

令和5年度
市政年報

栃木市

ご あ い さ つ

令和5年度市政年報を発行するに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

この市政年報は、市政の概要を記録し市民の皆様へ情報を提供するとともに、市政運営の成果を後世に伝えるために作成しております。

令和5年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行し、市内各所でお祭りやイベントなどが再開されるなど、かつての賑わいが戻りつつあることを実感できた年でありました。

そのような中、明治6年の栃木県誕生から150年を迎える節目の年を記念して、県庁堀をはじめとして県庁にまつわる史跡を数多く残す本市においては、記念冊子の発行のほか「蔵の街熱気球day」や「渡良瀬遊水地ハートランドぐるり旅」など様々なイベントを開催し、市内外から多くの方をお迎えいたしました。関係者の皆様をはじめ、市民の皆様のご協力により盛況を収めることができましたことに、心より感謝申し上げます。

また、9月には、道路の利便性向上はもとより地域経済・観光・救急活動など様々な分野への効果が期待できる都賀西方スマートインターチェンジが開通し、10月には、落ち着きと安らぎを感じられる新斎場「あじさいの杜」の供用を開始いたしました。

今後におきましても、令和5年3月に策定した第2次栃木市総合計画に掲げる将来都市像「豊かな自然と共生し優しさと強さが調和した活力あふれる栃木市」の実現を目指して、各種施策の推進を図ってまいりますので、皆様のご理解と更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年8月

栃木市長 大川 秀子



栃木県誕生 150 年記念

渡良瀬遊水地

ハートランドぐるり旅



都賀西方スマート

インターチェンジ

開通

栃木県誕生 150 年記念

嘉右衛門町伝建地区拠点施設

ガイダンスセンター

「アコーディオンコンサート」



目 次

組 織 図

第 1 章 総合政策部

第1節	総 合 政 策 課	1
第2節	秘 書 課	10
第3節	広 報 課	13
第4節	行財政改革推進課	20
第5節	デジタル推進課	25
第6節	危機管理課	30
第7節	カーボンニュートラル推進課	35

第 2 章 経営管理部

第1節	総 務 人 事 課	38
第2節	契 約 検 査 課	61
第3節	管 財 課	65
第4節	財 政 課	71
第5節	税 務 課	78
第6節	収 税 課	90

第 3 章 地域振興部

第1節	地 域 政 策 課	96
第2節	大平地域づくり推進課	131
第3節	藤岡地域づくり推進課	155
第4節	都賀地域づくり推進課	178
第5節	西方地域づくり推進課	202
第6節	岩舟地域づくり推進課	224
第7節	蔵 の 街 課	249
第8節	ス ポ ー ツ 課	255
第9節	渡良瀬遊水地課	265

第 4 章 生活環境部

第1節	市 民 生 活 課	272
第2節	交 通 防 犯 課	289
第3節	保 険 年 金 課	299
第4節	環 境 課	310
第5節	ク リ ー ン 推 進 課	321
第6節	人権・男女共同参画課	332

第 5 章 保健福祉部

第1節	福 祉 総 務 課	353
第2節	障 が い 福 祉 課	364
第3節	高 齢 介 護 課	378
第4節	地域包括ケア推進課	393
第5節	健 康 増 進 課	410

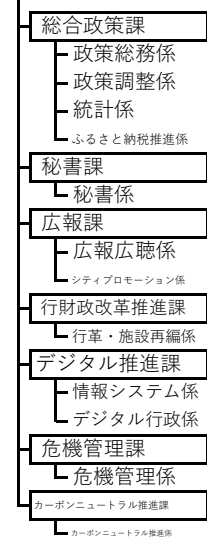
第 6 章	こども未来部	
第 1 節	子 育 て 支 援 課	4 4 6
第 2 節	保 育 課	4 7 2
第 7 章	産業振興部	
第 1 節	商 工 振 興 課	4 8 1
第 2 節	観 光 振 興 課	5 0 4
第 3 節	農 業 振 興 課	5 2 0
第 4 節	農 林 整 備 課	5 3 4
第 5 節	産 業 基 盤 整 備 課	5 4 8
第 8 章	都市建設部	
第 1 節	道 路 河 川 整 備 課	5 5 6
第 2 節	道 路 河 川 維 持 課	5 6 4
第 3 節	都 市 計 画 課	5 6 9
第 4 節	市 街 地 整 備 課	5 7 8
第 5 節	公 園 緑 地 課	5 8 2
第 6 節	建 築 住 宅 課	5 9 2
第 7 節	建 築 指 導 課	5 9 9
第 9 章	会計課	6 0 4
第 10 章	議会事務局	
第 1 節	議 事 課	6 1 5
第 11 章	上下水道局	
第 1 節	上 下 水 道 総 務 課	6 3 3
第 2 節	水 道 建 設 課	6 3 8
第 3 節	下 水 道 建 設 課	6 4 6
第 12 章	消防本部	
第 1 節	消 防 総 務 課	6 6 1
第 2 節	予 防 課	6 7 0
第 3 節	警 防 課	6 7 5
第 4 節	通 信 指 令 課	6 8 1
第 5 節	消 防 署	6 8 5
第 13 章	教育委員会事務局	
第 1 節	教 育 総 務 課	6 9 4
第 2 節	学 校 教 育 課	7 0 0
第 3 節	学 校 施 設 課	7 1 6
第 4 節	保 健 給 食 課	7 2 5
第 5 節	生 涯 学 習 課	7 3 4
第 6 節	文 化 課	7 7 1
第 7 節	美 術 ・ 文 学 館 課	7 8 7
第 14 章	選挙管理委員会事務局	7 9 6
第 15 章	監査委員事務局	8 0 1
第 16 章	公平委員会	8 0 5
第 17 章	固定資産評価審査委員会	8 0 6
第 18 章	農業委員会事務局	8 0 7

市長

令和 5 年度

副市長

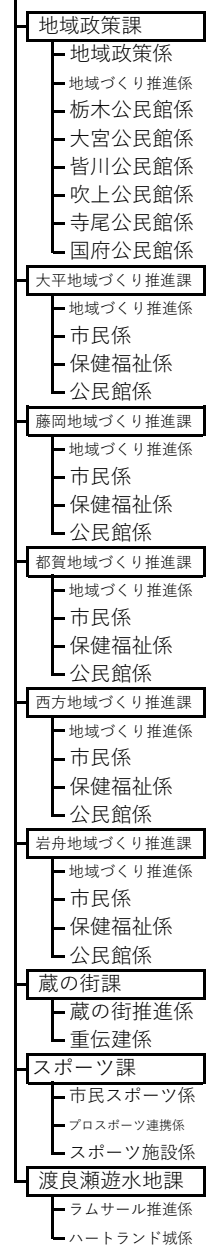
総合政策部



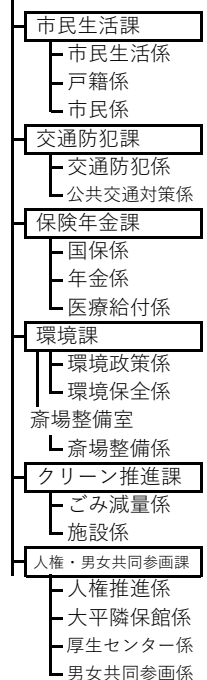
経営管理部



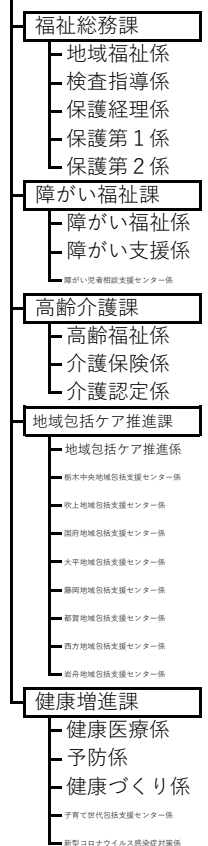
地域振興部



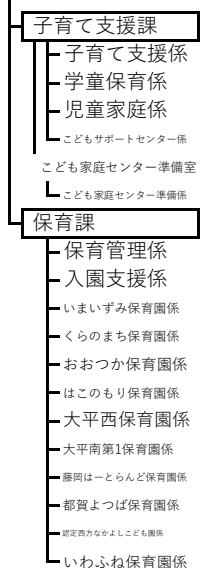
生活環境部



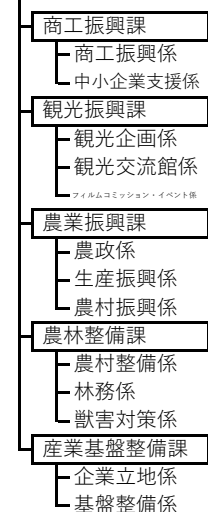
保健福祉部



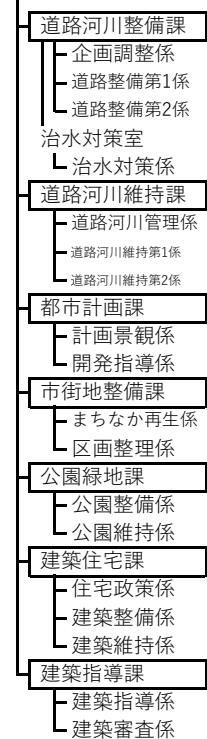
子ども未来部



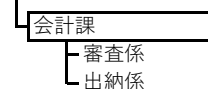
産業振興部



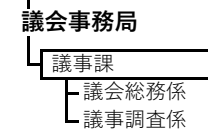
都市建設部



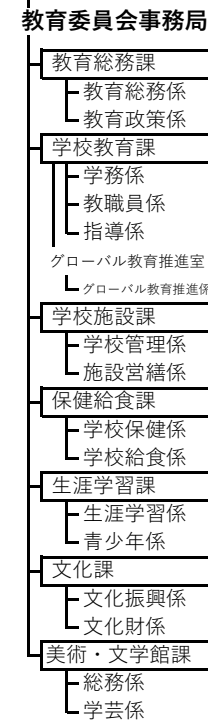
会計管理者



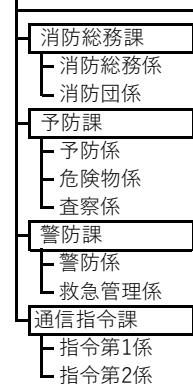
議会



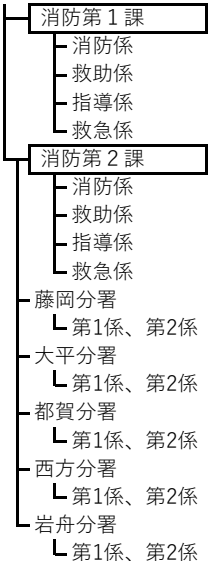
教育委員会



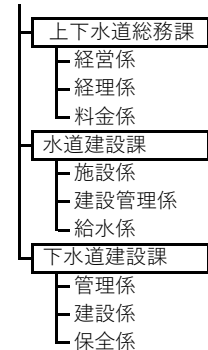
消防本部



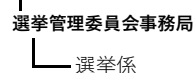
消防署



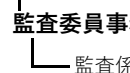
上下水道局



選挙管理委員会



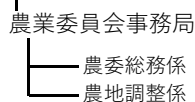
監査委員



公平委員会



農業委員会



第 1 章 総合政策部

第 1 節 総合政策課

〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的な企画調整、総合計画の進行管理、特命事業の企画調整、国際及び国内交流事業、及び各種統計調査の実施等である。

市政運営の最上位計画である栃木市総合計画については、栃木市自治基本条例に基づき、令和5年度を始期とする第2次栃木市総合計画を策定した。また、それらを計画的に推進するため、令和6年度、令和7年度の実施計画を定めた。

行政評価については、平成25年から令和4年度までを計画期間とする栃木市総合計画最終年度の施策及び義務的事業を除く事務事業を対象に、栃木市行政評価制度に基づき、内部評価の後、栃木市市民会議委員による外部評価を実施し、PDCAサイクルによる進捗管理を行うとともに、10年間の政策評価を行った。

庁議、部長会議等については、政策、施策等の決定、全庁的な意見調整等、重要案件の審議を行う場として、定期的に開催した。

国際交流事業については、栃木市国際交流協会への委託事業として、外国人住民向けに外国語による相談窓口の開設や生活情報の提供等を行った。

国内交流事業についても、友好親善都市である北海道滝川市で開催された「たきかわ菜の花まつり」への出展や、「栃木市の産業と物産展」への滝川市職員と事業者の出展など交流を継続した。

統計関係では、学校基本調査、住宅・土地統計調査の基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口調査を実施した。

人口減少問題及び地域活性化に取り組む「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、令和2年に策定した第2期計画を、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」に準じて、デジタルの力を活用し、地方の社会課題解決や魅力向上の取組を加えた改訂を行い、計画名称を第2期「栃木市デジタル田園都市国家構想の実現に向けたまち・ひと・しごと創生総合戦略」とした。

政策総務係

1 国際交流関係

(1) 友好・姉妹都市との交流

ア 中国浙江省金華市

メール等オンラインによる交流の継続

イ 米国インディアナ州エバンズビル市

姉妹都市留学プログラムの参加者募集の継続

(2) 外国人住民支援事業

ア 栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人相談窓口の開設、外国語による

生活情報の提供を行った。

・相談内容内訳 (単位：件)

相談内容	件数
税金・年金・社会保険	412
通訳・翻訳依頼	318
福祉・医療費・生活費	197
入管手続	135
学校教育	72
その他	1,144
合 計	2,278

イ 多言語による情報提供

広報とちぎの一部を抜粋し、翻訳したものを発行した。また、FMくららにおいて、多言語による情報の提供を行った。(毎月1回)

・対応言語：7か国語(英語、中国語、スペイン語、フィリピン語、ネパール語、ベトナム語、シンハラ語)

2 国内交流関係

友好親善都市である滝川市と交流を行った。

(1) 2023たきかわ菜の花まつり

- ・実施日 5月20日(土)、21日(日)
- ・会 場 道の駅たきかわ
- ・内 容 職員2名参加(物産販売、観光PR)

(2) 第44回栃木市の産業と物産展

- ・実施日 11月11日(土)、12日(日)
- ・会 場 蔵の街第一駐車場
- ・内 容 物産販売、観光PR

3 両毛線整備促進期成同盟会(高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市)

両毛線の施設整備等の促進を図るため、両毛線整備促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月 2日 (金)	幹事会	美喜仁桐生文化会館 (桐生市市民文化会館)
7月25日 (火)	総会	文書による承認
12月11日 (月)	実施事業アンケート	文書による実施
2月中旬	チラシ配布	各市町内中学3年生に配布
3月 5日 (火)	要望活動	文書による実施

4 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会（結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市）

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図るため、東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
10月4日（水）	幹事会	小山市役所	
10月25日（水）	総会	文書による承認	
3月 7日（木）	要望活動	文書による実施	

5 北関東・新潟地域連携軸推進協議会（新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
5月16日（火）	総会	文書による承認	
8月31日（木）	第1回担当課長会議	文書による承認	
3月11日（月）	第2回担当課長会議	文書による承認	

6 関東どまんなかサミット会議（古河市、加須市、野木町、板倉町、栃木市、小山市）

茨城県、埼玉県、群馬県及び栃木県の県境に位置する隣接地方自治体が相互に協力して、魅力ある圏域の形成を目指す関東どまんなかサミット会議の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
7月 7日（金）	第1回幹事会	古河市役所	
10月 5日（木）	サミット会議 （野木町煉瓦窯及び野木ホフマン館視察）	野木ホフマン館	

7 マイナンバーカード普及促進事業に関すること

マイナンバーカードの普及を促進するため、昨年度から引き続き、市内郵便局29局において申請受付を実施した。また、令和5年9月から市の窓口まで足を運ぶことが難しい方を対象として、市職員及び委託業者が自宅や福祉施設等に訪問して申請を受け付け、後日マイナンバーカードを交付する出張申請受付事業を実施した。

(1) 市内郵便局

月	受付件数（件）
4月	44

5月	26
6月	4
7月	4
8月	16
9月	26
10月	18
11月	12
12月	5
1月	12
2月	17
3月	16
合計	200

(2) マイナンバーカード出張申請受付

月	受付件数（件）
9月	12
10月	47
11月	26
12月	6
1月	34
2月	72
3月	141
合計	338

政策調整係

1 栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定に基づき、市の最上位計画としての総合計画を策定し、これに基づき総合的かつ計画的な行政運営を行っている。

総合計画は、本市の10年後の目指すべき将来像を定め、その実現を図っていく基本構想と、5年間の部門ごとの現状と課題、施策の方向性を取りまとめた基本計画で構成し、市の将来都市像として「豊かな自然と共生し 優しさと強さが調和した 活力あふれる栃木市」を定めた。

また、総合計画の進捗管理は、栃木市行政評価制度により行い、栃木市市民会議委員による外部評価も併せて実施した。実施計画については、令和6年度・令和7年度分を策定し、実施する事務事業を明らかにした。

2 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 27回
- ・内 容 審議事項 116件
報告事項 35件
連絡事項 7件

3 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 9回
- ・内 容 審議事項 49件
報告事項 5件
連絡事項 2件

4 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び報告を行った。

- ・開催回数 11回
- ・内 容 審議事項 29件
報告事項 12件
連絡事項 0件

5 土地利用対策に関すること

土地利用の諸問題を、総合的に検討、調整し、本市の総合的かつ計画的な土地利用を図るため、栃木市土地利用対策委員会において協議を行った。

- ・廃棄物処理施設設置等について（文書照会：5件）

6 栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること

栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会を開催して、総合戦略に掲げた各事業の進捗状況や地方創生関連交付金を活用した事業及び第2期「栃木市デジタル田園都市国家構想の実現に向けたまち・ひと・しごと創生総合戦略」への改訂に対し意見を聴取した。

また、改訂に当たっては、デジタル関連の外部有識者として、市の政策フェロー2名からも意見を聴取した。

7 定住自立圏構想に関すること

定住自立圏構想は、平成27年3月に「中心市宣言」を行い、平成27年度6月議会において「定住自立圏形成方針」を定めた後、平成28年3月の定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催等を経て、平成28年8月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

また、PDCAサイクルによる進捗管理を行っていくための成果指標（KPI）を設定するため、平成31年3月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を改定し、令和3年3月に「第2期栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

8 小平浪平翁顕彰に関すること

平成30年10月5日に、栃木市出身で株式会社日立製作所の創業者である小平浪平氏の生家の土地、建物が市に寄贈され、令和4年10月から施設見学の実入をを実施している。

また、同氏の功績を顕彰することにより、郷土への愛着や気運の醸成を図るため、小平浪平顕彰基金を活用した、生誕地及び関連施設である日立オリジンパーク等を巡る顕彰ツアーを計6回実施した。

(1) 基金の額 (単位：円)

令和4年度末現在高	令和5年度中増減高	令和5年度末現在高
32,712,419	△3,397,000	29,315,419

(2) 運用の状況 (単位：円)

種 別	金 額
ふるさと応援寄附	8,793,000
企業版ふるさと納税	5,000,000

(3) 小平浪平生誕地見学者数 (単位：人)

種 別	人 数
見学者数	417

(4) 小平浪平生顕彰ツアー参加者数 (単位：人)

種 別	人 数
参加者数	200

9 蔵の街市民ギャラリーに関すること

令和3年3月に閉館した蔵の街美術館を、総合政策課に所管替えし、令和3年11月1日に蔵の街市民ギャラリーとしてリニューアルオープンした。内部にはギャラリーの展示室として3部屋、チャレンジショップのブースとして1部屋を設置した。

利用状況

種 別	利用件数	利用日数	使用料
ギャラリー	22件	181日	202,300円
チャレンジショップ	1件	1か月	10,000円

10 マイナポイント等設定支援事業に関すること

マイナンバーカードの普及を促進するとともに、消費喚起や生活の質の向上につなげるためにマイナンバーカードを活用して幅広いサービスや商品の購入などに利用できるマイナポイントの付与等に係る支援業務を行った。

(1) マイナポイント等支援窓口

・マイナポイント等設定支援特設窓口（本庁舎及び各総合支所）

(2) マイナポイント等支援件数

月	支援件数（件）
4月	5,806

5月	4,324
6月	1,250
7月	794
8月	1,224
9月	2,880
合計	16,278

(3) マイナポイント等相談窓口

- ・ マイナポイント等相談窓口（本庁舎）
- ・ 開設期間 10月（1月間）
- ・ 相談件数 73件

11 生活支援臨時給付金の給付に関すること

コロナ禍におけるエネルギー・食料品等価格高騰の影響を受けた生活者を支援するため、市の水道を利用しておらず、水道基本料金の支援を受けられなかった世帯かつ申請日時点で住民基本台帳に登録されている世帯の世帯主に対し、1世帯あたり5,000円の給付金を給付した。

- ・ 給付件数 2,313件
- ・ 給付額 11,565,000円

統計係

1 基幹統計調査

(1) 学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

- ・ 調査期日 5月1日
- ・ 調査校

区 分	対象数
小学校	29校
中学校	14校
幼稚園	5園
幼保連携型認定こども園	13園
専修学校	4校
各種学校	2校

(2) 住宅・土地統計調査（総務省）

住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現住居以外の住宅及び土地の保有状況、その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的として実施した。

- ・調査期日 10月1日
- ・調査対象 2月1日現在で設定した調査単位区の中から抽出された住戸・世帯
- ・調査区数 227調査区
- ・調査員 92人
- ・指導員 16人

2 県単統計調査

(1) 栃木県毎月人口調査

国勢調査の実施間における県下の常住人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするための調査で、市民生活課の資料を基に、本市における毎月1日から末日までの出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査票を作成し、報告した。

3 その他の事業

(1) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員の募集、登録を行った。また、統計調査員の各種表彰の推薦を行った。

- ・統計調査員数 293人

(2) 市統計データ作成事業

市政の現状とその推移を明らかにするため、市に関する基本的な統計資料を収集し、ホームページ上に「令和5年度版統計データ」として掲載した。

各種統計調査の結果から栃木市の結果報告書として令和2年国勢調査における「就業状態等基本集計結果」「従業地・通学地による人口・就業状態基本集計結果」を作成し、ホームページ上に掲載した。

(3) 令和6年版県民手帳の周知

県統計協会からの依頼を受け、一部市内コンビニエンスストア及び一部書店にて販売される旨を周知した。

ふるさと納税推進係

1 栃木市ふるさと応援寄附（個人版ふるさと納税）に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトへの情報掲載やインターネット広告などを通して、PRに努めた。また、返礼品提供事業者の新規開拓に努め、返礼品の拡充を図った。

内 容	数 量
寄附件数	47,042件
寄附金額	1,413,125,000円
返礼品数	約950品

2 栃木市企業版ふるさと納税に関すること

令和2年11月6日に地域再生計画の認定を受け、寄附の受付を開始した。また、市ホームページに情報を掲載し、PRに努めた。

内 容	数 量
寄 附 件 数	8件
寄 附 金 額	1,100,000円※

※寄附金額非公開希望分は除く

第 2 節 秘書課

〔総括概要〕

秘書課の主な分掌事務は、秘書関係業務である。

秘書関係業務として、市長のトップマネジメントが十分に発揮できる環境を常に整えるため、庁内各課と緊密な連携を図るとともに、課内職員間の確認・連絡・報告を徹底し、秘書機能の充実に努めた。

また、市政功労者等表彰式を挙行し、本市に対して功労顕著であった個人や団体を顕彰するとともに、その活動等の社会的な認知の浸透に努めた。さらに、市内各界の方々との相互交流を通じて、未来に向けたまちづくりへの連帯感の醸成を図ることを目的として、関係団体との協力のもと新春賀詞交歓会を開催した。

秘書係

1 市長のホームページの管理

- ・市長のメッセージの更新 随時
- ・市長の主な動きの更新 月 1 回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
- ・市長の交際費支出状況の更新 月 1 回（各月ごとにその翌月 1 日頃）

2 下野新聞社への市長日程の提供

毎月下旬に翌月分の市長日程の抜粋を報告した。

3 表彰

市政功労者等の表彰式を開催した。

- ・実施日 11 月 2 日（木）
- ・場 所 市役所 正庁
- ・市政功労者表彰（敬称略）
表彰条例第 3 条第 1 項による表彰（各種委員等における永年在職者）

人権擁護委員	在職 13 年 0 月	鮎田 博
自治会長	在職 21 年 7 月	高橋 正行
自治会長	在職 20 年 7 月	関口 茂一郎
自治会長	在職 20 年 7 月	善野 佐次平
学校医	在職 20 年 7 月	栗田口 淳子
建築審査会委員	在職 21 年 7 月	牧田 昭二
栃木地区交通安全 協会寺尾支部長	在職 20 年 0 月	縫村 信夫
スポーツ推進委員	在職 21 年 7 月	古澤 治彦
消防団員	在職 20 年 7 月	葛生 芳之

消防団員 在職 20 年 7 月 久保 光一

(本人の希望により、2 名掲載なし)

・徳行者表彰 (敬称略)

表彰条例第 4 条第 1 項による表彰

徳行	多額寄附	大川 吉弘
徳行	多額寄附	大塚 雅一
徳行	多額寄附	ジャパンソルト (株) 代表取締役 大川 洋
徳行	多額寄附	東武トップツアーズ (株) 代表取締役社長執行役員 百木田 康二
徳行	多額寄附	岸本 由美子
徳行	多額寄附	小林 耕二
徳行	多額寄附	五月女 博勇
徳行	多額寄附	(有) セキグチ工業 代表取締役会長 関口 利男
徳行	多額寄附	橋本 健
徳行	多額寄附	ヘッティアラッチ ジャヤンタ
徳行	多額寄附	吉屋 敬

(本人の希望により、3 名掲載なし)

・市民栄誉賞表彰 (敬称略)

表彰条例第 5 条による表彰

市民栄誉賞	第 77 回国民体育大会 弓道 成年女子 遠的 優勝	アリ マリヤム
市民栄誉賞	第 77 回国民体育大会 体操競技 成年女子 団体総合 準優勝	井関 実紀 内山 由綺
市民栄誉賞	第 77 回国民体育大会 ゴルフ 少年男子団体 準優勝	糸谷 海翔
市民栄誉賞	第 77 回国民体育大会 フェンシング 成年女子 エペ 準優勝	中浦 柚樹
市民栄誉賞	USA All Star Nationals 2023 全国選手権大会 Junior 編成 Cheerleading 部門 優勝	板橋 茉海 岩崎 唯乃 坂本 陽 早川 あさひ
市民栄誉賞	USA All Star Nationals 2022 全国選手権大会 Junior 編成 Cheerleading 部門 優勝	中村 里心
市民栄誉賞	令和 4 年世界柔道選手権大会 男女混合団体 優勝	太田 彪雅

市民栄誉賞	第 27 回ジャパンオープン ハンドボールトーナメント 準優勝	オレンジクラブ
市民栄誉賞	第 14 回全日本空手道選手権大会 組手の部 中 2 女子 50 以上 準優勝	片柳 美咲
市民栄誉賞	第 15 回全日本空手道選手権大会 組手の部 アンダー15 男子重量級 優勝	細内 大翔
市民栄誉賞	第 1 回インターナショナルコンベンション 空手道選手権 型中学 2・3 年女子の部 優勝	中川 明
市民栄誉賞	第 9 回全日本ターゲット・バードゴルフ 全国大会 2022 in 茨城 優勝	勝 一也 関口 政明 溝井 代次
市民栄誉賞	第 22 回全国障害者スポーツ大会 フライングディスク ディスタンス メンズ スタンディング 準優勝	齋藤 明
市民栄誉賞	第 22 回全国障害者スポーツ大会 フライングディスク アキュラシー ディスリート・ファイブ 優勝	藤沼 脩平
市民栄誉賞	第 22 回全国障害者スポーツ大会 卓球 準優勝	林 玲斗
市民栄誉賞	ねんりんピックかながわ 2022 ソフトテニス 優勝	戸井田 利夫
市民栄誉賞	NPB ガールズトーナメント 2023 全日本女子学童軟式野球大会 優勝	鈴木 芽衣

(本人の希望により、2 名掲載なし)

4 新春賀詞交歓会

- ・実 施 日 1月5日 (金)
- ・場 所 サンプラザ
- ・主催団体 市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会・
都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合・
上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会
- ・参加者数 291人

{

市155人、市議会24人、商工会議所68人、
 商工会25人（大平8人、藤岡5人、都賀3人、西方4人、岩舟5人）、
 J Aしもつけ10人、J Aかみつが0人、自治会連合会9人

}

第 3 節 広報課

〔総括概要〕

広報課の主な分掌事務は、広報業務、広聴業務、シティプロモーション業務及びマスコットキャラクター活用業務である。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等への掲載、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、紙面の充実を図りながら、毎月 1 回発行した。また、ホームページの内容の充実をはかるとともに、SNS を活用した広報活動として、公式 X (旧 Twitter) 及び公式 Facebook による広報を行った。更に、栃木市コミュニティ FM「FM くらら 857」を活用し、身近な地域情報や災害・防災情報の配信を行った。

広聴業務については、それぞれの地域ごとのニーズや意見等を市の施策に活かすとともに、本市の進めるまちづくりについて理解を深めてもらうことを目的として、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催し、市政に関する意見、提案を広く求めた。

また、少子化対策の一環として、若者や子育て世代を対象に、身近な子育ての不安や課題、あるいはニーズなどを把握するとともに、いただいたご意見等を少子化対策、子育て施策に活かすことを目的として、「若者世代と市長との意見交換会」及び「子育て世代と市長との意見交換会」を実施し、各世代が抱える課題の洗い出しや、認識の共有を図った。

シティプロモーション業務については、平成 28 年度に作成した栃木市シティプロモーション計画「Tochigi City Promotion Design」の第 3 期行動計画「Tochigi City Promotion Creation 3rd」の策定と、それに伴うシティプロモーションアンケートを実施した。また、令和 5 年度は栃木県誕生 150 年の節目の年であったため、栃木県発祥の地としてのプロモーションを実施するため、PR 冊子「The Origin of Tochigi 栃木県発祥の地 栃木市」、のぼり旗を作成し、設置するとともに、小学生向けの講座「とちぎ市の歴史を学ぼう！『栃木県発祥の地 栃木市』」を開催した。さらに、市内外に太平山の山歩きを通して市の魅力を認識してもらうことを目的として「とち介山歩きラリー in 太平山・晃石山・馬不入山」や「#栃木市山歩きフォトコンテスト」も開催した。

マスコットキャラクター活用業務については、平成 26 年 4 月 5 日に誕生した栃木市マスコットキャラクター「とち介」を広く PR することで、市民の一体感の醸成や本市の知名度の向上に努めた。また、とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認のほか、とち介を活用した自主企画を行い、積極的に本市の情報発信に努めた。

広報広聴係

1 広報業務

(1) 広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を、特集記事の強化など内容の充実を図りながら毎月発行し、市政のPRに努めた。

ア 広報とちぎ

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・発行部数 53,000部
- ・仕様 A4判（4色フルカラー・32頁）

イ 広報とちぎ点字版

- ・発行回数 定期6回（2か月に1回）
- ・発行部数 24部
- ・仕様 B5判点字用紙（約30ページ）

ウ 声の広報とちぎ

朗読ボランティア「あかり」及び音訳グループ「いずみ」の協力を得て発行

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・仕様 CD・SDカード・カセットに音声収録

(2) ホームページによる広報

平成30年度にリニューアルを行ったホームページの機能を活かしながら、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイドや災害情報等の内容の充実化と積極的な市内外への発信を行った。

- ・アクセス件数（ページビュー数）7,859,349件

(3) SNSを活用した広報

SNSによる広報を行うことで、多様な媒体を通じての情報発信強化に努めた。

- ・投稿内容 行政情報、観光情報、災害情報等
- ・投稿数 Facebook 435件 X（旧Twitter） 801件

(4) テレビ・ラジオ等による広報

ア CATVコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ（株）に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

- ・Report Tochigi

職員による市政情報発信番組として、イベント情報や市政情報の発信を行った。併せて、市内施設の紹介も実施した。

5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（1日3回程度放送）

- ・生活文字情報

文字情報を全画面で表示する3分番組として、1日6回、毎日放送した。

- ・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月～木曜日に約1分間放送した。

- ・新春特別番組「新年のご挨拶／テレビ年賀状」

市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

15分番組で、1月1日（月）～7日（日）に放送した。

イ とちぎテレビ

市政のPRを行うため、（株）とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「2024年 わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日（月）、3日（水）に放送した。

ウ 栃木放送（C R T）

市政のPRを行うため、（株）栃木放送に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日（月）、1月2日（火）に放送した。

エ エフエム栃木

市政のPRを行うため、（株）エフエム栃木に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・2024 栃木市長新春挨拶CM

60秒CMで、1月1日（月）～15日（月）の間に10回放送した。

(5) コミュニティFM

栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、災害情報・防災情報の配信や、身近な地域情報を発信することで、市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりの推進を図った。

ア 市の広報番組

- ・「とち介のHAPPY TOWN」 平日の11時～11時55分
- ・インフォーマーシャル 市からのお知らせを生放送で、毎日4回放送した。
- ・CM 市からのお知らせを録音し、毎日6回放送した。

イ 災害放送

- ・災害発生時に備えるため、毎週木曜日11時に緊急割込み放送の試験放送を行った。

(6) 報道機関等への情報提供

ア 記者会見

- ・定例記者会見 毎月1回
- ・予算記者会見 年1回
- ・臨時記者会見 随時(令和5年度1回)

イ 市政情報の提供（FAXにより随時）

- ・情報提供件数 547件

(7) 広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員（庶務担当係長）を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための広報活動推進員研修会を実施した。

- ・2月8日（木）（参加者58名）

2 広聴業務

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見、提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施した。

また、市の重要施策を市長等から直接市民に説明することにより、事業の周知を図った。

ア 懇談会

・ 栃木地域

実施日	出席者（人）	会場
7月25日（火）	77	国府公民館
7月27日（木）	91	寺尾公民館
8月 1日（火）	63	皆川公民館
8月 3日（木）	60	栃木市市民交流センター
8月 7日（月）	50	栃木市市民交流センター
8月 9日（水）	51	栃木市市民交流センター

・ 大平地域

実施日	出席者（人）	会場
6月29日（木）	54	大平公民館
7月 4日（火）	37	大平公民館

・ 藤岡地域

実施日	出席者（人）	会場
6月30日（金）	50	藤岡文化会館

・ 都賀地域

実施日	出席者（人）	会場
7月10日（月）	65	都賀公民館

・ 西方地域

実施日	出席者（人）	会場
7月13日（木）	39	西方総合文化体育館

・ 岩舟地域

実施日	出席者（人）	会場
7月20日（木）	95	CITYGYM&SPA 遊楽々館

(2) 若者世代と市長との意見交換会

若者世代を対象に、まちづくりの課題、あるいはニーズなどを把握するとともに、若者ならではの意見等をまちづくり施策に活かすことを目的として実施した。

実施日	出席者（人）	会場
10月22日（日）	22	栃木市市民交流センター

(3) 子育て世代と市長との意見交換会

少子化対策の一環として、子育て世代を対象に、身近な子育ての不安や課題、あるいはニーズなどを把握するとともに、いただいたご意見等を少子化対策、子育て施策

に活かすことを目的として実施した。

実施日	出席者（人）	会場
11月19日（日）	18	栃木市市民交流センター

(4) 市政メール箱（電子メール）

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

・件数 246件

(5) 投書箱

本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

・件数 45件

(6) 郵送及びFAXによる市政に関する意見の受付

・件数 12件

(7) 来庁や電話による市政に関する意見の受付

・件数 20件

(8) パブリックコメント

重要な施策の策定過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、栃木市パブリックコメント手続条例に基づき、パブリックコメント（市民意見提出制度）を実施した。

・実施件数 9件

シティプロモーション係

1 シティプロモーション業務

(1) シティプロモーション事業

ア 栃木市シティプロモーション計画の第3期行動計画である「Tochigi City

Promotion Creation 3rd」の策定と、シティプロモーションアンケートを実施した。

イ 栃木県誕生150年を記念して、栃木県発祥の地である栃木市の歴史と魅力を発信するため、各種物資を作成し、プロモーションを行った。

・記念冊子（A4版、8ページ） 9,000部

・のぼり旗 100枚

・置型看板（A型 550mm×3,000mm） 1台

ウ 山中に設置されたレスキューポイントを活用し、レスキューポイントの周知や山歩きの安全性の意識づけを図るとともに、太平山等の認知と山歩きの楽しさを実感していただくために、「とち介山歩きラリーin 太平山・晃石山・馬不入山」を実施した。

・実施期間 10月20日（金）～12月19日（火）

・参加者数 514人

エ 市内の山歩きで撮影した写真をSNSを活用して発信する「#栃木市山歩きフォ

トコンテスト」を実施した

- ・実施期間 10月20日（金）～12月26日（火）
- ・応募作品数 19人 101作品

オ 栃木県発祥の地としての歴史を、子供たちに継承することを目的に、「とちぎ市の歴史を学ぼう！『栃木県発祥の地 栃木市』」を実施した。

- ・実施日 3月23日（土）
- ・実施場所 座学：栃木市市民交流センター
ワークショップ：県庁堀周辺

- ・参加者 小学生8人 保護者6人

カ 栃木市の農産物のブランドイメージをより強固にするとともに、農産物をきっかけに栃木市の認知度の向上を図るために、シティプロモーションイベント「いちご市（いち）～栃木市産直いちご直売会～」を開催した。

- ・開催日 3月25日（月）
- ・開催場所 （一財）地域活性化センター 日本橋イベントスペース
- ・協力 農業振興課、いわふねフルーツパーク

（2） 栃木市ふるさと大使

ア 本市の魅力を広く効果的に情報発信することにより、本市の知名度及びイメージの向上を図るとともに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使」制度を設け、全国的に活躍する本市ゆかりの方に委嘱している。

- ・栃木市ふるさと大使 26名（赤荻一也氏、石川恋氏、植野広生氏、上原チョー氏、大谷桃子氏、桂小南氏、菊池優氏、雲田はるこ氏、黒川伊保子氏、小林美貴氏、澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、武井沢也氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、富山貴光氏、蜂須賀孝治氏、冬木れい氏、古川登志夫氏、間中利美氏、茂手木章氏、八津弘幸氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉川真氏、渡辺俊介氏）

2団体（栃木シティフットボールクラブ、MAGIC OF LiFE）

イ 栃木市ふるさと大使の活動を広く周知するため、広報とちぎ4月号にインタビュー記事を掲載した。（春風亭柳橋氏、雲田はるこ氏）

（3） 栃木市魅力発信特使

ア 新生栃木市10周年を機に、「栃木市魅力発信特使」制度を設け、本市の明るい未来を築いていこうという志を持って、それぞれの分野で市内を中心に活躍し、本市の魅力を積極的に発信している個人及び団体等を認定している。

- ・栃木市魅力発信特使 18名（伊吹和矢氏、遠藤翼氏、遠藤百合子氏、桜祐氏、落合義人氏、神戸明氏、倉持雅代氏、小林由実氏、小林美香氏、坂本絵津子氏、佐沼理衣氏、ShonoMercy氏、高橋由起氏、田代大輔氏、田中潔氏、田村愛氏、山田かし氏、義達祐未氏）

2団体（田村律之助顕彰会、Hello-Coffee）

イ 魅力発信特使に「#栃木市山歩きフォトコンテスト」の審査を依頼し、各賞を決定した。（審査員長：田中潔氏、審査委員：遠藤百合子氏、義達祐未氏人）

2 マスコットキャラクター活用業務

(1) とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、キャラクターイベント等に派遣し、とち介及び栃木市のPRと共に市民の一体感の醸成に努めた。

・派遣回数 114回 （市内98回 市外16回） 月平均 約9.5回

(2) デザイン申請・承認手続

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認（更新申請も含む）を行った。

・承認件数 114件 （販売品54件 非売品60件）

・商品 手ぬぐい 缶バッジ クリアファイル Tシャツ エコバック 等

(3) とち介公式SNSによる情報発信

各SNSの特徴や、ターゲット層等に着目し、それぞれ使い分けながら、本市の情報等を継続的に発信した。

ア とち介目線のゆるやかな言葉で、本市の情報等を継続的に発信した。

・X（旧Twitter） フォロワー数 13,428人

・Instagram フォロワー数 5,557人

イ スタッフ目線で、より詳細な情報を継続的に発信した。

・Facebook フォロワー数 2,310人

(4) とち介主催事業

とち介を活用し、本市の魅力を積極的に発信するため、各主催事業を実施した。

ア とち介とすごすスペシャルデー

・開催日 4月15日（土）

・開催場所 栃木市観光交流館「蔵なび」、とちぎ山車会館前ひろば

イ とち介とクリスマスの写真を撮ろう!!inとちぎ花センター

・開催日 12月20日（水）

・開催場所 とちぎ花センター

(5) マスコットキャラクター応援基金

マスコットキャラクター活用推進の財源確保のため、栃木市ふるさと応援寄附（ふるさと納税）の「マスコットキャラクター活動支援事業」コースにて寄附を募った。

・受入件数 281件

・受入額 8,368,000円

第4節 行財政改革推進課

〔総括概要〕

行財政改革推進課の主な分掌事務は、行財政改革、指定管理者制度、公共施設の集約化及び再配置等について、庁内の調整を図る業務である。

行財政改革については、第2次行政改革大綱・財政自立計画に関する総括を行うとともに、令和4年度に策定した第3次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努めた。また、栃木市総合運動公園陸上競技場、栃木市市民交流センター及び栃木市屋内運動場について、各施設に愛称を導入するネーミングライツ事業者を決定し、歳入の確保に努めるなど、行財政の健全化に向けた取組みを行った。

指定管理者制度については、栃木市総合運動公園、栃木市営住宅及び栃木市特定公共賃貸住宅の指定管理者の指定に当たり、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し、候補者（案）の選定を行った。また、全ての制度導入施設について管理状況評価を行った。

公共施設の再編については、公共施設のあり方ガイドラインにおいて、30年間で延床面積を25%削減する目標を掲げており、目標達成に向けた取組みを行った。

また、公共施設のあり方等を検討するため設置している、公共施設適正配置計画推進会議において、取組み内容の確認や進捗管理等を行った。

令和5年度の施設カルテについては、各施設の基本情報、今後の方向性、課題等を取りまとめ、市ホームページに公表した。

未利用公共施設の処分等については、岩舟総合支所別館、小野寺ふれあい館、あいあいプラザ等に関して検討を行った。

行革・施設再編係

1 行財政改革

(1) 行政改革大綱・財政自立計画

平成29年度に策定した第2次行政改革大綱・財政自立計画に関する総括を行った。また、令和4年度に策定した第3次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努めた。

なお、栃木市市民会議が次のとおり開催され、行政改革大綱・財政自立計画の進捗状況等に対する意見書が提出された。

- ・総合計画部会 7月31日（月）、8月1日（火）、8月4日（金）
- ・全体会 9月28日（木）

(2) ネーミングライツ

市の歳入確保及び官民連携による相互の活性化を図るため、市の施設に愛称を付ける権利を付与するネーミングライツ事業者を決定した。

(単位：万円/期間総額)

No.	施設愛称 (正式名称)	事業者	ネーミング ライツ料	契約期間
1	ニッコークリエートスポーツ フィールドとちぎ (栃木市総合運動公園陸上競 技場)	株式会社ニ ッコークリ エート	1,000	令和6年4月1日～ 令和16年3月31日
2	きららの杜とちぎ蔵の街楽習 館 (栃木市市民交流センター)	五月女総合 プロダクト 株式会社	500	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
3	アルレクスパークとちぎ (栃木市屋内運動場)	株式会社ア ルレクス	60	令和6年6月1日～ 令和9年5月31日

2 指定管理者制度

(1) 指定管理者選定委員会の開催

開催日	内容
5月18日(木) 5月19日(金)	管理状況評価
8月17日(木)	指定管理者選定ヒアリング、候補者(案)の選定

(2) 選定委員会による管理状況評価(3次評価)を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	評価
1	栃木市総合運動公園	株式会社メディカルフィットネスと ちの木	A
2	栃木市営住宅及び栃木市特定公共 賃貸住宅	一般社団法人宅建とちぎ公営住宅管 理センター	B
3	とちぎ山車会館	一般社団法人栃木市観光協会	B
4	とちぎ蔵の街観光館	一般社団法人栃木市観光協会	B
5	倭町駐車場	一般社団法人栃木市観光協会	B
6	栃木市岩舟農村環境改善センター	株式会社観光農園いわふね	B
7	栃木市いわふねフルーツパークセ ンター	株式会社観光農園いわふね	B
8	栃木市栃木第六地区コミュニティ センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	A
9	栃木市老人福祉センター長寿園	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	A
10	栃木市そのべ児童館	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	A
11	栃木市老人福祉センター泉寿園	株式会社メディカルフィットネスと ちの木	A

12	栃木市いまいずみ児童館	株式会社メディカルフィットネスとちの木	A
13	栃木市老人福祉センター福寿園	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	B
14	栃木市勤労者総合福祉センター	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	A
15	栃木市観光情報物産館	株式会社ファーマーズフォレスト	B
16	栃木市出流ふれあいの森	みかも森林組合	B
17	道の駅にしかた	株式会社ニックス	A

※評価はA・B・C・Dの4段階評価

※上記施設以外は、指定管理者による自己評価（第1次評価）及び施設所管課による評価（第2次評価）を実施

(3) 公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市総合運動公園	株式会社メディカルフィットネスとちの木
2	栃木市営住宅及び栃木市特定公共賃貸住宅	一般社団法人宅建とちぎ公営住宅管理センター

(4) 公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	とちぎ山車会館	一般社団法人栃木市観光協会
2	とちぎ蔵の街観光館	一般社団法人栃木市観光協会
3	倭町駐車場	一般社団法人栃木市観光協会
4	栃木市岩舟農村環境改善センター	株式会社観光農園いわふね
5	栃木市いわふねフルーツパークセンター	株式会社観光農園いわふね

(5) 公募外（優良管理者更新制度）により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市栃木第六地区コミュニティセンター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
2	栃木市老人福祉センター長寿園	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
3	栃木市そのべ児童館	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
4	栃木市老人福祉センター泉寿園	株式会社メディカルフィットネスとちの木
5	栃木市いまいずみ児童館	株式会社メディカルフィットネスとちの木
6	栃木市老人福祉センター福寿園	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
7	栃木市勤労者総合福祉センター	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
8	栃木市観光情報物産館	株式会社ファーマーズフォレスト
9	栃木市出流ふれあいの森	みかも森林組合
10	道の駅にしかた	株式会社ニックス

3 栃木市公共施設適正配置計画関係

(1) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議

公共施設適正配置計画に定める取組みの実施等について、庁内の合意形成を図るための協議を行った。

開催日	内容
11月17日（金）	・施設カルテについて ・取組状況等について ・栃木市公共施設適正配置計画(第2期計画)の策定について

(2) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議用途別専門部会

栃木市公共施設適正配置計画(第2期計画)の策定に向けて用途別専門部会を開催した。

開催日	用途別専門部会
1月18日（木）	市民文化系施設
1月12日（金）	社会教育系施設
1月11日（木）	スポーツ・レクリエーション系施設
1月16日（火）	産業系施設
1月24日（水）	学校教育系施設
1月11日（木）	子育て支援系施設
1月19日（金）	保健・福祉施設
1月29日（月）	行政系施設
1月26日（金）	その他

(3) 総合支所の複合化専門部会及び作業チーム会議合同会議

藤岡総合支所複合化に向け、基本計画策定のフローやスケジュールの確認を行った。

開催日 9月20日（水）

(4) 施設カルテの作成

市内の全ての公共施設（688施設）について、利用状況等を取りまとめた施設カルテを作成し、ホームページで公表した。

4 未利用公共施設に関する取組状況等

(1) 旧藤岡第二中学校の活用

旧藤岡第二中学校の利用方針(案)について、自治会に説明を行った。（全14回）

(2) 旧西方保健センター(西方総合支所別館)の活用

未利用となっていた旧西方保健センターに、社会福祉協議会西方支所、小倉堰土地改良区等を入居させるため、関係各所との調整、建物の改修を行い、西方総合支所別館として使用を再開した。

(3) その他

・旧大平こどもセンター → 解体設計、R6解体予定（行財政改革推進課）

- ・ 静和ふれあいの郷センター → 現状有姿で売却（管財課）
- ・ 旧国府地区公民館 → 解体、公売中（管財課）
- ・ 渡良瀬遊水地湿地資料館 → 解体（管財課）
- ・ 都賀総合支所 → 解体設計、R7解体予定（都賀地域づくり推進課）
- ・ 都賀公民館 → 解体設計、R7解体予定（都賀地域づくり推進課）
- ・ 岩舟総合支所別館 → 売却に向け調整中（岩舟地域づくり推進課）
- ・ あいあいプラザ → 利用者調整中（福祉総務課）
- ・ 西方ふれあいプラザ → 売却に向け調整中（高齢介護課）
- ・ 小野寺ふれあい館 → 売却に向け調整中（高齢介護課）
- ・ 川原田東市営住宅 → 解体設計、R6・7解体予定（建築住宅課）
- ・ 消防本部別館 → 解体（消防総務課）
- ・ 消防団器具置場 → 廃止となった施設を随時解体（消防総務課）

5 公共施設のLED化

施設の維持管理費の縮減のため、リース契約による照明器具のLED化を進めた。

対象施設：プラッツおおひら、西方総合支所、旧西方保健センター

第5節 デジタル推進課

〔総括概要〕

デジタル推進課の主な分掌事務はデジタル化施策、行政デジタル化の推進、地域デジタル化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策である。

令和5年度は、R P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）やA I－O C R（人工知能による光学式文字読取）、A I 音声認識による自動文字起こしツール、ノーコードツール（データベース作成システム）を活用し、行政デジタル化の推進に努めた。

また、老朽化したサーバ及びパソコン等機器の更新を行ったほか、W e b 会議システム及び会議のペーパーレス化を進めるためのタブレット利用を推進した。

地域情報化の推進では、公共施設案内・予約システム及び電子申請システムの利用促進を図るとともに、インターネットでの各種地理情報の公開項目の充実を図った。

情報セキュリティ対策では、高度化・巧妙化するセキュリティリスクに対応するため、栃木県及び県内市町と共同で運用する栃木県情報セキュリティクラウドに参加し、セキュリティの向上を図った。

情報システム係

1 パソコンの配備状況

情報系、基幹系、インターネット系のネットワークを分離するとともに、専用パソコンを配備することで、情報セキュリティの向上を図った。（単位：台）

設置場所	情報系 ネットワーク	基幹系 ネットワーク	インターネット系 ネットワーク
総合政策部	262	27	59
経営管理部	139	110	17
地域振興部	200	66	38
生活環境部	110	38	14
保健福祉部	191	46	29
こども未来部	158	43	18
産業振興部	61	0	8
都市建設部	110	1	21
会計課	11	1	1
議会事務局	11	0	2

上下水道局	56	3	8
消防本部及び消防署	113	2	14
教育委員会事務局	163	5	17
選挙管理委員会事務局	5	2	1
監査委員事務局	6	0	2
農業委員会事務局	10	2	1
合計	1,606	346	250

2 電算処理業務の委託契約

電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
税務課	住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税
収税課	収税消込
地域政策課	二十歳の集い開催
市民生活課	住民情報管理
保険年金課	医療費助成、国保レセプト
高齢介護課	介護保険
子育て支援課	児童手当、児童扶養手当
保育課	保育料
上下水道総務課	下水道受益者負担金
保健給食課	小学校健康診断

3 統合型地理情報システム

市が保有する既存の地図情報を統合して管理し、全庁的に利用・共有化することで事務の効率化を図るとともに、一部情報をインターネットに公開することで、市民の利便性の向上を図った。

- ・都市計画図、認定路線網図、自治会区、小中学校区、防災ハザードマップ、指定道路図、景観情報、屋外広告物規制図、立地適正化計画、消防水利

4 職員研修

システムの活用と情報セキュリティ意識の醸成を図るため、職員を対象に研修を実施した。

	開催回数（回）	受講者数（人）
新採用職員研修（情報セキュリティ）	1	29
システム担当職員研修（情報セキュリティ）	3	63
システム活用研修（ノーコードツール）	2	25

デジタル行政係

1 電子申請システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムにより、市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1) 対象手続 (単位：件)

	令和4年度	令和5年度
申請・届出	207	218
ダウンロード可能様式	138	131

(2) 利用状況 (単位：件)

	令和4年度	令和5年度
電子申請受付件数	11,253	13,046
様式ダウンロード件数	13,235	6,773

2 公共施設案内・予約システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会、予約申込みが行えるシステムにより、市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1) 対象施設

ア 文化施設 34施設

栃木市民交流センター、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第三地区コミュニティセンター、第四地区コミュニティセンター、第五地区コミュニティセンター、第六地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、北部健康福祉センター、岩舟健康福祉センター、藤岡遊水池会館、真名子夢ホール、渡良瀬遊水地ハートランド城

イ スポーツ施設 21施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、木コミュニティセンター、つがの里、西方総合公園、関東ホーチキにしかた体育館（西方総合文化体育館）、西方南グラウンド、西方北グラウンド、真名子運動広場、岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2) 利用状況 (単位：件)

	令和4年度	令和5年度
アクセス件数	93,686	73,150
予約件数	1,487	1,717

3 R P A ・ A I

R P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）ツール、A I－O C R（人工知能による光学式文字読取）の活用、ノーコードツール及びA I 音声認識による文字起こしツールの導入を進めた。それらを活用し、事務の効率化及び作業時間の短縮を図った。

(1) R P A 使用状況

課名	対象業務
デジタル推進課 市民生活課	リース料など例月支払伝票
総務人事課	辞令交付メール自動送信
契約検査課	契約管理システムへの入力
地域政策課 子育て支援課 保育課 健康増進課 学校教育課	報酬・費用弁償など支払伝票

(2) A I－O C R 使用状況

課名	対象業務
高齢介護課	敬老祝金口座振込申請処理 （申請書PDFのExcelデータ化）
障がい福祉課	福祉タクシー料金助成申請処理 （申請書PDFのExcelデータ化）
健康増進課	給付金申請処理 （申請書PDFのExcelデータ化）
保険年金課	高額療養費支給申請処理 （申請書データ化）
職員課	自己申告書・人事評価等データ処理 （自己申告書・評価表等データ化）
子育て支援課 保育課	アンケート調査集計処理 （アンケートPDFのExcelデータ化）

(3) A I 音声認識による文字起こしツール使用状況

	令和4年度	令和5年度
会議数(件)	226	790
利用時間(時間)	193	527

(4) ノーコードツール使用状況（単位：件）

	令和4年度	令和5年度
業務数	8	9

4 オープンデータ

市が保有するデータを、誰もがインターネットを通じて容易に利用できるよう、以下のオープンデータをホームページに公開した。

- ・ 公共施設一覧
- ・ 子育て施設一覧
- ・ オープンデータ一覧
- ・ A E D 設置箇所一覧
- ・ 介護サービス事業所一覧
- ・ 医療機関一覧
- ・ 観光施設一覧
- ・ オストメイト対応トイレ一覧
- ・ 公衆無線LANアクセスポイント一覧
- ・ 地域年齢別人口
- ・ 指定緊急避難場所一覧

第 6 節 危機管理課

〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務、地域防災計画及び水防計画に基づく防災対策、指定緊急避難場所等の指定、災害対策本部の運営、防災無線の管理、自主防災組織の育成である。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊家族会に関する事務を行った。

防災対策については、災害時に避難指示や気象警報等の緊急情報をいち早く市民に提供するコミュニティFMとの連携を行い、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオを希望する市民へ有償配付した。

防災訓練については、警察、消防、自衛隊、自主防災組織などと連携し、令和5年度栃木市総合防災訓練を実施した。

防災無線等の管理については、災害時の適正な稼働を確保するため保守点検を行った。また、防災情報ステーション（防災用Wi-Fi）のアンテナ機器等の入れ替えを行った。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、防災意識の向上を図ったところ、新たに自主防災組織が3件設立された。

危機管理係

1 コミュニティFM事業

市民への防災ラジオの普及促進を図るため、希望する市民へ有償配付した。

2 自衛官募集事務

(1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

・入隊・入校者数 11人

(2) 自衛隊家族会

栃木市自衛隊家族会の事務局として、家族会活動を支援した。

・役員会において協議を行い、自衛隊入隊入校激励会を開催した。

・北方領土返還要求促進署名運動の取りまとめを行った。

3 放射線測定事業

(1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ (m)
本庁舎	万町 9-25	1
西方総合支所	西方町本城 1	1

岩舟公民館	岩舟町 2292-1	1

(2) 市内での定点測定

施設	測定場所	実施日
市庁舎	本庁舎、各総合支所 6箇所	月 1 回

(3) 放射性物質の検査

対象	検査対象	実施日
水道水	浄水場 18 箇所	3 箇月に 1 回

4 東日本大震災に伴う避難状況管理

原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から避難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

- ・対象者 87 人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯舘村

- ・特例事務

分野	根拠法令	事務
医療・福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

5 防災対策

(1) 防災備蓄倉庫

地域	設 置	位 置
栃木地域	栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
	マルワ・アリーナとちぎ（総合体育館）倉庫	川原田町 760
	皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
	大宮公民館	大宮町 422-1
	老人福祉センター福寿園	千塚町 210
	寺尾公民館	梅沢町 1183
	国府公民館	惣社町 228-1
	出流ふれあいの森	出流町 417
	旧消防団栃木方面隊消防器具置場（第 11 分団第 5 部）	出流町 159-2
	栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3
	栃木市市民交流センター	入舟町 6-8
大平地域	旧消防団大平方面隊車庫（第 3 分団第 2 部）	大平町西野田 169-2
	大平中学校	大平町蔵井 2026-1
藤岡地域	部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
	藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
	赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
	三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
	藤岡総合支所	藤岡町藤岡 1022
	藤岡中学校体育館	藤岡町藤岡 10
都賀地域	都賀防災倉庫	都賀町原宿 573
西方地域	西方総合支所	西方町本城 1
岩舟地域	岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

(2) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

大 項 目	中 項 目	備 蓄 数
非 常 食	アルファ化米	28,183食
	乾パン	20,920食
	菓子パン	5,360食
	アレルギー対応食品	1,531食
	液体ミルク	720本
非常用飲料水	水（500ml）	47,857本
毛 布	—	4,676枚

(3) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、民間企業や関係機関との間で7本を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定	株式会社ナガワ	6月21日
災害時における棺及び葬祭用品の供給等並びに遺体の搬送等の協力に関する協定	栃木県葬祭事業協同組合	8月23日
災害時における物資の供給に関する協定	株式会社カワチ薬品	9月15日
災害時におけるペットの飼育管理に係る物資の提供等の支援に関する協定	株式会社オーシマ小野商事	11月6日
災害時における施設の提供に関する協定	株式会社ジョイパック	2月2日
災害時等における車両の提供に関する協定	栃木県レンタカー協会	3月5日
災害時における物資の提供に関する協定	日清医療食品株式会社	3月14日

(4) 防災ハザードマップの改訂

国及び県が公表した河川洪水浸水想定区域及び土砂災害警戒区域や避難場所、情報収集方法、備蓄品などを周知し、災害時に迅速かつ安全な避難行動がとれるよう防災ハザードマップを改訂し、全戸配布した。

6 防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化を目的に、地震や大雨による土砂災害を想定し、令和5年度栃木市総合防災訓練を実施した。

日時 11月25日（土）8時30分～11時30分

場所 栃木市岩舟総合運動場

参加者 訓練参加者約300名、見学者約300名

7 防災無線等

(1) IP無線

各総合支所との通信訓練を毎月行ったほか、7月には避難所班が、11月の総合防災訓練では情報伝達班が通信訓練を行った。

(2) 同報系防災行政無線

第5期に整備した33か所についてバッテリー交換を行った。

(3) 防災情報ステーション

市役所と各地域に7か所防災用Wi-Fi（公衆無線LAN）のアクセスポイントが

設置されており、9月にアンテナ機器等の交換を行った。

8 自主防災組織

(1) 栃木市自主防災組織育成補助金

地域防災の中核となる自主防災組織に対して、地域防災力の向上を図るため、補助金を交付した。

補助金の名称	補助金（円）	交付団体数
栃木市自主防災組織設立補助金	800,000	4
栃木市自主防災組織活動補助金	680,000	34

(2) 自主防災組織数

自主防災組織全体数	年度内新規設立数
68	3

9 地区防災計画策定支援

災害時の迅速な避難行動の実現や地域での防災意識の高揚に有効な地区防災計画を地域住民で構成する自主防災組織等が策定することを促進し、地域防災力の強化を図ることを目的として地区防災計画策定および自主防災組織の設立の支援を行った。

支援団体	対象自治会数
羽田自治会	1

10 土砂災害防止関係

6月に栃木警察署及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施した。

第7節 カーボンニュートラル推進課

〔総括概要〕

カーボンニュートラル推進課の主な分掌事務は、カーボンニュートラルの推進を図る業務である。

令和5年度は、脱炭素に向けた取組のひとつとして、多様な業種の積極的な参画や連携による「栃木市脱炭素促進プラットフォーム」を設立し、脱炭素に関する意見交換や情報共有、普及啓発活動を通して、市全体の脱炭素に関する機運の醸成に努めた。

また、国の脱炭素先行地域づくり事業への応募に向けて、栃木市脱炭素促進プラットフォーム内に藤岡地域を対象とした脱炭素先行地域づくりプロジェクトチームを設置し、地域課題の整理や計画の内容、採算性等について検討を行った。

また、各市民団体の会議や研修会に出向き、脱炭素に取り組む必要性についての説明や、各種イベント等でEV車を活用したデモンストレーションを実施するなど、地球温暖化対策への理解を深める啓発活動を実施した。

カーボンニュートラル推進係

1 栃木市脱炭素促進プラットフォーム

多様な業種の積極的な参画や連携により脱炭素の取組を促進するため、栃木市脱炭素促進プラットフォームを設置した。

(1) 会員（令和6年3月31日現在）（単位：団体）

市 内	県 内	県 外	計
48	8	2	58

(2) 設立総会

期 日	会 場	内 容
12月20日（水）	市民交流センター （大交流室）	第1部 プラットフォームの概要説明 第2部 基調講演「カーボンニュートラル実現に向けた栃木県の取組について」

(3) 運営委員会

期 日	会 場	内 容
12月27日（水）	全員協議会室 （本庁舎4階）	会員名簿のホームページ掲載について プラットフォーム会員証について 脱炭素先行地域づくり事業について
2月7日（水）	全員協議会室 （本庁舎4階）	会員募集チラシについて 講演会及び先進地視察の実施について 脱炭素の促進に向けた取組の提案について

(4) 脱炭素先行地域プロジェクト

期 日	会 場	内 容
1月15日（月）	渡良瀬遊水地 ハートランド城 （研修室1）	脱炭素先行地域づくりの概要について 藤岡地域内の現地視察について 課題の整理について 先行地域づくりの選定について
1月26日（月）	渡良瀬遊水地 ハートランド城 （研修室1）	取り組む課題の整理について 先行地域の具体化（エリアの絞込み）について 事業の具体化について
2月13日（火）	渡良瀬遊水地 ハートランド城 （研修室1）	先行地域の具体化（エリアの絞込み）について 事業の具体化について
2月26日（月）	渡良瀬遊水地 ハートランド城 （研修室1）	先行地域の具体化（エリアの絞込み）について 事業の具体化について
3月28日（木）	渡良瀬遊水地 ハートランド城 （研修室1）	先行地域の具体化（エリアの絞込み）について

(5) 再エネ普及促進プロジェクト

期 日	会 場	内 容
2月29日（木）	正 庁 （本庁舎3階）	再エネ推進の検討について

2 地球温暖化に対する理解促進活動

市民、事業者、市それぞれが、環境問題を地球規模で捉え、日常生活や事業活動の影響が地球環境にまで及ぶことを認識してもらうための普及啓発活動を実施した。

（単位：人）

実施日	実施団体・イベント	参加人数
4月17日（月）	栃木市女性団体連絡協議会役員会	14
4月21日（金）	栃木市消費者友の会第52回定期総会	23
5月25日（木）	栃木商工会議所	2
6月4日（日）	大平運動公園ごみ拾い大会	100
6月17日（土）	栃木市家庭教育講演会・栃木市PTA大学	191
8月2日（水）	高齢者学級わたらせ大学	25
9月11日（月）	栃木市消費者友の会環境問題学習会	25
12月3日（日）	栃木市総合運動公園ごみ拾い大会	60
12月5日（火）	栃木市市民大学	120
2月4日（日）	エコライフ in とちぎ普及啓発	500
3月10日（日）	くららフェスタ 2024	2000

3 連携協定締結

カーボンニュートラルの実現を図ることを目的に連携協定を2本締結した。

協定の名称	締結先	締結日
カーボンニュートラルシティ実現に向けた包括連携協定	栃木ガス株式会社 東京瓦斯株式会社	7月13日
ゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定	東京電力パワーグリッド株式会社 栃木南支社	7月13日

第2章 経営管理部

第1節 総務人事課

〔総括概要〕

総務人事課の主な分掌事務は、自治基本条例の運用、組織の見直し、市民憲章の周知啓発、非核平和の推進、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例・規則等の制定・改廃、市議会との連絡調整、人事、職員研修及び職員厚生業務である。

組織の見直しについては、妊産婦、子育て世帯及び子どもへの一体的な相談支援機能の充実などの新たな行政課題に的確に対応するとともに、よりコンパクトで機能的な組織となるよう、庁議等における審議を経て実施した。

非核平和の推進については、栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命や平和の大切さについて考える機会を提供するため、各種事業を行った。

個人情報保護については、個人情報の保護に関する法律が地方公共団体に適用されたことを受け、保有個人情報の適切な管理のための体制整備を行った。

文書管理については、文書の收受、配付及び発送の迅速かつ的確な処理を行うとともに、栃木市文書管理マニュアルに基づき、適正な文書管理に努めた。

条例、規則及び訓令については、97件の制定及び改廃を行った。

市議会については、定例会を4回、臨時会を1回招集し、157件の議案等を提出した。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から人事異動を行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議するとともに、ストレスチェックや各種健康診断を実施した。

行政法務係

1 自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則並びに行政運営のルールを定めた自治基本条例の市民への周知を図るため、ホームページでの情報提供、新たに転入してきた世帯に対するパンフレットの配布等により、周知を行った。

2 市民会議

自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第 44 条に基づく市民会議を開催した。

(1) 委員の構成

・公募による者	11 人	
・関係団体を代表する者	24 人	
・学識経験を有する者	3 人	
・市職員	2 人	合計 40 人

(2) 会議の開催

ア 全体会

開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
5月24日（水） 午後7時～ 市役所正庁	31	・令和5年度のスケジュールについて ・自治基本条例逐条解説書の改訂について
9月28日（木） 午後7時～ 市役所正庁	35	・総合計画部会の総合計画外部評価実施結果について

イ 自治基本条例部会

開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
5月24日（水） 全体会議終了後 市役所301会議室	9	・自治基本条例部会で検討するテーマについて
7月21日（金） 午後7時～ 市役所201会議室	10	・検討テーマ及び具体的な検討事項について ・部会の進め方について
11月17日（金） 午後7時～ 市役所201会議室	10	・青少年や子どもに関する取組状況について ・検証の対象とする事業について
2月8日（木） 午後7時～ 市役所302会議室	6	・青少年や子どもに関する取組についてのヒアリング

ウ 総合計画部会

総合政策課が事務局として運営した。

3 組織の見直し

(1) 令和6年4月の組織見直しに関する基本方針

ア 現行組織の定着を図るため、大幅な見直しは行わない。

イ 現行組織の課題を検証し、解決に向けた見直しを行う。

ウ 妊産婦、子育て世帯及び子どもへの一体的な相談支援機能の充実などの新たな行政課題には、人的な配置を含め的確に対応できる体制を整える。

(2) 令和6年4月の組織見直しの概要

ア 地域振興部

- ・都賀地域づくり推進課の市民係と保健福祉係を統合し、市民保健福祉係を設置
- ・西方地域づくり推進課の市民係と保健福祉係を統合し、市民保健福祉係を設置

イ 生活環境部

- ・斎場整備室を廃止

ウ 保健福祉部

- ・地域包括ケア推進課の西方地域包括支援センター係を廃止し、西方地域包括支援センターを都賀地域包括支援センターのサブセンターに位置付け
- ・健康増進課の予防係と新型コロナウイルス感染症対策係を統合し、感染症対策係を設置するとともに、子育て世代包括支援センター係を廃止

エ こども未来部

- ・子育て支援課の名称を子育て総務課に、子育て支援係の名称を子育て総務係に変更し、地域子育て係を設置するとともに、児童家庭係及びこどもサポートセンター係を廃止
- ・こども家庭センター設置準備室を廃止
- ・子ども家庭センターを新設し、おやはぐくみ係、こどものすだち応援係及び児童家庭相談係を設置

オ 都市建設部

- ・建築住宅課の住宅政策係の名称を空き家・住宅政策係に変更

4 市政年報

令和4年度の栃木市政の概要を収録した市政年報を作成し、閲覧用に市政情報センターや各地域図書館等に設置したほか、市のホームページに掲載した。なお、市議会議員に対しては、タブレット端末で閲覧できるよう議会事務局へデータを配付した。

・冊子及びデータ配付部数

配付先	冊子 (冊)	データ (件)
市長、副市長、教育長	3	－
総務人事課	2	1
デジタル推進課	－	1
図書館	6	－
市議会議員	－	1
監査委員（議員を除く）	1	－
議事課	1	－
合 計	13	3

5 市の木・花・鳥・歌の普及啓発

市民の一体感の醸成に寄与することを目的に制定した、市の木「トチノキ」・市の花「アジサイ」・市の鳥「カモ」・市の歌「栃木市民の歌～明日への希望～」の普及啓発活動を行った。

(1) 市の木・花・鳥

- ・市封筒及び市広報紙に市の木・花・鳥のイラスト等を掲載

(2) 市の歌

- ・カラオケによる配信
- ・本庁舎の電話保留音
- ・本庁舎での定時放送
- ・FMくらら857での定時放送
- ・防災行政無線での定時放送
- ・庁内でのCDの貸出
- ・JR栃木駅の発車メロディ

6 市民憲章の普及啓発

まちづくりをする上での市民の心構えや、行動指針として制定された市民憲章の普及啓発を行った。

- ・市内の小中学校にチラシを配布
- ・広報とちぎ11月号に記事を掲載
- ・庁内での音声放送（毎週水曜日）

7 非核平和事業

栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命の貴さや平和について考える機会を提供するため、各種事業を行った。

(1) とちぎ平和展

ア 開催状況

開催期間	会場	折鶴回収数(羽)
8月14日(月)～8月18日(金)	市役所本庁舎4階	59
8月1日(火)～8月31日(木)	栃木図書館	193
	大平図書館	116
	藤岡図書館	63
	都賀図書館	92
	図書館西方館	96
	図書館岩舟館	93
合 計		712

イ 内容

(ア) 全会場で実施

- ・原爆投下後の惨状を収めた写真パネル等の展示

- ・折鶴作製スペースの設置

(次年度の広島平和記念式典中学生派遣において奉納予定)

※図書館での開催は、各図書館の平和に関する企画とのコラボレーション開催とした。

(イ) 市役所本庁舎 4 階のみ実施

- ・原爆の図丸木美術館所蔵の「原爆の図」(作：丸木位里・俊)複製画の展示
原寸大…「虹」
小パネル…「署名」「長崎」
- ・「原爆の図」の作者である丸木位里・俊氏が絵付けしたみかも焼の展示
- ・埼玉県平和資料館所蔵の軍服、軍靴、水筒等の現物資料の展示
- ・文化課所有の飛行服の展示
- ・戦争体験文集の配布

(2) 戦争体験を聞く会

ア 日 時 8 月 17 日(木) 午前 10 時～

場 所 市役所本庁舎 3 階 正庁

講 師 毛塚昌弘氏 「戦時中の生活について」

湯澤トヨ氏 「宇都宮空襲について」

来場者 54 人

(3) 広島平和記念式典中学生派遣

- ・派遣団員 市立中学校 2 年生 26 人
- ・随 行 中学校長(派遣団長)1 人、養護教諭 1 人、学校教育課職員 1 人、総務人事課職員 2 人 計 5 人

	開催日時	会場	内 容
説明会	7 月 6 日(木) 午後 6 時 30 分～	市役所 正庁	団長挨拶、団員自己紹介、事業内容・行程等説明
事前学習会	7 月 6 日(木) 説明会終了後	市役所 正庁	広島への原爆投下等に関する事前学習
壮行会	7 月 26 日(水) 午後 6 時 25 分～	市役所 正庁	市長、教育長、団長挨拶、団員代表挨拶及び記念撮影、非核平和都市宣言昭和
広島派遣	8 月 5 日(土) ～7 日(月)	広島市 ほか	広島平和記念式典参列 広島平和記念資料館及び平和記念公園見学 元安川灯ろう流し 被爆体験講話受講 ほか
報告会準備	8 月 18 日(金) 午後 6 時～	市役所 正庁	報告会の準備、リハーサル
報告会	8 月 24 日(木) 午後 6 時 30 分～	栃木市 市民交流 センター	副市長挨拶、派遣団長挨拶、活動報告、講評(教育長)

		大交流室	

8 後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」、「栃木市イベント開催時の安全管理方針」及び「栃木市の後援等受付マニュアル」に基づき、各種団体等の主催する事業の後援等申請に対し、承認又は不承認の決定を行った。

・後援等申請件数 18 件（内承認件数 17 件）

9 市章

栃木市章を適正かつ慎重に取り扱うため、栃木市章の使用に関する事務取扱要綱に基づき、市章を使用しようとする者から使用承認申請を受け、承認又は不承認の決定を行った。

・使用承認申請件数 2件（内承認件数2件）

10 行政手続制度

(1) 行政手続法等による審査基準等の公表

各申請に対する審査基準及び不利益処分基準について、市として統一的に公開するため、各申請窓口への備付け及び市ホームページへの掲載を行った。

11 情報公開・個人情報保護関係

(1) 市政情報センターの管理・運営等

市政情報センター内の市政情報コーナーにおいて各種行政資料を常時公開した。また、情報公開の総合窓口として市民の相談に応じた。

(2) 情報公開請求・保有個人情報開示請求の状況

・請求件数及び公開等の決定状況

（単位：件）

（単位：件）

情報公開 請求件数	公開等の決定状況			保有個人情報 開示請求 件数	開示等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開		開示	部分開示	非開示
148	113	33	3	23	6	17	0

※情報公開請求件数のうち、1件については公開及び部分公開を決定。

※情報公開請求件数と公開等の決定状況の合計の数に差があるのは、1件の請求が複数の課に係る場合、各課において公開等の決定をするため。

(3) 情報公開・個人情報保護審査会開催状況

実施日	議 題
10 月 17 日（火）	・ 情報公開請求に対する存否応答拒否処分の是非
12 月 13 日（水）	・ 答申書（案）の検討について

12 告示

- ・件数 386 件

13 栃木市公報の発行

- ・年 12 回発行 第 157 号（4 月 17 日）～第 168 号（3 月 15 日）

14 文書管理関係

- ・文書取扱件数 (単位：件)

区 分	郵便文書
収受文書	156,839
発送文書	1,004,871

15 文書印刷

- (1) 印刷機年間利用枚数 2,618,328 枚
- (2) コピー機年間利用枚数 3,543,513 枚
- (3) カラーコピー機年間利用枚数 62,278 枚

16 市議会関係

招 集 日	会議別	提 出 議 案 等
5 月 9 日（火）	臨時会	議案第 51 号～議案第 57 号 報告第 1 号
6 月 9 日（金）	定例会	議案第 58 号～議案第 72 号 報告第 2 号～報告第 9 号
8 月 25 日（金）	定例会	議案第 73 号～議案第 88 号 報告第 10 号～報告第 12 号 認定第 1 号～認定第 9 号
11 月 25 日（金）	定例会	議案第 89 号～議案第 129 号 報告第 13 号
2 月 24 日（金）	定例会	議案第 1 号～議案第 54 号 報告第 1 号 認定第 1 号

17 条例、規則等の審査、制定及び改廃

(1) 例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導・助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

- ・委員会の開催 33 回
- ・審議件数 174 件

(2) 法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。(番号は暦年)

ア 条例

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
24	栃木市シェアサイクル条例	令和5年6月28日	令和5年7月1日
25	栃木市税条例の一部を改正する条例	令和5年6月28日	令和5年7月1日
26	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和5年6月28日	令和5年6月28日
27	栃木市歴史民俗資料館条例の一部を改正する条例	令和5年6月28日	令和5年10月1日
28	栃木市情報公開条例の一部を改正する条例	令和5年9月26日	令和5年9月26日
29	栃木市個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例	令和5年9月26日	令和5年9月26日
30	栃木市コンプライアンス推進条例の一部を改正する条例	令和5年9月26日	令和5年9月26日
31	栃木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	令和5年9月26日	令和5年9月26日
32	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例	令和5年9月26日	令和5年10月1日
33	栃木市議会議員の請負の状況の公表に関する条例	令和5年9月26日	令和5年9月26日
34	栃木市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	令和5年9月26日	令和5年9月26日
35	栃木市西方さくら基金条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和5年12月20日
36	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和5年12月20日
37	栃木市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和5年12月20日
38	一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和5年12月20日
39	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和6年4月1日
40	栃木市立学校設置条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和8年4月1日
41	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和5年12月20日
42	栃木市立美術館条例及び栃木市立文学館条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和6年4月1日
43	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和6年1月1日
44	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	令和5年12月20日	令和6年1月1日

1	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和6年2月22日	令和6年3月1日
2	栃木市障がい者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
3	栃木市指定障がい者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
4	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
5	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
6	栃木市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
7	栃木市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
8	栃木市職員の育児休業等に関する条例及び栃木市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
9	栃木市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
10	栃木市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
11	栃木市行政手続における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律（令和5年法律第48号）の施行の日
12	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
13	栃木市共生社会実現のための障がい者差別解消推進条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
14	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
15	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
16	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密	令和6年3月27日	令和6年4月1日

	着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例		
17	栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
18	栃木市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
19	栃木市学童保育施設条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
20	栃木市農産物加工所条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
21	栃木市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
22	栃木市下水道条例等の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
23	栃木市小野寺ふれあい館条例を廃止する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
24	栃木市こどもサポートセンター条例を廃止する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
25	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年3月27日
26	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
27	栃木市公園条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年4月1日
28	栃木市税条例の一部を改正する条例	令和6年3月27日	令和6年3月27日
29	栃木市税条例の一部を改正する条例	令和6年3月30日	令和6年4月1日
30	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	令和6年3月30日	令和6年4月1日
31	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	令和6年3月31日	令和6年4月1日

イ 規則

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
24	栃木市介護保険規則の一部を改正する規則	令和5年4月26日	令和5年4月26日
25	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年5月24日	令和5年5月26日
26	栃木市シェアサイクル条例施行規則	令和5年6月28日	令和5年7月1日

27	栃木市行政組織規則の一部を改正する規則	令和5年6月28日	令和5年7月1日
28	栃木市税に関する文書の様式を定める規則の一部を改正する規則	令和5年6月30日	令和5年6月30日
29	栃木市国民健康保険税に関する文書の様式を定める規則等の一部を改正する規則	令和5年6月30日	令和5年6月30日
30	栃木市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則	令和5年7月21日	令和5年7月21日
31	栃木市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年8月24日	令和5年8月24日
32	栃木市情報公開条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年9月26日	令和5年9月26日
33	栃木市個人情報の保護に関する法律施行細則の一部を改正する規則	令和5年9月26日	令和5年9月26日
34	栃木市火災予防条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年9月26日	令和5年10月1日
35	栃木市職員の給料等の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和5年12月20日	令和5年12月20日
36	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	令和5年12月20日	令和5年12月20日
37	一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する規則の一部を改正する規則	令和5年12月20日	令和5年12月20日
38	栃木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	令和5年12月20日	令和5年12月20日
39	栃木市会計年度任用職員の給与の決定及び支給等に関する規則の一部を改正する規則	令和5年12月20日	令和5年12月20日
40	栃木市火災予防条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年12月20日	令和6年4月1日
41	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年12月20日	令和6年4月1日
1	栃木市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例施行規則の一部を改正する規則	令和6年3月22日	令和6年3月22日
2	栃木市土地改良事業補助金交付規則の一部を改正する規則	令和6年3月22日	令和6年3月22日
3	栃木市消費生活センター条例施行規則の一部を改正する規則	令和6年3月26日	令和6年3月26日
4	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	令和6年3月27日	令和6年3月27日

5	栃木市行政組織規則等の一部を改正する規則	令和6年3月27日	令和6年4月1日
6	栃木市農産物加工所条例施行規則の一部を改正する規則	令和6年3月27日	令和6年4月1日
7	栃木市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則	令和6年3月27日	令和6年3月27日
8	栃木市会計年度任用職員の給与の決定及び支給等に関する規則	令和6年3月27日	令和6年3月27日
9	栃木市職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和6年3月27日	令和6年3月27日
10	栃木市技能労務職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則	令和6年3月27日	令和6年3月27日
11	栃木市小野寺ふれあい館条例施行規則を廃止する規則	令和6年3月27日	令和6年4月1日
12	栃木市学童保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和6年3月29日	令和6年4月1日
13	栃木市長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則	令和6年3月29日	令和6年4月1日
14	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	令和6年3月29日	令和6年4月1日

ウ 訓令

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
5	栃木市庁議等規程の一部を改正する規程	令和5年4月17日	令和5年4月17日
6	栃木市事務決裁規程の一部を改正する規程	令和5年6月9日	令和5年6月9日
7	栃木市男女共同参画推進本部設置要綱の一部を改正する要綱	令和5年6月26日	令和5年6月26日
8	栃木市環境基本計画推進会議設置要綱の一部を改正する要綱	令和5年7月11日	令和5年7月11日
9	栃木市人事発令書式規程及び栃木市職員人事評価実施規程の一部を改正する規程	令和5年7月21日	令和5年7月21日
10	栃木市人権施策推進本部設置要綱の一部を改正する要綱	令和5年8月7日	令和5年8月7日
11	栃木市工事成績評定要領の一部を改正する要領	令和5年12月25日	令和5年12月25日
12	栃木市建設工事検査規程の一部を改正する規程	令和5年12月25日	令和5年12月25日
1	栃木市戸籍事務取扱規程の一部を改正する	令和6年2月19日	令和6年2月19日

	規程		
2	栃木市 PPP／PFI 手法導入優先的検討規程	令和6年3月22日	令和6年3月22日
3	栃木市保有個人情報等の安全管理措置等に関する規程	令和6年3月26日	令和6年3月26日
4	栃木市事務決裁規程等の一部を改正する等の規程	令和6年3月27日	令和6年4月1日
5	栃木市職員の駐車場の使用に関する規程の一部を改正する規程	令和6年3月28日	令和6年4月1日

18 顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

・相談件数 3件

19 特定任期付職員（弁護士）

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について庁内弁護士が意見、助言等を行った。

・相談件数 133 件

20 栃木県誕生 150 年記念 令和 5 年度「栃木市中学生議会」の開催

中学生の自由な発想をまちづくりに生かすとともに、中学生が主体的に行政課題に関わる機会を創出し、主権者として社会に参画していく意欲の向上に寄与することを目的として、また、栃木県誕生 150 年を記念するとともに、本市が栃木県議会発祥の地であることも踏まえ、栃木市中学生議会を市議会と共同で開催した。

・中学生議員 市内公立・私立中学校生徒 14 名

	開催日時	会場
説明会・第 1 回勉強会	10 月 29 日（日） 午後 1 時 30 分～	全員協議会室
第 2 回勉強会・リハーサル	12 月 16 日（土） 午後 1 時 30 分～	全員協議会室・議場
中学生議会（一般質問・中学生議会宣言採択）	12 月 23 日（土） 午後 2 時～	議場

人事研修係

1 職員数

(1) 部局別職員数

(4月1日現在 単位：人)

区 分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	881	488	393

議会の事務部局の職員	10	7	3
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	2	1
監査委員の事務部局の職員	5	1	4
公平委員会の事務部局の職員	-	-	-
教育委員会の事務部局の職員	107	69	38
農業委員会の事務部局の職員	8	7	1
上下水道局の職員	51	40	11
消防職員（※）	195	190	5
合 計	1,260	804	456

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

(2) 級別職員数（教育長、消防吏員を除く）

ア 行政職給料表

（単位：人）

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	14	70	52	74	170	93	63	33	569
女	3	8	30	54	138	79	106	23	441
合計	17	78	82	128	308	172	169	56	1,010

イ 技能労務職給料表

（単位：人）

区分	5級	4級	3級	2級	1級	合計
男	18	9	15	-	-	42
女	3	-	4	-	-	7
合計	21	9	19	-	-	49

ウ 市費負担教職員給料表（単位：人）

区分	1級
男	3
女	2
合計	5

(3) 職種別職員数（教育長を除く）

（単位：人）

区 分	事 務	技 術	技 労	消 防	合 計
男	487	85	42	190	804
女	389	55	7	5	456
合計	876	140	49	195	1,260

2 人事

(1) 行政委員等の就任

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教育委員会委員	大 塚 裕 子	令和5年5月19日
	舘 野 知 美	令和5年11月25日

公平委員会委員	増 子 孝 徳	令和5年6月9日
固定資産評価審査委員会委員	青 木 利 男	令和5年11月25日
	大 島 秀 介	令和5年5月15日

(2) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
一 般 事 務	16	12	4
保 健 師	2	－	2
保 育 士（幼稚園教諭）	1	－	1
社 会 福 祉 士	2	1	1
土 木	3	3	－
建 築	3	2	1
学 芸 員	2	－	2
小 計	29	18	11
県 等 か ら の 採 用 職 員	4	4	－
合 計	33	22	11

(3) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
行政職	45（7）
技能労務職	5（5）
合計	50（12）

※（ ）内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 (単位：人)

区 分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
人 数	19	36	55

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 前期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
5月27日（土）	第一次試験①（教養、適正、作文試験）実施
5月28日（日）	第一次試験②（集団面接試験）実施
7月1日（土）	第二次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 （人）	受験者数 （人）	最終合格者数（人）			倍率 （倍）
			男	女	計	
保育士（幼稚園教諭）	10	10	－	3	3	3.3
土 木	1	1	－	－	－	－
建 築	2	1	1	－	1	1.0

イ 後期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月17日（日）	第一次試験（教養試験）実施
10月21日（土）、22日（日）	第二次試験（適性、作文、集団面接、個別面接（障がい者）試験）実施
11月14日（火）～16日（木）	第三次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 （人）	受験者数 （人）	最終合格者数（人）			倍率 （倍）
			男	女	計	
一 般 事 務	103	82	11	6	17	4.8
一 般 事 務 （障がい者対象）	7	7	1	-	1	7.0
保 健 師	-	-	-	-	-	-
土 木	1	1	-	-	-	-
建 築	-	-	-	-	-	-

ウ 追加試験

・試験実施状況

実施日	内 容
1月13日（土）	教養試験、適性検査、作文（小論文）試験及び個別面接試験実施

・受験状況

区 分	応募者数 （人）	受験者数 （人）	最終合格者数（人）			倍率 （倍）
			男	女	計	
保 健 師	12	8	-	4	4	2.0
土 木	-	-	-	-	-	-
建 築	1	1	1	-	1	1.0

3 職員研修

(1) 一般研修

ア 栃木市主催単独自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月3日（月）、4日（火） 10日（月）	新採用職員研修	新採用職員	29
4月25日（火）	課長級研修	新任課長級職員	9
4月25日（火）	職場研修推進員研修	職場研修推進員	40
5月～令和6年1月	ハラスメント研修（eラーニング）	主査以上未受講者	147
5月11日（木）	管理監督者研修	課長級職員	52
8月7日（月）	コンプライアンス研修	主事以上未受講者	58

8月8日（火）	人事評価制度評価者研修	第1次評価者	66
8月8日（火）	実務研修（法制執務）	主事（採用6～8年目）	49
8月24日（木）	実務研修（財務会計事務）	主事（採用1年目）	28
12月5日（火）	すぐやる研修	主事以上未受講者	81

イ 栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月11日（火）～14日（金）	新採用職員前期研修	新採用職員	29
4月26日（水）	メンタルヘルス（ラインケア）研修	副主幹、係長級	17
4月27日（木）	メンタルヘルス（セルフケア）研修	主事（採用3年目）	13
5月10日（水）	接遇研修	主事（採用2年目）	19
5月11日（木）	マネジメント研修	副主幹級	19
5月18日（木）	民法講座	主事（採用5年目）	23
5月30日（火） 6月28日（水） 9月26日（火）	政策課題立案研修	主査（2年目）	30
6月1日（木）～ 30日（金）	情報発信力向上研修（オンデマンド型）	主事以上未受講者	66
6月6日（火）～9日（金） 9月27日（水）～29日（金）	初級職員研修	主事（採用2年目）	27
6月20日（火）	政策形成研修	主査（1年目）	25
6月21日（水）	交渉力研修	主査（3年目）	20
7月4日（火）、5日（水）	プロジェクトマネジメント研修	副主幹、係長級	9
7月19日（水）、20日（木） 10月3日（火）、4日（水）	問題解決研修	主事（採用6、7年目）	50
7月25日（火） 9月4日（月）	クレーム対応研修	主任（1年目）	44
8月9日（水）	段取り力研修	主事（採用4年目）	18
8月23日（水）、 10月24日（火）～27日（金）	新採用職員後期研修	新採用職員前期研修 修了者	29
9月12日（火）	キャリアデザイン研修	主事（採用4年目）	21
9月21日（木）	後輩指導・育成研修	後輩指導者等	22

1月16日（火）	栃木・小山地区合同研修	希望者	10

ウ 栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
5月16日(火)、17日(水) 12月14日(木)、15日(金)	接遇レベルアップ講座	若手職員	52
6月2日(金)	O J T 研修	一般職員	1
6月22日(木)	D X 研修	課長～係長級	1
6月30日(金)	課長級マネジメント研修	課長～係長級	1
7月5日(水)	S D G s 研修	係長級	1
7月11日(火)	折衝・交渉研修	一般職員	1
7月13日(木)	ダイバーシティ時代の管理職研修	課長～係長級	1
7月20日(木)	パワーハラスメント防止研修	課長～係長級	1
8月28日(月)、 29日(火)	住民との協働講座	係長級	1
9月20日(水)	組織内リスク管理講座	課長級	1
10月19日(木)、 20日(金)	コミュニケーション・カウンセリング講座	課長～係長級	1
11月21日(火)、 22日(水)	職場リーダー研修	係長級	1
12月19日(火)、 20日(水)	法務基礎養成講座	中堅職員	24

(2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月17日(月)～ 21日(金)	決算と消費税	日本下水道事業団	1
4月17日(月)～ 21日(金)	下水道経営入門（初級）	日本下水道事業団	1
4月25日（火）、 26日(水)、28日 (金)	基礎から学ぶ土木工事設計積算（入門編）	とちぎ建設技術センター	6
5月9(火)、10日 (水)、11日(木)	土木工事設計積算ステップアップ研修（中級編）	とちぎ建設技術センター	6
5月11日（木）～ 15日（月）	決算書作成 仕上の総点検（講義編）	日本下水道事業団	1
5月16日(火)、	基礎から学ぶC A D～C A D 操作（基	とちぎ建設技術センター	5

17日(水)、19日(金)	礎編) ～		
5月17日(水)	地方自治体のための秘書実務	日本経営協会	1
5月22日(月)、 23日(火)	基礎から学ぶ地方自治体における契約事務(工事契約コース)	日本経営協会	1
5月23日(火)、 25日(木)	CADで発注図面をつくる～CAD操作(実践編)～	とちぎ建設技術センター	2
5月29日(月)、 30日(火)	地方自治体における契約事務(基本)	日本経営協会	1
6月1日(木)	地質調査の方法と材料試験 ～調査・試験結果の設計への利活用～	とちぎ建設技術センター	3
6月1日(木)、 2日(金)	人事評価結果の徹底した甘辛対策と処遇反映方法の見直し	日本経営協会	1
6月5日(月)、 6日(火)	収納率向上のための基本ノウハウ取得と交渉力アップ講座	日本経営協会	1
6月8日(木)、 9日(金)	建設行政職員基礎研修	とちぎ建設技術センター	2
6月12日(月)～ 16日(金)	都市計画Ⅰ	全国建設研修センター	1
6月15日(木)、 16日(金)	監査委員事務局職員のための監査基礎	日本経営協会	1
6月19日(月)	災害査定研修～設計書作成から査定決定まで～	とちぎ建設技術センター	2
6月22日(木)、 23日(金)	道路橋点検診断と補修	とちぎ建設技術センター	1
6月26日(月)、 27日(火)	問題ある職員への法的対応策と分限処分・懲戒処分のポイント	日本経営協会	1
6月27日(火)	受益者負担金	日本下水道事業団	1
6月29日(木)、 30日(金)	国民健康保険料(税)の収納率向上施策と業務の効率化	日本経営協会	1
7月5日(水)～12日(水)	建築基準法(基礎講座)	全国建設研修センター	1
7月10日(月)、 11日(火)	会計年度任用職員の任用と管理実務	日本経営協会	1
7月14日(金)	社会福祉法人への指導監督(会計編)	日本経営協会	1
7月20日(木)、 21日(金)	戸籍実務の基本と窓口対応事例検討講座	日本経営協会	1
7月28日(金)	道路排水設計	とちぎ建設技術センター	2

8月29日（火）	電気機械設備工事施工管理のポイント	とちぎ建設技術センター	1
9月1日（金）	測量の基礎及び新技術	とちぎ建設技術センター	1
9月6日（水）、 7日（木）	工事検査のポイント	とちぎ建設技術センター	2
9月11日（月）、 12日（火）	地方自治体における内部統制とリスク マネジメント講座	日本経営協会	1
9月19日（火）、 20日（水）	非木造家屋の評価基礎実務（初級）	日本経営協会	1
9月20日（水）、 21日（木）	新任担当者のための法令・例規の実務講 座	日本経営協会	1
9月21日（木）	軽量鉄骨造（居宅）ハウスメーカー建物 の評価	日本経営協会	1
9月26日（火）	舗装技術～製造から設計～	とちぎ建設技術センター	1
10月19日（木）、 20日（金）	地方自治体のための秘書実務（リスク マネジメント編）	日本経営協会	1
10月23日（月）～ 27日（金）	議会事務	市町村アカデミー	1
10月26日（木）	B I M操作実習	とちぎ建設技術センター	1
10月30日（月）、 31日（火）	法人住民税の理論と実務	日本経営協会	1
11月7日（火）～ 9日（木）	受益者負担金（仕組・法令編）	日本下水道事業団	1
11月7日（火）～ 9日（木）	受益者負担金（実務編）	日本下水道事業団	1
11月7日（火）～ 17日（金）	市町村税徴収事務	市町村アカデミー	1
11月14日（火）～ 16日（木）	受益者負担金（徴収編）	日本下水道事業団	1
11月14日（火）～ 17日（金）	都市計画Ⅱ	全国建設研修センター	1
11月16日（木）	電気機械設備工事特記仕様書 （公共建築連絡協議会編）の解説	とちぎ建設技術センター	3
12月8日（金）	学校事故の法的責任、学校事故発生の 対応と予防	日本経営協会	1
1月15日（月）～ 19日（金）	法令実務A（基礎）	市町村アカデミー	1

(3) 人材育成視察研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)

5月13日(土)～14日(日)	第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミットin岐阜市	岐阜県岐阜市	1
1月29日(月)～2月2日(金)	地域活性化センター キャリア開発塾	東京都中央区	1

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月1日(土)～ 3月31日(日)	県派遣研修	栃木県教育委員会事務局施設課	1
		栃木県県土整備部栃木土木事務所	2
		栃木県経営管理部栃木県税事務所	1

(5) 資格取得補助

職員の資格取得への意欲を高めるとともに、より専門性を高めた市民サービスを行うことを目的とし、資格取得補助金の交付を行った。

- ・対象者 全職員(希望者)
- ・件数 5件

給与厚生係

1 職員厚生

(1) 安全衛生管理関係

ア 健康診断の実施状況(消防・短時間再任用職員除く)

検診名	対象者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	532
歯科健康診断(来院型)	〃	11
胃がん検診(X線)	〃	136
胃リスク検診(ABC検診)	胃がん検診を受診しない者	209
肺がん検診(胸部X線撮影)	全職員	516
大腸がん検診	〃	384
前立腺がん検診	50歳以上	40
乳がん検診	女性職員	206
子宮頸がん検診	女性職員	148
人間(脳)ドック	30歳以上	409
PET検査	〃	2

イ ストレスチェックの実施状況

受検者数 1,227人

(2) 市職員厚生会関係

ア 掛金事業

(7) 厚生給付事業

区 分	件数(件)	金額(円)
病 気 見 舞 金	13	100,000
休 業 者 掛 金 免 除	53	-
弔 慰 金	48	1,300,650
災 害 見 舞 金	-	-
褒 章 祝 金	-	-
合 計	112	1,400,650

(イ) 各種厚生事業

区 分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	-	-
スポーツ・文化活動助成	123	229,000
合 計	123	229,000

イ 負担金事業

(ア) 健康増進事業

- ・メンタルヘルスDVD貸出 0回

(イ) 福利厚生事業

- ・ライフプランセミナー（30代、50代） 各1回

(3) 栃木県市町村職員共済組合関係

ア 組合員数 1,240人（一般組合員のみ）

イ 貸付事業利用者数 59人

ウ 物資事業利用者数 31人

エ 遺族付加年金加入者数 535人

(4) その他

ア 全国市長会任意共済加入状況

- ・加入者数 82人

イ 全国市長会個人年金共済加入状況

- ・加入者数 257人

ウ 全国都市職員災害共済会火災共済加入状況

- ・加入者数 72人

エ 全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種 類	契約台数（台）
普通及び小型乗用車	100
軽四輪自動車	67
自動二輪車	22

オ 財形貯蓄

- ・加入実人員 445人

- ・積立額

区 分	金 額 （ 円 ）

毎 月	5,508,000
6 月 賞 与	13,841,000
1 2 月 賞 与	13,904,000

2 公務災害

- (1) 公務災害認定 14件
- (2) 通勤災害認定 1件

3 退隠料及び扶助料

該当なし

第 2 節 契約検査課

〔総括概要〕

契約検査課の主な分掌事務は、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などに係る入札の執行（一般競争入札、指名競争入札）、選考委員会の開催並びに建設工事の検査業務である。

入札、契約事務の適正な執行により競争性、公正性、透明性の向上を目指すとともに、地元業者の健全な発展と公共工事等の品質確保のため、制度の改善に取り組み、公共工事等に従事する者の賃金その他労働条件の改善、安全対策の徹底、手抜き工事や下請け業者へのしわ寄せの防止に努めた。

主なものとして、令和元年 6 月の「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の一部改正に伴い、公共工事等の実施時期の平準化を図ることが発注者の責務とされたことから、発注者が指定する一定期間内で、受注者が工事開始日を柔軟に選択できる余裕期間の設定を行っている。また、社会資本の整備、維持管理や現在及び将来の公共工事の品質確保を継続していくために必要な中長期的な担い手の確保・育成を図るため「栃木市土木工事における週休 2 日制工事試行要領」及び「栃木市営繕工事における週休 2 日制工事試行要領」並びに「栃木市ウィークリースタンス実施要領」の令和 6 年 4 月実施に向け、準備を行った。

工事検査では、建設工事検査規程に基づき、発注工事が契約内容どおりに適正に施工されたか、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ、施工体制及び安全対策等について検査を実施した。

契約係

1 入札件数

原則として130万円超の建設工事、50万円超の工事関連業務委託、総額80万円超の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入及び総額130万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格130万円超の建設工事及び予定価格50万円超の建設工事関連業務委託の入札については、電子入札によるものである。

・入札状況

(単位：件)

入 札 内 容	電子入札		郵便入札		計
	一般競争	指名競争	一般競争	指名競争	
建 設 工 事	87	170	-	-	257
工事関連業務委託	6	141	-	-	147
物品購入(建設資材含む)	-	-	3	37	40
印 刷 物	-	-	-	1	1
合 計	93	311	3	38	445

2 見積合せ件数

3万円以上130万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

- ・件数 154件

3 建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事、工事関連業務委託の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の建設工事、建設工事関連業務委託の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 12回
- ・審議件数 156件

4 物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 12回
- ・審議件数 168件

5 入札参加資格者登録

令和6年度分として入札参加資格審査申請のあった者について、建設工事等請負者選考委員会及び物品購入等入札参加者資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

- ・令和6年度入札参加資格者登録数 （単位：者）

建設工事	796
工事関連業務委託	618
物品・役務	1,266
合計	2,680

6 小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 73者

7 小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円未満の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 253者

8 入札・契約制度の改善

(1) 入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を2回開催した。入札及び契約手続の運用状況の報告と、委員が抽出した案件

に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯及び指名競争入札の指名の経緯に係る審議を行った。

- ・第1回目 8月28日、審議対象： 1月～6月入札執行分
- ・第2回目 2月15日、審議対象： 7月～12月入札執行分

検査係

1 工事検査

令和5年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。

・主管課別検査件数 (単位：件)

事業主管課	完成 検査	中間 検査	出来形 検査	工事担当課及び担当件数
行財政改革推進課	1			建築住宅課 1
管財課	3			建築住宅課 3
岩舟地域づくり推進課	1			建築住宅課 1
蔵の街課	1			
スポーツ課	2			建築住宅課 1
環境課	1			
斎場整備室	2			道路河川整備課 1
クリーン推進課			1	
高齢介護課	1			建築住宅課 1
健康増進課	1			建築住宅課 1
子育て支援課	5			建築住宅課 3 下水道建設課 1
保育課	2	2		建築住宅課 4
商工振興課	1			建築住宅課 1
観光振興課	2			建築住宅課 2
農林整備課	9			
産業基盤整備課	11			
道路河川整備課	21			
道路河川維持課	23			
市街地整備課	6			
公園緑地課	11			建築住宅課 2
建築住宅課	3			
水道建設課	36			

下水道建設課	30			
消防総務課	4		1	建築住宅課 5
学校施設課	10	5		建築住宅課 12
保健給食課	1	1		建築住宅課 2
文化課	3			建築住宅課 3
合 計	191	8	2	42 { 内訳 道路河川整備課 1 建築住宅課 40 下水道建設課 1 }

・工種別検査件数

(単位：件)

工 種	土 木	建 築	舗 装	管	電 気	水 道	その他	合計
件 数	71	13	39	15	11	34	8	191

2 優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、令和4年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

- ・開 催 日 8月4日（金）
- ・会 場 市役所3階正庁
- ・対象業者数 17業者
- ・対象工事数 26件
- ・対象工種数 土木10件、建築2件、舗装4件、管1件、水道8件、解体1件

第 3 節 管財課

〔総括概要〕

管財課の主な分掌事務は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関する事務である。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 44 件、26,734.64 m²の土地を 20,729,684 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 45 件、11,881.99 m²の土地を 148,280,021 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・小野寺地区市有林管理基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。

財産区については、11 月 24 日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、令和 5 年度栃木市寺尾財産区特別会計補正予算及び令和 4 年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議した。2 月 1 日の定例会では、令和 6 年度寺尾財産区特別会計予算及び財産の処分を審議した。計 6 回開催した全員協議会では、寺尾財産区所有地の売却及び寺尾財産区所有財産の譲与について審議した。

庁舎の貸付けについては、株式会社東武宇都宮百貨店と平成 26 年 3 月 15 日から 10 年間の賃貸借契約を締結していた 1 階商業施設について、契約期間の満了に伴い、同百貨店と令和 6 年 3 月 15 日から 5 年間の賃貸借契約を締結した。

庁舎等の管理については、本庁舎の宿直警備等業務、清掃業務、設備環境管理業務、受付等業務について入札を執行し、次年度から 3 年間の受託業者を決定したほか、各種管理業務を実施し、良好な職場環境の維持に努めた。

防火防災面では、消防法に基づく消防計画の作成及び設備維持管理業務を行うとともに、消防訓練を 1 階商業事業者と合同で実施した。施設の維持補修や工事関係では、本庁舎の空調設備を制御するビルマルチインターフェースの改修工事を施工した。その他、適宜庁舎の維持補修を行い、庁舎の機能維持及び利便性向上に努めた。

市有車については、運行の安全確保のため適切な維持管理に努めた。老朽化した車両 9 台（消防車 3 台、救急車 1 台、バス 1 台、霊きゅう車 2 台、普通自動車 2 台）については、不要になった重機 3 台やグランドピアノ 1 台と共に、インターネット公有財産売却システムを利用し売却した。

市有資産を活用した財源涵養策として、庁舎の一部を、自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板・パネル広告・デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末の設置場所として貸し出す事業を実施した。

1 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積(㎡)	収入金額(円)
市内市有地(旭町 ほか)	30	24,325.13	13,613,804
都内市有地(渋谷区、大田区)	14	2,409.51	7,115,880
合 計	44	26,734.64	20,729,684

2 普通財産の処分

区 分	件数(件)	面 積(㎡)	売却価格(円)
普通財産(一般競争入札)	1	2,060.39	42,200,000
普通財産(市内・随意契約)	7	5,067.06	81,254,779
普通財産(都内・随意契約)	1	64.90	11,700,000
旧道水路敷(用途廃止)	36	4,689.64	13,125,242
合 計	45	11,881.99	148,280,021

3 都内市有地(大澤財産)処分状況

(単位: ㎡)

寄附受入面積	地積更正等	令和4年度末までの処分	令和5年度中の処分	令和5年度末の保有面積
7,928.44	7,888.30	5,413.89	64.90	2,409.51

4 大澤基金に関すること

(単位: 円)

令和4年度末現在高	令和5年度中増減高	令和5年度末現在高
1,047,556,291	24,496,770	1,072,053,061

5 皆川地区振興基金に関すること

(単位: 円)

令和4年度末現在高	令和5年度中増減高	令和5年度末現在高
33,503,575	3,600	33,507,175

6 小野寺地区市有林管理基金に関すること

(単位: 円)

令和4年度末現在高	令和5年度中増減高	令和5年度末現在高
1,000	0	1,000

7 財産区関係

(1) 財産区議会の招集

寺尾財産区議会

招集年月日	会 議 別	提 案 議 案 等
5月12日(金)	全員協議会	所有地の売却について
6月22日(木)	全員協議会	所有地の売却について

7月27日(木)	全員協議会	所有地の売却について
11月24日(金)	全員協議会・定例会	所有地の売却に係る不動産鑑定 の依頼について 議案第1号 認定第1号
1月11日(木)	全員協議会	所有地の売却について 特別会計予算(案)について 所有財産の譲与について
2月1日(木)	全員協議会・定例会	土地売買契約条件について 議案第1、2号

(2) 令和5年度財産区特別会計歳入歳出決算

寺尾財産区特別会計

(単位：円)

歳 入	予 算 現 額	収 入 済 額
	32,112,000	76,393,158
歳 出	予 算 現 額	支 出 済 額
	32,112,000	30,812,653
差 引 残 額		45,580,505

(3) 寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数(件)	面 積 (㎡)	収 入 金 額 (円)
5	371,609	22,747,002

(4) 寺尾財産区有山林の処分

区 分	件 数 (件)	面 積 (㎡)	売却価格(円)
普通財産	1	74,316	44,800,000

(5) 寺尾財産区運営基金状況

(単位：円)

令和4年度末現在高	令和5年度中増減高	令和5年度末現在高
261,046,696	22,913,000	283,959,696

庁舎管理係

1 本庁舎等の業務委託

庁舎管理上の必要から、次のとおり業務委託を実施した。

業 務 名	委託金額(円)
本庁舎宿直警備等業務委託	14,227,884
本庁舎清掃業務委託	12,144,000
本庁舎設備環境管理業務委託	30,641,600
本庁舎受付等業務委託	8,868,200
本庁舎電話交換設備等保守点検業務委託	1,485,000
本庁舎管理業務委託	2,205,225

本庁舎 1 階スプリンクラー及び消火栓ポンプ制御盤調査復旧業務委託	4, 529, 250
その他業務委託 7 件	1, 004, 190
合 計	75, 105, 349

2 本庁舎等の工事

本庁舎の空調設備を制御するビルマルチインターフェースの改修工事を施工した。

工 事 名	工事金額（円）
本庁舎ビルマルチインターフェース改修工事	27, 940, 000

3 本庁舎及び立体駐車場等の修繕工事

市役所本庁舎及び立体駐車場等において必要な修繕工事を施工した。

工 事 名	工事金額（円）
本庁舎エアハンドリングユニットロールフィルター交換工事	442, 200
本庁舎認定審査会室、市長室、職員待合室空調機修繕工事	399, 850
議会コントロール室エアコン室内機センサー交換工事	109, 450
立体駐車場泡消火設備一斉開放弁修繕工事	438, 900
本庁舎東武栃木市役所店No5冷凍機点検、設定変更、インバーター基板交換工事	134, 420
本庁舎1階市民スペース防犯カメラ設置工事	144, 650
本庁舎東武栃木市役所店No5冷凍機コンプレッサー交換工事	511, 500
本庁舎冷却水系水処理薬品投入工事	165, 000
本庁舎1階火災報知器感知器交換工事（授乳室、フードコート）	106, 700
本庁舎エレベーター1・2・3号機停電時自動着床装置バッテリー交換工事	113, 520
本庁舎防火シャッター危害防止装置バッテリー交換修繕	201, 410
本庁舎2階西側女子トイレウォシュレット交換工事	203, 500
本庁舎1階エレベーター前防犯カメラ設置工事	124, 960
本庁舎2階市民生活課コンセント増設工事	261, 800
立体駐車場1階防犯カメラ設置工事	421, 135
その他維持補修等 24件	1, 141, 844
合 計	4, 920, 839

4 庁舎の有効活用状況

庁舎の一部を貸し出し、財源涵養に努めた。

(1) 庁舎貸付状況

貸 付 物 件	貸付収入（円）
自動販売機（6台）	3,927,797
証明写真機	465,095
広告付本庁舎案内看板	594,000
本庁舎パネル広告事業	514,800
本庁舎デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末	1,320,000
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,887,088
合 計	22,708,780

(2) 自動販売機入札実施状況

入 札 実 施 台 数	最高貸付料率（％）
31台	53.8

5 市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 469件
- ・ 共済責任額 8,160,062万円
- ・ 共済分担金 9,276,765円

6 共用車管理状況

本庁所管の共用車について、状態を良好に保つよう維持管理に努めた。

【令和6年3月末現在】

区 分	数 量（台）
普通乗合（大型バス 席数53（補助席8含む）・ガイド席1）	1
普通乗合（中型バス 席数35（補助席6含む）・ガイド席1）	1
普通乗用	10
小型乗用	14
軽乗用	9
小型貨物	12
軽貨物	19
合 計	66

7 市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 自動車及びバイク 384台
- ・ 共済分担金 5,797,829円
- ・ 契約内容（自動車等）

対物	1事故につき	無制限
対人	1人につき	無制限

8 消防訓練実施状況

回数	実施日	内容	参加者
第1回	6月21日(水)	総合訓練	284人(内、市職員 281人)

※第2回目については、消防設備が故障のため中止。

9 特定規模電気事業者との電力需給契約（新電力）

高圧施設 72 施設については、令和 4 年 7 月に実施した電力調達の入札が不調・不落となり、令和 4 年 10 月から東京電力パワーグリッド（株）の最終保障供給契約により電力供給を受けていたが、このうち本庁舎について、令和 5 年 7 月から、とちぎクリーンプラザの余剰電力を扱うホームタウンエナジー（株）に切り替えた。同社を介し、ごみの焼却熱を利用し発電した電気を使うことで、電気料金の削減とともに、脱炭素化に寄与した。また、栃木保健福祉センター等 33 施設及び小・中学校 38 校についても、令和 5 年 12 月から東京電力エナジーパートナー（株）に切り替え、電気料金を削減した。

(1) 本庁舎

①6 月 30 日まで … 東京電力パワーグリッド（株）

②7 月 1 日から … ホームタウンエナジー（株）

(2) 栃木保健福祉センター等 33 施設及び小・中学校 38 校

①11 月 30 日まで … 東京電力パワーグリッド（株）

②12 月 1 日から … 東京電力エナジーパートナー（株）

第4節 財政課

〔総括概要〕

令和5年度の当初予算については、安定した行政サービスや、地域の資源・魅力を次の世代にも引き継いでいける強固な行財政基盤を有した「持続可能な自治体」の構築を目指し、第2次総合計画に掲げる6つの基本方針の実現に資する事業に経営資源を集中するとともに、行財政改革を着実に推進することとし、予算編成を行った。

一方、物価高騰に伴う支援対策として、国の交付金を活用した生活者支援や事業者支援を実施するため、必要な補正予算編成を行った。加えて、新斎場「あじさいの杜」の供用開始や都賀西方スマートインターチェンジの開通、出産・子育て応援ギフト事業など、地域活性化や子育て応援を推進するため、必要な予算対応を行った。

また、財政の透明性や市民への説明責任を果たすため、当初予算の概要について広報とちぎに記事を掲載するとともに、ホームページに「予算のあらまし」及び当初予算の編成過程、決算等の情報を掲載した。

令和6年度の当初予算についても、引き続き積極的に行財政改革を着実に進めることで、総合計画に掲げる本市の将来像「豊かな自然と共生し 優しさと強さが調和した 活力あふれる栃木市」の実現に向けた予算編成を行った。

財政係

1 令和5年度歳入歳出予算

(1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和5年 3月27日	—	74,160,000
補正第 1号	〃 3月27日	711,383	74,871,383
〃 2号	〃 5月9日	178,229	75,049,612
〃 3号	〃 6月9日	861,908	75,911,520
〃 4号	〃 6月28日	225,274	76,136,794
〃 5号	〃 9月26日	2,306,281	78,443,075
〃 6号	〃 12月20日	1,362,429	79,805,504
〃 7号	〃 12月20日	1,371,524	81,177,028
〃 8号	令和6年 2月22日	478,734	81,655,762
〃 9号	〃 3月27日	△52,831	81,602,931
〃 10号	〃 3月27日	24,354	81,627,285

(2) 特別会計

ア 国民健康保険

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和5年 3月27日	—	17,412,575
補正第 1号	” 12月20日	176,076	17,588,651
” 2号	令和6年 3月27日	△132,340	17,456,311

イ 後期高齢者医療 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和5年 3月27日	—	2,197,641
補正第 1号	” 12月20日	61,299	2,258,940
” 2号	令和6年 3月27日	△6,047	2,252,893

ウ 介護保険（保険事業勘定） (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和5年 3月27日	—	15,663,816
補正第 1号	” 12月20日	507,600	16,171,416
” 2号	令和6年 3月27日	139,201	16,310,617

エ 介護保険（介護サービス事業勘定） (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和5年 3月27日	—	74,896
補正第 1号	” 12月20日	4,055	78,951
” 2号	令和6年 3月27日	△1,400	77,551

オ 栃木インター西産業団地 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和5年 3月27日	—	852,607
補正第 1号	” 9月26日	—	852,607
” 2号	令和6年 3月27日	△32,738	819,869

カ 平川産業団地 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和5年 3月27日	—	1,191,905
補正第 1号	” 9月26日	—	1,191,905
” 2号	令和6年 3月27日	△533,081	658,824

(3) 水道事業会計 (単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	令和5年3月27日	2,551,291	2,826,523	802,398	1,967,272
補正第 1号	” 6月28日	117,500	—	—	—
” 2号	” 12月20日	—	—	—	—
” 3号	令和6年3月27日	△67,000	—	—	—
合 計		2,601,791	2,826,523	802,398	1,967,272

(4) 下水道事業会計 (単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	令和5年3月27日	3,994,005	3,975,785	1,257,276	2,847,645
補正第 1号	〃 6月28日	99,124	92,624	—	—
〃 2号	令和6年3月27日	67,000	—	—	—
合 計		4,160,129	4,068,409	1,257,276	2,847,645

2 令和5年度決算状況

(1) 一般会計及び特別会計

(単位：千円)

区 分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越 すべき財源	実質 収支額
		歳 入	歳 出	差引額		
一 般 会 計	85,020,340	80,751,790	77,157,832	3,593,958	549,812	3,044,146
国民健康保険特別会計	17,456,311	17,083,547	16,836,834	246,713	0	246,713
後期高齢者医療 特別会計	2,252,893	2,247,447	2,215,108	32,339	0	32,339
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	16,310,617	15,940,726	15,307,323	633,403	0	633,403
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	77,551	79,204	74,194	5,010	0	5,010
栃木インター西 産業団地特別会計	903,040	893,727	891,773	1,954	0	1,954
平川産業団地 特別会計	658,824	626,369	624,294	2,075	46	2,029
計	122,679,576	117,622,810	113,107,358	4,515,452	549,858	3,965,594

(2) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	2,601,791	2,826,523	802,398	2,247,027
決算額	2,671,491	2,353,145	467,541	1,783,785
決算額－予算額	△69,700		334,857	
繰越額		0		428,520
不用額		473,378		34,722

(3) 下水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	4,160,129	4,068,409	1,812,076	3,414,433
決算額	4,088,586	3,980,497	1,529,743	2,898,635
決算額－予算額	71,543		282,333	

繰越額		3,841		308,883
不用額		84,071		206,915

3 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、自動車税環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入 (単位：千円)

区 分		交付月	期 間		交 付 額
地 方 譲 与 税	地方揮発油 譲与税	6月	令和5年	3月～5月	41,781
		11月	〃	6月～10月	62,172
		3月	〃	11月～令和6年2月	46,478
		計			150,431
	自動車重量 譲与税	6月	令和5年	3月～5月	125,127
		11月	〃	6月～10月	187,294
		3月	〃	11月～令和6年2月	141,090
		計			453,511
	地方道路 譲与税	6月	令和5年	3月～5月	—
		11月	〃	6月～10月	—
		3月	〃	11月～令和6年2月	—
		計			—
	森林環境 譲与税	9月	令和5年	3月～8月	15,199
		3月	〃	9月～令和6年2月	15,199
		計			30,398
	小 計				
利子割交付金		8月	令和5年	3月～7月	2,042
		12月	〃	8月～11月	1,926
		3月	〃	12月～令和6年2月	888
		計			4,856
配当割交付金		8月	令和5年	3月～7月	25,020
		12月	〃	8月～11月	4,068
		3月	〃	12月～令和6年2月	83,452
		計			112,540
株式等譲渡所得割交付金		3月	令和5年	3月～令和6年2月	130,056
法人事業税 交付金		8月	令和5年	3月～7月	170,717
		12月	〃	8月～11月	73,295
		3月	〃	12月～令和6年2月	103,850
		計			347,862
地 方	地方消費税 交付金	6月	令和5年	3月～5月	463,843
		9月	〃	6月～8月	516,513

消費 税 交 付 金		12月	令和5年	9月～	11月	294,643
		3月	〃	12月～令和6年	2月	476,607
		計				1,751,606
	社会保障財源 交付金	6月	令和5年	3月～	5月	580,573
		9月	〃	6月～	8月	646,805
		12月	〃	9月～	11月	370,484
		3月	〃	12月～令和6年	2月	596,221
		計				2,194,083
	小計					3,945,689
ゴルフ場利用税 交付金	8月	令和5年	3月～	7月	145,137	
	12月	〃	8月～	11月	117,893	
	3月	〃	12月～令和6年	2月	87,980	
	計				351,010	
自動車取得税交付金	3月	令和5年	3月～令和6年	2月	5,004	
自動車税 環境性能割 交付金	8月	令和5年	4月～	7月	23,069	
	12月	〃	8月～	11月	23,382	
	3月	〃	12月～令和6年	3月	36,739	
	計				83,190	
地方特例交付金	4月					83,017
	9月					81,145
	3月					17,077
	計				181,239	
交通安全対策 特別交付金	9月	令和5年	3月～	8月	8,345	
	3月	〃	9月～令和6年	2月	7,634	
	計				15,979	
合 計					5,681,709	

4 地方交付税

(1) 令和5年度算定額

(単位：千円)

区 分	一本算定による算定額	合併算定替による算定額
基準財政需要額 ①	31,138,613	31,300,276
基準財政収入額 ②	21,791,429	21,791,478
交付基準額 ③ (①－②)	9,347,184	9,508,798
調整額 ④		—
普通交付税 ⑤ (③－④)		9,508,798
特別交付税 ⑥		1,262,896
合 計 (⑤＋⑥)		10,771,694

※合併算定替による算定額①②には、算定において措置すべき錯誤額を含む

(2) 収入額

(単位：千円)

区 分	交 付 月	交 付 額	区 分	交 付 月	交 付 額
普通交付税	4月	2,354,385	特別交付税	9月（震災復興特別交付税）	85
	6月	2,354,385		12月	106,509
	9月	2,226,560		3 月	1,156,148
	11月	2,226,560		3 月（震災復興特別交付税）	154
	12月追加	346,908			
小 計		9,508,798	小 計		1,262,896
合 計					10,771,694

5 市債の状況(一般会計)

(単位：千円)

借 入 日	借 入 先	借入年数	借 入 額	年 利 率 (%)
令和5年10月26日	地方公共団体金融機構	30年	2,436,300	0.700
令和6年 1月29日	財務省	20年	352,100	0.600
〃 3月25日	〃	10年	18,100	0.500
〃	全国市有物件協会	5年	19,100	0.200
〃	〃	10年	5,800	0.400
〃 3月29日	栃木県	10年	73,900	0.200
〃	〃	10年	434,800	0.400
〃	〃	15年	100,100	0.700
〃 5月23日	地方公共団体金融機構	10年	2,200	0.700
〃	〃	20年	72,600	0.800
〃	〃	30年	1,244,000	0.900
〃 5月24日	栃木県振興協会	10年	141,500	0.400
〃	〃	20年	62,500	0.900
〃 5月28日	下野農業協同組合	10年	1,452,400	0.430
〃	財務省	10年	107,600	0.700
〃	〃	20年	1,017,800	0.800
〃	栃木銀行	20年	105,100	0.900
合 計			7,645,900	

6 財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第164号	令和5年 6月 1日	令和4年度下半期予算執行状況等
第341号	〃 12月 8日	令和5年度上半期予算執行状況及び令和4年度決算状況等

7 水道事業及び下水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第165号	令和 5 年 6 月 1 日	令和4年度下半期分
第342号	〃 12 月 8 日	令和5年度上半期分

第5節 税務課

〔総括概要〕

自立的な行財政運営を実現するうえで、自主財源である市税の重要性は非常に高く、常に厳正な税務行政の執行が求められることから、租税の原則に基づき、公平・明確な租税賦課業務に努めた。

具体的な取組みとして、市民税関係では、課税客体の適正把握のため、個人住民税未申告者に対する申告の催告等を実施した。また、より一層の税收確保に向けて、未申告法人の活動状況調査や申告指導を行った。

保険税（料）関係では、転入者等に対する適正な賦課を行うため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、車両の現況調査等を通じて、課税客体の適正把握に努めた。

資産税関係では、土地と家屋の税務通知書を電子データ化し、固定資産税システムに取り込むことにより、精度の向上と業務の効率化をすすめた。償却資産についてはe L T A Xの推進、新規事業者の捕捉及び申告書の送付、未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

税政係

1 調定額

（単位：千円）

税目 \ 区分	本年度	前年度
市民税	9,773,926	10,151,355
軽自動車税	556,579	550,767
市たばこ税	1,195,800	1,199,615
鉱産税	3,978	4,183
入湯税	18,292	16,728
国民健康保険税	4,339,842	4,765,516
後期高齢者医療保険料	1,661,151	1,599,197
介護保険料	3,536,900	3,526,989

2 賦課状況

(1) 軽自動車税（4月1日現在）

（令和5年度課税状況調より）

車 種 \ 区 分		総台数 (台)	課税外台数(台)		課税台数 (台)	税 額 (千円)
			非課税	減免		
原動機付	50cc以下	4,491	37	2	4,452	8,904
	51cc～90cc	519	1	—	518	1,036
	91cc～125cc	1,129	13	—	1,116	2,678

自転車	ミニカー			113	—	—	113	418
	小 計			6,252	51	2	6,199	13,036
軽自動車及び小型特殊自動車	二輪車			2,184	2	2	2,180	7,848
	三輪車			1	—	—	1	5
	四輪車	乗用	営業用	1	—	—	1	6
			自家用	11,605	28	275	11,302	81,374
		貨物	営業用	67	—	1	66	198
			自家用	2,689	19	37	2,633	10,532
	新税率適用分	乗用	営業用	2	—	—	2	14
			自家用	17,207	24	403	16,780	181,224
		貨物	営業用	161	—	—	161	612
			自家用	4,003	39	62	3,902	19,510
	重課適用分	乗用	営業用	3	—	—	3	25
			自家用	9,805	26	247	9,532	122,963
		貨物	営業用	41	—	—	41	185
			自家用	5,719	38	82	5,599	33,594
	75%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	49	—	1	48	130
		貨物	営業用	2	—	—	2	2
			自家用	1	—	—	1	1
	50%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
		貨物	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
	25%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
		貨物	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
	小型特殊	農耕作業用		6,129	21	4	6,104	14,650
		フォークリフト等		534	2	—	532	3,139
	小 計			60,203	199	1,114	58,890	476,012
二輪の小型自動車			3,072	18	5	3,049	18,294	
合 計			69,527	268	1,121	68,138	507,342	

(2) 市たばこ税

区 分	課税標準数量(本)	返還控除数量(本)	差引数量(本)	申告納付額(円)
たばこ税	183,183,959	674,842	182,509,117	1,195,799,903
手持ち品	—	—	—	—

合 計	183,183,959	674,842	182,509,117	1,195,799,903

※税率の改正がなかったため、手持ち品課税はなし。

(3) 鉱産税

区 分	数量(t)	価格(円)	課税標準額(千円)	税額(円)
石灰石 第1類	30,897	9,269,100	—	—
ドロマイト	141,843	56,737,200		
石灰石 第2類	1,209,266	302,316,500		
珪 石	69,549	34,774,260		
合 計	1,451,555	403,097,060	403,077	3,977,600

(4) 入湯税

区 分	税率(円/人)	人数(人)	税額(円)
日帰り	50	355,829	17,791,450
宿 泊	150	3,337	500,550
合 計		359,166	18,292,000

3 諸証明等の交付（栃木地域分）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	24,232	457	・納税、所得及びその他の証明 1件につき300円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき300円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	2,875	913	・資産台帳の閲覧 1冊につき300円 ・公簿等の写し 1枚につき300円
合 計	27,107	1,370	

市民税係

1 個人市民税賦課状況（7月1日現在）（令和5年度課税状況調より）

(1) 所得区分別市民税額調（単位：千円）

区 分		金 額	所 得 区 分 別 金 額				
			給 与	営 業	農 業	そ の 他	分離譲渡
所得金額		222,769,413	190,687,733	8,589,548	1,651,483	17,596,902	4,243,747
所	雑 損	1,330	1,231	—	—	99	—
	医 療 費	1,337,901	763,973	93,342	47,344	356,503	76,739

得 控 除 額	社会保険料	39,722,911	35,398,021	1,203,942	252,007	2,414,412	454,529
	小規模企業共済等掛金	1,057,073	698,799	230,182	16,638	70,387	41,067
	生命保険料	2,693,690	2,340,672	99,950	19,378	201,081	32,609
	地震保険料	116,507	80,509	6,116	4,231	22,393	3,258
	障 害 者	661,260	457,940	32,260	8,960	143,420	18,680
	寡 婦	139,620	80,600	3,900	260	52,780	2,080
	ひとり親	299,700	285,300	7,200	—	6,000	1,200
	勤労学生	780	780	—	—	—	—
	配 偶 者	4,355,070	2,879,380	112,380	18,360	1,291,590	53,360
	配偶者特別	1,091,060	879,580	35,750	2,090	160,180	13,460
	扶 養	5,470,820	4,859,780	259,050	58,290	214,670	79,030
	同居特別障害者	132,710	104,420	8,740	2,070	13,340	4,140
	基 礎	31,327,170	25,681,530	1,001,900	176,300	4,130,440	337,000
	計	88,407,602	74,512,515	3,094,712	605,928	9,077,295	1,117,152
課税標準額		138,740,940	116,175,218	5,494,836	1,045,555	8,519,607	7,505,724
税 額	算出税額	8,193,865	6,968,037	329,596	62,722	510,784	322,726
	調整控除額	150,695	119,121	5,289	969	24,000	1,316
	配当控除額	6,320	2,824	40	4	1,838	1,614
	住宅借入金等 特別税額控除	162,415	157,088	4,268	286	542	231
	寄附金税額控除	225,807	189,304	11,646	590	5,544	18,723
	外国税額控除	1221	202	—	—	14	1,005
	税額調整額	569	449	6	—	113	1
	配当割額等控除額	10,263	646	53	1	2,347	7,216
	減免税額	286	286	—	—	—	—
	所得割額	7,636,289	6,498,117	308,294	60,872	476,386	292,620
	均等割額	286,167	225,294	10,168	1,726	48,979	—
	市民税額合計	7,922,456	6,723,411	318,462	62,598	525,365	292,620
市民税負担割合(%)		100	84.9	4.0	0.8	6.6	3.7
納税義務者数(人)		81,762	64,086	2,879	490	13,437	870
所得割人数(人)		73,096	59,847	2,351	411	9,617	870

(2) 課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,160	2,320,023	1,645,304	53,152	49,060
10万円を超え100万円以下	25,260	37,035,807	14,455,774	848,168	771,358

100 〃 200 〃	22,105	57,688,040	32,998,874	1,958,843	1,810,527
200 〃 300 〃	11,539	44,600,677	28,502,682	1,696,368	1,568,708
300 〃 400 〃	5,555	28,945,380	19,330,878	1,154,051	1,101,835
400 〃 550 〃	3,173	20,779,444	14,677,167	876,729	840,757
550 〃 700 〃	924	7,629,509	5,773,820	343,300	327,232
700 〃 1,000 〃	661	6,876,672	5,503,109	329,323	309,947
1,000 〃 2,000 〃	510	8,085,332	7,290,534	426,748	392,202
2,000 〃 5,000 〃	181	5,808,823	5,603,203	330,078	301,266
5,000 〃 1億円 〃	21	1,484,281	1,448,945	86,725	80,883
1億円を超える金額	7	1,515,425	1,510,650	90,380	82,514
合 計	73,096	222,769,413	138,740,940	8,193,865	7,636,289

※「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除に関する調（単位：人）

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除人員	扶養控除人員の内訳		
		うち老人配偶者		老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養
1万円以下の金額	45	25	51	4	18	29
1万円を超え 2万円以下	17	9	34	1	8	25
2 〃 3 〃	28	13	31	6	4	21
3 〃 4 〃	21	10	35	4	9	22
4 〃 5 〃	25	13	40	1	14	25
5 〃 6 〃	33	17	32	1	6	25
6 〃 7 〃	28	16	46	6	10	30
7 〃 8 〃	29	18	38	3	7	28
8 〃 9 〃	35	24	31	4	5	22
9 〃 10 〃	28	15	47	4	12	31
10 〃 15 〃	194	126	193	16	49	128
15 〃 20 〃	291	194	243	16	74	153
20 〃 25 〃	343	224	234	12	53	169
25 〃 30 〃	299	178	228	19	56	153
30 〃 40 〃	506	286	432	24	113	295
40 〃 60 〃	967	531	864	51	253	560
60 〃 80 〃	887	368	869	50	266	553
80 〃 120 〃	1,540	415	1,496	93	457	946
120 〃 160 〃	1,359	226	1,442	73	443	926
160 〃 200 〃	1,253	120	1,270	69	375	826
200万円を超える金額	4,871	207	6,335	330	1,363	4,642
合 計	12,799	3,035	13,991	787	3,595	9,609

2 法人市民税賦課状況（7月1日現在）

均等割別納税義務者数

区 分		均等割額(千円)	法人数(人)
資 本 金 の 額 等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,176
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	36
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	567
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	59
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	128
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	30
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	135
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	10
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	25
合 計			4,166

保険係

1 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1) 医療保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 630,000円
- ・所得割 6.6/100
- ・均等割 25,100円
- ・平等割 18,600円
- ・課税内訳

区分	所得割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	13,733	31,189	20,268
退職世帯	0	0	0
合 計	13,733	31,189	20,268

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,495	3,180	2,332	11,007	229
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	5,495	3,180	2,332	11,007	229

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数 (人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)

一般世帯	20,268	31,189	2,027,682,000	100,043	65,012
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	20,268	31,189	2,027,682,000	100,043	65,012

(2) 後期高齢者支援金分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 190,000円
- ・所得割 2.6/100
- ・均等割 10,200円
- ・平等割 7,500円
- ・課税内訳

区分	所得割（人）	均等割（人）	平等割（世帯）
一般世帯	13,733	31,189	20,268
退職世帯	0	0	0
合 計	13,733	31,189	20,268

イ 軽減世帯及び限度額世帯

（単位：世帯）

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,495	3,180	2,332	11,007	436
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	5,495	3,180	2,332	11,007	436

ウ 調定額

区分	世帯数（世帯）	被保険者数（人）	調定額（円）	一世帯当たり（円）	一人当たり（円）
一般世帯	20,268	31,189	789,444,300	38,950	25,311
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	20,268	31,189	789,444,300	38,950	25,311

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 170,000円
- ・所得割 2.1/100
- ・均等割 11,200円
- ・平等割 6,200円
- ・課税内訳

区分	所得割（人）	均等割（人）	平等割（世帯）
一般世帯	4,228	9,383	7,988
退職世帯	0	0	0

合 計	4,228	9,383	7,988

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	1,871	1,022	761	3,654	136
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	1,871	1,022	761	3,654	136

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	7,988	9,383	266,005,800	33,300	28,349
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	7,988	9,383	266,005,800	33,300	28,349

(4) 国民健康保険税調定額

区分	世帯数(世帯)	調定額(円)
普通徴収対象世帯	17,943	2,671,448,300
特別徴収対象世帯	5,574	411,683,800
合 計	23,517	3,083,132,100

2 後期高齢者医療保険料賦課状況(7月1日現在)

(1) 後期高齢者医療保険料の算定料率

- ・賦課限度額 660,000円
- ・所得割 8.54/100
- ・均等割 43,200円

均等割低所得者軽減額(円)		
7割軽減	5割軽減	2割軽減
30,240	21,600	8,640

(2) 保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数(人)	
		普通徴収	特別徴収
一般	(前年の所得金額-基礎控除額)×8.54%+43,200円	2,143	7,195
7割軽減	同一世帯の被保険者全員と世帯主の前年の総所得金額等の合計額が43万円+10万円×{給与所得者等の数-1}以下の被保険者は均等割額を7割軽減。	1,769	9,591
5割軽減	同一世帯の被保険者全員と世帯主の前年の総所得金額等の合計額が43万円+10万円×{給与所得者等の数-1}+(29万円×被保険者数)以下の被保険者は、均等割額を5割軽減。	547	3,765

2割軽減	同一世帯の被保険者全員と世帯主の前年の総所得金額等の合計額が43万円+10万円×{給与所得者等の数-1}+(53.5万円×被保険者数)以下の被保険者は、均等割額を2割軽減。	385	2,971
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額を免除、均等割額を5割（加入した月から2年間）軽減。	(内357)	
合 計		4,844	23,522

(3) 後期高齢者医療保険料調定額（現年度分）

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収	4,844	501,311,000
特別徴収	23,522	1,105,941,500
合 計	28,366	1,607,252,500

3 介護保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 介護保険料段階別保険料等

段 階	対 象 者	被保険者数(人)		年間保険料 (円)
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	・老齢福祉年金受給者 ・生活保護の受給者 ・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の方	716	6,066	21,592
第2段階	・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円以下の方	39	3,799	28,790
第3段階	・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円を超える方	33	3,275	50,383
第4段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の方	440	6,548	61,179
第5段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円を超える方	54	8,038	71,976
第6段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円以下の方	353	9,372	86,371
第7段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円を超え210万円未満の方	316	5,703	93,568
第8段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が210万円以上400万円未満の方	352	3,435	107,964
第9段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	99	723	125,958

第10段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	43	235	143,952
第11段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が800万円以上1,000万円未満の方	26	139	161,946
第12段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が1,000万円以上1,200万円未満の方	19	75	179,940
第13段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が1,200万円以上の方	51	225	197,934
合 計		2,541	47,633	

(2) 介護保険料調定額

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収対象者	2,541	220,724,495
特別徴収対象者	47,633	3,265,014,043
合 計	50,174	3,485,738,538

資産税係

1 調定額 (単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
固定資産税	11,174,805	11,057,009
特別土地保有税	13,318	14,610
都市計画税	830,441	817,513

2 固定資産税評価状況 (令和5年1月1日現在)

(1) 土地

地 目		筆 数 (筆)	地 積 (㎡)	決定価格 (千円)
田	一 般 田	54,180	76,890,827	8,761,538
	宅地介在田等	3,218	2,103,964	10,541,923
畑	一 般 畑	29,342	19,720,331	1,211,391
	宅地介在畑等	3,101	1,684,665	7,541,010
宅 地		147,345	40,553,772	435,720,801
鉱 泉 地		2	4	392
池 沼		272	139,731	5,325

山	林	21, 596	52, 748, 567	2, 177, 134	
牧	場	13	6, 751	317	
原	野	2, 980	819, 098	17, 661	
雜	種	地	29, 198	24, 856, 286	52, 691, 488
合	計	291, 247	219, 523, 996	518, 668, 980	

3 固定資産税評価状況（令和5年1月1日現在）

(1) 木造家屋

種 類	棟 数（棟）	床 面 積（㎡）	決定価格（千円）
専 用 住 宅	59,328	5,865,850	159,896,680
共 同 住 宅・寄 宿 舎	1,010	249,766	10,320,913
併 用 住 宅	3,618	393,157	5,890,149
ホ テ ル・旅 館・料 亭	139	6,991	79,511
事 務 所・銀 行・店 舗	1,714	126,558	3,219,601
劇 場・病 院	89	16,133	607,988
工 場・倉 庫	1,253	106,377	543,991
土 蔵	1,807	88,413	112,720
附 属 家	23,127	938,970	3,342,414
合 計	92,085	7,792,215	184,013,967

(2) 非木造家屋

種 類	棟 数（棟）	床 面 積（㎡）	決定価格（千円）
事 務 所・店 舗 百 貨 店・銀 行	1,920	740,881	40,579,521
住 宅・ア パ ー ト	7,999	1,342,574	50,173,953
病 院・ホ テ ル	138	128,183	11,250,319
工 場・倉 庫・市 場	6,271	2,879,853	76,588,802
そ の 他	10,081	629,682	5,170,349
合 計	26,409	5,721,173	183,762,944

(3) 償却資産

(単位：千円)

区 分		決 定 価 格	課税標準額
市長 しが た価 も格 の等 を決 定	構 築 物	29,184,509	28,941,015
	機 械 及 び 装 置	108,883,454	106,994,571
	船 舶	2,571	2,571
	航 空 機	-	-
	車 両 及 び 運 搬 具	1,109,144	1,109,144
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	15,636,870	15,632,621
	小 計	154,816,548	152,679,922
総務大臣が価格等を 決定し配分したもの		33,751,770	33,179,011
県知事が価格等を 決定し配分したもの		-	-
小 計		33,751,770	33,179,011
合 計		188,568,318	185,858,933

第6節 収税課

〔総括概要〕

歳入の根幹である市税収入については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、収税関係では、市税等の収入率向上のため、財産調査及び滞納処分を行うとともに、市税等収納員による臨戸訪問や電話催告員による電話催告を実施し、税收確保へ向けた取組を展開した。更に、滞納処分係において、公売を積極的に行った。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画を策定した。

更に、現年度の滞納者がそのまま翌年度以降の滞納者に直結することから、これまで以上に現年度分を中心に、県と共同で滞納整理に取り組んだ。

納税管理係

1 口座振替状況

税 目	件 数（件）	金 額（円）
市 ・ 県 民 税	12,125	797,812,085
固定資産税・都市計画税	76,648	4,969,454,100
軽 自 動 車 税	14,962	109,328,600
国 民 健 康 保 険 税	40,097	1,168,577,300
介 護 保 険 料	3,059	34,719,515
後期高齢者医療保険料	9,286	260,481,000
計	156,177	7,340,372,600

2 コンビニ納付

税 目	件 数（件）	金 額（円）
市 ・ 県 民 税	20,085	603,661,544
固定資産税・都市計画税	41,897	1,325,850,608
軽 自 動 車 税	28,474	238,004,494
国 民 健 康 保 険 税	28,399	654,331,163
介 護 保 険 料	8,701	113,868,631
後期高齢者医療保険料	6,631	89,645,000
計	134,187	3,025,361,440

徴税係	滞納処分係

1 市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

2 不納欠損

税 目	件 数 (人)	金 額 (円)
市 税	2,076	132,438,038
国 民 健 康 保 険 税	1,494	238,638,071
介 護 保 険 料	229	8,870,368
後期高齢者医療保険料	61	1,680,790
計	3,860	381,627,267

3 執行停止

税 目	件 数 (人)	金 額 (円)
市 税	1,625	187,114,065
国 民 健 康 保 険 税	1,248	229,748,780
介 護 保 険 料	179	8,991,166
後期高齢者医療保険料	71	2,263,899
計	3,123	428,117,910

4 差押及び参加差押

(単位：件)

差 押 物 件	差押件数	参加差押件数
不 動 産	38	11
自 動 車	2	0
債権その他	1,303	0
計	1,343	11

5 公売

・公売換価件数 21件（動産14件、自動車 5件、土地建物 2件）、完納中止 4件

6 交付要求

・交付要求件数 138件

7 督促状発送状況

(単位：件)

税 目	件 数
市 税	39,274
国 民 健 康 保 険 税	22,254

介護保険料	5,049
後期高齢者医療保険料	3,551
計	70,128

8 催告書発送及び納付状況

月 日	発送件数（人）	納付件数（件）	納付額（円）
9月20日（水）～ 10月6日（金）	2,516	1,303	33,670,396
12月8日（金）	1,447	709	24,338,421
3月8日（金）	1,714	1,471	53,204,147
計	5,677	3,483	111,212,964

9 国民健康保険税徴収指導員による指導・助言や研修の実施

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による指導及び助言を受けた。

- ・徴収指導員 県派遣 佐藤知章氏
- ・実施日 6月30日（金）、7月25日（火）、8月18日（金）、9月13日（水）、
10月24日（火）、11月7日（火）、12月26日（火）
- ・内容 個別案件の相談、搜索

10 市税等収納員による徴収事業

市税等の収入率向上のため、市税等収納員3人による臨戸徴収訪問を実施した。

訪問世帯数（件）	徴収金額（円）	納付指導（件）
4,216	31,844,983	975

11 債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法的知識を習得し、実務における職員のスキルアップを図るため、債権管理に携わる他課の職員も交えて研修を実施した。

- ・講師 弁護士 澤村暁氏、須田徹氏
- ・実施状況

実施日	会場	内 容	参加人数（人）
10月6日（金）	本庁舎 正庁	1 債権の意義と区分 2 任意の履行を求める措置 (1)督促 (2)納付相談 3 法的手続による回収 (1)裁判上の手続き (2)強制執行 (3)財産開示請求と第三者からの	18

		情報取得 4 時効 5 債権放棄と不納欠損処理	

12 弁護士法律（メール）相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

- ・相談件数 3 件

13 栃木市債権回収対策本部会議の開催

市が保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源を確保するため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部会議」を開催し、未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内 容	会 場
7 月 18 日（火）	(1) 債権について (2) 令和 5 年度債権管理事業計画について (3) 債権管理プランの策定について	市役所 庁議室
3 月 19 日（火）	(1) 令和 5 年度分債権放棄案件の審議について (2) 令和 5 年度分不納欠損報告について (3) 令和 6 年度債権管理事業計画について (4) 令和 6 年度債権管理プランについて	市役所 庁議室

【別表】市税等徴収状況							
税	目	A 予算額(円)	B 調定額(円)	C 収入済額(円)	D 収入未済額(円)	E 不納欠損(円)	C/B=F 収入率 %
普通 市民 税	市						
	個						
	普通徴収	1,752,713,000	1,791,625,464	1,703,576,010	86,682,891	1,366,563	95.1
	特別徴収	5,820,694,000	6,196,495,898	6,186,421,570	9,911,330	162,998	99.8
	過年度随時	25,860,000	40,508,109	31,256,159	9,251,950	0	77.2
	小計	7,599,267,000	8,028,629,471	7,921,253,739	105,846,171	1,529,561	98.7
	人						
	滞納繰越分	77,689,000	337,026,688	75,495,086	189,204,721	72,326,881	22.4
	計	7,676,956,000	8,365,656,159	7,996,748,825	295,050,892	73,856,442	95.6
	法人						
	現年課税分	1,699,710,000	1,391,789,200	1,386,643,200	5,146,000	0	99.6
	滞納繰越分	4,688,000	16,480,615	2,913,237	11,093,328	2,474,050	17.7
	計	1,704,398,000	1,408,269,815	1,389,556,437	16,239,328	2,474,050	98.7
	合計	9,381,354,000	9,773,925,974	9,386,305,262	311,290,220	76,330,492	96.0
	固定資産税						
	現年課税分	9,979,631,000	10,590,211,200	10,497,653,253	89,043,147	3,514,800	99.1
	過年度随時				0		—
	小計	9,979,631,000	10,590,211,200	10,497,653,253	89,043,147	3,514,800	99.1
	滞納繰越分	113,966,000	364,678,183	104,261,907	212,051,988	48,364,288	28.6
	計	10,093,597,000	10,954,889,383	10,601,915,160	301,095,135	51,879,088	96.8
	交付金	218,517,000	219,916,000	219,916,000	0	0	100.0
	計	218,517,000	219,916,000	219,916,000	0	0	100.0
	合計	10,312,114,000	11,174,805,383	10,821,831,160	301,095,135	51,879,088	96.8
	軽自動車						
	現年課税分	483,683,000	506,670,500	499,049,170	7,224,030	397,300	98.5
	過年度随時				0		—
	小計	483,683,000	506,670,500	499,049,170	7,224,030	397,300	98.5
	滞納繰越分	7,825,000	28,470,884	5,731,702	16,364,351	6,374,831	20.1
	環境性能割	24,000,000	21,437,700	21,437,700	0	0	100.0
	合計	515,508,000	556,579,084	526,218,572	23,588,381	6,772,131	94.5
	たばこ税						
	現年課税分	1,194,644,000	1,195,799,903	1,195,799,903	0	0	100.0
	滞納繰越分	0	0	0	0	0	—
	合計	1,194,644,000	1,195,799,903	1,195,799,903	0	0	100.0
	鉱産税						
	現年課税分	3,300,000	3,977,600	3,977,600	0	0	100.0
	滞納繰越分	1,000	0	0	0	0	—
	合計	3,301,000	3,977,600	3,977,600	0	0	100.0
	保有税						
	現年課税分				0		—
	滞納繰越分	1,000	13,318,470	120,000	13,198,470	0	0.9
	合計	1,000	13,318,470	120,000	13,198,470	0	0.9
	計	21,202,752,000	21,958,431,574	21,745,730,565	207,259,348	5,441,661	99.0
	滞納繰越分	204,170,000	759,974,840	188,521,932	441,912,858	129,540,050	24.8
	合計	21,406,922,000	22,718,406,414	21,934,252,497	649,172,206	134,981,711	96.5
目的 税	入湯税	16,590,000	18,292,000	18,292,000	0	0	100.0
	都市計						
	現年課税分	759,869,000	801,636,197	794,279,957	7,096,640	259,600	99.1
	過年度随時				0		—
	計	759,869,000	801,636,197	794,279,957	7,096,640	259,600	99.1
	滞納繰越分	7,624,000	28,805,092	10,348,020	15,559,084	2,897,988	35.9
	合計	767,493,000	830,441,289	804,627,977	22,655,724	3,157,588	96.9
	計						
	現年課税分	776,459,000	819,928,197	812,571,957	7,096,640	259,600	99.1
	滞納繰越分	7,624,000	28,805,092	10,348,020	15,559,084	2,897,988	35.9
	計	784,083,000	848,733,289	822,919,977	22,655,724	3,157,588	97.0
総計	現年課税分	21,979,211,000	22,778,359,771	22,558,302,522	214,355,988	5,701,261	99.0
	滞納繰越分	211,794,000	788,779,932	198,869,952	457,471,942	132,438,038	25.2
	合計	22,191,005,000	23,567,139,703	22,757,172,474	671,827,930	138,139,299	96.6

【別表】市税等徴収状況							
税	目	A 予算額(円)	B 調定額(円)	C 収入済額(円)	D 収入未済額(円)	E 不納欠損(円)	C/B=F 収入率 %
国民健康保険の税	現年分(医)特徴		290,525,300	291,119,949	-594,649		100.2
		1,833,012,000	1,734,214,300	1,606,668,822	127,545,478	0	92.6
			26,167,300	17,162,823	9,004,477		65.6
		1,833,012,000	2,050,906,900	1,914,951,594	135,955,306	0	93.4
	現年分(後支)特徴		116,277,800	116,322,151	-44,351		100.0
		715,254,000	671,516,400	619,365,864	52,150,536	0	92.2
			9,377,100	6,079,101	3,297,999		64.8
		715,254,000	797,171,300	741,767,116	55,404,184	0	93.0
	現年分(介)特徴		1,300	1,300	0		100.0
		239,420,000	263,852,900	240,745,820	23,107,080	0	91.2
			3,633,000	2,370,062	1,262,938		65.2
		239,420,000	267,487,200	243,117,182	24,370,018	0	90.9
	小計	2,787,686,000	3,115,565,400	2,899,835,892	215,729,508	0	93.1
		170,893,000	816,915,753	163,582,429	493,028,597	160,304,727	20.0
		58,844,000	276,007,050	55,699,356	165,895,106	54,412,588	20.2
		27,576,000	128,108,659	24,999,585	79,752,253	23,356,821	19.5
	合計	257,313,000	1,221,031,462	244,281,370	738,675,956	238,074,136	20.0
		3,044,999,000	4,336,596,862	3,144,117,262	954,405,464	238,074,136	72.5
	現年分(医)特徴		0	0	0		—
		1,000	0	0	0		—
			0	0	0		—
		1,000	0	0	0	0	—
	現年分(後支)特徴		0	0	0		—
		1,000	0	0	0		—
			0	0	0		—
		1,000	0	0	0	0	—
	現年分(介)特徴		0	0	0		—
		1,000	0	0	0		—
			0	0	0		—
		1,000	0	0	0	0	—
	小計	3,000	0	0	0	0	—
		225,000	2,061,329	282,302	1,437,422	341,605	13.7
		76,000	650,828	98,827	422,386	129,615	15.2
		67,000	532,540	77,790	362,035	92,715	14.6
	合計	368,000	3,244,697	458,919	2,221,843	563,935	14.1
		371,000	3,244,697	458,919	2,221,843	563,935	14.1
	現年分(医)特徴	1,833,013,000	290,525,300	291,119,949	-594,649	0	100.2
			1,734,214,300	1,606,668,822	127,545,478	0	92.6
		1,833,013,000	2,024,739,600	1,897,788,771	126,950,829	0	93.7
			116,277,800	116,322,151	-44,351	0	100.0
	現年分(後支)特徴	715,255,000	671,516,400	619,365,864	52,150,536	0	92.2
			787,794,200	735,688,015	52,106,185	0	93.4
		715,255,000		1,300	0	0	100.0
		239,421,000	263,852,900	240,745,820	23,107,080	0	91.2
	現年分(介)特徴	239,421,000	263,854,200	240,747,120	23,107,080	0	91.2
			26,167,300	17,162,823	9,004,477	0	65.6
		0	9,377,100	6,079,101	3,297,999	0	64.8
		0	3,633,000	2,370,062	1,262,938	0	65.2
	小計	2,787,689,000	3,115,565,400	2,899,835,892	215,729,508	0	93.1
		171,118,000	818,977,082	163,864,731	494,466,019	160,646,332	20.0
		58,920,000	276,657,878	55,798,183	166,317,492	54,542,203	20.2
		27,643,000	128,641,199	25,077,375	80,114,288	23,449,536	19.5
	合計	257,681,000	1,224,276,159	244,740,289	740,897,799	238,638,071	20.0
		3,045,370,000	4,339,841,559	3,144,576,181	956,627,307	238,638,071	72.5
療養保険料	現年(特徴)	1,083,066,000	1,079,397,000	1,083,314,900	-3,917,900	0	100.4
	現年(普徴)		565,354,900	560,443,117	4,911,783	0	99.1
	過年度	569,213,000	6,085,400	5,737,519	347,881		94.3
	小計	1,652,279,000	1,650,837,300	1,649,495,536	1,341,764	0	99.9
	滞納繰越	5,419,000	10,313,928	4,489,042	4,144,096	1,680,790	43.5
	合計	1,657,698,000	1,661,151,228	1,653,984,578	5,485,860	1,680,790	99.6
介護保険料	現年(特徴)	3,253,317,000	3,222,556,375	3,226,805,538	-4,249,163	0	100.1
	現年(普徴)		276,726,104	259,577,084	17,149,020		93.8
	過年度	227,732,000	3,890,310	3,245,009	645,301		83.4
	小計	3,481,049,000	3,503,172,789	3,489,627,631	13,545,158	0	99.6
	滞納繰越	8,590,000	33,726,798	8,788,058	16,068,372	8,870,368	26.1
	合計	3,489,639,000	3,536,899,587	3,498,415,689	29,613,530	8,870,368	98.9

第3章 地域振興部

第1節 地域政策課

〔総括概要〕

地域政策課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定支援、定住促進、自治会との連絡調整、市民活動の推進、NPO法人の認証、市民活動推進事業費補助金の交付、とちぎ協働まつりの開催支援、公民館・市民交流センター・コミュニティセンターの管理運営、社会教育関係団体の活動支援、とちぎ未来アシストネットの推進などである。

地域自治の推進については、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みである「地域予算提案制度」により、今年度は当課所管の栃木地域の1つの地域会議から、1つの事業を市長へ提案した。

定住促進関係については、まちなか定住によるコンパクトシティの推進を図る「とちぎで暮らそI・J・U支援補助制度」「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」、多世代家族の形成促進による地域コミュニティ維持等を図る「多世代家族住宅新築等補助制度」「市街化調整区域等空き家購入補助金」等の住宅取得の補助制度に加え、都内通勤通学者の移住定住の促進を目的とした「東京都通勤者支援補助制度」、「通学者定期券等購入費補助制度」を実施した。

また、栃木市での暮らしを体感できる2つの移住体験施設「I・J・Uテラス蔵人館」、「蔵の街やどかりの家」を適正に管理するとともに、栃木市移住定住支援コーディネーターを設置し、オンラインイベントや移住相談を行い栃木市への移住定住のPRにつなげた。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファール”事業を実施した。

なお、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」については、実行委員会の決定により以後開催されないこととなった。

公民館事業については、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え、地域の実情に応じた各種講座等を開設することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

また、趣味や教養に関する講座を通して、個人ニーズに基づく自己実現を図るとともに、講座をきっかけとした学習の継続（サークル活動等）を促し、学習成果の地域への還元を図るため、各公民館が連携し、市民全体を対象とする『栃木市公民館教養講座』を開設した。

社会教育関係団体支援事業については、各地域において活動している子ども会育成会や地区女性会等の団体と連携を図りながら、団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

とちぎ未来アシストネット事業の推進については、地域住民と小中学校の交流を深め、地域全体の活性化を図るため、各学校と地域教育協議会を開催し、地域の教育力向上に努めた。

支所・出張所業務については、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館において、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

地域政策係

1 地域会議連絡調整会議

(1) 地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行った。

・構成員

会 長	岡田 真由美	(栃木中央地域会議会長)
副会長	大塚 紀通	(都賀地域会議会長)
構成員	出井 康夫	(栃木東部地域会議会長)
	酒巻 幸夫	(栃木西部地域会議会長)
	藤野 晴彦	(大平地域会議会長)
	片柳 理光	(藤岡地域会議会長)
	山ノ井 一男	(西方地域会議会長)
	高久 厚子	(岩舟地域会議会長)

(2) 栃木市地域自治交流会

地域会議と認定まちづくり実働組織相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施した。

・実施日 1月13日

・会 場 栃木市市民交流センター 大交流室

・参加者 地域会議委員及び認定まちづくり実働組織会員、各地域会議事務局 36人

・内 容 研修会 「流域治水と防災

～気候変動・豪雨多発時代の治水と環境保全を流域で考える～」

講 師 宇都宮大学・地域デザイン科学部 池田 裕一教授

2 まちづくり実働組織

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能となる。

・延べ認定組織数 13 件

3 とちぎで暮らそ I J U 支援補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和5年度	34	12,050,000
計	34	12,050,000

4 まちなか定住促進住宅新築等補助制度

年度	種類	件数（件）	金額（円）
令和3年度	市内住み替え補助金	12	2,360,000
	I J U 補助金	109	55,700,000
令和4年度	市内住み替え補助金	14	2,610,000
	I J U 補助金	150	78,400,000
令和5年度	市内住み替え補助金	20	3,905,000
	I J U 補助金	141	72,400,000
計	-	446	215,375,000

5 多世代家族住宅新築等補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和3年度	71	14,200,000
令和4年度	67	13,400,000
令和5年度	56	11,200,000
計	194	38,800,000

6 市街化調整区域等空き家購入補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和3年度	9	1,800,000
令和4年度	7	1,400,000
令和5年度	4	800,000
計	20	4,000,000

7 結婚新生活支援補助制度

年度	件数（件）	金額（円）

令和3年度	32	8,128,000
令和4年度	37	7,481,000
令和5年度	63	14,370,000
計	132	29,979,000

8 東京都通勤者支援補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和3年度	98	6,165,900
令和4年度	92	6,204,060
令和5年度	55	3,993,430
計	245	16,363,390

9 通学者定期券等購入費補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和3年度	118	2,186,068
令和4年度	159	3,164,280
令和5年度	197	3,918,210
計	474	9,268,558

10 移住体験施設

(1) 万町移住体験施設「I J Uテラス蔵人館」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
令和3年度	12	30
令和4年度	13	29
令和5年度	15	33
計	40	92

(2) 入舟町移住体験施設「蔵の街やどかりの家」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
令和3年度	10	24
令和4年度	9	32
令和5年度	12	32
計	31	88

11 栃木市移住定住支援コーディネーター

移住相談窓口、情報発信、定住相談体制をより強化するため、移住定住支援コーディネーターを設置し、移住定住の促進を行った。

(1) 移住定住相談

出張移住相談 会場 蔵なび※土曜日、祝日

市内住宅展示場内※予約制

令和5年度相談件数 163件

内訳 オンライン65件 電話7件 蔵なび3件 市役所5件

移住体験施設21件 イベント等62件

(2) イベントの開催

実施日	場 所	イベント名
5月5日	蔵の街スタジオ、 KAEMON BASE	コワーキングスペース見学まち歩きイベント
10月29日	蔵なび 他市内	移住先で輝く移住者たちvol.4 栃木市まちあるき&ヨガツアー
1月12日	東京交通会館	ジブンスタイルでゆるやかにつながる 地方移住のリアルMeet up in有楽町 ～話し合える仲間をみつけよう～
2月17日	嘉右衛門町伝建地区拠点施設「交流館」	栃木市移住者ゆるやか交流会
各月	市内コワーキングスペース	もくもく会

12 あるが嬉しい花やか事業

「自然と伝統を大切にし、美しい環境をつくります」という市民憲章の精神を実践するため、美しい花のあるまちづくりと花を育て地域コミュニティづくりを行う団体を募集し、花の種子を提供することで花のある魅力ある場の提供と地域活性化を促進した。

(1) 参加団体 12団体

(2) あるが嬉しい花やか事業 協力団体×栃木農業高校 交流会の開催

開 催 日 10月31日

参加者数 23人

13 あるが嬉しい街かどピアノ設置事業

栃木駅の南北連絡通路に、令和4年3月に閉校した栃木市立藤岡第二中学校で使用していたグランドピアノを設置し、あらゆる世代の市民や市内を訪れる方に、いつでも気軽にピアノを弾いてもらえる交流の場として、「栃木駅街かどピアノ」を設置した。

7月に、ピアノ周辺のベルトパーテーションへ栃木市の四季を感じられるデザインの装飾を施した。

14 地域おこし協力隊活動事業

人口減少や高齢化が進む本市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、地域力の維持及び強化に資するため、寺尾地区を活動拠点とする地域おこし協力隊員を委嘱し、出流そばや星野遺跡など豊かな地域資源を活かした活動を行った。

(1) 出流そばをイチから作ろうプロジェクトの企画・運営

寺尾地区を代表する観光資源である出流そばの更なる認知度を向上させるとともに、

地区外からの参加型のプロジェクトとすることで、出流への関係人口の増加を図った。

(2) 地域づくりインターン生の受け入れ

地域づくりインターンの会から4名の学生を受け入れ、8月3日から18日までの期間で寺尾地区を中心に実施した地域づくり活動を支援した。

8月17日には地域づくりインターン生による報告会を開催し、併せてインターン生が作成したパネルの展示を行った。

(3) イベントの開催

実施日	場 所	内 容
4月22日	旧星野生産物直売所	TERAO LOG MARKET
5月13日	寺尾公民館	ピクニックヨガinテラオ
6月 4日	寺尾ふれあい水辺の広場	テラオ「ピクニック」マルシェVol.2
12月 9日	とちぎ山車会館前広場	テラオ「キッカケ」マルシェ Vol.3
2月24日	寺尾公民館	そば打ち体験会

地域づくり推進係

1 自治会関係

栃木市自治会連合会の事務局を担っており、市全域の自治会相互の連絡調整を図ることと、地域間の情報交換を行った。また、自治会組織の強化を図るため、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成手続きや市政への協力を得るための連絡調整を行った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期 間 令和5年2月～4月
- ・対 象 170自治会（栃木地域）

イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日4月1日）
- ・報償金の支出
2月14日 支払い 469件

(2) 栃木市自治会連合会

ア 組織構成

- ・組 織 市内全地域の17地区、469単位自治会が加入
- ・役 員 会長1人、副会長3人、会計1人、監事2人、理事10人

イ 会議等

(ア) 通常総会

- ・実施日 5月26日
- ・会 場 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）小ホール
- ・出席自治会 222自治会（市内全自治会数 469）

・内 容 栃木市自治会連合会通常総会 議事

・表 彰

特別功労者表彰 5 人

功労者表彰 18 人

会長特別表彰 55 人

(イ) 役員会

回数	開催日	内容
第 1 回	6 月 28 日	・自治会連合会だよりについて ・会費の納入について ・地区連合会運営推進費について
第 2 回	8 月 9 日	・自治会長研修大会のテーマについて ・自治会連合会総会の日程について
第 3 回	9 月 13 日	・自治会長研修大会開催概要について ・県南ブロック会議について ・自治会連合会の理念について
第 4 回	12 月 6 日	・県自治会連合会研修大会について ・県南ブロック会議について
第 5 回	3 月 6 日	・令和 6 年度通常総会の開催について ・令和 6 年度通常総会資料（案）の確認について ・栃木市自治会連合会表彰候補者の選考について ・自治会活動の手引きについて

(ウ) まちづくり懇談会ふれあいトーク（栃木地域）

開催日	会場
7 月 25 日	国府公民館（大宮・国府地区）
7 月 27 日	寺尾公民館（吹上・寺尾地区）
8 月 1 日	皆川公民館（皆川地区）
8 月 3 日	栃木市市民交流センター（栃木第 1・5 地区）
8 月 7 日	栃木市市民交流センター（栃木第 2・3・4 地区）
8 月 9 日	栃木市市民交流センター（栃木第 6・7 地区）

(エ) 自治会長研修大会

・実施日 10 月 9 日

・会 場 藤岡文化会館

・内 容 事例発表 「千葉市幸町 1 丁目コミュニティ委員会の取組み」

講 師 前千葉市幸町 1 丁目コミュニティ委員会委員長
蟹江 将生 氏

基調講演 「これからの自治会活動を考える」

講 師 千葉大学大学院社会科学研究院教授 関谷 昇 氏

・参加者 自治会長等 130 人

(オ) 栃木県自治会連合会事業への参加

- a 常任理事会・定期総会（高根沢町 町民ホール）
 - b 会長研修大会（那須塩原市 大正堂くろいそみるひいホール）
 - ・内 容 表彰式 栃木県自治会活動功労者知事表彰
栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰
研修会 演題 「令和の時代の自治会活動」
講師 里山くらし LABO 代表 池田 水穂子 氏
 - ・参加者 役員、受賞者 5人
 - c 県南ブロック会議
 - ・実施日 令和6年2月8日
 - ・会 場 栃木市市民交流センター
 - ・内 容
 - 議 事 令和6年度栃木県自治会連合会の主な日程について
栃木県自治会連合会 総会・会長研修大会の開催地について
 - 研修会 事例発表「水害体験をきっかけに市民活動から自治会への関りへ」
講 師 TOCHICO 日和 編集長 松本 真由美 氏
 - ・参加者 県南ブロック4市1町役員等 43人
- (カ) 新春賀詞交歓会
- ・実 施 日 令和6年1月5日
 - ・会 場 サンプラザ
 - ・主催団体 当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合
ほか6団体

2 社会教育関係団体等関係

地域のコミュニティ活動の活性化を図り、真の連帯感と相互扶助に根ざしたよりよい地域づくりの推進と育成を図った。

- ・対象団体 栃木第三地区コミュニティ推進協議会、栃木第四地区コミュニティ推進協議会、栃木第五地区コミュニティ推進協議会、栃木第六地区コミュニティ推進協議会

3 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢ファール”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・助成団体数 12団体
- ・助 成 総 額 1,815,000円

- ・ 寄 附 件 数 3 件（このほかにふるさと応援寄附あり）
- ・ ファンド（基金）への積立額 3,232,000 円

(2) とちぎ協働まつり

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントである。令和元年東日本台風や新型コロナウイルス感染症等の影響により中止が続いていたが、実行委員会の決定により以後開催されないこととなった。

4 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険並びに市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

・ 支払状況

保険の種類	支払件数（件）	支払金額（円）
損害賠償請求	1	37,378
補償金	0	0

5 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険及び指導者等や参加者の活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する制度であり、市が保険会社と締結して実施した。

・ 支払状況

保険の種類	支払件数（件）	支払金額（円）
損害賠償請求	0	0
補償金	3	8,000

栃木公民館係

1 公民館の総合調整

(1) 栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)

7月4日	令和4年度 公民館利用状況について 他	栃木市市民交流センター	32
10月13日	公民館点検評価について	栃木市市民交流センター	28
3月19日	令和5年度 公民館事業実施状況について	栃木市市民交流センター	31

(2) 公民館等使用状況

施設名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
栃木市市民交流センター	8,336	81,153	5,186,180
大宮公民館	1,168	15,095	408,170
皆川公民館	504	8,013	259,520
吹上公民館	1,007	17,717	347,385
寺尾公民館	435	14,945	96,970
国府公民館	1,029	14,483	473,795
大平公民館	1,407	15,110	278,525
大平西地区公民館	581	5,838	74,265
大平南地区公民館	303	3,447	59,220
大平東地区公民館	216	1,299	12,090
藤岡公民館	1,107	15,099	217,915
三鴨地区公民館	67	1,150	17,520
部屋地区公民館	160	1,898	59,480
赤麻地区公民館	102	2,163	16,960
都賀公民館	968	13,277	387,015
西方公民館	460	5,840	76,225
岩舟公民館	1,342	16,409	348,965
静和地区公民館	802	12,002	422,080
小野寺地区公民館	128	1,909	6,440
合計	20,122	246,847	8,748,720

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（蔵の街シルバー楽習塾）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月 6日	田中一村の生涯と作品	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	153
8月10日	人権作文の発表 映画鑑賞「がんばれまあちゃん」	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	125

8月24日	落語鑑賞会	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	159
9月14日	暮らしのセミナー 「超高齢社会と消費者問題」	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	95
11月9日	音楽コンサート（ハイリソ・ピアノ演奏） ※栃木地区女性学級と共催	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	131 全体 159

イ 教養講座

(ア) カルチャースクール（栃木公民館）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月11日 ～11月1日	子育て応援カフェ（全4回）	栃木市市民交流センター	延べ 56
11月8日 ～11月27日	郷土の偉人と地域づくり講座 （全5回）	栃木市市民交流センター	延べ 47
10月16日 ～11月6日	笑いヨガ講座（全2回）	栃木市市民交流センター	延べ 23
9月6日 ～9月20日	花と香りを楽しむ教室（全3回）	栃木市市民交流センター	延べ 48

(イ) 栃木市公民館教養講座（公民館連携講座）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月11日	栃木県警察音楽隊演奏会	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	578
12月26日 ～12月28日	お正月を奏でよう ～おこと体験教室～	吹上公民館	延べ 12
1月6日	新春の音色 ～おこと・尺八コンサート～	吹上公民館	115
9月5日 ～9月14日	山本有三と栃木市（全2回）	栃木市市民交流センター	延べ 34
10月17日 ～11月7日	美文字講座（全3回）	栃木市市民交流センター	延べ 101
10月24日 ～12月6日	初心者向け編み物教室 ～秋冬用ベストを作ろう～（全5回）	栃木市市民交流センター	延べ 46
11月17日	確定申告はご自宅から簡単申告	栃木市市民交流センター	26
10月11日 ～10月25日	美術鑑賞入門（全3回）	栃木市市民交流センター	延べ 85
12月17日	親子で「木の実のクリスマスツリー」 を作ろう	栃木市市民交流センター	18
11月29日	栃木県誕生 150 年記念 栃木県の成立について	栃木市市民交流センター	37

11月10日 ～12月1日	地域デビュー講座（全4回）	栃木市市民交流センター ほか	延べ 45

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（栃木地区女性学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月31日	講話「フルーツとの出会い」 ～フランス留学体験記～	栃木市市民交流センター	43
9月13日	季節の花の寄せ植え	栃木市市民交流センター	38
9月27日	腸からちょう元気生活！ ～上手に食べて、楽しく運動～	栃木市市民交流センター	41
10月12日	現地研修「芸術の秋益子を訪ねる」	益子方面	37
8月31日	音楽コンサート（ハートリン・ピアノ演奏） ※栃木地区高齢者学級と共催	とちぎ岩下の新生姜ホール （栃木文化会館）	28 全体 159
11月24日	とちぎ未来アシストネットと学校ボランティア	栃木中央小学校	35

(3) 二十歳の集い関係（栃木会場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 5日	第1回二十歳の集い実行委員会	栃木市市民交流センター	23
10月14日	第2回二十歳の集い実行委員会	栃木市市民交流センター	24
1月 7日	令和6年二十歳の集い	とちぎ岩下の新生姜ホール （栃木文化会館）	498

(4) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（こどもサークル）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月21日	友だちづくり	栃木市市民交流センター	46
7月28日	イニシアティブゲーム&防災かるた に挑戦	栃木中央小学校	44
8月8日	いいもの発見隊① ～栃木市の三ツ星☆☆☆をさがせ～	栃木市市民交流センター	40
8月18日	いいもの発見隊② ～栃木市の三ツ星☆☆☆をさがせ～	栃木市内	42
8月28日	ホットドック・カートンドックづくり	太平少年自然の家	49

(5) 家庭教育学級

栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA（カルパ）主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月23日	親子ふれあい事業	栃木市市民交流センター	18

	お正月飾りづくり		
3月 2日	親子ふれあい事業 ひなまつりのお茶会	栃木市市民交流センター	26

3 地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号	1	岩出 智恵子	栃木市第6区民生委員児童委員協議会
	2	染谷 芳江	栃木商工会議所女性経営者会
	3	平本 重子	栃木市文化団体連絡協議会
	4	小倉 治雄	栃木第4地区自治会連合会
	5	下枝 順子	栃木中央アシストネット地域教育協議会
	6	林 美佐子	うずま協力隊
	7	中村 絹江	NPO 法人ハイジ
	8	堀越 元樹	栃木市商店会連合会
	9	水越 房代	栃木地区子ども会育成会連合会
2号	10	岡田 真由美	学識経験を有する者
	11	古澤 利夫	
	12	松本 真由美	
3号	13	羽石 昌弘	公募に応じた者
	14	有馬 小枝子	
	15	大塚 啓子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月18日午後6時30分～ 栃木市市民交流センター	協議事項等 ・旧栃木警察署跡地土地利用方針（案）について ・各種委員の推薦について ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について
第2回	5月9日午後6時30分～ 栃木市市民交流センター	協議事項等 ・（仮称）子どもの遊び場について ・地域予算提案事業について
第3回	6月13日午後6時30分～ 栃木市市民交流センター	協議事項等 ・栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）

		及び栃木市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針について ・地域課題の洗い出しについて
第4回	7月11日午後6時30分～ 栃木市市民交流センター	協議事項等 ・栃木市旧栃木警察署跡地土地利用検討会議への参加者について ・地域課題の選定について
第5回	8月8日午後6時30分～ 栃木市市民交流センター	協議事項等 ・栃木市旧栃木警察署跡地土地利用方針（案）に関するパブリックコメントの結果及びその回答について ・各種委員の推薦について ・地域課題の選定について
第6回	9月12日午後6時30分～ 栃木市市民交流センター	協議事項等 ・地域課題の選定について
第7回	11月14日午後6時30分～ 栃木市市民交流センター	協議事項等 ・地域予算提案事業で取り組む事業の選定について
第8回	1月16日午後1時30分～ 現地（蔵の街大通り、栃木城址）	協議事項等 ・現地確認について
第9回	3月12日午後6時30分～ 栃木市市民交流センター	協議事項等 ・委員の推薦について ・地域予算提案事業（案）の検討について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
7 月	第 16 号	A4 判両面カラー刷り
3 月	第 17 号	A4 判両面カラー刷り

※14,200部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
提案事業なし	0

4 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営業務を、特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交

流促進等を実施した。

ア 登録数

・団体 244 団体

イ 運営委員会の開催

開催日	場所	出席者（人）
3 月 18 日	栃木市市民交流センター	12

ウ 利用状況

来館者（人）	会議室使用		作業室使用		相談件数（件）	掲示物受付（件）
	団体数	人数	団体数	人数		
13,822	491	3,830	454	2,984	127	695

エ SNS 発信回数 42 件

オ 情報紙発行 毎月 1,150 部発行

カ 広報とちぎ（8月号）へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成 19 年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散及び合併の認証等の事務を行っている。

・取扱件数 (単位：件)

設立	解散	合併	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
0	0	0	0	34	42

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

対象者	実施日	場所	出席者（人）
市民・職員	6 月 29 日	栃木市市民交流センター	80
市民・職員	1 月 18 日	栃木市市民交流センター	51

5 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体 栃木市子ども会育成会連絡協議会、栃木地区子ども会育成会連絡協議会、栃木地区女性会、栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA、栃木県女性教育推進連絡協議会栃木支部「路の会」

6 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・栃木中央地域教育協議会 2回
- ・アシストネットだより回覧 (3月)

大宮公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（大宮地区シルバー教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月21日	暮らしの危険対策セミナー	大宮公民館	44
9月5日	交通安全について考えよう	大宮公民館	39
10月12日	あったかとしぎ体操を知ろう	大宮運動広場	40
11月14日	大人の社会科見学～美術館・文学館～	市立美術館・文学館	44
12月6日	健康体操教室【包括支援センター共催】	大宮公民館	34
1月25日	輪投げに挑戦	大宮公民館	38
2月22日	みんなで歌おう	大宮公民館	58

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（さわやかレディース学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月21日	人権講話	大宮公民館	21
7月5日	いぶき焼き【国府公民館共催】	国府公民館	37
7月26日	マジックで脳トレ【国府公民館共催】	大宮公民館	26
9月13日	運動教室①【包括支援センター共催】	大宮公民館	18
10月11日	運動教室②【包括支援センター共催】	大宮公民館	20
11月15日	珈琲入門	大宮公民館	16
12月13日	音楽コンサート【国府公民館共催】	大宮公民館	31

イ 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月17日	視察研修会	大田原市内	20

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（のびのび体験広場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月24日	障がい者スポーツに挑戦～ボッチャ～ 【国府公民館共催】	大宮公民館	2
7月15日	粘土細工 スイーツ・デコを作ろう 【国府公民館共催】	国府公民館	11
8月2日	社会科見学【国府公民館共催】	小山市内	16

8月10日	大宮公民館サマーフェス	大宮公民館	86
8月18日	楽しく学べる交通安全教室	大宮公民館	4
8月24・25日	環境に関する講座【国府公民館共催】	大宮公民館	延べ11
11月23日	クリスマスケーキを作ろう	大宮公民館	13
12月16日	しめ縄づくり教室	大宮公民館	39

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月4日	子ども寺子屋	大宮公民館	19
11月5日	大宮地区子ども会マラソン大会	大宮地区内	41
2月11日	なわとび大会	大宮北小学校	46

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月25日	大宮地区軟式野球・ソフトボール大会	大宮運動広場	2チーム
10月1日	大宮地区体育祭	大宮運動広場	雨天中止
2月17日	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	68

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月5日	大宮地区まつり	大宮公民館	1,400

- ・公民館だよりを年3回発行し、大宮地区内を対象に班内回覧した。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 大宮地区自治会連合会、大宮地区まちづくり協議会、交通安全協会大宮支部、交通安全協会大宮支部高齢者部会、交通安全協会大宮支部女性部、大宮地区子ども会育成会連絡協議会、大宮地区女性会、大宮地区体育部、地域クリーン推進員連合会大宮支部、大宮運動広場管理運営委員会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月29日	第1回東陽地域教育協議会	国府公民館	25
1月29日	第2回東陽地域教育協議会	国府公民館	24

- ・東陽地域アシストネットだよりを1回発行し、東陽地域内に全戸配布した。

4 大宮出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種
		第2種 (甲)
		第2種 (乙)
	小型特殊 (農耕用)	
廃車申告		6
名義・車台変更届		0
合 計		9

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,725	37,469,137
そ の 他	357	6,595,881
合 計	2,082	44,065,018

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	1
婚 姻 届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
		合 計		1	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 713件 398,250円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	2	婚 姻 届	0
転 居 届	10	離 婚 届	-
転 出 届	10	転 籍 届	1
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	18
世帯合併届	1	国年得喪届	3
出 生 届	-	そ の 他	7
死 亡 届	-	合 計	53

イ 住民票写し等交付件数 1,153件 345,900円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	57	17,100
印 鑑 証 明	853	255,900
印 鑑 廃 止 届	14	-

合 計	924	273,000

エ 身分証明交付件数	28件	8,400円
オ 諸証明交付件数	13件	900円（内、労基証明9件）
(5) 税務諸証明交付件数	553件	122,200円（内、車検用納税証明155件）

皆川公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（あじさい学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月22日	悪質商法対応セミナー	皆川公民館	5
8月22日	知っておきたい相続の課題	皆川公民館	5
9月22日	交通安全教室【吹上公民館共催】	皆川公民館	10
10月24日	茜染め体験	皆川公民館	11
11月27日	フレイル予防運動【包括支援センター共催】	皆川公民館	22
12月21日	スマホ教室～初級編～	皆川公民館	4

イ 成人学級（皆川学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月30日	おいしいごはんて夏バテ対策 【包括支援センター共催】	皆川公民館	9
7月 8日	ディンプルアート【チャレンジキッズ共催】	皆川公民館	10
9月 7日	ロコモ予防運動【包括支援センター共催】	皆川公民館	15
9月30日	布でつくるクリスマスリース	皆川公民館	8
10月27日	歴史講座【吹上公民館共催】	吹上公民館	9
11月10日	たてばやしミュージアムめぐりバスツアー	館林市方面	18
12月 5日 12月12日	歴史講座～江戸の皆川、明治の皆川～ （全2回）	皆川公民館	延べ 24
1月26日	新年エレクトーンコンサート	皆川公民館	12

(2) 女性教育関係

ア 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月27日 ～12月21日	ストレッチ講座（全6回）	皆川公民館	延べ 57
11月21日	公民館で花いっぱい運動	皆川公民館	3
3月5日～8日	花いっぱい運動	皆川地区内	42

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（チャレンジキッズ）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月17日	陶芸体験！お皿をつくろう	皆川公民館	28
7月 8日	ディンプルアート【皆川学級共催】	皆川公民館	12
8月23日	発明王エジソンの秘密	皆川公民館	11
10月17日	お金の教室「はじめての投資」	皆川城東小学校	20
10月28日	ドローンを体験しよう【寺尾公民館共催】	寺尾小学校	12
11月11日	子ども向け環境講座【寺尾公民館共催】	寺尾小学校	中止※
12月 2日	化石教室	皆川公民館	12

※参加者が集まらなかったため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 6日	マジックショー	皆川公民館	87
10月14日	マイあんどん作成ワークショップ	皆川公民館	50
3月23日	皆川地区育成会ボーリング大会	サンプラザボウル	57

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
1月16日	皆川地区ゴルフ大会	エヴァンタイユ ゴルフクラブ	中止※

※積雪によりコース閉鎖のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月13日	自治会長及び各種団体長研修会（防災）	皆川公民館	41
8月15日	打上花火	皆川城東小学校 付近	中止※
9月18日	敬老記念品配布	皆川地区内	391
10月14日	皆川城址あんどん祭り	皆川公民館 皆川城址公園	2,000
11月 5日	皆川地区文化祭	皆川公民館	300
11月24日	自治会長及び各種団体長等視察研修会 （栃木県防災館・LRT ライトライン）	皆川公民館	30
12月 9日	みんなでレッツ防災体験！2023	皆川公民館	180
1月 1日	初日の出を見よう	皆川公民館	200
2月10日	元気な森づくり事業 本箱作り	皆川公民館	24

※台風予報のため。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 皆川地区自治会連合会、皆川地区公民館連絡協議会、交通安全協会皆川支部、交通安全協会皆川支部高齢者部会、交通安全協会皆川支部女性部会、皆川地区子ども会育成会連絡協議会、皆川地区女性会、皆川地区スポーツ協会、地域クリーン推進員連合会皆川支部、皆川地区街づくり協議会、皆川地域安全パトロール隊

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・皆川地域教育協議会 2回
- ・アシストネットだより全戸配布（3月）

4 皆川出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数（件）
標識交付申請	原動機付自転車	第1種
		第2種（甲）
		第2種（乙）
	小型特殊（農耕用）	
廃車申告		-
名義・車台変更届		-
合 計		7

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数（件）	金 額（円）
市 税	844	19,522,805
そ の 他	60	1,085,701
合 計	904	20,608,506

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数（件）	区 分	件 数（件）	区 分	件 数（件）
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	-
婚 姻 届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
合 計				-	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 263件 156,450円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	1	婚 姻 届	-
転 居 届	-	離 婚 届	-
転 出 届	1	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	14
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出 生 届	-	そ の 他	5
死 亡 届	-	合 計	21

イ 住民票写し等交付件数 312件 93,600円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	14	4,200
印 鑑 証 明	274	82,200
印 鑑 廃 止 届	-	-
合 計	288	86,400

エ 身分証明交付件数 8件 2,400円

オ 諸証明交付件数 0件 0円

(5) 税務諸証明交付件数 136件 32,000円 (内、車検用納税証明37件)

吹上公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 成人対象講座 (いきいき学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月28日	体操教室	吹上公民館	13
8月3日	セカンドライフセミナー ～医療・介護・相続～	吹上公民館	8
9月12日	視察研修 ～日光山輪王寺と植物園鑑賞ツアー～	日光方面	19
9月22日	交通安全教室【皆川公民館共催】	皆川公民館	3
10月11日	秋の寄せ植え講座	吹上公民館	12
10月27日	歴史講座【皆川公民館共催】 ～大河ドラマをより身近に 今こそ知 ってほしい徳川家康公と本多正純公～	吹上公民館	19
11月21日	筋トレ教室	吹上公民館	19

11月29日	己書講座～筆ペンで味のある文字を書いてみませんか～	吹上公民館	14
12月12日	ラク家事 お掃除・お洗濯講座	吹上公民館	18

イ 文化祭

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月 5日	吹上地区文化祭	千塚小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

ア 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月23日	吹上地区女性会研修旅行	群馬県方面	18

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（わくわく教室いぶき）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月3日	いぶき焼きを体験しよう！	吹上公民館	12
6月17日	田植えを体験しよう！	吹上地区内	18
7月29日	世界中のボードゲームで遊ぼう！	吹上公民館	6
8月10日	おこづかいゲーム	吹上公民館	12
8月23日	移動科学館	吹上公民館	7
9月30日	稲刈りを体験しよう！	吹上地区内	18
12月23日	もちつきを体験しよう！	吹上公民館	20

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月1日	いぶき屋	吹上公民館	123

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
4月1日	ぶらぶら春さんぽ	宮町 皆川城内町	117
6月11日	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	中止※
10月8日	第 65 回吹上地区体育祭	吹上中学校	延べ 850
10月22日	第 13 回吹上地区秋季自治会対抗ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	中止※
11月5日	吹上地区秋季自治会対抗ソフトボール大会	総合運動公園	58
11月9日	第 18 回吹上地区自治会対抗グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	74

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年2回発行し、吹上地区内を対象に全戸配布した。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 吹上地区自治会連合会、吹上地区公民館連絡協議会、交通安全協会吹上支部、交通安全協会吹上支部高齢者部会、交通安全協会吹上支部女性部会、吹上地区子ども会育成会連絡協議会、吹上地区女性会、吹上地区体育協会、地域クリーン推進員連合会栃木地域第10支部、吹上地区まちづくり協議会、吹上地区安全・安心な街パトロール隊、栃木遺族会第八遺族会、吹上地区長寿会、吹上地区社会福祉協議会、吹上地区文化同好会連絡協議会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・吹上アシストネット地域教育協議会 2回
- ・アシストネットだより回覧 (3月)

4 吹上出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区		分	件 数 (件)
標 識 交 付 申 請	原 動 機 付 自 転 車	第1種	1
		第2種 (甲)	0
		第2種 (乙)	0
	小型特殊 (農 耕 用)		0
廃 車 申 告			6
名 義 ・ 車 台 変 更 届			0
合 計			7

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	2,134	54,319,218
そ の 他	361	3,830,566
合 計	2,495	58,149,784

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	4
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	-

	合 計	4

イ 戸籍謄抄本等交付件数 704件 398,000円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	16	婚 姻 届	-
転 居 届	15	離 婚 届	-
転 出 届	15	転 籍 届	4
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	2	国保得喪届	14
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出 生 届	-	そ の 他	2
死 亡 届	-	合 計	68

イ 住民票写し等交付件数 998件 299,400円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	42	12,600
印 鑑 証 明	853	255,900
印 鑑 廃 止 届	-	-
合 計	895	268,500

エ 身分証明交付件数 31件 9,300円

オ 諸証明交付件数 2件 600円

(5) 税務諸証明交付件数 355件 84,000円 (内、車検用納税証明83件)

5 地域会議関係 (栃木西部地域会議)

栃木西部地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員 (任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日)

区 分	No.	氏 名	備 考
1 号	1	正田 秀夫	皆川地区自治会連合会
	2	厚木 秀夫	吹上地区自治会連合会
	3	蓼沼 善雄	寺尾地区自治会連合会
	4	宇佐見 まり子	栃木市第11区民生委員児童委員協議会
	5	毛塚 豊子	吹上地区女性会
	6	中島 元一	栃木地区交通安全協会皆川支部
	7	小池 祐也	栃木商工会議所 青年経営者会
	8	関口 みよ子	栃木市農村生活研究グループ協議会
	9	棚橋 利行	吹上地区体育協会

	10	石沢 恵一	栃木市 PTA 連合会栃木西部ブロック
2号	11	吉田 美奈子	学識経験を有する者
	12	酒巻 幸夫	
	13	峰岸 晃一	
3号	14	鈴木 加織	公募に応じた者
	15	門沢 イミ子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月18日午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・委嘱状交付（14名） ・会長及び副会長選出 ・地域未来ビジョンについて ・地域会議（栃木市の地域自治制度）について ・各種委員の推薦について
第2回	5月16日午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・委嘱状交付（1名） ・令和6・7年度実施 地域予算提案事業案について
第3回	6月20日午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）及び栃木市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針について ・令和6・7年度実施 地域予算提案事業案について ・令和5年度栃木西部熟くり塾の事業内容について
第4回	7月18日午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・令和6・7年度実施 地域予算提案事業案について ・令和5年度栃木西部熟くり塾の事業内容について
第5回	9月19日午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・令和5年度栃木西部熟くり塾の事業内容について ・令和6年度実施 地域予算提案事業案について ・令和7年度実施 地域予算提案事業案について
第6回	10月17日午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・令和5年度栃木西部熟くり塾の事業内容について ・令和7年度実施 地域予算提案事業案について
第7回	1月16日午後6時30分～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・栃木西部地域の統合中学校に係る条例の一部改正について（お知らせ） ・令和7年度実施 地域予算提案事業案について

第8回	2月20日午後6時30分～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・令和7年度実施 地域予算提案事業案について
第9回	中止	-

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
8月	第16号	A3判両面カラー刷り
3月	第17号	A3判両面カラー刷り

※各号5,000部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
まちづくり塾開催事業	200

寺尾公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者対象講座（いきがい学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月12日	人権講座	寺尾公民館	43
8月23日	楽しく学ぶ！認知症予防講座	寺尾公民館	45
9月 7日	日赤健康生活支援講習	寺尾公民館	33
10月 4日	江戸からくり人形実演	寺尾公民館	43
11月28日	現地学習会	日光方面	43
12月 6日	健康体操	寺尾公民館	37

(2) 女性教育関係

ア 成人対象講座（ふれあい学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月20日	人権講座	寺尾公民館	16
8月24日	107才まで歩いた、きんさんのトレーニング メディカル脳活マッサージ・体操	寺尾公民館	13
9月21日	ポーセラーツ体験	寺尾公民館	17
10月19日	お菓子作り	寺尾公民館	16
11月1日	現地学習会	深谷市方面	16
12月14日	うたごえ喫茶	寺尾公民館	17

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（仲良し寺尾サークル）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 2日	江戸からくり人形実演	寺尾小学校	52
8月 3日	ポッチャ	寺尾小学校	52
8月 4日	折り紙	寺尾小学校	52
9月24日	バルーンアート ハロウィン飾りつけ	寺尾公民館	21
10月28日	ドローンを体験しよう	寺尾小学校	7
11月11日	子ども向け環境講座	寺尾小学校	中止
12月16日	クリスマスケーキ作り	寺尾公民館	20

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月5日	子どもフェスティバル	寺尾公民館	81
7月21日～ 8月31日	夏休み、公民館で勉強しよう！	寺尾公民館	延べ 65

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月14日	第 74 回野球大会	総合運動公園	雨天中止
5月28日	第 72 回卓球大会	寺尾小体育館	50
6月11日	第 8 回ソフトバレーボール大会	寺尾中体育館	100
6月25日	第 40 回ゲートボール大会	寺尾公民館	35
7月2日	第 9 回グラウンドゴルフ大会	水辺の広場	62
7月9日	第 51 回ソフトボール大会	総合運動公園	80
7月9日	第 62 回ソフトテニス大会	総合運動公園	50
9月26日	第 20 回輪投げ大会	寺尾公民館	70
10月22日	第 74 回寺尾地区スポーツフェスティバル	寺尾中校庭	400

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月14日	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中校庭	雨天中止

- ・公民館だよりを年3回発行し、寺尾地区内を対象に全戸配布した。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 寺尾地区自治会連合会、交通安全協会寺尾支部、交通安全協会高齢者部会寺尾支部、交通安全協会女性部寺尾支部、寺尾地区子ども会育成会連絡協議会、寺尾地区スポーツ協会、地域クリーン推進員連合会寺尾支部、寺尾まちづくり協議会、寺尾財産区議会、栃木市消防団第11分団、寺尾地区寿クラブ連絡協議会、寺尾地区社会福祉協議会、寺尾地区民生委員

児童委員協議会、寺尾地区文化協会、寺尾地区ゲートボール協会、寺尾地区いきいきスポーツクラブ、寺尾学校給食農産物供給会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・寺尾地域教育協議会 6月8日、1月19日

4 寺尾支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種
		第2種 (甲)
		第2種 (乙)
	小型特殊 (農耕用)	
廃車申告		11
名義・車台変更届		-
合 計		17

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	931	18,116,201
そ の 他	110	563,507
合 計	1,041	18,679,708

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	-
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	-
		合 計		-	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 341件 196,050円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	-	婚 姻 届	-
転 居 届	-	離 婚 届	-
転 出 届	1	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-

世帯分離届	-	国保得喪届	5
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出生届	-	その他	-
死亡届	-	合計	6

イ 住民票写し等交付件数 306件 91,800円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	16	4,800
印 鑑 証 明	338	101,400
印 鑑 廃 止 届	8	-
合 計	362	106,200

エ 身分証明交付件数 13件 3,900円

オ 諸証明交付件数 0件 -円

(5) 税務諸証明交付件数 111件 29,500円 (内、車検用納税証明14件)

国府公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級 (いきいき学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月14日	花王出前講座 暮らしのキレイ①お洗濯	国府公民館	25
7月19日	花王出前講座 暮らしのキレイ②お掃除	国府公民館	21
8月21日	やさしい介護予防運動ふまねっと運動①	国府公民館	16
9月4日	やさしい介護予防運動ふまねっと運動②	国府公民館	15
11月20日	ギターの音色を聴いてみよう!	国府公民館	23
12月20日	輪投げ大会	国府公民館	14
1月18日	運動教室【包括支援センター共催】	国府公民館	18

イ 成人学級 (ゆうゆう学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月28日	運動教室【包括支援センター共催】	国府公民館	17
7月5日	いぶき焼き【大宮地区女性学級共催】	国府公民館	18
7月26日	マジックで脳トレ 【大宮地区女性学級共催】	大宮公民館	6
8月8日	人権講話【少年少女学級共催】	国府公民館	7
9月25日	運動教室【包括支援センター共催】	国府公民館	21
11月10日	栄養教室【包括支援センター共催】	国府公民館	12

12月13日	音楽コンサート 【大宮地区女性学級共催】	大宮公民館	8
1月17日	水引アート	国府公民館	14

(2) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（わくわく学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月24日	障がい者スポーツに挑戦～ボッチャ～ 【大宮公民館共催】	大宮公民館	6
7月15日	粘土細工 スイーツ・デコを作ろう 【大宮公民館共催】	国府公民館	11
7月29日	夏休み書道教室	国府公民館	7
8月2日	社会科見学【大宮公民館共催】	小山市	9
8月8日	人権講話【成人学級共催】	国府公民館	6
8月18日	楽しく学べる交通安全教室 【大宮公民館共催】	大宮公民館	7
8月24・25日	環境に関する講座【大宮公民館共催】	大宮公民館	10
11月25日	グラウンドゴルフを体験しよう	大塚運動広場	中止※
12月9日	クリスマスケーキを作ろう	国府公民館	11

※参加者が集まらなかったため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月14日	東部地区女子フットベースボール大会（春）	大塚運動広場	2 チーム
10月29日	東部地区女子フットベースボール大会（秋）	大塚運動広場	2 チーム
11月17日	子どもレクリエーション大会	国府北小体育館	64

(3) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月14日	ソフトボール大会	大塚運動広場	雨天中止
5月14日	フットベースボール大会	大塚運動広場	雨天中止
5月25日	スポ協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	59
7月2日	ターゲットバードゴルフ大会	赤津 TBG コース	8
10月15日	地区民体育祭	大塚運動広場	中止※
11月5日	大なわとび大会	国府公民館	36
1月21日	地区民ソフトバレーボール大会	総合体育館	55
2月27日	スポ協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	56
3月3日	ドッジボール大会	下野国庁跡	中止※

※参加者が集まらなかったため。

(4) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)

9月17日	地区敬老行事 (記念品の配布のみ実施)	国府公民館	911
9月24日	大塚運動広場一斉清掃	大塚運動広場	100
11月5日	国府地区ふるさとまつり	国府公民館	1500
3月3日	下野国庁まつり	下野国庁跡 農村広場	1000

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 国府地区自治会連合会、国府地区町内公民館連絡協議会、交通安全協会国府支部、交通安全協会高齢者部会国府支部、交通安全協会国府支部女性部会、国府地区子ども会育成会連絡協議会、栃木市スポーツ協会第12支部、地域クリーン推進員連合会栃木地域第12支部、国府地区まちづくり協議会、国府地区遺族会、国府地区シニアクラブ連絡協議会、国府地区社会福祉協議会、国府地区子どもを守る会、下野国庁跡・地区文化財整備委員会、大塚運動広場運営委員会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・東陽地域教育協議会【大宮公民館共催】

4 国府支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区		分	件 数 (件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	2
		第2種 (甲)	1
		第2種 (乙)	1
	小型特殊 (農耕用)		2
廃車申告			11
名義・車台変更届			1
合 計			18

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,428	35,778,322
そ の 他	349	4,684,700
合 計	1,777	40,463,022

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	1
婚 姻 届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
			合 計	1	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 851件 491,150円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	17	婚 姻 届	-
転 居 届	8	離 婚 届	-
転 出 届	16	転 籍 届	1
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	37
世帯合併届	1	国年得喪届	-
出 生 届	-	そ の 他	5
死 亡 届	-	合 計	85

イ 住民票写し等交付件数 841件 252,300円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	42	12,600
印 鑑 証 明	680	204,000
印 鑑 廃 止 届	19	-
合 計	741	216,600

エ 身分証明交付件数 20件 6,000円

オ 諸証明交付件数 5件 1,500円

(5) 税務諸証明交付件数 365件 83,200円 (内、車検用納税証明100件)

5 地域会議関係 (栃木東部地域会議)

栃木東部地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員 (任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日)

区 分	No.	氏 名	備 考
1 号	1	飯島 初枝	大宮地区女性会
	2	出井 康夫	国府地区自治会連合会
	3	大木 泰正	栃木地区交通安全協会国府支部
	4	大武 真一	大宮地区自治会連合会
	5	大和田 真衣	栃木市PTA連合会栃木東部ブロック

	6	篠原 幸江	栃木市第12区民生委員児童委員協議会
	7	長 全高	栃木市認定農業者連絡協議会
	8	名倉 万里	大宮地区子ども会育成会
	9	藤本 和夫	栃木市スポーツ協会第12支部
	10	梁島 あけみ	栃木市第8区民生委員児童委員協議会
	11	和久井 賢司	栃木商工会議所 青年経営者会
2号	12	大橋 哲夫	地域有識者
	13	柏崎 桂二	
3号	14	島田 研	公募に応じた者
	15	森 寛	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月28日午後6時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・委嘱状交付 ・栃木東部地域会議会長の選出について ・栃木市の地域自治制度について ・栃木市地域未来ビジョンについて ・各種委員等の推薦について
第2回	5月25日午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・第1回会議で質問のあった事項について ・地域予算提案制度について
第3回	6月22日午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）及び栃木市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針 ・地域予算提案事業について
第4回	7月27日午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について ・地域予算提案事業について
第5回	8月24日午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について
第6回	10月19日午後7時～ 大宮公民館大会議室	協議事項等 ・地域予算提案事業について
第7回	11月22日午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について
第8回	1月25日午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について
第9回	3月28日午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
3 月	第 10 号	A4 判両面カラー刷り

※6,800部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
—	—

第2節 大平地域づくり推進課

〔総括概要〕

大平地域づくり推進課は、地域づくり推進係、市民係、保健福祉係、公民館係の4係体制である。

地域づくり推進係では、地域まちづくりセンターとして、地域会議の事務局を担当し、「地域予算提案制度」において継続事業としての交通事故防止対策事業を提案したほか、まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援等を行った。

広聴事業については、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会事業については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援したほか、「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業については、交通安全運動における啓発や周知を強力に推進した。また、栃木地区交通安全協会大平支部の事務局として運営支援を行った。

窓口対応業務については、本庁関係課と連携し、農業関係や交通防犯関係の書類受付などを行い、市民サービス向上に努めた。

市民係では、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、各種医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

なんでも相談については、窓口を設置し市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係では、民生委員児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務のほか、障がい者手帳、障がい福祉サービス、福祉タクシー、高齢者関係、介護給付等に関する申請受付事務等を行った。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係では、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育関係団体、芸術文化団体の支援を行った。また、青少年健全育成の推進及び、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興としては、ふる里大平スポーツフェスタ 2023 を開催した。

また、公民館・社会体育施設の管理運営においては、安心して施設を利用いただけるよう施設の適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

大平地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	小堀 和子	栃木市大平地区スポーツ協会
	2	清水 泰子	大平地区社会福祉協議会
	3	阿部 誠（5月16日委嘱）	大平地域自治会連合会
	4	柳田 和子	栃木市女性団体連絡協議会
	5	川田 健太郎	栃木市PTA連合会大平ブロック
	6	青木 理恵	大平わいわいテラス
	7	仲三河 マコト	栃木市大平文化協会
	8	尾花 正人	栃木市認定農業者協議会大平支部
	9	田村 誠志	大平町商工会
	10	伊藤 政博	栃木市大平地区民生委員児童委員協議会
2号委員	11	藤倉 竜広	学識経験を有する者
	12	荒山 菜穂子	
	13	藤野 晴彦	
3号委員	14	植原 瑞恵	公募に応じた者
	15	三井 健	

(2) 開催内容

回数	開 催 日 時・場 所	内 容
第1回	4月28日（金） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階多目的ルームA	・委嘱状交付 ・令和5年度大平地域会議開催予定日について ・各種委員の推薦について ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について ・その他
第2回	5月25日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階多目的ルームA	・地域予算提案制度（地域会議委員の手引き）について ・地域予算提案制度取扱事業実施状況について ・地域予算提案スケジュールについて

		・その他
第3回	6月22日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階多目的ルームA	・栃木市都市計画マスタープラン(改訂版)及び栃木市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針について ・認定まちづくり実働組織の活動について ・地域予算提案事業について ・その他
第4回	7月27日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階多目的ルームA	・地域予算提案事業の提案アイデアについて ・その他
第5回	8月24日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階多目的ルームA	・地域予算提案事業について ・その他
第6回	9月28日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階多目的ルームA	・地域予算提案事業について ・その他
第7回	11月22日（水） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階多目的ルームA	・令和7年度実施分地域予算提案事業について ・その他
第8回	1月25日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階多目的ルームA	・令和7年度実施分地域予算提案事業について ・その他
第9回	3月21日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階多目的ルームA	・令和7年度実施分地域予算提案事業について ・各種委員の推薦等について ・次年度の大平地域会議開催予定日について ・その他

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
8月	第17号	A3判二つ折り両面カラー刷り
2月	第18号	A4判両面カラー刷り

※各号9,500部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
大平地域交通事故防止対策事業	363

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や地域活性化のために平成29年9月に設立された実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援を行なった。

3 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問 数(件)	フリー トーク 数(人)	対象 自治 会数	参加 者数 (人)
1	6月29日(木)	大平公民館	大平中学校区内の自治会	21	8	26	38
2	7月4日(火)	大平公民館	大平南中学校区内の自治会	5	5	20	21
合 計				26	13	46	59
				39			

4 自治会関係

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事案を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長及び自治会内の班及び戸数等を記載した名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 46自治会

(2) 大平地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 46自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長2人、幹事1人、監事2人、顧問2人

イ 会議

(ア) 定期総会

令和5年4月27日（木）大平公民館にて 対面での総会を実施

- ・内 容 令和5年度事業計画・収支予算について

役員の選出について等

(イ) 役員会

回 数	開 催 日	内 容
第 1 回	6月20日(火)	・ 令和 5 年度事業計画（案）について
第 2 回	8月3日(木)	・ 円滑化支援事業について ・ 研修会について
第 3 回	3月14日（木）	・ 令和 6 年度総会について ・ 顧問について

ウ 主な事業

(ア) 大平地域自治会研修会

(イ) 視察研修会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(ウ) 自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。

各自治会の自治会活動支援のため、回覧板用トートバックを配付した。

(エ) 栃木市自治会連合会関係

自治会長及び役員が総会、役員会等に参加し、各地域連合会との連絡調整を図った。

5 文書発送関係

郵便物の発送、収受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 69,921件

6 情報系プリンターの管理状況（～10月31日まで）

機 器 名	台 数（台）
レーザプリンタ（カラー）	5
カラープリンタ（A0）	1
合 計	6

7 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
大平総合支所清掃業務（常駐・定期）	1,603,019
大平総合支所機械警備業務	1,069,200
大平総合支所庁舎内空調設備（冷暖房）定期保守点検業務	572,000
大平総合支所庁舎内電話交換設備保守業務	488,400
大平総合支所自家用電気工作物保安全管理業務	237,600
その他業務委託件数 6件	1,134,090

合 計	5,104,309

8 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
大平総合支所別館屋上雨漏り修繕工事	93,500
大平総合支所庁舎受水槽ボールタップ交換	48,400
大平総合支所キュービクル内LBS更新工事	660,000
大平総合支所相談室床改修工事	444,400
大平総合支所ドアクローザー取替	25,300
合 計	1,271,600

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス 42人）	1
普通乗用	4
軽乗用	3
小型貨物	1
軽貨物	1
合 計	10

10 市有バスの運行

（単位：回）

区 分	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	35	－	35
市 外	23	－	23
県 外	15	－	15
合 計	73	－	73

11 防犯関係

（1）防犯活動

- ・地域安全防犯防火診断の実施

日 時 12月7日（木）

診断者 栃木警察署、栃木市消防本部消防総務課、大平地域づくり推進課

12 交通関係

（1）交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭啓発活動、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

・実施期間 5月11日(木)～20日(土)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭啓発活動、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

・実施期間 9月21日(木)～30日(土)

ウ 交通安全市民大会

交通事故等現況報告、交通安全に関する作文朗読、大会宣言

・実施日 9月23日(土・祝)

・場 所 栃木市藤岡文化会館

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭啓発活動

・実施期間 12月11日(月)～31日(日)

(2) その他の交通安全対策

・交通指導員の設置 大平地域内5人委嘱

13 環境関係

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認等を行った。

犬の登録及び注射済票の受付及び交付に関する事務を行った。

14 観光振興

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等の制作・配布を行った。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう!! (ハイキングマップ)

(2) 観光キャンペーン等

ぶどう狩りキャンペーン

・実施日 6月24日(土)

・会 場 太平山あじさいまつり会場内ぶどう試食配布

15 観光行事

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) おおひら桜まつり(桜のライトアップ)

・実施期間 3月30日(土)～4月12日(金) 午後6時～午後9時

・場 所 さくら通りの桜並木

・主 催 おおひら桜まつり実行委員会

・共 催 栃木市

(2) 光と音のページェント

・実施期間 11月28日(火)～1月8日(月・祝) 午後5時～午後9時

・場 所 新大平下駅東口・プラッツおおひら周辺

- ・主 催 光と音のページェント実行委員会
- ・共 催 栃木市
- ・来 場 者 約12,104人

16 農業関係

(1) 農業団体育成事業

ア 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するため、暑気除け、新年会を実施した。また、栃木市認定農業者協議会の講演会・学習発表会及び情報交換会等へ参加した。

(2) おおひら産業祭事業（関係団体と協議を重ねた結果、開催中止）

17 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

（単位：件）

件 名	件 数
耕作証明書	27
農家基本台帳の写し	5
農家証明書	4

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

（単位：件）

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		318	死体埋火葬許可	3
住民異動届		2,155	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		2,473	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	670	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	153	死産届	2
小 計		823	小 計	5
			合 計	3,301

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	2,423	726,900	証 明 書	印鑑証明	3,910	1,173,000
	個 人	3,836	1,150,800		諸 証 明	54	16,200
	証 明	179	53,700		身分証明	119	35,700
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	8	-
	戸籍の附票	308	92,400		選挙証明	2	-

明	広 域	13	3,900		小 計	4,093	1,224,900
	小 計	6,759	2,027,700		印鑑登録	670	201,000
戸 籍	全部事項証明	2,669	1,201,050	そ の 他	印鑑登録廃止	153	-
	個人事項証明	347	156,150		臨時運行許可証	251	188,250
	除籍謄本	1,654	1,240,500		労基証明	29	-
	除籍抄本	9	6,750		人口統計	4	-
	戸籍証明	20	7,000		マイナンバーカード(有料)	150	120,000
	受理証明	42	14,700		マイナンバーカード(無料)	3,138	-
	廃棄証明	1	-		電子証明書(有料)	148	29,600
	出産証明	-	-		小 計	4,543	538,850
	不受理証明	-	-		合 計	20,137	6,417,600
	小 計	4,742	2,626,150				

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場 (令和5年4月から9月分)

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	33	33	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			33	-	
霊きゅう車	往 路	市 内		27	121,500
		市 外		-	-
	帰 路	市 内		4	6,000
		市 外		-	-
小 計			31	127,500	
待 合 室		市 内		33	99,000
		市 外		-	-
小 計			33	99,000	
合 計			97	226,500	

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	141	居住地の変更届出(転入)	208
資格変更等に伴う居住地届出	78	居住地の変更届出(転居)	184

特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	1
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
市町村通知	-	法務省通知	-
合 計			612

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 1,808件
- ・限度額適用認定証 272件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 113件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 -件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 36件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	116
高額療養費申請	481
その他の療養費申請	92
葬祭費申請	210
被保険者証等再交付申請	90
合 計	989

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	77
こども医療費助成	584
妊産婦医療費助成	66
ひとり親家庭医療費助成	40

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新 規 取 得 届	159	訂正・取消・不在	-
新 規 取 得 申 出	-	付加年金取得届	7
再 取 得 届	282	付加年金喪失届	-
再 取 得 申 出	3	法定免除該当届	5
資 格 喪 失 届	20	法定免除消滅届	-
資 格 喪 失 申 出	-	通知書再交付届	1
種 別 変 更 届	65	そ の 他	4
		合 計	546

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	81
学生納付特例申請	45

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給 付 種 類	件 数
老 齢 基 礎 年 金	1
障 害 基 礎 年 金	4
遺 族 基 礎 年 金	-
寡 婦 年 金	-
死 亡 一 時 金	3
未 支 給 年 金	2
老 齢 福 祉 年 金	-
合 計	10

(4) 相談件数 (単位：件)

相 談 の 内 訳	件数
来訪相談	571
電話相談	15
文書相談	-
合 計	586

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	4,752	438
公簿閲覧	37	12
合 計	4,789	450

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更

件 数	80	102	21

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	4,221	81,098,035
水 道	370	2,703,325
合 計	4,591	83,801,360

12 延長窓口処理件数（1～11の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	19
住民票写し等交付	50
印鑑登録証明書交付	13
印鑑登録	9
戸籍届	0
住民異動届	19
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	0
個人番号カードの交付	63
国民健康保険関係	8
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	9
国民年金関係	0
税務関係証明書交付	50
市税等の収納	-
その他	32
窓口及び電話による相談、問合せ等	13
合 計	286

13 なんでも相談窓口相談件数（単位：件）

区 分	件 数
税	24
保険・年金	1
交通・防犯	12
ごみ・環境	98
人権	0
福祉	39
健康・医療	3

子ども・子育て	4
観光	2
農業・商業	21
道路	22
土地	11
住宅	30
上下水道	13
消防・防災	2
教育・文化	5
その他	67
合 計	354

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員67人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
41	3	2	15	-	3
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	36	12	120	232	3.46

(2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
1,855	67	552	4,993	14,545	22,012	328.5

(3) ふれあい健康福祉まつり（ふれあい福祉作品展）

実施日 5月25日（土）～26日（日）

場 所 大平地域福祉センター

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目 標 額	実 績 額	達 成 率
3,115,000円	2,727,906円	87.6%

(2) 災害による救援品配付状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	-	-	-	-	-

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	2
聴覚・平衡障がい	10
音声・言語・そしゃく障がい	—
肢体不自由障がい	14
内 部 障 が い	38
複 合 障 が い	8
合 計	72

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い19人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	10
2 級	52
3 級	18
合 計	80

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、299件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	17
身体障がい児	1
合 計	18

(2) 日常生活用具の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	67
身体障がい児	-
合 計	67

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）申請受付件数

（単位：件）

種 別	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	55
合 計	58

8 自立支援医療（育成医療）申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、2人が申請した。

9 各種手当の状況

（単位：件）

種 別		新規申請受付件数
特定疾患介護手当		30
重度心身障がい児扶養手当		1
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	－
特別児童扶養手当		4

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

（単位：人）

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	435
高齢者（65～79歳）	145

障がい者	95
合 計	675

11 学童保育事業

小学校の児童で家族が仕事や傷病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない児童を対象に、学童保育利用を希望する保護者からの利用申込書の申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 205件

12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

・児童手当受付件数 172件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化及び子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	16
	第三子以降 20,000円	20

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	284
遺児手当	0

15 すくすく子育て応援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減、子育ての孤立化等による不安や悩みを抱える保護者の早期支援を行うために、お子様の出生時とおおむね生後4か月時に紙おむつとおしりふきの配布を行った。

・紙おむつとおしりふき配布件数 67件

16 保育園事業

保護者の就労や疾病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

・入園受付件数 69 件

17 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。 (単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	61
緊急通報装置貸与申請	1
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	28
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	10
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	53
在宅寝たきり老人等介護手当申請	364
紙おむつ給付申請	67
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	0
合 計	584

18 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。 (単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	161
高額介護サービス費支給申請	67
介護保険居宅介護サービス費支給申請書	-
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	3
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	-
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	4
住宅改修費支給申請	1
被保険証等再交付申請	75
住所地特例適用・変更・終了届	8
受給資格証明書	3
障がい者控除対象者認定申請書	10
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	3
転送希望届・転送解除届	10
合 計	345

19 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館等使用状況

施設名	使用件数 (件)	使用人数 (人)	使用料 (円)
大平公民館	1,407	15,110	278,525
大平西地区公民館	581	5,838	74,265
大平南地区公民館	303	3,447	59,220
大平東地区公民館	216	1,299	12,090
合計	2,507	25,694	424,100

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月15日 (月)	合同開講式・やさしい人権教室	大平公民館	33
5月23日 (火) ～ 6月20日 (火)	手作りパン教室 (全5回)	大平公民館	延べ 59
5月24日 (水) ～ 6月21日 (水)	やさしい中国語講座 (全4回)	大平公民館	延べ 27
5月25日 (木) 6月 7日 (水)	ハイキングを楽しもう	那須方面 日光方面	25
5月29日 (月) 6月12日 (月)	大人の社会科見学	栃木市、鹿沼市	24
6月16日 (金) ～ 7月21日 (金)	はっらつ体操 (全5回)	大平公民館	延べ 129
6月22日 (木) ～ 7月 5日 (水)	歴史探訪講座 (全3回)	大平公民館	延べ 78
6月30日 (金) ～ 8月 4日 (金)	さわやかヨガ (全5回)	大平公民館	延べ 113
7月 6日 (木) ～ 7月24日 (月)	今から取り組もう！防災講座	大平公民館	延べ 72
7月20日 (木) 8月 3日 (木)	スマートフォン教室 (全2回)	大平公民館	延べ 31
10月 4日 (水) ～11月 1日 (水)	水引講座 (全5回)	大平公民館	延べ 42
10月 5日 (木) ～11月 2日 (木)	歴史探訪講座 (全3回)	大平公民館	延べ 80
10月16日 (月)	ズンバ教室 (全4回)	大平体育館	延べ 57

～11月 6日（月）			
10月19日（木） 10月26日（木）	大人の社会科見学	宇都宮市、高根 沢町	47
10月31日（火）	街なかウォッチング	栃木市	10
11月 8日（水） ～12月 8日（金）	とちぎ花センター特別講座（全3回）	大平公民館	延べ 50
11月10日（金） ～12月 7日（木）	暮らしに役立つ講座（全3回）	大平公民館	延べ 63
11月27日（月） ～12月18日（月）	デュークズ・ウォーキング（全4回）	大平体育館	延べ 95
12月12日（火） 12月19日（火）	手作りケーキに挑戦（全2回）	大平公民館	延べ 24

(2) 二十歳の集い関係（大平会場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月29日（土）	第1回二十歳の集い実行委員会	大平公民館	9
10月 7日（土）	第2回二十歳の集い実行委員会	大平公民館	12
12月16日（土）	第3回二十歳の集い実行委員会	大平公民館	10
1月 6日（土）	二十歳の集いリハーサル	大平文化会館	10
1月 7日（日）	令和6年二十歳の集い	大平文化会館	251

(3) 青少年教育関係

ア リーダー研修

各単位子ども会育成会より推薦された子ども会リーダーが、集団体験活動を通して、子ども会リーダーとしての知識や技術を学び、併せて協調性・連帯性を養うことを目的とした、リーダー養成のための研修会を企画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月26日（水） ～27日（木）	大平子ども会リーダー研修会	太平少年自然の 家	47

イ 冒険遊び場（ねずみもちパーク）の活動支援

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマにしたプレイパークを会場に、大平子ども会育成会連絡協議会が行う様々な事業活動に対して支援を行った。

実施日等	内 容	参加人数(人)
4月22日（土）	しゃぼん玉	55
5月13日（土）	ネイチャーゲーム	18
5月27日（土）	サツマイモ苗植え・ピザづくり	63
6月10日（土）	穴掘り	29
6月24日（土）	泥遊び	72
7月 8日（土）	ウォーターライダー・水あそび	48
7月22日（土）	ウォーターライダー・水あそび	96

8月26日（土）	ウォータースライダー・水あそび・夏休みイベント	146
9月 9日（土）	ウォータースライダー・水あそび	35
10月14日（土）	ペイント	16
10月28日（土）	芋掘り	13
11月11日（土）	子ども食堂とコラボ・タグラグビー	75
11月25日（土）	焼き芋・モルック	19
12月 9日（土）	モルック	13
12月23日（土）	芋づるリース・木の実クラフト	27
1月13日（土）	凧作り・凧揚げ・ベーゴマ	20
1月27日（土）	クラックビー玉・ベーゴマ	26
2月10日（土）	ベーゴマ大会	16
2月24日（土）	木工	8
3月 9日（土）	子ども食堂とコラボ	105
3月23日（土）	春休みイベント	72

ウ 子どもフェスティバル

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月19日（日）	子どもフェスティバル	中央公園、大平公民館	85

エ 青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

おおひらっ子ネットワークでは、7月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、大平地域の各小学校において、朝のあいさつ運動を実施した。また、大平地域の幼・保育園、小・中学校が花を購入する費用に対して補助金を交付することにより、花の育成を通して子どもたちの豊かな心を育む活動を支援した。

(ア) 朝のあいさつ運動

実施日等	場 所	参加人数(人)
7月 4日（火）	大平東小学校、大平南小学校	16
11月14日（火）	大平西小学校、大平中央小学校	24

(イ) 花購入費補助金の交付

・交付団体 7団体

3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

・対象団体 大平地域女性の会、栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー会、大平町リーダーズクラブ

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育

成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・大平地域教育協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月23日(金)	第1回地域教育協議会	大平公民館	26
1月16日(火)	第2回地域教育協議会	大平公民館	25
3月	大平アシストネットだより回覧	—	—

5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
4月11日(火)	子育て講座 心の声、届いてますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	大平南小学校	32
6月 1日(水)	子育て講座 心の声、届いてますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	大平中央小学校	12
6月 8日(木)	子育て講座 心の声、届いてますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	大平西小学校	56
1月24日(水)	子育て講座「こどものいいところを伸ばそう」	大平西小学校	67
1月31日(水)	子育て講座「こどものいいところを伸ばそう」	大平東小学校	25
2月 1日(木)	子育て講座「こどものいいところを伸ばそう」	大平南小学校	43
2月 9日(金)	子育て講座「こどものいいところを伸ばそう」	大平中央小学校	79

6 文化振興関係

広く文化への意識高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的に、各種文化団体の作品展示、芸能発表を行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月28日(土)、29日(日)、11月4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日)	栃木市大平文化祭【栃木市大平文化祭実行委員会、栃木市文化協会主催】	大平公民館、大平体育館、大平文化会館	延べ 1,200

7 生涯スポーツ推進関係

(1) 地区スポーツ協会関係

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	場 所

10月 8日（日）	ふる里大平スポーツフェスタ2023	332	大平運動公園
12月 3日（日）	第42回大平地区マラソン大会	中止	大平運動公園 日立周辺
1月26日（金） ～ 3月 1日（金）	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室（一般）	7	大平体育館
1月27日（土） ～ 3月 2日（土）	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室（小学生）	2	大平運動公園
1月27日（土） ～ 3月 2日（土）	寒さに負けない体力づくり バドミントン教室	2	大平体育館
1月28日（日） ～ 3月 3日（日）	寒さに負けない体力づくり テニス教室	2	大平運動公園
1月31日（水） ～ 3月 6日（水）	寒さに負けない体力づくり 卓球教室	20	大平体育館

(2) 専門部関係

ア 剣道

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
8月19日（土）	第44回栃木地区少年剣道錬成大会	5	藤岡総合体育館

イ 柔道

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
4月～3月 (柔道教室)	大平町少年柔道教室	32	大平武道館
11月 5日（日）	第39回栃木市少年柔道大会	90	大平武道館
11月12日（日）	大平町少年柔道クラブ柔道大会	60	大平武道館

ウ バレーボール

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
9月10日（日）	おおひら混合バレーボール大会	100	大平体育館

エ スキー

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
1月16日（土） ～ 17日（日）	おおひらスキースクール	19	福島県ネコママ ウンテン
3月 2日（土）	おおひらスキー祭	41	福島県だいくら スキー場

オ ソフトボール

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
4月 9日（日）	第23回マラソンソフトボール大会	140	大平運動公園
4月16日（日）	第39回大平壮年ソフトボール大会	120	大平運動公園
6月 4日（日）	第17回大岩藤ソフトボール大会	120	大平運動公園

～ 11日（日）			
7月 9日（日） ～ 16日（日）	第14回大平協会長杯ソフトボール大会	120	大平運動公園
8月27日（日） ～ 9月10日（日）	第18回大岩藤ソフトボール大会	80	大平運動公園
11月5日（日）	第39回大平シリーズソフトボール大会	120	地域のひろば

カ レクリエーション

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
1月21日（日）	新春楽しくレクリエーション大会	26	大平南体育館

8 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施 設 名	建設年	面 積 （㎡）		備 考
		敷 地	建 物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む
大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造(平成元年増築)
大平運動公園野球場	平成 7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成 9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		
大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00		

(2) 利用状況

(単位:人)

施設	人数
大平体育館	24,760
大平南体育館	22,532
大平武道館	6,601
エイジェックさくら球場（大平運動公園野球場）	13,482
大平運動公園多目的運動広場	11,089
大平運動公園第2多目的運動広場	16,334
大平運動公園テニスコート	30,670
合計	125,468

9 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

学校名	利用人数
大平東小	1,154

大平南小	6,313
大平西小	3,148
大平中央小	8,596
大平中	7,112
大平南中	6,274
合計	32,597

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

学校名	利用人数
大平東小	2,669
大平南小	4,488
大平西小	1,770
大平中央小	7,302
大平中	1,152
大平南中	0
合計	17,381

ウ 学校体育施設(武道場)

(単位:人)

学校名	利用人数
大平南中	5,760
合計	5,760

第3節 藤岡地域づくり推進課

〔総括概要〕

藤岡地域づくり推進課は、地域づくり推進係、市民係、保健福祉係、公民館係の4係体制である。

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域づくりの推進、自治会、総合支所庁舎及び公用車の維持管理並びに交通安全の推進等である。

地域づくりの推進に関しては、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により1つの事業を市長に提案をした。また、まちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の運営支援を行った。

自治会事業については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援した。また「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会藤岡支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯設置の申請書類の受付など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付、戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、申請、登録、変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付等及び市税等の収納を行った。

なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務の他、各種障害者手帳や福祉サービス等の申請受付等を行った。

また、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請の受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、公民館事業、スポーツ事業及び各施設の維持管理等である。“地域づくり”につながるよう、高齢者学級、成人学級、青少年教育学級、地域教育関係、学校開放等の各種講座や事業を推進した。

また、文化団体連絡協議会の芸術文化団体の支援、子ども会育成会連絡協議会の支援、社会教育団体の支援、こどもネットワーク、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

更に、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツを楽しめるよう、様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

藤岡地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	岡 弘樹	ハートランドまちづくり隊
	2	川田 優子	栃木市PTA連合会藤岡ブロック
	3	坂本 まち子	藤岡文化団体連絡協議会
	4	進上 一巳	藤岡地区社会福祉協議会
	5	田名網 眞一	栃木市認定農業者協議会
	6	長竹 香織	藤岡地区スポーツ協会
	7	福地 克人	藤岡町商工会
	8	横田 敦子	民生委員児童委員協議会
	9	町田 茂	藤岡地域自治会連合会
2号委員	10	阿部 多佳子	学識経験を有する者
	11	石川 淳子	
	12	大澤 孝子	
	13	片柳 理光	
3号委員	14	伊勢 智恵	公募に応じた者
	15	手呂内 彩名	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月25日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和5年度藤岡地域会議開催日程について
第2回	5月23日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和5年度提案事業について（地域予算提案制度）
第3回	6月27日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）及び栃木市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針について ・部屋小学校の今後の在り方に関する検討会議の設

		置について ・本年度実施地域予算提案事業（藤岡中型バスラッピング事業）について ・地域予算提案事業について
第4回	7月25日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・脱炭素先行地域づくり事業について ・本年度実施地域予算提案事業（藤岡中型バスラッピング事業）について ・「藤岡地域まちづくりアンケート」（中学生向け）集計結果について ・地域予算提案事業について
第5回	8月22日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・藤岡総合支所複合化について ・栃木市脱炭素先行地域づくり事業共同提案事業者選定公募型プロポーザルの実施結果について ・地域予算提案事業について
第6回	11月28日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所別館2階 会議室	・栃木市脱炭素促進プラットフォームの設置について ・藤岡総合支所複合化整備基本計画について ・地域予算提案事業について
第7回	1月23日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・【総合支所複合化検討部会】関係者の総合支所複合化検討部会への出席について ・地域予算提案事業について
第8回	3月26日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・総合支所複合化検討部会について 総合支所複合化検討部会視察研修の結果の報告について 藤岡地域住民アンケート調査の実施について ・地域予算提案事業について

イ 部会

地域会議の内部組織として第1部会及び第2部会が設置されたが単独での部会開催は実施なし。

(3) 藤岡地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
8月	第24号	A3版両面カラー刷り
11月	第25号	A4版両面白黒刷り
2月	第26号	A4版両面白黒刷り
3月	第27号	A4版両面カラー刷り

※各号4,800部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

（単位：千円）

事業名	事業費
渡良瀬遊水地案内看板掲出事業【継続】	154

2 まちづくり実働組織関係

藤岡地域全域を活動対象とし、地域の特色を活かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映させるため、直接対話によるまちづくり懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数 (件)	フ リ ー ト ー ク 数 (人)	自治 会数	参加 者数 (人)
1	6月30日(金)	藤岡文化会館 多目的ホール	部屋、新波、石川、 帯刀、緑川、西前 原、蛭沼、富吉、中 根、藤岡、内野、下 宮、赤麻、大前、 甲、都賀、大田和、 太田の各自治会	6	5	103	36

(2) 投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

4 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、地域住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

次年度役員名簿（自治会長、クリーン推進員）の取りまとめ

- ・受 付 期 間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受 付 期 間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(2) 藤岡地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(7) 組織

- ・地区連合会(部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区)
- ・単位自治会 103自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名 称	内 容
4月18日(火)	第1回役員会	・令和5年度藤岡地域自治会連合会総会について ・令和5年度役員選出について
5月	文書総会	・令和4年度事業報告について ・令和4年度収支決算について ・令和5年度事業計画(案)について ・令和5年度収支予算(案)について ・令和5年度役員選出について
7月6日(木)	第2回役員会	・令和5年度市自治会連合会費納入について ・令和5年度地区自治会連合会運営推進費について ・令和5年度事業計画について ・第37回藤岡ふくしまつりについて
2月29日(木)	第3回役員会	・令和6年度総会について ・令和5年度各地区連合会運営推進費の実績報告について

ウ 主な事業

実施日	内 容
9月	物品配布等事業 ・広報受取ボックス配布

5 文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

6 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数 35,808件

7 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
支所庁舎警備業務委託	844,800
支所庁舎構内電話交換設備保守委託	303,600
自家用電気工作物保安管理業務委託	237,600

その他業務委託件数 7件	808,186
合 計	2,194,186

8 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
本館及び別館ガス機器等修繕工事	42,577
別館1階及び2階ガス漏れ警報器修繕工事	36,542
別館1階カウンター修繕工事	33,000
本館2階トイレ漏水修繕工事	78,100
本館1階照明器具修繕工事	8,800
旧議会棟消防設備修繕工事	69,300
合 計	268,319

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス39人）	1
小型乗用	2
小型貨物	6
軽貨物	3
合 計	12

10 市有バスの運行状況

（単位：回）

	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	47	－	47
市 外	9	－	9
県 外	2	－	2
合 計	58	－	58

11 O A 機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用O A機器等の賃貸借契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 3 台
- ・印刷機 1 台

12 防犯関係

(1) 防犯灯設置要望の現地調査 24件

(2) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・防犯防火診断、広報啓発活動等

13 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭立哨指導、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

- ・実施期間 5月11日(木)～20日(土)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭立哨指導、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、藤岡中学校生徒自転車点検等

- ・実施期間 9月21日(木)～30日(土)

ウ 交通安全市民大会

交通安全に関する児童の作文朗読、交通安全宣言等

- ・実施日 9月23日(土・祝)

- ・場 所 藤岡文化会館中ホール

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報

- ・実施期間 12月11日(月)～31日(日)

(2) その他の交通安全対策

- ・藤岡地域小中学校通学路の安全点検

14 観光振興

(一社) 栃木市観光協会藤岡支部として藤岡地域の魅力を市内外に発信するため次の事業に取り組んだ。

渡良瀬遊水地フェスティバル2023における地場産品販売

- ・実施期間 10月8日(日)

- ・場 所 渡良瀬遊水地 子供広場ゾーン及び谷中湖北ブロック

- ・実施主体 (一社) 栃木市観光協会藤岡支部

15 観光行事

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

(1) 第30回藤岡さくらまつり

- ・実施期間 3月23日(土)～4月14日(日)

- ・イベント 3月31日(日)

- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園

- ・主 催 (一社) 栃木市観光協会藤岡支部

16 農業関係

(1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

藤岡地域の認定農業者で構成される栃木市認定農業者協議会藤岡支部の活動支援

を行った。

- ・ 11月18日（土） ふじおか産業祭2023にて「ロールベールサイレージ」展示
- ・ 2月9日（金） 視察研修会
「日産化学株式会社生物科学研究所」
「サイボク」

- ・ 2月 会員への除草剤配付事業

(2) ふじおか産業祭事業

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的とした「ふじおか産業祭2023」を開催した。

- ・ 日 時 11月18日(土)午前10時～午後3時
- ・ 会 場 藤岡総合体育館駐車場
- ・ 来場者数 4,500人

17 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件 名	件 数
耕作証明書	18
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	13
合 計	36

18 藤岡中型バスラッピング事業

地域予算提案事業により、藤岡地域づくり推進課所管の中型バスに地域の観光地や遊水地キャラクター等のデザインをラッピングし、藤岡地域のPRを行った。

(単位：千円)

事業名	事業費
藤岡中型バスラッピング事業	495

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		297	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用114件)	209
住民異動届		866		
小 計		1,163	死胎埋火葬許可	2
印鑑	登 録	327	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	121	死産届	2

小 計		448	小 計	213
			合 計	1,824

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	776	232,800	証 明 書	印鑑証明	2,275	682,500
	個 人	1,879	563,700		諸 証 明	26	7,800
	証 明	71	21,300		身分証明	117	35,100
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	5	-
	戸籍の附票	192	57,600		選挙証明	-	-
	広 域	1	300		小 計	2,423	725,400
	小 計	2,919	875,700	そ の 他	印鑑登録	327	98,100
戸 籍 籍	全部事項証明	1,642	738,900		印鑑登録廃止	121	-
	個人事項証明	181	81,450		臨時運行許可証	143	107,250
	除籍謄本	1,455	1,091,250		労基証明	11	-
	除籍抄本	4	3,000		人口統計	-	-
	戸籍証明	4	1,400		マイナンバーカード(有料)	62	49,600
	受理証明	18	6,300		マイナンバーカード(無料)	1,788	-
	廃棄証明	-	-		電子証明書(有料)	62	12,400
	出産証明	-	-		小 計	2,514	267,350
	不受理証明	-	-	合 計		11,160	3,790,750
	小 計	3,304	1,922,300				

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場（令和5年10月より他斎場扱い）

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	90	93	-
		12歳未満	2		
		死 産 児	1		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	1	1	40,000
		12歳未満	-		
		死 産 児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		

		包衣汚物	-		
小計			94	40,000	
霊きゅう車	往路	組織市町住民	16	40,000	
		組織市町住民以外	-	-	
	復路	組織市町住民	14	35,000	
		組織市町住民以外	-	-	
小計			30	75,000	
待合室		組織市町住民	89	267,000	
		組織市町住民以外	1	6,000	
小計			90	273,000	
特別ホール (控室含む)		組織市町住民	-	-	
		組織市町住民以外	-	-	
小計			-	-	
霊安室		組織市町住民	1	3,000	
		組織市町住民以外	-	-	
小計			1	3,000	
合計			215	391,000	

(2) 栃木市斎場（令和5年10月より栃木市新斎場）

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)	
斎 場	市 内	大 人	114	114	-	
		小 人	-			
		死産児	-			
	市 外	大 人	-	-	-	
		小 人	-			
		死産児	-			
小 計				114	-	
霊きゅう車	往 路	市 内		-	-	
		市 外		-	-	
	帰 路	市 内		-	-	
		市 外		-	-	
小 計				-	-	
待 合 室		市 内		-	-	
		市 外		-	-	
小 計				-	-	
合 計				114	-	

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	33	居住地の変更届出(転入)	28
資格変更等に伴う居住地届出	1	居住地の変更届出(転居)	22
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	84

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・ 高額療養費受付件数 1,193 件
- ・ 限度額適用認定証 194 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・ 療養費受付件数 24 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・ 出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・ 葬祭費受付件数 23 件

(5) 移送費の受付状況

- ・ 移送費受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	8
高額療養費申請	215
高額療養費事前申請	1
その他の療養費申請	294
葬祭費申請	167
被保険者証等再交付申請	76
合 計	761

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	79
こども医療費助成	208
妊産婦医療費助成	37

ひとり親家庭医療費助成	11

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新 規 取 得 届	21	訂正・取消・不在	-
新 規 取 得 申 出	-	付加年金取得届	7
再 取 得 届	135	付加年金喪失届	2
再 取 得 申 出	3	法定免除該当届	1
資 格 喪 失 届	11	法定免除消滅届	-
資 格 喪 失 申 出	1	通知書再交付届	1
種 別 変 更 届	20	そ の 他	3
		合 計	205

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	44
学生納付特例申請	15

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給 付 種 類	件 数
老 齢 基 礎 年 金	1
障 害 基 礎 年 金	1
遺 族 基 礎 年 金	-
寡 婦 年 金	-
死 亡 一 時 金	1
未 支 給 年 金	4
老 齢 福 祉 年 金	-
合 計	7

(4) 相談件数 (単位：件)

相 談 の 内 訳	件 数
来訪相談	176
電話相談	33
文書相談	-
合 計	209

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	1,657	203
公簿閲覧	118	19

合 計	1,775	222

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	122	135	22

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	5,222	87,313,425
水 道	338	4,134,421
合 計	5,560	91,447,846

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	28
住民票写し等交付	21
印鑑登録証明書交付	6
印鑑登録	3
戸籍届	1
住民異動届	3
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	28
国民健康保険関係	2
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	3
国民年金関係	
税務関係証明書交付	5
市税等の収納	
その他	11
窓口及び電話による相談、問合せ等	5
合 計	116

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	6
保険・年金	-
交通・防犯	5

ごみ・環境	54
人権	－
福祉	6
健康・医療	－
子ども・子育て	2
観光	－
農業・商業	33
道路	48
土地	1
住宅	20
上下水道	6
消防・防災	1
教育・文化	－
その他	36
合 計	218

14 部屋出張所処理件数（1～11の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	386
住民票写し等交付	393
印鑑登録証明書交付	340
印鑑登録	20
印鑑登録廃止	8
諸証明交付	21
市税等収納	793
税諸証明交付	174
合 計	2,135

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況（単位：件）

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
61	3	7	70	6	28
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数

-	31	39	187	432	10.3

(2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
872	12	2,456	2,856	5,876	12,072	287.4

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目安額	実績額	達成率
1,569,050円	1,477,203円	94.1%

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	1	2	2	2	1

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	0
聴 覚 ・ 平 衡 障 が い	7
音声・言語・そしゃく障がい	0
肢体不自由障がい	9
内 部 障 が い	27
複 合 障 が い	0
合 計	43

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い、1人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	8

2 級	37
3 級	11
合 計	56

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、182人が受給した。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	27
身体障がい児	3
合 計	30

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	39
身体障がい児	3
合 計	42

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	－
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	－
音声・言語・そしゃく機能障がい	1
免 疫 機 能 障 が い	－
肢 体 不 自 由	－
心 臓 機 能 障 が い	2
腎 臓 機 能 障 が い	54
合 計	57

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、申請者はいなかった。

9 各種手当の状況（単位：件）

種 別	新規申請受付件数
特定患者介護手当	12

重度障がい児支援手当		-
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	2
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		-

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

（単位：人）

区 分	交付者数
高齢者（80歳以上）	122
高齢者（65～79歳）	7
障がい者	20
合 計	149

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 73件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 74件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	8
	第三子以降 20,000円	8

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

（単位：件）

種 別	受付件数
児童扶養手当	121
遺児手当	-

15 すくすく子育て応援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減、子育ての孤立化等による不安や悩みを抱える保護者の早期支援を行うため、お子様の出生時とおおむね生後4か月時に紙おむつとおしりふきの配布を行った。

・紙おむつとおしりふき配布件数 28件

16 保育園事業

保護者の就労や疾病等の事由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

・入園受付件数 29件

17 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。 (単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	46
緊急通報装置貸与申請	2
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	17
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	-
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	27
在宅寝たきり老人等介護手当申請	171
紙おむつ給付申請	40
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	0
合 計	303

18 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。 (単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	118
高額介護サービス費支給申請	58
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	73
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	69
短期入所連続利用等申請の受付	2
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	1
福祉用具購入費支給申請	2

住宅改修費支給申請	16
被保険証等再交付申請	61
住所地特例適用・変更・終了届	57
受給資格証明書	8
障がい者控除対象者認定申請書	5
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届	1
合 計	472

19 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館の使用状況

施 設 名	使用件数 （件）	使用人数 （人）	使用料（円）
藤岡公民館	1,107	15,099	217,915
三嶋地区公民館	67	1,150	17,520
部屋地区公民館	160	1,898	59,480
赤麻地区公民館	102	2,163	16,960
合計	1,436	20,310	311,875

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（わたらせ大学）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月7日（水）	講話「心豊かに生きるために」	藤岡公民館	27
7月 5日（水）	シニアのための軽運動	藤岡公民館	23
8月 2日（水）	食事で免疫力アップ	藤岡公民館	25
9月13日（水）～ 9月27日（水）	世界にひとつのアクセサリーを作ろう	藤岡公民館	17
10月11日（水）	館外学習	益子方面	25
11月29日（水）	ラク家事講座	藤岡公民館	23
12月13日（水）	落語（年末寄席）「落語…笑いの中にも人生についての深い教え」	藤岡公民館	30

イ 成人講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
4月20日（木）	好印象「メイクセミナー」	藤岡公民館	20
5月8日、6月5日、 7月3日（各月）	コーヒー講座（全3回）	珈琲音 Atelier	延べ 30
6月15日（木）	春の寄せ植え講座	群馬県板倉町	20
6月23日（金） ～6月30日（金）	わたしと家族のそうぞく講座（全2回） 第1回「相続」と「争族」 第2回「MY ライフとエンディングを考えよう」	岩舟公民館（共催事業）	延べ 7
6月28日～7月26日 （各水）	ゴルフ教室（全5回）	岩舟町三和ゴルフ	延べ 27
8月8日（火）～8 月10日（木）	わくわくクッキング	藤岡中	中止
9月19日～10月3日 （各火）	切り絵講座	藤岡公民館	延べ 28
9月8日、10月6 日、11月10日（各 金）	歴史講座（全3回）	藤岡公民館	延べ 49
11月16日（木）、11 月17日（金）	秋の花の寄せ植え講座	群馬県板倉町	延べ 22
12月3日（日）	親子で歩こう！ミニウォーキング	渡良瀬遊水地周辺	中止
12月5日（火）	アロマで美肌づくり	藤岡公民館	7
12月12日（火）、 12月13日（水）、 12月14日（木）	学校給食理解講座	藤岡給食センター	13
1月11日～2月29 日（各木）	デュークズウォーキング教室（全6回）	藤岡総合体育館	延べ 167

(2) 二十歳の集い関係（藤岡会場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月12日（土）	第1回二十歳の集い実行委員会	藤岡公民館	12
9月23日（土）	第2回二十歳の集い実行委員会	藤岡公民館	10
11月18日（土）	第3回二十歳の集い実行委員会	藤岡公民館	11
1月6日（土）	二十歳の集いリハーサル	藤岡公民館	14
1月7日（日）	令和6年二十歳の集い	藤岡文化会館	95

(3) 青少年教育関係

ア 将来を担う子どもたちの地域との関わりや暮らしに深く関わる行事を取り入れた事業を中心に行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)

7月1日(土) ～8月2日(水)	子どもカヌー教室(全6回)	藤岡地域各小中学校	延べ 39

3 社会教育関係団体等関係

事業計画から実施まで助言等を行い、団体活動の促進のために援助、協力を行った。

(1) 青少年育成市民会議「藤岡こどもネットワーク」事業

新学期を迎えた4月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、藤岡地域の各小中学校において朝のあいさつ運動を実施した。

また、12月に青少年健全育成見守り活動の一環として、渡良瀬遊水地フェスティバル巡回活動及び青少年地域交流活動として「こどもたいけんフェスタ in ふじおか」を実施した。2月には藤岡初市祭の際にこども見守り巡回活動を実施した。更に「藤岡こどもネットワークだより」を発行し、広報とちぎ4月号にあわせて全戸配布した。

ア 4月の朝のあいさつ運動

実 施 日	会 場	参加人数(人)
4月12日(水)	赤麻小	延べ 50
4月17日(月)	藤岡中	
4月19日(水)	部屋小	
4月21日(金)	三鴨小	
4月27日(木)	藤岡小	

イ 11月の朝のあいさつ運動

実 施 日	会 場	参加人数(人)
11月8日(水)	部屋小、三鴨小	延べ 48
11月15日(水)	藤岡小、赤麻小	
11月17日(金)	藤岡中	

ウ 青少年健全育成巡回活動の実施

実 施 日	内 容	会 場	参加人数(人)
10月8日(日)	渡良瀬遊水地フェスティバル巡回活動	藤岡渡良瀬運動公園	6
2月10日(土)	藤岡初市祭巡回活動	藤岡初市祭会場	7

エ 青少年地域活動

実 施 日	内 容	会 場	参加人数(人)
12月16日(土)	こどもたいけんフェスタ in ふじおか	藤岡公民館	272

- (2) 家庭教育オピニオンリーダー会との共催により、主に暮らしに深く関わる行事を取り入れた事業と、親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を企画した。

実 施 日	内 容	会 場	参加人数(人)
8月5日(土)	絵本の読み聞かせ&ミニ音楽会	藤岡渡良瀬運動公園	40
12月3日(土)	どーなつクラブのクリスマス会	藤岡文化会館	70

(3) 藤岡子ども会育成会連絡協議会事業

実 施 日	内 容	会 場	参加人数(人)
10月28日（土）	みんなで花火を楽しもう！	藤岡公民館第二駐車場	100

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

藤岡公民館が本部となり藤岡地域の各小中学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターと学校支援ボランティアの支援を行うとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・藤岡地域教育協議会

実 施 日	内 容	会 場	参加人数(人)
6月16日（金）	(1) 各学校における今年度の取り組みについて (2) これまでの成果や課題等について 意見交換	藤岡公民館 2 階 大会議室 2	21
1 月 25 日（木）	(1) 令和 5 年度事業について ア 藤岡地域各小・中学校の今年度の活動の成果と課題等について イ 次年度における事業、課題等について	藤岡公民館 2 階 大会議室 2	22

5 文化振興関係

栃木市藤岡文化祭

広く文化への意識の高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とした、栃木市藤岡文化祭を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10 月 29 日（日） 11 月 4 日（土） 11 月 5 日（日）	栃木市藤岡文化祭【栃木市藤岡文化団体連絡協議会共催】	藤岡公民館、 藤岡文化会館	570

6 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施 設 名	建設年	面 積（㎡）		備 考
		敷 地	建 物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		
藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成 6年	256	236	鉄骨・コンクリートブロック造

三鴨スポーツ広場	平成14年	5,319		簡易水洗式トイレ

(2) 利用状況 (単位:人)

施設名	利用者数
藤岡渡良瀬運動公園	25,668
藤岡総合体育館	30,668
藤岡弓道場	1,072
三鴨スポーツ広場	1,228
合 計	58,636

7 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館) (単位:人)

学 校 名	人 数
部屋小	1,062
赤麻小	1,260
三鴨小	2,836
藤岡中	1,798
合 計	6,956

イ 学校体育施設(武道場) (単位:人)

学 校 名	人 数
藤岡中 格技場	3,617
藤岡中 弓道場	2,260

ウ 学校体育施設(運動場) (単位:人)

学 校 名	人 数
藤岡小	0
部屋小	3,890
赤麻小	415
三鴨小	5,630
藤岡中	330
合 計	10,265

エ 学校体育施設(夜間照明) (単位:人)

学 校 名	人 数
部屋小	20
三鴨小	3,560
藤岡中	330
合 計	3,910

第4節 都賀地域づくり推進課

〔総括概要〕

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により1つの事業を市長に提案した。また、まちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」の運営支援を行った。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会都賀支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯やカーブミラー設置の申請書類の受付など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

都賀総合支所複合化整備事業については、総合支所、公民館等の複数の施設の機能を集約した新たな複合施設を整備するため、継続して建築、電気設備及び機械設備工事等を実施した。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付、戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、その他マイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、申請、登録、変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付等及び市税等の収納を行った。

また、なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務の他、各種障害者手帳や福祉サービス等の申請受付等を行った。

また、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請の受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育団体の支援、文化協会等の芸術文化団体の支援や青少年健全育成の推進、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興として、都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバルは雨天中止となったが、ターゲットバードゴルフ大会、自治会対抗ソフトボール大会は開催することができた。なお、綱引き大会に替わりモルックプレ大会を開催した。

また、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツを楽しめるよう、様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

都賀地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	茅島 淳二	都賀地域自治会連合会
	2	郡司 敦	都賀町商工会
	3	篠崎 正美	民生委員児童委員協議会
	4	高野 和枝	都賀地域女性会
	5	早乙女 英利	P T A連合会都賀・西方ブロック
	6	直井 茂	都賀地区スポーツ協会
	7	相田 美由紀	都賀文化協会
	8	関口 精一	認定農業者協議会
	9	石本 俊光	まちづくりネットワーク『つが』
2号委員	10	大塚 紀通	学識経験者
	11	辻原 正信	
	12	飯嶋 かおる	
3号委員	13	山本 文彦	公募に応じた者
	14	田島 富美子	
	15	中島 美和	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月25日（火） 午後7時30分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域自治制度について (2) 地域会議の運営について (3) 各種委員の推薦について (4) その他
第2回	5月23日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第3回	6月27日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）及び栃木市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針について（担当課：都市計画課） (2) ハス池再生工事等にかかる意見聴取について（担当課：公園緑地課） (3) 地域予算提案事業の検討について (4) その他

第4回	7月25日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第5回	8月22日（火） 午後7時から 都賀総合支所 第3会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第6回	9月26日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地元議員との意見交換について (2) 地域予算提案制度の検討について (3) その他
第7回	11月28日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第8回	1月23日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市都賀図書館の今後のスケジュール等について（情報提供）【担当課：生涯学習課】 (2) 栃木市都賀歴史民俗資料館について（意見聴取）【担当課：文化課】 (3) 地域予算提案制度の検討について (4) その他
第9回	3月12日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) （仮称）都賀総合支所複合施設に伴う都賀公民館の使用料の改正について（意見聴取） 【担当課：都賀地域づくり推進課】 (2) 地域予算提案制度の検討について (3) その他

イ 部会

都賀地域会議には2つの部会があり、下記のとおり開催した。

(7) 総務・産業・建設部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	7月25日（火） 午後7時45分から 都賀総合支所 第2会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第2回	8月22日（火） 午後7時20分から 都賀総合支所 第1会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第3回	11月28日（火） 午後7時20分から 都賀総合支所 第1会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他

(イ) 民生・教育部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	7月25日（火） 午後7時45分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第2回	8月22日（火） 午後7時20分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第3回	11月28日（火） 午後7時20分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他

(3) 都賀地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
8月	第25号	A4判・両面・カラー刷り
3月	第26号	A4判・両面・カラー刷り

※各号4,050部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
都賀地域交通事故防止対策事業【継続】	399

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や活性化のために平成29年3月に設立されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」に、事業計画や補助金申請の手続きに関し支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	7月10日(火)	都賀公民館講堂	都賀地域の自治会全て	12	9	30	50

4 自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

自治会長名簿、班数及び世帯数の把握

・受付期間 3月～4月

・対象自治会 30自治会

(2) 都賀地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(7) 組織

・単位自治会 30自治会

(イ) 役員

・会長1人、副会長3人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

開催日	名 称	内 容
4月 5日（火）	役員選出	役員選出（持ち回り）、各種委員の推薦
4月28日（金）	総会（書面表決）	役員選出、事業計画及び予算、
5月30日（火）	第1回役員会	実施事業について
3月 8日（金）	第2回役員会	総会について

ウ 主な事業

(7) 自治会活動用品の配布を行った。

(イ) 都賀地域自治会連合会研修会で出前講座を開催した。

5 文書発送関係

郵便物の発送、収受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 51,193件

6 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	292,164
その他業務委託件数 7件	1,249,050
合 計	1,541,214

7 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
都賀総合支所庁舎空調設備用冷却ポンプ修理費 外	72,900
合 計	72,900

8 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（大型バス 50人）	1

小型乗用	1
軽乗用	2
普通貨物	1
小型貨物	2
軽貨物	2
合 計	9

9 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
庁舎 1 階廊下 (販売)	0	0	0
東京電力(株) (電柱)	1	12 本	18,000
東日本電信電話(株) (電柱)	1	7 本	10,500
郵便差出箱敷地	1	1 箇所	380
合 計	3		28,880

10 行政財産等の管理に関する事務

行政財産等の貸付

区 分	件 数	面積 (㎡)	収入金額 (円)
職員駐車場利用料	17 人	1,042.2	106,080
合 計			106,080

11 都賀総合支所複合化整備事業

合併後の公共施設再編モデル事業として、現在、別々に建っている総合支所や公民館等の複数施設を一つの建物に統合する複合施設を整備する事業として、令和5年度は令和4年度からの3か年継続事業として、新築工事監理業務委託、新築工事、新築電気設備工事、新築機械設備工事を引き続き施行中です。

また、カーボンニュートラル化を推進するため太陽光発電設備、蓄電池や電気自動車を導入し、再生可能エネルギーを活用した非常用電源設備であるV2Xシステム設置工事を発注しました。

(1) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築工事監理業務委託

受 注 者	株式会社本澤建築設計事務所 宇都宮市川田町 1223-27
履行期間	令和4年12月12日から令和6年8月2日まで
業務内容	新築工事、電気設備工事、機械設備工事の監理業務委託

(2) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築工事

受 注 者	ワタナベ・大澤特定建設工事共同企業体 栃木市都賀町大橋 256-1
工 期	令和4年12月19日から令和6年7月12日まで
工事内容	・ 建築工事

	複数施設 RC造 2階建て 延べ面積 2,436.66m ² 1.0式 車庫・倉庫棟 RC造 平屋建て 延べ面積 129m ² 1.0式 駐車場 アルミニウム造 平屋建て 延べ面積 22.36m ² 1.0式 ・外構工事 路盤正整、掲揚塔、案内看板、地震計台、側溝、 雨水浸透槽、囲障 等 1.0式

(3) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築電気設備工事

受注者	森澤・伊藤特定建設工事共同企業体 栃木市梓町 39-23
工期	令和4年12月19日から令和6年7月12日まで
工事内容	高圧受変電設備、発電設備、構内配電線路設備、電灯設備 動力設備、構内通信線路設備、構内情報通信網設備 構内交換設備、音響設備、拡声設備、誘導支援設備 等

(4) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築機械設備工事

受注者	セキネ・日向野特定建設工事共同企業体 栃木市都賀町木 347-2
工期	令和4年12月19日から令和6年7月12日まで
工事内容	空気調和設備、換気設備、衛生器具設備、給排水設備 給湯設備 1.0式

(5) (仮称) 都賀総合支所複合施設V2Xシステム設置工事

受注者	大興・永山特定建設工事共同企業体 栃木市平井町 523-7
工期	令和5年8月10日から令和6年9月30日まで
工事内容	V2X システム設置、充放電器、監視装置、太陽光発電設備

(6) 都賀公民館解体設計業務委託料

受注者	青木建築設計事務所 栃木市都賀町合戦場 679-28
履行期間	令和5年6月5日から令和5年11月10日まで
業務内容	解体設計業務委託 RC造一部S造 2階建て 延べ床面積1,244.04m ²

(7) 都賀総合支所解体設計業務委託料

受注者	有限会社牧田設計 栃木市平柳町 2-1-25
履行期間	令和5年6月6日から令和5年12月6日まで
業務内容	解体設計業務委託 RC造 3階建て 延べ床面積2,050.64m ²

(8) 市道43110号線・43118号線整備に伴う用地調査業務委託

受注者	株式会社栃木県用地補償コンサルタント 栃木市平柳町 1-15-6
履行期間	令和5年6月6日から令和6年3月21日まで
業務内容	4級基準点測量10点・現地測量1業務・用地測量一式

(9) (仮称) 都賀総合支所複合施設外構工事設計業務委託

受注者	株式会社栃木県用地補償コンサルタント 栃木市平柳町 1-15-6
履行期間	令和5年6月16日から令和5年8月30日まで
業務内容	外構工事設計業務委託

12 防犯関係

防犯関係については、年末に防犯防火診断を実施し、都賀地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

13 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等
・実施期間 5月12日(金)～19日(金)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等
・実施期間 9月22日(金)～29日(金)

ウ 交通安全市民大会（新型コロナウイルスの影響により中止）

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等
・実施期間 12月11日(月)～22日(金)

(2) 交通安全こども自転車大会（新型コロナウイルスの影響により中止）

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 5名委嘱(都賀地域)

14 環境関係

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認や指導を行った。

(1) 栃木市地域クリーン推進員都賀支部

地域クリーン推進員の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。
・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理
・地域クリーン推進員の嘱託状況32人

15 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、(一社)栃木市観光協会都賀支部が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。
・つがまち観光協会事業補助金 271,000円
・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

16 観光行事

(1) 第30回つがの里花まつり“花彩祭”

・実施予定日 令和5年4月1日(土)～4月9日(日)

- ・主 催 つがの里花まつり実行委員会
- ・後 援 栃木市
- ・ボンボリライトアップ・つがの里山桜開花期のみライトアップ
- ・イベント開催は4月1日（土）、2日（日）の2日間

(2) 第15回つがの里ハスまつり

- ・実施予定日 6月
- ・主 催 つがの里ハスまつり企画運営委員会
- ・共 催 （一社）栃木市観光協会都賀支部
- ・オンライン開催（ホームページ開設、ツイッターやInstagram、動画配信）
- ・イベント開催は6月17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）の4日間

(3) つが花火大会

- ・実施予定日 8月5日（土）
- ・主 催 つが市民盆踊り大会実行委員会
- ・共 催 （一社）栃木市観光協会都賀支部

(4) まるまるまるごとつがまつり

- ・実施予定日 11月中旬
- ・主 催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会
- ・共 催 栃木市

【都賀総合支所複合施設建設により、会場が確保できないため中止】

17 農業関係

農業経営改善計画書、利用権設定関係の申出書、農地利用最適化推進委員の活動報告書、農地の合意解約書などの受理。獣害対策設備設置補助申請書、鳥獣の捕獲等の許可申請書の受理及び添付資料の作成補助を行い担当課へ送付した。

また、認定農業者協議会都賀支部の支部活動を支援した。

18 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	10
農家証明書	1
農家基本台帳の写し	2
合 計	13

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項	件数	処 理 事 項	件数

戸籍届（出生、死亡、婚姻等）		151	死体埋火葬許可	1
住民異動届		811	（栃木市斎場利用なし）	
小 計		962	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	236	（栃木市斎場利用なし）	
	廃 止	78	死産届	1
小 計		314	小 計	2
			合 計	1, 278

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	797	239, 100	証 明 書	印鑑証明	1, 704	511, 200
	個 人	1, 563	468, 900		諸 証 明	33	9, 900
	証 明	52	15, 600		身分証明	49	14, 700
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	1	-
	戸籍の附票	182	54, 600		選挙証明	2	-
	広 域	-	-		小 計	1, 789	535, 800
	小 計	2, 594	778, 200	そ の 他	印鑑登録	236	70, 800
戸 籍 簿	全部事項証明	1, 082	486, 900		印鑑登録廃止	78	-
	個人事項証明	136	61, 200		臨時運行許可証	175	131, 250
	除籍謄本	893	669, 750		労基証明	11	-
	除籍抄本	8	6, 000		人口統計	-	-
	戸籍証明	-	-		マイナンバーカード(有料)	45	36, 000
	受理証明	4	1, 400		マイナンバーカード(無料)	1, 735	-
	廃棄証明	2	-		電子証明書(有料)	45	9, 000
	出産証明	1	-		小 計	2, 325	247, 050
	不受理証明	-	-		合 計	8, 924	2, 786, 300
	小 計	2, 126	1, 225, 250				

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	88	89	-
		小 人	-		
		死産児	1		
	市 外	大 人	2	2	36, 000
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			91	36, 000	

霊きゅう車	往 路	市 内	28	126, 000
		市 外	－	－
	帰 路	市 内	3	4, 500
		市 外	－	－
小 計			31	130, 500
待 合 室		市 内	43	129, 000
		市 外	1	6, 000
小 計			44	135, 000
合 計			166	301, 500

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	72	居住地の変更届出(転入)	94
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	51
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	217

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 929 件
- ・限度額適用認定証 132 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 20 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 1 件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 14 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	53
高額療養費申請	242

その他の療養費申請	34
葬祭費申請	74
被保険者証等再交付申請	38
合 計	441

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	26
こども医療費助成	139
妊産婦医療費助成	11
ひとり親家庭医療費助成	11

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	5	訂正・取消・不在	-
新規取得申出	-	付加年金取得届	2
再取得届	85	付加年金喪失届	-
再取得申出	-	法定免除該当届	1
資格喪失届	14	法定免除消滅届	-
資格喪失申出	-	通知書再交付届	-
種別変更届	14	そ の 他	1
		合 計	122

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	25
学生納付特例申請	16

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給 付 種 類	件 数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡 婦 年 金	-
死 亡 一 時 金	-
未 支 給 年 金	-
老齢福祉年金	-
合 計	-

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	92
電話相談	4
文書相談	-
合 計	96

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	1,531	167
公簿閲覧	31	3
合 計	1,562	170

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	42	71	25

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	5,724	88,833,712
水 道	351	2,450,736
合 計	6,075	91,284,448

12 延長窓口処理件数 (1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	2
住民票写し等交付	5
印鑑登録証明書交付	2
印鑑登録	2
戸籍届	-
住民異動届	1
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	31
国民健康保険関係	5
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	-
税務関係証明書交付	4

その他	2
窓口及び電話による相談、問合せ等	-
合 計	54

13 赤津郵便局証明発行委託件数（1～9の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	14
住民票写し等交付	15
印鑑登録証明書交付	33
税務関係証明書交付	2
合 計	64

14 なんでも相談窓口相談件数（単位：件）

相 談 の 内 訳	件数
税	4
保険・年金	-
交通・防犯	2
ごみ・環境	12
人権	-
福祉	-
健康・医療	-
子ども・子育て	1
観光	-
農業・商業	1
道路	14
土地	-
住宅	2
上下水道	3
消防・防災	-
教育・文化	-
その他	5
合 計	44

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

(単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
8	8	4	13	1	6
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	7	8	190	245	8.7

(2) 調査等状況

(単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
840	9	533	1,934	3,266	6,582	235.0

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
1,279,600	1,116,302	87.2%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	1	4	—	4	1

(3) 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
2	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	1
聴覚・平衡障がい	4
音声・言語・そしゃく障がい	—
肢体不自由障がい	6
内部障がい	24
複合障がい	—
合計	35

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い2人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数)

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	13
2 級	20
3 級	8
合 計	41

(2) 自立支援医療費(精神通院)申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、148件の申請があった。

6 身体障がい者(児)の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	11
身体障がい児	0
合 計	11

(2) 日常生活用具の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	34
身体障がい児	-
合 計	34

7 身体障がい者の自立支援医療(更生医療)の申請受付件数

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	39
肝 臓 機 能 障 が い	1
合 計	43

8 自立支援医療(育成医療)の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療

費の自己負担金を軽減する制度で、1人が申請した。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別		新規申請受付件数
特定疾患者介護手当		22
重度障がい児支援手当		-
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		-

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	258
高齢者（65～79歳）	70
障がい者	46
合 計	374

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 84件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 38件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	7
	第三子以降 20,000円	8

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種 別	申請受付件数
児童扶養手当	74
遺児手当	-

15 すくすく子育て応援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減、子育ての孤立化等による不安や悩みを抱える保護者の早期支援を行うために、お子様の出生時とおおむね生後4か月時に紙おむつとおしりふきの配布を行った。

・紙おむつとおしりふき配布件数 23件

16 保育園事業

保護者の就労や疾病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

・保育園受付件数 26件

17 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	—
敬老会事業補助金申請	28
緊急通報装置貸与申請	3
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	14
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	47
在宅寝たきり老人等介護手当申請	174
紙おむつ給付申請	36
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	—
合 計	303

18 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	65

高額介護サービス費支給申請	48
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	16
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	42
短期入所連続利用等申請の受付	—
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	—
福祉用具購入費支給申請	3
住宅改修費支給申請	4
被保険証等再交付申請	29
住所地特例適用・変更・終了届	—
受給資格証明書	8
障がい者控除対象者認定申請書	8
おむつ使用証明書	1
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	—
転送希望届	4
合 計	228

19 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館使用状況

施設名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
都賀公民館	968	13,277	387,015

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（ふれあい大学）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月18日（木）	音楽鑑賞 「エレクトーンコンサート」	都賀公民館	28
6月16日（金）	現地学習 温室見学と寄せ植え	とちぎ花センター	22
7月19日（水）	高齢者のライフプランと知っておきたい相続	都賀公民館	35
8月9日（水）	人権に関する講話	都賀公民館	19
9月9日（土）	小平浪平と合戦場	小平浪平生家 合戦場小体育館	30
10月5日（木）	視察研修（大田原方面）	雲巖寺・黒羽芭蕉	21

		の館	
11月8日（水）	やさしい介護予防～ふまねっと運動～	都賀公民館	26
12月1日（金）	しめ縄づくり	西方公民館	0
12月5日（火）	己書	都賀公民館	18
1月18日（木）	笑いヨガ	都賀公民館	23

イ 成人学級（成人セミナー）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月18日（木）	音楽鑑賞 「エレクトーンコンサート」	都賀公民館	23
6月16日（金）	現地学習 温室見学と寄せ植え	とちぎ花センター	21
6月22日（木）	楽しい音楽会 ギター弾き語り	西方公民館	5
7月20日（木）	3 B 体操	都賀公民館	20
8月9日（水）	人権に関する講話	都賀公民館	14
9月14日（木）	防災対策について	都賀公民館	25
10月5日（木）	視察研修（大田原方面）	雲巖寺・黒羽芭蕉 の館	21
11月14日（火）	大河ドラマをより身近に 子孫が語る徳川家康公と本多正純公	都賀公民館	22
12月12日（火）	草木染め	都賀公民館	13
1月18日（木）	笑いヨガ	都賀公民館	14

ウ 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月17日（水）	視察研修	大田原方面	22
7月30日（日）	環境美化（公民館除草作業）	都賀公民館敷地	19
8月 5日（土）	つが市民盆踊り大会協力	都賀市民運動場	22
10月 1日（日）	都賀スポレクフェス協力	都賀スポーツ公園	雨天中止
12月20日（水）	寄せ植え講座	都賀公民館	23

(2) 二十歳の集い関係（都賀会場）

二十歳の集い

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月14日（月）	令和6年二十歳の集い実行委員会	都賀公民館	8
1月 7日（日）	令和6年二十歳の集い	都賀中学校	92

(3) 青少年教育関係

青少年の健全育成のため、子どもふれあい楽習教室を開催した。

都賀町のこどもを育む会等が実施する自然の中で体験学習を行う事業を支援すること
とで、地域の自然及び自然愛護を知り、自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

ア 少年少女学級（子どもふれあい楽習教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月28日（土）	エレクトーンコンサートを楽しもう	都賀公民館	21
6月17日（土）	カヌー体験	つがスポーツ公園	39
7月8日（土）	モルック	つがスポーツ公園	40
8月22日（火）	現地学習（那須方面）	那須どうぶつ王国	46
9月16日（土）	サイクロンクリーナーをつくろう	都賀公民館	24
10月14日（土）	環境学習と工作	都賀公民館	19
11月18日（土）	ユニホック	都賀体育センター	26
12月2日（土）	門松づくり	都賀公民館	17
1月27日（土）	化石を取り出そう	都賀公民館	35

イ 都賀町のこどもを育む会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月 7日（日）	タケノコ掘り体験	木地区ほ場	20
6月 3日（土）	ホタルナイトウォッチング	大柿コミュニティセンター他	51
6月11日（日）	さつまいも苗植え	木地区ほ場	18
10月22日（日）	さつまいも掘り体験	木地区ほ場	38
1月21日（日）	餅つき	都賀公民館	29
2月25日（日）	小鳥の巣箱作り	つがの里	32
5月 7日（日）	タケノコ掘り体験	木地区ほ場	20

ウ 都賀町子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月下旬	都賀防災リーダー研修会	大柿コミュニティセンター	20
8月 5日（土）	つが市民盆踊り大会協力	都賀市民運動場	3,000
12月 9日（土）	カルタ大会	木コミュニティセンター	50

エ ジュニアリーダースクラブ

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月24日（日）	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	9

(4) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 5日（土）	つが市民盆踊り大会	都賀市民運動場	3,000

3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 都賀地域女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダースクラブ、青年団

4 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・都賀地域教育協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月 6日 (火)	第1回都賀アシストネット地域教育協議会	都賀公民館	13
1月11日 (木)	第2回都賀アシストネット地域教育協議会	都賀公民館	13

(2) 地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実を図るため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

事 業 名	対 象
地域学習文化、スポーツレクリエーション大会運営支援	5自治会(367人)
自治会公民館子ども育成活動支援	—
地域学習講師謝金	1自治会(15人)

5 子育て支援関係

子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用し、家庭教育の推進を図る。

(1) 家庭教育オピニオンリーダー会の派遣

実施日等	内 容	会 場	派遣人数(人)
5月19日 (金)	ハッピー子育て講座	赤津小学校	5
6月24日 (土) 25日 (日)	つがの里ハスまつりワークショップ	つがの里	14
3月30日 (土) 31日 (日)	花彩祭ワークショップ	つがの里	13

(2) 子育て支援講座等

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月 4日 (水)	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	赤津小学校	12
10月24日 (火)	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	家中小学校	20
1月31日 (水)	一日入学を活用した親学習プログラム	合戦場小学校	64

6 文化振興関係

・芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月21日（土） ～11月5日（日）	作品展示「ギャラリー・ロビー」	都賀公民館	352
10月22日（日）	音楽部門発表	都賀公民館	99
10月29日（日）	歌謡部門発表	都賀公民館	146
11月5日（日）	芸能部門発表	都賀体育センター	109
11月3日（金） ～11月9日（木）	菊花展	都賀公民館	200
通年	作品展示「都賀中ギャラリー」	都賀中学校	312

7 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施 設 名	建設年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06	-	
都賀体育センター	昭和50年	2,413.00	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園多目的広場	平成11年	48,500.00	-	
つがスポーツ公園テニスコート	平成4年	4,017.00	-	
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造
木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.40	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和60年	4,013.00	517.63	鉄骨造

(2) 利用状況

(単位：人)

施設	人数
都賀市民運動場	23,939
都賀体育センター	24,248
つがスポーツ公園多目的広場	9,092
つがスポーツ公園テニスコート	9,375
都賀南部コミュニティセンター	31,372
木コミュニティセンター	20,505
大柿コミュニティセンター	2,640
合 計	121,171

8 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設（体育館）（単位：人）

学校名	利用人数
合戦場小	8,015
家中小	14,157
赤津小	1,740
都賀中	10,511
合 計	34,423

イ 学校体育施設（運動場）（単位：人）

学校名	利用人数
合戦場小	2,550
家中小	3,000
赤津小	5,382
都賀中	1,329
合 計	12,261

ウ 学校体育施設（夜間照明）（単位：人）

学校名	利用人数
合戦場小	4,814
家中小	8,808
赤津小	8,440
合 計	22,062

第5節 西方地域づくり推進課

〔総括概要〕

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により3つの事業を市長に提案した。また、まちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」の運営支援を行った。

自治会事業については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会西方支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯やカーブミラー設置の申請書類の受付など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、各種医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

また、なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

真名子出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付、医療費助成の申請受付、市税等の収納のほか、真名子夢ホールの使用承認及び維持管理を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員・児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務のほか、障がい者手帳、障がい福祉サービス、福祉タクシー、高齢者関係、介護保険業務に関する各種申請受付事務等を行った。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育団体の支援、文化協会等の芸術文化団体の支援や青少年健全育成の推進、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興として、桜まつり近隣市町中学校親善野球大会を実施した他、にしかたふれあいスポーツ大会（西方地域体育祭）を体験型のイベントにリニューアルして「にしかたニュースポーツフェス！」として開催した。

また、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツを楽しめるよう、様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

西方地域会議は、13名の委員により下記の内容で開催した。

(1) 委員（任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	小川 和佳子	栃木市西方地区スポーツ協会
	2	青木 彩季	西方商工会
	3	村上 隆一	西方地区民生委員児童委員協議会
	4	廣田 喜久男	西方地域自治会連合会
	5	山ノ井 一男	西方地区社会福祉協議会
	6	山中 登喜子	西方文化協会
	7	手島 長壽	栃木市認定農業者協議会西方支部
2号委員	8	青木 利男	学識経験を有する者
	9	石川 久子	
	10	荻原 幸一	
	11	渡邊 隆夫	
3号委員	12	天海 伸拓	公募に応じた者
	13	針谷 伸一	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月25日(火) 午後6時30分～ 西方公民館2階大会議室	地域未来ビジョンについてと栃木市の地域自治制度と地域会議のあらまし ・令和5年度実施分地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について（報告） ・令和6年度・7年度地域予算提案事業について協議事項 ・各種委員の推薦について ・令和5年度年間予定について
第2回	5月25日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	協議事項 ・令和6年度実施分地域予算提案事業の提案における域の課題の洗い出しについて
第3回	6月22日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	報告 ・栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）及び栃木市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針について協議事項 ・令和6年度実施分地域予算提案事業の提案の検討について

第 4 回	7 月 27 日（木） 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	報告 ・ 地域包括支援センターの設置体制等の見直しについて 協議事項 ・ 令和 6 年度実施分地域予算提案事業の提案の検討について
第 5 回	8 月 24 日（木） 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	協議事項 ・ 令和 6 年度実施分栃木市地域予算事業計画書（案）の検討について
第 6 回	9 月 28 日（木） 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	協議事項 ・ 地域の課題の抽出と解決策について（グループワーク）
第 7 回	3 月 21 日（木） 午後 6 時 30 分～ 西方公民館 2 階大会議室	協議事項 ・ 令和 7 年度実施分地域予算提案事業について ・ 令和 6 年西方地域会議開催予定日について ・ 各種委員の推薦について ・ 栃木市市民会議の継続確認について ・ 栃木市子ども・子育て会議委員候補者の推薦について ・ 栃木市上下水道事業調査委員会委員の推薦依頼について 情報提供 ・ 真名子地区市有山林の市有林案内看板の設置について ・ 栃木市真名子農産加工所の廃止について

イ 部会

(7) 部会の構成

総務産業建設部会、教育民生部会

(3) 西方地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
7 月	第 28 号	A3 版二つ折両面カラー刷り
2 月	第 29 号	A4 版両面カラー刷り

※各号2,000部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
八百比丘尼小冊子作成事業	203
西方ふれあいパーク 花の滝整備事業【継続】	997

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や活性化のために平成28年8月に設立されたまちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」に、事業計画や補助金申請の手続に関し支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数 (件)	フリートーク数 (人)	自治会数	参加者数 (人)
1	7月13日(木)	関東ホーチキにしかた体育館（西方総合文化体育館）	西方地域の自治会全て	1	9	39	33

4 自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 1月～3月
- ・対象自治会 39自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 39自治会

イ 自治会長等報償金の支出

(ア) 各自治会の報償金振込先調査

- ・調査時期 11月
- ・対象自治会 39自治会
- ・支払時期 2月

(2) 西方地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 39自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

(ア) 総会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったため文書総会とし、議事についての表決書により過半数の承認をもって可決された。

- ・実施日 4月19日(水)
- ・内 容 役員の選出、事業計画及び予算について

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月17日(月)
- ・内 容 役員の選出、各種委員の推薦について

(ウ) 第2回役員会

- ・実施日 6月20日(火)
- ・内 容 令和5年度事業計画について

(エ) 第3回役員会

- ・実施日 2月26日(月)
- ・内 容 令和6年度西方地域自治会連合会定期総会について

ウ 主な事業

- (ア) 防災啓発用品として、全世帯に給水バッグを配布した。

5 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 16,060件

6 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
庁舎夜間警備保守業務委託	483,642
その他の業務委託件数 10件	2,530,742
合 計	3,014,384

7 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名	工事金額 (円)
屋上防水シート修繕工事	1,298,000
その他の修繕件数 9件	814,990
合 計	2,112,990

8 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (マイクロバス 25人)	1
小型乗用	2
軽乗用	1
小型貨物	3
軽貨物	2

合 計	9

9 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
東京電力パワーグリッド（株）（電柱、支線）	1	8 本	12,000
東日本電信電話（株）（電話柱等）	1	7 本	10,500
日本郵便（株）鹿沼郵便局（郵便ポスト）	1	1 基	380
（株）オリエンタルトラスト （温泉給水管理設）	1	10.12 m ²	6,021
庁舎内自動販売機（1 社）	1	1 台	59,008
駐車場（職員用）	1	15 台	87,880
その他（庁舎 1 階廊下等）	1	1 日	100
合 計	7	—	175,889

10 市営金崎有料駐車場利用状況

区 分	件数（件）	収入金額（円）
年額利用	7	252,000
月額利用	—	—
合 計	7	252,000

11 防犯関係

防犯関係については、防犯防火診断を実施し、巡回パトロール及び啓発物品の配布を行った。

・日 時 12月8日（金）

12 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 5月11日（木）～20日（土）

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 9月21日（木）～30日（土）

ウ 交通安全市民大会

小学生による交通安全作文朗読、大会宣言等

・実施日 9月23日（土）

・場 所 藤岡文化会館

- エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動
街頭 P R、広報車及び広報紙等による広報
・実施期間 12月11日(月)～31日(日)

13 環境関係

(1) 美しいまちづくりの日（一斉清掃）の実施

西方地域は地域クリーン推進員の協力を得て、6月と11月の第3日曜日を「美しいまちづくりの日」として、全戸参加による自主的な清掃活動を自治会単位で実施した。

- ・地域クリーン推進員の委嘱状況 39人
- ・実施日 6月18日(日)、11月19日(日)
- ・場所 西方地域内各地
- ・内容 ごみ拾い、草むしり
- ・参加人数 約2,850人

(2) その他環境保全対応

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認や指導を行った。

14 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の P R、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、(一社)栃木市観光協会西方支部が実施する観光行事や観光 P R 事業等に対し補助金を交付した。

- ・観光協会事業補助金 450,000 円
- ・主催事業 西方のさくらフォトコンテスト、にしかた金崎の桜祭り

15 観光行事

(1) 西方のさくらフォトコンテスト

- ・募集期間 4月3日(月)～5月8日(月)
- ・主催 (一社)栃木市観光協会西方支部

(2) ど田舎にしかた祭り(にしかたふるさと祭り)

- ・実施日 12月3日(日)
- ・主催 にしかたふるさと祭り実行委員会
- ・共催 栃木市
- ・場所 道の駅にしかた西側田んぼ
- ・内容 俵飛ばし大会、田んぼ相撲、花火、和楽器演奏等
- ・参加人数 5,000人
- ・事業費 1,889,983 円(負担金 1,500,000 円)

(3) にしかた金崎の桜祭り

- ・実施日 3月23日(土)～3月31日(日)

・主 催 にしかた桜祭り実行委員会、(一社) 栃木市観光協会西方支部

16 農業関係

地域農業者への利便を図るため、農業関係書類の受付を行い所管課へ引継ぎを行った。

17 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	7
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	2
合 計	14

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届（出生、死亡、婚姻等）		60	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	13
住民異動届		284		
小 計		344	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	105		
	廃 止	34	死産届	-
小 計		139	小 計	13
			合 計	496

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	340	102,000	証 明 書	印鑑証明	971	291,300
	個 人	895	268,500		諸 証 明	11	3,300
	証 明	27	8,100		身分証明	35	10,500
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	2	-
	戸籍の附票	50	15,000		選挙証明	-	-
	広 域	1	300		小 計	1,019	305,100
	小 計	1,313	393,900	そ の 他	印鑑登録	105	31,500
戸 籍	全部事項証明	682	306,900		印鑑登録廃止	34	-
	個人事項証明	87	39,150		臨時運行許可証	92	69,000
	除籍謄本	618	463,500		労基証明	1	-
	除籍抄本	3	2,250		人口統計	-	-

	戸籍証明	1	350		マイナンバーカード(有料)	29	23, 200
	受理証明	1	350		マイナンバーカード(無料)	653	-
	廃棄証明	1	-		電子証明書(有料)	29	5, 800
	出産証明	1	-		小 計	943	129, 500
	不受理証明	-	-	合 計		4, 669	1, 641, 000
	小 計	1, 394	812, 500				

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	17	17	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			17	-	
霊きゅう車	往 路	市 内		4	18,000
		市 外		-	-
	帰 路	市 内		-	-
		市 外		-	-
小 計			4	18,000	
待 合 室		市 内		9	27,000
		市 外		-	-
小 計			9	27,000	
合 計			30	45,000	

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	18	居住地の変更届出(転入)	40
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	4
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	62

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 430 件
- ・限度額適用認定証 80 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 15 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 8 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	32
高額療養費申請	71
その他の療養費申請	20
葬祭費申請	67
被保険者証等再交付申請	39
合 計	229

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	6
こども医療費助成	56
妊産婦医療費助成	3
ひとり親家庭医療費助成	6

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	11	訂正・取消・不在	－
新規取得申出	－	付加年金取得届	－
再取得届	55	付加年金喪失届	－
再取得申出	2	法定免除該当届	1
資格喪失届	8	法定免除消滅届	－
資格喪失申出	1	通知書再交付届	2

種 別 変 更 届	8	そ の 他	2
		合 計	90

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	19
学生納付特例申請	7

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給 付 種 類	件 数
老齢基礎年金	1
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡 婦 年 金	-
死 亡 一 時 金	2
未 支 給 年 金	1
老齢福祉年金	-
合 計	4

(4) 相談件数 (単位：件)

相 談 の 内 訳	件数
来訪相談	86
電話相談	1
文書相談	-
合 計	87

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	714	143
公簿閲覧	19	2
合 計	733	145

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	31	32	8

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	3,570	49,196,352
水 道	253	2,165,730

合 計	3,823	51,362,082

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	6
住民票写し等交付	6
印鑑登録証明書交付	4
印鑑登録	-
戸籍届	-
住民異動届	-
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	2
個人番号カードの交付	5
国民健康保険関係	2
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	-
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	2
市税等の収納	-
その他	2
窓口及び電話による相談、問合せ等	1
合 計	31

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	2
保険・年金	-
交通・防犯	7
ごみ・環境	40
人権	-
福祉	-
健康・医療	-
子ども・子育て	-
観光	-
農業・商業	3
道路	30
土地	3
住宅	2

上下水道	3
消防・防災	1
教育・文化	1
その他	10
合 計	102

14 真名子出張所発行等件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	187
住民票写し等交付	157
印鑑登録証明書交付	187
印鑑登録	10
印鑑登録廃止	3
諸証明交付	3
市税等収納	625
税諸証明交付	172
合 計	1,344

15 真名子夢ホール使用状況

施 設 名	使用件数(件)	使用人数(人)	使 用 料(円)
真 名 子 夢 ホ ー ル	376	3,777	5,270

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
6	4	4	37	2	-
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	3	18	113	187	10.4

(2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
290	4	336	428	3,271	4,329	240.5

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目安額	実績額	達成率
635,250円	627,202円	98.7%

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	-	-	-	-	-

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
-	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	1
聴 覚 ・ 平 衡 障 が い	3
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	8
内 部 障 が い	12
複 合 障 が い	4
合 計	28

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的とした療育手帳の申請受付は無し。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	4
2 級	14
3 級	3
合 計	21

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、65件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	6
身体障がい児	-
合 計	6

(2) 日常生活用具の申請受付状況 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	17
身体障がい児	-
合 計	17

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数
(単位：件)

区 分	受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	-
腎 臓 機 能 障 が い	32
合 計	32

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度。申請者無し。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別		新規申請件数
特定疾患患者介護手当		8
重度障がい児支援手当		1
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	－
	障がい児福祉手当	2
	福祉手当（経過的）	－
特別児童扶養手当		－

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。
(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80 歳以上）	113
高齢者（65～79 歳）	17
障がい者	27
合 計	157

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を充分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者への事業案内を行った。

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 13件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した市内に住所を有する保護者から、赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	5
	第三子以降 20,000円	1

14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

（単位：件）

種 別	件 数
児童扶養手当	22
遺児手当	-

15 すくすく子育て応援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減、子育ての孤立化等による不安や悩みを抱える保護者の早期支援を行うために、子の出生時とおおむね生後4か月時に紙おむつとおしりふきの配付を行った。

・紙おむつとおしりふき配付件数 10 件

16 保育園事業

保護者の就労や疾病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

- ・入園受付等件数 20 件

17 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	29
緊急通報装置貸与申請	1
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	8
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	-
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	20
在宅寝たきり老人等介護手当申請	25
紙おむつ給付申請	28
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	-
合 計	111

18 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	51
高額介護サービス費支給申請	26
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	22
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	13
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	-
被保険証等再交付申請	14
住所地特例適用・変更・終了届	2
受給資格証明書	1
障がい者控除対象者認定申請書	4
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	3
その他	4

合 計	140

19 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館等使用状況

施 設 名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
西方公民館	460	5,840	76,225

2 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

ア 生涯学習のつどい

西方公民館で活動する社会教育団体、講座受講生等が一堂に集い、生涯にわたって学習する気運を醸成することを目的として企画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
2月10日（土）	生涯学習のつどい	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	41

(2) 成人教育関係

ア 高齢者学級（会い逢い楽校）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月 6日(木)	楽しく和菓子作り体験・山車会館見学！	小山市・栃木市	18
7月19日(水)	高齢者のライフプランと知っておきたい 相続	都賀公民館	7
9月 7日(木)	「藤城清治美術館他」見学	那須町	19
9月12日(火) 9月15日(金)	くらしに役立つ「睡眠」と「健康」の知 恵袋	北部健康福祉センタ ー(ゆったり～な)	16
10月19日(木)	試してみませんか！！ ～免許なしで乗 れる 電動カー・電動自転車乗車体験～	関東ホーチキにし かた体育館	12
12月 1日(金)	しめ縄づくり	西方公民館	9

イ 成人講座(TAMBO College)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月26日(月)	コーヒーはどう淹(い)れる？	北部健康福祉センタ ー(ゆったり～な)	21

7月 8日(土)	1人芝居 珍劇「アルパカ先生」一宮 沢賢治・その人と作品一	北部健康福祉センタ ー(ゆったり～な)	33
9月30日(土)	ソムリエが出会った ワインがあると もっとおいしくなる食べ物	西方総合公園	15
10月28日(土)	ティータイムをもっと楽しむ 紅茶抽 出の作法	北部健康福祉センタ ー(ゆったり～な)	12
11月18日(水)	西方城 二胡コンサート	西方城跡	雨天中止

(3) 二十歳の集い関係(西方会場)

ア 二十歳の集い

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月10日(木)	第1回二十歳の集い実行委員会	西方公民館	12
9月26日(金)	第2回二十歳の集い実行委員会	西方公民館	12
11月 2日(木)	第3回二十歳の集い実行委員会	西方公民館	12
12月 7日(木)	第4回二十歳の集い実行委員会	西方公民館	12
1月 6日(土)	令和6年栃木市二十歳の集い(西方地 域) 予行	北部健康福祉センタ ー(ゆったり～な)	12
1月 7日(日)	令和6年栃木市二十歳の集い(西方地 域)	北部健康福祉センタ ー(ゆったり～な)	53

(4) 女性教育関係

ア 女性学級(女性セミナー)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月22日(木)	楽しい音楽会 ギター弾き語り	西方公民館	24
7月11日(火)	人生の楽しみ方	西方公民館	17
8月 9日(水)	貴方に似合う色を見つけませんか?	西方公民館	23
9月12日(火) 15日(金)	くらしに役立つ「睡眠」と「健康」の 知恵袋	北部健康福祉センタ ー(ゆったり～な)	15
11月15日(水)	料理教室「ピザ」	北部健康福祉センタ ー(ゆったり～な)	23
12月 6日(水)	現地学習「足利 栗田美術館」他見学	足利市 栗田美術館他	28

(5) 青少年教育関係

ア 少年少女学級(わくわく子ども塾)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 2日(水)	液体窒素で色々実験	西方公民館	16
8月 4日(金)	サイクロンクリーナー作り	西方公民館	14
8月 7日(月)	鉛筆画体験	西方公民館	14
8月10日(火)	焼き絵体験	西方公民館	16

10月28日(土)	熱気球教室	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	8

(6) 家庭教育関係

西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月 9日(土)	親子のための音楽と読み語りコンサート	北部健康福祉センタ ー(ゆったり～な)	43

(7) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月19日(土)	にしかた子ども夏まつり	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	1,000
11月11日(土) 11月12日(日)	西方文化祭	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	534
12月10日(日)	クリスマス会	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	136

3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力した。

- ・対象団体 西方地域婦人会、西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」、西方子ども会育成会連絡協議会、西方文化協会、にしかた子どもネットワーク

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・西方地域教育協議会 2回、研修 1回、広報紙配布 2回

5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に家庭教育学級講座（西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」）を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月13日(金)	就学児健康診断時を活用した家庭教育学級「子どものいいところを伸ばそう」	西方小学校	22

	対象：西方小学校保護者		
10月13日(金)	就学児健康診断時を活用した家庭教育学級「子どものいいところを伸ばそう」 対象：真名子小学校保護者	西方小学校	5

6 文化振興関係

地域住民の文化・芸術活動を推進するとともに、優れた文化・芸術に身近に触れる機会をつくり、文化の薫り高い心豊かな魅力ある地域づくりに寄与するため、西方文化祭を計画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月11日(土) 11月12日(日)	西方文化祭	関東ホーチキにしかた体育館(西方総合文化体育館)	534

7 スポーツ関係

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	健康体操教室	311	関東ホーチキにしかた体育館(西方総合文化体育館)
4月2日(土)	桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	140	西方総合公園
10月22日(日)	にしかたニューススポーツフェス	500	関東ホーチキにしかた体育館(西方総合文化体育館)
3月23日(土)	桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	80	西方総合公園

8 社会体育施設

(1) 施設の種類

施 設 名	建設年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館)	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		
真名子運動広場	平成元年	11,700		

(2) 利用状況

(単位:人)

施設	人数
関東ホーチキにしかた体育館	40,733

(西方総合文化体育館)	
西方総合公園運動場	2,340
西方北グラウンド	2,870
西方南グラウンド	4,945
西方桜グラウンド	4,590
真名子運動広場	3,337
合 計	58,815

9 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

学校名	利用人数
西方小	5,840
真名子小	250
西方中	2,000
合 計	8,090

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

学校名	利用人数
西方小	0
真名子小	0
西方中	0
合 計	0

第6節 岩舟地域づくり推進課

〔総括概要〕

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域の課題解決及び地域の活性化のための「地域予算提案制度」の事業計画策定に対する支援を行った。また、旧小学校ごとに組織された3つのまちづくり実働組織の運営支援を行った。

自治会事業については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会岩舟支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業、環境、クリーン推進関係の届出書類、防犯灯の申請書類の受付など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

また、宮の下簡易郵便局管理運営事業として、局の受託業務を適正に行った。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、各種医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

また、なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員・児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務のほか、障がい者手帳、障がい福祉サービス、福祉タクシー、高齢者関係、介護保険業務に関する各種申請受付事務等を行った。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育関係団体、芸術文化団体の支援を行った。また、青少年健全育成の推進及び、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

スポーツの振興としては、栃木市スポーツ推進委員と連携し、地域内の小学校で、タグラグビーの講習会を実施した。岩舟地区体育祭では、レクリエーションスポーツを通して健康促進及び地域交流を図った。また、岩舟駅伝競走大会は、小野寺地内を周回するコースで開催した。

公民館・社会体育施設の管理運営においては、安心して利用しやすい施設として、利便性の向上や定期的な適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

岩舟地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	越沼 和子	家庭教育オピニオンリーダー 「かるがも岩舟」
	2	横塚 勇気	岩舟町商工会
	3	栃木 光子	岩舟地区民生委員児童委員協議会
	4	三ツ森 紀子	栃木市PTA連合会岩舟ブロック
	5	寺澤 保之	岩舟地区スポーツ協会
	6	相良 栄	栃木市認定農業者協議会岩舟支部
	7	渡辺 久夫	岩舟地域自治会連合会
	8	三柴 茂	栃木市観光協会岩舟支部
	9	渡辺 和枝	岩舟地域青少年育成会議
2号委員	10	斉藤 栄吉	学識経験を有する者
	11	高久 厚子	
	12	永島 仁一	
	13	広瀬 昌子	
3号委員	14	瀬下 紀明	公募に応じた者
	15	深津 智子	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月25日（火） 午後7時00分～ 岩舟総合支所 会議室棟	協議事項 ・ 地域自治制度について ・ 部会について ・ 各種委員の推薦について ・ 地域会議開催日程について
第2回	5月31日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所 会議室棟	協議事項 ・ 地域予算提案事業について 報告事項 ・ 小野寺南まちづくり協議会の解散について
第3回	6月28日（水） 午後7時00分～	報告事項 ・ 栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）及び栃

	岩舟総合支所 会議室棟	本市立地適正化計画「防災指針」策定の基本方針 について 情報提供 ・岩舟健康福祉まつり実行委員会の解散について 協議事項 ・地域予算提案制度について
第4回	7月26日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所 会議室棟	協議事項 ・地域予算提案事業について
第5回	8月23日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所 会議室棟	協議事項 ・地域予算提案事業について
第6回	9月27日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所 会議室棟	意見聴取 ・公共施設の廃止方針について 協議事項 ・地域予算提案事業について
第7回	11月22日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所 会議室棟	協議事項 ・地域予算提案事業について
第8回	2月28日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所 会議室棟	情報提供 ・岩舟文化会館（コスモスホール）中ホールの改修 について 協議事項 ・令和7年度実施分地域予算提案事業について ・令和6年度地域会議開催日程について
第9回	3月27日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所 会議室棟	協議事項 ・令和7年度実施分地域予算提案事業について

イ 部会

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域会議の内部組織として2つの検討部会を設置し、第2回、第3回、第4回の地域会議の中で開催した。

(3) 岩舟地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁

7 月	第 24 号	A3 判両面カラー刷り
11 月	第 25 号	A4 判両面カラー刷り
3 月	第 26 号	A4 判両面白黒刷り

※各号5,400部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

- ・該当事業なし

2 まちづくり実働組織関係

旧小学校区を活動対象とし、地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織である、すみよいまちづくりの会「いわふね」、小野寺ふれあい会、静和まちづくり協議会の活動支援を行った。

3 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の意見等を行政に反映させるため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市の行政経営に活かす目的で実施した。

開催日	開催場所	対象地区	事前質問数（人）	フリートーク数（件）	自治会数	参加人数（人）
7月20日 （木）	CITY GYM&SPA 遊楽々館	岩舟全地域	8	15	81	53

4 市民活動支援事業

岩舟地域のNPO法人1団体において、補助金交付等の事務処理を行った。

5 自治会関係

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事案を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を確認し名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 81自治会

イ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給（4月1日現在の世帯数を基に2月に支出）

(2) 岩舟地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 81自治会

(イ) 役員

・会長1人、副会長1人、理事2人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名 称	内 容
4月6日（木）	第1回役員会	定期総会（書面表決）の議案について
4月28日（金）	定期総会 （書面表決）	事業報告及び収支決算、事業計画及び予算、 役員選出
8月7日（月）	第2回役員会	実施事業及び次年度の役員選出順について
3月8日（金）	第3回役員会	令和6年度定期総会について

ウ 主な事業

実施日	内 容	場 所
11月13日（月） ～12月8日（金）	自治会活動費交付金事業	岩舟総合支所

6 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 42,256件

7 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

委 託 名 等	委託金額（円）
庁舎警備業務	1,320,000
庁舎自家用電気工作物保安管理業務	195,360
庁舎昇降機保守管理業務	396,000
庁舎電話交換設備等保守管理業務	237,600
庁舎消防用設備点検管理業務	88,000
庁舎清掃等業務	582,631
管理市有地草刈・樹木伐採等業務	135,570
合 計	2,955,161

8 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
岩舟総合支所エレベーター停電時用電源装置交換工事	32,021
会議室棟非常警報設備交換工事	12,100
合 計	44,121

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗用	3
小型貨物	1

軽乗用	1
軽貨物	3
合 計	8

10 行政財産使用料及び市有建物貸付収入

区 分	件数（件）	数量	収入金額（円）
東京電力パワーグリッド（株）（電柱）	1	7本	10,500
東日本電信電話（株）（電柱）	1	10本	15,000
庁舎敷地内販売等	23	-	270,757
敷地内自動販売機（1社）	1	3台	406,050
合 計	26	-	702,307

11 O A 機器等の管理

事務用 O A 機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・複合機 2 台
- ・印刷機 1 台

12 宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区 分	歳入金額（円）
簡易郵便局手数料	3,356,077
切手販売取扱手数料	94,122
合 計	3,450,199

13 防犯関係

防犯関係については、年末に防犯防火診断を実施し、岩舟駅、静和駅にて防犯・防火の注意喚起の広報活動を行った。

14 交通関係

（1）交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭 P R、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、横断旗掲出等

・実施期間 5月11日（木）～20日（土）

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭 P R、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、横断旗掲出等

・実施期間 9月21日（木）～30日（土）

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

・実施日 9月23日（土・祝）

・場 所 藤岡文化会館

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、横断旗掲出等

・実施期間 12月11日（月）～31日（日）

(2) その他の交通安全対策

岩舟地域小中学校通学路の安全点検

15 環境関係

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認等を行った。

(1) 栃木市地域クリーン推進員岩舟支部

地域クリーン推進員の協力を得て、美化キャンペーン、研修会等を実施した。

・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理

・地域クリーン推進員の嘱託状況81人

16 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

17 観光行事

サマーフェスタ in いわふね 2023

・実施日 8月11日（金）山の日

・場 所 岩舟総合運動場

・主 催 いわふね夏まつり実行委員会

・来場者数 約 7,000 人

18 農業関係

農業経営改善計画書、利用権設定関係の申出書、農地利用最適化推進委員の活動報告書、農地の合意解約書などの受理。獣害対策設備設置補助申請書、鳥獣の捕獲等の許可申請書の受理及び添付資料の作成補助を行い担当課へ送付した。

また、認定農業者協議会岩舟支部の支部活動を補助した。

19 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	15
農家証明書	1

農家基本台帳の写し	9
合 計	25

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		321	死体埋火葬許可 (栃木市新斎場含む)	209
住民異動届		986		
小 計		1,307	死胎埋火葬許可 (栃木市新斎場含む)	1
印鑑	登 録	435		
	廃 止	139	死産届	1
小 計		574	小 計	211
			合 計	2,092

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金 額(円)	種 別		件数(件)	金 額(円)
住 民 票	世帯全員	1,110	333,000	証 明 書	印鑑証明	2,764	829,200
	個 人	2,519	755,700		諸 証 明	35	10,500
	証 明	93	27,900		身分証明	67	20,100
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	10	-
	戸籍の附票	201	60,300		選挙証明	-	-
	広 域	1	300		小 計	2,876	859,800
	小 計	3,924	1,177,200	そ の 他	印鑑登録	435	130,500
戸 籍 簿	全部事項証明	1,950	877,500		印鑑登録廃止	139	-
	個人事項証明	215	96,750		臨時運行許可証	333	249,750
	除籍謄本	1,563	1,172,250		労基証明	6	-
	除籍抄本	8	6,000		人口統計	1	-
	戸籍証明	3	1,050		マイナンバークード(有料)	59	47,200
	受理証明	24	8,400		マイナンバークード(無料)	1,694	-
	廃棄証明	-	-		電子証明書(有料)	59	11,800
	出産証明	-	-		小 計	2,726	439,250
	不受理証明	-	-		合 計	13,289	4,638,200
	小 計	3,763	2,161,950				

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場 (令和5年10月より他斎場扱い)

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	組 織 市 町 住 民	12歳以上	87	87	-
		12歳未満	-		
		死 産 児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組 織 市 町 住 民 以 外	12歳以上	3	3	120,000
		12歳未満	-		
		死 産 児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計			90	120,000	
霊きゅう車	往 路	組 織 市 町 住 民	46	115,000	
		組 織 市 町 住 民 以 外	2	10,000	
	復 路	組 織 市 町 住 民	45	112,500	
		組 織 市 町 住 民 以 外	2	10,000	
小 計			95	247,500	
待 合 室		組 織 市 町 住 民	82	246,000	
		組 織 市 町 住 民 以 外	3	18,000	
小 計			85	264,000	
特 別 ホ ー ル (控 室 含 む)		組 織 市 町 住 民	1	20,000	
		組 織 市 町 住 民 以 外	1	40,000	
小 計			2	60,000	
霊 安 室		組 織 市 町 住 民	-	-	
		組 織 市 町 住 民 以 外	-	-	
小 計			-	-	
合 計			272	691,500	

(2) 栃木市斎場（令和5年10月より栃木市新斎場稼働）

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	116	117	-
		小 人	-		
		死産児	1		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			117	-	

霊きゅう車	往 路	市 内	6	27, 000
		市 外	－	－
	帰 路	市 内	1	1, 500
		市 外	－	－
小 計		7	28, 500	
待 合 室		市 内	110	48, 000
		市 外	－	－
小 計		110	48, 000	
合 計		234	76, 500	

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	43	居住地の変更届出(転入)	41
資格変更等に伴う居住地届出	5	居住地の変更届出(転居)	30
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	1	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	120

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 1,244 件
- ・限度額適用認定証 197 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 36 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 - 件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 18 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 - 件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	151
高額療養費申請	250

その他の療養費申請	42
葬祭費申請	186
被保険者証等再交付申請	59
合 計	688

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	27
こども医療費助成	341
妊産婦医療費助成	32
ひとり親家庭医療費助成	28

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	7	訂正・取消・不在	-
新規取得申出	-	付加年金取得届	5
再取得届	171	付加年金喪失届	-
再取得申出	-	法定免除該当届	-
資格喪失届	14	法定免除消滅届	-
資格喪失申出	-	通知書再交付届	-
種別変更届	29	手帳再交付届	-
		合 計	226

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	51
学生納付特例申請	15

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給 付 種 類	件 数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡 婦 年 金	-
死 亡 一 時 金	1
未 支 給 年 金	-
老齢福祉年金	-
合 計	1

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	269
電話相談	-
文書相談	-
合 計	269

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	2,927	400
公簿閲覧	63	4
合 計	2,990	404

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	152	140	23

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	8,325	139,278,904
水 道	436	3,407,875
合 計	8,761	142,686,779

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	18
住民票写し等交付	16
印鑑登録証明書交付	15
印鑑登録	5
戸籍届	-
住民異動届	8
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	35
国民健康保険関係	2
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	5
国民年金関係	

税務関係証明書交付	15
市税等の収納	
その他	19
窓口及び電話による相談、問合せ等	1
合 計	139

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	7
保険・年金	－
交通・防犯	12
ごみ・環境	52
人権	－
福祉	22
健康・医療	2
子ども・子育て	－
観光	1
農業・商業	6
道路	42
土地	10
住宅	14
上下水道	11
消防・防災	5
教育・文化	3
その他	44
合 計	231

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
22	9	1	9	－	5
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	33	38	547	665	15

(2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証 明 事 務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
1,611	13	1,244	1,781	10,332	14,981	333

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目 標 額	実 績 額	達 成 率
1,755,600円	1,643,903円	93.6%

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
火災	1	2	2	2	1

(3) 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	1
聴覚・平衡障がい	12
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	11
内 部 障 が い	44
複 合 障 が い	-
合 計	68

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い5人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	9
2 級	30
3 級	9

合 計	48

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、270件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	18
身体障がい児	4
合 計	22

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	46
身体障がい児	3
合 計	49

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	5
腎 臓 機 能 障 が い	54
合 計	59

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度の申請については該当者がいなかった。

9 各種手当の状況

（単位：件）

種 別	新規申請受付件数
特定疾患介護手当	22
重度障がい児支援手当	1
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当 3
	障がい児福祉手当 2

	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		7

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。（単位：人）

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	240
高齢者（65～79歳）	30
障がい者	63
合 計	333

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している。学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 175件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 96件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事 業 名	祝 金 額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	20
	第三子以降 20,000円	9

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

（単位：件）

種 別	申請受付件数
児童扶養手当	128

遺児手当	-

15 すくすく子育て応援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減、子育ての孤立化等による不安や悩みを抱える保護者の早期支援を行うために、お子様の出生時とおおむね生後4か月時に紙おむつとおしりふきの配布を行った。

- ・紙おむつとおしりふき配布件数 43件

16 保育園事業

保護者の就労や疾病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

- ・入園受付件数 53件

17 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	54
緊急通報装置貸与申請	1
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	15
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	-
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	33
在宅寝たきり老人等介護手当申請	254
紙おむつ給付申請	75
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	-
合 計	432

18 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	126
高額介護サービス費支給申請	103
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	168
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	75
短期入所連続利用等申請	24
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	7
福祉用具購入費支給申請	3
住宅改修費支給申請	1

被保険者証等再交付申請書	62
住所地特例適用・変更・終了届	3
受給資格証明書	6
障がい者控除対象者認定申請書	20
おむつ使用証明書	1
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届・解除届	15
合 計	615

19 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館の使用状況

施 設 名	使用件数 （件）	使用人数 （人）	使用料（円）
岩舟公民館	1,342	16,409	348,965
静和地区公民館	802	12,002	422,080
小野寺地区公民館	128	1,909	6,440
合 計	2,272	30,320	777,485

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（いきいき教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
4月13日（木）	「昔語り」を楽しみましょう～全国各地に伝わる色々な話～（岩舟校）	岩舟公民館	28
4月20日（木）	「昔語り」を楽しみましょう～全国各地に伝わる色々な話～（静和校）	静和地区公民館	17
4月27日（木）	「昔語り」を楽しみましょう～全国各地に伝わる色々な話～（小野寺校）	小野寺北小学校	25
4月25日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（静和校）①	静和地区公民館	15
5月9日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（岩舟校）①	岩舟総合運動場	18
5月16日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分も	栃木シティ学園	15

	さわやか～（小野寺校）①	CITY FOOTBOLL ACADEMY（旧小野 寺北小学校）	
6月16日（金）	健康な生活を送るために～毎日元気で 楽しく過ごしましょう～（岩舟校、静 和校、小野寺校（3校合同）	岩舟公民館	31
9月12日（火）	ニュースポーツを楽しみましょう～ 「モルック」に挑戦～（岩舟校）	岩舟公民館	15
9月19日（火）	ニュースポーツを楽しみましょう～ 「モルック」に挑戦～（静和校）	静和地区公民館	10
9月26日（火）	ニュースポーツを楽しみましょう～ 「モルック」に挑戦～（小野寺校）	小野寺地区公民 館	10
10月3日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分も さわやか～（岩舟校）②	岩舟公民館	18
10月10日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分も さわやか～（静和校）②	静和地区公民館	12
10月17日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分も さわやか～（小野寺校）②	栃木シティ学園 CITY FOOTBOLL ACADEMY（旧小野 寺北小学校）	15
11月14日（火）	エレクトーンコンサート～青春時代に 想いを馳せて～（岩舟校）	岩舟公民館	27
11月21日（火）	エレクトーンコンサート～青春時代に 想いを馳せて～（静和校）	静和地区公民館	16
11月28日（火）	エレクトーンコンサート～青春時代に 想いを馳せて～（小野寺校）	小野寺地区公民 館	19

イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月23日～ 6月30日（各金）	わたしと家族のそうぞく講座（全2回） 第1回「相続」と「争族」 第2回「MYライフとエンディングを 考えよう」（藤岡公民館と共催）（全体 延べ20人）	岩舟公民館	延べ13
6月28日～ 7月26日（各水）	ゴルフ教室（基礎編） ～基本をチェックしてゴルフライフを グレードアップ！～ （午前の部・午後の部）（全5回）	三和ゴルフ練習 場	延べ48
10月14日～ 2月3日（各土）	トレッキング講座（全8回）	市内低山（三龜	延べ52

		山、太平山、晃石山等)	
10月24日～ 11月7日（各火）	フォークソングを歌いましょう～青春時代を思い出しながら歌ってみませんか～（全3回）	岩舟公民館	48
11月6日～ 12月11日（各月）	美と健康アップにチャレンジ2023 軽運動（ストレッチ）（全6回）	静和地区公民館	延べ133
12月1日～ 12月8日（各金）	スマホ講座「スマホのきほん講座」～基本操作・アプリの追加と便利な機能～（午前の部・午後の部）（全2回）	岩舟文化会館	39

(2) 二十歳の集い関係（岩舟会場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月10日（木）	第1回二十歳の集い実行委員会	岩舟公民館	11
1月7日（日）	令和6年二十歳の集い(岩舟地域)	岩舟文化会館	95

(3) 女性教育関係

ア 女性学級

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月2日～ 11月30日（各木） 11月24日（金）	ステキな絵手紙づくり（全5回）	岩舟公民館	延べ74

イ 岩舟町ifの会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
通 年	次代を担う女性教育指導者の育成（県主催地域活動推進セミナー受講）	-	-
通 年	「岩舟かるた」の活用	-	-
通 年	シトラスリボン作り（シトラスリボンプロジェクト啓発活動）	-	-
9月8日（金）	県南ブロック研修会 講演会「美術館への誘い・新しく開館した栃木市立美術館について」栃木市立美術館・栃木市立文学館観覧	市民交流センター	64
2月19日（月）	講演会「ふるさと再発見～ふるさと小野寺かるたを通じて～」	岩舟公民館	32
3月18日（月）	広報 if40 号発行	会員へ配布	-

(4) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（親子ふれあい教室いわふねチャレンジ工房）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月26日（土）	勾玉(まがたま)づくり～大昔のくびか	岩舟公民館	23

	ざり(勾玉)を作ってみよう！【岩舟子ども会育成会連絡協議会と共催】		
8月27日(日)	楽しい工作 動くおもちゃをつくってみよう！【岩舟子ども会育成会連絡協議会と共催】	岩舟公民館	中止
1月14日(日)	移動科学教室 サイエンスショー&プラとんぼをつくろう【岩舟子ども会育成会連絡協議会と共催】	岩舟公民館	20
2月17日(土)	未来の地球のお話&環境かるた&ペットボトルライトをつくろう【岩舟子ども会育成会連絡協議会と共催】	岩舟公民館	23

イ 岩舟地域青少年育成会議

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月7日～3月 (毎週水曜日)	青色回転灯車両巡回活動	岩舟地域内	104
6月17日(土)	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会(小野寺小学校5・6年親子) (児童24人・保護者23人)	小野寺小学校	47
7月8日(土)	こどもフェスティバル【社会福祉協議会、社会教育関係団体との共催】	岩舟公民館・岩舟体育館・岩舟総合運動場・岩舟文化会館	601
9月20日(火)	広報誌第37号「みんなで」発行	岩舟地域内全戸配布	-
10月3日(火)	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会(静和小学校6年親子) (児童46人・保護者24人)	静和小学校	70
11月14日(火)	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会(岩舟小学校6年親子) (児童54人・保護者46人)	岩舟小学校	100
11月26日(日)	第12回ウォークラリー大会	栃木シティ学園 CITY FOOTBALL ACADEMY(旧小野寺北小学校)周辺	153
1月25日(木)	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会(岩舟中学校1年親子) (生徒104人・保護者86人)	岩舟文化会館	190
1月27日(土)	岩舟の子どもをみんなで育てよう講演会「コロナで何が変わった学校教育？」	岩舟文化会館	85

	親も学ぼう IT&コミュニケーション」講演会【PTA 連合会岩舟ブロックとの共催】		
3月23日（土）	いわふね桜まつりの協力【いわふね桜まつり実行委員会】	CITY GYM&SPA 遊楽々館・ユニバーサル広場	800

ウ 岩舟子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月8日（土）	こどもフェスティバルの協力	岩舟公民館・岩舟体育館・岩舟総合運動場・岩舟文化会館	601
8月26日（土）	勾玉(まがたま)づくり～大昔のくびかざり(勾玉)を作ってみよう！【市と共催】	岩舟公民館	23
8月27日（日）	楽しい工作 動くおもちゃをつくってみよう！【市と共催】	岩舟公民館	中止
10月15日（日）	親子で秋を楽しむハーバリウムづくり	岩舟公民館	21
11月26日（日）	第12回ウォークラリー大会	栃木シティ学園 CITY FOOTBALL ACADEMY(旧小野寺北小学校)周辺	153
1月14日（日）	移動科学教室 サイエンスショー&プラとんぼをつくろう【市と共催】	岩舟公民館	20
2月17日（土）	未来の地球のお話&環境かるた&ペットボトルライトをつくろう【市と共催】	岩舟公民館	23

(5) いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさを通して、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」、「スマホのしぐさ」、「会話しぐさ」や「はきものしぐさ」など、数多くのしぐさを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に普及啓発している。

・年9回開催

・岩舟地域青少年育成会議日より「みんなで」の広報紙面にて「いわふねしぐさ」について掲載。第36号では、令和4年度に開催された岩舟中学校第1学年の調べ学習の様子を紹介。生徒たちは講話で学んだいわふねしぐさを基に、自分たちの視点で考えたいわふねしぐさを発表し合うなど学習を深めた。また、令和5年度も岩舟中学校第1学年の調べ学習が開催され、いわふねしぐさ実行委員2名が講師として「いわふねしぐさ」についての講話を行った。調べ学習で生徒たちが考えた「いわ

ふねしぐさ」の中からヒントを得て考えた「健康しぐさ」について、岩舟地域青少年育成会議だより第37号「みんなで」の広報紙面に掲載した。

3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも岩舟」、岩舟地域青少年育成会議、岩舟町 if の会、岩舟子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・岩舟地域教育協議会 6月13日（火）開催
1月23日（火）開催
- ・岩舟地域アシストネットだより発行 2月20日（火）全戸配布

5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。また、年間を通して、託児への協力を行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月10日（水）	ハッピー子育て講座 テーマ「目覚ましスイッチ入れていますか？」	静和小学校	151
10月 4日（水）	ハッピー子育て講座 テーマ「子どもを伸ばす魔法の言葉」	小野寺小学校	29
1月25日（木）	ハッピー子育て講座 テーマ「子どもの生活リズムを考えていますか？」～おおきくなーれ～	岩舟幼稚園	30
3月13日（水）	ハッピー子育て講座 テーマ「子どもの心が育つ親子のかかわり」～ことばの力、気づいていますか？～	しずわでら幼稚園	4
5月10日（水）	子育て・親育ち講座（就学時健診・一日入学時）	小野寺小学校	15
6月28日（水）		岩舟小学校	44
9月28日（木）		小野寺小学校	14
1月30日（火）		静和小学校	37

6 文化振興関係

(1) 岩舟文化祭（岩舟文化協会）

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	場 所

10月28日（土） 10月29日（日）	第60回栃木市岩舟文化祭	1,609	岩舟公民館、岩舟体育館、 岩舟文化会館等
11月24日（金）	視察研修（吉田正音楽記念 館・日立オリジンパーク）	35	茨城県日立市方面

(2) 岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行った。

7 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興について、関係団体等と連携して進めた。

岩舟地区スポーツ協会事業

開催日	行事名	参加者(人)	場所
10月8日(日)	第31回岩舟地区体育祭	延べ 800	CITY FOOTBALL STATION サブグラウンド
3月3日(日)	第49回栃木市岩舟駅伝競走大会	287	市内駅伝コース CITY FOOTBALL STATION サブグラウンド

8 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積（㎡）		備考
		敷地	建物	
岩舟総合運動場	-	14,126	-	
・野球場	昭和53年	6,137	-	
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	-	夜間照明6基
・テニスコート	昭和61年	1,989	-	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造 平屋

(2) 利用状況

(単位：人)

施設名	人数
野球場	3,115
ソフトボール場	8,012
テニスコート	1,017
岩舟体育館	13,159
合計	25,303

9 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設（体育館）

(単位：人)

学校名	人数

岩舟小	4,859
静和小	4,494
小野寺小	6,040
岩舟中	5,970
合 計	21,363

イ 学校体育施設（武道場）（単位：人）

学 校 名	人 数
岩舟中	12,220

ウ 学校体育施設（運動場）（単位：人）

学 校 名	人 数
岩舟小	3,347
静和小	7,685
小野寺小	1,215
合 計	12,247

エ 学校体育施設（夜間照明）（単位：人）

学 校 名	人 数
静和小	5,921

第7節 蔵の街課

〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区業務である。

蔵の街推進業務では、栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）」に基づく「栃木市歴史的風致維持向上計画」に関する事業を行った。

蔵の街を活かしたまちづくり業務では、庁内での情報共有、連携を図るため蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議及び部会を開催した。また、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究を実施した。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働し、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、歌麿まつりの開催や各種事業を実施した。

伝統的建造物群保存地区業務では、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区（伝建地区）内の味噌工場跡地において、伝建地区拠点施設整備事業として、敷地内の伝統的建造物以外の危険建築物の解体工事を行うとともに、敷地内に残る伝統的建造物等の修理を行うまでの応急的な処置として、安全対策工事を実施した。また、伝建地区内にある個人所有の伝統的建造物の修理に対する補助事業や、建築物等の許可制度により歴史的な町並みの保全を行った。

地元関係者等で組織される「NPO 法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに、歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

蔵の街推進係

1 歴史まちづくり

(1) 歴史的風致維持向上計画

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、歴史まちづくり法に基づき策定した栃木市歴史的風致維持向上計画を推進する学識経験者や各種団体等からなる「栃木市歴史的風致維持向上協議会」に対し、意見聴取を実施した。

・ 栃木市歴史的風致維持向上協議会

第1回 5月8日

第2回 3月13日

(2) 旧金澤呉服店修理工事

歴史的風致の維持・向上のため、歴史的風致形成建造物の工事を実施した。

工 事 等 名	契 約 額 (円)	施 工 業 者
旧金澤呉服店主屋屋根補修工事	1,903,000	(株)小林商店
旧金澤呉服店トイレ及び洗面所給水工事	95,586	(株)相場設備管工
旧金澤呉服店エアコン修理工事	311,300	ホリエ電設工業(株)

(3) 歴史的風致維持向上支援法人との定例勉強会の開催

歴史的建造物等の保存・活用に関して、法的・制度的・行政の体制的な課題等の解決に向けた、市とNPO法人とちぎ蔵の街職人塾による定例勉強会を開催した。

- ・ 第2回 5月12日
- ・ 第3回 7月14日
- ・ 第4回 9月25日
- ・ 第5回 11月22日
- ・ 第6回 2月20日

2 蔵の街を活かしたまちづくり

(1) 蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業の実施関係課及び蔵の街エリアの歴史的建造物所管課との連携及び調整を図るために、庁内関係課会議及び部会を開催した。

・ 庁内関係課会議

実施日	場 所	内 容
10月2日	501会議室	協議事項 ・ 蔵の街大通り沿いの市有施設の今後の方針について

・ 庁内関係課会議部会

実施日	場 所	内 容
7月	書面開催	協議事項 ・ 令和4年度関係各課の蔵の街に関わる実施事業等の状況について ・ 各課所管の歴史的建造物の課題・展望等について
3月	書面開催	協議事項 ・ 令和5年度の関係各課の蔵の街に関わる実施事業等の実績について ・ 令和6年度の関係各課の蔵の街に関わる実施事業等の予定について ・ 各課所管の歴史的建造物の課題・展望等について

(2) 蔵の街を活かしたまちづくり研究会

蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究及び実践をしていくことを目的とし、「蔵の街とちぎ」の魅力を再発見・発信し、未利用の歴史的建造物の活用のきっかけ

を作るための事業を開催した。

実施日	場 所	内 容
6月10日	旧金澤呉服店	栃木県誕生150年祭 関連イベント
8月6日	旧金澤呉服店	蔵の街サマーフェスタ 関連イベント
10月1日～ 11月30日	-	第5回蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト
11月1日～ 11月30日	観光交流館	蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト 写真展示会
2月3日～ 2月18日	大貫邸	空き蔵等を活用したデジタルアート展覧会 ebi個展「ebi artstudios exhibition 君死にたまふことなかれ」

3 喜多川歌麿を活かしたまちづくり

(1) 歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、歌麿を活かしたまちづくり協議会と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための講演会を開催した。

実施日	場 所	内 容
10月21日	栃木市市民交流センター 多目的室2	研修会 題目：歌麿と栃木 初めの一步 講師：歌麿を活かしたまちづくり協議会副会長 兼研修部会長 佐山正樹 氏
3月20日	栃木市市民交流センター 大交流室	講演会 題目：シリーズ「蔦重と歌麿を追う」 其の壱：講演会「歌麿の美-蔦屋重三郎と挑んだ逆境と創造-」 講師：國學院大學講師 洲脇朝佳 氏

(2) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木の関わりを市内外に広く周知し、文化観光としての街なかの賑わいを創出するため、歌麿道中や関連イベントを行う第12回歌麿まつりを開催した。

- ・実施期間 11月11日から11月26日
- ・場 所 とちぎ蔵の街大通りを中心とした街中周辺
- ・参加人数 約14,000人
- ・主 催 歌麿を活かしたまちづくり協議会
- ・共 催 栃木市、栃木市教育委員会

重伝建係

1 伝統的建造物群保存事業

(1) 伝統的建造物修理事業

伝統的建造物の修理、建築物の修景への補助金により所有者を支援し、歴史的町並みの形成を図った。

・伝統的建造物修理補助 4件 47,922,000円

(2) 伝建地区における現状変更行為

建築物等の新築、増築、改築等の現状変更行為について、許可制度により歴史的町並みの維持を図った。

・現状変更行為許可件数 9件

(3) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市長及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催した。

実施日	場 所	内 容
7月28日	伝建地区 拠点施設 交流館	審議事項 ・修理事業について ・修景事業について ・今後の修理・修景事業について 報告事項 ・伝建地区拠点施設整備事業について その他 ・地域予算について
3月11日	501会議室	審議事項 ・栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存計画の変更（特定物件の追加）について 報告事項 ・令和5年度・6年度の修理修景事業について ・緩和条例について その他 ・令和6年度の予定事業等について

(4) 嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練

「嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画（H30.3）」に基づき、伝建地区を構成する大町・嘉右衛門町・泉町の各自治会住民が主体となった総合防災訓練を実施した。

実施日	場 所	内 容
1月28日	大町公民館	訓練内容 ・通報訓練

		・放水訓練 ・初期消火訓練 参加者 ・大町・嘉右衛門町・泉町各自治会参加者、栃木市消防団本部分団（栃木地域担当）、栃木市消防団栃木第1分団、栃木市消防団栃木第5分団、栃木市消防本部 約110人

(5) でんけん交流会

伝建地区における行政や地域の取り組みについて、地域住民と行政及び教育研究機関、職人などが意見を交わし認識を共有することを目的に、でんけん交流会を開催した。

令和5年度は、栃木市近隣の伝建地区周辺において、登録有形文化財である建物が全焼する火災が相次いだことから、栃木市消防署、消防本部の職員を講師に招き、防火講話を開催した。

実施日	場 所	内 容
12月11日	伝建地区 拠点施設 交流館	防火講話 演題：火災について（火災を起こさないために） 講師：栃木市消防署 消防第2課 指導係 演題：住宅用火災警報器について 講師：栃木市消防本部 予防課 予防係

2 伝統的建造物群保存地区拠点施設整備事業

(1) 整備概要

「栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画（R4.3改訂）」に基づき、味噌工場跡地を拠点施設として整備するための工事等を実施した。

工 事 等 名	契 約 額（円）	施 工 業 者
伝建地区拠点施設解体工事 （令和4年度から繰越）	142,406,000	(株)大木組
伝建地区拠点施設解体工事監理業務委託 （令和4年度から繰越）	10,670,000	青木建築設計事務所
伝建地区拠点施設煙突調査・補強設計業務委託	3,520,000	青木建築設計事務所
伝建地区拠点施設基本計画業務 （令和6年度へ繰越）	19,338,000	(株)渡辺有規建築企画事務所

(2) 栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設整備専門者会議

拠点施設の調査、保全、活用等に当たり、学識経験者等から専門的な意見を求める場として設置した専門者会議に対し、今後の「煙突」の取り扱いを検討するため、文書による意見照会を行った。

照会日	内 容
2月16日	意見照会（嘉右衛門町伝建地区拠点施設「煙突」の取り扱いについて） ・煙突の今後の取り扱いについて ・調査結果について ・その他

(3) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設「ガイダンスセンター・交流館」

拠点施設として整備したガイダンスセンター（観光案内施設）及び交流館（集会施設）の管理運営業務を委託した

- ・委託先 NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会
- ・業務内容 伝建地区の紹介・説明及び周辺の観光案内、イベント開催などのまちづくり事業 等
- ・利用者数 ガイダンスセンター 10,440 人
交流館 1,612 人

(4) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設内伝統的建造物利活用事業

旧日光例幣使街道沿いの見世蔵、袖蔵、主屋の伝統的建造物を修理し、民間活力を活用した有効利用を図るため、運営事業者を公募のうえ決定し、令和4年2月5日にKAEMON BASEとして開館した。

- ・運営事業者 有限会社 松本住建
- ・内 容 飲食、物販、シェアオフィス 等

3 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区のまちづくり

「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画（H26.8）」の推進を図るため、NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、まちづくり活動を実施した。

NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会

- ・総 会 4月20日
- ・クリーン作戦の実施 12回（月1回：原則、毎月第一日曜日）
- ・花いっぱい運動 通年開催
- ・先進地視察研修（高崎市） 10月14日
- ・歴史勉強会 3月16日
- ・まちづくり通信の発行 12月、3月

4 栃木県誕生150年記念協賛行事

明治6（1873）年6月15日に現在の栃木県が誕生してから令和5（2023）年に150年を迎えたことから、協賛行事の1つとして、伝建地区拠点施設交流館において、伝建地区等に関するパネル展示、動画上映、アライタケヒト氏のアコーディオンコンサートを開催した。

- ・開催日 6月10日

第8節 スポーツ課

〔総括概要〕

スポーツ基本法の前文は「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」から始まり、「すべての国民が日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、またはスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。」と記されている。

スポーツ基本法に基づき、本市では、社会情勢の変化、市民のスポーツ活動状況等を考慮し、令和5年3月に第2期栃木市スポーツマスタープランを策定し、「スポーツを通じて市民だれもがいきいきと元気になる栃木市の実現」を基本理念として、生涯スポーツの推進及びスポーツ環境の充実を図っている。

スポーツ課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業、プロスポーツ連携事業、栃木地域の社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進については、スポーツ団体や近隣市町との連携により各種スポーツ大会・教室を開催したほか、令和5年度においては、各地域・各支部の代表者による競技スポーツ大会であった「栃木市民スポーツフェスティバル」を市内で活動するスポーツ団体やプロスポーツチームを活用した自由参加型のスポーツ体験イベントへリニューアルの上開催するなど、競技スポーツ・ニュースポーツの普及に努め、スポーツ人口の拡大を図った。

プロスポーツ連携事業については、市内で活動を行う各プロスポーツ団体と連携し、スポーツを通じた地域の活性化・健康づくりの推進を図るために締結した連携協定の実践のほか、各スポーツ団体の市内活動拠点整備に向けて、関係機関や地元等の調整に努めた。

また、プロスポーツチームの試合や練習等を見たり、選手等と触れ合ったりすることで、市民がスポーツの楽しさを知り、スポーツを行う動機づけとなることを目指して設立された栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”を運営し、市内で活動する栃木シティフットボールクラブや栃木ゴールデンブレーブス、宇都宮ブリッツェンと市民との架け橋となるべく努めた。

令和5年5月には、宇都宮ブリッツェンの育成部門が本市をホームタウンとする協定を締結したことで、わたらせサイクルパークでの活動支援やイベントへの参加協力依頼などのサイクルスポーツの推進に努めた。

また令和5年11月には、プロバスケットボールチーム宇都宮ブレックスを運営する株式会社栃木ブレックスと連携協定を締結し、連携事業の実践に向けた協議を始めた。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や

適正管理に努めた。

また、「栃木市スポーツ施設ストック適正化計画」の整備スケジュールに基づき、対象となるスポーツ施設の維持管理、集約化、廃止について、各施設の所管課と情報を共有しながら計画推進を図った。

社会体育施設は、利用者が安全に利用できるよう、適正な維持管理を行った。

学校体育施設の開放等については、利用日程調整会議を開催し利用者間の調整を図った。

また、老朽化している夜間照明施設の更新工事を実施するにあたり、東陽中学校夜間照明更新工事を実施した。

市民スポーツ係

1 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興については、全地域で連携して進めた。

(1) 栃木市スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等12人により構成し、栃木市のスポーツ振興について審議するため設置された機関。

令和5年度の栃木市スポーツ推進審議会については、計画の見直しや新たに諮問する議案が無いことから開催しなかった。

(2) 県民スポーツ大会関係

令和5年度栃木県民スポーツ大会

- ・開催日 10月15日、22日（日）
- ・参加者 157人
- ・会場 県総合運動公園他
- ・結果 スポーツ奨励賞

(3) 県南五市大会関係

開催日	事業名	参加者(人)	会場
6月25日(日) 7月2日(日)	第77回県南五市対抗親善総合競技大会	293	栃木市・佐野市
1月8日(月)	第74回県南五市対抗親善駅伝競走大会	中止	小山市～足利市
2月18日(日)	第71回県南四市対抗親善スキー大会	27	エーデルワイススキー場

(4) “新” 栃木市民スポーツフェスティバル2023

市民が様々なスポーツに触れ合いながら魅力や楽しみを発見することを通じて、スポーツ人口の底辺拡大等を図ることを目的に、市民の誰もが自由に参加して楽しむことのできるスポーツイベントを開催した。

- ・開催日 11月26日（日）
- ・参加者 2,500人
- ・会場 総合運動公園

ア 主な催し物

- (7) 栃木市スポーツ協会競技専門部による競技体験教会
 - ・実施種目 12競技（バスケットボール、卓球、フォークダンス、剣道、空手、ターゲット・バードゴルフ、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、フットベースボール、ソフトテニス、テニス、弓道）
- (イ) 栃木市スポーツ推進委員会によるニュースポーツ体験会
 - ・実施種目 3競技（モルック、バブルサッカー、ボッチャ）
- (ウ) プロスポーツチームとの交流コーナー
 - ・栃木シティフットボールクラブ（キックターゲット）
 - ・栃木ゴールデンブレーブス（ストラックアウト）
 - ・宇都宮ブリッツェン（ロードバイク体験）
- (エ) スタンプラリー

会場内の各コーナーをまわり、スタンプを集めた方に賞品をプレゼント
- (オ) ウォークラリー

会場内のウォークコースをまわり、設置された8つの問題を回答した方に賞品をプレゼント
- (カ) 総合型地域スポーツクラブ、スポーツクラブによるクラブの案内及び体験教室の実施
- (キ) スポーツショップによるスポーツ用品の販売
- (ク) キッチンカーによる飲食物販売
- (5) ふるさと見に（ミニ）ウォーキング

生涯にわたり、活発にスポーツ活動を行い、健康で活力に満ちた豊かな生活が送れる「元気はつらつコミュニティとちぎ」の実現を目指した様々な取り組みの一環として、健康づくりと生きがいづくり、並びに「ふるさとを再発見！」をテーマに開催した。

 - ア 令和5年度ふるさと見に（ミニ）ウォーキング【前期】
 - ・開催日 6月4日（日）
 - ・会場 寺尾の星野遺跡たんけんコース
 - ・参加者 68人
 - イ 令和5年度ふるさと見に（ミニ）ウォーキング【後期】
 - ・開催日 10月29日（日）
 - ・会場 太平山南山麓ゆうらんコース
 - ・参加者 63人
- (6) 2023みかも山ウォーク

三毳山を活用した栃木市・佐野市の連携事業として、「三毳山の豊かな自然を楽しみながら健康づくり」をキャッチフレーズとした誰もが参加できるウォーキングイベントを実施し、両市の更なる連携強化・スポーツの振興、三毳山の活性化を図ることを目的として開催した。

 - ・開催日 11月12日（日）
 - ・会場 県営みかも山公園内・周辺
 - ・参加者 50人

(7) スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業とし、下記の各種スポーツ教室等を開催した。また、各種スポーツ大会を開催することにより、選手の競技力向上、スポーツ人口の増加に努めた。

ア 少年スポーツ振興事業

(7) 教室

開 催 日	教室名	受講者(人)	会 場
1月20日(土)	令和5年度栃木市少年スキー・スノボ初心者教室	23	エーデルワイススキー場

(イ) 行事

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
2月17日(土) 18日(日)	第45回栃木市小・中学校ハンドボール大会	110	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)

イ 中高年スポーツ振興事業

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
5月29日(月)	第44回栃木市ゲートボール大会	45	屋内運動場
10月 7日(土) 8日(日)	栃木市長杯第25回栃木蔵の街還暦古希野球大会	340	総合運動公園

ウ 各種スポーツ大会開催委託事業

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
6月17日(土) ～7月 8日(土)	第13回栃木市学童軟式野球大会	300	総合運動公園
6月25日(日)	第11回栃木市民陸上大会	165	
7月16日(日) 17日(月)	栃木市長杯第68回栃木市学童フットベースボール大会	102	

(8) 栃木市スポーツ協会事業

ア 総合大会

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
6月25日(日) 7月2日(日)	第77回県南五市対抗親善総合競技大会	293	栃木市・佐野市

イ 体育祭

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
9月17日(日)	第5回第1支部運動会	200	栃木中央小
9月下旬	令和5年度赤麻大運動会	中止	赤麻小
	令和5年度みかもニコリンピック	中止	三鴨小
10月上旬	第7支部体育大会	中止	栃木中央小
10月 1日(日)	大宮地区体育祭	中止	大宮運動広場

	第10回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル	中止	つがスポーツ公園
10月 8日(日)	皆川地区体育祭	中止	皆川城東小
	第65回吹上地区体育祭	850	吹上中
	ふる里大平スポーツフェスタ2023	1,900	大平運動公園
	第31回岩舟地区体育祭	800	CITY FOOTBALL STATION サブグラウンド
10月15日(日)	国府地区民体育祭	中止	大塚運動広場
10月22日(日)	第50回第2支部体育祭	100	栃木中央小
	第74回寺尾地区スポーツフェスティバル	400	寺尾中
	にしかたニュースポーツフェス	500	関東ホーチキにしかた体育館

(9) 栃木市スポーツ少年団関係

ア 事業報告

開催日	事業名	参加団数	場所
4月16日(日)	第9回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	8	総合運動公園
5月14日(日)	第12回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	4	総合体育館
9月	栃木市スポーツ少年団総会(書面開催)	-	-
9月10日(日)	第9回栃木市スポーツ少年団剣道大会	2	関東ホーチキにしかた体育館

イ 登録人数表

種 目	団数	指導者数 (人)	スタッフ数 (人)	団員数 (人)
剣道	2	5	1	55
空手道	2	6	-	11
バレーボール	1	6	3	16
柔道	2	5	3	18
野球	8	24	16	134
ミニバスケットボール	4	17	4	66
陸上	1	3	-	10
少林寺拳法	1	2	1	7
合 計	21	68	28	317

(10) スポーツ大会出場者激励金等給付事業費

本市のスポーツの競技力・指導力の向上を図るため、スポーツ大会(全国大会、国際大会等)に出場する市内在住の選手・市内に所在する団体に対し、激励金等を給付し、大会での活躍を支援した。

・給付実績

激励金	個人	全国大会 (選手1人につき1万円)	181人	1,810,000円

		アジア大会 (選手1人につき2万円)	2人	40,000円
		世界大会 (選手1人につき3万円)	3人	90,000円
	団体	全国大会 (1団体につき上限5万円)	9団	450,000円
		アジア大会 (1団体につき上限10万円)	-	-
		世界大会 (1団体につき上限15万円)	-	-
報償金 (アジア大会 又は世界大会 を伴わない全 国大会で優勝 又は準優勝し たもの)	個人 (選手1人につき 2万円)	優勝	10人	200,000円
		準優勝	8人	160,000円
	団体 (1団体につき 上限10万円)	優勝	-	-
		準優勝	-	-

プロスポーツ連携係

1 プロスポーツ連携関係

(1) 各プロ及びプロに準じるスポーツ団体との連携

市内で活動を行う栃木シティフットボールクラブ、栃木ゴールデンブレース（エイジェック硬式野球部、エイジェック硬式女子野球部を含む）、宇都宮ブリッツェン、宇都宮ブルックスと連携協定に定めた事項の推進、連携事業の構築を行った。

ア 4団体共通

試合情報や結果について、栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”アカウントによるSNS上での情報発信や、市広報誌へのチーム紹介記事の掲載を行った。

イ 栃木シティフットボールクラブ関係

栃木市で開催されたホームゲームについて、栃木市民デーを設定し市民の無料入場を実施することで、市民への「みるスポーツ」の推進を図った。

また、市内小学校4校において学校訪問事業を実施し、栃木シティフットボールクラブによるサッカー教室や講和などを交えて、スポーツの振興を図った。

また、岩舟総合運動公園内に設置されたCITY FOOTBALL STATIONを活用し、栃木市と地域につながる連携事業として、岩舟地区体育祭や岩舟駅伝競走大会をはじめ、グラウンド・ゴルフ大会やサッカー大会8件のイベントを実施し、約2,500名が利用した。

ウ 栃木ゴールデンブレース関係

栃木市で開催されたホームゲームについて、栃木市民デーを設定し市民の無料入場を実施することで、市民への「みるスポーツ」の推進を図った。

エ 宇都宮ブリッツェン関係

藤岡渡良瀬運動公園で整備を行った渡良瀬サイクルパークを活用したイベント等の開催業務を委託し、各種自転車イベント・講座の開催を行うことで、広くサイクリススポーツの振興に努めた。

また、大宮北小学校において、交通安全教室を開催し、生徒・児童への交通安全に対する意識啓発を図った。

(2) 栃木市民スポーツ応援団 “Strawberry Hearts” 関係

プロスポーツチームのスポンサーやファンクラブ等の既存の応援形態とは別に、市民が気軽に負担なくチームの応援の一步を踏み出すための受け皿として栃木市民スポーツ応援団 “Strawberry Hearts” を運営した。

ア Strawberry Hearts 会員

市が連携協定を締結している栃木シティFC、栃木ゴールデンブレーブス、宇都宮ブリッツェン、宇都宮ブレックスの4チームを応援する。

- ・年 会 費 無料
- ・特 典 各チームに関するイベント案内やグッズが当たる抽選会への参加
- ・会 員 数 881名

イ 作成物

4チームを広く紹介するためのリーフレットを作成し、試合やイベントにおいて来場者に配布する他、市内転入者向けに渡す書類に本リーフレット追加し、広く周知に努めた。

(3) 栃木市杯とちぎさくらカップ（女子野球大会）関係

女子野球の普及と大会開催による地域活性化を目指し、栃木市と株式会社エイジェックススポーツマネージメントにより組織した実行委員会主催による女子野球大会を開催した。

部門	開催日	参加人数・チーム
小学の部	8月20日（日）から8月21日（月）	30名
中学の部	9月16日（土）から9月17日（日）	16チーム
高校の部	11月3日（金）から11月4日（土）	14チーム
フリーの部	3月23日（土）から3月24日（日）	16チーム

(4) 女子野球タウン関係

令和2年から実施してきたとちぎさくらカップの実績や今後の女子野球を生かした市の事業内容が一般社団法人全日本女子野球連盟に認められ、本市が全国で16番目の「女子野球タウン」として認定された。今後は女子野球普及振興を行うと同時に、女子野球を通じて地域のシティプロモーションやまちづくりを推進する。

2 サイクルスポーツ関係

サイクルパークを活用したイベント等業務をサイクルスポーツマネージメント株式会

社に委託し、子供から高齢者までを参加対象としたサイクルジムカーナやママチャリ耐久レース、太平山ライドの他、プロチームとの合同イベントなどを開催した。

- ・イベント等開催数 21回
- ・参加者数 1,097人

スポーツ施設係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋
弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造垂鉛葺平屋
皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	-	
柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	27.30	木造平屋トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	-	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

(2) 利用状況 (単位:人)

施設 \ 利用人数	合計
剣道場	2,082
弓道場	1,887
柳原河川敷運動場	10,590
皆川東宮運動場	3,600
大塚運動広場	15,591
大宮運動広場	20,617
城内ニュースポーツ広場	14,422
屋内運動場	10,758
合 計	79,547

※剣道場及び弓道場は、耐震性の理由により9月11日（月）から利用休止

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

施設 \ 利用人数	合計
栃木中央小	13,687
栃木第三小	8,080
栃木第四小	16,360
栃木第五小	5,995
南 小	8,209
大宮南小	4,139
大宮北小	7,365
皆川城東小	9,144
吹 上 小	10,308
千 塚 小	8,148
寺 尾 小	4,298
国府南小	4,176
国府北小	3,253
栃木東中	4,594
栃木西中	5,086
栃木南中	3,455
東 陽 中	3,979
皆 川 中	6,080
吹 上 中	2,771
寺 尾 中	5,749
合 計	134,876

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

施設 \ 利用人数	合計
栃木中央小	3,604
栃木第三小	6,480
栃木第四小	2,280
栃木第五小	1,695
南 小	8,425
大宮南小	-
大宮北小	2,680
皆川城東小	6,833

吹上小	3,569
千塚小	3,450
寺尾小	1,350
国府南小	1,172
国府北小	3,240
合 計	44,778

ウ 学校体育施設(夜間照明) (単位:人)

施設 \ 利用人数	合計
栃木中央小	467
栃木第三小	1,515
栃木第五小	1,007
南 小	8,647
皆川城東小	949
栃木東中	4,445
東 陽 中	1,125
吹 上 中	163
寺 尾 中	678
栃木商業高校	946
栃木高校	770
合 計	20,712

第9節 渡良瀬遊水地課

〔総括概要〕

渡良瀬遊水地課の主な分掌事務は、渡良瀬遊水地に係る企画・調整、普及・啓発、環境保全・利活用、藤岡遊水池会館及び渡良瀬遊水地ハートランド城に関することである。

渡良瀬遊水地に係る企画・調整については、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議への参加や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会の主催など、関係自治体及び関係団体との連携、交流を行った。

渡良瀬遊水地の普及・啓発については、ラムサール条約登録記念日を中心としたPR活動の実施、公式“X”（旧ツイッター）等を活用し、幅広い層の方に対して渡良瀬遊水地に親しみを持っていただけるような事業を行った。

環境保全については、渡良瀬遊水地の現状を把握するための生態系調査としての植物の現地調査を行ったほか、希少植物保全のための外来植物除去活動や湿地環境保全のためのヨシ焼きを実施した。

また、周辺に飛来するコウノトリの定着を目指し、巣塔回りのヨシ刈りをするなど生息地環境の整備を行ったこともあり、3月に1組のコウノトリが営巣し産卵推定に至った。

利活用については、渡良瀬遊水地の利活用を促進するため、人材育成としてボランティアガイド養成講座の開催と渡良瀬遊水地ガイドクラブの支援等を行ったほか、環境学習やスポーツ、5年ぶりに谷中湖での渡良瀬遊水地フェスティバル開催など渡良瀬遊水地を活用したイベントを実施した。また、渡良瀬遊水地の様々な資源や環境の保全に取り組む“守り人”として行動し、未来につなげる活動を推進するため、会員組織のファンクラブである渡良瀬ナイツクラブの運営を行った。

また、ラムサール条約登録10周年の令和4年10月に、渡良瀬遊水地及び渡良瀬遊水地ハートランド城が「恋人の聖地」として選定されたことから、選定記念の関連事業を行った。

ラムサール推進係

1 渡良瀬遊水地に係る企画・調整

(1) ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

国内のラムサール条約湿地関係市町村で組織する「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において、副会長市であることから、釧路市及び釧路湿原を会場とした令和5年度主管者会議及び第14回学習・交流会に参加した。

- ・実施日 11月1日（水）～11月2日（木）
- ・会場 釧路プリンス ホテル（北海道 釧路市）
- ・参加市町村会員71市区町村のうち25市区町村
（ラムサール条約登録湿地53か所のうち25か所）

(2) 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

渡良瀬遊水地に関係する自治体や国、自治会代表、治水団体、利用する団体、環境保全等を行う団体など44団体で構成する「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」において、8月8日開催の総会から会長市となり、定例会を開催するなど各団体との情報共有・意見交換を行った。

また、協議会の下部組織である部会では、「環境教育・普及啓発、利用ルールづくり、歴史文化啓発」のワーキンググループ②として「環境教育のためのハンドブックづくり」に取組み、「渡良瀬遊水地の将来像(ビジョン)の策定に必要な前提事項の議論」のワーキンググループ③では、将来ビジョンの策定に向けて会議を行った。

令和5年度渡良瀬遊水地保全・利活用協議会 総会

- ・実施 8月8日(火)
- ・会場 小山市 道の駅思川 小山評定館研修室
- ・参加団体数 31団体

(3) 三県境事務担当者会議

栃木、群馬、埼玉の3県に跨る三県境について地域の観光資源として、板倉町及び加須市と連携して利活用及び環境整備を行うため、定期的に担当者による情報交換を行った。

(4) 地域おこし協力隊活動事業

地域おこし協力隊員を1名委嘱し、渡良瀬遊水地の様々な役割と魅力を貴重な地域資源と捉え、各種団体・企業・地域住民と連携して、新たな魅力や地域資源の発掘や交流人口の拡大につながるよう下記のプロジェクト等の企画・運営を行った。

- ・渡良瀬遊水地と周辺地域をつなぐ情報発信
- ・三県境社会実験「おもてなしテラス」及び「若返りプロジェクト」
- ・栃木市長と国土交通省利根川上流河川事務所長のトップ対談
- ・渡良瀬遊水地のヨシを活用した新商品開発等

2 藤岡遊水池会館管理

(1) 施設管理

建物、駐車場及び施設内設備・物品・植栽の維持管理を行った。また、市民交流の場として、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団が運営する渡良瀬遊水地湿地資料館と連携して情報発信に努めた。

(2) 施設の貸館状況

大会議室の貸館を行っているほか、一部を一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に事務室として貸し付けている。

大会議室の利用状況

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
324	5,724	157,050

3 渡良瀬遊水地の環境保全

(1) 渡良瀬遊水地クリーン作戦

毎年1回4月に渡良瀬遊水地の美化促進及び自然環境の意識高揚を図るため、企業や地域住民及び一般利用者が参加し、清掃活動を実施しているが、悪天候のため中止した。

(2) 希少植物保全のための外来植物等除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しているため、この豊かな生態系を保全する必要性を広く周知することを目的に、植物の専門家による指導のもと、希少植物保全のための外来植物等除去活動の参加者を募り実施した。尚、第2調節池の活動については、河川管理者による工事の影響で実施を見合わせたほか、4月及び9月に予定した保全活動は雨天のため参加者の活動は中止し、後日職員のみで実施した。

実施日	場所	人数	保全植物
5月13日（土）	渡良瀬遊水地 第1調節池内	150人	アゼオトギリ他
6月28日（水）	渡良瀬遊水地 第1調節池内	10人	ノジトラノオ

(3) 渡良瀬遊水地生態系現地調査業務

渡良瀬遊水地は国指定の絶滅危惧種を含む希少植物が多く生育する豊かな自然環境にあるため、業務委託により環境学習池の生育状況や生育環境について現地調査を行い、今後の保全活動に向けた施策に供した。

(4) 環境学習池の維持管理

谷中湖北側の史跡保全ゾーンに本市が占有している環境学習池（ハート池）があり、池内は約20種類の絶滅危惧種植物が生育している特異な場所であるため、雑草の定期的な刈り取りや池周囲に繁茂する桑の伐根作業等を行い、良好な生育環境の保全に努めた。

(5) ヨシ焼き

貴重な湿地環境の保全、害虫の駆除、樹林化の防止等を目的に、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会主催のもとヨシ焼きを実施した。実施結果は下記のとおり。

日時	3月3日（日）8時30分開始 20時25分終了
主催	渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会
実施区域	渡良瀬遊水地全域
関係者等	○総数：約 720 人 ・古河市、栃木市、小山市、野木町、板倉町、加須市、利根川上流河川事務所、渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団、各消防署、各警察署 約 200 人 ・渡良瀬遊水地利用組合連合会及び関係自治会 約 270 人 ・地元消防団 約250人
概要	○焼却面積：約 1,200ha（予定区域約 1,500ha の約 8 割） ○見学者数＝2,200 人

(6) コウノトリ生息地環境整備

ふるさと応援寄付金を財源として、渡良瀬遊水地内2カ所に設置されている人工巣塔周辺の環境整備を行った他、第1調節池内の人工巣塔に営巣をはじめたコウノトリを見守るため、旧谷中村合同慰霊碑敷地内の監視用カメラにより観察を行った。

	寄附金件数(件)	寄附金額(円)※累計

ふるさと納税	1,535	45,247,000

ハートランド城係

1 渡良瀬遊水地の普及・啓発

(1) ラムサール条約登録記念日、PR強化月間

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日をラムサール条約登録記念日、7月をPR強化月間として、各種PR活動を行った。

ア 栃木市役所 本庁舎への懸垂幕の掲示

・掲示期間 6月21日～7月31日

イ 栃木市内公共施設へののぼり旗の掲示

・掲示期間 6月21日～7月31日

ウ 渡良瀬遊水地PR展（栃木市市民交流センターでのヨシ細工展示とパネル展）

・開催期間 7月1日～7月14日

(2) 渡良瀬遊水地キャラクターの利用促進

渡良瀬遊水地課公式ツイッターとInstagramで、ハートランドキャラクターが渡良瀬遊水地の「今」の情報を発信した。また、当初よりキャラクター制作に関わっている栃木女子高等学校美術部の生徒と協議し、新キャラクターを制作した。

(3) 渡良瀬遊水地キャラクターの着ぐるみによるPR活動

平成26年度に制作した^{ハーツ}Hearts姫、^{わたらせナイフ}Watarase712の2つのキャラクターの着ぐるみで栃木市内及び渡良瀬遊水地周辺の市町で開催されたイベント等に出演し、渡良瀬遊水地及びハートランドのPR活動を行った。

(4) 「渡良瀬ナイツクラブ」の運営

治水や利水、自然、歴史、レジャー・スポーツなど様々な要素を持つ渡良瀬遊水地をより良く活用するために行動し、“守り人”となり渡良瀬遊水地を保全し続け未来につなぐことを目的とした会員組織のファンクラブを運営した。また、紙資源の有効活用のため、会報誌である「渡良瀬ナイツクラブ通信」の完全メール配信化を進めた。

・会員数 一般会員 166人

特別会員 7人

サポート店 1店

・ナイツクラブ通信発送回数 5回

(5) 小山市との連携によるヨシ灯り展の開催

小山市との連携事業として、両市が渡良瀬遊水地に自生するヨシを活用した「ヨシ灯り」を作成し、ライトアップを行った。共催4年目となった今回は栃木市会場で実施。

・実施日 10月14日（土）

・会場 藤岡渡良瀬運動公園

・来場者数 1,100人

(6) 渡良瀬遊水地キャラクターアニメーション放映

藤岡地域会議提案事業として制作した渡良瀬遊水地キャラクターによる渡良瀬遊水

地のPR動画を渡良瀬遊水地課公式YouTubeで公開し、幅広い層にPRした。

(7) 恋人の聖地関連事業

令和4年10月1日に、渡良瀬貯水池（谷中湖）及び渡良瀬遊水地ハートランド城が恋人の聖地に選定されたことから、本県産木材を使用した実物大コウノトリのモニュメント及びハートのオブジェを館内に展示するとともに、イベント事業を開催した。

- ・12月18日 カップルフライト（熱気球搭乗）天候により中止（2月18日代替）
- ・2月11日 「恋人の聖地選定記念バスツアー」での遊水地案内
- ・2月18日 バレンタインフライト（熱気球搭乗）の実施
係留8組、フリーフライト2組

2 渡良瀬遊水地の利活用

(1) 環境学習

ア クリーンメガSUPツアー

実施日	場所	参加人数	内容
6月17日（土）	谷中湖	14人	メガSUPに乗り、谷中湖畔のゴミ拾い

イ 夏のわくわく大作戦！親子水辺教室

実施予定日	会場	参加人数	内容
8月5日（土）	谷中湖	31人	植物観察、カヌー体験

ウ ツバメのねぐら入り観察会

実施予定日	会場	参加人数	内容
8月18日（金）	ハートランド城～ 鷹見台・池内水路	14人	ツバメの生態についての説明及びねぐら入りの観察

(2) 渡良瀬遊水地フェスティバル2023

- ・開催日 令和5年10月8日（日）
- ・会場 渡良瀬遊水地子ども広場ゾーン及び谷中湖北ブロック
- ・主催 渡良瀬遊水地フェスティバル実行委員会
- ・内容 スカイスportsやウォータースports、ロードバイク等の展示や体験
ビッグテント内でのステージイベント、スタンプラリー等
- ・来場者数 2,500人

(3) 渡良瀬遊水地ぐるり旅

遊水地周辺をバスでガイドクラブが案内するぐるり旅を実施した。

実施日	参加人数	備考
5月27日（土）	17人	
6月10日（土）	30人	栃木県誕生150周年記念 2回

(4) わたらせ熱気球day

渡良瀬遊水地のPR及び安全かつ気軽に熱気球を楽しむ機会を提供するため、渡良瀬運動公園にて毎月第3日曜日に熱気球係留飛行体験を実施した。

実施日	参加組数	参加人数	備考

4月16日(日)	44組	120人	
5月5日(金・祝)	53組	162人	特別日として、小学生以下の体験料を無料で実施
5月21日(日)	40組	100人	
6月10日(土)	28組	77人	栃木県誕生150周年記念
6月18日(日)	40組	84人	
7月16日(日)	26組	59人	
8月20日(日)	26組	78人	
9月17日(日)	37組	105人	
2月18日(日)	31組	125人	
3月19日(日)	46組	139人	
合計10回	371組	1,049人	悪天候により中止4回 (10、11、12、1月)

3 人材育成

(1) 渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座

渡良瀬遊水地の来訪者を案内するボランティアガイドを育成するため、養成講座を開催した。

- ・実施日 4月～12月の第4土曜日
- ・内容 渡良瀬遊水地の役割、歴史、自然について
- ・会場 ハートランド城、史跡保全ゾーン、他
- ・受講修了者 15人
- ・回数 9回

(2) 渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動支援

渡良瀬遊水地ガイドクラブの組織運営の支援を行った。また、団体案内申込書の受付業務及びガイド担当者の調整も行った。

・ガイド案内実績

	谷中湖周辺	ハートランド城	合 計
日数(日)	257	117	374
利用者数(人)	3,851	1,710	5,561

(3) 渡良瀬ヨシ愛好会の活動支援

ヨシ細工指導スタッフ養成講座修了者の活動を更に発展させるため、「渡良瀬ヨシ

愛好会」の設立を支援した。設立後は愛好会の活用を図り、市と協働でイベントを実施したほか、多様な申込者からの依頼に応じてヨシ細工制作体験を行った。

・渡良瀬ヨシ愛好会活動実績

	作品展示	体験申込数
件数（件）	7	21
来場者・参加者数（人）	20,079	442

4 ハートランド城管理

(1) 施設管理

市民交流の場として渡良瀬遊水地情報コーナーの充実を図り情報発信に努めた。また、建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。

・来館者数 約 8,500 人

(2) 施設の貸館状況

研修室の貸館を行っている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
79	2,897	14,550

第4章 生活環境部

第1節 市民生活課

〔総括概要〕

市民生活課の主な分掌事務は、市民相談、消費者行政、消費生活センター、戸籍の記載、新戸籍の編製、住民基本台帳及び印鑑登録原票の整備、マイナンバーカードの交付及び管理、関係諸証明の作成交付、住居表示番号の付番等に関するものである。

市民相談業務については、市民生活に関する苦情、相談等を受け付け、解決に向けた処理として、助言や庁内各課への対応依頼及び庁外の相談先案内等を実施した。

消費者行政については、消費者である市民が、より豊かで安全・安心な消費生活を送れるよう、各種媒体を活用した情報提供や、悪質商法等に対する被害防止の啓発を行うとともに、消費生活センター相談員による出前講座を実施した。

消費生活センターでは、各種法令や、悪質商法等の手口、解決法を学び相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、相談員のスキルアップを図った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻等の戸籍届受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書等の交付、在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。証明書交付については、マイナンバーカードの交付率の上昇に伴いコンビニ交付の利用件数が増加している。マイナンバーカードをより便利に活用するためのリーフレットを作成し、全戸に配布した。

一方、マイナンバーカードの普及に伴い、既存の手続きの際に併せて必要となるカードの管理に関する事務処理が増加している。特に異動時期の窓口は混雑が続いており、来庁者の手続きが円滑に進むよう、窓口サービスの業務改善に向けた取り組みが今後の課題である。

戸籍システムに関する業務については、戸籍事務へのマイナンバー制度導入により、戸籍証明の本人請求に対する広域交付や副本記録情報参照、届書等情報の連携業務など、令和6年3月から新たな戸籍業務を開始した。

市民生活係

1 市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

・各種相談状況

(単位：件)

相 談	場 所	開設状況	件 数
市民相談	市役所本庁舎 2 階	常時開設	611

合同相談（行政・人権相談）	市民相談室	毎月第2、4火曜日	4
弁護士相談		毎月第2、4金曜日	255
宅地建物相談		毎月第3金曜日	28
行政書士相談		毎月第3金曜日	39
司法書士相談		毎月第3水曜日	40

※合同相談及び弁護士相談件数には各総合支所での実施件数も含む。

2 消費者行政の推進

消費者を取り巻く環境は、高齢者の単身化やキャッシュレス化・グローバル化の進展を背景に著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で安心な消費生活を送るために情報提供、相談業務及び啓発事業を実施した。更に、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進するための「第3次栃木市消費生活基本計画」に基づき施策を実施した。

(1) 消費生活センター事業

消費生活センターを常時開設し、国民生活センター、栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムを活用することで、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

ア 消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員4人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者への啓発に努めた。

(ア) 相談件数の推移

相談内容	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	941	89.3	863	87.9	967	88.9
問合せ	113	10.7	119	12.1	121	11.1
合 計	1,054	100.0	982	100.0	1,088	100.0

(イ) 商品・サービス別相談件数

相談の種別		令和4年度(件)	令和5年度(件)	前年比(%)
苦 情 相 談	商品一般	83	116	139.8
	食料品	46	45	97.8
	住居品	33	30	90.9
	光熱水費	34	35	102.9
	被服品	49	33	67.3
	保健衛生品	97	90	92.8
	教養娯楽品	60	75	125.0
	車両、乗り物	37	44	118.9
	土地、建物、設備	89	131	147.2
	他の商品	4	4	100.0

役務（サービス）一般	19	18	94.7
金融、保険サービス	80	108	135.0
運輸、通信サービス	61	53	86.9
教育サービス	1	0	0
教養、娯楽サービス	72	72	100.0
保健、福祉サービス	31	32	103.2
他の役務（サービス）	48	70	145.8
内職、副業、相場	9	9	100.0
他の行政サービス	8	0	0
他の相談	2	2	100.0
計	863	967	112.1
問合せ	119	121	101.7
合 計	982	1,088	110.8

(ウ) 販売購入形態別件数

	令和4年度（件）		令和5年度（件）		前年比（％）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	155	144	191	183	123.2	127.1
訪問販売	87	85	115	110	132.2	129.4
通信販売	323	311	339	332	105.0	106.8
マルチ・マルチまがい	0	0	0	0	0	0
電話勧誘販売	57	55	52	50	91.2	90.9
ネガティブ・オプション	24	10	10	10	41.7	100.0
訪問購入	28	24	22	20	78.6	83.3
その他無店舗	6	6	5	4	83.3	66.7
不明・無関係	302	228	354	258	117.2	113.2
合 計	982	863	1,088	967	110.8	112.1

イ 消費生活講座講師派遣

各自治会への出前講座や、高齢者教室等において講座を実施した。

また、消費者教育として小中学校及び特別支援学校において、「情報社会のルールや情報モラルの理解」を学習目標とした「インターネットトラブルの対処方法」についての講座を実施した。

(ア) 一般・高齢者向け

- ・延べ実施回数 14回
- ・延べ参加者数 226人

(イ) 児童、生徒、教職員及び保護者向け

- ・延べ実施回数 26回
- ・延べ参加者数 3,395人

ウ 「消費者月間」関連事業の実施

市内消費者団体（栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木

支部）と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布した。

- ・実施状況（啓発物資配布人数 延べ600人）

実施日	実施店舗等
5月10日（水）	東武百貨店栃木市役所店、イオン栃木店、ヤオハンアトム店
5月22日（月）	栃木駅北口ロータリー
5月27日（土）	スーパーオータニ西方店

(2) 消費者教育研修会の実施

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため2団体合同で研修会を実施した。また、団体間の交流を深めることができた。

- ・実施日 11月9日（木）
- ・場 所 那須総合リサイクルセンター
- ・参加団体 栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部
- ・参加者 21人

(3) 消費者教育講演会

複雑多様化する消費者社会、高齢化社会に対応できる消費者を育成するため、講演会を実施した。

- ・実施日 6月29日（木）
- ・場 所 栃木市役所3階正庁
- ・参加者 46人
- ・講 師 日本証券業協会 金融・証券インストラクター 大地恒一郎氏
- ・内 容 シニアのためのお金の話

(4) 消費生活展

「第11回栃木市消費生活展」を環境課主催「エコライフinとちぎ」と同時開催し、暮らしに役立つ知識、消費生活に関する情報を消費者団体等が展示、発表した。

- ・実施日 2月4日（日）
- ・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館) 展示室
- ・来場者数 約200人
- ・出展協力団体等

栃木県金融広報委員会、栃木県計量検定所、栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部、栃木市（危機管理課、消費生活センター、交通防犯課）

(5) 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

- ・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 4店
- ・家庭用品品質表示法に係る検査点数 639点
- ・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 5店

（内、消費生活用製品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査1店）

・消費生活用製品安全法に係る検査点数 60点

戸籍係

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び戸籍人口

・本籍数 69,827件

・本籍人口 166,037人

(2) 戸籍届出事件数（市全体）

（単位：件）

事 件 の 種 類	総数	届 出			他市町村 から送付
		計	本籍人届出	非本籍人届出	
出 生	1,003	698	462	236	305
国籍留保	7	3	3	-	4
認 知	24	9	8	1	15
養子縁組	98	52	47	5	46
養子離縁	34	30	28	2	4
法73条の2、法69条の2	2	1	1	-	1
婚 姻	1,327	429	360	69	898
離 婚	354	228	210	18	126
法77条の2、法75条の2	133	82	78	4	51
親権、未成年後見、後見監督	5	5	5	-	-
死 亡	2,582	2,260	2,029	231	322
失 踪	-	-	-	-	-
復 氏	3	3	3	-	-
姻族関係終了	4	4	4	-	-
相続人廃除	-	-	-	-	-
入 籍	269	180	168	12	89
分 籍	36	10	10	-	26
国籍取得	1	-	-	-	1
帰 化	8	6	4	2	2
国籍喪失	-	-	-	-	-
国籍選択	3	1	1	-	2
外国国籍喪失	-	-	-	-	-
氏の変更	13	11	10	1	2
名の変更	4	3	3	-	1

転 籍		583	338	337	1	245
就 籍		－	－	－	－	－
訂 正 ・ 更 正	市町村長職権	87	85	85	－	2
	法24条2項	2	2	2	－	－
	法113条等	－	－	－	－	－
	法116条	2	－	－	－	2
	続柄の記載更正	2	2	2	－	－
	計	93	89	89	－	4
追 完		2	2	2	－	－
そ の 他		1	－	－	－	1
不受理申出		25	19	16	3	6
合 計		6,614	4,463	3,878	585	2,151

(3) 戸籍処理件数 (単位：件)

処 理 内 容	件 数	処 理 内 容	件 数
新戸籍編製	792	戸籍の再製・補完	-
戸籍全部消除	1,381	その他	12
違反通知	-	合 計	2,185

(4) 相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数 2,269 件

2 身分関係事務

(1) 犯罪関係処理件数 (単位：件)

既決犯罪通知	149	仮釈放期間満了通知	9
他市町村からの民刑事項通知	8	刑執行猶予言渡取消通知	4
自由刑執行終了通知	14	その他	0
財産刑執行終了通知	15	合 計	199

(2) 身上調査照会件数 (単位：件)

警 察 署	1,453	そ の 他	598
検 察 庁	234	合 計	2,285

3 人口動態事務

人口動態調査票作成件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
婚 姻	435	出 生	704(男378、女326)
離 婚	226	死 亡	2,269(男1,175、女1,094、不詳0)

死 産	19	合 計	3, 653

市民係

1 中長期在留者住居地届出等事務

入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1) 在留資格別人口（市全体）

（単位：人）

在留資格	人 員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
教授	-	1	1
宗教	-	1	1
報道	-	1	1
教育	-	10	10
企業内転勤	-	49	49
興行	-	2	2
技能	-	54	54
技能実習1号イ	-	27	27
技能実習1号ロ	-	450	450
技能実習2号イ	-	6	6
技能実習2号ロ	-	453	453
経営・管理	-	84	84
技術・人文知識・国際業務	-	429	429
技能実習3号ロ	-	174	174
介護	-	5	5
留学	-	183	183
家族滞在	183	245	428
特定活動	4	272	276
日本人の配偶者等	3	182	185
永住者の配偶者等	44	77	121
定住者	114	309	423
特定技能1号	-	537	537
高度専門職1号ロ	-	1	1
永住者	118	1, 012	1, 130
特別永住者	-	48	48
仮滞在許可者	-	1	1
出生による経過滞在者	1	-	1
合 計	467	4, 613	5, 080

(2) 国籍別外国人登録人員（市全体）

（単位：人）

人 員	人 員

国籍	16歳未満	16歳以上	合 計
国籍・地域未設定	1	-	1
アフガニスタン	10	43	53
アルゼンチン	4	9	13
ボリビア	-	9	9
ブラジル	16	101	117
ミャンマー	6	197	203
カンボジア	2	103	105
カメルーン	-	4	4
カナダ	-	3	3
スリランカ	34	142	176
チリ	-	3	3
コロンビア	2	5	7
中国	32	363	395
フランス	-	5	5
ガーナ	-	4	4
ギニア	-	2	2
ホンジュラス	-	2	2
インド	3	36	39
インドネシア	1	510	511
イラン	-	9	9
アイルランド	-	1	1
ジャマイカ	-	1	1
ケニア	-	1	1
朝鮮	-	7	7
韓国	1	73	74
ラオス	-	5	5
レバノン	-	2	2
マレーシア	2	8	10
メキシコ	4	4	8
モンゴル	5	13	18
ネパール	58	470	528
オランダ	-	3	3
ニュージーランド	-	2	2
ナイジェリア	-	6	6
パキスタン	69	216	285
パラグアイ	1	4	5
ペルー	76	348	424
フィリピン	91	517	608

ルーマニア	-	3	3
南アフリカ共和国	-	1	1
タンザニア	-	2	2
タイ	5	195	200
チュニジア	-	1	1
トルコ	-	6	6
ウガンダ	-	2	2
英国	4	9	13
米国	4	18	22
ベネズエラ	-	3	3
サモア	-	1	1
バングラデシュ	17	120	137
ベトナム	15	978	993
ドミニカ	-	1	1
ドイツ	-	2	2
エストニア	-	1	1
ロシア	2	9	11
ベラルーシ	-	1	1
キルギス	-	2	2
カザフスタン	-	2	2
トルクメニスタン	-	2	2
ウズベキスタン	-	1	1
ナミビア	-	1	1
コンゴ民主共和国	-	1	1
台湾	1	20	21
無国籍	1	-	1
合 計	467	4,613	5,080

(3) 各種申請書受理件数（市全体）

ア 中長期在留者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
新規上陸後の住居地届出	838	住居地の変更届出（転入）	1,003
資格変更等に伴う住居地の届出	137	住居地の変更届出（転居）	613
		合 計	2,591

イ 特別永住者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
住居地の届出	-	住居地の変更届出（転居）	-
住居地の変更届出（転入）	5	合 計	5

ウ その他の事務取扱件数

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
特別永住者証明書の更新	8	出入国在留管理庁通知	3,378
紛失等による特別永住者証明書の再交付	1	市町村通知	4,173
交換希望による特別永住者証明書の再交付	1	合 計	7,561

2 登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

(1) 各種申請書受理件数（市全体）（単位：件）

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
14	11	42

(2) 登録者総数 422人

3 窓口事務（本庁市民生活課）

(1) 窓口届出処理件数（単位：件）

処 理 事 項	件 数
死体埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	32
死胎埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	-
死産届	14
合 計	46

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金 額(円)	種 別		件数(件)	金 額(円)
戸 籍	全部事項証明	12,405	5,582,250	住 民 票	世帯全員	7,772	2,331,600
	個人事項証明	1,309	589,050		個 人	14,562	4,368,600
	除籍謄本	14,825	11,118,750		証 明	470	141,000
	除籍抄本	98	73,500		閲 覧	114	34,200
	広域戸籍全部 事項証明	103	46,350		年金現況証明	-	-
	広域除籍全部 事項証明	19	14,250		戸籍の附票	2,224	667,200
	広域除籍謄本	109	81,750		広 域	32	9,600
	戸籍証明	63	22,050		公 用	5,944	-
	受理証明	407	143,500		小 計	31,118	7,552,200
	廃棄証明	18	-		印鑑登録	2,405	721,500
	出産証明	2	-		印鑑登録廃止	539	-

	不受理証明	-	-	その他	臨時運行許可証	369	276,750
	公 用	9,498	-		労基証明	52	-
	小 計	38,856	17,671,450		人口統計	30	-
証 明 書	印鑑証明	8,174	2,452,200		マイナンバーカード(有料)	379	303,200
	諸 証 明	649	194,700		マイナンバーカード(無料)	9,676	-
	身分証明	658	197,400		電子証明書(有料)	379	75,800
	住居表示証明等	28	-		小 計	13,759	1,377,250
	選挙証明	1	-				
	公 用	36	-				
	小 計	9,546	2,844,300				
					合 計	93,279	29,445,200

(3) 火葬、斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	1,622	1,635	-
		小 人	-		
		死産児	13		
	市 外 (4～9月)	大 人	43	44	781,000
		小 人	-		
		死産児	1		
計			1,679	781,000	
霊きゅう車 (4～9月)	往 路 (減免含む)		383	1,719,000	
	帰 路		43	64,500	
計			425	1,783,500	
待 合 室 (4～9月)		市 内	600	1,800,000	
		市 外	23	138,000	
計			623	1,938,000	
合 計			2,727	4,502,500	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
住民票写し交付	447
戸籍謄抄本交付	387
印鑑登録証明書交付	290
印鑑登録	165
住民異動届	235
戸籍届	32
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	8
マイナンバーカード交付	782

窓口及び電話による相談、問い合わせ等	70
合 計	2,416

(5) 慶事記念品贈呈（市全体）（単位：件）

種 別	件 数
出生記念品	681
婚姻記念品	442
合 計	1,123

* 木製の写真立てを贈呈（婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加）

4 支所・出張所発行件数（単位：件）

種 別	件 数				
	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	851	341	713	263	704
住民票写し等交付	841	308	1,153	312	998
印鑑登録証明書交付	680	339	853	275	853
印鑑登録	42	16	57	14	42
印鑑登録廃止	19	1	14	-	-
諸証明交付	25	13	31	7	33
合 計	2,458	1,018	2,821	871	2,630

5 コンビニ交付発行件数

種 別	庁外分		庁内分	
	件数（件）	金額（円）	件数（件）	金額（円）
住民票写し交付	17,482	3,496,400	1,589	317,800
印鑑登録証明書交付	15,974	3,194,800	1,910	382,000
合 計	33,456	6,691,200	3,499	699,800

6 郵便申請月別件数（戸籍謄抄本、住民票等）（単位：件）

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,268	7月	1,487	10月	1,504	1月	1,422
5月	1,353	8月	1,528	11月	1,312	2月	1,473
6月	1,489	9月	1,231	12月	1,401	3月	1,279
合 計				16,747			

7 住民基本台帳事務（市全体）

(1) 世帯数及び人口

区 分	人 口（人）			世帯数
	男	女	計	

令和5年3月末日現在	77,698	77,583	155,281	66,879
令和6年3月末日現在	77,012	76,816	153,828	67,394
比 較	△686	△767	△1,453	515

ア 栃木地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	330	356	686	349	今泉町2丁目	508	490	998	481
倭町	114	134	248	121	仲仕上町	115	101	216	91
旭町	451	471	922	451	藤田町	68	66	134	54
室町	120	136	256	126	久保田町	47	42	89	36
城内町1丁目	258	289	547	265	宮田町	35	31	66	28
城内町2丁目	1,937	1,918	3,855	1,812	高谷町	47	60	107	39
神田町	511	550	1,061	453	樋ノ口町	428	393	821	414
本町	554	542	1,096	532	皆川城内町	522	552	1,074	466
日ノ出町	542	586	1,128	569	柏倉町	163	168	331	119
沼和田町	1,518	1,525	3,043	1,441	小野口町	128	101	229	94
河合町	140	155	295	146	志鳥町	72	70	142	53
片柳町1丁目	877	905	1,782	848	岩出町	52	56	108	41
片柳町2丁目	836	828	1,664	761	大皆川町	125	145	270	111
片柳町3丁目	43	48	91	43	泉川町	234	242	476	235
片柳町4丁目	286	265	551	272	新井町	560	524	1,084	514
片柳町5丁目	290	277	567	255	吹上町	674	694	1,368	580
湊町	173	194	367	189	細堀町	57	64	121	49
富士見町	234	258	492	266	木野地町	171	159	330	136
境町	429	462	891	425	川原田町	1,678	1,770	3,448	1,621
平井町	1,238	1,250	2,488	1,173	野中町	842	853	1,695	687
菌部町1丁目	528	543	1,071	543	宮町	190	179	369	137
菌部町2丁目	637	637	1,274	593	千塚町	214	200	414	160
菌部町3丁目	219	221	440	211	大森町	495	570	1,065	547
菌部町4丁目	432	450	882	378	仲方町	97	82	179	86
入舟町	152	177	329	163	梓町	108	98	206	135
祝町	291	345	636	303	尻内町	262	267	529	218
柳橋町	722	774	1,496	696	梅沢町	273	325	598	264
箱森町	2,793	2,858	5,651	2,483	大久保町	85	90	175	82
小平町	356	373	729	318	鍋山町	411	428	839	371
錦町	239	255	494	223	星野町	84	91	175	83
嘉右衛門町	267	266	533	244	出流町	40	33	73	36
泉町	334	351	685	308	惣社町	882	957	1,839	736

大町	772	773	1,545	710	柳原町	32	38	70	35
昭和町	116	111	227	95	大光寺町	147	155	302	117
大宮町	3,289	3,405	6,694	2,855	田村町	191	201	392	240
平柳町1丁目	836	900	1,736	789	寄居町	164	155	319	129
平柳町2丁目	738	746	1,484	777	国府町	511	497	1,008	371
平柳町3丁目	1,022	1,017	2,039	895	大塚町	996	996	1,992	761
今泉町1丁目	1,023	1,047	2,070	935	合計	37,355	38,341	75,696	34,373

イ 大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,153	3,849	8,002	3,648	下高島	129	129	258	97
西山田	481	457	938	368	上高島	188	233	421	183
下皆川	846	824	1,670	730	北武井	233	218	451	190
横堀	255	249	504	183	新	1,985	2,020	4,005	1,626
牛久	322	334	656	297	西野田	1,670	1,606	3,276	1,393
川連	243	236	479	217	榎本	294	320	614	246
土与	151	154	305	124	西水代	2,212	2,058	4,270	1,883
蔵井	504	560	1,064	430	伯仲	459	333	792	372
真弓	738	713	1,451	601	合計	14,863	14,293	29,156	12,588

ウ 藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
部屋	279	288	567	211	藤岡	2,667	2,719	5,386	2,406
新波	150	135	285	116	下宮	9	8	17	10
石川	69	63	132	51	内野	1	-	1	1
帯刀	37	38	75	31	赤麻	739	742	1,481	593
緑川	50	46	96	32	大前	886	807	1,693	733
西前原	33	25	58	26	甲	646	655	1,301	516
蛭沼	235	236	471	191	都賀	509	499	1,008	388
富吉	213	211	424	174	大田和	129	142	271	103
中根	232	256	488	208	太田	296	293	589	216
					合計	7,180	7,163	14,343	6,006

エ 都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,435	1,384	2,819	1,161	臼久保	83	72	155	72
平川	865	924	1,789	760	大橋	165	151	316	128
升塚	425	444	869	331	富張	275	267	542	207

家中	1,927	1,868	3,795	1,540	深沢	157	144	301	105
原宿	294	278	572	220	大柿	297	320	617	257
木	378	389	767	296	合計	6,301	6,241	12,542	5,077

オ 西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	802	787	1,589	684	金井	593	558	1,151	448
本城	327	289	616	237	本郷	398	339	737	305
元	381	381	762	319	真名子	504	503	1,007	393
					合計	3,005	2,857	5,862	2,386

カ 岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷺巣	87	100	187	67	曲ヶ島	345	362	707	317
静	2,770	2,693	5,463	2,307	古江	173	179	352	138
下津原	830	722	1,552	688	新里	337	335	672	259
豊岡	484	456	940	416	三谷	164	163	327	127
五十畑	58	47	105	41	下岡	85	73	158	56
和泉	797	822	1,619	695	上岡	31	30	61	28
静和	1,102	1,130	2,232	930	小野寺	502	489	991	409
静戸	543	320	863	486	合計	8,308	7,921	16,229	6,964

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種 類		件数（件）	人口増（人）			人口減（人）		
			男	女	計	男	女	計
届	転入届	2,605	3,102	2,146	5,248	-	-	-
	転居届	1,778	-	-	-	-	-	-
	転出届	3,105	-	-	-	2,929	2,140	5,069
	転出取消	2	-	-	-	-	-	-
	帰化届	6	-	-	-	-	-	-
	国籍取得	-	-	-	-	-	-	-
	変更届	12	-	-	-	-	-	-
	主変更	1,145	-	-	-	-	-	-
	世帯分離	303	-	-	-	-	-	-
	世帯合併	118	-	-	-	-	-	-
職	出生	655	368	315	683	-	-	-
	死亡	2,240	-	-	-	1,172	1,074	2,246
	職権記載	-	-	-	-	-	-	-

権	職権消除	23	-	-	-	200	52	252
	回復	20	25	11	36	-	-	-
	職権訂正	1,670	-	-	-	-	-	-
	抹消	-	-	-	-	-	-	-
	追加	1	112	27	139	-	-	-
通知書	転入通知	3,726	-	-	-	-	-	-
	記載事項の変更通知	237	-	-	-	-	-	-

イ 戸籍の附票記載等件数

(単位：件)

種 類	戸籍届書	通知書	計
記 載	8,622	-	8,622
消 除	4,721	-	4,721
修 正	-	5,814	5,814
合 計	13,343	5,814	19,157

(3) 住居表示事務

(単位：件)

家屋新築届による付番	162
付番申出による付番	-
その他変更申出	2
建物廃棄による付番廃止	10
合 計	174

8 年齢階層別人口統計（市全体）

年齢（歳）	男（人）	女（人）	人口（人）	比率（％）
0～4	2,097	2,011	4,108	2.7
5～9	3,026	2,640	5,666	3.7
10～14	3,167	3,062	6,229	4.0
15～19	3,507	3,293	6,800	4.4
20～24	3,860	3,401	7,261	4.7
25～29	3,679	3,085	6,764	4.4
30～34	3,904	3,261	7,165	4.7
35～39	4,248	3,898	8,146	5.3
40～44	4,957	4,432	9,389	6.1
45～49	5,926	5,129	11,055	7.2
50～54	6,155	5,490	11,645	7.6
55～59	5,090	4,841	9,931	6.5
60～64	4,783	4,647	9,430	6.1
65～69	5,354	5,518	10,872	7.1

70～74	6,112	6,596	12,708	8.3
75～79	5,042	5,573	10,615	6.9
80～84	3,473	4,441	7,914	5.1
85～89	1,818	2,965	4,783	3.1
90～94	648	1,743	2,391	1.5
95～99	148	703	851	0.5
100～	18	87	105	0.1
合 計	77,012	76,816	153,828	100.0

9 一般旅券申請・交付件数（市全体）（単位：件）

月	申請	交付	月	申請	交付
4 月	151	152	10 月	167	185
5 月	169	161	11 月	148	147
6 月	219	190	12 月	157	163
7 月	201	196	1 月	226	186
8 月	229	242	2 月	238	235
9 月	179	159	3 月	242	234
			合 計	2,326	2,250

10 マイナンバーカード交付件数（市全体）（単位：枚）

月	交付枚数	月	交付枚数
4月	5,765	10月	541
5月	4,940	11月	463
6月	1,453	12月	372
7月	911	1月	371
8月	1,474	2月	463
9月	1,918	3月	703
		合 計	19,374

第 2 節 交通防犯課

〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全関係業務については、四季の交通安全運動を強力に推進した。特に「もっと止まれる栃木県」（横断歩道における歩行者保護の徹底）、「ライト4(フォー)運動」（前照灯の早め点灯の推進）に係る取組を行い、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯関係業務については、市内のLED防犯灯の増設、防犯カメラの更新、防犯パトロールの実施及び特殊詐欺対策機器貸出や自治会の防犯カメラ設置に対する補助により、安全・安心な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通関係業務については、栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、通勤・通学及び高齢者等の日常生活における移動手段の確保等及び公共交通空白地域の解消を図るため、コミュニティバス（愛称：ふれあいバス）及びデマンド交通（愛称：蔵タク）の運行を実施した。

また、交通事故の減少を図るため、運転免許証の自主返納をした市民に対して支援を行った。

更に、誰もが安全・安心で快適に利用できる公共交通環境の整備を推進するため、ユニバーサルデザインタクシー（誰もが利用しやすいタクシー車両）を導入した事業者に対して補助を行っている。

交通防犯係

1 交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動を推進するとともに、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、274件、死者数は1人、負傷者数は342人であった。

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び懸垂幕等の掲出。

・実施期間 5月11日（木）～20日（土）

イ 交通安全ゲートボール大会

・実施日 4月24日（月）

・場所 スパーク栃木

・参加者 50人

ウ 暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間 6月1日（木）～30日（金）

エ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び懸垂幕等の掲出。

・実施期間 9月21日（木）～30日（土）

オ 栃木市交通安全市民大会

小学生による交通安全作文、高校生による大会宣言などを行った。

・実施日 9月23日（土）

・場 所 栃木市藤岡文化会館

・参加者 300人

カ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、懸垂幕等の掲出。

・実施期間 12月11日（月）～31日（日）

キ 栃木市・小山市合同街頭啓発活動

来場者へのPR、交差点での広報、横断幕等の掲出。

・実施日 12月16日（土）

・場 所 道の駅思川、国道50号線交差点

・参加者 雨天により中止

(2) 交通安全教室の開催

ア 交通安全教育指導員による交通安全教室

対 象 者	回数（回）	参加者数（人）
幼児（保護者含む）	16	1,081
小中学校児童・生徒（保護者含む）	4	551
高 齢 者	19	435
複 合 ・ そ の 他	2	130
合 計	41	2,197

イ スケアード・ストリート方式交通安全教室（地域予算提案制度による事業）

・実施日 6月28日（水）、10月26日（木）

・場 所 栃木市立大平中学校、栃木市立家中小学校

・参加者 計420名

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置

・任用人数 61人

イ 栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

撤去実績

（単位：台）

実施月	台数	実施月	台数
4月	2	10月	3
5月	6	11月	11
6月	10	12月	4
7月	10	1月	21

8月	6	2月	4
9月	8	3月	4
		合計	89

2 防犯関係

市民の安全・安心を確保するために、LED防犯灯の増設や防犯パトロール等を実施した。また、駅及びその周辺については、防犯カメラを活用し、犯罪の抑止を図った。

(1) 防犯灯の設置等

(単位：灯)

区 分		灯 数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	119
改修工事	修繕、移設、撤去	180
合計		299

(2) 防犯カメラの設置状況

(単位：台)

設置場所	台数	設置場所	台数
栃木駅北口	2	新大平下駅東口	1
栃木駅南口	2	家中駅	2
栃木駅南北連絡通路	2	藤岡駅	2
岩舟駅	1	東武金崎駅	2
新栃木駅西口	1	静和駅	1
新栃木駅東口	1	合戦場駅	1
新栃木自由通路	2	新大平下駅西口	1
大平下駅	2	野州平川駅	1
野州大塚駅	1		
		合計	25

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

(4) 防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止対策を強力に推進した。

(5) 栃木市歳末防犯防火診断の実施

年末年始における特別警戒期間にあわせ、防犯防火広報啓発活動を警察、防犯協会、消防、防犯団体の協力のもと、市内全地区一斉で実施した。

(6) 防犯カメラ設置費補助金

地域の防犯を目的に、公共の場所に向けて自主的に防犯カメラを設置した自治会に対し、設置費の一部補助を行い2自治会への補助金支給を行った。

(7) 特殊詐欺対策機器貸出

高齢者を狙った特殊詐欺に撃退の効果が有る特殊詐欺対策機器を貸出した。

貸出件数 37件

公共交通対策係

1 ふれあいバス運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、通勤・通学及び高齢者等の日常生活の移動手段、また、観光客の足として定時定路線のふれあいバスの運行を実施した。

ふれあいバス利用状況

(1) 寺尾線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,104	30	103.5	578,726
5	3,478	31	112.2	368,906
6	3,472	30	115.7	408,635
7	3,383	31	109.1	517,089
8	3,024	31	97.5	418,908
9	3,049	30	101.6	355,362
10	3,184	31	102.7	455,543
11	3,137	30	104.6	363,635
12	3,209	31	103.5	382,907
1	3,042	31	98.1	466,634
2	2,897	29	99.9	408,362
3	3,034	31	97.9	366,180
合 計	38,013	366	103.9	5,090,887
月平均(切捨)	3,167			424,240

(2) 市街地循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,165	30	38.8	130,090
5	1,321	31	42.6	168,907
6	1,282	30	42.7	133,908
7	1,338	31	43.2	140,816
8	1,423	31	45.9	174,908
9	1,337	30	44.6	158,362
10	1,295	31	41.8	130,454
11	1,288	30	42.9	129,725

12	1,205	31	38.9	133,089
1	1,137	31	36.7	128,543
2	1,161	29	40.0	115,453
3	1,309	31	42.2	126,817
合計	15,261	366	41.7	1,671,072
月平均(切捨)	1,271			139,256

(3) 市街地北部循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,397	30	79.9	292,634
5	2,501	31	80.7	301,543
6	2,353	30	78.4	271,362
7	2,475	31	79.8	349,362
8	2,555	31	82.4	318,999
9	2,201	30	73.4	267,816
10	2,270	31	73.2	280,090
11	2,184	30	72.8	260,908
12	2,275	31	73.4	254,454
1	2,076	31	67.0	256,998
2	2,041	29	70.4	260,361
3	2,320	31	74.8	275,435
合計	27,648	366	74.8	3,389,962
月平均(切捨)	2,304			282,496

(4) 部屋線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,703	30	90.1	355,908
5	2,908	31	93.8	320,725
6	2,928	30	97.6	313,817
7	2,676	31	86.3	323,635
8	2,333	31	75.3	338,272
9	2,634	30	87.8	309,452
10	2,641	31	85.2	290,361
11	2,466	30	82.2	273,999
12	2,453	31	79.1	292,543
1	2,258	31	72.8	276,544
2	2,236	29	77.1	262,543
3	2,434	31	78.5	305,453

合計	30,670	366	83.8	3,663,252
月平均(切捨)	2,555			305,271

(5) 真名子線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,254	30	75.1	327,653
5	2,387	31	77.0	299,452
6	2,404	30	80.1	309,271
7	2,375	31	76.6	389,089
8	1,966	31	63.4	315,908
9	2,116	30	70.5	284,726
10	2,349	31	75.8	359,089
11	2,067	30	66.7	259,180
12	2,169	31	70.0	289,635
1	1,990	31	64.2	306,271
2	2,073	29	71.5	273,452
3	2,091	31	67.5	273,907
合計	26,241	366	71.7	3,687,633
月平均(切捨)	2,186			307,302

(6) 金崎線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	489	30	16.3	40,999
5	583	31	18.8	58,636
6	510	30	17.0	49,271
7	415	31	13.4	42,090
8	426	31	13.7	35,726
9	418	30	13.9	52,362
10	437	31	14.1	45,816
11	378	30	12.6	46,272
12	384	31	12.4	48,544
1	263	31	8.5	30,089
2	390	29	13.4	46,544
3	394	31	12.7	58,363
合計	5,087	366	13.9	554,712
月平均(切捨)	423			46,226

(7) 大宮国府線

月	利 用 状 況	収入総額

	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円) 税抜
4	735	30	24.5	91,361
5	866	31	27.9	84,271
6	805	30	26.8	83,180
7	892	31	28.8	112,998
8	938	31	30.3	136,453
9	938	30	31.3	96,998
10	845	31	27.3	79,089
11	820	30	27.3	104,816
12	846	31	27.3	93,544
1	700	31	22.6	80,725
2	733	29	26.2	75,726
3	817	31	26.4	82,726
合計	9,935	366	27.1	1,121,887
月平均(切捨)	827			93,490

(8) 皆川樋ノ口線

月	利 用 状 況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円) 税抜
4	993	30	33.1	117,089
5	1,025	31	33.1	118,180
6	1,065	30	35.5	93,907
7	1,054	31	34.0	125,725
8	1,140	31	36.8	115,272
9	1,164	30	38.8	124,816
10	1,103	31	35.6	130,726
11	1,048	30	34.9	104,453
12	1,075	31	34.7	89,816
1	1,008	31	32.5	124,726
2	977	29	34.9	97,544
3	1,118	31	36.1	108,453
合計	12,770	366	34.9	1,350,707
月平均(切捨)	1,064			112,558

(9) 小野寺線

月	利 用 状 況			収入総額
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人／日)	(円) 税抜
4	642	30	21.4	86,908
5	710	31	22.9	69,088
6	691	30	23.0	81,272

7	640	31	20.6	95,725
8	456	31	14.7	64,635
9	610	30	20.3	62,452
10	645	31	20.8	82,816
11	595	30	19.2	56,653
12	654	31	21.1	75,634
1	570	31	18.4	80,453
2	517	29	17.8	60,724
3	602	31	19.4	71,270
合計	7,332	366	20.0	887,630
月平均(切捨)	611			73,969

(10) 大平線 (11) 藤岡線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,367	30	44.1	182,271
5	1,471	31	47.5	174,090
6	1,445	30	46.6	195,362
7	1,425	31	46.0	228,997
8	1,314	31	42.4	148,180
9	1,295	30	41.8	165,543
10	1,473	31	47.5	138,634
11	1,370	30	44.2	132,726
12	1,428	31	46.1	186,361
1	1,307	31	42.2	132,543
2	1,244	29	40.1	136,453
3	1,326	31	42.8	159,999
合計	16,465	366	45.0	1,981,159
月平均(切捨)	1,372			165,096

(12) 岩舟線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,342	30	78.1	236,453
5	2,319	31	74.8	232,180
6	2,298	30	76.6	207,907
7	2,317	31	74.7	252,180
8	2,642	31	85.2	365,271
9	2,406	30	80.2	301,362
10	2,683	31	86.5	355,452

11	2,521	30	84.0	323,090
12	2,695	31	86.9	352,452
1	2,211	31	71.3	339,090
2	2,292	29	79.0	277,271
3	3,100	31	100.0	385,271
合計	29,826	366	81.5	3,627,979
月平均(切捨)	2,485			302,331

2 蔵タク運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の日常生活における移動手段を確保し、併せて定時定路線運行のバスでは補いきれない、公共交通空白地域を解消するため、市内全域で蔵タクの運行を実施した。

(1) 蔵タク利用登録者数

24,759 人

(2) 蔵タク利用状況

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	延利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,646	20	182.3	877,650
5	3,480	20	174.0	906,600
6	3,949	22	179.5	959,650
7	3,657	20	182.9	945,200
8	3,487	22	158.5	919,200
9	3,441	20	172.1	839,350
10	3,769	21	179.5	930,900
11	3,513	20	175.7	908,550
12	3,569	20	178.5	841,400
1	3,261	19	171.6	761,450
2	3,320	19	174.7	837,600
3	3,543	20	177.2	857,700
合計	42,635	243	175.5	10,585,250
月平均(切捨)	3,552			882,104

3 運転免許証自主返納支援事業

交通安全対策のため、運転免許証の全てを自主返納した市民を対象に、ふれあいバスと蔵タクの共通乗車券 10,000 円分を交付した。(1 人につき 1 回限り)

・支援人数 460 人(平均年齢 79.97 歳)

4 ユニバーサルデザインタクシー導入促進補助金の交付

障がいの有無、年齢等にかかわらず、誰もが快適に利用できる公共交通環境の整備を

推進するため、ユニバーサルデザインタクシー（誰もが利用しやすいタクシー車両）を導入した市内に事務所を有する事業者等に対し、補助金の交付を行っている。

- ・ 交付件数 0 件（導入事業者等なし）

第3節 保険年金課

〔総括概要〕

保険年金課では、国民健康保険事業、国民年金事業、各種医療費助成事業及び後期高齢者医療事業等、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、届出に基づき国保資格の取得、喪失等の異動を行ったとともに、療養の給付、療養費・高額療養費等の保険給付、疾病予防及び医療費の抑制を図る特定健康診査事業・データヘルス事業・人間ドック検診助成等の保健事業、医療費の適正化を図るレセプト点検等を行った。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理・進達等を行った。

また、年金受給権確保のため、免除申請や学生納付特例等の受付、窓口等による相談及び各種啓発や広報を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

また、不妊治療、不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業、人間ドック検診助成事業などの高齢者保健事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

国保係

1 国民健康保険被保険者等の状況

(1) 世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	21,283世帯	△631世帯	20,652世帯	21,021世帯	30.6%
被保険者数	33,049人	△1,430人	31,619人	32,457人	20.6%

※年間平均 国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したもの

※年度末加入率 栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合

(2) 異動届件数（転入・転出を含む）（単位：件）

取得届	喪失届	その他	合計
5,180	6,989	773	12,942

2 国民健康保険運営協議会

(1) 国保運営協議会協議事項

実施日	協 議 事 項	協議事項の処理
5月26日	1 令和5年度事業計画（案）について	承 認
	2 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の改正について（市長の専決処分について）	
	3 国民健康保険税率等の見直しについて	
	4 栃木市特定健康診査等の実施に関する計画（第4期）および栃木市国民健康保険データヘルス計画（第3期）の策定について	
7月6日	1 国民健康保険税率等の見直しについて	
	2 令和4年度栃木市国民健康保険特別会計決算について	
	3 令和4年度データヘルス事業の実績について	
10月19日	国民健康保険運営協議会委員研修会	Web会議
11月15日	1 国民健康保険税率等の見直しについて	
	2 栃木市特定健康診査等の実施に関する計画（第4期）および栃木市国民健康保険データヘルス計画（第3期）の策定について	
12月21日	国民健康保険税率等の見直しについて	
2月2日	1 栃木市特定健康診査等の実施に関する計画（第4期）および栃木市国民健康保険データヘルス計画（第3期）の策定について	
	2 令和6年度栃木市国民健康保険特別会計予算（案）について	承 認

(2) 国保運営協議会委員定数 18人 (単位:人)

区 分	被保険者代表	保険医・薬剤師代表	公益代表
人 数	6	6	6

3 保険給付状況

(1) 療養給付費

件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
				他法優先	国保優先
596,930	14,098,903,267	10,367,659,701	1,810,993,067	-	448,047,363

(注1) 令和4年3月～令和5年2月診療の12か月分の療養給付費である

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない

(2) 療養費

件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
				他法優先	国保優先
8,756	89,209,770	65,964,508	23,506,373	-	0

(3) 高額療養費

件数(件)	支給額(円)
21,673	1,601,168,154

(4) 高額介護合算療養費

件数(件)	支給額(円)
41	974,819

(5) その他の給付

区 分	件数 (件)	支給額 (円)	備 考
出 産 育 児 一 時 金	60	29,550,290	産科医療保障制度対象出産の場合 1件当たり50万円、対象外出産の場合 1件当たり48万8千円(令和5年3 月以前の出産は1件当たり42万円、 対象外出産の場合1件当たり40万8 千円)
葬 祭 費	258	12,900,000	1件当たり5万円
傷 病 手 当 金	4	49,338	新型コロナウイルス感染症
合 計	322	42,499,628	

4 医療費総費用額（療養給付費・療養費）の状況

総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり 費用額(円)	1人当たり 費用額(円)
605,686	14,188,113,037	23,425	437,139

※1件当たり費用額 総費用額を総件数で除したもの

※1人当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したもの

5 月別の療養給付費保険者負担分 (単位:円)

年度 月	令和4年度	令和5年度
3	905,816,125	941,003,408
4	827,266,401	818,188,482
5	850,336,980	860,288,613
6	854,676,040	857,259,479
7	853,458,128	839,995,005
8	841,025,875	886,804,180
9	824,006,401	916,385,639
10	877,274,541	899,089,806
11	893,550,217	858,186,782
12	826,506,370	851,784,426

1	871,089,660	825,822,030
2	840,204,829	812,851,851
合計	10,265,211,567	10,367,659,701

6 国民健康保険事業費納付金の状況 (単位：円)

区分		納付金額
医 療 分	一般被保険者	2,592,939,093
後期高齢者支援金分	一般被保険者	1,111,781,817
介護納付金分		367,452,932
合計		4,072,173,842

7 特定健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計
6,967	1,289	8,256

8 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数	備 考
一般 825	1人当たり費用額の1/2に相当する額 (上限2万円)を助成する。
脳 80	
宿泊 1	
合計 906	

9 医療費通知実施状況

回数	対象月	件数 (件)	発送月
1	令和4年11月～令和4年12月診療分	16,943	8月
2	令和5年01月～令和5年10月診療分	20,298	2月
合計		37,241	

10 後発医薬品利用差額通知実施状況

回数	対象月	件数 (件)	発送月
1	令和5年05月診療分	445	8月
2	令和5年11月診療分	356	2月
合計		801	

11 受診勧奨通知事業

種 別	件数 (件)
特 定 健 診 受 診 率 向 上 事 業	20,000
健 診 異 常 値 放 置 者 受 診 勧 奨 事 業	511

生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	177
合計	20,688

12 受診行動適正化指導事業

実施時期	種別	人数（人）
9月	重複服薬者	8
	頻回受診者	2
2月	重複服薬者	5
	頻回受診者	3
合計		18

年金係

1 国民年金適用関係

(1) 国民年金被保険者数 (単位：人)

区 分	人 数
第 1 号 被 保 険 者	15,610
第 3 号 被 保 険 者	7,910

(2) 国民年金関係諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	全 体	本庁分	種 別	全 体	本庁分
新 規 取 得 届	510	307	訂正・取消・不在	99	99
新 規 取 得 申 出	3	3	付加年金取得届	58	37
再 取 得 届	2,031	1,303	付加年金喪失届	18	16
再 取 得 申 出	32	24	法定免除該当届	135	127
資 格 喪 失 届	910	843	法定免除消滅届	23	23
資 格 喪 失 申 出	9	7	通知書再交付届	23	19
種 別 変 更 届	340	204	そ の 他	44	32
			合 計	4,235	3,044

2 国民年金保険料免除関係

(1) 免除者数 (単位：人)

種 別	免除者数
法 定 免 除	1,767
申 請 免 除 (全 額 免 除)	2,265
〃 (3 / 4 免 除)	155
〃 (半 額 免 除)	94
〃 (1 / 4 免 除)	62
納 付 猶 予	744

身体の障がい2級の者	773 (404)	747 (388)
I Qが35以下の知的障がい者	429 (39)	426 (42)
身体の障がい3～4級でIQが50以下の重複障がい者	8 (1)	6 (1)
精神の障がい1級の者	235 (39)	250 (42)
合計	3,204 (1,460)	3,225 (1,492)

※ () 内の数は、後期高齢医療該当者である。

2 こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から高校3年修了時（18歳到達後最初の3月31日）までの子どもの医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表2】こども医療費助成支給状況参照

3 妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進し、母子保健の向上を図るため、妊娠の届出（母子健康手帳の交付）月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表3】妊産婦医療費助成支給状況参照

4 ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

5 各種医療費助成対象者数（受給資格者証交付数）

（単位：人）

種 別	4年度末現在	新規(交付)	資格喪失	5年度末現在
重度心身障がい者医療費助成	3,213	261	237	3,237
こども医療費助成	21,873	1,252	1,520	21,605
妊産婦医療費助成	1,253	732	778	1,207
ひとり親家庭医療費助成	1,261	87	479	869
合計	27,600	2,332	3,014	26,918

※支所交付分を含む

※ひとり親家庭医療費助成の該当児（高校生）は、こども医療費助成対象年齢拡大のため喪失を含む。

6 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（15万円を限度に通算5回）を

補助した。

補助件数（件）	39
治療費総額（円）	15,355,778
補助金総額（円）	3,766,600

7 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助した。

補助件数（件）	1
治療費総額（円）	91,278
補助金総額（円）	45,600

8 後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の申請受付等を行った。

(1) 被保険者数

（単位：人）

被保険者数			障害認定者数（再掲）		
男	女	合計	男	女	合計
11,185	15,394	26,579	217	131	348

※障がい認定者 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

(2) 各種申請書等受付件数

（単位：件）

申請書種類	件数
資格関係届出	1,622
高額療養費申請	1,793
その他の療養費申請	2,637
葬祭費申請	1,670
被保険者証等再交付申請	645
合計	8,367

※支所受付分を含む

9 高齢者保健事業

生活習慣病を早期に発見し、重症化予防を図るため、健康診査、歯科健康診査、人間ドック検診を実施した。また、令和4年度から栃木県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を開始した。

(1) 健康診査実施状況

（単位：人）

集団健診	個別健診	合計

3,327	1,797	5,124

(2) 歯科健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計
22	682	704

(3) 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数		備 考
一般	252	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限2万円）を助成する。
脳	26	
宿泊	4	
合計	282	

(4) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

- ・実施事業：健康状態不明高齢者対策事業、糖尿病腎症重症化予防事業（受診勧奨）
- ・実施圏域：3 圏域（大平地域、都賀地域、吹上地区）

ア 健康状態不明高齢者対策事業

(ア) 「高齢者の暮らしと健康」に関するアンケート実施状況

圏域名	送付人数（人）	回収人数（人）	回収率（％）
大平地域	13	13	100
都賀地域	4	3	75
吹上地区	12	11	91.7

(イ) 訪問等実施状況 (単位：人)

圏域名	実施人数
大平地域	9
都賀地域	3
吹上地区	8

イ 糖尿病腎症重症化予防事業（受診勧奨）

(ア) 受診勧奨実施状況 (単位：人)

圏域名	郵送	訪問
大平地域	3	3
都賀地域	0	0
吹上地区	2	5

【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 保険の種別	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	1,062	26,090	2,491,463,170	166,112,954	1,339,961	-	-	1,339,961	164,772,993
社会保険	676	14,953	1,029,592,659	93,287,224	503,913	120,200	-	624,113	92,663,111
後期高齢者医療	1,499	39,119	2,888,510,860	134,179,260	1,293,121	-	-	1,293,121	132,886,139
合 計	3,237	80,162	6,409,566,689	393,579,438	3,136,995	120,200	-	3,257,195	390,322,243

※登録人員は、令和5年度延べ数

【別表2】 こども医療費助成支給状況

区分 保険の種類		登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
						高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
未就学児	国民健康保険	6,450	13,341	124,114,970	26,226,034	19,890	0	0	19,890	26,206,144
	社会保険		114,298	1,038,112,810	180,211,681	88,019	48,300	0	136,319	180,075,362
	計		127,639	1,162,227,780	206,437,715	107,909	48,300	0	156,209	206,281,506
小学生	国民健康保険	7,229	10,547	81,586,460	23,161,935	0	0	0	0	23,161,935
	社会保険		105,366	763,042,660	216,099,120	0	72,800	0	72,800	216,026,320
	計		115,913	844,629,120	239,261,055	0	72,800	0	72,800	239,188,255
中学生	国民健康保険	3,921	5,698	60,413,860	13,106,503	0	0	0	0	13,106,503
	社会保険		43,774	523,801,070	103,479,567	0	20,600	0	20,600	103,458,967
	計		49,472	584,214,930	116,586,070	0	20,600	0	20,600	116,565,470
高校生	国民健康保険	4,005	4,386	36,522,080	10,216,366	0	0	0	0	10,216,366
	社会保険		36,856	340,143,900	96,625,356	133,673	134,500	0	268,173	96,357,183
	計		41,242	376,665,980	106,841,722	133,673	134,500	0	268,173	106,573,549
合 計		21,605	334,266	2,967,737,810	669,126,562	241,582	276,200	0	517,782	668,608,780

※登録人員は、令和5年度延べ数

【別表3】妊産婦医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	109	421	12,478,210	2,226,726	268,943	-	-	268,943	1,957,783
社会保険	1,098	5,144	148,210,120	27,314,337	1,901,014	2,092,239	-	3,993,253	23,321,084
合 計	1,207	5,565	160,688,330	29,541,063	2,169,957	2,092,239	-	4,262,196	25,278,867

※登録人員は、令和5年度延べ数

【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	263世帯 263人	2,869	41,658,524	8,002,951	201,512	-	-	201,512	7,801,439
その他	606世帯 606人	7,489	109,771,263	21,282,754	157,764	146,159	-	303,923	20,978,831
合 計	869世帯 869人	10,358	151,429,787	29,285,705	359,276	146,159	-	505,435	28,780,270

※登録人員は、令和5年度延べ数

第 4 節 環境課

〔総括概要〕

今日の環境問題は、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の問題など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、本課においては、1室2系の体制により事務を推進している。

環境政策係では、第2次環境基本計画に基づき、市の事業に伴う温室効果ガス削減の推進、再生可能エネルギーの普及啓発、及び特定外来生物対策等を行った。

再生可能エネルギー普及のため、市民に対して太陽光発電をエネルギー源とする定置型蓄電池及び電気自動車充給電システムの設置費の一部補助を行ったほか、太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを継続実施している。

また、生物多様性の観点から、主に特定外来生物クビアカツヤカミキリ被害木の防除対策、伐採を推進するため、伐採費等の一部補助を行った。また、県が主体となり本市と近隣の足利市・佐野市を含めたクビアカツヤカミキリ防除研究部会を発足し生態調査を開始した。

このほか、環境イベントや出前講座を実施し、市民への啓発を行った。

環境保全係では、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、斎場及び市営墓地の円滑な管理・運営に努めた。

斎場整備室斎場整備係では、斎場の再整備に係る事務を所管している。旧栃木市斎場は、改築後44年が経過し、施設の老朽化等が懸念されていること、高齢化による人口構造の変化により、今後火葬件数の増加が見込まれ、旧栃木市斎場では対応ができなくなることや、佐野斎場を利用している藤岡・岩舟地域の市民においても、栃木市斎場を利用することから、斎場の再整備を行った。

斎場再整備については、広く市民の意見を求めるため、平成24年11月に外部有識者等で構成される斎場再整備検討委員会を設置し、平成25年3月に斎場再整備基本構想、平成26年6月に斎場再整備基本計画を策定した。

基本計画策定後は、新斎場建設候補地の選定作業を進め、平成28年1月に岩舟町三谷の南部清掃工場跡を新斎場建設地として決定した。

平成29年1月から8月に、新斎場建設の事業方式を決定するためのPFI導入可能性調査を実施し、民間活力利用の優位性が確認できたことから、PFI等の手法により事業を実施することを決定した。

平成30年6月に寺尾地区自治会連合会、8月に西方地域住民有志から建設地見直しに係る陳情書が提出されたことや、南部清掃工場跡西側において新たに2か所の

土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）が指定されたことなどから、同月「新斎場建設地再検討方針」を定め、新斎場建設地の再検討に着手した。

しかし、同年9月の市議会定例会において、西方地域住民有志から提出された「栃木市斎場整備の見直しを求める陳情書」が不採択となったことなどから、11月に再検討を中止し、新斎場の利用者の安全と安心感の向上を図ることで、建設地として決定していた南部清掃工場跡で建設を進めることとし、平成31年2月に南部清掃工場跡を建設地とする、新斎場の都市計画を決定した。

令和元年7月には、事業手法をPFI法に基づくBTO方式に決定し、同年10月に実施方針を公表、令和2年2月に特定事業の選定を行い、同月総合評価一般競争入札の公告を行った。

令和2年4月、参加表明書及び参加資格申請書等受付の結果、3グループからの申込みがあり、9月に提案書類の受付、入札を執行した。10月には栃木市新斎場PFI事業者選定委員会を開催し、最優秀提案者に東亜建設工業グループを選定した。11月、市が落札者を東亜建設工業グループに決定し、落札者の公表、基本協定書の締結を行った。12月、審査講評及びPFI法に基づく客観的な評価の公表を行った。令和3年1月に仮契約を締結し、3月議会において承認されたことから本契約となり、PFI法に基づき公表した。

令和3年9月に基本設計、令和4年3月に実施設計が完了した。

令和4年2月から令和5年7月まで建設工事を実施し、8～9月に開業準備、9月末にPFI事業者から市に施設の所有権移転を行い、10月1日から供用開始となり、施設の運営及び維持管理業務を令和20年度までPFI事業者が実施していく予定である。

環境政策係

1 環境審議会

環境基本法（平成5年法律第91号）第44条の規定に基づき市長の諮問に応じ環境の保全及び創造に関する基本的な方針に関する事項、環境基本計画に関する事項及びその他環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進する上で必要な事項を調査審議するために設置した。

(1) 開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	9月13日（水）	栃木市市民 交流センター 講義室	・ 令和4年度栃木市環境基本計画年次報告書（案） について ・ し尿処理施設整備基本構想の策定について
第2回	2月8日（木）	栃木市市民 交流センター 講義室	・ 令和4年度栃木市環境基本計画年次報告書（案） について ・ 令和5年度第2次栃木市環境基本計画年次報告書 （案）について

2 環境づくり市民懇談会

栃木市環境基本計画に基づき、環境の保全及び創造に関する施策に広く市民の意見を求める場として、栃木市環境づくり市民懇談会を設置し、環境基本計画を推進するための意見交換を実施した。

(1) 開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	2月21日(水)	栃木市市民 交流センター 研修室1	・令和4年度環境基本計画年次報告書(環境白書)(案)について

3 栃木市役所地球温暖化対策実行計画

- ・計画期間 令和5(2023)年度～令和9(2027)年度
- ・削減実績

削減項目	基準値(H26)	増減率	実績値(R5)
温室効果ガス (t-CO ₂) ※二酸化炭素換算総排出量	26,635	▲31%	※18,200
廃棄物処理量 (t) ※もやすごみ、市域	43,342	▲9%	39,320

※カーボンニュートラル都市ガスオフセット分 305 t-CO₂ を差し引いたもの。

- ・研修等実施状況

	実施日	場 所	内 容	参加人数
第1回	9月28日(木)	本庁3階 正庁	・地球温暖化 ・栃木市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	48人

4 栃木市役所グリーン購入調達方針

行政事務事業活動から生じる環境負荷を低減し、持続可能な社会の形成に資することを目的として、市役所内におけるグリーン購入の推進を図った。

- ・対 象 範 囲 市のすべての機関。ただし、指定管理者施設については、方針の趣旨を踏まえ、グリーン購入の推進に努めることとする。
- ・特定調達品目 閣議決定物品のうち22項目280品、本市独自物品を2項目4品、計24項目284品
- ・調達実績(平均) 70.7%

5 クールシェア・ウォームシェア事業

地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施した。

(1) クールシェア：涼しさ(COOL)を分け合う(SHARE)

少人数によるエアコン使用を控え、できるだけ多くの人が涼しいスペースを共有することにより、エアコン等の稼働を減らし、節電を図った。

- ・実施期間 7月1日(土)～9月30日(土)
- ・クールシェアスポット 市有施設43か所、民間事業者16か所

(2) ウォームシェア：暖かさ(WARM)を分け合う(SHARE)

少人数でエアコンやストーブなどを使うことを控え、できるだけ多くの人が暖かいスペースを共有することで暖房器具の稼働を減らし、省エネを図った。

- ・実施期間 12月1日(金)～3月31日(日)
- ・ウォームシェアスポット 市有施設43か所、民間事業者16か所

6 環境学習・啓発活動事業

(1) 親と子の水辺教室の開催

夏のわくわく大作戦！親子水辺教室（渡良瀬遊水地課と共催）

- ・日時 8月5日(土) 9:00～12:00
- ・内容 カヌー体験、ミニ植物観察会、渡良瀬遊水地の役割に関する学習、環境学習(生物多様性)
- ・場所 渡良瀬遊水地 こども広場ゾーン 谷中湖湖畔、体験活動センター研修室
- ・対象：小学生と保護者 定員：16名×2班、計32名

(2) 環境講座

- ・出前講座

実施日	場 所	講座名	参加人数
5月24日(水)	市役所 正庁	知ってる？カーボンニュートラル	40人
7月6日(木)	市役所 正庁	知ってる？カーボンニュートラル	26人
8月24日(木) 25日(金)	大宮公民館	子供向け環境講座	19人
10月14日(土)	都賀公民館	子供向け環境講座	45人
11月24日(金)	CITY GYM&SPA 遊楽々館	知ってる？カーボンニュートラル	16人
12月5日(火)	とちぎ岩下の新生姜ホール	知ってる？カーボンニュートラル	100人
2月17日(土)	岩舟公民館	子供向け環境講座	27人
2月27日(火)	都賀町社会福祉協議会	知ってる？カーボンニュートラル	10人

(3) イベント

エコライフinとちぎの開催

- ・開催日 2月4日(日)
- ・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)
- ・内 容 講演会「ある幸せ、ない幸せ ～自分で決める暮らし方～」
講師 稲垣えみ子(元朝日新聞記者)
環境保全に関する啓発展示
- ・来場者 約500人

7 バルクリースによる低炭素設備賃貸借業務

平成30年度に「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金既存建築物等における省CO₂改修支援事業・地方公共団体所有施設の省CO₂改修支援事業(バルクリース)」を活用し、市有施設の設備を省エネ性能の高い高効率機器に一括で改修した。

(1) 対象施設及び改修設備

ア 改修設備 照明 5,107台 空調 27基
イ 改修対象施設 35施設

(2) 契約相手方

三菱HCキャピタル株式会社 執行役 安栄 香純
(東京都港区西新橋1丁目3番1号)

(3) リース期間

平成31年3月1日～令和11年2月28日までの10年間

(4) 契約金額 190,654,560円(税込)

8 路上喫煙防止対策事業

(1) 路上喫煙に関するマナー推進条例施行周知及び美化活動

ア 栃木駅(北口) : 足つき地図看板1基、路面標示8か所、喫煙所(灰皿)1か所
イ 栃木駅(南口) : 足つき地図看板1基、路面標示7か所、喫煙所(灰皿)1か所
ウ 大通り(県道) : キュービクル用看板13か所、路面標示14か所
エ 巴波川綱手道等(市道) : 路面標示22か所
オ 市内各駅※ : 立看板各1基(合計13基)

9 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位:頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
479	697	8,250

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月13日(木)、14日(金)、15日(土)、18日(火)、19日(水)、
20日(木)、22日(土)、28日(金)、29日(土)
- ・実施会場 市内35会場
- ・実施数 1,168頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月6日(金)、9日(月)、11日(水)、12日(木)、17日(火)、
21日(土)
- ・実施会場 地域内23会場
- ・実施数 312頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 3,789頭

10 犬猫不妊手術費補助金交付業務

犬又は猫の無秩序な繁殖を抑制するとともに、犬又は猫の飼養者の健全な飼養意識の高揚を図ることを目的に、市内で飼養されているメス犬又はメス猫の不妊手術の一部を補助した。

補助金交付状況

区 分	補助件数(件)	補助金額(円)
犬(一頭当たり5,000円)	95	475,000
猫(一頭当たり4,000円)	357	1,428,000
合 計	452	1,903,000

11 生物多様性保全事業

特定外来生物クビアカツヤカミキリによる生態系に対する被害を早急に防止し、蔓延・定着の防止を図る事業を行った。

市が新たに確認した市内被害木件数

(単位:本)

地域	樹木種					地域合計
	サクラ	ウメ	モモ	ハナモモ	その他	
栃木	14	10	2	0	1	27
大平	198	9	2	1	3	213
藤岡	81	28	12	0	8	129
都賀	4	3	0	0	7	14
西方	0	0	0	0	0	0
岩舟	135	7	1	0	2	145
樹木種合計	432	57	17	1	21	528

(1) 市民への周知及び市民からの被害木の情報収集

ア 広報等を利用し、クビアカツヤカミキリの生態について市民への周知・啓発を図るとともに、市民からの被害木の情報収集を行った。

イ 市内小学校へ情報提供のチラシを配布

(2) 栃木県外来種被害対策協議会との連携事業

栃木県外来種被害対策協議会との連携事業として、民有地におけるクビアカツヤカミキリ被害木に対する防除対策(ネット巻き、薬剤の樹幹注入)を実施した。

また、被害木所有(管理)者に対し、防除ネット等の資材及び殺虫剤の配布を行った。

(3) クビアカツヤカミキリ防除研究部会

クビアカツヤカミキリの生態調査や防除対策の研究部会が、県が主体となり、県内でも被害の多い3市(栃木市、佐野市、足利市)で発足した。

(4) 栃木市クビアカツヤカミキリ被害木伐採推進事業費補助金交付事務

クビアカツヤカミキリによる被害の拡大防止を図るため、市内に存する被害木を所

有(管理)する者に対し、被害木の伐採等の費用の一部補助を行った。

- ・ 補 助 額 被害木の伐採、切断及び運搬に必要な費用の合計額に6分の5を乗じて得た額(千円未満の端数があるときは、切捨て)
- ・ 補助限度額 250,000円
- ・ 補 助 申 請 25件
- ・ 補 助 総 額 4,599,000円
- ・ 伐 採 本 数 58本

12 住宅用低炭素設備設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、定置型蓄電池及び電気自動車充給電システムの設置費に対し一部補助を行った。

(1) 定置型蓄電池

- ・ 補 助 額 補助対象費用の10%
- ・ 補助限度額 50,000円
- ・ 補 助 件 数 176件
- ・ 補 助 総 額 8,800,000円

(2) 電気自動車充給電システム

- ・ 補 助 額 一律40,000円
- ・ 補 助 件 数 5件
- ・ 補 助 総 額 200,000円

13 市有施設屋根貸出事業

太陽光発電を促進するため、市有施設の屋根部分を民間事業者の有償で貸出すことで財源確保に努めた。

- ・ 使用料 年間2,846,691円

環境保全係

1 斎場・霊きゅう車使用状況

(単位：件)

区 分	斎 場					霊きゅう車 (R5.9月まで)
	大 人	小 人	その他	死産児	計	
市 内	1,989	1	12	15	2,017	490
市 外	92	—	—	1	93	—
合 計	2,081	1	12	16	2,110	490

2 改葬許可件数

- ・ 294件

3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病害虫発生之源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

・ 動力噴霧機	貸出回数	延べ	8台
・ 草 刈 機	貸出回数	延べ	85台
	刈払面積	延べ	29,515㎡

4 栃木市墓園使用許可状況

(1) 栃木市聖地公園

ア 区画別許可数

(単位：区画)

種別及び面積	造 成 数	許 可 数
第1種（芝生墓所）5㎡	177	173
第2種（芝生墓所）6㎡	168	152
第3種（芝生墓所）5㎡	344	333
第4種（一般墓所）5㎡	152	148
第5種（芝生墓所）5㎡	555	537
第6種（芝生墓所）5㎡	198	186
第7種（芝生墓所）5㎡	600	591
第8種（一般墓所）5㎡	88	83
第9種（芝生墓所）2㎡	200	174
合 計	2,482	2,377

イ 合葬墓地許可数

(単位：体)

種別	収 蔵 数	許 可 数
合葬墓地	2,600	56

(2) 栃木市都賀聖地公園墓地

(単位：区画)

種別及び面積	造 成 数	許 可 数
第1種（芝生墓所）6㎡	441	439
第2種（芝生墓所）10㎡	22	22
第3種（芝生墓所）6㎡	145	144
第4種（芝生墓所）6㎡	185	183
合 計	793	788

(3) 栃木市藤岡中根墓地・栃木市藤岡太田墓地

(単位：区画)

名称及び面積	造 成 数	許 可 数
藤岡中根墓地 5㎡、7.29㎡	270	265
藤岡太田墓地 5㎡、7.29㎡	78	78
合 計	348	343

(4) 栃木市西方菅ノ沢墓地・栃木市西方東上林墓地

(単位：区画)

名称及び面積	造 成 数	許 可 数
西方菅ノ沢墓地 19.85㎡	10	10

西方東上林墓地	6.6㎡	25	24
合 計		35	34

5 公害関係

(1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況

(単位：回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	－	－	－	1	－	－	1

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	4	－	5	11
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	1

(2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	2	1	1	－
栃木県環境保全条例に基づく届出	2	1	1	－

(3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常時監視業務を実施する。本年度は19か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	2	1	－	－	4
栃木県環境保全条例に基づく届出	6	3	－	10	8

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	3	－	－	－	6
栃木県環境保全条例に基づく届出	6	2	－	8	8

(5) その他

ア 公害苦情受付件数

(単位：件)

大 気	水 質	騒 音	振 動	悪 臭	土 壌	その他	合 計
56	14	19	1	12	—	11	113

イ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、9月12日（火）に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、10月26日（木）に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

ウ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

・土砂等の埋立て等事業許可件数 11件

6 水質調査関係

(1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。15河川

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、杣冷川、猿渕川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川、静和川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌数、全窒素、全リン、全クロム、COD、電気伝導率

(2) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 市内 14 地点
- ・調査月日 2 月 21 日（水）・2 月 27 日（火）
- ・調査項目 全 28 項目
(カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、クロロエチレン（別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー）、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4-ジオキサン)

斎場整備室 斎場整備係

1 新斎場整備運営事業（PFI）

PFI事業者による施設整備が完了し、維持管理・運営業務を開始した。

区分	金額（円）	備考
施設整備費	2,788,370,062	一括払分（サービス購入料A） 割賦払分（サービス購入料B R5年度分） 割賦払い分元本の総額に係る消費税
維持管理・運営費	67,800,215	R5年度分

2 業務委託

新斎場の供用開始に向けて、下記の業務委託を実施した。

業務委託名	金額（円）	備考
新栃木市斎場竣工式業務委託	539,000	
市道61095号線植栽帯維持管理業務委託	392,150	
栃木市新斎場整備運営事業に伴う建設モニタリング支援等業務委託	3,630,000	R3～R5年度事業 ※総額 19,690,000円
栃木市新斎場整備運営事業に伴う維持管理・運営モニタリング業務委託	2,156,000	R4～R7年度事業 ※総額 10,516,000円
市道61095号線植栽帯維持管理業務委託	462,550	
市道61095号線外樹木剪定等業務委託	4,785,000	

3 関連工事

新斎場の供用開始に向けて、下記の工事を実施した。

工事名	金額（円）	備考
市道61095号線外舗装補修工事	23,023,000	
案内誘導標識設置等工事	5,225,000	

4 三谷地区新斎場建設対策委員会要望書への対応

平成29年度に三谷地区新斎場建設対策委員会から提出のあった「栃木市新斎場建設に伴う要望事項」について、同委員会や関係各課と引き続き協議して対応した。

第5節 クリーン推進課

〔総括概要〕

今日、廃棄物の処理に関しては、環境に対する世界的な意識の高まりを背景とし、環境に配慮した資源循環型の持続可能な社会の実現が求められている。栃木市においても市民一人一人が日常的に意識して食品ロスを減らし、ごみの分別を適切に行い、リサイクルを推進することで、ごみの減量化を図ることやごみの焼却に伴って排出される二酸化炭素等の削減により環境負荷の軽減や脱炭素社会の実現を目指すことが重要な課題となっている。

これらの諸課題に対応し、廃棄物処理行政の円滑で積極的な推進を図るため、クリーン推進課においては、2系の体制により事務を推進している。

ごみ減量係では、資源循環型の社会づくりを目指し、家庭から出る生ごみの自家処理を進めるための補助事業を推進したほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、市内全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活動への協力、ボランティア活動に伴うごみの回収等を行った。

不法投棄防止対策として、不法投棄監視員によるパトロール及び不法投棄物の回収等を実施したほか、不法投棄監視カメラを運用し、不法投棄監視に取り組んだ。

施設係では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理するとともに、再生品の展示販売、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。また、施設で発電される電力を地元の業者に販売することで、エネルギーの地産地消に努めた。

とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設の安全かつ安定した運転、適正な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

また、とちぎクリーンプラザは、長期稼働により設備機器の老朽化が進行していることから、施設の延命化対策と長寿命化を進め、併せて二酸化炭素排出量の削減対策のため、基幹的設備改良工事に着手した。

さらに、衛生センターは、長期稼働により老朽化が進行し、施設の寿命を迎えることから、次期施設について、令和13年度供用開始に向け、基本構想策定に着手した。

ごみ減量係

1 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員連合会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況 地域クリーン推進員 472人

(栃木：170人、大平：47人、藤岡：103人、都賀：32人、西方：39人、
岩舟：81人)

2 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目により、もやすごみは週2回、紙類は月4回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、もやさないごみは月3回、小型家電は月1回の収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

廃食用油は、市本庁舎、各総合支所、とちぎクリーンプラザ、各道の駅で拠点回収を行った。

小型家電及び家庭で使用したインクカートリッジは、収集委託のほか、市本庁舎、各総合支所、とちぎクリーンプラザで拠点回収を行った。

休日・祝日等の犬猫等死体の収集については、委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) 委託によるごみ収集量

(単位：t)

もやす ごみ	もやさない ごみ	資 源 物				粗 大 ごみ	合 計
		紙 類	空カン 空ビン	ペットボトル トレイ	小型家電		
27,721.09	2,002.42	1,881.45	1,313.81	608.64	194.08	20.13	33,741.62

(2) 拠点回収の回収状況

(単位：kg)

廃食用油	小型家電	インクカートリッジ
2,344.00	650.00	21.85

(3) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況

(単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
0	72	74	146

3 不法投棄監視事業

(1) 不法投棄監視員

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため不法投棄監視員を設置し、巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

ア 地区別不法投棄物回収件数

(単位：件)

区分 地区	生活系 廃棄物	家 電 4品目	電 化 製 品	粗 大 ごみ	産 業 廃棄物	その他	合 計
栃 木	20	4	2	8	4	11	49
大 平	10	3	6	12	4	0	35
藤 岡	5	5	1	4	4	1	20
都 賀	6	3	0	1	1	1	12
西 方	1	0	0	0	0	0	1
岩 舟	0	0	0	5	2	1	8
計	42	15	9	30	15	14	125

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

※不法投棄者判明件数2件

(2) 不法投棄監視カメラ

不法投棄が多発、又はそのおそれのある地区に不法投棄監視カメラを設置した。

ア 不法投棄監視カメラ設置台数

地域	設置場所	台数
大平	大平町下皆川	2
都賀	都賀町家中	1
岩舟	岩舟町三谷	4
合 計		7

4 ごみ減量化対策事業

(1) コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・ 申込基数 33基
- ・ 補助額 112,000円

(2) 電気式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、電気式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・ 申込基数 40基
- ・ 補助額 692,000円

(3) 堆肥化促進剤専用容器の普及

生ごみの減量化を目的として、堆肥化促進剤専用容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・ 申込基数 6基
- ・ 補助額 17,700円

(4) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり2円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

- ・ 125団体 755,420kg 報償金額 1,473,500円

5 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

- ・ 許可件数 ごみ収集運搬 44件（新規5件、継続39件）
し尿・浄化槽汚泥収集運搬 7件（継続7件）
浄化槽清掃 7件（継続7件）

施設係

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間：令和5年度から令和19年度まで

委託業者：東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号 エクシオグループ（株）

(1) 一般廃棄物の総搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合 計
		小型家電	空カン 空ビン	ペットボトル トレイ		
39,319.62	2,412.16	194.73	1,314.00	610.63	866.86	44,718.00

(2) もやすごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
693.76	27,721.09	10,847.51	57.26	39,319.62

(3) もやさないごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
23.80	2,002.42	384.78	1.16	2,412.16

(4) 資源物の搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
小 型 家 電	0.65	194.08	-	194.73
空 カ ン ・ 空 ビ ン	-	1,313.81	0.19	1,314.00
ペットボトル・食品用トレイ	0.01	608.64	1.98	610.63
合 計	0.66	2,116.53	2.17	2,119.36

(5) 粗大ごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
26.95	20.13	815.96	3.82	866.86

(6) 特定家庭用機器の搬入状況（重量は粗大ごみに含む。）（単位：台）

種 類	収 集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	0	8	1	9
テレビ	4	234	14	252
冷蔵庫等	18	95	4	117
洗濯機	15	71	3	89

2 最終処分業務委託

(1) 焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

ア 委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1

(株)ウィズウェイストジャパン

・処分施設 ①福島県田村郡小野町大字南田原井字大和久169-2外

- (株)ウィズウェイストジャパン 小野ウェイストパーク
②青森県三戸郡三戸町大字斗内字立花49-1外
(株)ウィズウェイストジャパン 三戸ウェイストパーク
- ・搬出量 焼却灰 2,542.73 t
飛灰固化物 1,078.61 t
- イ 委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地
ジークライト(株)
- ・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右エ門沢773番地1外
ジークライト(株) エコポート最終処分場
 - ・搬出量 焼却灰 497.45 t
飛灰固化物 496.84 t

(2) 不燃残渣運搬処分業務(もやさないごみ破碎後の不燃物)

もやさないごみを破碎処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 栃木市泉川町455番地1
(有)栃木クリーン
- ・処分施設 長野県中野市大字豊津5520番地外
飯山陸送(株) ハサマ第二処分場
- ・搬出量 不燃残渣 834.14 t

3 処理困難物処理業務委託

(1) 破碎困難物運搬処理処分業務(ベッド・ソファ等)

とちぎクリーンプラザで破碎処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファ、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及び残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1
(株)ウィズウェイストジャパン
- ・中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1
(株)ウィズウェイストジャパン 東関東リサイクルパーク
- ・最終処分施設 福島県田村郡小野町大字南田原井字大和久169-2外
(株)ウィズウェイストジャパン 小野ウェイストパーク
- ・搬出量 15.17 t

(2) 処理困難物運搬処理処分業務(廃乾電池・廃蛍光灯)

ア 有害ごみとして収集された廃乾電池の運搬、リサイクル処理及び残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 茨城県神栖市南浜7番地
J F E 条鋼(株)
- ・処理処分施設 茨城県神栖市南浜7番地
J F E 条鋼(株) 鹿島製造所
- ・搬出量 廃乾電池 22.32 t

イ 有害ごみとして収集された廃蛍光灯は、公益社団法人全国都市清掃協議会の広域

回収処理事業を活用し、運搬、リサイクル処理及び残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番3号
野村興産(株)
- ・処理処分施設 北海道北見市留辺藻町富士見217番地1
野村興産(株) イトムカ鉱業所
- ・搬出量 廃蛍光管 9.01 t

(3) 処理困難物運搬処理処分業務(廃タイヤ)

廃タイヤの適正処理を委託した。

- ・委託業者 栃木市都賀町深沢1111番地
(有)丸昭
- ・処理処分施設 栃木市都賀町深沢1111番地
(有)丸昭
- ・搬出量 廃タイヤ 45本

4 資源化処理業務委託

(1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん(カレット(無色・茶色・その他))の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 茨城県龍ヶ崎市向陽台2番地3 つくばの里工業団地
硝和ガラス(株)
- ・搬出量 無 色 288.87 t
茶 色 374.45 t
その他 129.43 t

(2) 容器包装運搬処理業務(ペットボトル・発泡トレイ)

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30
ジャパンテック(株) 宇都宮工場
発泡トレイ 東京都西多摩郡瑞穂町長岡3丁目5番15号
(株)加藤商事リサイクルプラント
- ・搬出量 ペットボトル 516.84 t
発泡トレイ 12.93 t

(3) カレット残渣(ガラスくず)運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣(ガラスくず)の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地1

- ガラスリソーシング(株)
 - ・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地1
 - ガラスリソーシング(株) 本社工場
 - ・搬出量 100.91 t

5 周辺環境分析業務委託

(1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大气・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

- ・調査地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内
 - ①大气 5か所 ②土壌 8か所 ③水質 7か所
- ・調査回数 年1回(10月)
- ・調査項目
 - ①大气(浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオキシン類)
 - ②土壌(カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類)
 - ③水質(水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質、溶存酸素量、大腸菌数、ダイオキシン類)

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点(2か所)
- ・検査回数 年1回(12月)
- ・測定項目 水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

- ・委託業者 栃木市柏倉町536番地1
栃木カレット(有)
- ・指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4
(株)共同陸運
- ・運搬回数 18回
- ・搬出量 10.88 t

7 放射性物質濃度測定業務委託

(1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- ・測定実施月 毎月(12月除く)
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

(2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉（2炉）
- ・測定実施月 8月、2月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

8 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を溶融してできたスラグを有価財産として売却した。

品 目	アルミ缶 プレス	鉄缶 プレス	シュレッダ ーアルミ	シュレッ ダー鉄	鉄ガラ	焼磁性物
売却量(t)	210.50	152.88	57.34	213.79	143.29	207.89
売却金額(円)	47,341,461	7,833,518	2,185,569	3,496,813	3,727,625	139,801
品 目	新聞紙	ダン ボール	雑誌	廃モータ類	非鉄ガラ	溶融スラグ
売却量(t)	10.16	79.67	55.97	1.34	8.67	212.89
売却金額(円)	11,176	87,637	61,567	147	66,759	11,708
品 目	小型家電 (携帯電話)	小型家電 (P C)	小型家電 (コード類)	羽毛布団		
売却量(t)	0.21	3.59	4.49	1.54		
売却金額(円)	86,800	55,335	459,100	368,830		

9 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には地元栃木市の電力会社に売電し、エネルギーの地産地消を行った。

- ・売却量 2,405,368kwh
- ・売却金額 23,112,863円

10 再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売した。

- ・申込件数 1,566件
- ・提供台数 323件
- ・提供価格 512,900円

11 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域及び都賀地域の近隣自治会と連携して会議等を行った。

12 搬入ごみ抜打ち検査

奇数月には許可業者搬入車のもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの（産業廃棄物、市外のごみ等）の混入や、ごみの分別がされていない場合は、口頭により指導を行った。

13 佐野地区衛生施設組合および佐野市 し尿処理状況

令和5年4月から令和5年9月は佐野地区衛生施設組合に藤岡地域および岩舟地域のし尿処理を委託、令和5年10月から令和6年3月は佐野市に同地域のし尿処理を委託した。

※佐野地区衛生施設組合が令和5年9月末日をもって解散したため。

（単位：k1）

区 分	し 尿	浄化槽汚泥	合 計
藤 岡	520.09	2,407.79	2,927.88
岩 舟	1,434.76	3,005.83	4,440.59
合 計	1,954.85	5,413.62	7,368.47

14 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

- ・委託期間 令和3年度から令和7年度まで
- ・委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1

J F E 環境テクノロジー(株)

※令和5年10月1日からは委託業者の吸収分割により、月島 J F E アクアソリューション（株）（東京都中央区晴海3丁目5番1号）に業務を委託。

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量（単位：k1）

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
栃 木	985.82	13,133.84	14,119.66
大 平	752.89	5,071.23	5,824.12
都 賀	182.44	1,401.32	1,583.76
西 方	114.01	875.71	989.72
合 計	2,035.16	20,482.10	22,517.26

上記のほか、施設の不具合によりし尿と浄化槽汚泥の処理ができない壬生町の依頼を受け、下表のとおり栃木市衛生センターにおいて壬生町のし尿と浄化槽汚泥の処理を行った。

（単位：k1）

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
壬生町分	25.29	57.30	82.59

15 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

- ・ 運搬業者 栃木市泉川町455番地1
 (有)栃木クリーン
- ・ 資源化施設 埼玉県大里郡寄居町三ヶ山262番地
 (株)エコ計画 寄居エコスペース
 茨城県結城市大字上山川4102番地1
 ときわ化研(株) 結城工場
 栃木県日光市猪倉2151番地
 鹿沼化成工業(株) 日光工場
- ・ 搬出量 (株)エコ計画 253.27 t
 ときわ化研(株) 706.27 t
 鹿沼化成工業(株) 292.97 t
 搬出量合計 1,252.51 t

16 し 渣資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び資源化を委託した。

- ・ 運搬業者 栃木市泉川町455番地1
 (有)栃木クリーン
- ・ 資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地
 オリックス資源循環(株)
- ・ 搬出量 19.31 t

17 とちぎクリーンプラザ基幹的設備改良工事

平成15年3月からの長期稼働により設備機器の老朽化が進行していることから、施設の延命化対策と長寿命化を進め、併せて二酸化炭素排出量の削減を図るため、実施している。

- (1) 工事期間 令和4年12月15日～令和8年3月31日
- (2) 対象施設 ごみ焼却施設、リサイクルプラザ、リサイクルセンター
- (3) 主な工事 二酸化炭素排出量削減に寄与する設備機器及び関連する設備機器
 - ・ 灰溶融炉の整備
 - ・ 蒸気タービン及び発電機の改良
 - ・ 各設備駆動モータ、電気設備変圧器等を高効率化に改良等

18 衛生センター施設整備事業

受入貯留棟は昭和60年3月、水処理棟は平成7年12月に竣工し、長期稼働により設備機器の老朽化が進行していることから、施設の延命化とともに施設更新を検討し、令和13年度の供用開始を目指し、し尿施設整備基本構想の策定を進めている。策定は令和6年9月策定予定で実施している。

- (1) 計画期間 令和6年10月1日～令和13年3月31日
- (2) 対象施設 し尿処理施設（汚泥再生処理センター）

(3) 主な工事 し尿受入施設等（構想及び基本計画で定めます。）

第6節 人権・男女共同参画課

〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業、集会所の管理運営に関することである。

人権教育・啓発の推進については、「栃木市人権施策推進プラン第2期計画 2019年度～2023年度」を指針とし、市民一人一人が人権に関心をもち、人権問題についての正しい知識と理解を深めるため、研修会、人権講演会を開催した。特に、人権啓発活動については、誰もが人権問題の解決を自らの課題として受け止められるよう、人権擁護委員や人権関係団体と連携を図り、市民の中に潜在するあらゆる差別や偏見の根絶に向け、積極的な活動を展開した。

また、第2期計画が令和5年度末で計画期間が満了することから、令和6年度からの「栃木市人権施策推進プラン第3期計画 2024年度～2028年度」を策定した。

大平隣保館及び厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

男女共同参画の推進については、「とちぎ市男女共同参画プラン（第2期計画）2018年度～2022年度」に沿って取組を進め、その取組状況について公表した。

令和5年3月に、「とちぎ市男女共同参画プラン（第3期計画）」を策定し、取組を進めた。

また、G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が日光市で開催されたことに伴う各種事業を開催・参加するとともに、男女共同参画地域推進員や女性団体と協働で各種啓発活動や広報紙の発行などを行い、男女共同参画意識の高揚を図った。

人権推進係

1 啓発事業

(1) 研修会等の実施

ア 人権教育啓発推進事業委託実施状況

研 修 会 等 の 名 称	開催回数(回)	参加者(人)	関係課等
職員人権講座（市職員対象）	2	151	全課
栃木市人権教育研修会	1	30	商工振興課

社会福祉協議会人権（介護）講演会	1	30	社会福祉協議会

イ 市職員フィールドワーク研修

特定職業従事者である本市職員を対象に、当事者の案内により現地で学ぶことで部落差別問題に対する歴史認識や現状を正しく理解することを目的に実施した。

実 施 日	開 催 場 所	参加者(人)
10月18日（水）	岩舟公民館	13
10月24日（火）	大平隣保館	14

ウ 人権講座

市民向けに人権講座を実施した。

- ・実施日時 3月17日（日） 午前10時から12時
- ・場 所 栃木市市民交流センター（大交流室）
- ・参加者 30人
- ・内 容 「多様な性と私たち～LGBTQ+も暮らしやすい栃木市を考える～」
- ・講 師 中島潤 氏（NPO法人「LGBTの家族と友人をつなぐ会」メンバー）
佐藤 さん（S-P-E-C（えすぺっく）代表）

(2) 企業・事業所等の啓発

市内の事業所に対し、人権擁護委員と訪問し企業啓発を実施した。

ア 8月1日（火）藤岡地域9事業所

- ・参 加 者 人権擁護委員2人、市職員2人
- ・配 布 物 啓発用ボールペン、リーフレット、ポスター他

イ 8月3日（木）栃木地域9事業所

- ・参 加 者 人権擁護委員2人、市職員1人
- ・配 布 物 啓発用ボールペン、リーフレット、ポスター他

ウ 8月8日（火）大平・岩舟地域9事業所

- ・参 加 者 人権擁護委員3人、市職員2人
- ・配 布 物 啓発用ボールペン、リーフレット、ポスター他

エ 8月9日（水）都賀・西方地域9事業所

- ・参 加 者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・配 布 物 啓発用ボールペン、リーフレット、ポスター他

(3) 「人権週間」12月4日～10日における啓発

ア 街頭啓発の実施

「人権週間」に合わせ、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施した。

(ア) 11月20日（月）イオン栃木店、ヤオハンアイム店、ヨークベニマル栃木祝町店

- ・参 加 者 人権擁護委員6人、市職員4人、法務局職員1人、活動団体等9人
- ・配 布 物 啓発用ボールペン、バッグ、パンフレット 420セット

(イ) 11月22日（水）とりせん大平店

- ・参 加 者 人権擁護委員2人、市職員1人、活動団体等2人
- ・配 布 物 啓発用ボールペン、バッグ、パンフレット 150セット

(ウ) 11月28日(火) とりせん藤岡店

- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員1人、活動団体等2人
- ・配布物 啓発用ボールペン、バッグ、パンフレット 80セット

イ 懸垂幕掲示

市役所本庁舎に人権週間周知の懸垂幕を掲出した。

- ・実施期間 12月1日(金)～12月11日(月)

ウ 人権を考える市民の集い

※栃木人権擁護委員協議会主催の「中学生の一日人権擁護委員活動」同時開催
一日人権擁護委員に委嘱され啓発活動に参加した中学生9名

- ・実施日 12月9日(土)
- ・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館 大ホール及びホワイエ)
- ・参加者 約350人
- ・中学生の人権作文朗読 「偏見のない社会へ」、「どんなことがあっても差別はしない」、「共に生きる」の3編
- ・講演会 おばちゃん目線で見える社会の問題～みんなパッピーに暮らすには～
谷口真由美 氏(法学者)
- ・人権作品展 小学生人権書道コンテスト作品
こどもの人権絵画コンテスト作品
- ・配布物 啓発用クリアファイル、トートバック、リーフレット
人権啓発カレンダー、ボールペン、350セット
- ・備 考 教育委員会と共催

エ 盲導犬体験学習の実施

実施日	会 場	参加生徒数(人)
11月24日(金)	藤岡中学校	346
12月5日(火)	栃木東中学校	260
12月7日(木)	吹上中学校	224

(4) 「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントで街頭啓発を実施した。

ア とちぎ蔵の街サマーフェスタ2023 8月6日(日)

- ・参加者 人権擁護委員6人、市職員2人
- ・配布物 啓発用うちわ 450枚

イ 藤岡ふくしまつり(不参加)

ウ 岩舟ふくしまつり 11月5日(日)

- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人、活動団体等3人
- ・配布物 啓発用ボールペン、鉛筆、リーフレット 150セット

エ まるまるまるごとつがまつり(休止中)

オ ど田舎にしかた祭り 12月3日(日)

- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員1人
- ・配布物 啓発用ボールペン、鉛筆、リーフレット 90セット

カ りんぽかんまつり 3月10日（日）

・参加者 人権擁護委員1人、市職員1人

・配布物 啓発用ボールペン、リーフレット 240セット

(5) 「人権出前講座」

職員が、団体からの依頼により人権をテーマとした人権講座を行う。

依頼なしにつき実施せず。

(6) 「ブルーリボン運動」の実施

11月28日（火）～12月18日（月）市役所1階の市民スペースに「誰もが北朝鮮当局による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」としてブルーリボンで装飾したツリー、関連ポスター、冊子を配架した。同じく12月9日（土）～12月22日（金）まで栃木図書館において、特設コーナーを設置して、啓発を行った。

(7) 人権標語の募集

ア 対象者：小学生以上だれでも

イ 提出期限：12月20日（水）

ウ 提出方法：人権を考える市民の集い会場及び人権・男女共同参画課あて提出
（郵送・FAX・メール可）

エ 応募数：89点（人権の集い会場14点、FAX等35点、メール40点）

オ 入選数：6点

カ 発表：市ホームページ

2 人権擁護委員関係

(1) 人権相談

地域ごとに定期の人権相談窓口を開設したほか、6月と12月に臨時相談窓口を開設した。

ア 定期相談

地 域	実 施 日	会 場
栃木	毎月第2・4火曜日	栃木市役所
大平	奇数月第3木曜日	大平総合支所
藤岡	奇数月第3月曜日	藤岡総合支所
都賀	偶数月第3火曜日	都賀総合支所
西方	奇数月第4火曜日	西方公民館
岩舟	偶数月第3木曜日	岩舟総合支所

イ 臨時相談

名 称	実施日	会 場
人権擁護委員の日	6月 7日（水）	厚生センター
	6月12日（月）	大平隣保館
人権週間	12月 1日（金）	大平隣保館
	12月 4日（月）	厚生センター

(2) 人権講話等

各小中学校において、人権講話を行い、人権を尊重する精神の涵養を図った。

実施日	会 場	内 容	参加者(人)
11月28日(火)	西方中学校	人権集会「いじめをなくすためにできること」	130
12月1日(金)	栃木南中学校	人権集会「互いを認め合おう」	223

(3) 人権啓発人形劇（演目：0ちゃんとおともだち）

園児を対象に、相手への思いやりや人権を尊重する大切さについて、人形劇を通して分かり易く啓発した。

実施日	会 場	対象者	参加者(人)
11月27日(月)	岩舟幼稚園	園児	105
12月13日(水)	大平みなみ幼稚園	園児	100
12月15日(金)	大平中央保育園	園児	80
12月19日(火)	はこのもり保育園	園児	60
12月21日(木)	けやき保育園	園児	59

(4) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚には、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、市内10校の小学校で実施した。児童がお互いに協力して花を育て、情操豊かに育み、人権意識の高揚を図った。

・贈呈式（人権講話実施） 計422人

実施日	会 場	参加者(人)
5月16日(火)	部屋小学校	8
5月30日(火)	真名子小学校	15
6月1日(木)	吹上小学校	300
6月1日(木)	赤麻小学校	12
6月2日(金)	国府北小学校	14
6月5日(月)	栃木中央小学校	15
6月6日(火)	合戦場小学校	16
6月8日(木)	大平中央小学校	21
6月9日(金)	国府南小学校	6
6月9日(金)	静和小学校	15

(5) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦依頼を受け、議会の議決を経て推薦をした。

・推 薦 5人（うち再任3人）

3 部落問題対策関係事業の実施状況

(1) 部落解放同盟栃木県連合会要請書の対応

2023年8月に提出された「2023年・2024年部落解放のための要請書」に対する回答について、検討・調整を行い、説明会を開催した。

ア 人権施策推進本部幹事会

- ・開催日 1月17日（水）
- ・対象者 課長等
- ・内 容 2023年・2024年部落解放のための要請書について（部落解放同盟栃木県連合会からの説明）

4 栃木市人権施策推進プランの推進

(1) 栃木市人権施策推進審議会の開催

実施日 会 場	内 容	審議会委員の 参加人数 (人)
7月31日（月） 市役所正庁	栃木市人権施策推進プラン第2期計画に関する年次報告書について 栃木市人権施策推進プラン第3期計画（素案）について	12
1月15日（月） 市役所正庁	栃木市人権施策推進プラン第3期計画（案）について	13

- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員

5 研修会等参加状況

研 修 会 等 名	実施日	会 場	参加者(人)
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月14日（金）	栃木市役所本庁	3
部落解放同盟栃木市協議会第14回総会	4月29日（土）	大平隣保館	16
栃木人権擁護委員協議会定時総会	5月16日（火）	国府公民館	1
部落解放・人権政策確立要求第1次中央集会	5月22日（月）	東京都千代田区 星稜会館	1
部落解放同盟栃木県連合会第51回定期大会	6月 3日（土）	サンプラザ栃木	7
令和5（2023）年度下都賀地区人権フォーラム	6月 8日（木）	藤岡文化会館	2
部落解放愛する会栃木県連合会第48回定期大会	6月14日（水）	小山市 小山市立文化センター	2
第8回モニタリング団体ネットワーク会議	6月23日（金）	オンライン	1
第19回栃木県人権研究集会	6月24日（土）	宇都宮市 栃木県総合文化センター	8
部落解放第55回東日本研究集会	7月 5日（水）	群馬県高崎市 Gメッセ群馬	1
愛する会役員と担当行政職員との合同視察研修会	7月6日（木） ～7月7日（金）	群馬県草津市 国立療養所栗生楽泉園	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会	7月28日（金）	栃木インドカレーハ	2

		ウス	
2023 年度人権センターとちぎ人権講座①	8月 7日 (月)	オンライン	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回研修会	9月27日 (水)	栃木市市民交流センター	1
性的マイノリティ基礎研修	10月2日 (月) ～2月29日 (木)	オンライン	2
人権啓発指導者養成研修会	10月5日 (木) ～12月28日 (木)	オンライン	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第4回研修会	10月27日 (金)	宇都宮市 栃木県警・県防災館	1
部落解放・人権政策確立要求第2次中央集会	10月30日 (月)	東京都千代田区 星稜会館	1
第25回栃木県ヒューマンライツセミナー	11月 9日 (木)	宇都宮市 とちぎ男女 共同参画センター	15
部落解放研究第56回全国集会	11月14日 (火) ～11月15日 (水)	和歌山県和歌山市 和歌山県民文化会館	-
人権教育公開研究発表会	11月16日 (木)	寺尾小・寺尾中	5
部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	11月21日 (火)	日光市 ホテル三日月	4
人権啓発サポーター養成講座	12月1日 (金) ～12月21日 (木)	オンライン	4
世界人権宣言75周年記念東京集会	12月11日 (月)	東京都 ニッショーホ ール	1
部落解放同盟栃木県連合会 2024 年荊冠旗びらき	1月9日 (火)	サンプラザ栃木	7
部落解放同盟市協議会人権セミナー	1月21日 (日)	岩舟文化会館	5
部落解放愛する会栃木県連合会人権講演会	1月24日 (水)	小山市 小山市立文化 センター	6
第 38 回人権啓発研究集会	2月1日 (木) ～2月2日 (金)	京都府京都市 勸業 館「みやこめっせ」	-
2023 年度人権センターとちぎ人権講座②	2月13日 (火)	オンライン	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第5回研修会	3月18日 (月)	栃木市役所本庁	2

6 栃木市パートナーシップ宣誓制度

性的マイノリティの方の自分たちの存在を公的に認めてほしいとする気持ちを受けとめる取組として、2人が人生のパートナーであることを栃木市長に宣誓し、証明書を交付する制度（令和2年11月から開始）。栃木県においても、令和4年9月から「とちぎパートナーシップ宣誓制度」が開始され、県内の連携が進んだ。

・栃木市パートナーシップ宣誓制度証明書交付 0件 （累計2件）

大平隣保館係

1 大平隣保館事業

(1) 相談事業

ア 弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

- ・実施日時 奇数月第3木曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 6回
- ・相談件数 35件

イ 生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員及び職員による生活相談を随時行った。

- ・相談件数 10件

ウ 内容別相談件数

項 目	件 数(件)	項 目	件 数(件)
生活相談	6	福祉相談	1
健康相談	-	医療年金相談	-
教育児童相談	-	職業相談	-
住宅相談	-	人権相談	3
市税等相談	-	環境衛生相談	-
合 計			10

(2) 啓発事業

ア 情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権啓発情報誌「こだま」を発行し、市内全域回覧した。

- ・発行状況 広報とちぎ4月号・11月号に折込み全地域に回覧した
- ・発行部数 各号7,070部 合計14,140部（A4版 8頁）

イ 人権啓発作品集の発行

人権の推進・啓発を目的とし、栃木県教育委員会、宇都宮地方法務局栃木支局及び栃木人権擁護委員協議会の協力のもと、栃木市内の小中学生の人権に関する作文・絵画・書道の入選作品及び一般の方を対象に市で募集した人権標語の入選作品を掲載した作品集「こころのまど」を発行した。

- ・発行時期 3月
- ・発行部数 480部（A4版 20頁）

ウ 大平隣保館利用者への人権啓発

利用者を対象に、人権講座を実施した。

開催日時	場所	参加人数(人)
1月30日(火) 10:00～11:30	大平隣保館多目的ホール	23
2月 1日(木) 10:00～11:30	〃	24
2月 2日(金) 13:30～15:00	〃	12

- ・内容 人権・男女共同参画課ビデオ鑑賞30分、人権啓発指導員、生活指導員による人権講話60分

(3) 地域交流事業

ア 主催講座・教室

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
H A P P Y生き生き塾	8	177
日本語講座	24	40
草花をアレンジしよう！	3	43

イ 健全育成事業

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
夏休み隣保館開放	15	児童生徒52人
新春書初め会	1	児童生徒15人、保護者14人

ウ 野外研修事業

参加サークル	実施回数(回)	参加者(人)
9団体	3	43

エ りんぽかんまつり

隣保館事業の成果発表と地域交流を目的に、部落解放同盟栃木市協議会及び大平町新第3・第4自治会の協賛にて開催した。

- ・実施日時 3月10日（日） 午前10時から午後1時
- ・場 所 大平隣保館
- ・来 場 者 800人
- ・内 容 自主グループによる作品の展示、即売、実技発表会
協賛団体による各種模擬店・ゲームコーナー
人権擁護委員による人権啓発物品の配付
地元消防団による消防ポンプ車試乗会

オ 自主サークル活動

施設を定期利用する団体(自主サークル)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数(件)	利用人数(人)
17団体	386	2,498

(4) 地域福祉事業

榎本集会所において、地域の高齢者を対象に健康運動、音楽鑑賞、教養講話等を実施し、参加者間の交流促進及び人権啓発を図った。

事業名及び内容	開催回数(回)	参加者(人)	備考
ふれあい交流会 (高齢者の地域交流・健康維持事業等)	12	117	

(5) 栃木県隣保館連絡協議会への参加

区 分	実施日	会場等
定期総会	4月11日（火）	足利市
理事会	7月24日（月）	上三川町
	1月12日（金）	栃木市
	3月15日（金）	栃木市
研修会	7月24日（月）	上三川町
	11月15日（水）	鹿沼市
県外視察研修	10月26・27日	福井県敦賀市

(6) 全国隣保館協議会東日本ブロック会への参加

総会及び理事会	4月21日（金）	福井県敦賀市
スキルアップ研修	4月21日（金）	〃
全隣協総会	5月24日（水）	兵庫県神戸市
理事会	6月8日（木）	長野県長野市
女性職員研修会	7月13日（木）・14日（金）	新潟県新潟市、新発田市
理事会	10月25日（水）	福井県敦賀市
職員研修会	10月26日（木）・27日（金）	福井県敦賀市

2 集会所事業

(1) 市主催講座

ア 大平榎本集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
料理教室	9	18	57	大木節子氏
はっらっ教室	17	34	100	人権啓発指導員他
カラオケ教室	17	34	175	金沢ゆき江氏
人権講話	1	2	13	人権啓発指導員
合 計	44	88	345	

イ 大平伯仲集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	8	16	83	とちぎ花センター他
料理教室	9	18	43	大木節子氏
ダンス教室	17	34	102	吉野静氏
カラオケ教室	17	34	174	田中玲子氏
人権講話	1	2	17	人権啓発指導員
合 計	52	104	419	

ウ 大平真弓集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
はつらつ教室	18	36	110	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	143	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	17	34	169	金沢ゆき江氏
人権講話	1	2	15	人権啓発指導員
合 計	53	106	437	

エ 大平西水代集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	9	18	122	人権啓発指導員他
高齢者教室	18	36	184	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	132	藤倉和子氏
カラオケ教室	17	34	247	渡部昌信氏
人権講話	1	2	18	人権啓発指導員
子どもの広場	1	2	31	青木恵美子氏
合 計	63	126	734	

オ 大平富田集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	8	16	69	倉持雅代氏他
料理教室	9	18	56	大木節子氏
高齢者教室	18	36	198	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	97	吉野静氏
カラオケ教室	15	30	60	川田善文氏
民謡教室	17	34	127	金沢ゆき江氏他
人権講話	2	4	34	人権啓発指導員
子どもの広場	1	2	31	青木恵美子氏
合 計	87	174	672	

カ 藤岡都賀集会所主催講座

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子どもの広場	1	2	20	青木恵美子氏
高齢者のつどい	4	8	42	間中浩子氏他
人権講話	1	1	4	人権啓発指導員
合 計	6	11	66	

キ 藤岡富吉集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子どもの広場	1	2	17	青木恵美子氏
ふれあいのつどい(成人)	4	10	56	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	3	6	46	間中浩子氏他
人権講話	2	2	25	人権啓発指導員

合 計	10	20	144	

ク 岩舟西根南集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
カラオケ教室	12	24	52	講師無し
卓球教室	14	28	93	講師無し
人権講話	1	2	12	人権啓発指導員
合 計	27	54	157	

ケ 岩舟下津原集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
料理教室	8	10	90	種村有子氏
健康づくり教室	8	16	128	間中浩子氏
美術教室	8	16	63	糸山礼子氏
卓球教室	37	74	213	講師無し
カラオケ教室	49	98	227	講師無し
人権講話	1	2	8	人権啓発指導員
合 計	111	216	729	

コ 集会所運営委員会（第2回中止）

会 議 名	実施日	参加人数(人)	会 場
栃木市集会所運営委員会	7月27日（木）	28	大平隣保館

サ 野外研修

集会所教室名	実施日	参加人数(人)	研修先及び内容
藤岡集会所高齢者教室	7月18日（火）	10	茨城県境町・観劇
榎本・真弓はつらつ教室 富田集会所女性教室	9月19日（火）	20	群馬県川場村・施設見学
伯仲女性教室	10月11日（水）	8	群馬県川場村・施設見学
岩舟地域集会所主催教室	10月16日（月）	25	群馬県川場村・施設見学
富田・西水代集会所高齢者 教室	10月18日（水）	20	茨城県境町・観劇
西水代女性教室	10月24日（火）	18	群馬県川場村・施設見学

シ 地域ふれあいのつどい

- ・実 施 日 11月25日（土） 午前9時から午後1時30分
- ・場 所 藤岡富吉集会所
- ・参 加 者 69人
- ・内 容 万華鏡づくり、人権DVD鑑賞、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会

厚生センター係

1 厚生センター事業

(1) 相談事業

(単位：件)

項 目	件 数	項 目	件 数
生活相談	7	福祉相談	2
健康相談	-	医療年金相談	1
教育児童相談	-	職業相談	-
住宅相談	-	人権相談	1
市税等相談	2	環境衛生相談	2
合 計			15

(2) 啓発事業

ア 啓発用ビデオ・DVDの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発するため、啓発用ビデオ・DVDの貸出しを行った。また、啓発用DVDを1本新規購入した。

- ・貸出状況 21件（延べ視聴者675人）
- ・購入DVD「生まれ来る子へ」

イ 図書及び啓発資料の貸出し

人権問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

ウ 厚生センターだよりの発行

厚生センター並びに栃木地域集会所事業の情報提供と人権について身近な話題についてわかりやすくコメントした「厚生センターだよりの」を毎月発行、市ホームページに掲載した。

(3) 地域交流事業

ア 夏の交流事業

- ・実施日 7月22日（土）午前10時から12時
- ・場 所 厚生センター 集会室
- ・参加者 25人
- ・内 容 バルーンアートを作ろう、やさしい人権のお話、本の読み聞かせ、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会

イ 冬の交流事業

- ・実施日 12月16日（土）午前10時から12時
- ・場 所 厚生センター 集会室
- ・参加者 16人
- ・内 容 クリスマスエレクトーン演奏、やさしい人権のお話、本の読み聞かせ、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会

ウ 読み聞かせ学習体験講座【3回連続】

- ・実施日 12月12日（火）、13日（水）、14日（木） 午前10時から11時30分
- ・場 所 厚生センター 集会室

- ・参加者 20人

エ 厚生センター自主講座

(ア) 第1回 布ぞうり作り

- ・実施日 6月20日(火) 午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 10人

(イ) 第2回 布ぞうり作り

- ・実施日 6月21日(水) 午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 7人

オ 厚生センター地域交流研修会

- ・実施日 10月25日(水) 午前10時から11時55分
- ・場 所 厚生センター 集会室
- ・参加者 30人
- ・内 容 二胡演奏、特殊詐欺講話、人権講話

カ 厚生センター地域交流バス研修

- ・実施日 11月8日(水) 午前8時30分から17時
- ・場 所 栃木県庁、栃木市文学館・美術館他
- ・参加者 24人

(4) ボランティア団体等の活動支援

ア 登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
8団体	42件	1,069人

イ 読み聞かせ学習グループ「九輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木中央小学校
	栃木第四小学校
	大宮北小学校

(5) 栃木県隣保館連絡協議会及び全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加
大平隣保館係に記載。

(6) 集会所指導事業

ア 皆川城内集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子ども教室	26	52	174	伊藤恵子氏
成人教室	67	134	221	山田次男氏他
人権講話	1	2	3	人権啓発指導員
合 計	94	188	398	

イ 新栃木コミュニティ会館指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子ども教室	26	52	245	伊藤恵子氏他
成人教室	64	128	162	栗原千恵子他
合 計	90	180	407	

ウ 栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子ども教室	29	58	394	杉山真理氏他
成人教室	73	146	558	前橋陽子氏他
人権講話	2	4	54	人権啓発指導員
合 計	104	208	1,006	

集会所運営委員会については、大平隣保館係に記載。

男女共同参画係

1 各種委員会等への女性委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性の委員会等への参画状況の調査を実施するとともに、女性登用推進要綱に基づき、女性参画の推進に取り組んだ。

- ・委員会等の組織数 91組織
- ・構成人数 1,556人
- ・うち女性数 588人
- ・女性登用率 37.8% (4月1日現在)

2 男女共同参画プランの推進

(1) 男女共同参画プランの適正な進行管理

令和4(2022)年度の男女共同参画に関する施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

(2) 男女共同参画審議会の開催

実施日 会 場	内 容	参加人数 (人)
11月14日 (火) 午後2時から3時 30分 市役所庁議室	「とちぎ市男女共同参画プラン(第2期計画)」年次報告について 「栃木市男女共同参画推進事業者表彰」事業者選考について	12

- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び男女共同参画審議会委員

3 男女共同参画推進本部検討部会部会員の活動

(1) 研修会の実施

実 施 日	会 場	内 容	参加人数(人)
9月5日（火） 午後2時から3時 30分	市役所 正庁	へそ曲がりの予防医学～健康について見方 を変える～ 講師：栃木県健康管理士会 会長 佐久間辰雄氏	16
10月12日（木） 午後2時から3時 30分	市役所 正庁	障がいのある息子も私も たった一度しかない人生だから 講師：栃木県手をつなぐ育成会 会長 小島幸子氏	19
12月14日（木） 午後2時から4時	市役所 正庁	見直そう！家庭の中の性別役割分担 男性が家事・育児に関われないのはなぜか 講師：（株）第一生命経済研究所 主席研究員 的場康子氏	17

上記の中から希望する講座を選んで参加。

(2) 男女共同参画のつどいに併せて募集した「男女共同参画」に関する標語の選定。

4 男女共同参画啓発事業

(1) 男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

場 所	実 施 日	内 容
栃木図書館 1階特設コーナー	6月3日（土） ～6月29日（木）	・パネル展示 ・啓発物資（ティッシュ、リーフレット）の設置 ・男女共同参画に関する書籍の紹介、陳列
市役所 市民スペース 2階吹き抜け	6月20日（火） ～6月30日（金）	・パネル展示 ・啓発物資（ティッシュ、リーフレット）の設置 ・2階吹き抜け：ポスター、のぼり旗の掲示

(2) 男女共同参画地域推進員の活動

ア 啓発物資の配布

男女共同参画週間において、啓発物資を配布した。

- ・実施日 6月28日（水）午後3時から4時
- ・場所 東武栃木市役所店 出入口
- ・参加人数 4人

イ 研修会の実施

今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、7月～1

月に実施した男女共生大学の中から希望する講座に参加した。

- ・参加者数 のべ31人

ウ 男女共同参画広報紙「きららとちぎ」の編集

編集会議 9月7日（木）、10月5日（木）、10月25日（水）、11月29日（水）
12月13日（水）、1月11日（木）

参加者 延べ19人

発行数 51,500部

(3) 「とちぎ市男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し、「とちぎ市男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 1月27日（土）午後1時30分から3時30分

- ・会場 栃木市大平文化会館

- ・内容 男女共同参画標語コンテスト 最優秀賞 表彰式

栃木市男女共同参画事業者表彰 表彰式

講演 男女のミゾを科学するpart2

脳とコトバ～日本語はなぜ美しいのか～

講師 栃木市ふるさと大使・人工知能研究者 黒川伊保子 氏

- ・参加人数 500人

(4) 男女共同参画のつどいに併せての啓発事業

ア 啓発事業として「男女共同参画」に関する標語の募集を行い、表彰した。

区 分	応募数（点）	入 賞
標語（小学5年生・中学2年生）	154	最優秀賞小中学生各1点、優秀賞小学生5点・中学生3点、優良賞小学生10点・中学生5点

イ 栃木市男女共同参画推進事業者の表彰を実施した。

表彰事業者 ケーブルテレビ株式会社

表彰理由 ・ワーク・ライフ・バランスを推進している。

・男性の育児参加を促進している。

(5) 男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、新聞による広報を行った。

(6) 出前講座の実施

- ・実施日 11月29日（水）午後1時40分から2時30分

- ・会場 市役所正庁

- ・内容 講話 「一人ひとりが自分らしく」～今、私自身が変わるとき～

講師 栃木市男女共同参画推進指導員 菊池文子 氏

- ・参加人員 栃木市農村女性会議会員 18人

(7) 男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ（第14号）」を、男女共同参画地域推進員を編集員として3月に発行し、市内全世帯に配布した。

(8) とちぎ市男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設した。

実施日 会 場	講 座 内 容	参加人数 (人)
7月8日（土） 午前10時から11時 30分 栃木市市民交流セ ンター	講話 やる気をひきだす 褒める力 講師 マザーズコーチングスクール認定講師 トラストコーチング認定コーチ 氏家実菜子氏	23
8月19日（土） 午前10時から12時 栃木市市民交流セ ンター	講話 いざという時のために！親子で防災クッキ ング 講師 健康増進課 管理栄養士 食生活改善推進員	14
9月5日（火） 午後2時から3時30 分 市役所正庁	講話 ひげおやじのへそ曲がりの予防医学 ～健康について見方を変える～ 講師 栃木県健康管理士会 会長 佐久間辰雄氏	51
10月12日（木） 午後2時から3時30 分 市役所正庁	講話 障がいのある息子も私も たった一度しかない人生だから 講師 栃木県手をつなぐ育成会 会長 小島幸子氏	33
12月2日（土） 午前10時から11時 30分 栃木市市民交流セ ンター	講話 家族全員参加の片付け習慣を 片付けで家事楽・節約・生活力UPを目指そ う 講師 やさしい暮らし相談所 イー・デザイン 代表 大杉悦子氏	17

5 キャリアデザイン講座の実施

将来の担い手となる中学生を対象に、自分の望む将来の姿や夢へのアプローチを現実として考える一助となるようキャリアデザイン講座を実施した。

講師：(有)フェードイン 工藤敬子 氏

実 施 日	会 場	実施団体	参加人数(人)
6月13日（火）	都賀中学校	都賀中学校 全生徒	312
6月27日（火）	栃木西中学校	栃木西中学校 2年生徒	166
7月4日（火）	東陽中学校	東陽中学校 2年生徒	173
12月5日（火）	藤岡中学校	藤岡中学校 2年生徒	108

6 理工系チャレンジ講座の実施

女子小中学生が楽しみながら理工系分野に興味をもてるような実験と講話の講座を実施した。

- ・実施日 7月29日（土）午前10時から12時
- ・会場 栃木市市民交流センター
- ・内容 集まれ！未来のリケジョ バスボムを作ろう！
講師 帝京大学理工学部 准教授 平澤孝枝氏・高山優子氏
- ・参加人員 小学5年生～中学3年生17人、保護者10人

7 DV防止啓発事業

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「DV（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を広めるため、講座及び啓発活動を行った。

(1) 講座

- ・実施日 11月1日（水）午後2時30分から4時
- ・会場 國學院大學栃木短期大学
- ・内容 「護身術講座～自分の身は自分で守ろう～」
- ・講師 栃木警察署 交通安全課 照井巡查部長・廣川巡查長
- ・参加人員 國學院大學栃木短期大学 人間教育学科 36人

(2) 啓発活動

場 所	実 施 日	内 容
栃木図書館 1階特設コーナー	11月4日（土） ～11月30日（木）	・パネル展示 ・啓発物資（マスク、入浴剤、リーフレット）の設置 ・DVに関する書籍の紹介、陳列 ・パープルリボンツリーの設置
市役所 市民スペース 2階吹き抜け	11月9日（木） ～11月27日（月）	・パネル展示 ・啓発物資（マスク、入浴剤、リーフレット）の設置 ・2階吹き抜け：ポスター、のぼり旗の掲示

8 男女共同参画自主グループ活動支援

(1) 栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人数(人)
4月21日（金）	栃木市市民交流センター	栃木市女性団体連絡協議会役員会	14
5月24日（水）	市役所正庁	栃木市女性団体連絡協議会定期総会 研修会	39

		栃木県地球温暖化防止活動推進センターによる省エネ講習会	
6月27日（火）	深谷市	視察研修 渋沢栄一記念館見学 国宝 妻沼聖天山見学	37
11月2日（木）	宇都宮市 壬生町	視察研修 東日本盲導犬協会見学 リサイクル視察見学 (株)アクトリーR&D センター	35
1月27日（土）	とちぎ岩下の新生 姜ホール	とちぎ市男女共同参画のつどい	40
2月4日（日）	とちぎ岩下の新生 姜ホール	エコライフ i n とちぎ	16
3月19日（火）	市役所201会議室	栃木市女性団体連絡協議会役員会	14

(2) おおひら男女共同参画をすすめる会（自主学習グループ）との協働啓発活動

ア 男女共同参画事業の啓発活動

「とちぎ市男女共同参画のつどい」の共催・パネル展示

つどいの会場内で男女共同参画社会づくりに関するパネル展示を行った。

イ その他の活動

実施日	会 場	事業名	参加人数 (人)
4月4日（火）	大平公民館	企画会	7
4月17日（月）	大平公民館	総会・定例会	7
5月22日（月）	大平公民館	定例会	8
6月19日（月）	大平公民館	定例会	7
7月24日（月）	大平公民館	定例会	7
9月25日（月）	大平公民館	定例会	8
10月16日（月）	大平公民館	定例会	8
11月26日（日）	栃木文化会館	研修	7
12月18日（月）	大平公民館	定例会・研修	7
1月23日（火）	大平隣保館	定例会・研修	6
1月27日（土）	大平文化会館	とちぎ市男女共同参画のつどい 共催・参加	5
2月19日（月）	大平公民館	定例会	8
3月18日（月）	大平公民館	定例会	6

(3) 自主学習グループへの活動支援

自主学習グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供、指

導・助言等を行った。

- ・支援対象グループ

栃木市女性史研究会「あいの会」、栃木市高齢社会を考える「パールの会」、とちぎつばさの会栃木支部、とちぎ地域推進員パラレルの会

9 G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合関連事業

(1) G7 栃木県・日光 こども未来サミットへの参加

- ・実施日 5月27日（土）

- ・会場 日光市 東武ワールドスクエア

- ・内容 男女共同参画をテーマとした、世界に向けた宣言文の発表など

- ・参加人数 3人

(2) G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合応援講演会の開催

- ・実施日 6月16日（金）

- ・会場 栃木市役所 正庁

- ・講演 食のとっても大切なお話～女性のライフステージに合わせた食とは
講師 料理研究家 根本悦子 氏

- ・参加人数 42人

10 女性首長によるびじょんネットワークへの参加

(1) びじょんネットワーク in 栃木

- ・実施日 6月25日（日）

- ・会場 日光市 金谷ホテル

- ・テーマ 女性活躍と地域イノベーションの未来

- ・参加人数 5人

(2) びじょんネットワーク

- ・実施日 10月7日（土）

- ・会場 東京都 東京商工会議所

- ・テーマ 女性の尊厳と誇りを守る社会をめざして

- ・参加人数 4人

第5章 保健福祉部

第1節 福祉総務課

〔総括概要〕

福祉総務課の主な分掌事務は、地域福祉計画に関すること、栃木市社会福祉協議会に関すること、民生委員・児童委員に関すること、更生保護業務の支援に関すること、避難行動要支援者に関すること、災害見舞金等に関すること、日本赤十字社に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関すること、生活保護法による保護の措置に関すること、生活困窮者の自立支援に関すること等である。

地域福祉係では、福祉ニーズや地域情勢の変化による新たな課題に対応する「第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」策定に関するアンケート調査を実施した。

また、令和5年7月から食料品、生活用品等の価格高騰が著しいことから、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して「栃木市低所得世帯支援給付金支給事業」に取り組んだ。

検査指導係では、平成25年度から社会福祉法人の定款認可及び指導監査事務等を行っており、栃木県知事から市長への事務処理特例制度の活用による社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うとともに、障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務への取組など、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。

また、国の社会福祉法人指導監査実施要綱により、市内社会福祉法人に対し指導監査ガイドラインによる全国統一基準の指導監査を実施した。

保護経理係、保護第1係、保護第2係では、経済・雇用環境の変化や、高齢者人口の増加、核家族化の進行により、生活保護受給者の状況も変化してきている中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的な管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階における自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、就労準備支援事業、住居確保給付金の支給を行った。

地域福祉係

1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、「栃木市障がい者計画」、「第8期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」、「栃

本市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の進捗等について検討を行った。

会議名	実施日	内 容
委員会	7月28日(金)	・ 栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計について ・ 栃木市障がい者計画について
委員会	11月24日(金)	・ 第9期栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定について ・ 栃木市障がい者計画の策定について ・ 第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画のアンケートについて

2 地域福祉計画の推進

「第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の評価を社会福祉協議会と行った。

「第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」に関するアンケート調査を行った。

3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、職業体験を行った。

4 民生委員・児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

また、栃木地域においては民生委員・児童委員186人（12区の協議会）が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員23人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
274	59	25	122	75	30
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
20	42	96	795	1,538	11.5

(2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
6,353	78	2,973	16,069	31,472	56,945	306.1

5 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金及び災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金募集実績額

地域	実績額(円)
栃木	6,697,400

大平	2,727,900
藤岡	1,464,950
都賀	1,116,300
西方	627,200
岩舟	1,643,900
合計	14,277,650

(2) 火災による救援品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛 布(枚)	布 団(組)	緊急セット(個)
栃木	1	6	6	6	2
大平	-	-	-	-	-
藤岡	1	2	2	2	1
都賀	1	4	-	4	1
西方	-	-	-	-	-
岩舟	1	2	2	2	1
合計	4	14	10	14	5

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 6回
- ・救急法講習 11回

6 火災等による災害見舞金支給状況（全地域合計）（単位：件）

全焼	半焼	部分焼	全壊	半壊	部分損壊	入院	火災死亡
7	2	2	-	-	-	1	1

7 地域福祉センター

(1) ふるさとふれあい館

ア 利用状況

・年度別利用者数

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	10,437	14,018	15,214

- ・開館日数 318日
- ・1日平均入場者数 48人

・月別内訳

区分 月別	研修室	和室	ボランティア ルーム①	ボランティア ルーム②	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室等	合計	開館日数 (日)
4	528	223	94	75	78	28	185	126	1,337	27
5	637	180	93	67	73	27	143	94	1,314	26
6	547	230	91	79	112	14	166	94	1,333	28
7	658	188	85	108	60	5	192	110	1,406	28
8	597	201	80	117	46	0	186	72	1,299	28
9	556	206	87	106	67	0	183	105	1,310	26
10	422	225	107	63	95	14	213	96	1,235	28
11	419	192	85	100	80	8	181	73	1,138	26
12	537	167	102	98	56	3	194	99	1,256	25
1	385	173	81	90	24	9	231	93	1,086	24
2	416	194	111	91	53	9	165	83	1,122	24
3	622	191	109	71	72	15	215	83	1,378	28
合計	6,324	2,370	1,125	1,065	816	132	2,254	1,128	15,214	318

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーや通路の壁側に、毎月、利用団体の作品の展示を行い、文化活動の活性化を図っている。

また、回遊式庭園のため、市民が気軽に来園し散策等出来るように、ベンチの設置やレジャーシート貸し出しを実施した。

更に以下のとおり自主事業を計画・実施した。

(ア) オレンジカフェ（認知症カフェ）への協力

認知症の人だけでなく、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域の社会福祉法人が実施するオレンジカフェへの協力を行った。

開催場所：ロビー

開催日：毎月第1金曜日及び第3木曜日

参加者：708人

(イ) 学習支援

自宅で落ち着いて学習が出来ない、家庭の事情で塾に行けない生徒に対し学習

支援を実施した。

- ・開催回数 38回
- ・延べ人数 328人/年

(ウ) ふれあい福祉作品展

ふるさとふれあい館利用団体等によるふれあい福祉作品展を実施することで、ふるさとふれあい館や福祉についてのPR活動を行った。

- ・開催日 5月27日(土)、28日(日)
- ・参加者数 274人

(エ) エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子供たちのワクチン購入のために寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

(2) あいあいプラザ

- ・年度別利用者数

年度 区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	大人	334人	574人	933人
	子ども	742人	2,207人	2,141人
	計	1,076人	2,781人	3,074人
開館日数		203日	308日	303日
日平均利用者数		5.3人	9.0人	10.1人

検査指導係

1 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人 (単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	6	1	7

(2) 障がい福祉サービス事業所 (単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・廃止届	合計
障がい福祉サービス事業所	7	21	231	8	267

(3) 保育所等 (単位：件)

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	-	3	-	3
小規模保育事業	-	-	-	-
一時預かり事業	-	3	-	3
放課後児童健全育成事業	1	4	-	5

認可外保育施設	1	3	2	6
児童館	-	-	-	-

2 検査指導業務の実施延件数

(単位：件)

種 別		指導監査 対象件数	指導監査 実施件数
社会福祉法人		21	7
社会福祉施設等		506	151
高 齢	地域密着型介護サービス事業(介護予防サービス事業含む)	53	12
	居宅介護支援事業	47	7
	介護予防支援事業	8	-
	第1号事業	98	-
障 が い	障がい福祉サービス事業	142	47
	地域活動支援センター	4	-
児 童	保育所	15	15
	一時預かり事業	10	10
	特定教育・保育施設	33	17
	小規模保育事業	4	2
	特定地域型保育事業	4	2
	放課後児童健全育成事業	65	19
	児童館	6	2
	認可外保育施設(認定こども園併設含む)	17	17

保護経理係

保護第1係

保護第2係

1 生活保護及び支援給付関係

(1) 被保護世帯数

ア 地区別状況

区 分	総 数	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟
世 帯 数	1,137	739	132	96	72	19	79
比 率 %	100	65.0	11.6	8.4	6.3	1.7	6.9

イ 世帯類型別状況

区 分	総 数	高 齢 者	障がい者	傷 病 者	母 子	そ の 他
世 帯 数	1,137	625	147	83	22	260
比 率 %	100	55.0	12.9	7.3	1.9	22.9

ウ 労働力類型別状況

区 分	総 数	世 帯 主 常用勤労者	世 帯 主 日雇労働者	世 帯 主 内 職 者	その他の 就 労 者	世帯員が 稼 働	稼 働 者 な し
世 帯 数	1,137	58	86	1	4	22	966
比 率 %	100	5.1	7.6	0.1	0.3	1.9	85.0

(2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新 規 ケ ー ス の 処 理 状 況					廃止件数
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	
4 月	38	14	14	—	—	11
5 月	38	10	10	—	—	8
6 月	47	15	13	—	1	15
7 月	37	18	16	1	2	29
8 月	35	14	13	—	1	13
9 月	26	16	16	—	—	13
10 月	34	15	15	—	—	15
11 月	42	15	15	—	—	11
12 月	28	11	8	—	1	9
1 月	33	22	21	3	—	13
2 月	28	13	12	1	—	13
3 月	32	18	17	1	—	14
合 計	418	181	170	6	5	164
月 平 均	35	15	14	1	1	14

(3) 保護施設入所状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

- ・施設名 共生の杜（救護施設）
フルーツガーデン（救護施設）
パルミラ（救護施設）
鹿島更生園（救護施設）
妙義白雲寮（救護施設）

・入所者数 13 人

・入所状況内訳

（単位：人）

区 分	令和 4 年度末	入所者	退所者	令和 5 年度末
共 生 の 杜	5	—	2	3
フ ル ー ツ ガーデン	5	—	1	4
パ ル ミ ラ	3	1	1	3
鹿 島 更 生 園	1	—	—	1

妙 義 白 雲 寮	-	2	-	2
合 計	14	3	4	13

(4) 生活保護費等の支出状況

・支出状況 【別表 1】生活保護費等の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区 分	件数(人)	支出額 (円)
行 旅 死 亡 人	4	714,690
行 旅 病 人	-	-
行 旅 人	-	-
合 計	4	714,690

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	261 人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深めた支援を包括的、継続的に実施した。
家計改善 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	44 人	家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行った。

学習支援 事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	103 人	午前・午後の２部に分けて、個別指導により週６時間の学習サポート塾及び通信学習を実施した。また、必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施した。また、小学５，６年生の通信学習を実施した。																					
			(習熟度別学習) (単位：人) <table><tr><td>学 年</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>中学１年生</td><td>9</td></tr><tr><td>中学２年生</td><td>13</td></tr><tr><td>中学３年生</td><td>29</td></tr><tr><td>合 計</td><td>51</td></tr></table> (通信学習) (単位：人) <table><tr><td>学 年</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>小学５年生</td><td>14</td></tr><tr><td>小学６年生</td><td>17</td></tr><tr><td>中学１年生</td><td>12</td></tr><tr><td>中学２年生</td><td>4</td></tr><tr><td>中学３年生</td><td>5</td></tr><tr><td>合 計</td><td>52</td></tr></table>	学 年	参加人数	中学１年生	9	中学２年生	13	中学３年生	29	合 計	51	学 年	参加人数	小学５年生	14	小学６年生	17	中学１年生	12	中学２年生	4	中学３年生
学 年	参加人数																							
中学１年生	9																							
中学２年生	13																							
中学３年生	29																							
合 計	51																							
学 年	参加人数																							
小学５年生	14																							
小学６年生	17																							
中学１年生	12																							
中学２年生	4																							
中学３年生	5																							
合 計	52																							

(2) 住宅支援給付事業関係（住居確保給付金）

年度	支給月数(月)	支出額（円）
令和３年度	332	11,645,000
令和４年度	177	5,838,000
令和５年度	16	552,000

【別表 1】 生活保護費等の支出状況

・ 扶助費別支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	就労自立	進学準備	保 護 施 設
	世帯数	人 員	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	給 付 金	給付金	事 務 費
4 月	1, 139	1, 379	50, 098, 514	23, 707, 734	328, 040	3, 876, 278	92, 572, 796	-	184, 728	370, 300	118, 071	-	2, 857, 230
5 月	1, 137	1, 373	50, 605, 265	24, 768, 004	403, 883	4, 923, 479	134, 717, 334	-	93, 351	379, 426	-	-	2, 963, 446
6 月	1, 141	1, 382	52, 588, 145	24, 072, 123	735, 432	4, 969, 285	96, 470, 733	-	110, 430	11, 000	-	-	2, 963, 446
7 月	1, 139	1, 379	50, 768, 223	23, 785, 569	404, 171	5, 115, 386	94, 298, 599	-	83, 130	187, 000	-	-	2, 960, 948
8 月	1, 126	1, 365	50, 648, 253	24, 437, 803	219, 238	5, 095, 011	76, 340, 855	-	77, 830	357, 343	142, 096	-	2, 618, 297
9 月	1, 123	1, 358	50, 845, 521	23, 795, 454	369, 951	5, 732, 258	104, 974, 192	-	126, 957	743, 715	28, 465	-	2, 700, 567
10 月	1, 122	1, 357	52, 305, 841	24, 283, 762	359, 860	5, 256, 057	94, 736, 468	-	77, 830	789, 500	103, 212	-	2, 869, 187
11 月	1, 132	1, 368	57, 910, 950	24, 307, 018	423, 620	5, 170, 362	106, 299, 169	-	120, 660	185, 500	20, 000	-	2, 877, 057
12 月	1, 129	1, 362	71, 912, 926	25, 310, 841	368, 780	4, 989, 753	100, 042, 425	361, 000	72, 530	680, 934	-	-	2, 693, 060
1 月	1, 136	1, 373	57, 341, 639	24, 539, 846	384, 740	5, 197, 702	91, 831, 476	406, 284	58, 300	698, 400	28, 399	-	2, 615, 235
2 月	1, 136	1, 374	57, 939, 927	24, 524, 166	540, 520	5, 082, 154	108, 462, 069	-	86, 213	-	-	-	2, 568, 814
3 月	1, 137	1, 372	57, 799, 897	24, 711, 433	453, 297	5, 995, 553	102, 877, 935	415, 490	-81, 833	919, 618	-	-	4, 445, 753
合 計			660, 765, 101	292, 243, 753	4, 991, 532	61, 403, 278	1, 203, 624, 051	1, 182, 774	1, 010, 126	5, 322, 736	440, 243	-	35, 133, 040
月平均	1, 133	1, 370	55, 063, 758	24, 353, 646	415, 961	5, 116, 940	100, 302, 004	98, 565	84, 177	443, 561	36, 687	-	2, 927, 753
扶助別構成比			29. 16	12. 90	0. 22	2. 71	53. 11	0. 05	0. 04	0. 23	0. 02	0. 00	1. 55

・ 月別支出状況

(単位：円)

月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	合 計
4 月	174, 113, 691	5 月	218, 854, 188	6 月	181, 920, 594	7 月	177, 603, 026	8 月	159, 936, 726	9 月	189, 317, 080	2, 266, 116, 634
10 月	180, 781, 717	11 月	197, 314, 336	12 月	206, 432, 249	1 月	183, 102, 021	2 月	199, 203, 863	3 月	197, 537, 143	

※保護率 8.919052448‰ [‰(パーミル)：1000 分の幾つであるかを表す語。1 パーミルは 1000 分の 1。(人口 1,000 人当たりの保護者数)]

前年度比保護費	0.9%減
前年度比保護世帯数	1.9%減
前年度比保護人員	2.1%減

第2節 障がい福祉課

〔総括概要〕

障がい福祉課の主な分掌事務は、障がい者手帳の交付に関すること、障がい児者の手当支給に関すること、福祉タクシー料金助成に関すること、障がい者自立支援医療に関すること、障がい福祉サービスの支給に関すること及び障がい児者の福祉に係る相談支援に関することである。

障がい福祉係では、身体障害者手帳、療育手帳の交付等申請受付をはじめ、自立支援医療費（更生医療、育成医療）の支給、補装具・日常生活用具費の支給、特別障がい者手当等の支給、福祉タクシー券助成等の事務を行った。

障がい支援係では、主に障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援に資するために訪問・通所・入所、住まい等の各種障がい福祉サービスの支給決定、障がい支援区分認定事務を行った。そのほか、地域生活支援事業（日中一時支援、移動支援、地域活動支援センター等）、精神障害者保健福祉手帳の交付申請及び自立支援医療（精神通院医療）の支給認定申請の受付を行った。

障がい児者相談支援センター係では、係を基幹相談支援センターとして位置づけしており、障がい児者と当事者を取り巻く環境との相互作用による問題等について、地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図りながら相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、障がい者の高齢化、重度化や「親なき後」を見据え、安心して地域で生活できる地域生活支援システムである「栃木市くらしだいじネット」を運用し、緊急時支援等を行った。

障がい福祉係

1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	344	31
聴覚・平衡障がい	718	60
音声・言語・そしゃく障がい	66	1
肢体不自由障がい	2,522	66
内部障がい	1,992	204
複合障がい	269	-
合計	5,911	362

2 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付状況）（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	

重度（A1・A2）	71	29	301	246	647
中度（ B 1 ）	58	24	279	203	564
軽度（ B 2 ）	114	47	255	121	537
合 計	243	100	835	570	1,748

3 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア 件数

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	2	-	2	-	-	-
	義足	-	9	9	-	1	1
装具	下肢	27	8	35	4	-	4
	靴型	5	1	6	-	-	-
	体幹	2	-	2	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		2	6	8	6	2	8
盲人安全つえ		3	-	3	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	5	-	5	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	1	1	2	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	57	25	82	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	24	15	39	1	2	3
	耳あな型(オーダーメイド)	-	-	-	-	-	-
人工内耳		-	-	-	-	-	-
車いす	普通型	12	18	30	3	2	5
	その他	5	4	9	6	3	9
電動車いす		1	8	9	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	1	-	1
頭部保持具		-	-	-	-	-	-
歩行器		3	-	3	-	-	-
歩行補助つえ		3	-	3	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		1	-	1	-	-	-
合 計		153	95	248	21	10	31

イ 費用

(単位：円)

区分	総額	公費分	自己負担額分
身体障がい者	19,781,492	19,239,334	542,158
身体障がい児	8,409,697	7,963,186	446,511

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア 件数

(単位：件)

区 分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特 殊 寝 台	4	-	1
特 殊 マ ッ ト	3	-	-
床 ず れ 防 止 用 具	1	-	1
特 殊 尿 器	-	-	-
入 浴 担 架	-	-	-
体 位 変 換 器	-	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-	-
移動用リフトスリングシート	-	-	-
訓 練 い す（児のみ）	-	-	-
訓練用ベッド（児のみ）	-	-	-
入 浴 補 助 用 具	6	-	1
腰 掛 便 座	1	-	-
洗 浄 機 能 付 便 座	-	-	-
昇 降 機 能 付 便 座	-	-	-
歩 行 支 援 用 具	2	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	2	-	-
頭 部 保 護 帽	2	1	1
火 災 警 報 器	-	-	-
自 動 消 火 器	-	-	-
電 磁 調 理 器	1	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	2	-	-
透 析 液 加 温 器	1	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-	1
電 気 式 た ん 吸 引 器	8	-	2

酸素ボンベ運搬車	-	-	-
盲人用体温計	-	-	-
盲人用体重計	2	-	-
携帯用会話補助装置	-	-	-
点字ディスプレイ	-	-	-
点字器	-	-	-
点字タイプライター	-	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	1	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	1	-	-
盲人用時計	3	-	-
聴覚障がい者用通信装置	2	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-	-
人工喉頭	1	-	-
埋込型用人工鼻	12	-	7
人工内耳外部装置	-	-	-
情報・通信支援用具	4	-	-
ストマ用装具	3,891	26	-
紙おむつ	546	259	-
収尿器	1	-	-
居宅生活動作補助用具	3	-	-
パルスオキシメーター	2	-	-
自家発電機又は外部バッテリー	-	-	-
車いす	-	-	-
クールベスト	-	-	-
紫外線カットクリーム	-	-	-
合 計	4,502	286	14

イ 費用 (単位:円)

区 分	総 額
障がい者等	44,826,289
障がい児	3,216,578
小児慢性特定疾患児	467,151

(3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数

(単位:件)

区 分		交付	修理	合計
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	1	6	7
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	-	-	-

イ 費用

(単位:円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	336,299	224,199	112,100

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1) 件数

(単位:件)

区 分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	1
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	72
腎 臓 機 能 障 が い	506
肝 臓 機 能 障 が い	6
免 疫 機 能 障 が い	23
合 計	608

(2) 費用

(単位:円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
139,745,629	139,240,633	504,996

5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1) 件数

(単位:件)

区 分	給付決定件数
視 覚 機 能 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	7

肢 体 不 自 由	3
心 臓 機 能 障 が い	-
小 腸 機 能 障 が い	-
肝 臓 機 能 障 が い	-
そ の 他 機 能 障 が い	4
合 計	14

(2) 費用 (単位：円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
733,925	610,824	123,101

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種 別		受給者数（人）	支給額（円）
特 定 疾 患 者 介 護 手 当		1,474	50,598,000
特 別 障 が い 者 等 手 当	特別障がい者手当	104	33,215,480
	障がい児福祉手当	58	10,717,620
	福祉手当(経過的)	2	272,480
重度障がい児支援手当		126	4,245,000
特 別 児 童 扶 養 手 当		266	県で支給

7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		5,990人
	障がい者	813人
	高齢者	5,177人
交付枚数		139,020枚
利用枚数		68,510枚
利 用 率 （利用枚数/交付枚数）		49.2%
助 成 額		34,255,000円

8 身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施した。

(1) 体力回復トレーニング

・日程 9月3日（日）

(2) 障がい者軽スポーツ大会

・日程 3月3日（日）

障がい支援係

1 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい者数(人)					給付額 (円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護給付費	居宅介護	69	94	99	4	266	129,252,139
	行動援護	1	14	-	-	15	2,947,565
	同行援護	48	-	-	-	48	11,826,171
	短期入所	27	62	8	-	97	56,128,712
	重度訪問介護	4	-	-	-	4	28,083,031
	療養介護	26	-	-	-	26	85,778,259
	生活介護	147	337	29	1	514	1,353,183,145
	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
	施設入所支援	74	123	4	-	201	338,587,442
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	51,505,673
	高額障害福祉サービス費	1	6	-	-	7	50,824
	新高額障害福祉サービス費	4	7	2	-	13	1,606,345
	計	401	643	142	5	1,191	2,058,949,306
訓練等給付費	共同生活援助	32	199	122	1	354	565,668,441
	自立訓練	3	8	20	-	31	28,310,218
	就労移行支援	2	4	25	-	31	36,652,328
	就労継続支援A型	23	45	97	2	167	256,496,749
	就労継続支援B型	61	319	247	4	631	877,022,473
	就労定着支援	-	3	8	-	11	2,509,210
	自立生活援助	-	-	-	-	-	-
	計	121	578	519	7	1,225	1,766,659,419
相談支援給	計画相談支援	321	742	481	11	1,555	81,467,668
	地域移行支援	1	-	-	-	1	219,602
	地域定着支援	3	4	-	-	7	607,897

付費	計	325	746	481	11	1,563	82,295,167
	合 計	847	1,967	1,142	23	3,979	3,907,903,892

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	1	4	-	5	729,216
コミュニケーション支援事業	24	-	-	-	24	1,048,140
移動支援事業	36	68	38	1	143	7,555,725
訪問入浴サービス事業	2	-	-	-	2	1,106,304
更生訓練費及び就職支度金給付事業	-	-	-	-	-	-
日中一時支援事業	62	250	48	1	361	60,256,886
自動車改造費助成事業	5	-	-	-	5	500,000
自動車運転免許取得助成事業	-	-	-	-	-	-
合 計	129	319	90	2	540	71,196,271

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい 支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	4	1.9	3	2.6	-	-	-	-	-	-
2	10	14.3	46	21.8	58	49.6	1	2.6	1	25.0	-	-
3	16	22.8	43	20.4	40	34.2	-	-	1	25.0	6	85.7
4	13	18.6	36	17.1	14	11.9	6	15.8	1	25.0	-	-
5	13	18.6	30	14.2	2	1.7	8	21.0	1	25.0	1	14.3
6	18	25.7	52	24.6	-	-	23	60.6	-	-	-	-
計	70	100	211	100	117	100	38	100	4	100	7	100
障がい 支援区分	身体・知的・難病		難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	-	-	1	20.0	-	-	-	-	8	1.8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	116	25.4

3	-	-	1	50.0	2	40.0	1	50.0	-	-	110	24.1
4	-	-	1	50.0	-	-	-	-	-	-	71	15.6
5	-	-	-	-	-	-	1	50.0	-	-	56	12.3
6	-	-	-	-	2	40.0	-	-	-	-	95	20.8
計	-	-	2	100	5	100	2	100	-	-	456	100

2 障がい児福祉関係

(1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

・障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	668	36,307,799
児童発達支援	281	250,050,115
医療型児童発達支援	2	504,330
居宅訪問型児童発達支援	-	-
放課後等デイサービス	315	484,052,656
保育所等訪問支援	61	5,015,624
高額障害児通所給付	7	70,927
合 計	1,334	776,001,451

(2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
介護給付費	居宅介護	2	-
	行動援護	-	-
	短期入所	9	-
	合 計	11	-

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	1	11,295
訪問入浴サービス事業	-	-
日中一時支援事業	116	11,833,021

合 計	117	11,844,316

3 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

・運営状況 (単位：人)

施 設 名	所 在 地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぽぽ	小平町6-11	101.8	1,221
さざなみの家	平柳町1-2-7	217.8	2,614

4 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	287	19.3
2 級	847	56.8
3 級	356	23.9
合 計	1,490	100.0

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、2,484人が受給した。

障がい児者相談支援センター係

1 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1) 相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

ア 利用者数 (単位：人)

実人数	うち新規者の受付経路	
	医療機関	その他
134	9	29

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	電話・メール	合 計
345	144	598	1,087

(2) 相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア 利用者数(障がい種別) (単位：人)

	実人数	内訳（障がい重複している場合は、それぞれに計上）						
		身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	93	10	0	15	37	12	1	18
継続	144	5	3	20	83	6	2	31
合計	237	15	3	35	120	18	3	49

※継続支援している方、内6名は障がい重複している。

イ 支援方法

（単位：件）

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	その他	合 計
612	210	152	1,036	16	24	4	2,054

ウ 支援内容

（単位：件）

福祉サービスの利用等	1,329	家計・経済	168
障がいや病状の理解	290	生活援助	116
健康・医療	708	就労	123
不安解消・情緒不安定	563	社会参加・余暇支援	25
保健・教育	18	権利擁護	57
家族関係・人間関係	107	その他	18
		合 計	3,522

2 くらしだいじネット

(1) 緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

ア 登録者数 78名（うち令和5年度 新規8名）

イ 相談件数 6件

ウ 支援件数

（単位：件）

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
6	5	-	1

(2) 一人暮らし体験事業

障がい者が親なき後も安心して自分らしく生活することができるよう、将来地域における自立生活を目指す障がい者が、体験施設において一人暮らしを体験することで、一人暮らしの課題把握や、障がい者及び家族の不安を整理し、障がい者の自立意欲の促進を図った。

ア 委託先

- ・一人暮らし体験施設の提供および支援
社会福祉法人ブローニュの森 ゆっ蔵

・一人暮らし体験における家事援助

栃木市内の居宅介護事業所(7事業所)

イ 相談件数 3件

ウ 利用実人数(日数) 3人(11日間)

3 ひきこもり対策

ひきこもり状態の方を早期に適切な支援に結びつけるために、栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター(ポラリス☆とちぎ)の協力のもと、毎月第2木曜日にひきこもり個別相談会を実施したほか、アウトリーチ事業を行った。

また、ひきこもり等の問題を抱える家族の相互理解を目的とするひきこもり家族会を実施した。

(1) ひきこもり個別相談会

ア 実施回数 12回 (4月13日、5月11日、6月8日、7月13日、8月10日、9月14日、10月12日、11月9日、12月14日、1月11日、2月8日、3月14日)

イ 参加人数 延べ39人(実人数12人)

(2) アウトリーチ事業

ア 面接 0回(実人数0人)

イ 訪問 7回(実人数1人)

(3) ひきこもり家族会

ア 開催日 3回 (7月19日、11月1日、3月13日)

イ 参加者 10人

4 関係機関との連携・ネットワークづくり

(1) 相談支援ネットワーク定例会

障がい児者の相談支援に携わる関係者の資質の向上、関係機関の相互の連携強化、相談支援体制の充実強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内事業所の相談支援専門員

イ 開催回数 4回 (6月26日、9月11日、11月20日、2月9日)

ウ 参加者数 延べ101人

(2) 居宅介護研修会

複雑多様化する障がいや、家族への支援等に関する専門的知識を学ぶ機会を持つとともに、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の居宅介護事業所職員

イ 開催回数 1回 (10月5日)

ウ 参加者数 12人

(3) 障がい児福祉サービス事業所連携会議

障がい児の支援に関する専門性の向上を図るとともに市内の児童を取りまく現状を共有し、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の障がい児福祉サービスを提供している事業所・相談支援事業所職員

イ 開催回数 1回 (10月24日)

ウ 参加者数 32 人

5 障がい者等自立支援協議会

(1) 障がい者等支援担当者会議

障がい児者及び難病への支援体制の整備を図るため、支援体制に関する課題の共有や、支援体制の整備、栃木市くらしだいじネットについて協議を行った。

ア 構成員 15名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、教育関係者、保健師、当事者等）

イ 開催回数 2回（7月14日、2月9日）

(2) 医療的ケアワーキンググループ

医療的ケアを要する障がい児者が安心して地域で生活するにあたって、適切な支援体制の整備を図るため、医療的ケア児者の支援における課題やニーズの把握、支援に必要な施策等について協議を行った。また、医療的ケア児者の支援体制の整備について研修を開催した。

ア 医療的ケアワーキンググループ会議

(ア) 構成員 15名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、訪問看護師、教育関係者、保健師、当事者等）

(イ) 開催回数 3回（6月13日、11月16日、1月16日）

イ 医療的ケア児者支援体制整備研修会

(ア) 開催日 12月11日

(イ) 対象者 当事者（家族）、相談支援専門員、保健師等

(ウ) 参加者数 29人

(エ) 内容 医療的ケア児者 災害にどう備える？

～当事者（家族）にできること、支援者にできること～

(3) くらしまるごとワーキンググループ

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築を進めるため、精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう精神保健福祉体制について協議、検討を行った。

ア 構成員 13名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、保健師、当事者等）

イ 開催回数 4回（5月31日、8月21日、11月8日、1月25日）

6 障がい者虐待関係

障がい者の権利擁護を図るため、障がい者虐待に対する相談受付及び被虐待者の保護や自立の支援、養護者に対する支援等の対応を行った。また、虐待の早期発見や防止に関する普及啓発のため研修会を行った。

(1) 障がい者虐待相談・対応状況

ア 障がい者虐待相談・対応件数

(単位：件)

	養護者 によるもの	障がい者福祉 施設従事者等 によるもの	使用者 によるもの	合計
相談・通報・届出 受理件数	9	12	1	21
受理したケースの内 虐待の判断にいた ったケース	3	2	1	6

※受理件数の内1件は、同一ケースのため合計には計上していない。

イ 虐待ケース会議開催回数 29回

(2) 障がい者虐待防止研修会

ア 開催日 12月19日(火)

イ 対象者 障がい者福祉事業所職員(施設長及び管理者)

ウ 参加者数 49人

第3節 高齢介護課

〔総括概要〕

高齢者が住み慣れた地域でよりよく生活できるよう、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

高齢福祉係では、高齢者の生きがいを推進するため、健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業や敬老祝金支給、老人クラブ活動の支援などの事業を実施した。

また、緊急通報装置設置、高齢者ふれあい相談員などの安否確認を兼ねた事業や在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ給付事業等、高齢者の在宅福祉事業を実施した。

更に、指定管理である老人福祉センターや渡良瀬の里においては、健康の増進等に関する事業を実施した。

介護保険係では、第8期介護保険事業計画を基に、要介護者などが、住み慣れた地域において継続して日常生活を続けられるよう、居宅サービス及び地域密着型サービスの充実を図り、介護給付費の支給事務や低所得者の負担軽減対策、利用者からの苦情処理及び地域密着型サービス事業所・居宅介護支援事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

更に、介護人材不足解消のため、介護人材の裾野拡大と専門性の向上を目的として栃木市生活サポーター(あったかいご員)養成講座を開催した。

介護認定係では、要介護(要支援)認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護(要支援)認定を行った。

高齢福祉係

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口(令和5年4月1日現在)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総人口(人)	157,861	156,301	155,092
65歳以上人口(人)	49,927	50,237	50,156
高齢化率(%)	31.63	32.14	32.30

(2) 高齢者生活態様(6～7月高齢者実態調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		50,156	100.00
内訳	独居	6,143	12.24
	高齢者世帯※	11,646	23.21

その他	32,367	64.53

※65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせて敬老祝金及び記念品を贈呈した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,118
100歳	100,000	53
101歳以上	記念品	85

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
交付団体数（自治会等）	393	403	405
補助額（円）	14,771,000	15,000,000	15,299,000

4 栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいをづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象とした作品展を開催した。

- ・出品数 43作品
- ・開催日 1月30日、2月1日 計2日間
- ・来場者数 158人

5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
単位老人クラブ数（クラブ）	136	125	115
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会会員数（人）	4,740	4,298	3,891
老人クラブ活動助成補助金（円）	5,858,000	5,443,000	5,088,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会活動促進補助金（円）	6,601,000	7,321,000	8,621,000

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

・相談員数・訪問世帯数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談員数（人）	925	965	992
訪問世帯数（世帯）	9,388	9,621	10,026

7 養護老人ホーム入所判定委員会

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者又は生活に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置等を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

・開催回数 3回

・判定件数 4件

8 養護老人ホームへの措置

（単位：人）

区 分	令和5年4月1日 現在人数	令和5年度中		令和6年3月31日 現在人数
		入 所	退 所	
養護老人ホーム	58	4	8	54

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況

（単位：件）

品 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
老人福祉車	169	188	161
小型暖房器具	17	12	13
電磁調理器	1	3	4
火災警報器	-	2	-
自動消火器	-	-	-

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況

（単位：件）

品 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
電動小型吸引機	17	21	28
特殊寝台	3	6	7

じょく瘡予防用具	1	4	1

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
186	9	34	161

12 福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	撤去台数	計
3	-	3

13 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数） (単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
上半期	967	832	844
下半期	919	840	832
合計	1,886	1,672	1,676

14 紙おむつ給付事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付（注文額のうち月額3,500円までを市が負担）した。

・申請者数・受給者数 (単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
申請者数	1,607	1,587	1,560
受給者数	1,248	1,300	1,300

15 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数（人）	11	1	2
延べ宿泊数（泊）	233	48	43

16 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成
- ・配付・利用実績

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
配布数（冊）	450	444	488
利用枚数（枚）	1,075	1,038	1,136

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
長寿園利用者	13,570	17,993	23,767

- ・開館日数 297日
- ・1日平均入場者数 80.0人 6月15日（木）、9月18日（月）無料開放日：205人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	446	19	5	285	812	22	3	144	－	1,748	137,900	25
5	451	24	6	261	873	26	5	155	－	1,802	118,700	25
6	478	17	5	280	848	24	4	257	－	1,913	145,700	25
7	506	23	6	312	805	19	2	172	－	1,851	153,000	26
8	485	18	3	369	774	11	4	142	－	1,827	136,000	25
9	492	16	2	363	797	14	4	239	－	1,932	131,000	24
10	497	15	3	376	955	32	5	159	－	2,044	156,600	26
11	468	23	1	325	845	22	3	186	－	1,883	123,700	23
12	595	34	6	425	996	27	5	251	－	2,340	178,100	27
1	530	31	3	381	998	21	4	209	－	2,178	154,100	23
2	473	34	4	388	939	25	2	166	－	2,032	136,300	22
3	562	40	3	378	1,000	28	4	181	－	2,217	155,100	26
計	5,983	294	47	4,143	10,642	271	45	2,261	－	23,767	1,726,200	297

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びフットマッサージ機の活用を行った。

・延べ人員 3,567 人

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員 21 人

・実施回数 10 回

・実施日 随時

ウ 包括的な相談

高齢者の介護に関する相談や身の回りに関する情報提供を行った。

・延べ人員 4 人

・実施回数 4 回

・実施日 随時

エ 運動教室（7 教室）

・延べ人員 1,570 人

・実施回数 89 回

オ はじめての英会話教室

・延べ人員 97 人

・実施回数 11 回

カ 教養講座（4 講座）

・延べ人員 70 人

・実施回数 7 回

キ クリスマスコンサート

・延べ人員 40 人

・実施回数 1 回

ク 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、10 のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸（4クラブ）	41	148	706
絵画	6	23	58
太極拳（3クラブ）	39	94	1,335
気功体操	17	24	336
短歌	8	11	77
合 計	111	300	2,512

(1) 利用状況

・年度別利用者数

(単位：人)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
泉寿園利用者	13,209	17,858	19,454

・開館日数 299日

・1日平均入場者数 65.0人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	328	13	-	218	709	2	-	145	-	1,415	94,400	25
5	332	12	-	236	687	2	-	105	-	1,374	96,600	23
6	418	20	-	247	735	1	-	79	-	1,500	102,500	26
7	369	25	-	264	858	13	-	92	-	1,621	132,900	26
8	343	6	-	305	839	14	-	116	-	1,623	131,500	25
9	450	4	-	224	797	12	-	103	-	1,590	115,000	24
10	418	10	-	281	895	12	-	78	-	1,694	126,800	26
11	410	13	-	253	828	23	-	184	-	1,711	117,600	23
12	481	15	-	333	887	13	-	149	-	1,878	134,100	27
1	347	12	-	239	849	14	-	106	-	1,567	111,100	23
2	361	8	-	237	836	13	-	117	-	1,572	114,700	24
3	382	6	-	352	934	14	-	221	-	1,909	132,400	27
計	4,639	144	-	3,189	9,854	133	-	1,495	-	19,454	1,409,600	299

※6月15日 県民の日（無料開放）利用者 73名

※9月18日 敬老の日（無料開放）利用者 68名

※11月15日、2月26日、3月13日 事業開催のため休園日の開園

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・ヘルストロン使用者 5,525人、マッサージ器使用者 1,008人

イ 健康相談及び衛生教育

まちの保健室を開催し、医療従事者による各種測定や健康に関する相談等に対応した。また衛生教育の向上を目的として、「いきいき元気教室」を開催した。

(ア) まちの保健室

・延べ実施回数 6回

・延べ人員 108人

(イ) いきいき元気教室

・延べ実施回数 9回

・延べ人員 214人

ウ 自主事業

個人運動指導と健康相談を行った。

(ア) 個人運動指導（個人の目的に合わせた運動指導）

・延べ人員 23 人

(イ) 健康相談（スポーツドクターによる高齢者の健康保持に関する相談や、日常生活に関する指導）

・延べ実施回数 23 回

・延べ人員 7 人

エ 講座開催

健康増進、教養向上を目的とした講座の開催を行った。

・開催講座数 10 講座

・延べ人員 1,111 人

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、10 のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
囲碁・将棋・麻雀(8クラブ)	144	440	3,334
ちぎり絵	9	21	152
俳句	3	10	29
合計	156	471	3,515

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数

(単位：人)

年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
福寿園利用者	7,296	9,696	11,164	13,245

・開館日数 298 日

・1 日平均入場者数 44.4 人 6 月 15 日(木)、9 月 18 日(月)、12 月 20 日(水) 3 月 22 日(金) 無料開放日：347 人

・どまんなか協定該当者 17 人含む。

・小学生以下含めず。

・月別内訳

区分 月別	市内		市外	身障 者等	回数券利用			減免 利用	団体 割引	計	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60 歳以上 (人)	一般 (人)			60 歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	152	5	-	150	312	2	-	419	-	1,040	48,200	25
5	166	1	-	117	351	4	-	394	-	1,033	51,800	25
6	213	-	1	119	283	1	-	354	-	971	43,000	25
7	231	-	-	140	300	3	-	371	-	1,045	54,100	26
8	163	6	11	138	383	4	-	346	-	1,051	51,300	25

9	260	7	4	130	326	4	-	344	-	1,075	54,000	24
10	210	7	3	122	430	2	-	386	-	1,160	61,700	26
11	226	5	6	108	370	2	-	331	-	1,048	60,800	23
12	385	7	2	140	429	2	-	361	15	1,341	65,000	27
1	215	8	-	154	410	1	-	278	5	1,071	58,100	23
2	190	5	-	153	412	3	-	294	118	1,175	58,000	23
3	296	8	-	182	415	3	-	331	-	1,235	65,200	26
計	2,707	59	27	1,653	4,421	31	-	4,209	138	13,245	671,200	298

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 7,125 人

〔ヘルストロン使用者 4,342 人、マッサージ器使用 2,783 人〕

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員 7 人

・実施回数 随時

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 15 人

・実施回数 随時

エ 自主事業

・転倒予防教室 103 人 脳活マッサージ教室 61 人 若返りヨガ教室 88 人

・元気アップ教室 157 人 スマホ教室 24 人 卓球 90 人

・ロビーコンサート（大正琴、オカリナ演奏） 30 人 雅楽演奏会 30 人

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、1つのクラブ活動を支援した。

講座名	会 員 数 (人)	実 施 回 数 (回)	延 べ 人 員 (人)
大正琴	8	42	278
合計	8	42	278

20 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

(単位：人)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	8,938	15,721	22,349

- ・開館日数 306日
- ・1日平均入場者数 74人
- ・月別内訳

区 分 月 別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障がい者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	807	125	491	18	141	74	0	1,656	26
5	778	137	564	21	134	43	0	1,677	26
6	704	89	540	14	134	38	0	1,519	26
7	716	98	520	19	163	43	0	1,559	26
8	779	108	467	12	190	6	0	1,562	27
9	770	135	497	38	161	71	0	1,672	26
10	808	130	586	20	176	51	0	1,771	27
11	838	127	682	26	179	53	0	1,905	25
12	851	191	649	29	156	25	0	1,901	23
1	1,019	148	684	13	179	6	0	2,049	23
2	1,136	196	767	25	215	44	0	2,383	25
3	1,213	315	904	30	275	47	0	2,784	26
計	10,419	1,799	7,351	265	2,103	501	0	22,438	306

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

- ・海鮮せとうち
- ・運動塾・・・・・・毎月第2・第4 木・土
- ・健康相談・・・・・・毎月1回(第3土曜日)

21 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

- ・年度別利用者数 (単位:人)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
西方さくらホーム利用者	418	478	320

22 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

23 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

性別 年齢別	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
60歳未満	-	-	-	-
60 ～ 64	17	5	22	2.6
65 ～ 69	109	50	159	19.2
70 ～ 74	197	76	273	32.9
75 ～ 79	199	67	266	32.0
80歳以上	81	29	110	13.3
合 計	603	227	830	100.0
構成比 (%)	72.7	27.3	100.0	
平均年齢(歳)	74.4	73.7	74.2	

(2) 職群別会員登録状況

性 別 職 群	男 (人)	女 (人)	計 (人)	構成比 (%)
植木手入れ、襖・障子・網戸の張替、大工、 塗装、刃物研ぎ等	162	11	173	20.8
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	18	28	46	5.5
施設管理、駐車(輪)場管理等	148	19	167	20.1
パンフレット配布、外交、調査等	10	3	13	1.6
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	248	102	350	42.2
家事援助、調理補助、病院付き添い等	17	64	81	9.8
合 計	603	227	830	100.0

(3) 発注者別実績

区 分	受 託 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,718	25,261	120,925,852	10,465,475	12,023,013	143,414,340
民 間	2,692	36,540	160,757,605	10,343,339	15,961,327	187,062,271
一 般	5,709	18,308	88,954,824	21,709,684	8,892,655	119,557,163
独 自	25	123	442,860	5,508	32	448,400
合 計	10,144	80,232	371,081,141	42,524,006	36,877,027	450,482,174

(4) 職群別実績

区 分	受 託 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	4	6	30,585	0	3,056	33,641
技 能	2,331	7,743	48,045,117	14,147,986	4,755,693	66,948,796
事務整理	90	1,140	5,535,448	0	543,169	6,078,617

施設管理	642	16,711	81,288,328	1,377,904	8,117,658	90,783,890
販売外交	94	1,113	2,294,172	230,953	189,676	2,714,801
軽作業	5,792	47,965	210,730,265	26,606,135	20,987,964	258,324,364
サービス	1,191	5,554	23,157,226	161,028	2,279,811	25,598,065
その他	0	0	0	0	0	0
合計	10,144	80,232	371,081,141	42,524,006	36,877,027	450,482,174

(5) 労働者派遣事業

受注件数	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			派遣協力費(円)
		賃 金	手数料等	合 計	
18	6,903	26,199,874	7,952,065	34,151,939	2,703,672

(6) 職業紹介事業

常用求人数(人)	求職申込件数(件)	求人者手数料(円)
14	14	581,099

介護保険係

1 介護保険被保険者数

第1号被保険者（65歳以上） 50,176人（令和6年3月31日現在）

2 保険給付状況

被保険者が介護保険のサービス提供を受けた場合、要介護・要支援区分及び利用者負担割合に応じ、サービスに要した費用のうち、9割、8割又は7割を保険者（市）が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況

（単位：円）

サービスの種類	給 付 額
訪問介護	578,897,421
訪問入浴介護	52,240,506
訪問看護	228,285,055
訪問リハビリテーション	23,018,456
通所介護	1,942,766,394
通所リハビリテーション	718,873,485
福祉用具貸与	430,367,044
短期入所生活介護	637,922,333
短期入所療養介護（老健）	39,779,988
（療養型）短期入所療養介護	0

居宅療養管理指導	91,167,634
特定施設入居者生活介護	517,127,264
特定診療費（短期・療養型分）	0
合 計	5,260,445,580

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防訪問入浴介護	0
介護予防訪問看護	24,404,183
介護予防訪問リハビリテーション	4,922,391
介護予防通所リハビリテーション	100,952,921
介護予防福祉用具貸与	48,752,280
介護予防短期入所生活介護	2,922,892
介護予防短期入所療養介護（老健）	292,170
介護予防居宅療養管理指導	4,406,892
介護予防特定施設入居者生活介護	13,874,483
合 計	200,528,212

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
認知症対応型共同生活介護	761,255,699
（短期）認知症対応型共同生活介護	2,334,371
地域密着型介護老人福祉施設（特養）	964,501,210
認知症対応型通所介護	589,549
小規模多機能型居宅介護	187,476,803
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	2,019,672
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18,391,265
地域密着型通所介護	282,929,743
看護小規模多機能型居宅介護	107,342,406
看護小規模多機能型居宅介護（短期利用）	2,949,265
合 計	2,329,789,983

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・ 給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	6,322,770
介護予防小規模多機能型居宅介護	3,772,896
介護予防認知症対応型共同生活介護（短期）	0
合 計	10,095,666

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・ 給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護老人福祉施設サービス	2,572,124,245
介護老人保健施設サービス	1,818,632,073
介護療養型医療施設サービス	952,544
介護医療院サービス	74,885,013
特定診療費（介護療養型医療施設分）	14,040
特別診療費（介護医療院分）	4,295,067
合 計	4,470,902,982

(6) その他の給付費

・ 給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
居宅介護サービス計画費	660,100,353
介護予防サービス計画費	42,745,733
福祉用具購入費	15,126,831
介護予防福祉用具購入費	2,682,191
住宅改修費	34,642,658
介護予防住宅改修費	17,242,254
高額介護（介護予防）サービス費	302,719,045
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	36,218,194
特定入所者介護（介護予防）サービス費	374,321,918
合 計	1,485,799,177

3 生活サポーター(あったかいご員)養成講座修了者数 (単位：人)

	第1回	第2回
修了者数	6	6

4 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の支援を基本とし、

介護保険制度の理解促進、利用者保護及び保険給付の適正化を図ること等を目的として、事業所集団説明会を令和6年3月28日に開催した。

また、主に指定有効期間の満了が近い事業所に対し、運営指導を行った。

・運営指導の実施件数 (単位：事業所)

居宅介護支援	介護予防支援	地域密着型（介護予防）サービス
7	0	11

5 高齢者自立生活支援事業

高齢者等が地域において安定的かつ継続的に日常生活を営むことができるように、居住の場の確保に資する情報の提供及び日常生活上の生活支援相談等を行った。本事業は、一般社団法人栃木市地域包括ケア推進ネットワークあったかネットとちぎに委託した。

・相談受付件数 (単位：件)

完結	継続中	合計
26	7	33

6 高齢者施設等職員を対象としたPCR検査の実施

高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象に合計3回のPCR検査を実施した。

- ・対象施設 高齢者入所系施設
- ・対象者 従事者（介護職員、事務員、調理員等）
- ・検査方法 プール方式
- ・検査実績

	第1回（6月）	第2回（11月）	第3回（3月）
施設数	40 施設	39 施設	39 施設
検査人数	1,099 人	1,047 人	746 人

介護認定係

1 要介護認定の実施状況 (単位：件)

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,441	3,820	1,182	7,443	7,512	333	6,785

2 要介護度分布状況 (単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
773	1,077	1,910	1,523	1,087	1,120	866	8,356

第4節 地域包括ケア推進課

〔総括概要〕

地域包括ケア推進係では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進等の施策に取り組んだ。

また、認知症高齢者等及びその家族が安心・安全に生活することのできる環境を整備するため、認知症高齢者等SOSネットワークを中心とした認知症にやさしいまちづくり事業を実施した。

更に、地域共生社会の実現に向け、栃木市福祉総合相談支援センターを構成する相談機関等との連携により重層的支援体制整備事業を実施し、複合的な課題を抱える世帯等への相談支援や社会参加へ向けた支援を実施した。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

地域包括ケア推進係

1 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

・実利用者数 (単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実利用者数	164	159	174

・延べ利用時間数 (単位：時間)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
家屋内の整頓、その他軽易な援助	1,396	1,586	1,433
草取り	2,853	2,830	2,834
草刈り	—	—	281
植木の剪定、大工・塗装	1,794	1,587	1,486
合計	6,043	6,003	6,034

2 生活支援サービス事業（配食）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、

昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方。

・宅配利用者数・個数

	令和4年度		令和5年度
事業	高齢者配食	介護予防・日常生活支援総合事業	生活支援サービス事業
事業別利用者数（人）	141	482	—
合計利用者数（人）	623		574
事業別個数（個）	24,050	71,066	—
合計個数（個）	95,116		100,016

- ・宅配業者 （有）ききょう、（福）スイートホーム、まごころ弁当栃木中央店、まごころ弁当鹿沼店、（株）トレンド、（株）シニアライフクリエイト、ワタミ（株）

3 地域安心安全事業

(1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡できる体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

- ・協定締結事業所・団体数 71 事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 380 営業所・店舗

(2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を専用の容器（カプセル）に入れて冷蔵庫に保管しておき万が一の事態に備える緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・配付数 465 個

4 成年後見制度利用促進事業

(1) 栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利擁護に関する相談に応じる栃木市成年後見サポートセンターの運営を栃木市社会福祉協議会に委託し、成年後見制度の普及や市民後見人の養成を行った。

ア 権利擁護に関する相談業務

- ・新規相談件数 123件
- ・継続相談件数 101件

イ 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

市民の成年後見制度に対する正しい理解と適切な利用促進を図るため、成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会を開催した。

- ・開催日 9月16日（土）
- ・開催場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）小ホール
- ・参加者数 100人

ウ 市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した（会場：栃木保健福祉センター）。

入門編

- ・開催日 11月6日、11月13日、11月20日
- ・修了者数 29名

基礎編

- ・開催日 1月11日、1月22日、2月2日、2月9日、2月16日
- ・修了者数 20名

フォローアップ研修

- ・開催日 7月24日、11月27日、3月25日
- ・受講者数 10名

5 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1及び要支援2の認定者並びに事業対象者に対して、要介護状態等になることを予防するための訪問型・通所型サービスを実施した。

・実施状況 (単位：円)

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	40,665,428
緩和した基準による訪問型サービス	11,984,655
通所介護相当サービス	130,995,455
緩和した基準による通所型サービス	40,029,999
短期集中通所型サービス	3,759,000

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行った。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。

6 はつらつセンター事業

高齢者が要介護状態になることを予防するため、委託を受けた団体（自治会等）が、地域住民の参加と協力のもとに、家に閉じこもりがちな高齢者に集まりの場を提供し、生きがいつくりや健康で元気に生活するための様々な活動を行う事業で、その運営費の一部を助成した。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、集会場、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活

動、地域における交流活動等

・実施状況

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
実施団体数（団体）	149	151	153
委託料（円）	15,795,404	17,116,000	18,186,169
実施回数（回）	16,575	19,659	19,000
参加延べ人数（人）	145,656	169,955	174,136

7 いきいきサロン事業

自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供するサロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

・実施状況

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
事業実施箇所数（箇所）	152	150	159
補助金額（円）	3,563,365	3,661,633	3,987,617

8 栃木市地域支え合い活動の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿を提供した。

・提供数 10 団体（13 自治会）

（西水代上第 3 自治会、城内町大宿自治会、箱森町西部自治会、田村小路自治会、万町三丁目自治会、箱森町東部自治会、中央町二丁目自治会、新里地域自治会連合会、新第 1・2 自治会、西水代下自治会）

9 成年後見制度利用支援事業

(1) 審判の申立てに関する支援（市長申立）

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第 32 条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

・申立件数 10 件（後見開始 9 件、保佐開始 1 件）

(2) 後見人等報酬助成

成年被後見人等の生活状況から、後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に、報酬の全部又は一部を助成した。

・助成件数 3 件

・助成額 700,000 円

10 認知症総合支援事業

(1) 認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症あんしんガイド」を作成し、関係機関に配布した。

(2) 市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

- ・開催日 9月23日（土）
- ・開催場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）小ホール
- ・参加者数 250名

(3) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯できるネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

- ・配付数 16セット（総配付数 245セット）

(4) 認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体を登録した。

- ・認知症カフェ登録団体 17団体

（認知症カフェ八州苑、オレンジカフェ星風会おおひら、とちぎ・すけっとカフェ、ふれんどカフェ、おのでらカフェ、星風会つがカフェ、ふれあいコープカフェ、オレンジカフェおおひら、おれんじ喫茶うづま、おれんじ喫茶いずみ、おれんじ喫茶ふくじゅ、えぼっくカフェ、オレンジカフェにしかた、おれんじ喫茶ゆざわ、オレンジカフェ幸寿苑たかしまの郷、ほんわかカフェ、ほしかぜカフェ）

11 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体の代表者で構成する地域包括ケア推進会議を開催し、個別ケア会議により把握した地域課題への対応をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

- ・開催回数 2回（8月4日、2月19日）

12 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、在宅医療・介護連携推進会議において在宅主治医・在宅協力医体制の構築や在宅医療・介護の専門職の連携ルールを検討した。

また、市民への在宅医療・介護の普及啓発のための講演会や多職種の顔の見える関係

を構築するための多職種研修会、事例検討・交流会の開催及び医療・介護・地域資源総合検索サイトの運用を行った。

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

- ・開催回数 6回
- ・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室
- ・委員数 24名
(医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、訪問看護師、訪問介護員、介護支援専門員、栃木市消防本部職員、地域包括支援センター職員)
- ・主な検討事項 在宅主治医・在宅協力医体制の構築
在宅医療・介護の専門職の連携ルールの検討
市民向け講演会（シンポジウム）及び多職種研修会の企画・開催

(2) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業シンポジウム

在宅での医療・介護連携の実例を基に、市民への在宅医療・介護の普及啓発を図るため、医療・介護の専門職や親族をパネリストとしたシンポジウムを開催した。

- ・開催日 1月21日（日）
- ・テーマ 栃木市の在宅医療・介護について
～住み慣れた家や地域で最期まで暮らすことについて～
- ・開催場所 大平文化会館
- ・参加者数 200人

(3) 在宅医療・介護連携のための多職種研修会（在宅医療・介護セミナー）

- ・開催日 ①7月13日（木） ②12月7日（木）
- ・研修テーマ ①栃木市の在宅医療・介護の連携をスムーズにするために
②栃木市の在宅医療・介護を知り、安心して在宅ケアに取り組むために
- ・開催場所 栃木市市民交流センター（オンラインでも視聴可）
- ・参加・視聴者数 ①146人 ②105人

(4) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業事例検討・交流会（あつまろ会）

- ・開催日 ①9月14日（木） ②3月7日（木）
- ・開催場所 ①大平公民館 ②国府公民館
- ・参加者数 ①50人 ②50人

(5) 医療・介護・地域資源総合検索サイト

市民が市内の医療機関・介護サービス事業所等の情報を手軽に検索できるようにするとともに、関係者間の情報共有及び連携強化を図るため、医療・介護・地域資源総合検索サイトを構築し、医療機関・介護サービス事業所等の情報掲載のほか、多職種研修会の動画配信等を実施した。

13 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

- ・開催回数 7 回
- ・延べ参加人数 136 人

14 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

＜構成相談機関＞

- ・地域包括支援センター（高齢者）
- ・福祉総務課（生活保護）
- ・障がい福祉課（障がい児者）
- ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・高齢介護課（高齢者）
- ・健康増進課（成人）
- ・子育て世代包括支援センター（こども・保護者）
- ・子育て支援課（こども）
- ・地域子育て支援センター（こども）
- ・こどもサポートセンター（こども）
- ・保育課（こども・保護者）
- ・学校教育課（こども・保護者）
- ・栃木市社会福祉協議会（地域福祉）
- ・とちぎ市暮らしサポートセンター（生活困窮）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 重層的支援会議の開催

- ・開催回数 6 回（4 月 20 日・6 月 15 日・8 月 17 日・11 月 9 日・12 月 14 日・2 月 15 日）
（8 月 17 日・12 月 14 日は書面開催、2 月 15 日は研修会同時開催）

15 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO 団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

- ・生活支援コーディネーター配置人数
（第 1 層）1 人（市内全域）
（第 2 層）9 人（①～③栃木地域、④大平地域、⑤藤岡地域、⑥⑦都賀地域、⑧西方地域、⑨岩舟地域）

16 緊急対策介護事業所職員 PCR 検査

市内の通所・訪問介護サービス事業所における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象に PCR 検査を実施した。

- ・対象施設 通所・訪問介護サービス実施事業所
- ・対象者 常時従業者（介護職員、事務員、調理員等）
- ・検査実績

【1次検査（プール方式）】

検査期間	検査数			検査結果
①6月5日～6月7日	47事業所	353人	95検体	1検体5人分が陽性
②10月16日～10月18日	48事業所	360人	105検体	全て陰性
③2月13日～2月15日	43事業所	348人	93検体	1検体5人分が陽性
合計	138事業所	1,061人	293検体	

※ 1次検査の陽性検体については、当該事業所の判断により簡易検査キット等で陽性者を特定することになったため、市による2次検査（個別検査）の実施は無い。

17 認知症にやさしいまちづくり事業

認知症の本人又はその家族が住み慣れた地域で安心・安全に生活することのできる環境を整備することを目的に、「認知症にやさしいまち・栃木市」の実現に向けた施策を実施した。

(1) 認知症高齢者等 S O S ネットワーク

認知症高齢者等が行方不明になった際に、市、警察、協力事業所、自治会、民生委員等登録協力機関に対し、システムを利用し、アプリ又はメールで捜査の協力を依頼した。

ア 使用システム メール連絡網

イ 認知症高齢者等 S O S ネットワーク協力機関登録件数（単位：件）

登 録	アプリ	メール	合計
栃木地域	125	35	160
大平地域	26	12	38
藤岡地域	21	4	25
都賀地域	18	5	23
西方地域	6	3	9
岩舟地域	26	4	30
合計	222	63	285

(2) 見守りシール

対象者の安否情報等をインターネット上で共有し、対象者の身元確認や家族への引渡しを円滑に行うため、QRコードが印刷された見守りシールを交付した。

・見守りシール交付者数（単位：人）

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
R5 交付者数	18	9	1	0	0	5	33

交付者累計	58	29	5	7	1	10	110

(3) 認知症高齢者等個人賠償責任保険

認知症高齢者等が日常生活における偶発の事故により法律上の損害賠償責任を負った場合に、これを補償する個人賠償責任保険に市が契約者となって加入した。

・個人賠償責任保険加入者数

(単位：人)

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
加入者数	27	15	3	4	1	6	56

※保険金の支払実績なし

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2 階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
＜皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内＞
＜寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内＞
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
＜大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内＞
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町家中 5982-1	都賀総合支所内
西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城 1	西方総合支所内
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静 5133-1	岩舟総合支所内

※＜ ＞は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

2 一般介護予防事業

(1) 介護予防普及啓発事業

65 歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を実施した。

ア 複合型（運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防教室）

（栃木中央）フレイル予防教室

（吹上）元気アップ教室 （皆川）しゃっきりシニア教室

（国府・大宮）いきいき元気教室

（大平）口腔ケア・脳トレ・筋トレでフレイル予防

（藤岡）フレッシュ・シニア教室・公民館共催事業

（都賀）さわやか健康教室

（西方）フレイル予防教室

(岩舟) こすもす教室

イ 出前講座

「今日からさっそく介護予防」「認知症サポーター養成講座」

「高齢者向け筋力運動 あったかとりぎ体操」

ウ その他

地区社協との連携事業、公民館・老人福祉センター・自治会等との共催事業、介護保険事業所からの依頼、健康まつり、健康講演会等

エ 教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
複合型	12	133	13	200	20	379	15	187
出前講座(介護予防)	2	66	-	-	1	27	1	10
その他	2	75	24	483	7	226	9	454

	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
複合型	18	247	8	84	8	69	4	33	98	1,332
出前講座(介護予防)	-	-	-	-	-	-	3	49	7	152
その他	2	45	-	-	13	505	12	130	69	1,918

(2) 地域介護予防活動支援事業

高齢者の身近な地域で住民が主体的に介護予防に取り組んでいけるよう、地域活動の支援を目的とした介護予防事業を実施した。

ア 複合型教室

(栃木中央) 元気もりもり教室

(大宮) はつらつ元気教室

(大平) シニアのための介護予防教室、シニア健康応援講座

(都賀) シニアのための介護予防教室

(西方) フレイル予防教室

イ 地区組織活動支援

(吹上・寺尾・皆川) はつらつセンター代表者等情報交換会

(国府) いきいきサロンにじ色カフェ・南部サロン(多世代型交流サロン)

(大宮) 大宮あったかサロン

(大平) 栃木県シルバー大学校南校大平支部への高齢者保健事業紹介

(藤岡) はつらつセンター・いきいきサロン・地域座談会等

(都賀) はつらつセンター・いきいきサロン・ボランティア団体への出前講座

(西方) はつらつセンター・介護者の会・認知症カフェ・さくらホーム・自治会

(岩舟) はつらつセンター・地区社協への出前講座

地域活動学習への協力、軽体操、熱中症予防指導、健康情報提供等を実施した。

- ・実施回数 79 回
- ・活動支援数（延人数）808 人

ウ 自主グループ活動支援

（吹上）ひまわり会
（藤岡）チームはつらつ
（西方）チームオレンジにしかた

- ・実施回数 8 回
- ・活動支援数（延人数）60 人

エ ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動支援を行った。また、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした地区別研修会、ボランティア同士の交流や情報交換を目的とした全大会を開催した。

（ア）サポーター活動数（実人数）

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
サポーター数(人)	12	12	18	50	13	18	4	40	167

- ・サポーター活動状況
実施回数 2,639 回 活動数（延人数）3,319 人
- ・サポーター活動支援
実施回数 91 回 活動支援数（延人数）503 人

（イ）ますます元気サポーター養成講座（参加状況）

	回数（回）	延人数（人）
基礎講座	3	64
スキルアップ講座	7	87

（ロ）ますます元気サポーター全体会

- ・参加者数 45 人
- ・内容 音楽療法、サポーターによるレクリエーション紹介、交流等

オ あったかもちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかもちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう運営協力を行った。

- ・実施団体 102 団体
- ・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
あったかもちぎ体操 出前講座	20	－	349
あったかもちぎ体操 団体活動状況	3,056	1,347	35,412
あったかもちぎ体操 団体活動支援	302	－	4,078

カ 脳活教室

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活にお

ける取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を開催した。「運動」をメインに「栄養」「口腔」「作業療法」を組み合わせ参加者の行動変容を促すプログラムとした。「作業療法」では新たに臨床美術を導入した。また、宿題として1日前日記、脳トレを設け、記憶力・遂行力・判断力・計算力・言語力を総合的に鍛える内容を実施した。

・会場

北部会場 国府公民館

中央会場 栃木市市民交流センター

南部会場 ふるさとふれあい館

・実施回数 18回

・参加者数（延人数） 北部会場 76人 中央会場 104人 南部会場 109人

キ 脳活ステップアップ講座

令和4年度の脳活教室修了者に対し、運動の継続や修了者同士の交流を取り入れたフォローアップとして開催した。

・会場

栃木会場 栃木市市民交流センター

岩舟会場 静和地区公民館

・実施回数 2回

・参加者数（延人数） 栃木会場 7人 岩舟会場 11人

3 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
事業者委託	2,466	874	806	1,502	1,039	591	189	1,235	8,702
地域包括支援センター作成	223	2	43	57	91	15	1	94	526
計	2,689	876	849	1,559	1,130	606	190	1,329	9,228

・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
事業者委託	1,919	537	546	565	343	400	95	496	4,901
地域包括支援センター作成	497	63	59	102	26	12	17	8	784
計	2,416	600	605	667	369	412	112	504	5,685

・相談業務実施状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
申請時相談	292	54	24	123	178	155	104	76	1,006

契約等訪問	182	43	65	100	66	42	26	52	576
モニタリング訪問	349	32	75	146	67	39	28	48	784
ケアマネ支援	262	223	67	384	38	144	129	128	1,375

・サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催 及び委託事業所実施への参加	474	134	141	232	64	116	30	89	1,280

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	10	-	8	-	1	-	-	-	19
住宅改修	45	9	9	8	6	8	3	5	93

4 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
面接	982	463	489	907	400	287	264	364	4,156
電話	1,169	845	795	1,406	403	754	472	1,134	6,978
家庭訪問	1,004	252	368	446	185	270	39	333	2,897
計	3,155	1,560	1,652	2,759	988	1,311	775	1,831	14,031

・認知症相談状況（総合相談事業からの再掲） (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
認知症に関すること	412	309	336	230	104	112	223	67	1,793

総合相談の内訳として認知症に関する内容が一番多い。

5 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲） (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	39	68	49	193	31	92	-	22	494
高齢者虐待に関すること	45	61	5	169	9	22	5	30	346
消費者被害に関すること	3	5	-	5	7	-	-	-	20
介護家族者離職防止に関すること	-	-	-	-	-	-	-	1	1

・虐待ケース会議実施状況

(単位：件)

		栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース 会議	実件数	6	8	1	8	6	3	2	5	39
	延件数	12	18	2	12	6	3	5	13	71
会 議 内 訳 (複数項目有)	身体	8	6	1	8	3	3	4	2	35
	放棄	-	2	-	-	1	-	-	-	3
	心理	4	4	-	4	2	3	1	-	18
	経済	1	1	-	-	1	-	-	-	3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

6 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 地域における多職種の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・介護支援専門員事例検討会開催状況（各地域包括支援センター）

事例検討会 6回 参加者数 79人

・連携会議開催状況

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	11	8	6	4	1	1	1	2	34
関係機関との連携	181	61	39	39	19	6	4	30	379
ケース検討個別ケア 会議	13	2	2	1	1	-	-	1	20
日常生活圏域個別ケ ア会議	8	9	4	6	4	3	2	52	88

(2) 生活援助ケア会議

生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行う。

会議開催回数 0回

【構成員】

- ・助言者：薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者
- ・参加者：介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3) 自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点から踏まえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

・実施状況

北部会場(栃木市役所) 12回(24件)

南部会場(大平総合支所) 7回(14件)

【構成員】

- ・助言者：医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、地域包括支援センターケアプラン作成担当者、介護サービス提供事業者
- ・参加者：地域包括支援センター担当者等

7 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

・実施状況（市全体）

対 象	回数	参加数(人)	内 訳
市職員	2	57	新採用職員研修・資質向上研修
一般市民	43	1,014	自治会、はつらつセンター、小・中学校、学童保育、金融機関、施設、企業、事業所等
計	45	1,071	

・実施状況（一般市民）

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
回数(回)	8	6	3	9	11	2	2	2
参加人数(人)	237	142	59	224	193	124	11	24

8 あったかもちぎ・みんなのつどい

市全域で実施する認知症の取組として、認知症サポーター養成講座、家族介護者等の交流、もの忘れ相談と組み合わせ「あったかもちぎ・みんなのつどい」を開催した。

・開催日時・会場

会 場	1 回 目	2 回 目

栃木会場：栃木市市民交流センター・イオン	9月15日	9月28日
大平会場：ふるさとふれあい館	9月29日	10月6日
西方会場：北部健康福祉センター	10月31日	11月7日

- ・参加者数 1回目：58人 2回目：60人
- ・内容 認知症に関する情報提供、座談会、認知症カフェ体験

9 認知症初期集中支援推進事業

(1) もの忘れ相談事業

専門職員による認知症相談窓口の設置及び認知症に関する普及啓発等を行うもの忘れ相談事業を実施した。

【会場】

- ・本庁、総合支所（年12回）
 - ・あったかもちぎ みんなのつどい、認知症普及月間キャンペーン
- 相談者数：10名 パンフレット配布人数：15名

【実施内容】

認知症に関する個別相談、認知症の普及啓発（ちらし配付等）、もの忘れチェック

(2) 認知症初期集中支援事業

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援専門員として保健師・看護師を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

- ・相談受理状況 (単位：件)

総数	169
継続支援 (認知症サポート医、地域包括支援センター、医療、介護関係者等と連携支援)	139
単発相談	30

10 地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

- ・実施状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託先への相談 件数	83	18	25	30	1	-	5	15	177
内、地域包括支 援センター対応 件数	6	5	5	20	1	-	-	7	44

11 母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（件数は健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出を受理した。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳を交付した。

第5節 健康増進課

〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、救急医療対策事業、保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営、予防接種事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、がん患者支援事業、すこやか子育て相談室事業、妊産婦健康診査事業、母子保健事業である。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めるとともに、休日歯科診療を実施した。また、市有施設等に配置した自動体外式除細動器（AED）を適切に管理した。

保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営では、栃木保健福祉センター及び藤岡保健福祉センターは直営で行い、また、大平健康福祉センター、岩舟健康福祉センター及び北部健康福祉センターは指定管理者に管理運営を委託し行った。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期予防接種の実施、任意予防接種の接種費用の助成を行った。特に、ヒトパピローマウイルス（子宮頸がん）キャッチアップ接種については、令和7年3月31日をもって定期予防接種の実施期間が終了するため、市内の公共施設や中学校、短期大学等に啓発ポスターやリーフレット等を配付し、円滑な接種の実施のために必要な制度の周知をした。

また、国の風しん追加的対策事業として対象となる男性に対する抗体検査や予防接種の受診勧奨、及び市の単独事業として妊娠を希望する女性やその配偶者等を対象とした風しん抗体検査や麻しん風しん混合予防接種を実施した。

その他、スマートフォン等で接種間隔錯誤や接種忘れの防止が確認できる「栃木市すくすくナビ」アプリの提供を実施したほか、予診票の電子化に向けて、市内1医療機関において、おたふくかぜデジタル予診票を試験的に導入した。

がん検診等事業では、集団検診での基本健診と各種がん検診等実施のほか、個別検診では子宮がん、乳がん、歯周病検診、高齢者歯科口腔健診及び口腔がん検診を実施した。

また、受診券等を個人別にまとめた「けんしんパスポート」及び検診の実施方法を記載した「けんしんガイドブック」を各世帯に郵送したほか、検診受診の意識を高めるため「健康マイレージ事業」を実施するなど、受診率向上に努めた。

健康づくり事業では、生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運動、栄養、口腔等に関する相談及び健康教育事業を実施するとともに、官民一体となり開催した「熱中症対策連携会議」の意見を踏まえ、外出時に暑さで体調不良を感じた方に対して、応急対応ができる用品を設置した「お助けスポット」を設置し、新たな熱中症対策に取り組んだ。

がん患者支援事業では、医療用ウィッグ、乳房補整具購入費の助成や、若年がん患者の在宅ターミナルケアにかかる費用を助成し、がん患者やその家族を支援した。

すこやか子育て相談室事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や

育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳の交付や面談、妊娠8か月時アンケート、生後2週間目全戸電話相談、産後ケア事業、産前産後ヘルパー派遣事業、多胎児妊産婦・家庭への支援事業等を実施した。また一体的相談支援強化として、出産・子育て応援ギフト事業を実施し、伴走型相談支援と経済的支援を行った。

妊産婦健康診査事業では、安心安全に妊娠期を過ごし、出産を迎えるとともに、産後の母子の心身の状態を把握するために経済的な支援を含めた、妊産婦健康診査、妊産婦歯科健康診査を実施した。

母子保健事業では、母親及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進、予防歯科の推進、子育て期の母親の孤立予防や不安の軽減を図るため、乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導等を行った。また小・中学校と連携した思春期保健教育を実施したほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

新型コロナウイルス感染症対策では、国が示す基本的対処方針に基づき、感染状況等に応じた基本的感染対策について、積極的な情報発信と啓発を実施するとともに、感染した際に重症化リスクの高い高齢者が集団で生活する高齢者施設等へのPCR検査を実施した。

また、新型コロナウイルスワクチン接種では、オミクロン株BA4/5対応2価ワクチンの接種に加え、令和5年秋開始接種よりオミクロン株XBB1.5対応1価ワクチンの接種を実施した。

健康医療係

1 市民健康まつり開催事業

・実施日 11月12日（日）

・会場 栃木保健福祉センター

（単位：人）

協力団体名	実施内容	参加人数
下都賀郡市医師会	健康に関する講演会・落語	100
下都賀歯科医師会	歯科相談、保健指導、DVD上映、歯と口の健康づくりについての歯科保健指導	46
下都賀歯科衛生士会	上記の内、保健指導	28
栃木地域薬剤師会	お薬相談、パネル展示、禁煙相談、お薬Q&Aコーナー	75
栃木県栄養士会 県南支部	フレイル予防の食生活をテーマにした展示、握力測定、食生活相談、パンフレット配布	219
栃木市食生活改善 推進員協議会	食事の大切さに関するチラシ配付 1日分の野菜の重量体験	84
J Aしもつけ 栃木農産物直売所	地元産の新鮮野菜と果物の販売	70

NPO法人 蔵の街ウェイブ	精神障がい者への理解を深める活動	143
とちぎメディカル センター	体成分測定とフレイル指導、骨波形測定、 血流循環機能測定、もの忘れチェック	272
保険年金課	特定健診とフレイル予防の案内	200
健康増進課	健康に関する模型展示、健康啓発動画の上映 等	50
各ブース来場者（延べ人数）		1,287

2 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントにおいて健康啓発を行った。

(1) ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月3日（日）
- ・会場 道の駅にしかた西側の田んぼ

実 施 内 容	設置数（枚）
健康啓発チラシ設置	60

3 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 （日）	受付 （人）	200ml献血 （人）	400ml献血 （人）	献血者計 （人）	不適格者 （人）
4	370	11	348	359	11

4 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方（ドナー）の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

- ・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
1	0

5 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター

（単位：人）

区 分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合 計
利用者数	-	16,241	420	6,474	23,135

(2) 藤岡保健福祉センター

（単位：人）

区 分	会議室	検診ホール	調理実習室	合 計
利用者数	3,405	4,506	372	8,283

6 大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」の管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数(人)	31,446	48,467	92,555

・開館日数 310日

・1日平均利用者数 299人

・月別内訳 (単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室1	研修室2	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	総合計	開館日数(日)
4	4,649	1,676	40	8	118	74	2	123	11	14	6,715	26
5	5,127	1,436	63	5	70	38	3	50	0	10	6,802	26
6	4,200	94	0	0	202	267	14	205	203	0	5,185	26
7	4,760	0	0	0	0	61	5	0	0	0	4,826	26
8	5,149	0	0	0	0	54	20	0	0	0	5,223	27
9	4,811	0	0	0	0	103	9	0	0	0	4,923	26
10	6,367	1,547	70	2	450	230	35	417	230	36	9,384	26
11	7,144	1,864	0	0	409	187	30	400	192	77	10,303	26
12	6,754	1,818	30	0	484	121	15	252	107	33	9,614	25
1	7,349	1,836	45	20	458	331	3	274	280	22	10,618	24
2	7,663	1,859	80	4	258	85	0	139	49	12	10,149	25
3	7,513	906	66	0	243	55	4	0	9	17	8,813	27
合計	71,486	13,036	394	39	2,692	1,606	140	1,860	1,081	221	92,555	310

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

ア はじめてのヨガ(トレーニング自主事業)

開催回数 3教室(30回)

参加延べ人数 35人(延べ参加者数 332人)

7 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社・株式会社日本理化シェアードソリューションズ共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

(単位：人)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	52,247	49,387	70,936

・開館日数 306日

・1日平均利用者数 232人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1 第2 会議室	検診室	ボラン ティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数 (日)
4	3,077	965	212	203	0	35	0	0	2	4,494	26
5	3,201	933	284	354	3	74	20	0	2	4,871	26
6	3,364	1,162	490	557	0	30	0	0	2	5,605	26
7	3,800	1,282	433	609	0	66	0	0	0	6,190	26
8	4,169	1,225	344	388	0	95	0	0	0	6,221	26
9	3,824	1,273	666	825	0	58	11	0	0	6,657	26
10	3,563	1,160	719	957	0	67	26	0	0	6,492	27
11	3,447	935	643	729	0	95	5	0	0	5,854	25
12	3,491	957	420	555	4	44	37	0	0	5,508	23
1	3,904	882	543	583	15	56	9	0	0	5,992	24
2	4,169	1,074	377	621	10	41	17	0	0	6,309	25
3	4,349	1,214	293	771	2	87	36	0	0	6,752	26
合計	44,358	13,062	5,424	7,152	34	748	161	0	6	70,945	306

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア ヨガ教室

体を鍛えながら、楽しく運動をするヨガ教室

開催回数 30回

参加延べ人数 502人

イ カイロプラクティック体験施術会

開催回数 12回

参加延べ人数 85人

ウ ネイル・フェイシャル施術

開催回数 10回

参加延べ人数 34人

エ カラオケ大会

開催回数 2回

参加延べ人数 28人

オ 歌謡ショー

(地元の歌手を中心としたショー)

開催回数 2 回

参加延べ人数 140 人

8 北部健康福祉センターゆったり～な

北部健康福祉センター「ゆったり～な」の管理運営を、株式会社フクシ・エンタープライズに委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	20,852	25,777	38,095

・開館日数 307日

・1日平均利用者数 124人

・月別内訳 (単位：人)

区 分 月 別	風 呂	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム	歩 行 用 プ ール	会 議 室	多 目 的 ホ ール	相 談 室	和 室	調 理 実 習 室	プ レ イ ル ー ム	総 合 計	開 館 日 数 (日)
4	323	1,006	914	18	145	0	0	0	37	2,443	26
5	354	1,043	992	46	133	0	6	2	67	2,643	27
6	293	1,156	1,072	106	344	6	14	23	135	3,149	25
7	298	1,278	1,260	21	280	15	39	20	86	3,297	27
8	290	1,260	1,233	37	278	35	47	22	119	3,321	26
9	284	1,405	1,427	80	252	0	31	0	52	3,531	26
10	292	1,523	1,406	136	290	52	35	13	102	3,849	27
11	413	1,511	213	6	165	10	11	24	76	2,429	24
12	406	1,445	922	14	141	0	30	0	148	3,106	24
1	288	1,494	811	57	329	0	17	0	71	3,067	24
2	457	1,668	867	15	175	5	29	9	125	3,350	24
3	493	1,930	1,086	20	221	1	30	0	129	3,910	27
合計	4,191	16,719	12,203	556	2,753	124	289	113	1,147	38,095	307

※風呂の利用者数は、単独利用者数を計上。トレーニングルーム及び歩行用プール利用者のうち定期購入者は風呂を無料で利用可としている。

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

ア 有料教室

開催回数 172 回

参加延べ人数 1,831 人

イ 無料教室

(ア) 歩行用プール利用者が施設使用料のみで参加できる教室

開催回数 59 回

参加延べ人数 366 人

(イ) トレーニングルーム利用者が施設使用料のみで参加できる教室

開催回数 155 回

参加延べ人数 675 人

9 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

・管理運営 一般社団法人 下都賀郡市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

・診療時間 休日（日曜日・祝日・年末年始）…午前9時～午後 9時 内科
午前9時～午後 5時 外科
平日（月曜日～土曜日）……………午後7時～午後10時 内科

日数（日）	延べ患者数（人）
366	4,446

イ 小児救急医療

・診療時間 休日（日曜日・祝日・年末年始）…午後6時～午後9時 小児科

日数（日）	延べ患者数（人）
72	1,011

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院(2病院)	366	7,092

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

利 用 施 設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	280

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	366	1,658

10 地域医療対策基金積立事業

(単位：円)

令和4年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和5年度末現在高
20,365,296	0	0	20,365,296

11 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用 途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月3日から3月29日

12 自動体外式除細動器（AED）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出申請件数 25件

13 自動体外式除細動器（AED）整備事業

市内公共施設及びコンビニエンスストアに設置されているAEDを適切に管理した。

- ・市内公共施設（貸出用含む） 105台
- ・市内コンビニエンスストア 12台

14 休日歯科診療実施事業

ゴールデンウィークやお盆、年末年始の歯科医院が休診となる長期休暇中でも、歯科救急患者が診療を受けることができるよう、休日歯科診療を実施した。

- ・一般社団法人 下都賀歯科医師会による市内歯科医院の輪番制

実施期間（日数）	受診者数（人）
5月3日～5日（3日間）	7
8月13日～15日（3日間）	13
12月30日～1月3日（5日間）	37
合 計（11日間）	57

予防係

1 予防接種事業

(1) 定期接種

ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回 数 （開始月齢により異なる。）

生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）

生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）

生後12月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
初回 1回目	703	681	96.9
初回 2回目		664	94.5
初回 3回目		686	97.6
追加		722	102.7

イ 小児の肺炎球菌感染症

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者

・回数（開始月齢により異なる。）

生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）

生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）

生後12月から24月に至るまで：2回

生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
初回 1回目	703	682	97.0
初回 2回目		665	94.6
初回 3回目		692	98.4
追加	734	723	98.5

ウ B型肝炎

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 1歳に至るまでの間にある者

・回数 3回

・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	703	690	98.2
2回目		680	96.7
3回目		713	101.4

エ BCG（結核）

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 1歳に至るまでの間にある者

・回数 1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
703	716	101.8

オ 四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後2月から生後90月に至るまでの間にある者

・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1期初回 1回目	703	730	103.8
1期初回 2回目		740	105.3
1期初回 3回目		769	109.4
1期追加		720	102.4

※三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）の被接種者なし

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後2月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者
（生ポリオ2回終了した者は除く）

・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・ポリオは四種混合に含まれているため、接種が必要となる場合は、三種混合を受けていた場合のみ

・接種状況 接種者なし

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者

・回数 1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
734	703	95.8

(イ) 2期

・実施期間 通年

・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）

- ・回 数 1回

- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,063	944	88.8

ク 水痘

- ・実施期間 通年

- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者

- ・回 数 3月以上の間隔をおいて2回

- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	734	731	99.6
2回目		723	98.5

ケ 日本脳炎

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年

- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者

- ・回 数 6日以上の間隔で2回

- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	890	838	94.2
2回目		827	92.9

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年

- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者

- ・回 数 1回

- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
890	905	101.7

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年

- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回 数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,201	1,446	120.4

コ 二種混合（ジフテリア・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）
- ・回 数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,241	1,030	83.0

サ ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

(ア) 定期接種

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
- ・回 数 3回（9価1回目の接種を15歳未満で受ける場合は2回）
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	2,443	333	13.6
2回目		246	10.1
3回目		173	7.1

(イ) キャッチアップ接種

- ・実施期間 通年（令和7年3月31日まで）
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの女性
- ・回 数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	5,080	440	8.7
2回目		402	7.9
3回目		468	9.2

シ ロタウイルス感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後24週までの間にある者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて2回

(イ) 5価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後32週までの間にある者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・接種状況

		勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）
1価	1回目	703	638
	2回目		618
5価	1回目		27
	2回目		27
	3回目		30

- ・接 種 率 1回目 94.6%
- 2回目 91.7%

ス 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月29日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①65歳以上の希望者
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいや、又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいやを有する者で、接種を希望する者
- ・回 数 年度内1回
- ・助 成 額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
50,239	29,237	58.2

（対象者数は65歳以上の人数）

セ 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①年度末年齢65歳の希望者
②接種時に60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）
③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者
※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回 数 生涯1回
- ・助 成 額 5,700円
- ・接種状況

(ア) 対象者中①に該当する者

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
2,175	981	45.1

(イ) 対象者中②及び③に該当する者

被接種者数（人）
218

ソ 風しん追加的対策

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施、集団検診・職場検診で集団実施
- ・対 象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性で、抗体検査及び予防接種を受けたことがない者
- ・回 数 抗体検査、予防接種ともに生涯1回
- ・実施状況

	勧奨対象者数（人）	実施数（人）	実施率（％）
抗体検査	12,111	376	3.1
予防接種		101	0.8

(2) 任意予防接種

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月29日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後6月から小学校2年生までの小児の希望者
- ・回 数 年度内に2回まで
- ・助 成 額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 6,515人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後12月から小学校就学前の小児の希望者
- ・回 数 生涯2回
- ・助 成 額 3,600円
- ・延べ被接種者数 1,344人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 次のいずれかに該当する方
 - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
 - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回 数 1回
- ・助 成 額 2,000円

- ・受診者数 25人
- イ 風しん予防接種
 - ・回数 1回
 - ・助成額 3,000円
 - ・被接種者数 17人
- ウ 麻しん風しん混合予防接種
 - ・回数 1回
 - ・助成額 5,000円
 - ・被接種者数 135人

2 とち介の予防接種ナビ（すくすくナビ）事業

- ・登録者数 6,772人

3 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の管理及び補充

健康づくり係

1 健康増進計画推進事業

(1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

ア 関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）
及び庁内ワーキング構成員

イ 主な取組

- ・脳卒中予防に関する出前講座の実施、普及啓発
- ・野菜摂取・減塩促進のための動画を配信
- ・季節毎に野菜を使ったレシピを作成し、市内直売所等に設置
- ・食生活改善推進員協議会活動の推進
- ・とちぎハート体操、ラジオ体操の普及啓発
- ・ちょこっとウォーク～スニーカービズ～の実施
- ・市内にあるとちぎ健康づくりロードの周知
- ・妊婦や未成年に対する受動喫煙を無くすための普及啓発
- ・受動喫煙防止啓発用ポケットティッシュの作成、配布
- ・禁煙相談機関の周知
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
- ・こころの健康に関する相談窓口を掲載したポケットティッシュの作成、配布
- ・歯周病予防の動画の普及啓発、出前講座の実施

- ・健康診査・検診の実施及び受診勧奨

ウ 健康増進計画推進部会及び市内ワーキング合同会議

栃木市健康増進計画推進部会員、市内ワーキング会議構成員と連携を図りながら、計画を推進した。

- ・実施内容

月日	参加数(人)	内容
第1回 7月20日	45	(ア)ミニ講話 「アフターコロナ時代における健康づくりの推進について」 (イ)グループワーク 「今後の健康づくりの取り組みについて」 栄養・食生活、身体活動・運動、喫煙領域における意見交換
第2回 1月25日	39	(ア)各団体・部署における健康づくりに関する取り組み状況報告 (イ)グループワーク 「今後の健康づくりの取り組みについて」 こころの健康、歯と口の健康、健康診査・検診領域における意見交換 (ウ)次期健康増進計画の策定について

(2) 健康都市宣言の普及啓発

「あったかとしぎ健康都市宣言」の周知のため、栃木保健福祉センター等にパネルの設置、懸垂幕やのぼり旗の設置、集団検診受診者に対してチラシの配布を実施した。また、健康増進普及月間には市内にある電光掲示板で周知した。

(3) 事業所と連携した生活習慣病予防事業

市内事業所と連携しながら、従業員を対象に壮年期の課題を含めた健康づくり事業を実施した。

ア 事業所への健康通信の送付

- ・回数 5回
- ・送付先 栃木市企業連絡協議会加入事業所 44社
栃木商工会議所、大平町商工会、藤岡町商工会、都賀町商工会、西方町商工会、岩舟町商工会
栃木地域産業保健センター

イ 生活習慣病予防講座の実施

- ・回数 1回
- ・参加者延べ数 40人
- ・実施内容 講話（栃木市の現状・生活習慣病予防・栄養・運動・禁煙・口腔）

ウ ウェルワークとしぎ会報への記事掲載

- ・回数 6回

2 健康診査事業

(1) 集団検診実施状況

- ・集団検診実施回数 104回
- ・集団検診実施場所 各保健センター、各公民館等

(2) 基本健診受診者数

(単位：人)

健診区分	特定健康診査(国保)	特定健康診査(社保等)	後期高齢者健康診査	ヤング健康診査	健康診査	合計
集団	6,967	1,721	3,327	1,101	46	13,162
個別	1,289	-	1,797	-	-	3,086
合計	8,256	1,721	5,124	1,101	46	16,248

(3) がん検診等事業

ア がん検診

区分	実施方法	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)	精検不要(人)	判定不能(人)
胃がん	集団	47,963	5,058	10.5	3,125	352	1,581	-
肺がん	集団	47,963	11,426	23.8	6,696	402	4,328	-
大腸がん	集団	47,963	10,919	22.8	10,444	475	-	-
前立腺がん	集団	17,932	4,280	23.9	3,867	381	32	-
子宮がん(頸)	集団	32,055	4,845	24.9	4,733	67	44	1
	(医療機関)		3,145		2,975	138	32	-
子宮がん(体)	(医療機関)	32,055	1,048	3.3	1,041	7	-	-
乳がん	集団	30,509	5,621	19.1	2,451	236	2,934	-
	(医療機関)		221		145	32	44	-

イ 肝炎ウイルス検診

区分	受診者数(人)	要精検(人)
B型	1,117	5
C型	1,109	-

ウ 骨粗しょう症検診

対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
			正常範囲	要指導	要精検
12,986	1,488	11.5	785	555	148

エ 胃がんリスク検査(ABC検査)

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)		
			A群	B群	C群	D群
13,819	662	4.8	521	53	67	21

オ 歯周病検診・高齢者歯科口腔健診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
歯周	20,352	935	4.6	38	98	786

カ 口腔がん検診

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	口腔がん所見(人)	他の所見(人)
80,957	915	1.1	880	3	32

3 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券などをまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の集団検診日程や内容、予約方法などを記載した「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 133,110人 66,966世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話等	インターネット	合計
受付数(件)	11,246	6,837	18,083
割合(%)	62.2	37.8	

4 健康マイレージ事業

市民が自らの健康保持増進に関心を持ち、健(検)診の受診や健康づくりに積極的に取り組むためのインセンティブとして、健康マイレージ事業を実施した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・実施方法 けんしんパスポートに、ポイントカード及び参加方法の説明を綴り、全対象者に配布
参加者全員にサポートカードを発行(サポート店:39件)
参加者は寄附または抽選を選択できる。
寄附を選択の場合は、市立小・中学校PTAへ1,000円の寄附となる。
抽選を選択の場合は、当選者に記念品を送付する。

- ・参加状況及び抽選結果 (単位:人)

区 分	参加者数	記念品当選者数	寄附	商品券当選者数
男 性	238	186	15	37
女 性	356	278	21	57
合 計	594	464	36	94

- ・当選者に対してマイレージ事業についてのアンケート送付

対 象 参加者594人
回 収 件 417人
回収率 % 70.2%

5 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣の改善のため、運動・

栄養等の保健指導を行った。

- ・会場 各保健センター

ア 特定保健指導

- ・実施状況

区 分	対象者（人）	利用者（人）	利用率（％）
積極的支援	198	84	42.4
動機付け支援	723	327	45.2
合計	921	411	44.6

イ 健診結果説明会

健診結果と生活習慣の改善方法を理解することを目的とし、説明会（個別指導）を行った。

- ・参加者数 130人

(2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、保健指導を行った。

ア 保健指導（外部委託）

- ・対象者 国民健康保険加入者又は後期高齢者医療制度加入者（75～79歳）の糖尿病性腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）
- ・実施状況 個別指導5回、集団指導（運動療法）1回
- ・プログラム終了者数 国民健康保険加入者 15人
後期高齢者医療制度加入者 5人

イ 糖尿病予防教室

- ・対象者 特定健診結果で糖尿病境界域段階の者
- ・会場 栃木保健福祉センター、藤岡保健福祉センター
北部健康福祉センター、岩舟健康福祉センター
大平健康福祉センター
- ・回数 1クール4回×6コース
- ・参加者延べ数 304人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意が得られた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

年 度	対象者（人）	同意者（人）	継続フォロー者（人）	終了者（人）
令和5年度	5	3	28	2
令和4年度	5	4	26	2

(4) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

一般市民を対象に実施した。

歯周病と生活習慣病との関連性について歯科医師が講話をし、次いで口腔ケアの重要性と、日常的に口腔内を清潔に保つ方法について歯科衛生士が講話をした。

回数（回）	参加数（人）
2	55

イ 中学校における歯と口の出前講座

中学生を対象に、歯と口の健康についての講話とブラッシング指導を行った。

学校数（校）	対象者（人）
6	1,237

ウ 出前講座

地域や団体に対し、健康教育を行った。

区 分	回数（回）	参加者延べ数（人）
ロコモ	9	194
口腔	4	34
けんしん	1	11
脳卒中	3	164
熱中症	7	136
糖尿病	5	84
合 計	29	623

(5) 健康相談・栄養相談・禁煙相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。また、集団健診当日（計17回）に血圧高値者に対し、健康相談を行った。

・相談者延べ数 276人（内集団健診当日271人）

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に慢性疾患の病態に応じた栄養指導を実施し、疾病の早期回復を図った。

・実施回数 5回

・相談者延べ数 5人

・指導内容（延べ件数）（単位：件）

糖尿病	高血圧	脂質異常症	腎臓病	その他	計
5	3	4	0	1	13

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを特定保健指導、出前講座で配布した。

・配布数 468枚

(8) 熱中症対策

庁内各課及び庁外関係機関、事業所等と連携を図り、熱中症予防に対する普及啓発、注意喚起を実施した。

ア 普及啓発

・暑さ指数を活用した熱中症注意情報の掲示

・関係各課・機関におけるチラシ等の配布及びポスターの掲示

チラシ配布数 13,000枚、うちわ配布数 550枚

ポスターの掲示 176か所

- ・広報とちぎやSNS、マスメディアの活用、市道電光標示板、のぼり旗による普及啓発
- イ 防災無線放送を活用した注意喚起（期間：5月1日（月）～10月26日（木））
（平日のみ）
 - ・熱中症警戒アラート発表時 4回
 - ・盛夏期における週末の注意喚起 8回
- ウ 熱中症対策庁内連携会議の開催 2回
- エ 包括連携協定事業所との連携による普及啓発
- オ 熱中症お助けスポットの開設 公共施設、観光施設等21か所

6 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等のこころの健康相談を実施した。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 21回
- ・相談人数 相談実数 30人、相談延べ数 44人

(2) こころの健康サポーター（ゲートキーパー）養成研修

こころの健康サポーター（ゲートキーパー）の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・実施回数 4回
- ・参加者延べ数 390人

(3) 自殺予防普及啓発

ア 街頭キャンペーン（県共催）

- ・自殺予防週間（9月）期間中、自殺予防等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを設置した。

設置場所 ハローワーク栃木、栃木健康福祉センター

設置数 500個

- ・自殺対策強化月間（3月）期間中、街頭において自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを配布した。

実施場所 市内スーパー

配布数 450個

イ 移動スーパーと連携した取り組み

- ・自殺対策強化月間期間中にとくし丸を利用した方に対し、自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを配布した。

配布数 200個

ウ 図書館と連携した取り組み

- ・自殺対策強化月間を周知するため、市内の各図書館で特設ブースを設置し、こころの健康に関する図書を展示し、自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを配布した。

実施場所 栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館

配布数 250個

(4) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を利用して、自分のこころの健康状態をチェックし、気軽に相談できる窓口を知ること、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

・アクセス数 32,631 件

(5) 自殺対策調整会議

栃木市いのち支える自殺対策計画を推進し、自殺を未然に防ぐため、調整会議を設置し、関係機関との連携強化を図った。

ア 参加者

保健医療・福祉・教育・労働等に関わる団体の代表者及び行政機関の担当職員等

イ 会議開催

開催日	参加数（人）	内容
第1回 10月16日	15	・自殺対策計画及び進捗状況について ・自殺の現状について ・窓口相談チラシについて ・自殺対策強化月間の実施方法や周知方法について
第2回 2月26日	16	・栃木市の自殺の現状について ・栃木県SNS相談「こころの相談@とちぎ」の相談件数について ・自殺対策強化月間（3月）街頭キャンペーンの実施内容について ・栃木市消防本部から自損行為者の現状について ・葉の過剰摂取について

7 地域保健対策推進事業

(1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動に関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ 会議開催

月日	内容
第1回 8月3日	・栃木市保健事業概要について ・栃木市健康増進計画の推進について ・熱中症対策事業について

第2回 2月8日	・令和5年度熱中症お助けスポットについて ・令和5年度市民健康まつりについて ・健康増進計画について ・R6年度からの任意接種ワクチンの助成拡大について ・新型コロナウイルスワクチン接種について ・産後ケア、6歳児歯っぴい健診について ・機構改革について

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（101人）が、地域における食生活改善推進のため、個別訪問活動や教室を開催し普及啓発を行った。また、会員相互の連携及び交流を図るため、支部やグループ活動を実施した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

・実施状況

区分		内 容	実施回数 (回)	会 員 参加者数 (人)	一 般 参加者数 (人)
事業	講習会	健康寿命延伸プロジェクト若者	1	5	34
		健康寿命延伸プロジェクト高齢	1	5	20
		やさしい在宅介護食	1	3	12
		郷土・伝統料理	1	11	20
		おやこの食育	1	13	29
会議		総会	1	67	－
		理事会	3	17	－

イ 栃木市食生活改善推進員地区組織活動実績集計表

・方法別活動状況

集会		対話・訪問		総数		自己学習 回数
回数	人数	回数	人数	回数	人数	
223	3,117	584	1,163	807	4,280	438

・項目別活動状況

子どもの健康・食生活		若者・働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		総数	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
116	1,150	190	825	501	2,305	0	0	807	4,280

ウ 栃木市食生活改善推進員養成講習会

食生活改善推進員になるための知識や技術の向上のため、講習会を実施した。

- ・回数 6回
- ・実人数 12人
- ・延べ人数 57人

8 がん患者支援補助金

(1) がん患者アピアランスケア支援補助金交付事業

がん患者アピアランスケア支援(外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減する支援)として、がん患者の補整具の購入に要する経費の一部を補助することにより、当該がん患者の心理的及び経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上を図った。

・交付実績

医療用ウィッグ

(単位：人)

区分	20代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	-	-	-	-	1	-	-	-	1
女	1	-	2	5	13	13	8	1	43
合計	1	-	2	5	14	13	8	1	44

乳房補整具

(単位：人)

区分	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
合計	-	1	3	4	9	4	1	22

・交付額 医療用ウィッグ 1,199,300円

乳房補整具 348,600円

(2) 若年がん患者の在宅ターミナルケア支援補助金交付事業

若年がん患者のターミナルケア支援(医師が一般に認められている医学的知見に基づき、回復の見込みがない状態に至ったと判断した18歳以上40歳未満のがん患者に対する在宅療養生活の支援)として、若年の末期がん患者の在宅療養に要する経費の一部を補助することにより、当該患者及びその家族の経済的負担を軽減するとともに、在宅療養生活の質の向上を図る。

・交付実績

申請 3件

交付額 18,000円

9 地域看護

- ・妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。
- ・訪問指導数 1,856人
- ・内訳(延べ人数)

(単位：人)

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
838	45	69	812	1	32	49	0	10

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

子育て世代包括支援センター係

1 すこやか子育て相談室事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行い、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるため、窓口において母子健康手帳の交付を行った。母子健康手帳交付者及び転入の妊婦に対して、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行った。また、リスクアセスメントシートをもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況

（単位：人）

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
		妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入
716	769	716	10	18	25

転入の妊産婦 61人

- ・要支援ケースカンファレンス実施回数 51回
- ・要支援ケースカンファレンス検討者数 320人

(2) 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500g未満の児を出産、または妊娠37週より前に早産した場合は、保護者からの届出を受け、保健師や助産師等が家庭訪問を実施し、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行った。

- ・届出数 78件
- ・訪問件数(延べ) 69件

(3) 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師や助産師等による訪問指導を行った。

- ・訪問実数 45件
- ・訪問延数 55件

(4) 産前産後サポート支援

ア 若年妊産婦支援

10代の若年妊産婦は、出産や育児の情報不足、経済問題、支援の繋がりにくさなど複数の課題を抱えていることが多い。そのため、妊娠中から安全な出産や安心して子育てが出来るよう、電話面接、訪問、個別教室などの支援を実施した。

- ・支援件数：14件

イ 多胎妊産婦支援事業

身体的リスクが高く、産後における育児等の負担が大きい多胎妊産婦に対し、早

い時期から必要な情報を提供するとともに、多胎育児経験者による家庭訪問や交流会を実施し、不安軽減と孤立予防を図った。

- ・プレツインズ（多胎児出産準備教室）

実施数：8組

- ・産後ピア家庭訪問（多胎育児経験者家庭訪問）

訪問回数：産婦6件

- ・makingツインズフレンズ（多胎児家庭交流会）

実施回数：3回

参加延べ人数：60人

参加組数：21組

ウ 産前産後ヘルパー派遣事業

多胎妊産婦や日中支援者がいない妊産婦に対し、ヘルパーを派遣し家事や育児の負担軽減を図った。

- ・利用状況

単胎		双胎	
利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用者数 (人)	利用回数 (回)
14	133	3	94

(5) 産後ケア事業

産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後1年未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。

- ・利用状況

短期入所型		通所型		居宅訪問型	
実人数 (人)	延べ利用回数 (回)	実人数 (人)	延べ利用回数 (回)	実人数 (人)	延べ利用回数 (回)
56	144	13	24	109	229

(6) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談

出産を終え、退院後の不安を抱きやすい時期に、子育てや母親の心身等の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 709人
- ・実施数 697人
- ・実施率 98.3%

2 妊産婦健康診査事業

(1) 妊産婦健康診査

妊産婦の健康診査の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊婦健康診査14回（多胎妊婦は19回）と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊産婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施）

・妊婦健康診査受診状況

(単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
受診者数	710	679	675	654	654	645	632
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目
受診者数	655	633	594	622	512	362	196
回数	15回目	16回目	17回目	18回目	19回目	計	
受診者数	3	0	0	0	0	8,226	

・産婦健康診査受診状況

(単位：人)

回数	1回目 (産後2週間目)	2回目 (産後1か月目)	計
受診者数	630	691	1,321

(2) 妊産婦歯科健康診査

妊産婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数(人)	受診者数(人)
777	443

3 母子保健事業

(1) 健康診査

ア 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導を行い、育児不安の軽減を図った。4か月児健診及び9か月児健診では、助産師を配置し、乳房トラブルの対応方法や母乳の与え方等の相談に応じ、1歳6か月児及び3歳児健診では、心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談に応じた。4か月児健診から3歳児健診では、栄養士による離乳食や食事に関する相談を行った。

更に3歳児健診では眼科疾患早期発見のため、屈折検査を実施した。精密検査対象となったのは全体の17.4%であり、うち有所見者は12.1%であった。未受診者については、電話や家庭訪問にて勧奨を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、岩舟健康福祉センター

(ア) 健康診査

区 分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
4か月児	25	692	681	98.4	97	29	3	25
9か月児	26	734	730	99.5	97	31	2	39
1歳6か月児	30	808	803	99.4	157	27	3	38
3歳児	36	893	879	98.4	180	17	34	220

(イ) 相談・指導

(単位：件)

区 分	母乳相談	栄養相談	心理相談
4か月児	92	38	－
9か月児	45	220	－
1歳6か月児	－	135	152
3歳児	－	105	185

イ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の予防知識の普及とう歯の罹患率減少につなげることを目的に、市内の歯科医院において、2歳児を対象に歯科健康診査及びフッ化物塗布を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
853	445	52.2	15 (3.4%)

ウ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者へ育児支援を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精検
18	73	15	88	77	1	10

エ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
706	647	91.6	620	22	5

オ 新生児聴覚検査

聴覚障がいや新生児期に発見し、早期に医療及び療育につなげることで適切な言語の取得を促すとともに、成長発達への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)	
			異常なし	要精密検査
680	675	99.3	672	3

(2) 健康教育

ア Hello赤ちゃん教室

妊婦とそのパートナーまたは支援者に対して、助産師や栄養士による講話や参加者でグループワークを行った。

・会 場 栃木保健福祉センター

・実施数 8回

・参加者数

参加者 (組)	内訳 (人)		
	妊婦	夫	祖父母等
84	83	72	0

イ きょうだい教室

2人以上の子どもを持つ妊婦または産婦とその家族に対して、心理師や保健師による講話、保護者の悩みに対する相談支援を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター

・実施数 1回

・参加者数

参加者 (組)	内訳 (人)		
	父	母	祖父母等
1	1	1	0

ウ プレパパ教室

妊婦の夫またはパートナーに対して、助産師による講話や育児体験、先輩パパによる体験談を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、栃木市市民交流センター

・実施数 2回

・参加者数

参加者 (組)	内訳 (人)	
	夫	妊婦
22	22	6

エ 離乳食教室

5～8か月の乳児とその保護者を対象に、離乳食の困り事や不安を軽減するため、講話や個別相談を行った。

・会 場 各地域子育て支援センター

・実施回数 6回

・参加者延べ数 29組

オ にこにこ教室

発達や関わり方に悩みのある2歳の子どもを持つ保護者と児を対象に、親子遊び、専門職による発達の見立て、個別相談を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター

・実施回数 20回

・参加者延べ数 108人

カ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小中学生を対象に、性（生）教育の授業協力を行った。

・授業協力

対 象	実施回数 (回)	参加人数 (人)
		児童・生徒
小 学 校	3	98
中 学 校	6	651

キ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の配布を行った。

- ・実施回数 26回 (9か月児健康診査時)
- ・参加者延べ数 730組

ク 出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、幼児期の食事や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

- ・実施回数 8回
- ・参加者延べ数 131人

ケ びよびよ交流会

出生数の少ない地域（藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域）に居住する乳児と保護者に対して交流会を開催し、親子の繋がりを築き、子育ての悩みを共有できるよう支援するとともに、地域の子育て情報を提供した。

- ・会 場 北部健康福祉センター、藤岡保健福祉センター
岩舟健康福祉センター
- ・実施回数 6回
- ・参加者延べ数 64組

(3) 健康相談

ア 子育て相談

乳幼児期の子どもを持つ保護者に対し、育児、栄養、歯科に関する相談及び指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 11回
- ・参加者延べ数 77組

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がい早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内認定こども園、保育園及び保健福祉センター等において発達相談を行った。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,055	780	90	57	38	90

ウ のびのび相談

1歳6か月児健診や3歳児健診及び相談・家庭訪問等において発達の問題や強い育

児不安が見られた幼児期の子どもを持つ保護者に対して、心理職が個別相談に応じることで児の健全な発達を促し育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 25回
- ・参加者延べ数 60組

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師・看護師が訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、3つの質問票（育児支援チェックリスト、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんへの気持ち質問票）を用いて、母子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、適切なサービス提供につなげた。

また、県事業である「ようこそ赤ちゃん！支え愛（あい）事業」として、地域全体で子育てを応援する旨のメッセージカードや企業からの協賛品（紙おむつ、トートバック、乳児用麦茶など）を贈呈した。

対象数（件）	実施数（件）	実施率（％）
701	686	97.9

(4) 個別支援

妊娠期から育児に関する様々な悩み等に対応するため、すこやか子育て相談室及び地区担当保健師等による電話、訪問による個別相談を実施した。また、困難ケースや情報共有が必要なケースに対して、ケース検討会議等で関係機関と連携を行い支援した。

ア 個別相談

（単位：人）

	妊婦	産婦	乳児	幼児	学童以上	その他	計
訪問	63	775	812	120	0	8	1,778
面接	1,452	44	1,650	3,231	0	123	6,500
電話	204	1,296	337	741	1	78	2,657
計	1,719	2,115	2,799	4,092	1	209	10,935

※R3より、すこやか相談室・保健師・栄養士等による相談対応数を合算した。

イ 会議

参加会議 91回（ケース検討会議、生活困窮者自立支援事業調整会議等）

(5) 歯科保健事業

ア フッ化物塗布事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。代替として、年長児と小学1年生全員に対してフッ化物塗布に関する啓発リーフレットを配布。

- ・年長児 1,004人
- ・小学1年生 1,149人

イ よい歯のコンクール（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ フッ化物洗口

児童のう歯を予防し、歯の健康の保持増進を図るためフッ化物洗口を実施した。

- ・参加学校数 6校
- ・参加者数 794人

(6) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下又は生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

- ・給付認定者数 20件

イ 出産・子育て応援ギフト

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てが出来る環境整備のため、身近な相談に応じ、様々なニーズに即して必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と「ギフト提供（経済的支援）」を実施した。

伴走型相談支援では、妊産婦に対して、妊娠届出時、妊娠8か月頃、乳児家庭全戸訪問で面談を行い、出産育児等の見通しを立て、不安の軽減を図った。

経済的支援では、妊娠届出時面談後に妊婦1人当たり5万円（出産応援ギフト）、乳児家庭全戸訪問時面談後に子ども1人当たり5万円（子育て応援ギフト）を支給した。

- ・伴走型支援（妊娠8か月アンケート実施）数

対象者数	回答数	回答率
556	530	95.3%

- ・相談希望数、支援数

相談希望数	支援数(延)	支援方法			
		電話	面接	訪問	メール
30	97	93	3	0	1

- ・ギフト提供者数

出産応援ギフト（件）	子育て応援ギフト（件）
773	661

新型コロナウイルス感染症対策係

1 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催

庁内各部の情報共有及び感染拡大防止の強化を図るため、対策本部を設置し、各種感染症対策を決定した。新型コロナウイルス感染症が5月8日に5類感染症に移行したことに伴い、会議開催は終了となった。

- ・開催回数 1回

(2) 新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ（新聞折込）

本市の感染症対策に関するお知らせやお願い、相談・支援などの各種情報を新聞折

込により随時お知らせした。

	発行日	内容
第 21 報	4 月 16 日	令和 5 年春開始接種のご案内（接種対象者、接種券申請方法等） 他
第 22 報	4 月 30 日	令和 5 年春開始接種のご案内（個別接種医療機関、集団接種日程等）、5 類感染症への変更のお知らせ 他
第 23 報	9 月 17 日	令和 5 年秋開始接種のご案内（個別接種医療機関、集団接種日程等） 他

(3) 新型コロナウイルス感染症対策基金

市が実施する新型コロナウイルス感染症対策に資する施策に要する経費の財源に充てることを目的とした基金を活用した。 (単位：円)

令和 4 年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和 5 年度末現在高
281, 121, 040	22, 754, 000	30, 000, 000	273, 875, 040

(4) P C R 検査の実施

感染拡大を防止するため、地域で活動する民生委員等及びクラスターの発生リスクが高い障がい児者施設や学校等の職員及び利用者等に対して P C R 検査を実施した。

ア 定期検査

- ・対 象 ①障がい児者施設職員
②高齢者施設・介護事業所職員
- ・検査方式 原則、プール方式で実施し、陽性であった場合の二次検査は個別方式で実施する。
- ・回 数 3 回まで
- ・実施状況

対象	回数	検査方式	被検査施設数（施設）	被検査人数（人）
障がい児者施設職員	1 回	プール	32	312
		個別	1	5
	2 回	プール	23	258
	3 回	プール	21	237
高齢者施設・介護事業所職員	1 回	プール	93	1, 452
	2 回	プール	97	1, 438
	3 回	プール	98	1, 478

イ 感染者発生時検査

- ・対 象 陽性者が確認された、下記施設の職員及び利用者等
 - ①市立小学校
 - ②市立中学校
 - ③学童保育施設
 - ④特定教育・保育施設
 - ⑤障がい児者施設・高齢者施設・介護事業所

新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に変更された 5 月 8 日以降

は、新型コロナウイルス感染症に感染したときの重症化リスクの高い高齢者等が集団で生活する障がい児者施設、高齢者施設・介護事業所を除き、検査を終了した。

- ・検査方式 個別方式
- ・実施状況

対象	被検査件数（件）	被検査人数（人）
市立小学校	1	7
市立中学校	0	0
学童保育施設	0	0
特定教育・保育施設	0	0
障がい児者施設 高齢者施設・介護事業所	3	163

(5) 自宅療養者等への生活物資（食料品・日用品）の提供

新型コロナウイルス感染症に感染し自宅療養中の者及び感染を疑う症状があり行動制限を受けている者で、買い物等に行くことができない者の生活支援のため、特定の生活物資のセットを提供した。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更され、感染者への行動制限の要請が終了したことにより、5月8日をもって生活物資の提供を終了した。

世帯数（世帯）	個数（セット）
1	4

2 新型コロナウイルスワクチン接種事業

(1) 接種実施期間及び対象者

予防接種法に基づく特例臨時接種として、厚生労働大臣の指示のもと、新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

ア 初回接種

(ア) 実施期間

- ・4月1日から3月31日まで

(イ) 対象者

- ・生後6月以上の方

イ 追加接種

(ア) 令和4年秋開始接種

a 実施期間

- ・4月1日から5月7日まで

b 対象者

- ・初回接種を終了した5歳以上の方

(イ) 令和5年春開始接種

a 実施期間

- ・5月8日から9月19日まで

b 対象者

- ・初回接種を終了した65歳以上の方
- ・初回接種を終了した12歳以上64歳以下で、基礎疾患を有する方、医療従事者及び高齢者施設等の従事者
- ・初回接種を終了した5歳以上11歳以下で、基礎疾患を有する方
- ・初回接種を終了した5歳以上11歳以下で、令和4年秋開始接種にて追加接種を受けていない方

(ウ) 令和5年秋開始接種

a 実施期間

- ・9月20日から3月31日まで

b 対象者

- ・初回接種を終了した生後6月以上の方

(2) 接種方法

ア 個別接種

- ・市内協力医療機関
- ・高齢者入所施設等の入所・通所施設

イ 市集団接種

専門業者への委託により、市が実施主体となり、会場を設営し、集団接種を実施した。

- ・保健福祉センター（栃木、藤岡）及び健康福祉センター（北部）
- ・栃木市ワクチン集団接種会場（大平カインズモール内）
- ・実施状況（接種回数は本市住民登録者以外の接種、予診のみも含む）

実施期間	実施回数（回）	接種回数（回）
5月18日～12月16日	45	17,121

(3) 接種状況

ア 初回接種

- ・1回目接種人数 89人
- ・2回目接種人数 112人
- ・3回目接種（乳幼児のみ）人数 54人

イ 追加接種

(ア) 令和4年秋開始接種

- ・3回目接種人数 116人
- ・4回目接種人数 152人
- ・5回目接種人数 64人

(イ) 令和5年春開始接種

- ・3回目接種人数 122人
- ・4回目接種人数 472人
- ・5回目接種人数 4,337人

- ・ 6回目接種人数 28,945人

(ウ) 令和5年秋開始接種

- ・ 3回目接種人数 134人
- ・ 4回目接種人数 729人
- ・ 5回目接種人数 8,693人
- ・ 6回目接種人数 6,592人
- ・ 7回目接種人数 23,947人

(4) 接種証明書の発行状況

ワクチン接種の事実を証明するものとして、国が示した様式により接種証明書の発行を行った。また、国が構築したシステムによりマイナンバーカードを用いてスマートフォンのアプリでの取得やコンビニエンスストアでの発行が可能となった。

	件数
窓口発行（紙の証明書）	177
アプリによる取得	2,901
コンビニ発行	45

第6章 こども未来部

第1節 子育て支援課

〔総括概要〕

子育て支援課では、子育て世帯を支援するために、子育てガイドブックの発行をはじめとした子育て情報の発信を行うとともに、児童に関する手当として、児童手当、児童扶養手当、遺児手当及び赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への支援として、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の支給を行った。

更に、今年度から子育て世帯の経済的負担の軽減を行うとともに、育児の悩み等の相談に応じ子育て世帯を応援するため、出生時及び概ね4か月ごろに紙おむつ等の育児用品の給付事業を開始した。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て相互支援機能の強化、調整に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報、居場所の提供を行った。

来館者数や利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた令和2年度から令和4年度までの期間と比べ、増加している。

(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業は、旧下都賀総合病院北病棟の解体を完了しているものの、全庁的な大型事業の見直し事業の対象となっているため、計画敷地を適正に管理することに努めた。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対する支援を行った。

大平西小学校の児童のために、小学校敷地内の大平西子どもの家と近接した大平西地区公民館で学童保育を実施しているが、公民館への移動時に交通事故等の危険性があることと、待機児童が発生していることから、大平西子どもの家2号館の整備を行った。

要支援児童の福祉については、子ども家庭総合支援拠点において、子ども及びその家庭並びに妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他の必要な支援を行い、児童虐待の未然防止に努めるとともに、家庭児童相談室及び養育支援家庭訪問事業において、児童の家族関係の健全化や児童の養育の適正化に努めた。また、ヤングケアラー・コーディネーターを配置し、関係機関と連携しヤングケアラーの状態にある児童の把握と当該家庭の相

談支援に努めるとともに、広報活動によるヤングケアラーの普及啓発を行った。

ひとり親家庭の福祉については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。

要保護女子等については、配偶者等からの暴力による被害者の自立及び支援を行うため、配偶者暴力相談支援センターで、より細やかな相談支援を行えるように努めた。

こどもサポートセンターでは、発達の違いや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、医師や臨床心理士、作業療法士、言語聴覚士等が心や育ちの相談支援や未就学児を対象にしたことばの教室を行った。

就学前の児童に対しては、保育園の巡回や健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に専門職を派遣し、発達障がい児等を早期に療育の場に繋げるなど、子どもの特性に応じた支援環境の整備を図った。

更に、就学後も支援を継続していくため、学校等を窓口として相談に来る保護者に対応し、集団生活に課題を持つ児童の支援を行った。

こども家庭センター準備室では、令和6年4月の「こども家庭センター」の開所に向けた準備を行った。こども家庭センターは、母子保健の子育て世代包括支援センターと児童福祉の子ども家庭総合支援拠点の機能を一体化させた組織であるが、本市では発達支援のこどもサポートセンターを併せ相談支援機能の強化を図るとともに、こどもに関する窓口の一本化を図るため、「こどもなんでも相談窓口」を新設した。

3月12日に、民間保育園連絡協議会が主催するおやこほいくえんの場を利用した、「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウム in 栃木市で、国の示すこどもまんなかの趣旨に賛同し、市長と市マスコットキャラクターとち介がこどもまんなか応援サポーターへの就任を宣言した。

また、国の単年度事業である「保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業」については、こどもの集団生活の機会を通じ、こどもの成長を促すとともに、育児疲れ等による負担を抱える保護者に対し、継続的な支援を行うため、民間の地域子育て支援拠点において実施した。

子育て支援係

1 子ども・子育て会議の開催

本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、子ども・子育て会議を開催した。

回数	内容	備考
第1回	(報告事項) ・第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について	9月11日

第2回	(協議事項) ・ 栃木市子ども・子育て会議会長及び副会長の選出について (審議事項) ・ 特定教育・保育施設の利用定員の変更について (報告事項) ・ 栃木市こども計画の策定について	1月24日
第3回	(報告事項) ・ 令和5年度保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業について ・ 栃木市こども家庭センターの開設について ・ 栃木市大平西子どもの家2号館の開設について	3月12日

2 栃木市こども計画の策定

子ども・子育て支援事業計画や子ども・若者計画をはじめとした、本市のこども施策を包含した計画として栃木市こども計画を策定するため、その基礎調査として、各種アンケート調査を行った。

(1) 栃木市子ども・子育て支援に関するニーズ調査の実施

調査対象	就学前児童の保護者	小学生の保護者
配布数	1,500件	1,500件
抽出方法	無作為抽出	
調査方法	配布は郵送方式・回答はWEB方式	
調査時期	2月17日～3月17日	
調査地域	市内全域	

(2) 栃木市こども・若者の意識と生活に関する調査の実施

調査対象	15歳～39歳のこども・若者
配布数	1,500件
抽出方法	無作為抽出
調査方法	配布は郵送方式・回答はWEB方式
調査時期	2月17日～3月17日
調査地域	市内全域

3 児童に関する手当

種 別	受給者数（人）	新規認定件数（件）
児 童 手 当	9,259	587
児童扶養手当	808	83
遺 児 手 当	29	5

4 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養

育し、第2子以降が誕生した保護者に祝金を支給した。

- ・支給額 4,940,000円
- ・支給状況

区 分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	236
第3子以降	20,000	129

5 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への給付事業

種 別	支給件数（件）	対象児童（人）	支給総額（円）
低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）（対象児童1人当たり50,000円）	912	1,394	69,700,000
低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分）（対象児童1人当たり50,000円）	724	1,304	65,200,000

6 すくすく子育て応援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減を行うとともに、育児の悩み等の相談に応じ子育て世帯を応援するため、出生時及び生後4か月ごろに紙おむつ等の育児用品の給付を行った。

- ・1回目（出生時） 609件（紙おむつSサイズ2袋・おしりふき1箱）
- ・2回目（生後4か月程度） 341件（紙おむつMサイズ2袋・おしりふき1箱）

7 赤ちゃんの駅

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的として、平成23年8月に赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

- ・赤ちゃんの駅登録数 80か所（公共施設59か所・民間施設21か所）
- ・移動式赤ちゃんの駅 1セット（貸出用1セット）

8 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、その取組内容の周知を行った。

- ・子育て応援企業登録数 74企業

9 子ども未来基金

本市の未来を担う子どもたちの健全な成長に寄与し、子育てに対する支援を推進する

事業の財源に充てるため、子ども未来基金を設置している。

(1) 子ども未来基金状況

(単位：円)

摘 要	増額	減額	現在高	備 考
令和4年度末残高	-	-	168,784,895	
一般会計へ繰入	-	31,569,000	-	
利子積立金	3,000	-	-	
寄附金等積立金	164,716,196	-	-	(2)寄附金内訳参照
令和5年度末残高	-	-	301,935,091	

(2) 寄附金内訳

(単位：円)

区 分	金 額
個人からの寄附 8件	3,657,938
団体からの寄附 10件	1,129,258
ふるさと応援寄附金（栃木の子育て支援事業）	159,929,000
合 計	164,716,196

10 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に会員相互の交流を深めながら、世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

・会員数の内訳

(単位：人)

組 織 名	活 動 場 所	会員数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	13
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	14

11 ファミリー・サポート・センター事業

(1) 会員数の内訳

(単位：人)

育児依頼会員	595
育児提供会員	181
依頼・提供両会員	45
合 計	821

(2) 活動状況

(単位：件)

援 助 活 動 内 容	活動件数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	13
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	61
学童保育前の預かり及び送り	45
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	115
放課後の預かり及び送迎	319

子どもの習い事等の場合の援助	141
保育園・学校等休み時の援助	2
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	102
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	118
その他	193
合 計	1,109

(3) 講習会等

(単位:人)

No	内 容	参加人数
1	救命講習 (6 月)	8
2	ハッピー子育て講座「あなたの笑顔は子どもの笑顔！=発見やる気スイッチ！」	7
3	救命講習 (9 月)	8
4	子どもに伝えたい～栃木のむかしばなし～	7
5	骨盤体操	9
6	筋膜リリース	9
7	栃木市健康診断の託児講習 (全 5 回)	26

12 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年 齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和 3 年度	799	1,216	824	225	94	34	3	2,787	5,982
令和 4 年度	1,097	1,546	1,118	358	78	43	19	3,612	7,871
令和 5 年度	1,010	1,038	785	493	77	31	18	3,088	6,540

(2) 活動状況

ア 日常活動

- ・参加者数 延べ 6,540 人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(イ) えほんタイム

- ・実施時間 午前 11 時～11 時 20 分 (月・木・金曜日)
午後 4 時～4 時 20 分 (火・水曜日)
- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操

(イ) 園庭開放 (はこのもり保育園園庭)

- ・実施曜日 毎週火・水曜日
- ・実施時間 午前 11 時 30 分～正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム 11 回 プチなかよしタイム 3 回
なかよしタイム 37 回

- ・参加者数 延べ 945 人
- ・実施内容
 - ほんわかタイム（0 歳児と保護者を対象）
ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動
 - プチなかよしタイム（1 歳児と保護者を対象）
ふれあい遊び・新聞紙遊び・散歩
 - なかよしタイム（2 歳児、3 歳児と保護者を対象）
集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施
- ・実施日時

区 分	実施日	開催時間
ほんわかタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
プチなかよしタイム	5、8、11、2 月の第 2 火曜日	午前 10 時～11 時
なかよしタイム	毎週水曜日	午前 10 時～11 時

ウ 特別活動 (単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	14 支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	別表	7	運動会	32
2	子育て講座 「ベビーマッサージ」2 回	44	8	総合合同避難訓練（2 回）	9
3	お楽しみ会 「押し花アート」	16	9	子育て講座「親子ビクス」	21
4	子育て講座 「歯みがき講座」	24	10	クリスマス会 「ViVid コンサート」	33
5	語りべ「間中一代さん」	23	11	子育て講座 「親子リトミック」	18
6	子育て講座 「ベビーヨガ」	18	12	お楽しみ会 「コロポックル」	26
合 計					264

エ 子育て相談 (単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	6	6	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3	－
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	－	－	－
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	6	5	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	4	3	1
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	－	－	－

そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	29	26	3
合 計		48	43	5

13 地域子育て支援センターおおひら

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和 3 年度	452	414	380	273	142	166	60	1,653	3,540
令和 4 年度	478	458	342	257	266	174	74	1,814	3,863
令和 5 年度	624	608	366	215	170	179	86	1,952	4,200

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日(月 2 回)(ころころ広場) 午前 10 時 30 分～11 時 10 分
木曜日(月 2 回)(あかちゃんサロン) 午前 10 時 30 分～11 時 10 分
木曜日(月 4 回)(すくすく木曜日) 午前 9 時～午後 4 時
木曜日(年 3 回)(リトルサロン) 午前 10 時 30 分～11 時 10 分
第 4 木曜日(プチおはなしタイム) 午後 3 時 30 分～3 時 45 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、親子ヨガ、リトミック、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 124 回
- ・参加者数 延べ 1,842 人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	ベビーマッサージ(3 回)	62	6	大平西保育園交流会	12
2	大平南第 1 保育園交流会	14	7	栄養講座と相談	15
3	親子リトミック	20	8	ハロウィンお楽しみ会	38
4	14 支援センター合同行事 「遊楽々館で遊ぼう」	別表	9	きゅーちゃんダンスを踊ろう (ケーブルテレビ)	28
5	ママの癒しタイム 「エアロビクス」	32	10	ママの癒しタイム 「フラワーアレンジメント」	28
合 計					249

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	5	5	0
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3	0

睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	0
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	8	8	0
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	0	0	0
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	3	2	1
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	27	25	2
合 計		48	45	3

14 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年 齢 年 度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和 3 年度	258	388	627	287	62	37	13	1,419	3,091
令和 4 年度	218	769	445	232	57	29	19	1,535	3,304
令和 5 年度	230	527	711	167	67	41	14	1,446	3,203

(2) 活動状況

ア 定例活動（わくわくタイム）

- ・実施曜日 木曜日又は金曜日（月 3～4 回）
- ・実施時間 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい遊び、体操運動遊び、季節の製作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 27 回
- ・参加者数 延べ 450 人

読み聞かせタイム

- ・実施日 行事がない開設日
- ・実施時間 午前 11 時～（15 分程度）
- ・実施内容 歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操
- ・実施回数 196 回
- ・参加者数 延べ 1,562 人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	14 支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	別表	11	歯科衛生士さんの歯みがき のおはなし	12
2	食育出前講座	16	12	絵本講座	12
3	親子の音楽療法	32	13	おいも掘り	9

4	藤岡は一とらんど保育園との交流会	10	14	親子ヨガ	22
5	親子クラフト	15	15	クリスマス会	31
6	親子リトミック	27	16	はじめての語りべ	25
7	筋膜リリース	13	17	親子リトミック	19
8	食育講座	6	18	親子ピクス	27
9	避難消火訓練①	7	19	避難消火訓練②	2
10	エレクトーンコンサート	25	20	お楽しみ広場	29
合 計					339

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	15	15	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	8	8	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	12	12	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	17	17	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	6	6	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	17	17	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	42	39	3
合 計		117	114	3

15 地域子育て支援センターつが

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和 3 年度	299	349	180	59	16	14	3	771	1,691
令和 4 年度	449	384	143	62	17	7	9	1,010	2,081
令和 5 年度	514	589	278	88	23	9	3	1,387	2,891

(2) 活動状況

ア 定例活動

すくすくタイム

・実施曜日 毎週木曜日

- ・実施時間 午前 10 時～11 時
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

- ・実施回数 29 回
- ・参加者数 延べ 404 人

読み聞かせタイム

- ・実施曜日 火・金
- ・実施時間 午前 11 時～（15 分程度）
- ・実施内容 体操・手遊び・絵本・紙芝居
- ・実施回数 66 回
- ・参加者数 延べ 682 人

イ 特別活動 (単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	ベビーヨガ	16	6	親子体操	35
2	0 歳のリトミック	42	7	親子リトミック	28
3	親子エアロビクス	38	8	健康増進課による離乳食講座	15
4	ベビーマッサージ	16	9	おはなし会	18
5	1 歳からのリトミック	36	10	14 支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	別表
合 計					244

ウ 子育て相談 (単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	1	1	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	-	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	8	8	-
合 計		11	11	-

16 地域子育て支援センターにしかた

(1) 利用者数推移 (単位：人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和 3 年度	50	143	81	40	12	5	1	284	616

令和4年度	88	170	57	58	11	5	1	363	753
令和5年度	167	184	54	41	24	7	4	445	926

(2) 活動状況

ア 定例活動

なかよしひろば

- ・実施日 月6～7回
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 57回
- ・参加者数 延べ456人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	親子フィット、リトミック 3回	48	4	14支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	別表
2	歯磨き指導 3回	15	5	人形劇鑑賞	4
3	総合避難訓練	10	合 計		77

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	6	6	－
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	－
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	－
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	5	5	－
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	3	3	－
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	2	2	－
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	22	21	1
合 計		41	40	1

17 地域子育て支援センターいわふね

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年 齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和3年度	241	259	238	59	16	14	6	716	1,549
令和4年度	231	302	173	54	29	16	13	756	1,574
令和5年度	323	347	229	25	12	2	24	869	1,831

(2) 活動状況

ア 日常活動

(ア) 読み聞かせ

- ・実施日 行事のない開設日
- ・実施内容 歌、絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操等
- ・実施回数 59回
- ・参加者数 延べ 253 人

(イ) 園庭利用

- ・実施曜日 毎週火・金曜日
- ・実施時間 午前 11 時～正午
- ・実施内容 いわふね保育園園庭遊び
- ・実施回数 30 回
- ・参加者数 延べ 66 人

イ 定例活動

(ア) のびのび・うきうきルーム

- ・実施日 のびのびルーム：毎月 4 日間
うきうきルーム：毎月 2 日間
- ・実施時間 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、誕生会、身体測定、製作、カレンダー製作、体操遊び、リズム遊び、親子工作、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 56 回
- ・参加者数 延べ 493 人

(イ) 年中行事

- ・実施日 不定期
- ・実施時間 午前 10 時～11 時（お庭であそぼう 午前 11 時～正午）
- ・実施内容 年中行事に合わせ集団親子活動を行う。
- ・実施回数 16 回
- ・参加者数 延べ 170 人

ウ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	ベビーヨガ（2 回）	18	7	リズムと心の癒し	15
2	0 歳からの春の音楽会	29	8	食育講座関係	8
3	14 支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	別表	9	えほんといっしょ	14
			10	ベビービクス	14
4	ハッピー子育て講座	12	11	親子クラフト	8
5	歯科衛生士さんの講話 (2 回)	16	12	骨盤ケア	14
6	親子ビクス	18	13	おはなし会	12

合 計	178

エ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	1	1	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	3	3	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	4	3	1
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わりほか	33	32	1
合 計		43	41	2

【別表】 地域子育て支援センター合同行事集計表

(単位：組)

No	活 動 名	参加組数
1	14子育て支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	21
合 計		21

18 児童館運営委員会の開催

本市の児童館の適正な運営を図るため、児童館運営委員会を開催した。

開催日	内 容
6月30日	(協議事項) ・ 栃木市児童館運営委員会副委員長の選出について (報告事項) ・ 令和4年度事業報告について ・ 令和5年度事業計画について

19 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

(1) はこのもり児童センター

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3 年	小学校 4～6 年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1 日平均 利用人員
2,858	2,144	3,207	2,387	396	4,381	15,373	297	52

イ 事業実施状況

(単位：人)

事 業 名	参加人数	事 業 名	参加人数

移動動物園（１回）	230	バレンタインクッキング（１回）	14
季節の行事＋遊べる行事（５回） イースター（２回）・夏祭り・お正月あそび・ひなまつり	467	季節の行事・工作（４回） こどもの日・クリスマス・お正月飾り・節分飾り	80
季節の行事＋科学遊び（１回） 七夕プラバン	117	食育（２回） コースター・ランチョンマット	47
早帰り工作（１回） 飛行機	13	外部講師（１回） フルーツサンド	16
母の日企画（１回） フラワーボックス	23	春休み企画（１回） ビンゴ大会	30
父の日企画（１回） 貝殻アート	20	防災の日企画（１回） ふうふうホイッスル	52
敬老の日企画（１回） 科学 de 盆栽	28	体験バスツアー（１回） EDO WONDERLAND 日光江戸村	20
異文化交流・季節の行事（１回） ハロウィン	52	リサイクル・遊べる工作（３回） スナップラクロス・ビー玉コロコロチャレンジ・洞窟探検ゲーム工作	66
工作（１回） ミニバスケット作り	24		
合 計			1,299

(2) いまいずみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3 年	小学校 4～6 年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1 日平均 利用人員
2,932	1,250	1,752	346	2,880	218	9,378	296	32

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ（33 回）	312	e スポーツ体験会（3 回）	46
にこにこたいむ（3 回）	63	野菜とお花の花だんづくり	4
つくってあそぼう！（3 回）	52	じどうかんまつり	123
わくわくたいむ（7 回）	159	カラオケ練習会（2 回）	20
七夕飾り作り（6 回）	48	まいずみ ON ステージ♪	15
おたんじょうび会（6 回）	46	豆まき会	19
こいのぼり作り	25	ひな人形作り	47
春休み・夏休み・冬休み工作 （各 2 回）	104	冬休み・春休みスポーツ大会	23
こどもアトリエ（2 回）	21	風船ボールあそびとカプラ	6
ふれあい試食会（2 回）	30	風船ボールあそび	5
キッズ体操教室 Light（2 回）	26	まいずみリサイクル	30

子どもと一緒に楽しく親子ピラティス	6	トライ！書き初め	9
おさるのショー	73	長期休みいまいずみ児童館学習スペース	87
避難訓練(2回)	26	合 計	1,425

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	255	241	496	142

活動状況

いまいずみ子育てサロン（いまいずみ児童館内）

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、金曜日
- ・実施時間 午前9時～正午

(3) そのべ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
3,227	424	546	108	3,079	-	7,384	296	25

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
親子ピクス(10回)	178	初めてのお化け屋敷	24
きねんび☆photo(11回)	176	敬老の日のプレゼント作り	59
ぺたぺたひろば(23回)	278	ハロウィンパーティー	58
こいのぼりを作ろう	35	みんなで作るクリスマス	24
おはなしの玉手箱	76	新春福引き	38
親子で愉快地に笑いヨガ	35	鬼はそと！	9
フルーツミニコンサート	54	楽しいひな祭り	9
出張手形アート	149	ビンゴ大会	86
七夕飾り	44	工作体験(3教室) (色・風車・作って遊ぼう)	25
夏祭り	68	リトミック(4教室) (体・鳴らして・楽しく・リ トミック)	37
子育てハッピーアドバイス	34	合 計	1,496

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	997	940	1,937	146日

活動状況

そのべ子育てサロン（そのべ児童館内）

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、水曜日
- ・実施時間 午前 9 時～正午

(4) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3 年	小学校 4～6 年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1 日平均 利用人員
1,674	1,363	2,744	911	96	2,669	9,457	292	32

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ (40 回、うち 2 回中止) ※	621	ハロウィンイベント	345
こどもまつり	309	クリスマスオーナメント作り	98
母の日のプレゼント作り	10	チャレンジタイム (冬)	13
父の日のプレゼント作り	10	ハッピーくじ	87
七夕短冊作り	151	移動科学教室	31
親子製作	21	子どもクッキング (4 回)	64
チャレンジタイム (夏)	22	避難訓練 (12 回)	134
合 計			1,916

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(5) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3 年	小学校 4～6 年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1 日平均 利用人員
6,403	1,145	1,425	1,773	6,360	240	17,346	298	58

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング (6 回)	58	足型&体重測定会 (1 回)	20
幼児クラブ (33 回)	977	削りいちごを食べよう (2 回)	172
わいわい広場 (22 回)	534	天体観測 (17 回)	216
能登半島地震 チャリティーイベント	44	カップいちごで 児童館を盛り上げよう	6
子どもフェスティバル	329	アロマハンド&ヘッドマッサージ (12 回) (うち 6 回中止)	62
ベビーマッサージ (12 回) (うち 1 回中止)	234	おうちでできるトレーニング 教室 (3 回)	25
出前児童館 (2 回)	395	産後のフェムケア矯正 (11 回)	127

工作あそび（5回）	104	お正月企画～はッピーくじ～ （10日間）	71
合 計			3,374

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

（単位：人）

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	2,495	2,184	4,679	254

活動状況

子育てサロン てもんのおうち（大平児童館内）

・実施曜日 水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、日曜日

・実施時間 午前9時～午後4時

20 （仮称）子育て支援施設子どもの遊び場整備事業

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とした大型遊具を備えた児童遊戯施設の整備を予定していたが、令和元年東日本台風の影響により全庁的に大型事業の見直しが行われ、当面の間整備が延期となったため、計画敷地の適正管理に努めた。

業務委託	業務内容	期間
旧下都賀病院・駐車場管理業務	① 草刈り・残滓処分	① 6月5日～6月16日
	② 草刈り・残滓処分	② 9月5日～9月16日
	③ 草刈り・残滓処分	③ 3月25日～3月27日

学童保育係

1 学童保育事業

保護者の就労等により、昼間家庭での保護指導を十分に受けることができない小学生を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

(1) 公設公営学童保育利用者数

（単位：人）

学年 学童保育名	1 学年	2 学年	3 学年以上	計
なかよし第1（栃木中央小）	13	20	10	43
なかよし第2（栃木中央小）	11	12	9	32
なかよし第3（栃木中央小）	0	0	27	27
ひまわり第1（栃木第三小）	23	8	23	54
ひまわり第2（栃木第三小）	1	9	13	23
しろのうち第1（栃木第四小）	11	5	10	26
しろのうち第2（栃木第四小）	9	6	9	24
杉の木第1（栃木第五小）	12	20	24	56
杉の木第2（栃木第五小）	8	8	20	36
のびっこ第1（南小）	10	6	9	25

のびっこ第2（南小）	8	7	13	28
いとひば第1（吹上小）	12	11	26	49
いとひば第2（吹上小）	14	9	25	48
えのき（千塚小）	9	6	21	36
しろやま（皆川城東小）	6	5	24	35
大平中央第1（大平中央小）	19	12	21	52
大平中央第2（大平中央小）	11	16	20	47
大平南第1（大平南小）	10	15	10	35
大平南第2（大平南小）	11	11	13	35
大平東第1（大平東小）	7	4	11	22
大平東第2（大平東小）	6	6	13	25
大平西第1（大平西小）	37	33	0	70
大平西第2（大平西小）	0	0	38	38
部屋（部屋小）	3	2	7	12
藤岡第1（藤岡小）	11	9	13	33
赤麻（赤麻小）	9	4	10	23
三鴨（三鴨小）	6	3	4	13
げんきっこ第1（合戦場小）	23	0	30	53
げんきっこ第2（合戦場小）	0	23	9	32
さくらんぼ第1（家中小）	4	8	15	27
さくらんぼ第2（家中小）	3	8	16	27
キッズ（赤津小）	4	12	26	42
岩舟第1（岩舟小）	10	5	20	35
岩舟第2（岩舟小）	7	7	17	31
岩舟第3（岩舟小）	9	5	19	33
静和第1（静和小）	7	11	16	34
静和第2（静和小）	9	5	20	34
小野寺北（小野寺小）	3	2	4	9
小野寺南（小野寺小）	2	4	12	18
合計	358	337	627	1,322

(2) 公設民営学童保育利用者数

(単位:人)

学年 学童保育名	1 学年	2 学年	3 学年以上	計
スマイルクラブきた A (国府北小)	9	16	11	36
スマイルクラブきた B (国府北小)	13	11	11	35
スマイルクラブきた C (国府北小)	0	0	24	24
スマイルクラブこくちょう (国府南小)	4	8	10	22
スマイルクラブみなみ A (大宮南小)	7	8	32	47

スマイルクラブみやのこ 1 (大宮北小)	23	13	0	36
スマイルクラブみやのこ 2 (大宮北小)	22	14	0	36
スマイルクラブみやのこ 3 (大宮北小)	0	9	28	37
スマイルクラブみやのこ 4 (大宮北小)	0	10	23	33
スマイルクラブみやのこ 5 (大宮北小)	0	0	25	25
寺尾学童保育 (寺尾小)	1	11	16	28
西方児童クラブ (西方小)	15	2	19	36
第 2 西方児童クラブ (西方小)	2	16	15	33
真名子児童クラブ (真名子小)	4	8	2	14
合 計	100	126	216	442

(3) 民設民営学童保育利用者数

(単位:人)

学年 学童保育名	1 学年	2 学年	3 学年以上	計
3J 学童クラブ	7	3	28	38
さくら学童クラブ	15	13	23	51
さくら第 2 学童クラブ	12	8	24	44
栃木 3J 学童クラブ	7	8	27	42
栃木さくら学童クラブ	15	6	22	43
SES	11	15	13	39
学童保育フレンド	4	14	8	26
ハートキッズ	5	10	9	24
Fuji Kids Academy	8	7	20	35
ひまわり学童クラブ	4	4	15	23
合 計	88	88	189	365

2 学童保育施設整備事業

年々増加傾向にある学童保育利用者の受入れ拡大を図るため、大平西小学校敷地内に「大平西子どもの家 2 号館(2 クラス)」を整備し、令和 6 年度から大平西第 3 学童保育を開設することで待機児童の解消を図った。

児童家庭係

1 児童福祉関係

(1) 児童福祉施設措置児童数

(単位:人)

施 設 別	児 童 数		
	男	女	計
乳 児 施 設	2	3	5

児 童 養 護 施 設	25	20	45
児 童 自 立 支 援 施 設	2	2	4
児 童 心 理 治 療 施 設	2	1	3
フ ァ ミ リ ー ホ ー ム	2	1	3
自 立 援 助 施 設	2	-	2
障 害 児 入 所 施 設	8	1	9
身 体 障 害 者 療 護 施 設	1	1	2
里 親 委 託	5	1	6
合 計	49	30	79

(2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員4人により各種の相談指導を行った。また、ヤングケアラー・コーディネーター1名による啓発活動と児童の状況把握や相談支援を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	養護相談		保健 相談	障害 相談	非行	育成相談				その他	合計 (件)	訪問回数 (回)
	虐待	その他				性格行動	不登校	適性相談	親・しつけ			
4	553	8	-	-	4	-	-	-	4	-	569	103
5	473	6	-	-	5	-	-	-	2	-	486	123
6	464	1	-	-	5	-	-	-	8	-	478	92
7	464	1	-	1	2	-	-	-	7	1	476	114
8	349	-	-	-	5	4	-	-	2	1	361	93
9	411	-	-	-	3	6	-	-	2	1	423	85
10	354	-	-	2	1	4	3	-	-	-	364	83
11	376	-	-	2	-	5	20	-	10	1	414	97
12	405	1	-	-	-	8	27	-	4	1	446	84
1	341	1	-	-	-	1	24	-	8	4	379	162
2	565	-	-	-	-	1	32	-	6	3	607	65
3	489	-	-	-	4	1	16	-	6	1	517	101
計	5,244	18	-	5	29	30	122	-	59	13	5,520	1,202

ヤングケアラー対応人数 18人

ヤングケアラー・コーディネーター対応件数 延べ490件

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上の 諸問題	合計 (回)	対応ケース 数 (件)
4	22	2	2	2	-	28	19

5	19	2	1	1	-	23	20
6	22	1	2	1	-	26	21
7	17	1	2	1	-	21	18
8	22	-	3	-	-	25	22
9	15	3	-	1	-	19	15
10	18	-	2	1	-	21	16
11	16	-	4	-	-	20	13
12	15	-	7	-	2	24	18
1	18	1	2	1	1	23	20
2	17	1	1	1	2	22	15
3	16	-	1	-	-	17	15
計	217	11	27	9	5	269	月平均18

2 ひとり親家庭福祉関係

(1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種 類	件 数 (件)	金 額 (円)
修 学 資 金	2	6,694,800
就 学 支 度 資 金	2	575,800
合 計	4	7,270,600

(2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施 設	継 続	新規入所	退 所	令和5年度末時点での入所状況
県 内 (0 か所)	1 世帯	0 世帯	1 世帯	0 世帯
県 外 (1 か所)	3 人	0 人	3 人	0 人

3 配偶者暴力相談支援センター関係

相談、証明書等発行状況

相談 人数	来所 延件数	電話 延件数	訪問 延件数	証明書等発行件数
165 人	246 件	523 件	62 件	住/意見 24 件 保/年 3 件 来 1 件 意見提出 3 件

※ 住/意見 … 「住民基本台帳事務における支援措置申出書」に対する意見

保/年 … 健康保険、年金に係る証明書

来 … 来所相談証明書

意見提出 … 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第14条第2項に基づき裁判所から意見提出を求められた件数

こどもサポートセンター係

1 相談支援等業務状況

(1) 心・育ちの相談室

医師や臨床心理士等が子どもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた検査を行い、専門的評価に基づく助言を行った。

面接相談・検査実績

(単位：件)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
面接相談	546	500	385
電話相談		21	58
オンライン相談		1	1
知能検査	87	47	16
言語検査	72	79	59

(2) 子育て支援マイサポートチーム事業

子育て支援コーディネーターが定期的な子育て状況の確認や支援ニーズの確認を行い、児童が18歳になるまで家族をサポートする登録制のマイサポートチーム事業を行った。

登録者数	662人 (うち令和5年度新規登録者39人)
面接・電話相談 (延べ件数)	290件

(3) 関係機関への巡回相談

臨床心理士や言語聴覚士、作業療法士等が、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回相談を行い、児童の発達に合わせた効果的な指導方法について助言を行った。

巡回相談実績

(単位：回)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
幼稚園・保育園	72	47	37
学童保育	22	20	12
小中学校	27	29	30
合計	121	96	79

2 発達相談等への専門職の派遣

健康増進課所管の乳幼児発達相談・5歳児発達相談等に臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士を派遣し、行動観察や検査結果から子どもの発達についてアセスメントを行い、保護者や保育士への助言を行った。

(1) 乳幼児発達相談派遣実施状況(検査、保護者面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
18回	89人	58人

(2) 5歳児発達相談派遣実施状況(行動観察、保育士面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
33 回	194 人	68 人

3 啓発活動

障がいの有無にかかわらず全ての子どもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

(1) 啓発活動(講演会等講師派遣)

実 施 日	演 題 等	主 催
7月7日 (金)	通級指導教室担当者研修会	学校教育課
7月14日 (金)	保護者支援講演会	保育課

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実 施 日	演 題 等	講 師
8月18日 (金)	子どもの発達と心の理解	こどもサポートセンター 公認心理師 渡邊文子氏
8月23日 (水)	アセスメントとプランニング	宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授 司城紀代美氏
10月27日 (金)	発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援 1	上毛病院精神科・心療内科 医師 星野美幸氏
11月8日 (火)	発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援 2	目白大学 心理カウンセリング学科 教授 高橋稔氏

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実 施 日	演 題 等	講 師
10月16日 (月) 10月30日 (月) 11月13日 (月)	自分らしく前向きな子育てができるよう、家庭での子どもへの関わり方を学ぶ	明星大学心理学部心理学科 教授 竹内康二氏

(4) ペアレントクラブ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(5) 市民講座

実 施 日	演 題 等	講 師
8月25日 (金)	現代っ子のための心の健康講座	上毛病院精神科・心療内科 医師 星野美幸氏
11月17日 (金)	不登校・行き渋りの子どもの心	こどもサポートセンター 公認心理師 渡邊文子氏
12月7日 (木)	家庭内における親と子のかかわり～子育てタイプを知ることから～	こどもサポートセンター 発達臨床心理士 佐藤秋子氏

(6) 事業課題検討会議(こどもサポートセンター専門者会議)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

4 未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児童を対象にことばの指導を行った。

(単位：人)

	実人数	延べ人数	実施場所
栃木教室	34	801	こどもサポートセンター
大平教室	12	326	大平健康福祉センター
藤岡教室	3	59	藤岡保健福祉センター
都賀・西方教室	1	27	関東ホーチキにしかた体育館
岩舟教室	4	85	静和地区公民館
合 計	54	1,298	

5 よみかき教室

言語聴覚士等が、読み書きの基礎について専門的な支援を行った。

(単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実人数	44	29	7
延べ人数	163	133	31

6 いろどり教室（放課後等巡回支援教室）

臨床心理士等が、集団生活に課題を持つ児童を対象に、情緒の安定やコミュニケーション能力の伸長を目的としたプログラムを実施した。また、その経過を保護者や支援者と共有することで、児童の成長に合わせた支援の手立てについて理解を促した。

(1) 未就学児

(単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実人数	77	37	10
延べ人数	389	242	83

(2) 学齢児

(単位：人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実人数	334	266	128
延べ人数	1,577	1,429	757

7 こどもサポートクラブ

こどもサポーター（ボランティア）の協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた支援を行うため専門員も参加した。

	回数（回）	延べ参加人数（人）	実施場所

アート	8	37	こどもサポートセンター
ミュージック	8	12	こどもサポートセンター
クリニカルアート	8	22	こどもサポートセンター
フットサル	8	54	屋内運動場
合 計	32	125	

こども家庭センター準備室こども家庭センター準備係

1 こども家庭センター開所準備

こども家庭センターの開所に向け、庁内関係課で構成したタスクフォースにて検討事項の協議を行った。

	実施回数（回）	主な検討事項
全体会議	4	・現状の課題と改善策 ・総合相談窓口の設置について ・組織の構成、開所場所 ・開所に伴う懸念事項
個別会議	27	・組織の体制 ・所管業務の調整 ・関係機関との連携、情報共有について ・サポートプランの様式作成について

開所場所：栃木保健福祉センター2階事務室

2 未就園児定期的な預かりモデル事業の実施

単年度の事業として、保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業を、民間の地域子育て支援拠点において実施した。

事業利用状況 (単位：人)

	0 歳	1 歳	2 歳	合計
実人数	146	96	48	290
延べ利用人数	187	171	95	453

※0歳は生後4か月以降が対象

3 「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムin栃木市の開催

こどもや子育て世代に優しい社会づくりを推進する取組が広がることを目的として行う「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムを、民間保育園連絡協議会が主催するおやこほいくえんの間を利用して開催した。

また、開催に併せて、市長がこどもまんなか応援サポーターへの就任を宣言した。

- ・開催日：3月12日
- ・開催場所：栃木市役所本庁舎1階市民交流スペース

第2節 保育課

〔総括概要〕

保育管理係では、保育所等の新型コロナウイルス感染防止対策について、国、県の方針に則り、各施設に適宜通知、連携し、施設の適切な運営体制の維持と感染拡大防止に努めた。

保育所の整備については、令和3年度に選定した民設民営の新たないまいずみ保育園の運営事業者の整備計画により、実施設計及び園舎等建築工事に着手した。また、令和6年度の施設整備に係る国補助金の事前協議等を行った。

また、公立保育園等の長寿命化を図るため、大規模改修工事等を実施した。

入園支援係では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続及び保育料等に関する相談業務を行った。

保育所・認定こども園・小規模保育事業所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施した。更に特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上と保育の充実を図った。

保育管理係

1 新型コロナウイルス感染防止対策の実施

国、県の感染防止対策の方針に則り、令和5年5月の5類移行までの間、各施設に適宜通知、連携し、感染拡大防止に努めた。

2 幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の減免実施

幼児教育・保育の無償化後に実費徴収となる副食費については、市独自の減免拡充を行い、保護者負担の軽減に努めた。

3 保育所等整備

令和2年3月に策定した「栃木市保育所等整備基本方針」に基づき、いまいずみ保育園については、令和3年度に選定した事業者の整備計画により、実施設計及び園舎等建築工事に着手した。また、令和6年度の施設整備に係る国補助金の事前協議等を行った。

また、栃木市認定西方なかよしこども園の屋根や外壁の改修工事を、とちぎコミュニティプラザ内にある栃木市はこのもり保育園の空調の更新工事を施工した。

令和6年度の栃木市大平南第1保育園の改修工事施工に向け、設計業務を委託した。

(1) 民設民営施設整備スケジュール（いまいずみ保育園）

- ・ 令和5年度 実施設計、工事着手 など
- ・ 令和6年度 工事、保護者等説明会 など
- ・ 令和7年度 開園

4 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

- ・実施園 藤岡は一とらんど保育園
都賀よつば保育園

5 幼保小連絡協議会交付金交付事業

保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対する交付金を活用しながら、研修会を実施した。

- ・5月9日 第1回研修会
- ・10月27日 第2回研修会

6 施設運営全般(公立)

(1) 施設運営上の目標

- ・幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・保育内容の充実と技術の向上
- ・安全対策と緊急時の対応
- ・地域における子育て支援

(2) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	対 応
健康診断	2	5月・10月	結果を保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果を保護者に連絡

イ 検便等の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	対 応
寄生虫卵検査	1	6月	結果を保護者に連絡
尿検査	2	5月・10月	結果を保護者に連絡

ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

(ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察し、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ウ) 伝染病の発生と管理

- ・流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。

- ・保護者に掲示等で流行の周知。

(3) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・自分で考え行動する子ども
- ・喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・人とかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・豊かな感性を持つ子ども
- ・地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭
8月	お盆	
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会
11月	文化の日、勤労感謝の日	
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

- ・特別支援保育対象児童数

(単位：人)

施 設 名	人数	施 設 名	人数
いまいずみ保育園	12	大平南第1保育園	6
くらのまち保育園	6	藤岡は一とらんど保育園	6
おおつか保育園	6	都賀よつば保育園	4
はこのもり保育園	6	認定西方なかよしこども園	10
大平西保育園	5	いわふね保育園	10
		合 計	71

- ・保育方法 混合保育で実施

(4) 防災対策の状況

- ア 設備、遊具等の整備点検
- イ 避難訓練
- ウ 安全のための実施訓練
事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的に実施
- エ 災害時対応マニュアルの確認

(5) 給食実施状況

- ア 予定献立の作成
献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。
- イ 給食構成

種 類	区 分		給 食 構 成
公 立 保 育 園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児		主食（木曜日のみ）、副食、おやつ
認定西方なかよしこども園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）
		幼稚園	主食、副食（完全給食）

入園支援係

1 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

（市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金）

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し交付する補助金。

- ・ 交付園 8 園
- ・ 交付対象人数 17 人
- ・ 交付額 2,470,400 円

2 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために交付する補助金。

- ・ 交付園 16園
- ・ 交付額 300,000円×16園＝4,800,000円

3 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために交付する補助金。

- ・ 交付園 16園
- ・ 交付額 500,000円×16園＝8,000,000円

4 幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し交付する補助金。

- ・ 交付園 26園
- ・ 交付額 1,222,820円

5 幼稚園等療育支援補助事業

私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受け入れる私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設に対し交付する補助金。

- ・ 交付園 17園
- ・ 交付額 500,000円×17園＝8,500,000円

6 保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭を支援するため、乳幼児の入園や保育料等に関する相談等を行った。

(1) 入所状況

ア 年齢別児童数(3月1日現在)

(単位：人)

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保育所	いまいずみ保育園	8	17	13	20	46	104
	くらのまち保育園	12	14	16	19	44	105
	おおつか保育園	6	10	10	9	28	63
	はこのもり保育園	13	16	21	29	57	136
	大平西保育園	6	12	10	12	29	69
	大平南第1保育園	4	6	7	7	15	39
	藤岡は一とらんど保育園	5	7	10	11	22	55
	都賀よつば保育園	6	19	16	26	51	118
	いわふね保育園	9	15	17	14	31	86
	さくら第2保育園	10	40	0	0	0	50
	けやき保育園	17	28	30	27	58	160
	大平中央保育園	10	16	20	20	38	104
	ひかり保育園	10	12	14	17	29	82
	フォレストキッズ保育園	13	18	21	22	43	117

	す み れ 保 育 園	6	11	9	13	20	59
	市 外 委 託	1	7	8	11	18	45
認定こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	7	10	14	17	42	90
	認定こども園アルス幼稚園	6	12	12	13	44	87
	認定こども園アルス南幼稚園	3	6	6	11	26	52
	認定こども園おおみや幼児教育センター	5	12	18	18	34	87
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	4	8	7	7	18	44
	さくら学園 SEI 認定こども園	0	9	9	15	32	65
	認 定 こ ど も 園 さ く ら	16	2	44	50	110	222
	認定こども園栃木幼稚園	1	4	4	5	10	24
	認定こども園ひらかわ幼稚園	0	5	4	7	9	25
	認定こども園吹上幼稚園	6	15	16	18	42	97
	認定こども園若葉幼稚園	3	7	4	7	14	35
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	6	13	12	19	44	94
	認定こども園大平みなみ幼稚園	6	14	11	14	44	89
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	3	5	7	14	31	60
	認定こども園ふじおか幼稚園	5	17	20	19	55	116
	認定こども園都賀幼稚園	3	11	12	9	30	65
	認定こども園岩舟幼稚園	5	12	8	14	25	64
	認定こども園しずわでら幼稚園	17	28	33	34	75	187
	市 外 委 託	5	8	1	6	15	35
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	5	8	5	-	-	18
	きらら保育園栃木大宮	6	9	6	-	-	21
	う ズ ま 保 育 園	5	9	5	-	-	19
	とちぎメリーランド保育園	5	6	7	-	-	18
	市 外 委 託	2	1	0	-	-	3
合 計		260	479	487	554	1,229	3,009

イ 副食費免除の状況 (3月1日現在)

(単位：人)

区分	免除なし	公的免除	独自免除	合計
令和5年度	2,143	559	417	3,119
令和4年度	2,266	614	436	3,316

※公的免除：国基準による免除対象者数

※独自免除：市基準による免除対象者数

※他市町からの受託者については、在住地算定区分のため含まない。

(2) 延長保育の状況

(単位：人)

年度	標準時間認定児童 延べ利用人数	短時間認定児童 延べ利用人数
令和5年度	45,783	34,728
令和4年度	45,268	27,852
令和3年度	49,334	20,708

(3) 一時預かりの状況

(単位：人)

年度	一般型 延べ利用者数	幼稚園型 延べ利用者数	余裕活用型 延べ利用者数
令和5年度	5,194	31,783	99
令和4年度	3,394	34,028	164
令和3年度	3,882	31,340	180

(4) 休日保育の状況

(単位：人)

実施施設名	延べ利用者数
認定こども園さくら	293

(5) 病児保育事業

(単位：人)

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	213		
認定こども園さくら		10	
とちぎメリーランド保育園			168

(6) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数		
		ア	イ	ウ
保育所	い ま い ず み 保 育 園	-	-	1
	く ら の ま ち 保 育 園	1	-	-
	お お つ か 保 育 園	-	-	-
	は こ の も り 保 育 園	-	-	1

	大 平 西 保 育 園	-	1	-
	大 平 南 第 1 保 育 園	-	1	-
	藤 岡 は ー と ら ん ど 保 育 園	1	1	1
	都 賀 よ つ ば 保 育 園	1	1	-
	い わ ふ ね 保 育 園	-	1	1
	さ く ら 第 2 保 育 園	10	10	10
	け や き 保 育 園	-	1	2
	大 平 中 央 保 育 園	-	-	9
	ひ か り 保 育 園	1	-	1
	フ ォ レ ス ト キ ッ ズ 保 育 園	7	3	12
	す み れ 保 育 園	-	-	-
認定こども園(保育部分)	認 定 西 方 な か よ し こ ど も 園	-	-	1
	認 定 こ ど も 園 ア ル ス 幼 稚 園	2	16	16
	認 定 こ ど も 園 ア ル ス 南 幼 稚 園	-	21	-
	認定こども園おおみや幼児教育センター	2	112	17
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-	-	-
	認 定 こ ど も 園 さ く ら	10	10	10
	さくら学園SEI認定こども園	5	2	2
	認 定 こ ど も 園 栃 木 幼 稚 園	1	66	70
	認 定 こ ど も 園 ひ ら か わ 幼 稚 園	-	22	1
	認 定 こ ど も 園 吹 上 幼 稚 園	-	-	-
	認 定 こ ど も 園 若 葉 幼 稚 園	1	66	70
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	4	40	40
	認定こども園大平みなみ幼稚園	2	3	-
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	4	36	45
	認 定 こ ど も 園 ふ じ お か 幼 稚 園	2	12	10
	認 定 こ ど も 園 都 賀 幼 稚 園	2	2	-
	認 定 こ ど も 園 岩 舟 幼 稚 園	3	1	-
	認定こども園しずわでら幼稚園	-	35	13
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	-	-	-
	きらら保育園栃木大宮	-	-	-
	う ず ま 保 育 園	1	-	1
	とちぎメリーランド保育園	1	-	-
合 計		61	463	334

7 子育てのための施設等利用給付費

・1号認定児童・・・ 2名

・2号認定児童・・・210名 預かり保育利用 206名
認可外保育施設利用 2名
一時預かり事業利用 2名

・3号認定児童・・・ 8名 預かり保育利用 1名
認可外保育施設利用 7名

第 7 章 産業振興部

第 1 節 商工振興課

〔総括概要〕

令和 5 年度における我が国の社会経済は、新型コロナウイルスの 5 類移行により個人消費やインバウンド需要は回復されたが、物価上昇や円安、エネルギー価格の高止まりなど景況は不安定である。また、新型コロナウイルス対応のための政府の支援策である「ゼロ・ゼロ融資」の返済開始等により業種や事業規模を問わず、幅広い企業にとって厳しい経営環境が続いている。

さらに「原材料や燃料費、電気代の高騰」「運送費、人件費の高騰」や「人手不足」により運転資金は増加しているものの、受注減など取引への影響が懸念されることから、価格転嫁が容易ではない中小企業者・小規模事業者も多く、そうした価格転嫁の難しさが賃上げの妨げ要因にもなっている。こうした物価高や円安、人手不足に起因する倒産も栃木県を含め全国的に増加傾向にある。

このような中、本市では「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」に掲げた中小企業者・小規模事業者の持続的な発展に効果的な施策の推進に取り組むとともに、市制度融資の利子補給や、市独自の補助金となる「栃木市原油価格高騰対策運送事業者等支援補助金」を市内運送事業者に対して交付するなど、異例の物価高騰により多大な影響を受けた市内の中小企業者・小規模事業者の事業継続・経営安定を積極的に支援した。

併せて、物価高による深刻な影響を受けている地域経済の活性化を図り、個人消費を喚起するため、市内の中小企業者や個人事業者を対象店舗に、複数のキャッシュレス決済を利用可能とする「栃木市キャッシュレス決済ポイント還元事業」を実施した。

また、創業支援については、創業しやすい環境づくりを推進するため、県の「とちぎまるごと創業プロデュース事業」を関係機関と連携して実施するとともに、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、事業化へ向けた支援に努めた。

工業振興施策については、中小企業等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための「先端設備等導入計画」の認定を行い、税制支援などの支援措置による生産性向上の推進に努めるとともに、中小企業者の新たな開発意欲の向上及び開発費負担の軽減を図り、地域産業の活性化に資するための補助事業を実施した。また、砂利採取法に基づく認可事務を行うとともに、監視員による定期的な監視活動を実施し、採石場等における事故防止や環境保全に努めた。

労働施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業、勤労者への福利厚生の実施を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営支援を実施した。また、関係機関との共催により就職面接会を開催し、市内企業の人材確保に努めたほか、ワーク・ライフ・バランス講演会を開催し、働きやすい職場づくりの推進に努めた。

商工振興係

1 商業の振興

(1) 栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生産品や物産品等を広く紹介する第44回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 11月11日(土)、11月12日(日) (蔵の街ふるさとまつりと同時開催)
- ・場 所 蔵の街第一駐車場・小江戸ひろば
- ・出店数 28事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、各商工会、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会等の諸事業に助成を行った。

・助成実施状況

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	24,524,000	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
大平町商工会事業費補助金	41,158,660	8,000,000	商工会事業助成
藤岡町商工会事業費補助金	37,699,000	5,500,000	商工会事業助成
都賀町商工会事業費補助金	41,841,000	5,000,000	商工会事業助成
商工業振興費補助金	1,480,000	800,000	商店の販売促進
西方商工会事業費補助金	21,342,705	4,000,000	商工会事業助成
岩舟町商工会事業費補助金	35,974,000	7,000,000	商工会事業助成
栃木市商店会連合会事業補助金	4,730,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施 等
20歳未満の者の喫煙防止事業補助金	330,000 150,000	180,000 116,000	20歳未満の喫煙防止対策等 (栃木市たばこ組合) (鹿沼たばこ販売協同組合)
青色申告推進事業補助金	950,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	205,449,365	36,626,000	

(3) 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、届出書の縦覧、庁内連絡会議による意見の集約等を実施した。

届出区分	件数 (件)
法第5条第1項 (新設に関する届出等)	1
法第6条第1項 (変更の届出〔形式的変更〕)	5
法第6条第2項 (変更の届出〔実質的変更〕)	3
法第8条第4項 (市意見)	3
法第11条第3項 (承継)	2

(4) 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部等をより活気あるものにし

ようと、次の事業を推進及び支援した。

ア 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所と大平町商工会が事業主体の中心市街地活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業	1,500,000 円	事業費助成 (栃木商工会議所事業費補助金の一部)
産業振興活動支援事業 (富田地区中心市街地商業振興)	200,000 円	事業費助成

イ 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	会場
人形まつり	5 月 5 日(土)・6 日(日)	山車会館前広場
県名発祥の地 「十千木縁日」	6 月 10 日(土)	山車会館前広場
第 22 回 蔵の街ふるさとまつり	11 月 11 日(土)・12 日(日)	蔵の街大通り周辺
第 17 回あそ雛まつり	2 月 24 日(土) ～3 月 3 日(日)	蔵の街大通り周辺

ウ 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費の一部を補助し、開業及び商店街活性化のための支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 主に栃木市立地適正化計画で定める各地域における都市機能誘導区域内の商業地域及び近隣商業地域等
- ・補助内容 店舗改装費の 2 分の 1 以内（限度額 150 万円）
- ・実績 新規開業：5 件

(5) オフィス移転等支援補助金交付事業

栃木県内に本社がない会社が栃木市内に本社を移転するか、サテライトオフィス等事務所を新設する場合に、その整備費用の一部を補助することで、市商業の活性化を図った。

- ・補助対象：栃木市内に本社がない会社（株式会社、合名会社、合資会社、合同会社、（特例）有限会社）で、下記限度区分を該当する者
- ・限度区分及び交付限度額：①栃木市に本社を移転する会社…300 万円
②栃木市に事務所を新設する会社…200 万円
- ・補助対象経費：設備工事費、改装費、事務所機能に付随する設備の工事費、備品購入費、オフィス開設に伴う宣伝広告費、引越し費用
- ・実績：交付件数 2 件

(6) 先端設備等導入計画に基づく認定事務

生産性向上特別措置法に基づく「導入促進基本計画」を平成30年7月に策定し、市内中小企業が税制支援などの支援措置を受けることができる「先端設備等導入計画」の認定事務を行った。

産業競争力強化法の一部を改正する等の法律の施行により、生産性向上特別措置法が廃止され、先端設備等導入制度関係の規定が中小企業等経営強化法に移管された。

・実績 新規認定 14件
変更認定 5件

2 工業の振興

(1) 工場立地法に基づく届出の受理業務

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等を緩和している。

・届出件数 (単位：件)

新 設	変 更	廃 止	承 継	名義変更	計
-	6	-	-	-	6

(2) 砂利採取法・採石法に基づく業務

ア 砂利採取計画認可事務

砂利採取に伴う災害発生未然防止を図るため、砂利採取法に基づく砂利採取計画の認可事務を進めた。

・認可件数 (単位：件)

山砂利	陸砂利	洗浄施設	計
-	3	-	3

イ 陸砂利採石監視業務

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターに監視業務を委託し、2名の監視員による巡回監視を実施した。

・活動実績 (単位：件)

区 分	箇所数
砂利採取法に基づく認可地(砂利採取場)	3
砂利採取法に基づく認可地(洗浄施設)	3
採石法に基づく認可地	11

(3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設(道路、調整池等)の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和 63 年 9 月

立地企業名（事業所名）	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム（株）栃木事業所	名古屋市中区東区 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
（株）ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成（株）栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(7) 除草業務

公益社団法人栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路及び調整池の草刈りや樹木剪定、フェンス補修を実施した。

- ・草刈り 5 月、6 月、8 月、9 月
- ・樹木剪定 12 月、2 月
- ・フェンス補修 8 月

(4) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。

・会員企業

（単位：事業所）

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
21	8	3	5	5	2	44

(5) 栃木市フードバレー構想の推進

本市の誇る「豊かな農畜産物」や「多様な食品関連企業の立地」など、恵まれた「食」に関する地域資源を活用した産業振興を図るため、令和 3 年 12 月に「栃木市フードバレー構想」を策定し、令和 4 年 5 月に市内の食品関連企業 24 社と栃木商工会議所等の支援機関により構成される「栃木市フードバレー協議会」を設立した。

・会員企業数：23 社（3 月 31 日現在）

3 栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を指定管理者制度により、株式会社大高商事に委託した。

(1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数 308 日
利用者数 86,127 人
1 日平均 279 人

(2) まちづくり交流センター施設利用状況

区 分	使用時間（時間）	利用者数（人）
多目的ルーム A	386	1,820
多目的ルーム B	689	970
遮音スタジオ	457	275

中小企業支援係

1 金融支援

(1) 市制度融資

ア 中小企業向け資金

市が金融機関に預託金を預け、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金（中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金）として15億800万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として4億6,200万円、中小企業創業資金融資預託金として3,500万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

(ア) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 10年以内（据置き6か月以内）
- ・年 利 1.6%（5年以内）
1.9%（7年以内）
2.1%（10年以内）
- ・協調倍率 3倍
- ・融資状況

令和5年度		令和4年度		令和3年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
20件	151,390千円	21件	131,269千円	23件	133,740千円

(イ) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 7年以内（据置き6か月以内）
- ・年 利 1.4%（3年以内）
1.6%（5年以内）
1.8%（7年以内）
- ・協調倍率 3倍
- ・融資状況

令和5年度		令和4年度		令和3年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
251件	2,088,507千円	230件	1,815,600千円	166件	1,239,300千円

(ウ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 1,250 万円
- ・返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.4 %（3 年以内）
1.6 %（5 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況

令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
34 件	113,600 千円	31 件	90,500 千円	20 件	63,800 千円

(エ) 中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少（新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少を含む）が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻、合併等により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 売上の減少 1,000 万円
取引金融機関破綻、合併等 1,000 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.0 %（1 年以内）
1.1 %（3 年以内）
1.3 %（5 年以内）
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況

令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
16 件	102,000 千円	24 件	153,000 千円	86 件	567,700 千円

(オ) 中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 500 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.6 %（申込人（法人の場合は代表者）が女性又は若者（融資実行時の年齢が 40 歳未満）である場合は、0.2%引下げ）
- ・協調倍率 2 倍
- ・融資状況

令和 5 年度		令和 4 年度		令和 3 年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
9 件	33,200 千円	5 件	16,200 千円	7 件	31,000 千円

イ 勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、令和 4 年 12 月末時点の債務残高の補填として 110 万円を預託金として預けた。

(ア) 勤労者住宅資金

市内在住の中小企業勤労者に、住宅用土地建物購入資金を貸付け、住宅取得促進を図るため、平成 29 年度まで融資申込み受付を実施していたが、市中金利の低下等により、勤労者住宅資金の需要がなくなり、平成 30 年度以降は新規受付を終了した。現在は、償還中の勤労者の債務残高に対し、中央労働金庫栃木支店へ預託金を預けている。

- ・融資限度額 2,000 万円
- ・返済期間 35 年以内
- ・年 利 2.5 % (平成 29 年度)
- ・協調倍率 3 倍

(2) 中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、負担を軽減すると共に、市制度融資利用促進を図った。

区 分	令和 5 年度		令和 4 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	20	4,280,816	21	3,215,592
経 営 安 定	251	41,859,643	230	33,212,513
小 規 模 企 業 者	34	2,382,067	31	1,757,876
緊 急 景 気 対 策	16	1,267,484	24	2,764,986
創 業	9	579,473	5	346,644
合 計	330	50,369,483	311	41,297,611

(3) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定・危機関連保証認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項の規定に基づく認定を行った。また、災害等の危機時に、全国・全業種を対象として中小企業信用保険法第 2 条第 6 項の規定に基づく認定を行った。

・認定状況

(単位：件)

保険法	適用事項	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度
第 5 項第 1 号	連鎖倒産防止	—	—	—
第 5 項第 2 号	取引先企業のリストラ等の事業活動の制限	—	—	—
第 5 項第 3 号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第 5 項第 4 号	突発的災害（自然災害等）	38	69	118
第 5 項第 5 号	業況の悪化している業種	19	6	9

第5項第6号	取引金融機関の破綻	—	—	—
第5項第7号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第5項第8号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	—	—	—
第6項	危機関連保証	—	—	47
合 計		57	75	174

(4) 小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

㈱日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

- ・補助対象融資：令和3年1月以降に実行した融資
- ・補 助 率：返済利子の2分の1
- ・支援年限：融資実行後2年間
- ・補助上限額：8万円
- ・補助金交付実績

令和5年度		令和4年度		令和3年度	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
68件	642,600円	47件	504,900円	80件	985,800円

(5) 新型コロナウイルス感染症対策中小企業緊急資金利子補助金

新型コロナウイルス感染症の影響により業況が悪化している中小企業を支援するため、市制度融資等の対象融資の利用に伴う利子の一部を令和2年度から補助している。

・令和2年度申請分

対 象 者：次のいずれにも該当する中小企業者

- ①市内で事業活動を営む者
- ②令和2年3月2日から令和3年3月31日までの間に対象融資を利用した者
- ③市税に関する徴収金に未納がない者

対象融資：①栃木市緊急景気対策特別資金（新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した者に限る。）

②栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症緊急対策資金」

③栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症対策パワーアップ資金」

補助金額：第1回目の利子の支払月の初日から5年間に支払った利子額（栃木県が給付する利子補給金の対象となる利子を除く。）

・令和3年度申請分

対 象 者：次のいずれにも該当する中小企業者

- ①市内で事業活動を営む者
- ②令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に対象融資を利用した者

③市税に関する徴収金に未納がない者

※令和２年度に本補助金申請済みの者は対象外。

対象融資：栃木市緊急景気対策特別資金（新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した者に限る。）

補助金額：第１回目の利子の支払月の初日から５年間に支払った利子額

・補助金交付実績

令和５年度		令和４年度		令和３年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
1,569件	80,355,211円	710件	43,192,120円	629件	33,135,860円

２ 中小企業振興事業

（１）栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

平成２９年６月に制定した栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するために必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を開催した。

ア 委員の構成

- ・学識経験を有する者 １人
- ・市内中小企業者を代表する者 ４人
- ・関係団体から選出された者 ５人
- ・公募による者 ２人 合計 12 人

イ 会議の開催

期 日	場 所	主な議案等
3月5日（火）	市役所本庁舎 201会議室	・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンに掲げる具体的な取組の検証について ・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンアンケート調査結果報告及び振興ビジョンの見直しについて

（２）新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付する。

- ・対象事業 新製品・新技術の開発を行おうとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の２分の１に相当する額（限度額 50 万円）
- ・実績 1 件

（３）産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対 象 産業財産権を取得した中小企業者

- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成
取得後6か月以内に申請
取得対象費用の1/2とする
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

・補助実績 (単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
0	0	0	4	4

(4) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 10,500 円

イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000 円

3 創業支援

(1) 蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト

市内において多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、ビジネスプランコンテスト 2023 を開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方等から 19 件のビジネスプランの応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

また、「とちぎおいしいーとこフードバレー賞」を設け、「食」に関する優秀なプランを表彰することで、栃木市フードバレー協議会の知名度の向上及び栃木市の「食」の推進を図った。

ア 開催内容

内容	実施日	会場
募集期間	8 月 1 日(火) ～10 月 31 日(火)	—
ブラッシュアップセミナー【基礎編】	11 月 28 日(火)	市役所本庁舎 501 会議室

書類審査会	12月5日(火)	市役所本庁舎 501 会議室
若手経営者との意見交換会	12月7日(木)	サンプラザ
ブラッシュアップ個別相談会【応用編】	1月22日(月)	市役所本庁舎 201 会議室 401 会議室
プレゼンテーション最終審査会・表彰式 過去コンテスト受賞者報告会	2月20日(火)	栃木市市民交流センター 大交流室
ステップアップ個別相談会	3月5日(火)	市役所本庁舎 501 会議室

イ 表彰

- ・最優秀賞：古田土 広樹
- ・若者特別賞：岸 紘平
- ・女性特別賞：栗原 桜子
- ・優秀賞：大塚 ちひろ、高田 明日香
- ・とちぎおいしいーとこフードバレー賞：高田 明日香

ウ 審査員

- ・染谷 勝彦（企業再建・承継コンサルタント協同組合 組合員）
- ・荒井 大（㈱あしぎん総合研究所 代表取締役）
- ・伊藤 一嘉（㈱UI志援コンサルティング 代表取締役）
- ・籠谷 めぐみ（㈱Airy coco 代表取締役）
- ・櫻井 茂（市産業振興部長）

(2) とちぎまるごと創業プロデュース事業

創業しやすい環境づくりを推進するため、県が実施している「とちぎまるごと創業プロデュース事業」により派遣された創業プロデューサーとともに、商工団体と協力をしながら、市内の空き店舗の写真等を通して活用のイメージができる講座や、実際に物件を見学する空き店舗ツアーを実施した。また、創業経験者等との交流会を開催し、新規創業者の受入れ環境づくりを実施した。

実施日	内 容	会 場
11月5日(日)	とちぎ創業塾2023～実践編～ ・アフターコロナ時代の創業と失敗しない物件 選びのポイント ・栃木市内バーチャル貸店舗ツアー ・市街地リアル貸店舗ツアー ・支援施策紹介・意見交換会 参加者：4人	栃木市市民交流 センター 会議室 1

①11月15日(水) ②12月13日(水) ③1月21日(日)	とちぎ創業アトリエ 本格的に創業を目指す方をバックアップするために、創業経験者等の話を聞く。 ①参加者：1人 ②参加者：2人 ③参加者：0人のため、開催中止	①栃木市大平まちづくり交流センター(プラッツおおひら) ②HOULE coffee & icecream ③(有)青木工務店

4 原油価格及び物価高騰に伴う事業者支援事業

原油価格及び物価高騰の影響により売上減少等の経営課題を抱えている市内中小企業者等を支援するため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、次の事業を実施した。

(1) 原油価格高騰対策運送事業者等支援補助金

- ・補助内容 原油価格高騰の影響を受けている市内の運送事業者等に対して補助金を交付した。
- ・補助対象者 ①貨物自動車運送事業者、一般貸切旅客自動車運送事業者及び土砂等運搬事業者
②一般乗用旅客自動車運送事業者
- ・補助金額 ①の事業者：1台につき5万円(上限50万円)
②の事業者：1台につき2万円(上限50万円)
- ・実施状況 交付件数：162件 交付額：45,470,000円

(2) キャッシュレス決済ポイント還元事業

- ・事業内容 物価高騰の影響により、売上が減少している市内の中小企業者等を支援するために、キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーンを実施した。
- ・実施期間 10月1日(日)～12月15日(金)
- ・総事業費 94,150,721円
- 内 訳 ポイント還元相当額：67,882,721円
業務委託料：26,268,000円

5 勤労者支援

(1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア 事業団体

- ・栃木市勤労者福祉サービスセンター(愛称 ウェルワークとちぎ)
- ・理事長 大川秀子
- ・所在地 入舟町6-8
- ・会員数 事業所数 409事業所

従業員数 1,435 人

イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5 月 11 日(木)	栃木県小山労政事務所	栃木県小山労政事務所管内労働関係機関等連絡会議
5 月 18 日(木)	栃木市市民交流センター	第1回サービスセンター理事会
6 月 13 日(火)	東京グランドホテル	全福センター定時総会
7 月 11 日(火)	オンライン	全福センター業務運営研修会
7 月 21 日(金)	小山市勤労者総合福祉センター	第1回栃木4共済会連絡協議会
7 月 21 日(金)	小山市勤労者総合福祉センター	第1回全福センター関東ブロック協議会関東Ⅴ地区運営委員会
10 月 12 日(木) ～13 日(金)	東京たま未来メッセ	全福センター東ブロック会議
3 月 14 日(木)	栃木市市民交流センター	第2回サービスセンター理事会
3 月 28 日(木)	小山市勤労者総合福祉センター	第2回栃木4共済会連絡協議会
3 月 28 日(木)	小山市勤労者総合福祉センター	第2回全福センター関東ブロック協議会関東Ⅴ地区運営委員会

ウ 実施事業

(ア) 余暇活動事業

a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
11 月 17 日(金)	第 40 回ボウリング大会	サンプラザボウル	33
2 月 3 日(土)	おたのしみバスツアー 成田山新勝寺節分祭&那珂湊おさかな市場	成田山新勝寺 那珂湊おさかな市場	32
その他 主催事業助成	栃木シティフットボール観戦チケット助成	—	1
	宇都宮ブルックス観戦チケット助成	—	20
合 計			86

b 旅行等補助事業

(単位：人)

宿泊施設利用補助	177
提携ツアー利用補助	4
合 計	181

(イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武動物公園（東武法人アトラクションパスセット）	353
那須ハイランドパーク	120

東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	843
シネマロブレ 5（映画館）	1,797
小山温泉「思川」割引利用	198
小山温泉「思川」回数券	8
大平ぶどう団地（ぶどう狩り）	224
栃木市総合運動公園プール	157
宇都宮動物園	196
那須どうぶつ王国	152
東京サマーランド	4
スパリゾートハワイアンズ	184
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	2
上野動物園	2
観光農園いわふね（フルーツ狩り）	162
栃木市総合運動公園フィッシングフィールド	6
合 計	4,408

(ウ) 在職中の生活安定事業

・慶弔給付金 （単位：件）

給付項目	件 数
結 婚 祝 金	21
出 産 祝 金	14
銀 婚 祝 金	10
入 学 祝 金	81
傷 病 休 業 保 険 金	23
疾 病 死 亡 等 保 険 金	6
不慮の事故死亡等保険金	0
死 亡 弔 慰 金	40
合 計	195

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

（単位：人）

期 日	内 容	場 所	参加人数
7 月 23 日（日）	寄せ植え教室	とちぎ花センター	18
12 月 10 日（日）	フラワーリース教室	栃木市市民交流センター	12
通 年	みかも山公園みどりの相談所講座		17
	N H K 学園生涯学習通信講座		0
	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）等の各種チケットのあっせん		76
	栃木市民大学等文化教養健康事業助成		9
合 計			132

ｂ 健康の維持増進事業

(単位：人)

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	113
インフルエンザ予防接種受診助成事業	169
合 計	282

(オ) 広報宣伝活動（P R 活動）

会報誌「ウェルワークとちぎ」（年 6 回発行）を発行

F M くらら 857 とち介ハッピータウン出演（3 回）

くららフェスタ出展に合わせ栃木ケーブルテレビにCM放映（3 週間）

(カ) 会員勧誘活動

本庁、栃木商工会議所及び各商工会書架に会報誌を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図った。

タウン誌折込チラシにサービスセンターの紹介を掲載し、新会員の獲得を図った。

各商工会に「ウェルワークとちぎのご案内」折込を依頼した。

F M くらら 857 出演の際、サービスセンターの周知・勧誘を図った。

(キ) その他

会員の誕生月に「バースデープレゼント」、満 20 歳の会員に「はたちのプレゼント」、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

クリスマスプレゼントとして「こども商品券」（2,000 円相当）を 12 月にサービスセンターより 4 歳児の子がいる会員に送付した。

(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名 称		補助額(円)
第 94 回栃木県メーデー下都賀地区大会補助金		50,000
福利厚生活動補助金		130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	35,000
	列島クリーン作戦	5,000
	新春の集い	40,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワーク栃木求人情報の配布（通年）及びホームページへの掲載

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
9 月 25 日 (月)	栃木市就業安定対策協議会
11 月 14 日 (火)	人権啓発資料 (パンフレット) 送付
11 月 20 日 (月)	人権週間における街頭啓発
12 月 19 日 (火)	事業所等関係者人権啓発研修会・働き方改革講演会

イ 就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により就職面接会等の就労支援イベントを開催した。

実施日	内 容	会 場
7 月 4 日 (火)	栃木市・壬生町合同就職面接会 ハローワーク栃木・栃木市・壬生町が主催 対象者：就職希望求職者 参加企業：24社 参加求職者：54人	サンプラザ
8 月 31 日 (木)	就活個別相談会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 参加求職者：5人	市役所本庁舎 401 会議室
①9 月 22 日 (金) ②1 月 16 日 (火)	ミニ就職面接会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 ①参加企業6社 参加求職者4人 ②参加求職者6人	① 栃木市市民交流センター 大交流室 ② 栃木市市民交流センター 大交流室
12 月 7 日 (木)	就職準備応援セミナー とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 参加求職者：4人	栃木市市民交流センター 会議室 1

(4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円 + (40,000円 × 市内生徒数3人) = 620,000円

鹿沼共同高等 産業技術学校	鹿沼市上石川 1465 番地 4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の技能検定合格者をホームページへの掲載により顕彰した。

・技能検定合格者 46 人

(6) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス㈱に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況

使用区分	1 階会議室	2 階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合 計
件 数(件)	142	120	9	742	273	16	174	0	1,476
人 数(人)	1,140	2,955	137	24,525	2,235	272	370	0	31,634

イ 講座、イベント等の状況

(ア) 自主講座

講座名	第 1 期(各 10 回)		第 2 期(各 10 回)		第 3 期(各 10 回)		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
初めての書道	5月8日 ～7月10日	111	8月21日 ～11月6日	164	12月18日 ～3月11日	164	70	439
健康体操	5月8日 ～7月10日	462	8月21日 ～11月6日	445	12月18日 ～3月18日	476	72	1,383
筋力アップ	5月8日 ～7月10日	419	8月21日 ～11月6日	415	12月18日 ～3月18日	337	66	1,171
ストレッチ&ヨガ	5月10日 ～7月12日	261	9月6日 ～11月8日	250	1月10日 ～3月13日	261	64	772
エアロ★ダンス	5月10日 ～7月12日	158	8月30日 ～11月1日	177	1月10日 ～3月13日	139	64	474
リズム体操	5月11日 ～7月13日	438	8月31日 ～11月2日	455	1月11日 ～3月14日	450	73	1,343
イキイキ☆フィットネス	5月12日 ～7月14日	413	9月1日～ 11月17日	420	1月5日 ～3月29日	406	71	1,239
合 計		2,262		2,326		2,233	69	6,821

(イ) 単発講座、イベント

名 称	開催日	参加者(人)	名 称	開催日	参加者(人)
7月ふれあいパーティー	7月2日(日)	17	体力測定	12月13日(水)	7
親子でダンス&ストレッチ	7月30日(日)	13	開運手相占い	1月14日(日)	18
教養文化室無料開放	8月20日(日)	6	糖尿病予防講座	1月19日(金)	25
消防訓練	9月27日(水)	30	2月ふれあいパーティー	2月25日(日)	26
救命入門講習	9月27日(水)	8	女性対象婚活セミナー	2月25日(日)	8
ハロウィンキャンペーン	10月中	18	消防訓練	3月6日(水)	30

10月ふれあいパーティー	10月15日(日)	12	防災エコ講座	3月10日(日)	3
青空BTS 0円マルシェ	11月19日(日)	24	オープンレッスン	3月中	26
勤労感謝ウィークイベント	11月中	12			

(7) 栃木勤労青少年ホーム管理運営事業

ア 登録者数・利用者数(単位:人)

ホーム登録者数	187
ホーム利用者数	12,806

イ 年齢層別登録者数(単位:人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	2	8	1	1	29	41
女	2	3	10	6	125	146
合計	4	11	11	7	154	187

ウ 年齢層別利用状況(単位:人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	93	300	1,052	61	2,338	3,844
女	86	216	1,371	268	7,021	8,962
合計	179	516	2,423	329	9,359	12,806

エ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
英会話(初級)	10	24	116	月
リラクゼーションスキル*	20	8	80	月
バドミントン	20	24	182	火
ヘルスフィットネス*	20	8	55	火
初めてのヨガ*	20	16	163	火
ソフトバレーボール	20	24	367	水
スタイリッシュヨガ	20	33	779	水
竹細工入門*	10	3	12	水
フラワーアレンジメント	15	2	38	水
ガーデニング	15	1	8	水
ズンバ	20	30	437	木
ピラティス	20	18	240	木
つまみ細工	10	24	180	金
ベリーダンス	20	32	312	金
水引アート	10	4	28	金
フラダンス	20	33	520	土
合 計		284	3,517	

* 印は新規講座

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 88回
- ・延べ相談者数 159人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
ウイングとちぎフェスタ (発表会)	7月8日(土)	105	栃木勤労青少年ホーム体育室
第8回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月22日(日)	39	勤労者体育センター
ウイングとちぎクリスマス会	12月9日(土)	57	栃木勤労青少年ホーム体育室

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
県ホーム協議会ボーリング大会	11月19日(日)	16	小山ゴールドレーン
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	12月2日(土)	64※	大平勤労青少年ホーム

※ 内、栃木勤労青少年ホーム利用者の参加者数は16人

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ベリーダンス	月	101	1,154
GACHI!!!	火	26	212
ズンバクラブ*	火	48	703
スポーツパラダイス	水	51	832
ヨガサークルひなた*	水	25	615
ユースネット	木	52	104
S S O	土	86	1,290
M B C	土	35	231
ソフラ	土・日	36	629
遊人会*	日	41	443
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	292	293
合 計		790	6,506

* 印は新規クラブ

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日予定日	参加者数(人)	会 場
クリスマス会で素敵な出会いを	12月9日(土)	7人	栃木勤労青少年ホーム体育室

婚活出会いの場を広げよう (キンパ作り) ※	2月25日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム(合同)
素敵な出会いのための「ヨガ講座」	3月9日(土)	中止※	栃木勤労青少年ホーム体育室

※参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため

(8) 大平勤労青少年ホーム管理運営事業

ア 登録者数・利用者数(単位:人)

ホーム登録者数	388
ホーム利用者数	7,517

イ 年齢層別登録者数(単位:人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	0	3	2	71	76
女	2	6	8	8	288	312
合計	2	6	11	10	359	388

ウ 年齢層別利用状況(単位:人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	65	12	58	1,340	1,475
女	5	81	79	76	5,801	6,042
合計	5	146	91	134	7,141	7,517

エ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	25	24	403	月
書道	15	16	145	月
リカバリーヨガ	25	24	347	火
ゴルフ	25	20	344	火
テニス	25	23	165	水
着付け	15	14	62	水
ヒーリングヨガ	25	20	250	水
英会話	15	14	88	木
ダイエットサーキット	25	20	233	木
料理	20	20	98	金
華道	15	14	94	金
ゴスペル	15	14	114	金
リラックスヨガ	25	24	434	土
合 計		247	2,777	

(イ) 自立・就職相談事業

・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言

・実施回数 37回

・延べ相談者数 46人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
クリーンアップ大作戦	6月4日(日)	12	大平勤労青少年ホーム
利用者会バスツアー	9月10日(日)	35	箱根方面
大平文化祭	10月28(土)、29日(日)	16	大平公民館
利用者交流会	10月29日(日)	21	栃木どんさん亭
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	12月2日(土)	64	大平勤労青少年ホーム

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
ウイングとちぎフェスタ（発表会）	7月8日(土)	105	栃木勤労青少年ホーム
第8回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月22日(日)	39	栃木勤労者体育センター
県ホーム協議会ボーリング大会	11月19日(日)	10	小山ゴールドレーン
ウイングとちぎクリスマス会	12月9日(土)	57	栃木勤労青少年ホーム体育室

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ズンバクラブ	月	18	195
書道クラブ	月	5	34
クレッシェンド	月	16	36
コスモスクラブ	月	42	220
ひまわり手芸クラブ	月	10	43
大平歴史サークル	火	21	96
ダンスサークル カトレア	火、水	86	170
ハナミズキ	火	49	287
ターピン中文クラブ	火	8	52
テニスクラブ	水	10	51
リリース	水	41	151
ダイエットサーキット	木	1	9
ローズ	木	45	215
着物リメイク	木	23	117
英会話クラブ	木	9	32

料理クラブ	金	12	61
こでまり	金	44	269
リラックスヨガクラブ	土	5	53
ハッピータイム	不定期	1	3
合 計		446	2,094

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
ボランティア好き男女婚活	6月4日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
婚活出合いの場を広げよう (キンパ作り)	2月25日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム

※参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため

(9) 勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナン共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(ア) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	28,542
市外居住者	1,281
合 計	29,823

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	2,433	2,488	2,546	2,335	1,956	2,293	2,366	2,196	2,386	2,045	2,503	2,995
市外	100	52	70	86	122	122	96	128	104	164	91	146
合計	2,533	2,540	2,616	2,421	2,078	2,415	2,462	2,324	2,490	2,209	2,594	3,141

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	5,401	2,760	2,953	4,573	3,455	4,147	6,534

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	その他
利用者数	6,089	1,409	3,744	15,279	1,162

イ 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第8回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月22日(日)	39
第13回勤労者体育センターソフトバレーボール大会	12月3日(日)	34

第 2 節 観光振興課

〔総括概要〕

平成 26 年 3 月に策定した「栃木市観光基本計画」（令和 5 年度より 2 期計画）に基づき、観光資源を一体的かつ有効的に活用し、様々な観光施策に取り組んできた結果、令和元年度上半期までは、観光客の入込数や宿泊者数は増加し、順調に計画が推移していた。

しかしながら、令和元年東日本台風や令和 2 年頃から感染が拡大した新型コロナウイルス感染症、物価高騰などの影響により生活環境や経済の著しい変化に見舞われ、施策の展開が厳しい状況となり、観光客が激減した。

本市におけるアフターコロナの観光振興を考えるうえで従来の日帰りを中心とした誘客に加え「住んでよし、訪れてよし」といった持続可能な観光の視点を取り入れた街づくりを推進するため、産学との連携強化を目的に 4 者による協定書の締結をした。

コロナ禍における具体的な取組としては、新たな観光拠点施設として令和 3 年 4 月に開館した栃木市観光交流館「蔵なび」において、観光案内、特産品の展示・販売、観光情報発信、多目的交流、移住定住促進事業を行ったほか、栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場を活用した情報発信や観光客の受入れ環境の向上を図るため、歴史的風致維持向上計画に基づいた横山郷土館の大規模改修を行った。

訪日外国人の誘致については、アフターコロナを見据え、海外旅行博での P R 等を行った。

まつり・イベントについては、新型コロナウイルス感染症の取り扱いが 5 類に移行したことから、安全面に配慮しつつ、「太平山桜まつり」、「栃木県誕生 150 年祭～県誕生の地から未来へ～」、「とちぎあじさいまつり」、「なつこい」、「栃木市・渡良瀬バルーンレース 2023」などを開催した。

ロケの支援に関するフィルムコミッション事業については、積極的にロケの誘致に努め、TVドラマなど年間 12 件の撮影が実施された。

観光企画係

1 観光振興宣伝事業

本市は、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通りをはじめ、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とあじさいの太平山、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地、古刹と手打ちそばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、関東平野に連なる観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を作成・配布するとともに、各種観光キャンペーン等に参加し、更に、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の作成・配布

（単位：部）

名 称	作成部数	配布部数
総合パンフレット	—	15,400
蔵の街散策マップ（蔵の街ウォーキングマップ）	50,000	36,600
太平山観光パンフレット	15,000	3,700
出流・星野パンフレット	15,000	2,600

(2) イベント等への出展

ア 第42回春日部藤まつり

- ・実施日 4月23日（日）
- ・会 場 春日部駅西口「ふじ通り」

イ 「本物の出会い 栃木」首都圏観光イベント

- ・実施日 10月21日（土）、22日（日）
- ・会 場 東京スカイツリータウン（東京都墨田区）

ウ 「いちご王国・栃木の日」観光PRイベント

- ・実施日 1月13日（土）
- ・会 場 東京ソラマチ1階 ソラマチ広場

(3) 広域観光推進事業

ア 例幣使道軸共同開発協議会

構成団体 4市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）

(ア) 会議開催

a 総会

- ・開催日 5月10日（水）
- ・開催方法 書面表決

b 担当者会議

- ・開催数 4回
- ・会 場 鹿沼市役所

イ 両毛線沿線のほほん連絡協議会

構成団体 6市（前橋市、伊勢崎市、みどり市、桐生市、足利市、栃木市）、（公財）群馬県観光物産国際協会、JR東日本高崎支社、（株）ジェイアール東日本企画高崎支社、（株）ジェイ・エヌ・エス

(ア) 会議開催

a 総会

- ・開催日 6月27日（火）
- ・会 場 栃木市役所 401会議室

b ワーキンググループ

- ・開催数 9回
- ・会 場 足利市役所 ほか

(イ) 共同事業等

a リーフレットの作成

- ・名 称 JR東日本「小さな旅」（両毛線沿線のほほん♪秋いろさがし）

- ・対 象 一般観光客
- b 観光キャラバン
 - ・実施日 9月26日（火）
 - ・場 所 JR大宮駅東西連絡通路
- c のほほんスタンプラリー
 - ・期 間 9月15日（金）～11月30日（木）
- d 特別着付けプログラム
 - ・実施日 11月19日（日）
 - ・内 容 着付け（蔵の街散策）、横山郷土館の見学
 - ・参加数 9人

2 「本物の出会い 栃木」観光プロモーション

2018年の春（4～6月）に、栃木県においてJRグループ6社と地域が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」が、2017年の春のブレDCと2019年の春のアフターDCを含め、3年間にわたり開催された。

この3年間のDCにより得たレガシー（遺産）を引継ぎ、今後とも全国からの観光誘客を図るため、令和2年4月1日から新体制「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会として、県、各市町との連携や共同での観光キャンペーンの実施、PRパンフレットの作成等を行った。

(1) 「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会

- ・構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等
- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回企画会議	8月7日（月）	栃木県庁昭和館多目的室4
第2回企画会議	9月11日（月）	栃木県庁北別館会議室201
第1回総会	10月13日（金）	栃木県庁東館4階講堂
第3回企画会議	2月28日（水）	栃木県庁研修館
第2回総会	3月19日（火）	栃木県庁東館4階講堂

(2) パンフレット等の作成（栃木県全体）（単位：部）

名 称	対 象	作成部数
2023年度観光PRパンフレット通年版	一般観光客	55,000

(3) 県南地域分科会

- ・構成団体 5市2町（足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、壬生町、野木町）各市町観光協会、交通事業者等
- ・実施事業 「とちぎ県南歴史文化コレクション2023」

3 栃木市ブランド（とちぎ小江戸ブランド）推進事業

本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進並びに本市全体のイメージアップ

を目的とした情報発信を行った。

(1) 栃木市ブランド推進協議会

- ・委員 21人
- ・会議開催状況

日 程	会 議	議事内容
10月31日（火）	第1回推進協議会 （書面表決）	・令和4年度事業報告について ・令和4年度決算報告及び会計監査報告について ・令和5年度事業計画について ・令和5年度収支予算について

4 栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

(1) 栃木県アンテナショップ協議会

- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回運営会議・決算総会	6月28日（水）	県庁本館
第2回運営会議	11月29日（水）	書面開催
第3回運営会議・予算総会	3月26日（火）	県庁本館

(2) 「とちまるショップ」イベントスペース観光PR

実施日	内 容
8月8日（火）	ぶどうのPR
10月7日（土）	梨のPR
11月21日（火）～30日（木）	「栃木市・渡良瀬バルーンレース」、「とちぎ秋まつり」、および「とちぎ江戸料理」のPR（展示のみ）
3月5日（火）	いちごのPR

5 鯉飼育管理事業

(1) 飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、地域クリーン推進員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、水草の処理、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施箇所
4月22日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
7月10日（月）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
9月30日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀

(2) 鯉の放流

コイヘルペスウイルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されている。その後、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について平成20年度に県と協議を行った結果、PCR検査(コイヘルペスウイルス陰性検査)を受けた鯉に限り試験的に放流できるとの回答を得た。

しかし、平成25年度の夏季に大量死があつて以降放流を見合わせている。

(3) 県庁堀内清掃

観光振興に資するため、県庁堀内の環境美化に努めた。

- ・委託先 栃木市シルバー人材センター
- ・実施日 4月1日～3月31日の間の78日間

6 栃木市観光情報物産館管理運営事業

本市の特産品等の展示・販売業務を民間事業者へ委託し、観光客等に対して魅力的な店舗運営を行い、本市の知名度向上、産業振興及び地域の活性化を図った。

- ・民間運営事業者 株式会社ファーマーズ・フォレスト
- ・店舗名称 栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場

(1) 実施事業及びイベント参加状況

・月別実施事業

- 4月 野菜特売会の開催、いちご大好きフェア開催、パンまつりの開催、とちぎ小江戸ブランドとのコラボ商品の継続販売、ポイントカード会員の声掛け強化
- 5月 野菜特売会の開催、いちご大好きフェア開催、パンまつりの開催、とちぎ小江戸ブランドとのコラボ商品の継続販売、ポイントカード会員の声掛け強化
- 6月 野菜特売会の開催、ぶどうの早期販売、カフェメニュー販売強化
栃木県誕生150年記念酒の販売
- 7月 野菜果実及びカフェメニュー特売会開催、観光バスタイヤアップ、切花販売、新規総菜業者販売開始
- 8月 農産物特売会の開催、ポイントカード会員ポイント2倍デーの設定、ぶどう&梨フェア開催、パンのお買得フェア開催、カフェメニュー半額デーの設定、蔵の街サマーフェスタ開催における販売促進
- 9月 農産物特売会の開催、ポイントカード会員ポイント2倍デーの設定、ぶどう&梨フェア開催、パンのお買得フェア開催、カフェメニュー半額デーの設定、マロニエ専門学校祭でのパンの出張販売、新米まつり開催
- 10月 農産物特売会の開催、新米まつり開催、パンのお買得フェア開催、栃木工業高校、佐野観光農園へのパン販売促進、カフェメニュー半額デーの設定、ポイントカード会員ポイント2倍デーの設定、デラックスミルクチョコレート販売開始、

- 栃木市キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン参加
- 11月 農産物特売会の開催、いちご販売開始、パンのお買得フェア開催、
栃木工業高校、佐野観光農園へのパン販売促進、
カフェメニュー半額デーの設定、地元日本酒の販売促進、
ポイントカード会員ポイント2倍デーの設定、
栃木市キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン参加、
栃木市ふるさとまつり開催における販売促進、
きものの日イベント開催における販売促進
- 12月 農産物特売会の開催、いちご販売強化、パンのお買得フェア開催、
シュトーレン販売開始、カフェメニュー半額デーの設定、
地元日本酒の販売促進、ポイントカード会員ポイント2倍デーの設定、
栃木市キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン参加
- 1月 農産物特売会の開催、いちご大好きフェア開催、新春お楽しみ抽選会開催、
パンの福袋販売、カフェメニュー半額デーの設定、
ポイントカード会員ポイント2倍デーの設定、アンケート取得強化
- 2月 農産物特売会の開催、いちご大好きフェア開催、パンのお買得フェア開催、
市とのコラボパンの取り組み、カフェメニュー半額デーの設定、
ポイントカード会員ポイント2倍デーの設定、アンケート取得強化
- 3月 農産物特売会の開催、いちご大好きフェア開催、パンのお買得フェア開催、
市とのコラボパンの取り組み、カフェメニュー半額デーの設定、
ポイントカード会員ポイント2倍デーの設定、アンケート取得強化

(2) 来客者数 (単位:人)

	令和5年度	令和4年度
4月	6,297	5,420
5月	7,137	5,751
6月	5,780	4,999
7月	5,017	4,009
8月	5,428	4,339
9月	5,246	4,713
10月	6,666	6,211
11月	7,410	7,000
12月	6,635	5,241
1月	5,879	4,836
2月	6,374	5,272
3月	7,125	6,165
合 計	74,994	63,956

7 観光まちづくり事業

本市観光の目指すべき方向性を明確にし、更なる観光振興を図るための指針となる「栃

本市観光基本計画」の計画期間が令和4年度で終了となることから、観光を取り巻く社会環境やニーズの変化等を踏まえ、令和5年度から5年間の取り組むべき施策や事業を定める「第2次栃木市観光基本計画」を令和5年3月に策定した。

同計画の策定にあたり、本市の観光施策を総合的かつ継続的に進めていくための組織である観光まちづくり推進連絡会議を運営し、意見集約を行った。

(1) 栃木市観光まちづくり推進連絡会議

・会議開催状況

名 称	日 時
第 1 回会議	11 月 29 日（水）

(2) 産官学連携

栃木市、東武鉄道株式会社、東武トップツアーズ及び國學院大學観光まちづくり学部が相互の強みや資源を活かした観光地域づくりを協力して推進することを目的に「持続可能な観光まちづくりに関する協定書」を締結した。

・会議開催状況

名 称	回 数
共同定例ミーティング	9 回

・栃木市現地視察の実施

日にち：9 月 15 日（金）

参加人数：13 人

・先進地事例視察（東京都台東区 谷中・根津・千駄木地域）

日にち：1 月 26 日（金）

参加人数：10 人

8 栃木市横山郷土館管理運営事業

市の施設であり、国の登録文化財である「横山郷土館（平成 27 年 3 月 31 日付公益財団法人横山郷土館から寄贈）」の運営やイベントの実施により、観光客の誘致に努めた。

(1) 施設概要

・住 所 栃木市入舟町 2-16

・展示内容 横山家居宅及び店舗（国有形登録文化財）、洋館風離れ（国有形登録文化財）、回遊式庭園、美術品（金屏風、掛け軸、絵画、陶芸品、工芸品等）、当時資料（当時の生活雑貨、記録写真、記録文書等）

(2) 運営状況

・開館時間 午前 9 時～午後 5 時

・休 館 日 毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日休館）、年末年始

・入 館 料 300 円（中学生以下無料）

・臨時休館 7 月 19 日（水）、8 月 22 日（火）、9 月 8 日（金）、9 月 9 日（土）、9 月 12 日（火）（工事等のため）

(3) 入館状況

（単位：人）

	令和5年度	令和4年度	令和 3 年度

4月	694	284	379
5月	1,134	931	535
6月	576	435	361
7月	331	216	366
8月	298	295	201
9月	599	337	—
10月	842	621	576
11月	1,095	665	810
12月	378	246	416
1月	319	244	242
2月	539	334	274
3月	501	577	423
合 計	7,306	5,185	4,583

9 観光客入込状況

(1) 各地域入込状況

(単位：人)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
栃 木	2,062,777	2,031,821	1,610,030
大 平	192,876	168,948	168,720
藤 岡	1,311,047	1,162,351	876,272
都 賀	77,575	54,401	25,948
西 方	397,111	381,044	362,800
岩 舟	993,646	1,020,763	1,068,255
合 計	5,035,032	4,819,328	4,112,025

(2) 主要地点入込状況

(単位：人)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
太 平 山	982,617	953,707	909,692
出 流 ・ 星 野	501,026	507,442	484,762
蔵 の 街	533,235	335,391	207,532
み か も 山	1,886,256	1,786,990	1,619,696
渡良瀬遊水地	384,568	368,202	302,695

(3) 観光施設等入込状況

(単位：人)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
郷 土 参 考 館	2,530	2,555	773
横 山 郷 土 館	7,306	5,185	4,583
あ だ ち 好 古 館	884	1,179	713
岡 田 記 念 館	2,478	2,518	1,959
と ち ぎ 山 車 会 館	16,008	11,364	6,487

アグリ郷	4,966	8,288	11,086
蔵の街遊覧船	24,315	19,692	12,079
まちの駅コエド市場	74,994	63,956	57,895
かかし里	5,195	3,007	3,042
プラッツおおひら	135,991	138,462	134,278
歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	6,714	6,152	2,831
道の駅みかも	696,702	600,092	403,342
渡良瀬里	22,438	15,721	8,938
つがの里ふるさとセンター	8,593	10,113	7,551
道の駅にしかた	380,141	369,169	353,815
とちぎ花センター	347,111	323,285	268,336
マルシェいわふね	202,208	224,002	272,804
いわふねフルーツパーク	25,819	22,860	14,549

10 インバウンド事業

新型コロナウイルス終息後の外国人観光客誘客に向け、外国人観光客の受入環境を整備した。

(1) 外国人観光客1日市民パスポートの発行

主に日本在住の外国人観光客に対し、1日市民デジタルパスポートを発行し、特典サービスの提供や英会話による案内など、外国人観光客へのおもてなし向上を図った。

(2) Wi-Fi環境の維持管理

栃木駅観光案内スペースや栃木市観光協会のWi-Fi環境の維持管理を行った。

11 とちぎ江戸料理の推進

平成27年度に開発した「とちぎ江戸料理」を推進するために、公式LINEアカウントを作成し、クーポンの配布やイベント情報の発信を行った。

12 栃木市観光交流館「蔵なび」管理運営事業

観光振興を軸とした本市の総合的シティプロモーション施設として活用し、本市の知名度の向上、イメージアップ、おもてなしの強化、魅力と賑わいの創出を図った。

交流人口の増加及び地域産業の活性化を図るため、観光案内、特産品の展示・販売、観光情報発信、多目的交流、移住定住促進事業を行った。

(1) 施設概要、運営状況

- ・住 所 栃木市河合町1-2
- ・開館時間 午前9時～午後7時
- ・休 館 日 年末年始（12月29日（金）～1月3日（水））

(2) 入館者数（うち、多目的交流スペース利用者数）（単位：人）

	令和5年度	令和4年度
4月	4,533 (2,535)	3,489 (1,598)

5月	4,718 (2,552)	4,226 (2,294)
6月	5,068 (3,062)	3,522 (1,832)
7月	3,983 (2,539)	2,901 (1,681)
8月	4,284 (2,700)	3,396 (1,825)
9月	4,741 (2,929)	3,576 (1,944)
10月	5,125 (3,120)	4,839 (2,357)
11月	5,361 (3,109)	4,400 (2,146)
12月	4,916 (3,057)	2,950 (1,769)
1月	4,547 (2,960)	3,081 (1,731)
2月	5,119 (3,257)	3,572 (2,194)
3月	3,936 (2,547)	3,341 (1,951)
合 計	56,331 (34,367)	43,293 (23,322)

(3) 貸出件数

特産品の販売やイベントを行うため、1㎡あたり1,000円で貸し出しを行っている。

- ・物 販 12件
- ・イベント 4件

(4) 特産品の展示・PR

特産品紹介サイト「とち介とわくわく通販」に掲載している商品を、館内のデジタルサイネージに展示し、PRした。

- ・委託先 株式会社 下野新聞社
- ・サイトアクセス数 51,645件

13 ハイキングコース管理事業

(1) 首都圏自然歩道管理事業

- ・稜線をたどるみち（延長 4.4 km）
- ・桜咲くパノラマのみち（延長 1.6 km）
- ・かかしの里・ブドウのみち（延長 1.6 km）
- ・松風のみち（延長 1.1 km）

(2) 歩道ハイキングコース

- ・清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長 1.4 km）

14 観光施設管理事業

- ・大中寺憩の森緑地管理
- ・清水寺の森緑地管理
- ・かかしの里緑地管理
- ・かかしの里受付業務等管理
- ・大中寺憩の森トイレ維持管理
- ・清水寺の森トイレ維持管理
- ・林道下皆川線屋外トイレ維持管理

- ・林道下皆川線あずまや維持管理
- ・小野寺憩いの森維持管理
- ・三毳山棚岩遊歩道維持管理
- ・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理
- ・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理
- ・慈覚大師誕生地駐車場維持管理
- ・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理
- ・岩船山公衆用トイレ維持管理
- ・兜山公園管理
- ・藤岡堤外地先桜植樹地管理
- ・かたくり群生地管理
- ・龍興寺しだれ桜周辺管理
- ・金崎桜堤管理

15 三県境関連事業

歩いて3歩で回れる全国で唯一の三県境について、観光資源としての利活用を図るため栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の2市1町共同で、例年、加須市の道の駅「かぞわたらせ」において、徒歩による三県境ツアー、2市1町のPR及び各市町の特産品販売等のイベントを開催した。

- ・開催日 3月2日（土）

フィルムコミッション・イベント係

1 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施・支援した。

(1) 太平山桜まつり

- ・実施期間 令和5年3月24日（金）～4月2日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園
- ・主 催 太平山桜まつり実行委員会
- ・共 催 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木商工会議所
- ・来 場 者 約73,000人

(2) とちぎあじさいまつり

- ・実施期間 6月16日（金）～7月2日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園（あじさい坂）
- ・主 催 とちぎあじさいまつり実行委員会
- ・共 催 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木市観光ボランティア協会
- ・来 場 者 約56,000人

(3) 栃木県誕生150年祭～県誕生の地から未来へ～

- ・実施期間 6月10日（土）
- ・場 所 栃木市立美術館・文学館前ひろば、栃木市立栃木中央小学校
- ・主 催 栃木市

- ・共 催 令和6年とちぎ秋まつり実行委員会、栃木商工会議所、
渡良瀬バルーンレース実行委員会、一般社団法人栃木市観光協会
- ・来 場 者 約80,000人
- (4) “なつこい” Sound Stage TOCHIGI 2023 with とちぎ盆祭り
 - ・実施期間 7月22日（土）
 - ・場 所 栃木市大平運動公園
 - ・主 催 なつこい実行委員会
 - ・共 催 栃木市、とちぎ盆祭り実行委員会
 - ・来 場 者 約22,000人
- (5) 蔵の街サマーフェスタ2023
 - ・実施期間 8月6日（日）
 - ・場 所 蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
 - ・主 催 蔵の街サマーフェスタ実行委員会
 - ・共 催 栃木商工会議所青年経営者会、一般社団法人栃木市観光協会、
一般社団法人栃木青年会議所、NPO法人蔵の街遊覧船、
栃木市商店会連合会
 - ・後 援 栃木市、栃木商工会議所 他
 - ・来 場 者 約110,000人
- (6) 太平山もみじまつり
 - ・実施期間 11月16日（木）～12月3日（日）
 - ・場 所 太平山県立自然公園
 - ・主 催 太平山観光会
- (7) 栃木市・渡良瀬バルーンレース2023
 - ・実施期間 12月1日（金）～3日（日）
 - ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
 - ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
 - ・共 催 栃木市
 - ・後 援 国土交通省、栃木県他
 - ・来場者数 110,000人
- (8) 太平山寒たまごまつり
 - ・実施期間 2月9日（金）～2月15日（木）
 - ・場 所 太平山神社及び各茶店
 - ・主 催 太平山観光会
- (9) 星野花まつり
 - ・実施期間 2月1日（木）～3月31日（日）
 - ・場 所 四季の森星野
 - ・主 催 星野美里会
 - ・共 催 栃木市

2 巴波川利用促進事業

- (1) うずまの鯉のぼり
- ・実施日 3月15日（金）～5月15日（水）
 - ・場 所 巴波川及び巴波川綱手道（開運橋～幸来橋～うずま公園）
- (2) うずま川行灯まつり
- ・実施日 7月1日（土）～9月30日（土）
 - ・場 所 巴波川（万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内）
 - ・内 容 行灯設置
- (3) うずまの竹あかり
- ・実施日 11月1日（水）～2月29日（木）
 - ・場 所 巴波川幸来橋付近
 - ・内 容 竹あかり設置
- (4) 舟行
- ・実施主体 NPO 法人蔵の街遊覧船
 - ・実施日 通年実施（年末年始を除く）
 - ・場 所 巴波川 幸来橋～瀬戸河原堰

3 フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やドラマ等のロケーション撮影を積極的に誘致し、撮影支援を行った。

・ロケーション撮影件数 (単位：件)

映 画	ドラマ	情報番組	その他	合 計
0(10)	3(14)	8(15)	1(16)	12(55)

カッコ内は相談件数

4 倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を一般社団法人栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

・利用件数 (単位：件)

会議室	イベント広場
0	9

5 観光施設等利用状況

(1) 山車会館入館状況 (単位：人)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
4月	847	657	453
5月	1,582	1,428	929
6月	1,220	2,001	917
7月	62※①	511	413

8月	12※①	680	222
9月	370※①	1,206	—※②
10月	1,375	1,524	663
11月	1,706	1,233	1,084
12月	717	522	762
1月	540	427	289
2月	486	524	285
3月	905	651	518
合 計	9,822	11,364	6,535
内 訳	有 割引有	5,428	5,470
	料 割引無	2,272	2,295
	無 料	2,122	3,599

※①空調設備が故障したことに伴い、令和5年7月1日から令和5年9月20日までの82日間を休館としたことから入館者が減少している。

※②新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、令和3年8月20日から令和3年9月30日までの42日を休館としたことから入館者無し。

(2) 倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況

（単位：台）

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
4月	1,963	1,975	1,925
5月	2,094	2,062	1,871
6月	1,773	1,765	1,739
7月	1,702	1,748	1,650
8月	1,738	1,906	1,602
9月	1,785	1,791	1,550
10月	1,870	2,015	1,709
11月	1,609	1,357	1,934
12月	1,724	1,433	1,580
1月	1,697	1,596	1,635
2月	1,694	1,752	1,557
3月	2,294	2,093	2,078
合 計	21,943	21,493	20,830

(3) 山車会館前広場利用状況

実 施 日	行 事	主 催 等
4月9日（日）	ライブ in 蔵の街とちぎ	
5月5日（金）～6日（土）	小江戸とちぎ人形まつり	小江戸とちぎ人形まつり実行委員会
5月10日（水）	ストリートドラムの演奏（Youtube撮影）	リエイ

5 月 11 日（木）	春の交通安全運動出発式	栃木市
5 月 25 日（木）～28 日（日）	世界のビール祭り in 蔵の街 2023	ビール祭り実行委員会
6 月 10 日（土）	第 17 回県民の日イベント「県名発祥の地十千木縁日」	県民の日イベント県名発祥の地十千木縁日実行委員会
6 月 26 日（月）～3 月 31 日（日）	栃木市シェアサイクル事業	栃木市
8 月 6 日（日）	蔵の街サマーフェスタ	蔵の街サマーフェスタ実行委員会
8 月 25 日（金）	ビアガーデン	
9 月 17 日（日）	第 6 回栃木市高校生合同文化祭	とちぎ高校生蔵部
10 月 6 日（金）～9 日（月）	オクトーバーフェスト in 蔵の街 2023	ビール祭り実行委員会
10 月 14 日（土）	まちなかの小さな展覧会	清田建設工業株式会社
10 月 27 日（金）～28 日（土）	第 4 回とちぎ蚤の市	とちぎ蚤の市実行委員会
10 月 29 日（日）	栃木市消防団通常点検分列行進	栃木市消防団
10 月 29 日（日）	第 3 回蔵の街とちぎハロウィンフェス 2023	「蔵の街とちぎ」ハロウィンフェスティバル実行委員会
11 月 11 日（土）～12 日（日）	第 22 回蔵の街ふるさとまつり	蔵の街ふるさとまつり実行委員会
11 月 19 日（日）	小江戸とちぎきものの日	小江戸とちぎきものの日実行委員会
11 月 19 日（日）	JAZZ Men2	スマイルクリエーション
11 月 25 日（土）	にじ色まつり	にじ色まつり実行委員会
12 月 9 日（日）	テラオキッカケマルシェ	テラオノマルシェ実行委員会
12 月 17 日（日）	第 3 回蔵の街とちぎクリスマスフェス	とちぎ駅前オープンステージ蔵の市実行

		委員会
12月29日（金）	夕焼けの師走横丁	スマイルクリエイション
1月1日（月）	ぽかぽか茶屋	栃木市官民連携まちづくり組織ウズマクリエイティブ
1月2日（火）	新年お囃子たたき初め	中荒井囃子連
1月6日（土）	蔵開きもちつき大会	栃木市
2月23日（金）	アイドルライブ・ダンスショーケース	NPO法人ステップアップサポートきらり
3月2日（土）	第17回とちぎでの〜んびり「あそ雛まつり」	とちぎの雛まつり実行委員会
3月3日（日）	あそ雛マルシェ「結」	ゆいのマルシェ×T O C H I C O 日和

(4) とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	蔵 座 敷	
	回数（組）	人 員（人）
4	1	15
5	2	40
6	0	0
7	7	60
8	4	80
9	2	80
10	0	0
11	2	80
12	1	14
1	0	0
2	0	0
3	2	12
合計	21	381

第3節 農業振興課

〔総括概要〕

本市は、農家戸数、耕地面積ともに県内有数の都市で、水稻や二条大麦を中心にいちご・トマトなどの施設園芸、ぶどう・なしなどの果樹、畜産などの経営が盛んである。特に二条大麦といちごは、県内のみならず全国でもトップクラスの作付面積と生産量を誇っている。また、本市の農業には、首都圏に位置するという地理的優位性から、生産者と消費者をつなぎ安心安全で確かな農産物を届けることが期待されているほか、農業を営みながら多様なライフスタイルを実現する「半農半X」への関心が高まりつつある。加えて、農業は、食料やその他の農産物を供給する機能以外にも、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び伝統文化の形成など、多面的かつ公益的な機能を果たしている。

しかし、今日の農業は、農業従事者の減少と高齢化による人手不足、荒廃農地の増加、外国産農産物との競合、気候変動による生産への影響など様々な問題を抱えている。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大に端を発した経済活動の停滞、紛争や国際情勢の緊張がもたらした物価の高騰は、農業経営にも大きな打撃を与え、離農者の増加、ひいては農業・農村の機能の低下が懸念される。

こうした状況下において、本市では、農業生産と農村の振興を軸とした各種施策を実施することにより、農業経営の安定と就農意欲の喚起に力を注いだほか、一般財団法人栃木市農業公社及び栃木市農業再生協議会と連携し、担い手への農地集積・集約と水田を活用した戦略作物の本作化を支援した。

農政係

1 経営所得安定対策と米政策

農業経営の安定や食料自給率の向上を図るとともに、農業の多面的機能を将来にわたって適切に発揮するため、国の経営所得安定対策とその関連事業を活用し、需要に応じた作物の生産等を推進した。

(1) 水田活用の直接支払交付金

食料自給力の向上に資する麦・大豆・飼料作物等戦略作物の本作化や生産性向上の取組等を支援した。

・戦略作物等交付対象面積

(単位：ha)

麦		66.73
大豆		17.12
そば		50.24
飼料作物		105.72
新規需要米	飼料用米	895.52
	米粉用米	1156.53

	W C S 稲	47.94
加工用米		14.17

・産地交付金（市設定枠）交付対象面積（単位：ha）

飼料用米等の生産性向上	2002.70
二毛作	1612.62
麦の生産性向上	1742.03
大豆の生産性向上	374.69
加工用米の生産性向上	109.91
野菜の生産振興	33.04

(2) コメ新市場開拓等促進事業

需要拡大が期待される加工用米、米粉用米の低コスト生産の取組を支援した。

・コメ新市場開拓等促進事業交付対象面積（単位：ha）

加工用米	41.56
米粉用米	3.91

(3) 畑作物産地形成促進事業

水田における畑作物の導入・定着に向けた取組を支援した。

・畑作物産地形成促進事業交付対象面積（単位：ha）

麦	1036.23
大豆	57.59
子実用とうもろこし	2.35
高収益作物（野菜）	10.35

(4) 畑地化促進事業

水田を畑地化して畑作物の本作化に取り組む農業者を支援した。

・畑地化促進事業交付対象面積（単位：ha）

飼料作物	14.07

(5) 令和6年度水稻生産実施計画及び営農計画書等の受付事務

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会による個別相談及び事業加入申請受付を行った。

・期間 2月13日～2月22日

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給金

農業経営の近代化・高度化に資する資金の円滑な融通とその返済に掛かる負担の軽減を図るため、融資を実行した金融機関に対して利子補給金を交付した。

・利子補給金額（一般農業者）

上 期		下 期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金	件数（件）	利子補給金	

	(円)		(円)	
37	119,508	38	184,622	304,130

・特別利子（認定農業者上乗せ分）

上 期		下 期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
2	2,982	1	5,167	8,149

・新規融資申請状況

申請件数(件)	申請金額（千円）
7	45,360

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成金

認定農業者等が経営改善を図るために借り入れる農業経営基盤強化資金等の金利負担を軽減するため、利子助成を実施した。

・利子助成金額（平成23年度分まで利子助成。平成24年度以降利子助成該当者なし）

件数（件）	利子助成金額（円）
2	10,997

3 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、経営改善に取り組む農業者の計画を認定するとともに、農用地の利用集積、生産性の向上など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

(1) 経営改善に向けた取組の支援（認定農業者・認定新規就農者の認定）

他産業並の労働時間と年間所得の実現を目指して、農業者や農業法人、これから農業経営を営もうとする者の経営改善に向けた計画の策定を支援し、その認定を行った。

区 分	経営体数	備 考
農業経営改善計画認定者	64	内広域認定3経営体
新規認定	18	内広域認定3経営体
再認定	44	内広域認定0経営体
変更認定	2	
青年等就農計画認定者	8	

(2) 農用地の利用集積

ア 農地流動化関連事業

認定農業者をはじめとする担い手及び今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会等関係機関との連携のもと農地に関するニーズの掘り起こし活動を実施し、農地の流動化（農地の貸借・売買）を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(ha)

1	4月27日	栃木市告示第134号	利用権の設定及び所有権移転	50.76
2	5月30日	栃木市告示第162号	利用権の設定及び所有権移転	37.36
3	6月29日	栃木市告示第190号	利用権の設定及び所有権移転	23.90
4	7月28日	栃木市告示第220号	利用権の設定及び所有権移転	15.40
5	8月30日	栃木市告示第249号	利用権の設定及び所有権移転	17.17
6	9月28日	栃木市告示第279号	利用権の設定及び所有権移転	16.07
7	10月30日	栃木市告示第310号	利用権の設定及び所有権移転	31.48
8	11月29日	栃木市告示第333号	利用権の設定及び所有権移転	66.76
9	12月26日	栃木市告示第362号	利用権の設定及び所有権移転	93.60
10	1月30日	栃木市告示第 23号	利用権の設定及び所有権移転	67.50
11	2月28日	栃木市告示第 42号	利用権の設定及び所有権移転	63.18
12	3月27日	栃木市告示第 81号	利用権の設定及び所有権移転	72.56
合 計				555.74

4 新規就農支援事業

(1) 就農相談

農協、農業公社等農業関係機関・団体と連携し、就農準備、就農、定着、経営発展の各段階における相談を受け、補助金や制度資金の活用、農地の斡旋など必要な支援を行った。

(2) 就農イベントへの出展

次代を担う新規就農者の確保を目的としたイベントに出展した。

名 称	日 時	場 所	概 況
新・農業人フェア	1月20日 (土)	東京国際 フォーラム	・参加203団体（内オンライン4） ・来場者数1,310人 内本市への相談者6人

(3) 新たに就農した経営体への支援

就農直後の青年就農者に対し農業経営に係る経費の一部を支援することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

支 援 区 分	対 象 者 (人)	補助金額 (円)
新規就農サポート事業費補助金 (市単)	1	327,900
青年就農補助金 (国庫) (国の事業名：農業次世代人材投資事業 (経営開始型))	9 (内夫婦3組)	10,050,000
新規就農者経営発展支援事業費補助金 (国庫) (国の事業名：経営発展支援事業)	6 (内夫婦2組)	20,668,000
新規就農者経営開始支援事業費補助金 (国庫) (国の事業名：経営開始資金)	9 (内夫婦2組)	8,625,000

新規就農者初期投資促進事業費補助金（国庫） （国の事業名：初期投資促進事業）	5 （内夫婦2組）	12,168,000

5 農村女性活動活性化事業

市内の農村女性組織間の連携や情報交換を密にしつつ、農業経営における男女共同参画意識を高め、豊かで活力ある地域社会の実現に資することを目指して、女性農業団体の活動を支援した。

- ・栃木市農村生活研究グループ協議会

【視察研修会】

開催日：8月30日（水）

視察先：栃木県農業試験場/若竹の杜 若山農場

参加者：23人

- ・栃木市農村女性会議

【市職員出前講座】

開催日：11月29日（水）

会場：栃木市役所 本庁舎3階正庁

内容：①一人ひとりが自分らしく～今、私自身が変わるとき～（人権・男女共同参画課）②高齢者向け筋力運動「あったかもちぎ体操」（地域包括ケア推進課）

参加者数：13人

【視察研修会】

開催日：3月13日（水）

視察先：道の駅もてぎ、ふみの森もてぎ図書館、焼森山ミツマタ群生地

参加者数：17人

6 栃木県南地方卸売市場関係

(1) 概要

栃木県南地方卸売市場は、平成29年10月1日に民営化し、現在、荒井商事株式会社が『「安心・安全・新鮮・元気」を軸に生産者と消費者をつなぐ地域密着の「食の拠点」づくり』をテーマに掲げて開設・運営している。

- ・開設者（民営事業者）

商 号：荒井商事株式会社

所 在 地：神奈川県平塚市紅谷町17番2号

開設期間：令和4年10月1日～令和9年9月30日の5年間

- ・運営（管理業務）の状況

区 分	金額・数量等	備 考
収入	126,941,768円	民営第6期 令和4年10月1日～令和5年9月30日
支出	99,581,631円	
卸売業者	3社	令和5年9月30日現在
仲卸業者	16社	

関連事業者	13 社	
買受人	272 社	
買出人	507社	

(2) 財産管理

市場の土地・建物は、小山市、栃木市、下野市、壬生町、野木町の共有財産であり、管理に関する事務は小山市へ委託している。その事務に要する費用は構成市町が負担率に応じて負担している。

- ・事務委託費：令和5年度における本市の負担分 5,488,000 円
- ・構成市町の共有財産

区 分	数 量 等	備 考
土地	61筆 計111327.80㎡	内栃木県中央食販(株)へ貸付12547.16㎡
建物	15棟 延23506.68㎡	
設備	冷蔵機械設備 等 10件	
付属施設	囲障、受水槽 等 10件	

- ・構成市町負担率（共有財産の持分）

小山市	66.60%
栃木市	29.09%
下野市	0.95%
壬生町	1.82%
野木町	1.54%

(3) 栃木県南地方卸売市場管理評価委員会

開設者が行う管理運営状況について、外部専門家を交えて評価、指導等を行った。

開催日時：2月13日（火） 午前10時00分

評価対象期間：令和4年10月1日～令和5年9月30日

7 ふるさと農業体験学習事業

地域農業への理解促進や就農意欲の喚起、及び本市農業の担い手確保を目的とした「ふるさと農業体験学習」については、栃木市農業士会及び岩舟町ぶどう生産出荷組合との共催により開催を予定していたが、台風のため中止となった。

開催日：9月9日（土）※台風のため中止

会場：いわふねフルーツパーク、岩舟農村環境改善センター（こなら館）

内容：ぶどう（巨峰）収穫体験会、新規就農相談会

申込者数：81人（うち新規就農相談会申込者18人）

8 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業者団体等の指導、育成を行うとともに、実施事業に対する支援を行った。

補助金等名称	相手方	補助額 (円)	補助対象事業の内容

栃木市認定農業者 協議会補助金	栃木市認定農業者 協議会	27,000	講演会（インボイス制度） 学習発表会（栃農高生徒）
農業改良団体育成助長 補助金	栃木市農村生活 研究グループ協議会	40,800	スキルアップ講座（料理、手 芸、寄せ植え）

9 人・農地プラン推進事業（地域計画策定事業）

集落・地域における話し合いを通じ、地域が抱える人と農地の問題の解決を図る「人・農地プラン」実現の取組を支援した。

(1) 人・農地プラン検討会

地域農業の実情をプランに反映するため、農業者、農業関係団体、及び公募委員等で構成する人・農地プラン検討会を開催した。

開催日：3月18日（月）

出席委員：13名

内容：人・農地プランの見直し（位置付けられた中心経営体の加除修正）、地域農業が抱える課題等についてのフリートーク等

(2) 農地中間管理機構を活用した農地集積の促進

農地流動化の取組に関連し、地域の農地をまとめて農地中間管理機構に貸し付けて担い手への農地集積・集約化を図る場合、機構集積協力金の交付対象となるが、令和5年度は申請まで至らなかった。

・機構集積協力金の活用状況

区 分		対象者（人）	対象面積（ha）	補助金額（円）
機構集積 協力金	経営転換協力金	-	-	-
	地域集積協力金	-	-	-
	集約化奨励金	-	-	-

(3) 地域計画策定に向けた取組

令和4年度の農業経営基盤強化促進法改正により、人・農地プランが法制化され、令和6年度までに「地域計画」とその付図である「目標地図」を策定することとされた。集落においては、農業委員・農地利用最適化推進委員会を中心とした目標地図素案の検討と合わせて、市主催による「地域の田畑を今後どうするか考える座談会」が開催され、10年後の地域農業の姿についての話し合いが行われた。

区 分	主 催	時 期
目標地図素案の検討	農業委員 農地利用最適化推進委員	8月～12月
地域の田畑を今後どうするか 考える座談会	市 農業委員会事務局	1月～2月

10 農業振興地域整備促進事業

(1) 農業振興地域整備計画の一般管理（農振除外）

農地に係る社会的・経済的情勢の変化を考慮しつつ、農林業と都市計画の健全な調

和の観点から限られた土地資源を有効に配分するため、農業振興地域整備計画の変更（いわゆる農振除外）の申出を受け付け、一般管理を行った。

(2) 農業振興地域内の農用地等の面積（令和5年12月31日時点）（単位：ha）

区 分		総面積	農 用 地						混牧 林地	農業用 施 設 用 地	混牧林地 以 外 の 山林原野	その他
			農 地				採 草 放牧地	計				
			田	畑	樹園地	計						
現 況	農 業 振興地域	16,942	7,975	1,819	217	10,011	2	10,013	2	53	1,468	5,406
	農用地 区 域	7,332	6,370	722	154	7,246	-	7,246	-	51	6	29
	農 振 白地地域	9,610	1,605	1,097	63	2,765	2	2,767	2	2	1,462	5,377

(3) 農振除外申出受理件数（単位：件）

区 分	件 数
重要変更	16
軽微な変更	5

11 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務を適正かつ円滑に遂行するため、農業委員会との連携・調整、及び意見照会を行った。

12 諸証明の発行状況（単位：件）

件 名	件 数
農振農用地区域等の証明	25
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	-
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	9
合 計	34

13 一般財団法人栃木市農業公社に関する事業

栃木市全域をカバーする農業公社の自主的かつ安定的な運営を支援するため、運営費を補助した。

・補助金額：17,774,000円

14 栃木市農業ビジョンの進捗管理

平成29年から令和8年までの10年間の本市農業のあるべき姿や方向性を描いた「栃木市農業ビジョン」に掲げた7つのプロジェクトと、その行動計画である「栃木市農業振興アクションプラン」の進捗状況について、管理・点検を行った。

・栃木市農業振興推進会議

開催回数：1回（1月23日（火））

内容：栃木市農業ビジョンの進捗状況、地域計画の策定状況、意見交換（自然環境に配慮した持続可能な農業について、10年後を見据えた地域農業のありかたについて）

生産振興係

1 農業振興事業関係

(1) 農業生産振興事業

農業生産の規模拡大や経営の安定化を図るため、機械施設の導入などに対し支援を行った。

区 分	事業内容	取組件数	補助額（円）
農地利用効率化等支援交付金（国庫）	経費補助	2経営体	3,669,000
土地利用型園芸産地展開加速化事業（県補助）	経費補助	2経営体	6,014,000
種子生産体制強化整備事業（県補助）	経費補助	1経営体	3,500,000
産地生産基盤パワーアップ事業（麦・大豆機械導入対策）（国庫）	経費補助	2経営体	12,890,000
産地生産基盤パワーアップ事業（収益性向上タイプ）（国庫）	経費補助	5経営体	7,294,000

【令和4年度繰越】

区 分	事業内容	取組件数	補助額（円）
担い手確保・経営強化支援事業（国庫）	経費補助	2経営体	1,112,000
産地生産基盤パワーアップ事業（麦・大豆機械導入対策）（国庫）	経費補助	1経営体	33,635,000
産地生産基盤パワーアップ事業（収益性向上タイプ）（国庫）	経費補助	1経営体	335,000,000

(2) 稲等病虫害防除事業

病虫害防除を広域的かつ効率的に行うとともに、農業者の作業負担の軽減を図るため、ラジコンヘリコプター等を使用した共同防除の取組を支援した。

（予算内での定額補助）

補助金額：14,285,500円

面 積：3,002ha

対 象 者：1,569人

(3) 優良種苗購入事業

いちごの親苗由来の病害を抑制し生産量と品質の維持向上を図るとともに、推奨品種への転換を促進するため、優良種苗調達の取組を支援した。

（予算内での定額補助）

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

補助金額：893,214円（とちおとめ・スカイベリー5円/本、とちあいか9円/本）

事業内容：優良種苗の供給114,366本

(4) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの分別回収と適正処分を促進するため、廃棄に係る費用の一部を支援し実施者の負担軽減を図った。

（予算内での定額補助）

事業主体：市内6地域の廃プラスチック処理対策団体

事業内容：農業用廃ビニール分別回収、適正処理

（塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出）

（※R2～R4の合計 936.4 t）

補助金額：1,550,000円

(5) 環境保全型農業直接支払交付金

地球温暖化防止や生物多様性の保全等に寄与する営農活動を行う農業者グループ等に対し、経費の一部を支援した。

活動組織名	実施地区	対象農家数（戸）	事業内容	交付額（円）
栃木市環境保全型農業研究会	大塚町、藤岡町（藤岡、大前、赤麻、新波）大平町（西野田、西水代、榎本）	7	有機農業 1,597 a カバークロップ 1,222 a	2,649,600

2 畜産振興事業関係

(1) 畜産団体育成補助金

本市畜産業の振興を目的として、畜産農業者が連携して行う実践活動及び自衛的に実施する家畜防疫事業に要する費用の一部を支援した。

支出先：栃木市畜産協議会

補助額：200,000円

(2) 繁殖牛導入促進支援補助金

子牛の繁殖及び繁殖・肥育の一貫経営に取り組む農業者の経営の安定を図るため、繁殖牛導入経費の一部を補助した。

取組件数：2経営体

補助額：78,000円（1頭あたり導入経費の1割（上限10万円））

(3) 家畜伝染病防疫対策

2月に市内農場にて豚熱が発生し、栃木県県南家畜保健衛生所及び関係機関と連携して被害拡大防止の措置を講じた。

また、豚熱及び高病原性鳥インフルエンザの水際対策・緊急防疫対策として、市内の養豚・養鶏農家等に対して家畜防疫用消耗品の配付を行った。

- ・家畜防疫用消耗品（消石灰、消毒液）の配付

農村振興係

1 農業振興事業関係

(1) 農産物PR事業

県内外において開催されたイベント等において、市内農畜産物をPRし、販売促進を図った。

また、県主催「いちご王国プロモーション事業」の協賛として、本庁舎2階吹抜けに1月中旬から約1か月間、のぼり旗やポスター等によるディスプレイを実施し、県産いちごのPRを図った。

- ・農業振興課職員参加のPRイベント

名 称	日 時	場 所	内 容
佐野まるっとマルシェ	5月4日（木）～ 5月6日（土）	佐野プレミアム アウトレット	・いちご、玉ねぎ、トマト等販売
日産フェア	7月30日（日）	日産横浜工場	・ぶどう、ワイン、ぶどうジュース等販売と試食用ぶどう等の配布
栃木市産いちご直売会	3月25日（月）	日本橋プラザビル南広場	・いちご、いちごジャム、いちごジュース、いちご蕎麦の販売と試食用いちごの配布

2 地域農産物活用補助事業関係

(1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消を推進するため、共通のPR用チラシ及びポスターの作製・配布による支援を実施した。

事業主体：栃木市直売所連絡協議会

事業内容：直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業の経費に対し補助する。

対象直売所数：12か所

補助金額：237,000円

(2) 直売所出荷農家表彰制度

農業に生きがいを持ち、楽しく頑張る農家を後押しすることを目的として、各直売所より推薦のあった対象者に賞状と記念品を贈呈した。

- ・表彰対象者 7名

3 都市農村交流事業

地域資源を生かした農業体験事業を通じ、都市農村交流の活性化及び地域農業振興の

促進を図る取組を支援した。

・各地区における交流事業実施状況

地 区	開 催 日	名 称	参加者(人)
吹上地区	6月17日(土)、9月30日(土)、 12月23日(土)	吹上米づくり体験教室	56
寺尾地区	5月28日(日)、10月1日(日)	寺尾米づくり体験教室2023	97
下高島地区	8月 6日(日)	茶豆オーナー制度引渡し	160
北武井地区	10月15日(日)	黒大豆オーナー制度引渡し	488
新地区	10月15日(日)	黒大豆オーナー制度引渡し	259

4 農村振興総合センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、農業者に限らず多目的利用可能な集会施設として、農振センターの管理・運営を行い、主に農業関係団体の会議、和太鼓グループの市民講座会場・練習、地域の味噌づくりでの利用があった。

・施設の利用状況

利 用 団 体	利用日数(日)	利用人数(人)
農業団体	1	30
土地改良区関係	12	210
味噌づくり	28	238
和太鼓等	50	1,038
合 計	91	1,516

5 農産物加工施設の管理運営事業

加工による地域農産物の消費拡大、付加価値向上、及び地域農業に対する理解促進を図るため、農産物加工施設の管理・運営を行った。

施 設 名	利用日数 (日)	利用人数 (人)	主な利用目的
大平西地区農産加工所	106	344	ぶどうジャム・ジュースづくり 味噌づくり
大平農村婦人の家	9	175	地元団体の会議 ※設備劣化のため調理室使用中止
藤岡農産加工センター	41	257	味噌づくり
西方農産加工所	309	3,090	いちごジャム・ジュース、弁当、 惣菜、漬物、梅干し等の製造・加工、味噌づくり
真名子農産加工所	10	50	
西方農村婦人の家	59	295	
岩舟町ふるさとセンター	81	659	味噌づくり、地元団体の会議

6 都賀^{おいで}生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の主要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図るため設置された、生出宿公衆トイレ施設の維持管理及び、修繕を行った。

7 とちぎアグリフェスタ事業

とちぎアグリフェスタは、農産物等の販売を通し、生産者と消費者の相互理解を深めるとともに、地域農業の振興と地域農産物のPR並びに食と農に対する理解と正しい知識を深めることを目的に、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2023を5年ぶりに開催した。

開催日時：12月2日（土）午前9時30分～午後3時

会 場：栃木市総合運動公園中心広場

来場者数：約20,000人

実施内容：地域農産物の販売と屋台の出店、農産物無料配布、お買上げ抽選会等

8 道の駅管理運営事業

道の駅みかも及び道の駅にしかたは、ともに本市の農畜産物や地域特産品の紹介、販売、及び地域情報の発信を通して、都市と農村の交流を促進することを目的として設置されている。両施設とも、指定管理者制度の導入により、民間の活力とノウハウを生かして農産物の消費拡大と高付加価値化に取り組んでいるほか、各種イベントを開催して農産物や特産品等のPRを行った。

(1) 道の駅みかも

・売上等実績

施設名	客 数（人）	売上額（円）
農産物直売室	266,706	277,401,081
物産館	358,577	215,027,289
農産物加工販売室「ジェラート工房」	38,627	18,870,045
地域食材供給室「レストランみかも」	55,716	47,688,440
合 計	719,626	558,986,855

・主なイベント

イベント名	開 催 日
みかも山ウォーク	11月12日（日）

(2) 道の駅にしかた

・売上等実績

施設名	客 数（人）	売上額（円）
農産物直売所「ふれあいの郷」	196,341	279,540,797
農村レストラン「ふるさと一番」	142,868	96,853,380
交流物産館「さくら」	40,932	55,430,505
合 計	380,141	431,824,682

・主なイベント

イベント名	開 催 日

夏の感謝祭	7 月 23 日(日)
秋の感謝祭	11 月 26 日(日)

9 むらづくり施設管理運営事業

いわふねフルーツパークセンターは、農産物の加工及び販売を通じた都市と農村の交流促進、岩舟農村環境改善センターは農業者及び農村地域在住者の生活改善、健康増進等の促進及び地域活性化を目的として設置されている。両施設は指定管理者制度を導入し、民間の活力とノウハウを生かして、観光による農業・農村への理解促進と地域活性化、市民や観光客の交流促進に取り組み、施設の効果的な活用を図った。また、むらづくり施設の維持管理（補修等）を実施した。

(1) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)	備考
いわふねフルーツパークセンター	216,713	346,990,887	
岩舟農村環境改善センター（こなら館）	11,025	727,670	施設利用料
合 計	227,738	347,718,557	

(2) 維持管理（補修等）

施設名	補修等内容	金額(円)
いわふねフルーツパークセンター	空調機器修繕工事	357,500

第4節 農林整備課

〔総括概要〕

農村整備係においては、農業水利施設の維持管理及び老朽施設の更新や農道の舗装を実施するとともに、農村地域が有する多面的機能の適切な保全管理に取り組む団体の活動を支援した。

また、下流域の浸水被害軽減に向けた「流域治水」の対策として田んぼダム整備事業を推進するとともに、防災・減災事業として今後防災工事を実施する予定の防災重点農業用ため池について、実施計画の策定を行った。

林務係においては、森林の有する多面的機能の維持を目的として、森林の適正な経営管理の推進と林業関連事業体や担い手の育成及び間伐を中心とした森林整備の普及啓発を実施した。

獣害対策係においては、有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害を防止するため、地元猟友会への委託により有害鳥獣捕獲駆除を実施するとともに、被害地区住民による侵入防止柵設置や河川敷の刈払いなど自主的被害防除対策を推進するための支援を実施した。

農村整備係

1 市単独農業農村整備事業

農村環境改善のため老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

(1) 実施事業

事業個所	地区名	事業内容	事業費（円）
皆川城内町	皆川城内（分水1）	揚水樋門の扉体交換及び開閉器の整備	1,067,000
皆川城内町	皆川城内（分水2）	揚水樋門の扉体交換	979,000
都賀町	深沢	水路土嚢設置、積替え	1,298,000
皆川城内町	滝の入	水利河床コンクリート	385,000
鍋山町		水利阻害物除去	352,000
岩舟町	小野寺	暗渠及び農業用水路浚渫	1,243,000
大平町	富田	猿渕川浚渫	9,394,000
都賀町	木	荒川浚渫	7,348,000

(2) 補助金

団体名	事業個所（地区名） 事業内容	事業費 （円）	補助額 （円）
栃木市土地改良区	大久保町（大久保町地区） ・農業用排水路浚渫	600,000	120,000

栃木市東部土地改良区	今泉町（今泉地区） ・揚水ポンプ更新 他 1 件	1,000,000	200,000
大井町土地改良区	大井町真弓（真弓北地区） ・新規鑿泉	9,350,000	1,870,000
藤岡土地改良区	藤岡町甲（藤岡第一地区） ・揚水機改修 他 2 件	8,570,000	928,200
都賀町土地改良区	都賀町富張（赤津北部地区） ・U字溝敷設替え	645,150	129,000
小倉堰土地改良区	西方町金井（金井地区） ・排水路修繕 他 1 件	1,500,000	300,000
大岩藤土地改良区	岩舟町豊岡（大岩藤地区） ・水路復旧工 他 7 件	5,570,000	1,114,000
伯仲水利組合	大井町伯仲（伯仲地区） ・水中ポンプ交換	880,000	176,000
繁桂寺谷津水利組合	藤岡町藤岡（笠場地区） ・水中ポンプ交換	346,500	60,500
西水代水利土木組合	大井町西水代（西水代地区） ・さく井	3,350,923	670,184
新水利組合	大井町新（新地区） ・さく井	1,081,400	216,200

2 県単独農業農村整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

(1) 実施事業

事業箇所	地区名	事業内容	事業費（円）
大光寺町地内	大光寺(3)地区	農道舗装 L=270m	16,033,600
大宮町地内	大宮(5)地区	農道舗装 L=180m	10,040,800
尻内町地内	尻内梓(1)地区	農道舗装 L=330m	12,609,300

(2) 補助金

団体名	事業箇所（地区名） 事業内容	事業費 （円）	補助額 （円）
栃木市東部土地改良区	大宮町（今泉地区） ・水路改修 L=240m	8,544,800	4,675,000
栃木市土地改良区	吹上町（吹上東部 25 地区） ・揚水機改修 1 箇所	8,162,000	4,488,000
栃木市土地改良区	尻内町（尻内梓地区） ・揚水機改修 1 箇所	3,542,000	1,947,000

大岩藤土地改良区	岩舟町下津原（大岩藤地区） ・ 反復機・配管改修 1箇所	2,726,900	1,375,000
国府土地改良区	大宮町（大宮北地区） ・ 揚水機改修 1箇所	5,885,000	3,190,000
都賀町土地改良区	都賀町大橋（大橋深沢南地区） ・ 揚水機改修 1箇所	13,651,000	7,507,000
岩舟土地改良区	岩舟町静戸（静戸川地区） ・ 揚水機改修 1箇所	1,708,300	935,000
都賀町土地改良区	都賀町家中（家中南部2地区） ・ 揚水機改修 1箇所	2,431,000	1,336,000

3 農地耕作条件改善事業

地域計画の策定区域において、農業者が農業を継続できる環境を整えるため部屋南部地区の老朽化した農業用排水路修繕事業を進めた。また、土地改良区が実施する事業に対し、補助金を交付した。

(1) 部屋南部地区排水路改修工事

ア 全体設計業務委託 2,849,000 円（内、市負担額35%）

イ 土質調査業務委託 7,788,000 円（内、市負担額35%）

(2) 補助金

地区名	実施主体	事業内容	補助額（円）
国府南部(6)	国府土地改良区	揚水機改修	4,280,000
下岡・三谷	大岩藤土地改良区	排水路改修	3,320,000

4 維持管理適正化事業補助金

土地改良施設維持管理適正化事業に取り組む土地改良区等に対し、市補助金として、事業費の10%を補助した。

事業主体	事業個所（地区名） 事業内容	事業費（円）	補助額（円）
栃木市土地改良区	木野地町（吹上東部地区） ・ 揚水機場整備補修	8,000,000	800,000
都賀町土地改良区	都賀町木（赤津南部地区） ・ 水中ポンプ、揚水管交換	5,310,000	531,000

5 部屋南部地区かんがい排水事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
水利施設整備事業 （かんがい排水）	部屋南部地区	H30～R9	排水機場改修一式	200,355,675

6 水施設等保全高度化事業負担金

県が実施する亀の子堰（所在地：小山市大川島、受益地：藤岡町新波地区）の改修工事に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
水利施設高度化事業	亀の子堰地区	R5～R8	堰の改修	38,000
農地集積促進事業				3,000

7 国営かんがい排水事業栃木南部地区負担金

国営土地改良事業栃木南部地区の事業促進と、関係市町及び土地改良区の連絡調整及び施設の維持管理体制等の確立を目的とした協議会へ負担金を支出した。

- ・支出先 栃木南部地区国営土地改良事業推進協議会
- ・負担金 120,000円

8 皆川西部地区ほ場整備事業

皆川西部地区の農業生産基盤を一体的に整備するほ場整備事業推進のため、調査業務を行った。

業務委託名	事業内容	事業費（円）
県単経営体育成促進換地等調整業務委託	地区内状況等状況調査	803,000
市単経営体育成促進換地等調整業務委託	相続関係説明図作成	1,012,000

9 防災重点農業用ため池整備事業

市内の防災重点農業用ため池 25 か所について、「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」に基づき、令和 12 年度までに防災工事を進めることとなっており、令和 5 年度については、防災工事の実施計画策定を行った。

また、市内の農業用ため池 7 か所について、水害対策のために台風時期に合わせてため池の水位を下げて貯水容量を増やす「低水管理」を管理者に委託し、実施した。

(1) 防災重点農業用ため池実施計画策定業務委託

実施箇所 7か所

ア 繰越予算分（2か所） 10,300,000円（全額国庫補助）

鷺巣溜（下）（岩舟町鷺巣）、大柿西溜（都賀町大柿）

イ 現年度予算分（5か所） 25,520,000円（全額国庫補助）

打越溜（下）（小野口町）、弁天上溜、弁天下溜（大平町西山田）、

岩の入溜（下）（岩舟町三谷）、足洗溜（岩舟町小野寺）

(2) 農業用ため池低水管理業務委託

実施箇所

ため池名	事業箇所	管理者
南嶺溜	都賀町大柿	都賀町土地改良区

深沢芦ノ沢溜	都賀町深沢	都賀町土地改良区
荒川 1 号溜	都賀町木	都賀町土地改良区
荒川 2 号溜	都賀町木	栃木市土地改良区/都賀町土地改良区
鷺巣溜（下）	岩舟町鷺巣	大岩藤土地改良区
星の宮溜（下）	岩舟町三谷	三谷地域自治会連合会
梓溜	皆川城内町	栃木市土地改良区

・委託費 1,260,000円（内、市負担額は25%）

10 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、事業費の25%

活動組織名	事業内容	事業実施面積（a）	事業費（円）
仲仕上みどりの里	農地維持、資源向上	田：4,494	2,157,120
大塚田んぼの会	農地維持、資源向上	田：13,561 畑：1,766	7,053,208
細堀・木の西みどりの会	農地維持、資源向上	田：3,245 畑：567	1,732,236
川原田めぐみの里	農地維持、資源向上	田：2,978 畑：283	1,516,604
宿前みどりの会	農地維持、資源向上	田：3,620 畑：79	1,761,932
吹上東部環境保全会	農地維持、資源向上	田：5,740 畑：1,167	3,114,636
春名塚環境保全会	農地維持、資源向上	田：12,185 畑：406	5,973,848
沼和田東部環境保全会	農地維持	田：4,300	1,290,000
尻内梓環境保全会	農地維持	田：2,100 畑：260	682,000
和田環境保全会	農地維持	田：620	186,000
高谷町グリーンクラブ	農地維持、資源向上	田：4,747 畑：263	2,359,564
寺尾南部環境保全会	農地維持	田：8,200 畑：500	2,560,000
寺尾北部地区農地・水保全の会	農地維持	田：4,512 畑：697	1,493,000
西山田自然環境保全会	農地維持、資源向上	田：8,826 畑：7,006	6,394,328
富田七環境保全会	農地維持、資源向上	田：5,044 畑：210	2,485,800
西水代環境保全会	農地維持、資源向上	田：10,446 畑：197	5,074,756
あらい水と緑の会	農地維持、資源向上	田：9,924 畑：62	4,782,616
上高島環境保全会	農地維持、資源向上	田：5,138 畑：160	2,515,520
水代新水利組合環境保全会	農地維持	田：1,729 畑：35	525,700
西野田環境保全会	農地維持、資源向上	田：5,077 畑：64	2,456,672

大平東部環境保全会	農地維持、資源向上	田：56,407 畑：719	18,628,588
下皆川環境保全会	農地維持、資源向上	田：3,371 畑：667	1,823,516
戸崎農地保全組合	農地維持	田：3,407 畑：262	1,074,500
万葉の郷保全会	農地維持	田：5,156 畑：92	1,565,200
ふじおか環境保全会	農地維持、資源向上 (加算有)	田：64,739 畑：1,142	23,185,786
新波・巴波の郷	農地維持、資源向上 (加算有)	田：9,858 畑：307	5,127,662
富張地区環境保全会	農地維持、資源向上	田：9,840 畑：1,785	5,272,980
大柿の郷をまもる会	農地維持、資源向上	田：11,066 畑：4,420	6,673,040
木の西環境保全会	農地維持、資源向上	田：2,461 畑：575	1,358,380
桑家会	農地維持、資源向上	田：10,759 畑：739	5,391,932
遊泉の会	農地維持、資源向上	田：12,245 畑：975	6,177,900
大橋深沢南地区環境保全会	農地維持	田：2,536 畑：25	765,800
ふるさと古江 21	農地維持、資源向上	田：3,700 畑：436	1,910,288
小名路里山を守る会	農地維持、資源向上	田：2,131 畑：149	1,068,772
静和川活動組織	農地維持	田：16,900 畑：4,000	5,870,000
沖田の里を守る会	農地維持	田：1,992	597,600
和泉活動組織	農地維持	田：10,173 畑：473	3,146,500
三谷地域の自然を守る会	農地維持、資源向上	田：3,596 畑：655	1,927,820
両岡環境保全会	農地維持	田：3,886 畑：990	1,363,800
静戸川活動組織	農地維持	田：2,641 畑：2,253	1,242,900
思川西部環境保全会	農地維持、資源向上 (加算有)	田：9,284 畑：161	4,787,326

11 田んぼダム整備事業業務委託

市内中心市街地への洪水対策として、栃木市土地改良区及び都賀町土地改良区、小倉堰土地改良区、大岩藤土地改良区に対して、田んぼダム整備業務委託を行った。

委託先	事業量	委託料（円）
栃木市土地改良区	落水調整柵設置 吹上東部地区 34基(8.1ha) 栃木市西部地区 29基(6.2ha)	2,266,000 1,870,000

都賀町土地改良区	落水調整柵設置		
	赤津北部地区	15 基 (3.6ha)	968,000
	赤津南部地区	15 基 (4.3ha)	968,000
小倉堰土地改良区	落水調整柵設置	18 基 (4.3ha)	946,000
大岩藤土地改良区	落水調整柵設置	9 基 (2.5ha)	880,000

12 西前原湛水防除事業

(1) 西前原排水機場の維持管理及び運転

- ・運転回数 1回 (2日間)
- ・ポンプ稼働時間 11時間02分
- ・事業費 8,212,282円

(2) 非常用電源設置工事

- ・事業内容 高圧回線切替装置設置 (電気通信設備製作据付)
- ・事業費 5,456,000円

13 排水事業維持管理補助金

土地改良区の管理する排水機場の維持管理及び運転に係る経費の一部を補助金として交付した。

- ・実施箇所 3か所 844,887円
部屋南部地区 (石川排水機場)、新井地区 (鳥谷崎排水機場)、東谷津 (東谷津排水機場)

14 排水機場維持管理負担金

受益地に栃木市が含まれる排水機場の維持管理に係る経費の一部を関係市町等に支出した。

支出先市町等	対象施設	負担金(円)
小山市	荒川排水機場、与良川排水機場	2,752,000
佐野市	界排水機場	275,000
板倉町	邑楽東部第一排水機場	270,060
渡良瀬川中央区 水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	60,000

15 水施設管理強化事業補助金

土地改良区等の農業水利施設に要する電気使用料の高騰対策として、国庫補助事業により電気料高騰額の70%を補助した。

- ・土地改良区等 9団体
- ・補助額 9,131,000円 (全額国庫補助)

16 農業施設電気料高騰対策補助金

土地改良区等の農業水利施設に要する電気使用料の高騰対策として、市単独事業により電気料高騰額の7.5%を補助した。

- ・土地改良区等 10団体
- ・補助額 1,725,000円

17 農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

名称	所在	維持管理委託先	委託料(円)
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000
御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000

18 地籍調査事業費

国土調査法に基づき、土地一筆ごとに所在・地番・地目・境界等の調査測量を行い、土地に関する基礎資料として地籍簿、地籍図を作成する。

令和5年度は、部屋Ⅷ地区（藤岡町中根及び富吉の各一部）の新凡例網図等作成業務等を委託した。

林務係

1 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸出しを実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸出し状況

- ・背負式噴霧機 6件
- ・高枝切りバサミ 4件

2 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道、及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道等維持補修工事

- ・天王沢治水改修工事（大平町西山田） 946,000円
- ・林道大中寺下皆川線側溝補修工事 55,000円
- ・丸太階段補修工事（都賀町木） 855,800円
- ・治山ダム補修工事（平井町） 82,500円

(2) 林道等改修工事

- ・上熊下沢排水路整備工事 482,900円

(3) 除草業務委託

・林道下皆川線・大中寺下皆川線除草業務委託	463,320円
・林道西山田線除草及び側溝土砂清掃業務委託	498,630円
・林道広戸三谷線除草業務委託	67,196円
・林道山中広戸線除草業務委託	67,196円
・林道真上男丸柏木線植栽管理業務委託	164,362円
・新里調整池除草業務委託	220,000円

(4) 維持管理業務委託

・林道下皆川線・大中寺下皆川線維持管理業務委託	499,620円
・林道西山田線維持管理業務委託	495,000円
・林道広戸三谷線維持管理業務委託	79,588円
・富士山危険木伐採業務委託（岩舟町静）	26,400円
・倒木処理業務委託	198,000円

(5) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

・業務概要	ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
・実施期間	通年
・委託費	56,000円

3 生活環境保全林維持管理事業

生活環境保全林の維持管理を実施した。

・生活環境保全林維持管理業務委託（片岡山）	249,997円

4 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営を委託した。

・指定管理者	みかも森林組合
・指定管理期間	令和3年度～令和5年度
・委託費	7,337,000円

(2) 施設管理

・施設用地の賃借料	2,754,299円
・借地面積	34,886.7㎡（地権者17人）
・賠償保険料（森林国営保険料）	1,108,987円
・施設修繕費	
滑り台ローラー交換工事	998,800円
管理棟ウッドデッキ修繕工事	495,000円
コテージ修繕工事（2件）	577,137円
水栓修繕工事	137,500円
管理棟雨樋修繕工事	94,600円
鍵取替工事	126,588円
外部照明設置工事	154,000円

(3) 施設利用状況

(単位：人)

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
13,225	562	1,021	699	172	246	394

5 木とのふれあい体験事業

(1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、小学生を対象に木工教室を開催した。

- ・実施日 8月4日（金）
- ・参加者 寺尾小学校5・6年生 13人
- ・内 容 木工教室

(2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

- ・実施日 2月10日（土）
- ・参加者 7家族 25人
- ・内 容 木工教室、ホタル幼虫放流、特用林産教室（なめこ）

6 とちぎの元気な森づくり市町村交付金事業

とちぎの元気な森づくり市町村交付金事業に取り組み、里山林の維持管理をするために、除伐や刈払い等を実施した。

(1) 里山林整備事業（野生獣被害のための里山林整備事業）

実 施 箇 所	事業量 (ha)	交付金 (円)
大平町西山田地内	2.0	100,000

(2) 里山林整備事業（地域で育み未来につなぐ里山林整備事業）

実 施 箇 所	事業量 (ha)	交付金 (円)
岩舟町静地内	3.7	740,000

(3) 里山林管理事業（地域で育み未来につなぐ里山林整備事業交付期間満了分）

実 施 箇 所	事業量 (ha)	交付金 (円)
都賀町家中地内	0.6	30,000
岩舟町静地内	6.4	320,000

7 森を育む人づくり事業交付金

森を育む人づくり事業交付金を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を交付金により支援した。

(1) みんなの元気な森づくり支援事業交付金

- ・支援団体 3団体（皆川地区街づくり協議会、みかも森林組合、渡良瀬エコビレッジ）

- ・交付金額 523,880円

(2) 林業担い手育成事業交付金

- ・支援団体 1団体（林業・木材製造業労働災害防止協会）

- ・交付金額 96,000円

8 つがの里周辺管理事業

(1) 周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の臼久保地区緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃借を行った。

- ・借上面積 10,254 m²

- ・借上金額 90,560 円

(2) 木道・休憩場修繕工事

- ・案内看板補修工事 85,800 円

9 森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

地域住民等による里山林の保全管理や資源を利用するための活動に対して交付金を支出した。

交付金負担割合 国：75%、県：12.5%、市：12.5%

内 訳	取組組織数	面積等	交付金
地域環境保全（里山林保全）	19	252.6ha	36,956,600円
地域環境保全（侵入竹除去・竹林整備）	2	3.2ha	1,040,000円

- ・取組組織 19組織
- ・市負担額 4,685,800円

10 森林法に基づく許認可事務

(1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分

- ・処理件数 林地開発許可申請書 3件

- 林地開発届出書 1件

(2) 伐採及び伐採後の造林届出書

- ・処理件数 17件

(3) 保安林の制限に関する事務

- ・保安林内間伐届出書 1件

(4) 火入許可（栃木市火入れに関する条例に基づく）

- ・処理件数 1件

11 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

(1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務

- ・処理件数 0件

(2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等

- ・処理件数 0件

12 林業種苗法に基づく許認可事務

種子及び苗木等生産事業者の登録事務等

- ・処理件数 0件

13 林道整備事業

林道の基盤整備を進め集中豪雨等の激甚化に対応するとともに、生産現場の向上を図るため、片角観音入線改良工事を実施した。

- ・林道片角観音入線修繕工事 7,998,100円
- ・林道片角観音入線修繕工事附帯工事費 995,500円

14 ナラ枯れ被害緊急対策事業

ナラ枯れ被害の防除対策を支援することにより、その被害拡大を防止し、森林の持つ公益的機能を持続的に発揮させた。

(1) ナラ枯れ被害木くん蒸等業務委託

被 害 箇 所	本数(本)	委託料(円)	備考
岩舟町静地内	8	667,700	R4 繰越
藤岡町赤麻地内	1	79,200	R4 繰越
大平町西山田地内	4	394,900	R4 繰越
岩舟町三谷地内	4	517,000	R4 繰越
岩舟町静地内	13	770,000	
大平町西山田地内	61	8,421,600	
大平町下皆川地内	16	2,387,000	
平井町地内	35	5,170,000	
岩舟町三谷地内	5	286,000	
岩舟町小野寺地内	7	412,500	
都賀町木地内	17	1,320,000	
藤岡町赤麻地内 岩舟町鷺巣地内 大平町西山田地内	18	2,970,000	
大平町真弓地内	1	59,400	
都賀町臼久保地内	1	242,000	

(2) ナラ枯れ被害木伐倒駆除補助金

被 害 箇 所	本数(本)	補助金(円)
吹上町地内	47	5,400,000
大平町西山田地内	6	400,000

15 森林経営管理事業

森林経営管理実施のために、経営管理権集積計画を作成した。また、令和4年度に作成した経営管理権集積計画に基づき間伐業務を実施した。

- ・経営管理権集積計画作成業務委託（西方町真名子地内） 5,723,300円
- ・経営管理権集積計画に係る間伐業務委託（星野町地内） 492,800円

16 森林環境譲与税の活用

栃木市森林環境譲与税基金積立

- ・積立金額 30,398,000円（令和5年度森林環境譲与税額）
- ・繰入金額 28,883,283円

（内訳）

- ・木製キュービクルカバー製作費 2,159,828円
- ・木とのふれあい体験事業費 102,098円
- ・森を育む人づくり事業交付金 619,880円
- ・小学校木製机椅子製作費 5,457,100円
- ・ナラ枯れ被害緊急対策事業費 12,300,480円
- ・森林経営管理事業費 8,243,897円

- ・令和5年度末基金残高 49,713,157円

獣害対策係

1 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会と委託契約を締結し、有害鳥獣捕獲を実施した。ハクビシン・アライグマの捕獲については、被害住民に対して小型箱罠での捕獲の許可を行ったほか、昨年度に引き続き報償金の支給や猟友会の協力による捕獲個体の引き取り処分等の支援を行った。

また、地域ぐるみでの適切な対策推進のため、鳥獣管理士を派遣しての学習会を要請のあった自治会等で開催したほか、イノシシの出没が多い藤岡地域においては、注意喚起チラシの班内回覧やヨシ焼き当日のパトロール等を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部等	通 年	イノシシ 811頭 ニホンジカ 596頭 ニホンザル 3頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	被害報告のあった時期	中型獣(ハクビシン・アライグマ) 313 頭 鳥類(カラス等) 475 羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人及び自治会等団体が設置する電気柵等侵入防止柵や箱罠（大）等設置

の経費を補助した。

・ 獣害対策設備設置費補助金申請件数・補助額

区分	侵入防止柵					捕獲罠			合計
	電気	ワイヤー メッシュ	金網	獣害 ネット	小計	箱罠 (大)	箱罠 (小)	小計	柵・罠
申請件数	15	11	3	1	30	2	6	8	38
うち個人	15	9	3	1	28	2	6	8	36
うち団体	0	2	0	0	2	0	0	0	2
距離(km)	3.5	2.5	0.3	0	6.3	-	-	0	6.3
罠数(基)	-	-	-	-	0	2	6	8	8
補助額(千円)	1,660	2,729	226	8	4,623	165	35	200	4,823

(4) 有害鳥獣捕獲の担い手を確保するため、わな猟免許を新規で取得または更新する場合に必要となる経費を補助した。

・ わな猟免許取得・更新支援事業補助金申請件数・補助額

・ 申請件数 14件

・ 補助額 68千円

(5) 学習会の実施

時期	対象	獣種	内容
4月	釜場自治会（藤岡）	イノシシ	被害対策の手法、集落点検
6月	赤麻維持管理組合（藤岡）	イノシシ	被害対策の手法、集落点検
9月	星野町自治会（栃木）	サル	被害対策の手法、集落点検
2月	西前原自治会（藤岡）	イノシシ	被害対策の手法、集落点検
3月	星野町自治会（栃木）	サル	センサーカメラでの調査報告
	円光寺自治会（栃木）	イノシシ	被害対策の手法
	中根区（藤岡）	イノシシ	被害対策の手法、集落点検

(6) 栃木市野生鳥獣被害対策連絡協議会の活動

鳥獣被害対策の検討及び関係機関との連絡調整を目的とした会議を7月に開催した。

また、鳥獣被害防止総合対策事業費補助金を活用し、大光寺町並びに藤岡町赤麻地区において生息環境管理（緩衝帯の整備）を実施したほか、箱わなやくくりわな等の捕獲機材の導入により猟友会の活動を支援した。

2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1) 鳥獣捕獲等の許可

・ 処理件数 173件

(2) 鳥獣飼養登録

・ 処理件数 0件

(3) 販売禁止鳥獣（ヤマドリ）の販売許可

・ 処理件数 1件

第5節 産業基盤整備課

〔総括概要〕

産業基盤整備課では、雇用機会の拡大と市税等安定した自主財源の増加を図るため、主に市内産業団地への企業誘致、栃木インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備を行っている。

企業誘致事業については、企業の立地意向調査等により企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、市長によるトップセールスや令和5年度に開設した栃木市東京サテライトオフィスによる企業訪問等、本市の優れた立地環境や企業立地の優遇制度を積極的にPRした。併せて、引合いのあった企業に対し、令和6年9月に第1期分譲開始を予定している栃木インター産業団地の案内を行う等、市内への企業誘致活動を実施した。

栃木インター産業団地については、国の「半導体・デジタル産業戦略」に基づくデータセンターの誘致を推進するため、栃木市データセンター誘致セミナーを開催した。また、栃木インター産業団地の分譲計画を策定し、令和6年9月の第1期分譲開始を公表したほか、分譲案内作成等の準備を進めた。

市内の企業立地状況については、千塚産業団地において2社が操業を開始し、1社が令和6年度中に操業開始を予定しており、宇都宮西中核工業団地において1社が建設工事の準備を進めている。

また、宇都宮西中核工業団地事務組合に対して負担金を拠出し、事業の推進を図った。

産業団地管理事業については、千塚産業団地の完売に伴い、案内看板の入居企業図を貼替えたほか、市内の産業団地に立地する企業へ安心安全な操業環境を提供するため、防犯灯を計画的に設置した。

産業団地関連道路補修事業については、老朽化し破損した道路の補修工事を計画的に実施した。

インター周辺開発事業については、栃木インター周辺地区約80ha、佐野藤岡インター周辺地区約100ha、都賀インター周辺地区約24haの区域内の地権者に対して、開発に向けた調査研究を推進している。栃木インター周辺地区では、地元研究会の総会、役員会、栃木インター北地区推進部会、現場見学会等を開催したほか、栃木インター北地区の境界立会を行い、区域を決定し、基本計画業務を実施して土地利用計画を作成し、地権者に発表した。佐野藤岡インター周辺地区では、地元研究会の総会、現場見学会等を開催したほか、ボーリング調査を実施した。都賀インター周辺地区では、今後の開発について県企業局と意見交換を実施した。

栃木インター西産業団地造成事業については、調整池整備工事、区画道路整備工事等を行った。開発区域の維持管理のため、除草業務を行った。

また、分譲を開始するため、画地確定測量業務を実施した。

さらに、データセンターを誘致するため、データセンター事業市場調査業務を実施した。

企業立地係

1 企業誘致事業

(1) 千塚産業団地の概要

- ・所在地 千塚町地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 36.7ha
- ・分譲面積 約 26.0ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 13 社
- ・未操業 2 社

(2) 中根産業団地の概要

- ・所在地 藤岡町富吉地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 5.8ha
- ・分譲面積 約 4.7ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 4 社

(3) 惣社東産業団地の概要

- ・所在地 惣社町及び壬生町地内
- ・事業主体 栃木県企業局
- ・団地面積 約21.8ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲面積 約14.3ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 11社(栃木市分)

(4) 宇都宮西中核工業団地の概要

- ・所在地 西方町本城及び鹿沼市地内
- ・事業主体 栃木県土地開発公社
- ・団地面積 約142.7ha(栃木市分 約83.4ha)
- ・分譲面積 約 91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲率 100%(栃木市分 100%)
- ・分譲企業数 16社(栃木市分)
- ・未操業 2社(栃木市分)

(5) 皆川城内産業団地の概要

- ・所在地 皆川城内町地内
- ・事業主体 栃木市土地開発公社
- ・団地面積 約4.8ha
- ・分譲面積 約3.5ha
- ・分譲率 100%

- ・分譲企業数 7社
- ・未操業 1社

(6) 企業誘致活動

ア 企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

- ・企業訪問 71件 ※栃木市東京サテライトオフィス開設により企業訪問数増
- ・来庁 35件
- ・現地案内 7件

イ 産業展等への参加

- ・とちぎ企業立地・魅力発信セミナー（東京都）8月3日（木）
- ・とちぎ企業立地・魅力発信セミナーin大阪（大阪府）11月8日（水）
- ・栃木市データセンター誘致セミナー（栃木インター産業団地）11月16日（木）

ウ 企業の立地意向調査の実施（情報収集及びPR）

- ・調査対象企業 288社（データセンター保有企業）
- ・回収率 2.43%（7社）

エ 企業誘致パンフレットの作成

- ・作成部数 2,000部

オ 市ホームページによる産業団地、空き工場等の紹介

(7) 各種企業誘致活動団体等への負担金等の支出

ア 栃木県企業立地促進協議会活動（負担金額 200,000円）

- ・構成団体 27団体（栃木県、県企業局、県土地開発公社、県内14市10町）
- ・広告宣伝事業（産業展における県内産業団地のPR、新聞等への広告掲載等）
- ・誘致活動事業（企業訪問、とちぎ企業誘致セミナーの開催等）
- ・会議及び研修事業（総会、研修会等の開催）

イ 宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動（負担金額 0円）※活動休止

- ・構成団体 2団体（栃木県土地開発公社、栃木市）

ウ 千塚産業団地連絡協議会活動（補助金交付額 100,000円）

- ・定期総会

開催日	主 な 内 容
5月17日（水）	令和4年度事業報告及び決算報告 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）

- ・会議等

開催日	区分	主 な 内 容
6月22日（木）	役員会	8月親睦会開催について
8月4日（金）	親睦会	団地内企業間の親睦・交流会
10月20日（金）	役員会	4月～8月の実績報告 2月親睦会開催について
11月27日（月）	役員会	役員途中改選について
2月8日（木）	役員会	規約の変更について （臨時総会の開催規程を設ける）

2月9日（金）	臨時役員会 親睦会	監査（残任期間）の選任について 団地内企業間の親睦・交流
3月19日（火）	役員会	総会資料について 新年度役員について

・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数 7回

（4月5日、5月10日、6月7日、7月5日、10月4日、11月1日、3月6日）

2 企業立地促進事業

栃木市企業立地促進条例（平成23年10月施行）に基づく指定申請企業の審査及び指定決定企業への奨励金交付

(1) 企業立地促進審査会の開催

回	開催日	主な内容
第1回	8月8日（火）	指定申請企業の審査 1件

(2) 奨励金の交付

・立地奨励金交付企業 11件（14社）

3 宇都宮西中核工業団地事務組合関係

宇都宮西中核工業団地事務組合は旧西方町と旧栗野町によって設置された事務組合であり、その後の市町合併により、現在は本市と鹿沼市が負担金を拠出し共同処理事務を行っている。

(1) 事業概要

組合規約第3条に規定する共同処理事務については、都市下水路事業負担金、水道事業負担金、一般管理費及び施設維持管理費があり、その受益の状況により均等割及び流量比割するものと、面積割で算出されるものがある。

(2) 関係自治体負担金内訳

自治体名	負担額（円）	負担割合（％）
栃木市	80,100,000	55.62
鹿沼市	63,916,000	44.38

4 産業団地管理事業

(1) 業務委託

業務名	内容	金額（円）
千塚産業団地入居企業図自立サイン貼替業務委託	貼替業務 1式	583,000

(2) 工事請負費

工事名	内容	金額（円）

大平みずほ企業団地外LED防犯灯新設工事	防犯灯取付工 1式	268,400

5 産業団地関連道路補修事業

(1) 工事請負費

工 事 名	内 容	金 額 (円)
市道13074号線舗装補修工事 (繰越工事)	舗装打換え工、区画線工 1式	30,767,000
市道32182号線舗装補修工事	舗装打換え工、区画線工 1式	10,692,000
市道1063号線舗装補修工事	舗装打換え工、区画線工 1式	7,568,000

基盤整備係

1 インター周辺開発事業

(1) 栃木インター周辺地区事業計画

ア 栃木インター周辺開発研究会区域

- ・位 置 吹上町・野中町・新井町地内
- ・地区面積 約80ha
- ・地権者数 約230人

イ 栃木インター西地区（栃木インター周辺開発研究会区域の内）

- ・位 置 吹上町・野中町地内
- ・地区面積 約23.1ha
- ・地権者数 72人

ウ 栃木インター北地区（栃木インター周辺開発研究会区域の内）

- ・位 置 吹上町・野中町地内
- ・地区面積 約26.6ha
- ・地権者数 99人

(2) 栃木インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回（7月）	吹上公民館
役員会	2回（6月、10月）	吹上公民館
正副会長会議	2回（5月、2月）	吹上公民館
現場見学会	1回（2月）	栃木インター産業団地
推進部会	2回（9月、3月）	吹上公民館
境界立会	1回（10月）	(仮称)栃木インター北産業団地

(3) 栃木インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(4) 業務委託

業 務 名	内 容	金 額 (円)
栃木インター北地区	測量業務 約26ha	10,560,000

地区界測量業務委託		
栃木インター北地区 基本設計業務委託	基本設計 1 式	20,900,000
栃木インター北地区 地質調査業務委託	ボーリング調査 1 式	2,277,000

(5) 佐野藤岡インター周辺地区事業計画

- ・ 位 置 藤岡町太田・岩舟町静地内
- ・ 地区面積 約100ha
- ・ 地権者数 約220人

(6) 佐野藤岡インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回（7月）	岩舟総合支所
現場見学会	1回（1月）	栃木インター産業団地
役員会	3回（6月、9月、2月）	岩舟総合支所
地元説明会	1回（4月）	羽抜地区公民館

(7) 佐野藤岡インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(8) 業務委託

業 務 名	内 容	金 額（円）
佐野藤岡インター周辺地区 ボーリング調査業務委託	ボーリング調査 1 式	2,629,000

(9) 都賀インター周辺地区事業計画

- ・ 位 置 都賀町家中地内
- ・ 地区面積 約24ha
- ・ 地権者数 約70人

(10) 都賀インター周辺土地利用研究会活動

区 分	開催回数	会 場
意見交換会	1回（10月）	県企業局

2 栃木インター西産業団地造成事業

(1) 事業計画

- ・ 位 置 吹上町・野中町地内
- ・ 地区面積 約23.1ha
- ・ 宅地面積 約16.8ha
- ・ 地権者数 72人

(2) 栃木インター西産業団地造成事業活動

区 分	開催回数	会 場
土地区画整理審議会	1回（3月）	吹上公民館

(3) 業務委託

業 務 名	内 容	金 額 (円)
栃木インター産業団地 除草業務委託	除草 1式	880,000
栃木インター産業団地 道路台帳補正業務委託	道路台帳調書作成 0.22 km	2,750,000
栃木インター産業団地 物件移転補償調査業務委託	物件移転調査 1 件	2,574,000
栃木インター産業団地データセン ター事業市場調査業務委託	データセンター市場調査 1 件	550,000
栃木インター産業団地 画地確定測量業務委託	測量 約23.1ha	16,060,000
栃木インター産業団地 地質調査業務委託	ボーリング調査 1 式	1,705,000

(4) 工事請負費

工 事 名	内 容	金 額 (円)
栃木インター産業団地区画道路 整備工事(4工区)(繰越工事)	地盤改良工、カルバート工、 排水構造物工 1 式	47,905,000
栃木インター産業団地区画道路 整備工事(5工区)(繰越工事)	地盤改良工、カルバート工、 排水構造物工 1 式	54,560,000
栃木インター産業団地 調整池整備工事(2工区)	コンクリート舗装 1式	91,212,000
栃木インター産業団地 調整池整備工事(3工区)	コンクリート舗装 1式	56,133,000
栃木インター産業団地 区画道路整備工事(6工区)	地盤改良工、カルバート工、 排水構造物工 1式	58,432,000
栃木インター産業団地 区画道路整備工事(7工区)	地盤改良工、カルバート工、 排水構造物工 1式	70,466,000
栃木インター産業団地 造成工事(1工区)	造成、地盤改良工、カルバー ト工、排水構造物工 1式	45,452,000
栃木インター産業団地 造成、区画道路整備工事	造成、地盤改良工、舗装 1式	45,771,000
栃木インター産業団地 舗装工事	舗装 1 式	57,420,000
栃木インター産業団地 調整池整備工事(4工区)	排水構造物工、舗装、 フェンス、門扉 1 式	49,577,000
栃木インター産業団地 調整池整備工事(5工区)	舗装、フェンス、門扉 1 式	28,556,000

栃木インター産業団地 不法投棄防止ネット設置工事	不法投棄防止ネット設置 1 式	737,000

(5) 負担金

・上水道事業者負担金 55,276,000円

(6) 物件移転等補償費

・物件移転補償 2件 115,783,207円

・電柱移設補償 8件 11,480,251円

第 8 章 都市建設部

第 1 節 道路河川整備課

〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

また、河川は市民が安全で快適に暮らす上で必要不可欠な社会基盤であり、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な生活環境を守るために大きな役割を果たしている。

このため、道路河川整備課においては、市民が安全で快適な日常生活を送るために必要な幹線道路や生活道路、水路等の整備充実を図るための事業を行った。

これらの事業を進めるに当たっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合計画及び市道整備基本計画等に基づいた執行に努めているところである。

企画調整係においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施したほか、市民からの道路整備に関する要望等を受け付け、整備手法等の調整を行った。また、計画期間を令和 6 年度から令和 10 年度とする栃木市道路整備基本計画の改訂を行った。

道路整備第 1 係においては、栃木地域・都賀地域・西方地域の道路整備を主として、今泉町 1・2 丁目・日ノ出町地内今泉川線をはじめ 9 か所の道路改良工事等を実施した。また、都賀西方スマートインターチェンジが 9 月に開通し、スマート IC 整備事業が完了した。

道路整備第 2 係においては、大平地域・藤岡地域・岩舟地域の道路整備を主として、藤岡町富吉地内市道 1066 号線をはじめ 6 か所の道路改良工事等を実施した。

治水対策室治水対策係においては、台風や大雨時の浸水被害軽減のための治水対策として、祝町地内の清水川地下貯留施設をはじめ 8 か所の整備工事を実施した。

企画調整係

1 建設事業の総合調整

建設担当部課長会議

- ・栃木土木事務所と建設関連事業に関する相互の協議を実施

2 陳情、要望等受付

- ・道路（橋りょう）改良工事に関するもの 5件

3 各種協議会・同盟会

- (1) 関東国道協会栃木県地区協議会（事務局：栃木市）

- ・ 5 月 総会及び要望活動の実施（国、国会議員）
- ・ 11 月 意見交換会の実施（国）
- ・ 11 月 要望活動の実施（国、国会議員）
- ・ 11 月 研修会参加
- ・ 2 月 視察研修会実施

(2) その他協議会・同盟会

- ・ 道路関係団体総会及び要望活動実施 11 回

道路整備第1係

1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長(m)	幅員 (m)	その他		
大宮町	1033	70.3	9.5	－	20,438,000	繰越明許費
		－	－	付帯工事	1,265,000	繰越明許費
		－	－	事業用地保全工事	1,969,000	繰越明許費
		65.0	9.5	－	17,160,000	
		－	－	排水流末整備工事	8,723,000	翌年度に繰越
入舟町	11156	122.9	11.5	－	44,165,000	繰越明許費
		17.3	14.0	－	9,581,000	繰越明許費
		－	－	給水管改修工事	132,000	繰越明許費
平井町	2065	70.0	9.5	－	19,591,000	繰越明許費
		－	－	法面整形工事	572,000	繰越明許費
		－	－	土留構造物設置工事	970,000	繰越明許費
		－	－	事業用地保全工事	1,760,000	
吹上町・宮町・ 皆川城内町	1024	154.3	11.0～14.0	－	55,484,000	繰越明許費
		52.8	－	排水流末整備工事	7,315,000	繰越明許費
		－	－	構造物撤去工事	1,661,000	繰越明許費
		－	－	縁石布設替え工事	440,000	繰越明許費
		－	－	標識設置工事	968,000	繰越明許費
西方町元ほか	スマートIC 整備事業			大型標識設置工事	7,964,000	繰越明許費
				舗装ほか安全施設設置工事	5,720,000	繰越明許費
				周辺道路標識設置工事	6,182,000	繰越明許費
				路面標示設置工事	968,000	繰越明許費
				事業地周辺保全工事	407,000	繰越明許費
				支障木伐採工事	1,287,000	繰越明許費
				開通式典会場整備工事	803,000	繰越明許費
				境界杭設置工事	957,000	繰越明許費
				立入防止柵補修工事	1,045,000	

				土留板設置工事	649,000	
今泉町一丁目・	今泉泉川線	-	-	代替地整備工事	17,897,000	繰越明許費
今泉町二丁目・		-	-	代替地内給水管撤去工事	170,500	繰越明許費
日ノ出町		-	-	代替地内外灯撤去工事	414,700	繰越明許費
		139.0	4.0~16.5	橋梁下部工事用道路整備工事	3,366,000	翌年度に繰越
大塚町	13286	89.4	6.0	-	6,094,000	繰越明許費
大宮町	12111	31.8	6.0		7,964,000	
大宮町	12119	20.0	-		2,365,000	翌年度に繰越
計9箇所					256,447,200	

2 業務委託関係

業 務 名	委 託 箇 所		委託内容	金額(円)	備 考
	町 名	路線名(市道～号線)			
用地測量 調 査 設 計	大宮町	1033	用地測量 物件調査算定 排水路設計 物件調査再算定	187,000 4,884,000 495,000 66,000	
用地測量 調 査 設 計	皆川城内町	14238	測量・設計 用地測量 物件調査算定	8,998,000 3,190,000 4,785,000	繰越明許費 翌年度に繰越 翌年度に繰越
測 量 設 計	平井町	2065	基準点設置測量 排水路設計 排水路修正設計	484,000 484,000 484,000	繰越明許費
開通式・交 通量調査	西方町元ほか	スマートIC 整備事業	開通式業務委託 交通量調査	4,466,000 484,000	繰越明許費
用地調査	今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	物件調査再算定	2,332,000	
測 量 設 計	都賀町合戦場 ・平川	43382	測量設計	6,578,000	
除草業務	栃木地域内		除草3件	1,202,300	
計7箇所				39,119,300	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備 考
町 名	路線名(市道～号線)				
大宮町	1033	6	-	3,143,051	繰越明許費
		-	3	84,886,763	繰越明許費
		-	1	296,965	繰越明許費(電柱移設等)
		6	-	744,283	

		-	3	2,399,487	
		-	2	2,596,102	電柱移設等
		-	1	520,300	下水道施設移設
				689,990	翌年度に繰越(電柱移設等)
平井町	2065	-	2	2,358,591	電柱移設等
吹上町・宮町・皆川城内町	1024	-	4	4,005,146	繰越明許費(電柱移設等)
今泉町一丁目・今泉町二丁目・日ノ出町	今泉泉川線	2	-	1,435,499	繰越明許費
		-	1	36,707,235	繰越明許費
		-	3	1,176,658	繰越明許費(電柱移設等)
		6	-	23,190,091	翌年度に繰越
		-	4	166,582,345	翌年度に繰越
都賀町平川	43319	1	-	2,468,400	繰越明許費
大塚町	13286	-	2	1,642,482	繰越明許費(電柱移設等)
川原田町	13349	2	-	447,480	翌年度に繰越
計 7 箇所				335,290,868	

4 事業協定負担金

支出先	委託内容	金額(円)	備考
東日本高速道路(株)	都賀西方スマートIC整備事業	353,203,118	繰越明許費
関東支社宇都宮管理事務所	施工管理業務・土工工事・舗装工事	130,718,402	
		483,921,520	

5 財産の売払い

町名	内容	件数(件)	面積(㎡)	売却価格(円)
日ノ出町	今泉泉川線道路整備事業に伴う代替地としての売払い	3	645.19	20,462,934

6 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	16
地 積 更 正 (代 位)	7
名義人表示変更・更正 (代 位)	1
相 続 (代 位)	1
地 図 訂 正	1
合 筆	5
所 有 権 保 存	0
所 有 権 移 転	22
合 計	53

道路整備第2係

1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額 (円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
藤岡町富吉	1066	111.5	10.2	-	22,297,000	繰越明許費
		-	-	パイプライン移設	55,000	繰越明許費
		-	-	案内看板撤去	253,000	繰越明許費
		920.0	10.2	舗装工事	47,300,000	
		458.9	10.2	-	89,111,000	翌年度に繰越
藤岡町藤岡 (藤岡駅前広場)	33074	1,427m ²	-	舗 装	35,805,000	翌年度に繰越
		1,427m ²	-	-	29,425,000	翌年度に繰越
大平町新	22150	33.4	5.0	-	3,751,000	
大平町西山田	23037	123.0	5.0	-	25,344,000	
		-	-	給水管移設	123,420	
岩舟町静戸	62219	221.3	6.0	-	32,307,000	
		-	-	給水管移設	781,000	
岩舟町三谷	61074	151.7	5.0	-	25,080,000	繰越明許費
計6箇所					311,632,420	

2 業務委託関係

業 務 名	委 託 箇 所		委託内容	金額 (円)	備 考
	町 名	路線名 (市道～号線)			
測量設計	藤岡町赤麻	1073	測量設計業務	29,172,000	
試掘調査	藤岡町富吉	1066	試掘調査	514,800	繰越明許費
			試掘に伴う重機掘削	136,136	繰越明許費
用地測量 設計業務	大平町富田	2089	用地測量	18,953,000	繰越明許費
			詳細設計業務	11,814,000	
用地測量 調 査	藤岡町藤岡 (藤岡駅前広場)	33074	用地測量	495,000	繰越明許費
			看板作成業務	82,500	繰越明許費
			物件調査再算定	473,000	
			建築審査会資料作成	473,000	
試掘調査	大平町新	22150	試掘に伴う重機掘削	44,000	
用地測量	大平町下皆川	23002	用地測量	5,995,000	繰越明許費
			詳細設計	4,829,000	繰越明許費
			用地測量	3,762,000	

土地評価 用地調査	大平町下高島	22024	土地評価 物件調査再算定	642,400 1,100,000	
用地調査	岩舟町静	61268・ 61262・ 61251	物件調査再算定	1,386,000	
用地測量	藤岡町甲	1073	用地測量	462,000	
路線測量	岩舟町静	62057	路線測量	3,025,000	
用地測量	大平町西野田	2098	用地測量	484,000	
用地測量	岩舟町下津原	62024	用地測量	1,947,000	
用地測量	岩舟町静和	61233	用地測量	396,000	
用地調査	岩舟町和泉	61266	物件調査再算定	66,000	
除草業務			除草3件	796,400	
計15箇所				87,048,236	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)				
藤岡町富吉	1066	－	4	10,806,187	電柱移設等
藤岡町藤岡	33074	4	－	17,436,006	繰越明許費
		3	－	8,554,728	
		－	4	21,585,225	繰越明許費
		－	1	357,340	
		－	3	6,500,000	翌年度に繰越
大平町新	22150	2	－	1,095,185	
		－	1	1,088,359	
		－	2	1,227,364	電柱移設等
大平町下高島	22024	6	－	1,712,271	
		－	3	14,506,846	
		－	2	4,381,681	電柱移設等
		5	－	190,489	翌年度に繰越
		－	3	3,771,501	翌年度に繰越
岩舟町静	61268・61262・ 61251	8	－	2,852,356	
		－	6	24,763,673	
		1	－	704,850	翌年度に繰越
		－	1	4,207,499	翌年度に繰越
計 5 箇所				125,741,560	

4 県営橋りょう整備事業負担金

支出先	委託内容	金額(円)	備考
栃木土木事務所	両明橋架替工事	43,000,000	繰越明許費
	地質調査、用地測量、橋梁詳細設計、旧橋撤去工、橋梁下部工、護岸工、取付道路工	68,823,000	翌年度に繰越
		111,823,000	

5 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	33
地 積 更 正 (代 位)	22
地 図 訂 正 (代 位)	0
名義人表示変更・更正 (代 位)	1
相 続 (代 位)	0
所 有 権 保 存	0
所 有 権 移 転	33
合 計	89

治水対策室 治水対策係

1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額 (円)	備 考
町 名	河 川 名			
箱森町	旧赤津川	放水路整備 L=109.1m 水道施設移設 1式	60,258,000 4,144,500	繰越明許費 繰越明許費
平井町	平井川	調節池整備 1箇所 附帯工事 1件	46,838,000 420,200	繰越明許費 繰越明許費
箱森町	旧赤津川	調節池整備 1箇所 附帯工事 1件	70,708,000 440,000	
錦町	旧赤津川	調節池整備 1箇所	82,390,000	翌年度繰越
小平町	旧赤津川	護岸改修 L=38m	1,276,000	
祝町	清水川	地下貯留施設整備 1箇所	156,200,000	翌年度繰越
箱森町	清水川	堰撤去 1箇所	770,000	
菌部町4丁目	平井川	排水施設整備 1箇所 附帯工事 1件	412,819,000 81,290	翌年度繰越
計8箇所			836,344,990	

2 業務委託関係

業 務 名	委 託 箇 所		委託内容	金額（円）	備 考
	町 名	河川名			
測量業務	箱森町	清水川	用地測量	9,240,000	翌年度繰越
	菌部町4丁目	坂ノ下川	用地測量 現地測量	2,838,000 427,900	
設計業務	錦町	旧赤津川	詳細設計（調節池）	20,262,000	
	菌部町4丁目	坂ノ下川	詳細設計	41,184,000	翌年度繰越
	平井町	平井川	詳細設計（調節池）	20,240,000	翌年度繰越
	片柳町3丁目	東郷堀川	詳細設計（調節池）	16,511,000	
調査業務	片柳町3丁目	東郷堀川	物件調査	3,740,000	
除草業務			除草2件	200,488	
合 計				114,643,388	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 （筆）	補償 （件）	金額（円）	備 考
町 名	河 川 名				
菌部町4丁目	平井川	4	4	59,963,680	
平井町	平井川	5		71,400,000	
片柳町3丁目	東郷堀川	23	1	46,158,982	翌年度繰越
計3箇所				177,522,662	

4 登記関係

内 容	筆数（筆）
分 筆（代 位）	0
地 積 更 正（代 位）	0
地 図 訂 正（代 位）	0
名義人表示変更・更正（代 位）	0
相 続（代 位）	0
所 有 権 保 存	0
所 有 権 移 転	9
合 計	9

第2節 道路河川維持課

〔総括概要〕

道路河川維持課は、市民の安全で快適な暮らしに必要な道路・河川・橋梁等の機能保全と適正な管理を行うとともに、効率的な維持補修を行うことで社会基盤の安全確保に努めている。

道路河川管理係では、市道路線の区域変更等や道路台帳の整備、市道及び法定外公共物の占用・使用・工事等に係る許認可のほか、道路・河川と民有地との境界確認や公共用財産の用途廃止、道路用地の寄付受入及び開発帰属に係る協議・指導等を行った。また、市道の適切な維持管理及び計画的な補修実施のため、道路橋及び道路付属物の法定点検を実施した。

道路河川維持第1係では主に市北部（栃木、都賀、西方）、第2係では市南部（大平、藤岡、岩舟）の道路、河川等に係る維持業務を実施した。

道路については、通行の安全確保のため、直営による迅速な補修対応を行ったほか、市道の舗装、交通安全施設の補修等や長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕工事を実施し、生活道路等の環境改善に努めた。

そのほか、小学校の通学路安全対策、河川の堆積土砂の浚渫や除草、調整池等の維持管理により各施設の機能保全に努めた。

また、アダプト制度による道路・河川の美化活動や、巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等主催の愛護活動への支援を行い、道路・河川の環境美化に対する市民意識の高揚を図った。

道路河川管理係

1 市道路線認定関係

種 別	路線数（本）	実延長（m）
1級市道	77	230,175
2級市道	151	214,317
その他の市道	4,779	1,553,204
合 計	5,007	1,997,696

2 道路台帳関係

(1) 道路台帳補正業務

（単位：円）

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
市 内 全 域	－	道路台帳補正、属性データ作成等	15,730,000	

3 各種申請関係

（単位：件）

申 請 内 容	件 数
道路占用許可申請等	606
法定外公共物使用許可申請等	258
道路工事施行承認申請	146
放流許可申請（道路・河川）	63
特殊車両通行許可協議	525
行政財産使用許可申請（駅掲示板）	3
道路関係証明等交付申請	2,186
境界確認申請	265
公共用財産用途廃止申請	38
公共用財産交換申請	1
道路用地寄附申込	21
都市計画法第32条の規定に基づく協議・同意・申請	16
合 計	4,128

道路河川維持第1係

道路河川維持第2係

1 工事関係

(1) 市道各号線交通安全施設整備事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
大 平 町 富 田 ほ か	23002ほか	区画線設置	5,817,900	
西 方 町 本 郷 ほ か	1012ほか	ガードレール設置	2,090,000	
日 ノ 出 町 ほ か	11131ほか	道路反射鏡設置	2,029,500	
入 舟 町	1034	スムーズ横断歩道設置	3,278,000	
平 柳 町 2 丁 目	新栃木駅東口駅前広場	シェルター設置	4,147,000	
合 計			17,362,400	

(2) 通学路安全施設整備事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
吹 上 町 ほ か	1024ほか	区画線設置	5,489,000	
片 柳 町 4 丁 目	14351	転落防止柵設置	3,476,000	
合 計			8,965,000	

(3) 市道維持管理事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
市 内 全 域	-	維持補修等	11,395,300	

市 内 全 域	-	舗装補修等	22,555,500	
合 計			33,950,800	

(4) 市道各号線道路維持補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
高 谷 町	2074	擁壁修繕	24,244,000	
川 原 田 町 ほか	13307ほか	側溝修繕	6,413,000	
合 計			30,657,000	

(5) 生活道路舗装補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
栃 木 地 域	1039ほか	舗装補修	85,558,000	
大 平 地 域	1048ほか	舗装補修	26,268,000	
藤 岡 地 域	33141ほか	舗装補修	18,733,000	
都 賀 地 域	2021ほか	舗装補修	5,511,000	
西 方 地 域	52099ほか	舗装補修	39,358,000	
岩 舟 地 域	61215ほか	舗装補修	23,870,000	
合 計			199,298,000	

(6) 市道各号線橋りょう維持補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
大 平 町 榎 本 ほか	1号橋(榎本線) ほか	橋梁修繕	1,023,000	

(7) 市道各号線橋りょう補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
藪 部 町 3 丁 目	高橋	落橋防止	19,118,000	

(8) 橋梁長寿命化修繕事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
星 野 町	牛落橋	下部工	32,640,000	翌年度繰越

(9) 河川維持補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河川名等			
藪 部 町 2 丁 目 ほか	東郷堀川ほか	河床整備	14,993,000	
樋 ノ 口 町	綾川	河床整備	3,400,000	翌年度繰越
箱 森 町 ほか	旧赤津川ほか	土砂撤去	1,760,000	
岩 舟 町 静 戸 ほか	管理水路	防草コンクリート設置	825,000	
合 計			20,978,000	

(10) 舗装修繕事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
大 平 町 横 堀	1001	舗装修繕	30,635,000	繰越明許
大 平 町 横 堀	1001	舗装修繕	52,426,000	
合 計			83,061,000	

2 業務委託関係

(1) 市道維持管理事業 (単位：円)

業 務 名	委 託 箇 所		委託内容	金 額	備 考
	町 名	箇 所			
駅 関 連 業 務	沼和田町 ほか	栃木駅ほか	清掃業務等	8,297,930	
アンダーパスポン プ 場 管 理 業 務	西方町本城 ほか	-	排水ポンプ 点検等	1,201,068	
樹 木 管 理 業 務	市内全域	-	伐木剪定	22,369,709	
除 草 業 務	市内全域	-	道路除草	17,694,337	
側溝清掃業務ほか	西方町真名子 ほか	51012ほか	暗渠清掃	1,809,970	
合 計				51,373,014	

(2) 橋梁長寿命化修繕事業 (単位：円)

業 務 名	委 託 箇 所		委託内容	金 額	備 考
	町 名	箇 所			
橋梁補修設計業務	岩舟町古江	樋の口橋	橋梁詳細設計	6,930,000	
合 計				6,930,000	

(3) 河川維持補修事業 (単位：円)

業 務 名	委 託 箇 所		委託内容	金 額	備 考
	町 名	箇 所			
調整池管理業務	岩舟町静 ほか	調整池	除草等	1,555,400	
河川水路等清掃	大町ほか	管理水路	除草等	4,139,500	
都市排水路清掃	大平町富田	宿裏排水路	都市排水路 除草等	352,000	
合 計				6,046,900	

3 工事用原材料 (単位：円)

材 料 名	数 量	金 額
常温合材等	160t	2,567,400

切込碎石等	120.28m ³	323,054
コンクリート柵板	100枚	286,000
単管パイプ	200本	473,000
その他補修用資材	-	234,025
交通安全施設用資材	-	5,444,780
合 計		9,328,259

4 栃木市道路等のアダプト制度（道路・河川）

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者（団体）の届出状況は、道路28団体・河川17団体である。

第 3 節 都市計画課

〔総括概要〕

都市計画課の主な分掌事務は、都市計画の総合的調査・計画策定、良好な景観の誘導及び開発指導である。

都市計画は、都市内の限られた土地資源を有効配分し、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境を適正に配置することにより、農林業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保しようとするものであり、土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画を定めることにより、その実現を目指している。

計画景観係では、令和5年度から栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）の策定を進めている。令和5年度は庁内検討委員会等の意見を聴きながら市の概況整理、上位・関連計画等の整理及び将来都市像の検討を行った。

また、栃木市生産緑地地区の指定等に関する要領を施行した。

また、平川土地区画整理事業地内における排水区域の拡大に伴い、都賀町公共下水道の変更を行った。

また、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に策定した栃木市景観計画及び栃木市景観条例等により、本市の景観資源を活かし、地域の特性に応じた景観まちづくりを推進した。

本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するため、景観重要建造物の保全補助を行った。

同時に良好な景観の形成や風致の維持、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物に関する許可と届出などの事務を行った。

開発指導係では、市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行為の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき、許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行為等に関する情報交換や意思統一を図るために、関係課職員の参加を求め、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

市街化調整区域における住宅等の立地基準の1つである都市計画法第34条第11号について、許可可能な区域を客観的かつ明確に示し、簡易に閲覧できるように、都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例の一部を改正し、区域を指定した。

計画景観係

1 都市計画審議会に関すること

開催日時	議 題

12月19日 (第21回)	(1) 小山栃木都市計画下水道の変更について（審議）

2 都市計画の決定又は変更に関すること

次の都市計画の変更を行った。

(1) 小山栃木都市計画都賀町公共下水道の変更

- ・都賀町公共下水道排水区域（面積約278ha→約282ha）
- ・変更告示 1月31日

3 都市計画マスタープラン（改訂版）等の策定に関すること

(1) 事業概要

総合計画等の上位計画と整合を図り、土地利用や交通、産業など、現在の都市の現状や課題を詳細に把握し、将来都市像の明確化や施策の検討を行った。

(2) 事業の実施状況

- ・委託業務名 栃木市都市計画マスタープラン等策定業務委託
- ・履行期間 5月26日～令和7年3月31日
- ・契約額 13,717,000円
(内 令和5年度支払額 6,586,800円)
- ・契約相手方 日本工営(株)栃木事業所
- ・業務内容 栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）及び栃木市立地適正化計画「防災指針」の策定に伴う調査検討等

(3) 栃木市都市計画マスタープラン等策定委員会及び同作業部会

- ・開催回数 3回
- ・合同会議 7月26日
- ・作業部会 10月13日
- ・策定委員会 10月30日

4 都市計画図の作成等に関すること

住民等へ新たな都市計画の周知を図るとともに、各種土地利用関係業務における参考資料とするため、都市計画総括図を作成した。

(1) 都市計画総括図

件 名	内 容	金 額（円）
栃木市都市計画総括図修正業務委託	図面修正業務一式	1,036,200

5 立地適正化計画に関すること

- ・立地適正化計画に基づく届出書の受理

項 目	件数(件)
(都市機能誘導区域外) 誘導施設を有する建築物の建築目的の開発行為	0

(都市機能誘導区域外) 誘導施設を有する建築物の新築	0
(居住誘導区域外) 3戸以上の住宅の建築目的の開発行為	3
(居住誘導区域外) 3戸以上の住宅の新築	2
計	5

6 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出等に関すること

- ・公拓法第4条及び第5条に基づく届出書等の受理

項 目	件数(件)
土地有償譲渡届出書(法第4条)	7
土地買取希望申出書(法第5条)	0
計	7

7 国土利用計画法による届出等に関すること

- ・国土利用計画法第23条に基づく届出書の受理

地 域	件数(件)
栃木地域	12
大平地域	4
藤岡地域	5
都賀地域	6
西方地域	3
岩舟地域	6
計	36

8 地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地及び国土利用計画法に基づく地価調査基準地の周知を行った。

(1) 地価公示

- ・価格時点 1月 1日
- ・公示時点 3月23日
- ・標準地 栃木市大町字西向223番1 ほか54地点

(2) 地価調査

- ・価格時点 7月 1日
- ・告示時点 9月20日
- ・基準地 栃木市大森町442番9 ほか39地点

9 都市計画法第53条に規定する建築の許可等に関すること

・都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築行為の許可等

名 称	件数(件)
3・4・201 沼和田川原田線	3
3・4・203 今泉泉川線	2
3・4・204 沼和田合戦場線	1
3・4・205 栃木駅南口線	2
3・4・206 平柳城内線	2
3・4・209 新栃木駅東口線	1
3・4・213 城内町通り	1
3・4・214 境町菌部線	1
3・4・401 大平中央線	2
3・4・601 藤岡中央通り	6
3・4・602 館林通り	1
3・5・3 亀和田栃木線	3
計	25

10 栃木市風致地区条例に基づく許可等に関する事

・太平山風致地区内における行為の許可等

項 目	件数(件)
建築行為等の許可（条例第2条）	3
建築行為等の通知受理（条例第3条）	1
計	4

11 都市計画法第58条の2に規定する建築等の届出に関する事

・地区計画の区域内における行為の届出書の受理

地区名	件数(件)
運動公園前	10
惣社東産業団地	1
下皆川・富田	4
J R 大平下駅前	2
箱森小平	1
箱森西部	3
皆川城内産業団地	1
計	22

12 都市計画情報システムに関する事

(1) 事業概要

都市計画事務の適正化・効率化・高度化及び住民サービスの向上を図ることを目的

として、統合型GISの一部である都市計画情報システムの保守及びデータ更新並びに公開型GISの搭載データのうち都市計画関係のデータ更新を実施した。

(2) 事業の実施状況

ア 都市計画情報システム保守業務委託の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報システム保守業務委託
- ・履行期間 4月1日～3月31日
- ・契約額 792,000円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・業務内容 栃木市都市計画情報システムの保守に係る業務

イ 都市計画情報システムデータ更新業務委託の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報システムデータ更新業務委託
- ・履行期間 12月26日～3月29日
- ・契約額 869,000円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・更新データ項目

種 別	内容又は地区
用途地域	下皆川富田地区（準工業地域の変更）
下水道区域	全体計画区域・事業計画区域

ウ 都市計画情報公開型GISデータ搭載業務委託（都市計画関係データ更新）の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報公開型GISデータ搭載業務委託
- ・履行期間 12月26日～3月29日
- ・契約額 685,300円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・更新データ項目 イと同じ

13 生産緑地地区制度に関すること

都市農地の持つ多様な機能を発揮させるため、「生産緑地地区」として都市計画に位置付け、都市農地を適正に保全し、緑豊かで良好な都市環境を形成していく必要があることから、栃木市生産緑地地区の指定等に関する要領を9月1日に施行した。

14 歴史的町並み景観形成事業に関すること

- ・景観形成地区内の新築、増築、改築等工事の届出書の受理

項 目		件数(件)
工事の届出の受理 (要綱第12条)	建築物	2
	工作物	4
	その他	3
計		9

15 都市景観形成事業に関すること

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観形成及び保全を総合的、計画的に図るため、栃木市景観条例に基づき一定規模を超える建築行為等を届出対象とし、良好な景観形成と保全の誘導を行った。

(1) 栃木市景観条例に基づく届出書等の受理

項 目		件数(件)
建築行為等の届出の受理 (景観法第16条第1項)	建築物	12
	工作物	38
	開発行為	0
計		50
建築行為等の変更届出の受理 (景観法第16条第2項)	建築物	0
	工作物	0
	開発行為	0
計		0
国・地方公共団体の建築行為等の 通知の受理 (景観法第16条第5項)	建築物	0
	工作物	0
	開発行為	0
計		0
総 計		50

(2) 景観審議会に関すること

審議案件がなく、開催しなかった。

(3) 景観重要建造物の保全補助事業

塚田歴史伝説館内にある建築物9棟及び工作物1基については、木材回漕問屋の歴史を感じさせる土蔵をはじめ、数寄屋造りの離れ、庭園、板塀など歴史的な価値を有し、地域で親しまれ、本市を代表する景観であることから、保全に係る経費の一部を補助した。

- ・ 件 数 1件
- ・ 補助額 5,000,000円
- ・ 内 容 景観重要建造物（塚田歴史伝説館旧文庫蔵）

(4) 栃木市公共サイン管理台帳の整備

公共サインの整備及び管理状況を把握するため、栃木市公共サインガイドラインに基づき作成した管理台帳を基に、市内全課対象の調査を行い、適正な表示・設置が行われるよう指導に努めた。

- ・ 公共サインを有する課 29課
- ・ 公共サイン管理台帳数 491基

16 屋外広告物に関すること

(1) 栃木県屋外広告物条例に基づく許可及び届出書の受理

ア 許可

項 目	件数(件)

屋外広告物の設置の許可（条例第5条等）	12
屋外広告物の更新の許可（条例第13条）	139
屋外広告物の変更の許可（条例第14条）	51
計	202

イ 届出書の受理

項 目	件数(件)
屋外広告物の除却に係る届出の受理（条例第18条）	14
屋外広告物管理者等に係る届出の受理（条例第24条）	89
公共的目的をもって設置する場合に係る届出の受理（条例施行規則第4条）	2
計	105

ウ 許可申請手数料

- ・ 件 数 202件
- ・ 金 額 1,910,970円

(2) 違反広告物除却推進団体

違反広告物の除却措置について、住民参加による除却活動を推進するため、栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

- ・ 違反広告物除却推進団体の認定数 2団体

団 体 名	推進員数（人）	活動回数	認定期間
栃木市少年補導員会	63	1	4月3日～3月31日
大平町あじさいグループ	12	1	4月3日～3月31日

開発指導係

1 都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

(1) 都市計画法許可等の状況

区 分	件数(件)
法第29条第1項 開発許可	100
法第34条の2第1項 開発許可の特例の協議	1
法第35条の2第1項 開発変更許可	16
法第36条第2項 完了検査及び検査済証の交付	84
法第36条第3項 完了公告	80
法第37条第1項 建築制限解除承認	8
法第38条 開発廃止届の受理	3
法第42条第1項 用途変更等許可	4
法第43条第1項 建築行為許可	22
法第46条 開発登録簿の調製	100

法第47条第5項	開発登録簿の写しの交付	186
省令第60条	開発行為又は建築行為に関する証明	182

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(都市計画法)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	21	27	24	18	26	40	
金額(円)	527,410	109,790	551,740	71,800	307,280	727,830	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	44	24	27	26	19	34	330
金額(円)	394,430	111,810	199,220	225,190	517,530	396,750	4,140,780

※件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に基づく立地基準の該非を審査する機関で本年度は4回開催された。

- ・ 個別付議 0件
- ・ 報告事案 25件

(4) 栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会を実施した。

- ・ 幹事会 1回
- ・ 総会 1回
- ・ 研修会 3回
- ・ 意見交換会 0回

2 優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。

3 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例に基づく許可制度に関すること

(1) 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例許可等の状況

区 分	件数(件)
条例第11条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の許可	4
条例第15条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の変更許可	0
審査基準第2条 再生可能エネルギー発電設備設置事業面積5,000㎡以上に対する行政指導	4

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(条例)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数(件)	0	0	0	2	0	0

金額(円)	0	0	0	240,000	0	0	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	0	0	0	1	0	1	4
金額(円)	0	0	0	120,000	0	120,000	480,000

※件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木市再生可能エネルギー発電設備設置審議会

- ・ 許可案件 3件
- ・ 変更許可 0件

第4節 市街地整備課

〔総括概要〕

市街地整備課の主な分掌事務は、都市再生整備計画事業に関すること並びに土地区画整理事業の企画、調整及び施行に関することである。

まちなか再生係では、コンパクトで自立的な持続可能なまちづくりを推進するため、都市再生整備計画の策定に向け、検討を行った。

また、長期間遊休地となっている旧栃木警察署跡地の利活用について、旧栃木警察署跡地土地利用方針（案）に関するパブリックコメントを実施し、旧栃木警察署跡地土地利用検討会議を設置し検討を行った。

更に、市街地における観光客及び市民の交通の利便性の向上並びにまちなかの周遊性の向上を図るため、シェアサイクル事業を開始した。

区画整理係では、良好な操業環境を備えた産業用地を整備することで定住人口の維持、雇用の創出を図るため、平川地区において、地区内居住者が既存のコミュニティを維持継続できるよう事業計画の変更を行い、用地取得、物件調査再算定、物件移転補償、区画道路の築造工事及び今後の宅地造成に必要な土砂の搬入や整地工事などを行った。

また、新大平下駅前第2地区においては、清算金の徴収を引き続き行った。

まちなか再生係

1 都市再生整備計画

重要伝統的建造物群保存地区と歴史的風致維持向上計画の重点区域を含み、歴史的町並みが残る「栃木市中心市街地地区」において、コンパクトで自立的な持続可能なまちづくりを推進するため、都市再生整備計画の策定に向け、検討を行った。

(1) 対象事業調査

「栃木市中心市街地地区」都市再生整備計画に位置付ける事業を確認するため、庁内各課に対象事業調査を行った。

(2) 栃木市都市再生整備計画検討委員会の設置

「栃木市中心市街地地区」都市再生整備計画の策定に当たり、庁内において検討、連携、調整等を行う組織として、栃木市都市再生整備計画検討委員会を設置し、会議を開催した。

ア 検討委員会

- ・委員数 14人
- ・委員長 都市建設部長
- ・開催状況 1回（3月18日）

イ 検討部会

- ・委員数 14人
- ・委員長 市街地整備課長

- ・開催状況 1回（3月18日）

2 旧栃木警察署跡地土地利用推進事業

栃木地域の中心市街地における大規模遊休地である旧栃木警察署跡地の土地利用について、昨年度策定された「旧栃木警察署跡地土地利用方針（案）」の検討を行った。

(1) UR都市機構の支援

「地方再生コンパクトシティ」における国の支援事業である「都市再生コーディネート等推進事業」を活用し、UR都市機構による助言等の支援を受け、検討を行った。

- ・UR都市機構との打ち合せ 2回（10月5日、10月31日）

(2) 旧栃木警察署跡地土地利用方針（案）に関するパブリックコメントの実施

3月に策定した旧栃木警察署跡地土地利用方針（案）に対して、4月25日から5月24日までパブリックコメントを実施し、17件の意見があった。

(3) 旧栃木警察署跡地土地利用検討会議の設置

旧栃木警察署跡地土地利用会議を設置し、8回の会議を開催し、意見書の提出を受けた。

3 官民連携によるまちづくり事業

昨年度に引き続き、ウズマクリエイティブが社会実験を実施し、支援した。

(1) ウズマクリエイティブが実施した社会実験

ア 巴波川周辺道路空間活用社会実験

巴波川綱手道の道路空間を活用し、地域活性化を目的として賑わい創出の社会実験を実施した。

- ・実施期間：4月17日～5月7日

イ 什器レンタルによるイベント開催支援事業

公共空間におけるイベント開催のニーズを調査し、魅力的なイベント開催のために求められる什器について検証した。

- ・実施期間：8月～3月

補 助 金 名	内 容	金 額（円）	備 考
栃木市官民連携まちなか再生社会実験事業費補助金	社会実験に要する経費に対する補助（補助率3分の1）	2,900,000	

(2) 市が実施した事業

ア シェアサイクル

昨年度社会実験を実施したシェアサイクル事業について、今年度から本格導入した。

- ・実施期間：7月～

業 務 名	内 容	金 額（円）	備 考
栃木市シェアサイクル事業	シェアサイクル購入費	6,045,930	
	シェアサイクル管理料	1,973,080	

合	計	8,019,010	

4 湊町・富士見町地区まちづくり事業

湊町・富士見町地区について、住環境の整備を行い定住人口の維持及び促進を図るに当たり、まちづくり勉強会を開催した。

(1) まちづくり勉強会の開催

- ・開催日 3月17日
- ・参加者 4名

業 務 名	内 容	金 額 (円)	備 考
まちなか土地利用計画資料作成業務委託	地元勉強会の開催・資料作成等	495,000	

区画整理係

1 平川土地区画整理事業（市施行）

(1) 事業概要

- ア 面 積 約22.7ha
- イ 地権者数 44人
- ウ 施行期間 令和3年度～令和10年度
- エ 総事業費 2,398,000千円
- オ 令和5年度事業費 563,502,088円

(2) 事業経過等

- ア 評価委員会の開催 1回（8月10日）
- イ 審議会の開催 2回（8月28日、10月25日）

(3) 業務委託

業 務 委 託 名	内 容	金 額 (円)	備 考
測 量	画地確定測量（杭打ち）	3,212,000	
	基準点測量 2 件	957,000	
調査計画	物件調査再算定	11,550,000	
その他	除草 4件	1,964,600	
合 計		17,683,600	

(4) 工事請負

工 事 名	内 容	金 額 (円)	備 考
区画道路	区画道路（12-1、9-1、9-2号線）築造工事	88,649,000	
	区画道路（12-1）築造工事	53,614,000	
	区画道路（12-1）築造工事（その2）	74,459,000	

	区画道路（12-1） 築造工事（その3）	80,498,000	
	区画道路（9-3、6-3、6-4） 築造工事	56,276,000	
	区画道路（6-2） 側溝築造工事	9,460,000	
宅地造成	整地工事 6件	4,939,000	
合 計		367,895,000	

(5) 土地の先行買収

名 称	内 容	金 額（円）	備 考
土地購入費	面積 4,789.72㎡ （6名、7筆）	21,865,956	

(6) 負担金

名 称	内 容	金 額（円）	備 考
水道事業負担金	配水管布設工事	55,525,550	

(7) 物件移転補償

名 称	内 容	金 額（円）	備 考
移転補償	建物、工作物 8件	96,930,921	
移設補償	電柱、電気設備 4件	3,291,106	
合 計		100,222,027	

(8) 道路用地の寄附受入

市道内の個人所有の土地について道路河川維持課と協議を行い、所有権移転登記を行った。

・面積 109.76 ㎡（3 名 10 筆）

2 新大平下駅第2土地区画整理事業（市施行）

(1) 事業概要

ア 面 積 約5.3ha

イ 地権者数 85人

ウ 施行期間 平成27年度～令和8年度

エ 総事業費 1,840,000千円

(2) 事業経過等

ア 清算金 徴収 1件

(3) 土地区画整理事業清算金

名 称	内 容	金 額（円）	備 考
土地区画整理事業清算徴収金	関係権利者 1 名	107,740	

第 5 節 公園緑地課

〔総括概要〕

公園緑地課では、市民の安全で快適な暮らしに必要な社会資本である公園等の効率的な整備や維持管理を行い、生活環境の向上を図っている。

公園施設長寿命化対策事業では、令和4年度からの繰越予算により、つがの里の複合遊具及びロープウェイの更新並びに西方総合公園の複合遊具の更新を実施した。また、令和5年度予算により、とちのき公園の複合遊具及びうんていの更新並びにうずま公園のぶらんこ及びすべり台の更新を実施した。

太平山県立自然公園施設整備事業では、謙信平園地に野外卓（テーブル、ベンチ）を3組設置したほか謙信平下園路の老朽化した木製階段を擬木階段に改修した。

公園緑地の維持管理については、利用者が安全で快適に利用できるように、市内324公園（栃木地域154か所、大平地域91か所、藤岡地域30か所、都賀地域14か所、西方地域19か所、岩舟地域16か所）の清掃、除草、樹木管理及び遊具等の公園施設の維持管理を実施し、利用環境の向上に努めた。

栃木市総合運動公園では、陸上競技場の全天候型舗装の全体的な切削オーバーレイ等を実施し、第2種公認期間を5年間延伸した。幼児用プールでは、プールサイドの床面シートの損傷により一般利用を休止していたが、シートの張替え及び日よけテントの改修を実施し、一般利用を再開した。テニスコートでは、ナイター照明設備のLED灯への改修工事を実施した。

また、栃木市総合運動公園の指定管理期間が令和5年度末に満了するため、次期指定管理者の公募を実施し、(株)メディカルフィットネスとちの木が令和6年度から5年間の指定管理者に選定された。

藤岡渡良瀬運動公園では、地域予算により老朽化したベンチの改修工事を実施したほか、案内標識板に渡良瀬サイクルパークの文字を追加した。また、サイクルコース及びパンプトラックを貸切利用した場合、有料施設となる運用を開始したほか、ロードバイク、BMX等の自転車の有料での貸出を開始した。

岩舟総合運動公園では、令和4年度からの繰越予算により新斎場の周辺環境整備の一環として複合遊具、ぶらんこの新設を実施した。

つがの里では、地域予算により駐車場の区画線の引き直し工事を実施したほか、ハス池の蓮の花の開花状況の改善のため、スイレンの除去等のハス再生工事を例年通り実施した。

丸沼長瀬公園では、木製床板の老朽化により通行止にしていた人道橋の改修工事を実施し、公園利用者の通行を再開した。

また、栃木市公園条例の改正を行い、公園施設を設ける場合の使用料及び公園内の行為の許可に係る使用料を改めた。

そのほか、アダプト制度による公園清掃等のボランティア活動を支援するなど、市民協働による公園の維持管理に努めた。

公園整備係

1 公園施設長寿命化対策事業

(1) 委託料

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
栃木市総合運動公園多目的グラウンド 屋外トイレ改修設計業務委託	2,189,000	

(2) 工事費

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
つがの里ファミリーパーク複合遊具等更新工事	21,009,000	令和4年度から繰越
西方総合公園複合遊具工事	15,900,000	令和4年度から繰越
とちのき公園複合遊具更新工事	16,280,000	
うずま公園遊具更新工事	4,785,000	
合 計	57,974,000	

2 太平山県立自然公園施設整備事業

(1) 委託料

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
謙信平下園路改修・野外卓設置設計業務委託	473,000	

(2) 工事費

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
謙信平下園路改修・野外卓設置工事	7,084,000	

3 栃木総合運動公園施設整備事業

(1) 工事費

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
栃木市総合運動公園陸上競技場改修工事	168,520,000	
栃木市総合運動公園陸上競技場計時計測システム改修工事	9,475,400	
栃木市総合運動公園幼児用プール等改修工事	18,425,000	
合 計	196,420,400	

4 公園施設整備事業

(1) 委託料

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
丸沼長瀬公園人道橋改修設計業務委託	1,925,000	
西方総合公園弓道場解体設計業務委託	891,000	
合 計	2,816,000	

(2) 工事費

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
丸沼長瀬公園人道橋改修工事	16,225,000	

5 公園施設夜間照明改修事業

(1) 委託料 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
大平運動公園庭球場夜間照明設備改修設計業務委託	704,000	

(2) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
栃木市総合運動公園庭球場夜間照明設備改修工事	40,282,000	

6 渡良瀬サイクルパーク改修事業

(1) 委託料 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
渡良瀬サイクルパーク管理棟改修設計業務委託	1,529,000	

(2) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
藤岡渡良瀬運動公園案内標識改修工事	935,000	
藤岡渡良瀬運動公園サイクルコース隅切り工事	198,000	
藤岡渡良瀬運動公園倉庫設置工事	990,000	
藤岡渡良瀬運動公園案内板撤去工事	88,000	
合 計	2,211,000	

7 岩舟総合運動公園施設改修事業

(1) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
岩舟総合運動公園複合遊具設置工事	12,315,000	令和4年度から繰越

8 地域会議提案事業

(1) つがの里活性化事業(都賀地域会議) (単位:円)

内 容	金 額	備 考
つがの里駐車場区画線引き直し工事	1,144,000	
つがの里ハス池再生工事	990,000	
合 計	2,134,000	

(2) 西方ふれあいパーク花の滝管理事業(西方地域会議) (単位:円)

内 容	金 額	備 考
西方ふれあいパーク花の滝除草業務委託	847,000	

(3) 渡良瀬運動公園施設改修事業（藤岡地域会議）

（単位：円）

内 容	金 額	備 考
藤岡渡良瀬運動公園ベンチ修繕工事	3,025,000	

公園維持係

1 栃木市総合運動公園管理事業

(1) 維持補修

（単位：円）

内 容	金 額
運動施設（プール井戸水用加圧給水ポンプ交換工事 外 2 件）	6,215,000

(2) 業務委託

（単位：円）

内 容	金 額
樹木管理業務委託 外 6 件	4,375,525

(3) 各種許可申請

（単位：件）

内 容	件 数
公園占用許可申請	2
公園施設設置許可申請	7

2 栃木市総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託

（単位：円）

業 務 名	内 容	金 額
栃木市総合運動公園管理運営業務	施設管理運営（指定管理）	178,861,564

(2) 利用状況

ア 総合体育館

（単位：人）

区分	主競 技場	サブ 競技場	卓球場	柔道場	剣道場	トレーニ ング室	会議室	計
計	55,394	32,217	14,074	2,759	1,536	30,911	2,095	138,986

※教室の人数は除く。PASS 登録者及び PASS 登録者の利用人数は含む。

イ 野球場・グラウンド

（単位：人）

区分	硬式野球場	軟式野球場	芝生運動広場	多目的広場	計
計	12,207	21,442	8,251	18,544	60,444

※12月1日から3月11日までグラウンド整備のため、硬式・軟式(4面)の利用中止。

ウ 庭球場

（単位：人）

区分	個 人	団 体	計
計	22,784	13,913	36,697

※教室の人数は除く。PASS サークル登録者の利用人数は含む。

エ 陸上競技場

（単位：人）

区分	個 人	団 体	計
計	4,736	15,495	20,231

※PASS 登録者の利用人数を含む。

※11月20日から3月31日まで第2種公認取得工事のため利用不可。

オ プール (単位:人)

区分	個 人	団 体	計
計	29,944	226	30,170

※教室の人数は除く。PASS 登録者の利用人数を含む。

※7月29日幼児プールリニューアルオープン。

※10月から3月までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

カ 弓道場 (単位:人)

区分	個 人	団 体	計
計	1,145	10,449	11,594

※PASS 登録者の利用人数を含む。

(3) 自主事業開催状況

毎年度、市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めるとともに、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設の有効活用及び利用者の拡大に努めた。

ア メディカルサービス・フィットネスサービス (単位:人)

区 分	利 用 者 数
スポーツ・健康相談、メディカルトレーニング等	1,204
パーソナルトレーニング、プールパーソナル等	1,028

イ 各種プログラム (単位:人)

教 室 名	内 容	延べ参加者数
通常プログラム(60分)	ヨガ、エアロビクス、ピラティス等	11,481
ショートプログラム(30分)	ステップ、ストレッチ、腰痛体操等	8,404
ジュニアスポーツ教室	キッズスポーツ、ダンス、サッカー等	5,862
水泳教室	幼児、小学生、大人クラス	17,530
プールプログラム(30分)	泳法別、水中歩行、アクアビクス等	9,140
テニス教室	一般、ジュニアクラス	2,281
合 計		54,698

ウ PASS 登録者数 (単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
メディカル PASS	18	37,413
メディカル PASS (プログラムフリー)	15	
マンスリーPASS	309	
マンスリーPASS (プログラムフリー)	91	

合 計	433	

エ PASS 登録者の施設利用人数 (単位:人)

区 分	登録者利用数
総合体育館	20,881
プール	16,400
陸上競技場	132
弓道場	0
合 計	37,413

オ PASS サークル登録者数及び登録者施設利用人数 (単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
テニス	50	2,139

カ 管理釣り場利用人数 (単位:人)

区 分	共通券		平日券			計
	一日券	午後券	午前券	イブニング券	ナイター券	
計	686	477	305	74	260	1,802

※開設期間: 4月1日、2日 11月3日から3月31日

キ 各種イベント

区 分	利用者数
銀桜サーモン放流祭	30

3 大平運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (テニスコート修繕 外 12 件)	1,274,900
公園設備 (屋外時計修繕 外 5 件)	332,200
排水設備 (西トイレ修繕 外 2 件)	245,427
合 計	1,852,527

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	7,457,802
樹木管理業務委託 (樹木伐採業務委託 外 4 件)	1,302,400
機械警備業務委託	198,000
自家用電気工作物保安管理業務	445,280
その他 (第 1 多目的広場目砂散布業務委託 外 13 件)	1,770,104
合 計	11,173,586

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	5

公園内における行為の許可申請	15
公園施設設置許可申請	3

4 藤岡渡良瀬運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設（テニスコート補修工事 外 3 件）	1,578,500

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	5,265,699
樹木管理業務委託	165,000
その他（除草剤散布業務委託 外 6 件）	1,477,300
合 計	6,907,999

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	18

5 渡良瀬サイクルパーク管理運営事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
渡良瀬サイクルパーク管理運営業務（施設管理運営業務 外 1 件）	7,347,200

6 つがの里管理運営事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
公園設備（ファミリーパークプラザ駐車場舗装修繕工事 外 2 件）	1,006,500

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	6,298,006
警備業務委託	606,595
樹木管理業務委託（樹木伐採業務委託）	3,828,000
浄化槽維持管理清掃業務（浄化槽清掃業務委託 外 4 件）	3,011,250
自家用電気工作物保安管理業務委託	173,646
その他（ハス池清掃業務委託 外 3 件）	1,306,333
合 計	15,223,830

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	3

公園内における行為の許可申請	19
公園施設管理許可申請	4
公園施設設置許可申請	2
有料公園施設利用承認	11

(4) つがの里公園内施設利用状況 (単位:人)

施設名	利用者数
ふるさとセンター	8,683
ファミリーパークプラザ	38
バーベキュー場	1,025
体験交流館	312
合 計	10,058

7 西方総合公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
公園設備 (木橋解体等)	193,600

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	4,099,684
自家用電気工作物保安管理業務委託	330,000
浄化槽維持管理業務 (浄化槽維持管理業務委託 外 1 件)	333,300
その他 (スズメバチ駆除)	19,800
合 計	4,782,784

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
有料公園施設利用承認	3

(4) バーベキュー広場利用状況 (単位:件)

4月～11月利用件数	223

8 岩舟総合運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
公園設備 (外灯修繕)	44,000
排水設備 (トイレ設備修繕 外 1 件)	245,300
合 計	289,300

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	3,922,614

樹木管理業務委託（樹木伐採業務委託）	484,000
トイレ清掃業務委託	637,010
浄化槽保守点検業務委託（保守点検業務委託 外 2 件）	874,500
その他（害虫防除業務委託 外 3 件）	102,300
合 計	6,020,424

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	12
公園内における行為の許可申請	31
公園施設設置許可申請	2
有料公園施設利用承認	7

9 都市公園等管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
遊戯施設（昭和第 1 公園遊具修繕 外 3 件）	374,660
便益施設（第二公園トイレ修繕 外 17 件）	2,233,880
管理施設（うずま公園噴水設備修繕 外 19 件）	5,415,190
合 計	8,023,730

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	業務箇所及び件数	金 額
都市公園樹木等管理業務 （除草、寄せ植え苅込等管理）	栃木地域の公園 9 件 大平地域の公園 3 件 藤岡地域の公園 1 件	40,711,000
公園除草等業務委託 （公園の草刈り、除草剤散布等）	栃木市内の公園 9 件	2,970,000
支障・危険樹木剪定、伐採業務 （折れ枝・倒木撤去を含む）	栃木市内の公園 17 件	9,103,710
公園樹木病虫害防除業務 （害虫、ハチ等駆除）	栃木市内の公園 9 件	3,726,800
さくら害鳥（ウソ）防除業務	太平山県立自然公園	376,200
年間都市公園等管理業務 （除草、ゴミ拾い、ゴミ等回収）	栃木市内の公園等	2,796,483
年間公園管理業務 （除草、苅込等）	永野川緑地公園内 太陽の広場、わんぱく広場等	4,289,882
年間公園清掃業務 （ゴミ拾い）	永野川緑地公園、皆川城址公園	723,096
年間トイレ清掃業務	栃木市内 48 公園	4,230,296

地縁団体、地元自治会等による 公園清掃、除草等業務	丸沼長瀬公園 外 86 公園	3,922,256
浄化槽維持管理業務 (保守点検、11 条検査)	栃木市内 23 箇所	1,383,140
浄化槽清掃業務 (汚泥引抜き)	栃木市内 23 箇所	2,770,922
警備業務委託	永野川緑地公園パークセンター	145,200
その他の業務	防犯カメラ点検業務委託	275,000
合 計		77,423,985

10 太平山遊覧道路桜更新事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
太平山遊覧道枯木伐採業務委託	495,000
太平山遊覧道支障木剪定業務委託	495,000

11 公園遊具点検事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
都市公園等遊具点検業務委託 (栃木市内 95 箇所)	1,958,000

12 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	21
公園内における行為の許可申請	61
公園施設設置許可申請	4

第6節 建築住宅課

〔総括概要〕

建築住宅課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整、市営住宅全般、空き家の適正管理及び有効活用、市有建築物の整備、設計、維持及び修繕に関することである。

住宅政策関係については、令和元年東日本台風による被災住宅の再建支援として、自宅を再建するために必要な資金を借り入れたことにより生じる利子を補助する「被災住宅再建等利子補給制度」により被災者の初期負担の軽減を図った。

市営住宅の維持管理については、建物等を良好な状態に維持するための管理運営や外壁改修工事等を行うとともに、指定管理者と連携した緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務に努めた。

空き家対策としては、「あったか住まいのバンク制度」による空き家情報の提供や成約物件へのリフォーム補助を行うとともに、「空き家解体費補助制度」及び「空き家等改善資金利子補給制度」により空き家の適正管理及び有効活用を促した。

建築営繕業務として、市有建築物の設計及び施工監理については、「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎建築工事」、「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎電気設備工事」、「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎機械設備工事」及び「(仮称)大平西子どもの家2号館新築工事」等を行った。

また、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

住宅政策係

1 公営住宅管理戸数

(1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

種別構造 団地名	木造	木造	準耐火	準耐火	中層	中層	中層	高層	計
	平屋建	2階建	平屋建	2階建	耐火 3階建	耐火 4階建	耐火 5階建	耐火 8階建	
本町市営住宅	－	－	－	－	－	－	20	－	20
藪部市営住宅	－	6	－	－	－	－	－	－	6
城内市営住宅	－	－	－	－	－	48	－	－	48
神田市営住宅	－	8	－	－	－	－	－	－	8
大宮市営住宅	－	－	－	－	42	88	－	－	130
川原田西市営住宅	－	－	－	－	24	－	－	－	24
川原田市営住宅	－	－	－	－	58	－	－	60	118
川原田東市営住宅	－	－	60	－	－	－	－	－	60
城内南市営住宅	－	－	45	54	－	－	60	－	159
城内南第2市営住宅	－	－	－	－	12	88	30	－	130

平井市営住宅	-	-	-	-	-	16	-	-	16
平柳市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	36	36
藤岡仲町市営住宅	2	-	4	-	-	-	-	-	6
藤岡南山市営住宅	12	-	4	-	-	-	-	-	16
藤岡荒立市営住宅	-	-	40	-	-	-	-	-	40
藤岡都賀市営住宅	-	-	4	-	-	-	-	-	4
岩舟西根南市営住宅	-	-	-	4	-	-	-	-	4
計	14	14	157	58	136	240	110	96	825
退去戸数	17								
入居戸数	37								

(2) 特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数 30戸

(3) 改良住宅管理戸数

管理戸数 19戸

2 市営住宅維持管理関係

(1) 市営住宅改修工事費 (3件)

(単位：円)

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工 事 金 額
大宮市営住宅AB棟 屋上防水、外壁及 び排水管改修工事	大宮町地内	外壁改修工事 外壁面積1,863㎡、排水管改 修工事、屋上防水工事	85,646,000
城内市営住宅1号棟 外壁及び排水管改 修工事	城内町1丁目地内	外壁改修工事 外壁面積1,010㎡、排水管改 修工事	34,353,000
川原田市営住宅緊 急通報システム更 新工事	川原田町地内	電気設備工事 緊急通報システ ム関連機器更新 1式	23,276,000
合 計			143,275,000

(2) 指定管理者による市営住宅維持管理

市営住宅17団地の入居者管理事務、施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び
滞納整理業務委託

- ・ 指定管理者名称 一般社団法人 宅建とちぎ公営住宅管理センター
- ・ 委託料 40,780,000円

3 空き家解体費補助制度

地域	件数 (件)	金額 (円)
栃木地域	52	15,138,000
大平地域	6	2,000,000

藤岡地域	9	2,250,000
都賀地域	3	1,000,000
西方地域	4	1,462,000
岩舟地域	8	1,827,000
計	82	23,677,000

4 あったか住まいのバンク制度

(1) 空き家バンク事業

・空き家バンク事業実績

物件登録件数（件）	成約件数（件）	利用登録者数（人）
84	53	308

(2) 空き家バンクリフォーム等補助事業

・空き家バンクリフォーム等補助件数

種類	件数（件）	金額（円）
リフォーム補助	22	10,714,000
家財処分補助	20	1,857,000
計	42	12,571,000

5 空き家等改善資金利子補給制度

・申請者数 5件 利子補給額 50,588円

6 住宅被災者支援

令和元年東日本台風災害

・被災住宅再建等利子補給金 39件 利子補給額 890,955円

建築整備係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備工事 監理業務委託 (R3～R5年度)	平柳町1丁目地内	工事監理 RC造 3階建て 延床面積 3,556.85 m ² 建築、電気設備、 機械設備、外構 一式	35,200,000

(仮称) 栃木東地域学校給食センター基本設計・実施設計業務委託 (R4～R6 年度)	神田町地内	基本設計・実施設計 鉄骨造 2 階建て 延床面積約 1,900 m ² 建築、電気設備、 機械設備、外構 一式	27,940,000
(仮称) 栃木市消防署北部分署庁舎整備基本設計・実施設計業務委託 (R5～R6 年度)	西方町元地内	基本設計・実施設計 庁舎 鉄骨造 2 階建て 資機材倉庫兼備蓄倉庫、 訓練塔、危険物倉庫、駐 輪場 延べ面積約 1,400 m ² 建築、電気設備、 機械設備、外構 一式	21,890,000
その他業務委託件数 19 件			75,185,000
合 計			22 件 160,215,000

(2) 施工監理業務

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工事金額 (円)
栃木市消防本部・栃木消防署庁舎建築工事 (R3～R5 年度)	平柳町 1 丁目地内	建築工事 一式 RC 造 3 階建て 延べ面積 3,556.85 m ² 外構工事 一式	975,700,000
栃木市消防本部・栃木消防署庁舎電気設備工事 (R3～R5 年度)	平柳町 1 丁目地内	電気設備工事 一式 RC 造 3 階建て 延べ面積 3,556.85 m ²	352,000,000
栃木市消防本部・栃木消防署庁舎機械設備工事 (R3～R5 年度)	平柳町 1 丁目地内	機械設備工事 一式 RC 造 3 階建て 延べ面積 3,556.85 m ²	228,250,000
(仮称) 都賀総合支所複合施設新築工事 (R4～R6 年度)	都賀町原宿地内	建築工事 一式 複合施設 RC 造 2 階建て 延べ面積 2,436.66 m ² 外構工事 一式	922,460,000
(仮称) 都賀総合支所複合施設新築電気設備工事 (R4～R6 年度)	都賀町原宿地内	電気設備工事 一式 複合施設 RC 造 2 階建て 延べ面積 2,436.66 m ²	207,460,000

(仮称) 都賀総合支 所複合施設新築機械 設備工事 (R4～R6 年度)	都賀町原宿地内	機械設備工事 一式 複合施設 RC 造 2 階建て 延べ面積 2,436.66 m ²	187,000,000
(仮称) 大平西子ど もの家 2 号館新築工 事	大平町富田地内	建築工事 一式 木造 2 階建て 延床面積 279.09 m ² 電気設備工事 一式 機械設備工事 一式 外構工事 一式	127,688,000
その他工事件数 11 件			333,777,400
合 計			18 件 3,334,335,400

建築維持係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
岩舟文化会館中ホール 特定天井、照明設備及 び音響設備改修設計業 務委託	岩舟町静地内	特定天井、照明設備及び音響 設備改修実施設計 天井改修設計 一式 照明設備改修設計 一式 音響設備改修設計 一式	11,550,000
城内市営住宅 2 号棟外 壁及び排水管改修設計 業務委託	城内町 1 丁目地 内	外壁及び排水管改修実施設 計 外壁改修設計 一式 排水管改修設計 一式	3,157,000
平井市営住宅外壁改修 設計業務委託	平井町地内	外壁改修実施設計 外壁改修設計 一式 外壁調査業務 一式	3,025,000
その他業務委託件数 12 件			16,434,000
合 計			15 件 34,166,000

(2) 施工監理業務

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工事金額 (円)

大平健康福祉センター トレーニングルーム等 空調設備更新工事	大平町西野田地内	機械設備工事 空調設備改修 室内機 33 台、室外機 8 台 配管工事 一式	70,026,000
岩舟小学校空調設備設置工事	岩舟町静地内	機械設備工事 空調設備改修 室内機 18 台、室外機 8 台 配管工事 一式	66,539,000
認定西方なかよしこども園改修工事	西方町本郷地内	建築工事 外壁改修 840 m ² 屋根改修 1,737 m ² テラス改修 314 m ²	59,928,000
その他工事件数 31 件			617,900,350
合 計			34 件 814,393,350

2 定期点検業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
市有建築物定期点検業務委託（栃木その 4）	皆川城内町地内外	点検業務 皆川公民館、 栃木市総合運動公園、 吹上公民館等 13 施設 22 棟	1,419,000
市有建築物定期点検業務委託（栃木その 1）	今泉町 2 丁目地内外	点検業務 栃木保健福祉センター、 老人福祉センター福寿園、 いまいずみ保育園等 9 施設 31 棟	1,298,000
その他定期点検業務委託件数 8 件		89 施設 120 棟	8,206,000
合 計		111 施設 173 棟	10,923,000

3 外壁調査業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
市有建築物外壁調査業務委託（栃木市総合運動公園 総合体育館）	川原田町地内	外壁調査業務 栃木市総合運動公園 総合体育館 1 施設 1 棟	6,314,000

その他定期点検業務委託件数 2 件	4 施設 6 棟	8,316,000
合 計	5 施設 7 棟	14,630,000

第7節 建築指導課

〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認申請の審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

首都直下地震・南海トラフ地震等の大規模地震の発生が切迫していると指摘されている状況や耐震化の現状等を踏まえ、安心・安全で地震に強いまちづくりを更に推進するため、栃木市建築物耐震改修促進計画に基づき、「栃木市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2023」を策定するとともに、昭和56年5月以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対して耐震化の重要性や各種耐震支援制度の普及啓発、耐震診断士の無料派遣、耐震改修工事及び耐震建替工事費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。併せて、ブロック塀や石塀等の倒壊による被害の防止を図り歩行者の安全を確保するために、危険なブロック塀等の撤去改修工事に関する費用の一部助成も行った。

違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方で、狭あい道路を解消するため、建築基準法第42条第2項の規定に基づき指定した道路の後退用地の所有者から、分筆測量及び工作物撤去費用の一部助成申請並びに無償使用承諾書を受理した。

また、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

そのほか、建築物の省エネ対策として、建築物エネルギー消費性能基準の適合性判定、低炭素建築物新築等計画の認定や、長期にわたり良好であり環境負荷の低減を行った長期優良住宅建築等計画の認定などを行った。

建築指導係

1 木造住宅耐震診断士派遣制度・耐震改修等補助制度

耐震診断士派遣申請	36件	3,456,000円
耐震改修等補助申請（建替え含む）	17件	19,100,000円

※件数及び金額は、受付ベース

2 ブロック塀等撤去改修工事費補助制度

基準法の道路	8件	938,000円
通学路	9件	1,502,000円

3 狭あい道路拡幅整備促進事業

分筆測量に係る補助申請	5件	1,500,000円

工作物等撤去に係る補助申請	2 件	200,000 円

4 道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	16 件	後退面積計	188.48 m ²

5 建設リサイクル法による届出及び通知

10 条届出	310 件	11 条通知	149 件

6 道路位置指定

指定件数	4 件	指定延長	128.0m
廃止件数	0 件	廃止延長	0m

7 建築基準法に基づく建築許可等の状況

条 項 の 区 分	件数
法第 7 条の 6 第 1 項又は法第 18 条第 24 項	1
法第 43 条第 2 項	8
法第 44 条第 1 項	－
法第 47 条	－
法第 48 条第 1 項から第 14 項	－
法第 51 条	－
法第 52 条第 14 項	－
法第 53 条第 4 項、第 5 項	－
法第 53 条の 2 第 1 項	－
法第 55 条第 2 項、第 3 項	－
法第 56 条の 2 第 1 項	1
法第 57 条の 4 第 1 項	－
法第 59 条第 1 項、第 4 項	－
法第 59 条の 2 第 1 項	－
法第 60 条の 2 第 1 項	－
法第 67 条の 2 第 3 項、第 5 項、第 9 項	－
法第 68 条第 1 項から第 3 項、第 5 項	－
法第 68 条の 2 から第 68 条の 7	－
法第 85 条	1
法第 86 条第 1 項から第 4 項	－
合 計	11

8 建築確認申請受付件数及び同手数料

- ・受付状況等 【別表】令和 5 年度建築確認申請受付件数及び同手数料参照

建築審査係

1 建築確認済証、中間検査合格証及び完了検査済証の交付件数 (単位：件)

区 分		第 1 号 建築物	第 2 号 建築物	第 3 号 建築物	第 4 号 建築物	建築 設備	工作物	合計
確 認	栃木市	4	－	5	145	1	1	156
	指定確認検査機関	8	2	26	481	2	6	525
	合計	12	2	31	626	3	7	681
計 画 変 更	栃木市	2	－	2	4	－	－	8
	指定確認検査機関	2	－	3	31	－	－	36
	合計	4	－	5	35	－	－	44
中 間 検 査	栃木市	－	－	－	1	－	－	1
	指定確認検査機関	－	－	1	89	－	－	90
	合計	－	－	1	90	－	－	91
完 了 検 査	栃木市	5	－	11	166	4	1	187
	指定確認検査機関	6	1	25	471	5	4	512
	合計	11	1	36	637	9	5	699

2 計画通知（法第 18 条）件数 (単位：件)

区 分		第 1 号 建築物	第 2 号 建築物	第 3 号 建築物	第 4 号 建築物	建築 設備	工作物	合計
計 画 通 知	確認	1	－	－	6	1	1	9
	計画変更	1	－	1	－	－	－	2
	中間検査	－	－	－	－	－	－	－
	完了検査	2	－	－	4	1	－	7

3 建築物エネルギー消費性能適合性判定件数 (単位：件)

申請件数	6	認定件数	6

4 建築物エネルギー消費性能向上計画認定件数 (単位：件)

申請件数	5	認定件数	5

5 建築物省エネ法による届出件数 (単位：件)

届出件数	13

6 低炭素建築物新築等計画認定件数 (単位：件)

申請件数	4	認定件数	4

7 長期優良住宅建築等計画認定件数 (単位：件)

申請件数	170	認定件数	170

8 バリアフリー法による特定建築物認定件数 (単位：件)

申請件数	-	認定件数	-

9 栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による特定施設届出件数 (単位：件)

届出件数	7

【別表】令和5年度建築確認申請受付件数及び同手数料

(金額の単位：円)

	確認申請																中間検査		完了検査		認定・許可等手数料		各種証明		月別計	
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計						(内 42-1-5)					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
4月	0	0	0	0	0	0	15	257,000	0	0	0	0	0	0	15	257,000	0	0	22	537,000	1	27,000	3	900	41	821,900
																					0	0				
5月	1	37,000	0	0	0	0	16	292,000	0	0	0	0	1	9,000	18	338,000	0	0	10	258,000	1	50,000	13	3,900	42	649,900
																					1	50,000				
6月	0	0	0	0	0	0	12	194,000	1	30,000	0	0	2	75,000	15	299,000	0	0	15	372,000	1	120,000	32	9,600	63	800,600
																					0	0				
7月	0	0	0	0	4	206,000	17	311,000	0	0	1	13,000	0	0	22	530,000	0	0	19	423,000	0	0	11	3,300	52	956,300
																					0	0				
8月	0	0	0	0	1	37,000	10	168,000	0	0	0	0	1	9,000	12	214,000	0	0	15	408,000	4	149,000	27	8,100	58	779,100
																					1	50,000				
9月	1	37,000	0	0	0	0	17	313,000	0	0	0	0	1	9,000	19	359,000	0	0	15	488,000	2	77,000	16	4,800	52	928,800
																					1	50,000				
10月	1	190,000	0	0	0	0	12	220,000	0	0	0	0	0	0	13	410,000	1	16,000	12	275,000	1	33,000	26	7,800	53	741,800
																					0	0				
11月	0	0	0	0	0	0	13	261,000	0	0	0	0	0	0	13	261,000	0	0	10	361,000	2	187,000	13	3,900	38	812,900
																					0	0				
12月	1	37,000	0	0	0	0	7	145,000	0	0	0	0	0	0	8	182,000	0	0	20	493,000	2	60,000	24	7,200	54	742,200
																					0	0				
1月	0	0	0	0	0	0	9	177,000	0	0	0	0	2	18,000	11	195,000	0	0	15	365,000	0	0	15	4,500	41	564,500
																					0	0				
2月	0	0	0	0	0	0	9	175,000	0	0	0	0			9	175,000	0	0	18	427,000	0	0	14	4,200	41	606,200
																					0	0				
3月	2	74,000	0	0	0	0	8	160,000	0	0	0	0	1	9,000	11	243,000	0	0	15	351,000	1	27,000	19	5,700	46	626,700
																					0	0				
計	6	375,000	0	0	5	243,000	145	2,673,000	1	30,000	1	13,000	8	129,000	166	3,463,000	1	16,000	186	4,758,000	15	730,000	213	63,900	581	9,030,900
																					3	150,000				

第9章 会計課

〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

また、市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期性預金、譲渡性預金、地方債及び流動性預金により運用し、収益（利子）の確保に努めた。

更に、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関5行に対し、定期検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は124,525,791,062円、払高は119,349,960,562円となっている。

審査係

1 月別支払状況

区 分	処理伝票数(件)	金額(円)
令和5年 4月	1,043	5,085,868,836
5月	4,234	6,306,179,204
6月	4,961	8,369,293,115
7月	4,576	8,416,110,334
8月	5,254	7,984,468,156
9月	4,299	10,357,367,567
10月	5,079	8,180,912,627
11月	5,322	9,917,776,301
12月	4,359	7,308,375,039
令和6年 1月	6,314	9,885,078,431
2月	4,630	9,410,974,588
3月	5,434	18,766,566,560
4月	5,675	8,498,262,919

令和6年 5月	1,145	862726885
合 計	62,325	119,349,960,562

2 資金運用状況

- ・預金等の種類 大口定期預金・譲渡性預金（N C D）
- ・運用回数 24回
- ・運用資金累計（延べ）額 10,702,733,811円
- ・運用収益（利子）額 1,328,230円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳計現金	一般会計	-	-	-
	国民健康保険特別会計	-	-	-
	後期高齢者医療特別会計	-	-	-
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	-	-	-
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	-	-	-
	寺尾財産区特別会計	-	-	-
	小 計	-	-	-
運用基金	保護費即時払基金	-	-	-
	奨学基金	-	-	-
	印紙等購買基金	-	-	-
	小 計	-	-	-
積立基金	財政調整基金	2	4,000,000,000	92,218
	減債基金	2	2,000,000,000	53,506
	大澤基金	2	900,000,000	583,625
	庁舎建設基金	1	280,000,000	33,600
	地域福祉基金	1	100,000,000	10,000
	スポーツ振興基金	1	20,000,000	2,000
	ふるさと文化振興基金	1	37,000,000	1,480
	図書館振興基金	1	20,700,000	723
	保険財政調整基金	2	1,700,000,000	340,000
	介護給付費準備基金	2	325,000,000	40,773
	小野寺地区市有林管理基金	-	-	-
	寺尾財産区運営基金	1	230,000,000	27,600
	市民協働まちづくりファンド	-	-	-
	墓園管理基金	1	50,000,000	5,000
	皆川地区振興基金	1	30,000,000	3,600
	再生可能エネルギー普及促進基金	-	-	-
	ふるさと応援基金	-	-	-
	義務教育施設整備基金	-	-	-

ふるさと整備事業基金	-	-	-
地域医療対策基金	-	-	-
中山間地域農村環境保全基金	1	10,033,811	1,505
さくら基金	-	-	-
創業支援中村由美子基金	-	-	-
マスコットキャラクター応援基金	-	-	-
新斎場整備基金	-	-	-
消防基金	-	-	-
篤志奨学基金	-	-	-
子ども未来基金	1	30,000,000	3,000
小平浪平顕彰基金	-	-	-
森林環境譲与税基金	-	-	-
新型コロナ対策基金	1	100,000,000	15,000
緊急資金利子補助基金	1	230,000,000	23,000
公共施設整備等基金	1	600,000,000	90,000
コウノトリ基金	-	-	-
小 計	23	10,662,733,811	1,326,630
歳入歳出外現金	1	40,000,000	1,600
合 計	24	10,702,733,811	1,328,230

※ 令和元年度から普通預金を決済用預金に変更

出納係

1 会計

(1) 現金受払状況

(単位：円)

区 分		受 高	払 高	残 高
会計名				
一般会計		80,751,790,199	77,157,832,251	3,593,957,948
特別会計	国民健康保険	17,083,547,053	16,836,833,962	246,713,091
	後期高齢者医療	2,247,447,744	2,215,107,970	32,339,774
	介護保険(保険事業勘定)	15,940,725,812	15,307,322,741	633,403,071
	介護保険(介護サービス事業勘定)	79,204,329	74,194,047	5,010,282
	栃木インター西産業団地	893,727,199	891,772,925	1,954,274
	平川産業団地	626,368,816	624,293,011	2,075,805
	寺尾財産区	76,393,158	30,568,251	45,824,907
運用	保護費即時払基金	3,621,150	1,810,773	1,810,377
	奨学基金	64,257,868	1,680,000	62,577,868

基金	印紙等購買基金	33,988,150	31,752,200	2,235,950
	一時借入金	-	-	-
	歳入歳出外現金	6,724,719,584	6,176,792,431	547,927,153
	合 計	124,525,791,062	119,349,960,562	5,175,830,500

(2) 令和5年度 歳入歳出決算

ア 一般会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	22,191,005,000	23,567,139,703	22,757,172,474	138,139,299	671,827,930
2 地方譲与税	617,500,000	634,340,000	634,340,000	-	-
3 利子割交付金	4,700,000	4,856,000	4,856,000	-	-
4 配当割交付金	142,000,000	112,540,000	112,540,000	-	-
5 株式等譲渡所得割交付金	105,000,000	130,056,000	130,056,000	-	-
6 法人事業税交付金	357,000,000	347,862,000	347,862,000	-	-
7 地方消費税交付金	4,005,000,000	3,945,689,000	3,945,689,000	-	-
8 ゴルフ場利用税交付金	379,000,000	351,010,135	351,010,135	-	-
9 環境性能割交付金	64,500,000	78,186,000	78,186,000	-	-
10 地方特例交付金	164,162,000	181,239,000	181,239,000	-	-
11 地方交付税	10,616,798,000	10,771,694,000	10,771,694,000	-	-
12 交通安全対策特別交付金	18,500,000	15,979,000	15,979,000	-	-
13 分担金及び負担金	250,817,000	241,130,469	239,345,231	367,600	1,417,638
14 使用料及び手数料	816,133,000	874,163,379	744,384,599	-	129,778,780
15 国庫支出金	14,156,208,000	12,760,661,131	12,760,661,131	-	-
16 県支出金	5,555,912,500	5,258,057,959	5,258,057,959	-	-
17 財産収入	301,401,000	305,055,837	304,555,837	-	500,000
18 寄附金	1,422,214,000	1,444,952,187	1,444,952,187	-	-
19 繰入金	4,549,029,000	4,450,790,235	4,450,790,235	-	-
20 繰越金	4,848,934,243	4,848,934,673	4,848,934,673	-	-
21 諸収入	3,706,727,000	4,115,897,713	3,718,580,556	6,616,987	390,700,170
22 市債	10,747,800,000	7,645,900,000	7,645,900,000	-	-
23 自動車取得税交付金	0	5,004,182	5,004,182	-	-
合 計	85,020,340,743	82,091,138,603	80,751,790,199	145,123,886	1,194,224,518

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	373,953,000	357,959,505	-	15,993,495
2 総務費	14,062,192,000	12,767,938,315	775,017,200	519,236,485
3 民生費	28,183,703,000	26,565,880,162	483,802,000	1,134,020,838
4 衛生費	11,934,236,000	10,449,669,497	438,667,000	1,045,899,503
5 労働費	76,133,000	72,169,158	-	3,963,842
6 農林水産業費	1,793,553,000	1,573,230,258	95,368,000	124,954,742
7 商工費	3,366,981,000	3,190,092,575	-	176,888,425
8 土木費	7,944,714,728	6,571,361,153	1,217,911,600	155,441,975
9 消防費	4,084,830,015	3,181,135,053	735,877,000	167,817,962
10 教育費	6,344,062,000	5,654,224,213	274,310,000	415,527,787
11 災害復旧費	75,684,000	65,680,000	-	10,004,000
12 公債費	6,745,276,000	6,708,492,362	-	36,783,638
13 予備費	35,023,000	-	-	35,023,000
合 計	85,020,340,743	77,157,832,251	4,020,952,800	3,841,555,692

イ 国民健康保険特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	3,045,370,000	4,339,841,559	3,144,576,181	238,638,071	956,627,307
2 一部負担金	4,000	16,128	-	-	16,128
3 使用料及び手数料	2,401,000	1,945,135	1,945,135	-	-
4 国庫支出金	266,000	553,000	553,000	-	-
5 県支出金	12,897,575,000	12,393,933,992	12,393,933,992	-	-
6 財産収入	340,000	340,000	340,000	-	-
7 繰入金	1,124,048,000	1,124,047,391	1,124,047,391	-	-
8 繰越金	313,626,000	313,626,470	313,626,470	-	-
9 諸収入	72,680,000	110,611,275	104,524,884	-	6,086,391
10 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	17,456,311,000	18,284,914,950	17,083,547,053	238,638,071	962,729,826

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	213,603,000	198,143,227	-	15,459,773
2 保険給付費	12,706,450,000	12,168,237,130	-	538,212,870

3 国民健康保険事業費納付金	4,072,177,000	4,072,173,842	-	3,158
4 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
5 保健事業費	137,799,000	103,654,807	-	34,144,193
6 積立金	179,194,000	179,194,000	-	-
7 公債費	2,000	-	-	2,000
8 諸支出金	117,085,000	115,430,956	-	1,654,044
9 予備費	30,000,000	-	-	30,000,000
合 計	17,456,311,000	16,836,833,962	-	619,477,038

ウ 後期高齢者医療特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,657,698,000	1,661,151,228	1,653,984,578	1,680,790	5,485,860
2 使用料及び手数料	201,000	286,700	286,700	-	-
3 寄附金	1,000	-	-	-	-
4 繰入金	574,893,000	574,892,520	574,892,520	-	-
5 繰越金	16,190,000	16,190,239	16,190,239	-	-
6 諸収入	3,910,000	2,093,707	2,093,707	-	-
合 計	2,252,893,000	2,254,614,394	2,247,447,744	1,680,790	5,485,860

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	61,806,000	56,227,644	-	5,578,356
2 後期高齢者医療広域連合納付金	2,080,701,000	2,074,782,478	-	5,918,522
3 後期高齢者健診事業費	90,385,000	66,986,348	-	23,398,652
4 諸支出金	19,001,000	17,111,500	-	1,889,500
5 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000
合 計	2,252,893,000	2,215,107,970	-	37,785,030

エ 介護保険特別会計（保険事業勘定）

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	3,489,639,000	3,536,899,587	3,498,415,689	8,870,368	29,613,530
2 分担金及び負担金	29,701,000	30,605,100	29,714,700	257,100	633,300
3 使用料及び手数料	432,000	355,100	355,100	-	-
4 国庫支出金	3,350,118,000	3,213,720,436	3,213,720,436	-	-
5 支払基金交付金	4,057,669,000	3,800,437,978	3,800,437,978	-	-

6 県支出金	2,155,289,000	2,170,022,455	2,170,022,455	-	-
7 財産収入	325,000	40,773	40,773	-	-
8 寄附金	1,000	-	-	-	-
9 繰入金	2,499,344,000	2,499,341,000	2,499,341,000	-	-
10 繰越金	727,383,000	727,383,836	727,383,836	-	-
11 諸収入	715,000	1,299,483	1,293,845	-	5,638
12 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	16,310,617,000	15,980,105,748	15,940,725,812	9,127,468	30,252,468

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	421,644,000	397,850,064	-	23,793,936
2 保険給付費	14,739,076,000	13,770,029,237	-	969,046,763
3 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
4 積立金	202,963,000	202,678,773	-	284,227
5 地域支援事業費	378,039,000	370,458,571	-	7,580,429
6 公債費	2,000	-	-	2,000
7 諸支出金	567,892,000	566,306,096	-	1,585,904
8 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000
合 計	16,310,617,000	15,307,322,741	-	1,003,294,259

オ 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	68,118,000	69,728,425	69,728,425	-	-
2 繰入金	5,372,000	5,372,000	5,372,000	-	-
3 繰越金	4,056,000	4,055,904	4,055,904	-	-
4 諸収入	5,000	48,000	48,000	-	-
合 計	77,551,000	79,204,329	79,204,329	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	73,495,000	70,138,047	-	3,356,953
2 諸支出金	4,056,000	4,056,000	-	-
合 計	77,551,000	74,194,047	-	3,356,953

カ 栃木インター西産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 使用料及び手数料	1,000	259,835	259,835	-	-
2 繰入金	101,392,000	101,392,000	101,392,000	-	-
3 繰越金	5,846,000	5,775,364	5,775,364	-	-
4 諸収入	1,000	-	-	-	-
5 市債	795,800,000	786,300,000	786,300,000	-	-
合 計	903,040,000	893,727,199	893,727,199	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 産業団地造成事業費	816,162,000	805,369,547	-	10,792,453
2 公債費	86,878,000	86,403,378	-	474,622
合 計	903,040,000	891,772,925	-	11,267,075

キ 平川産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 分担金及び負担金	8,600,000	13,646,000	13,646,000	-	-
2 使用料及び手数料	30,000	29,611	29,611	-	-
3 繰入金	61,112,000	61,112,000	61,112,000	-	-
4 繰越金	4,081,000	4,081,205	4,081,205	-	-
5 諸収入	1,000	-	-	-	-
6 市債	585,000,000	547,500,000	547,500,000	-	-
合 計	658,824,000	626,368,816	626,368,816	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 土地区画整理事業費	612,581,000	578,765,953	23,546,000	10,269,047
2 公債費	46,243,000	45,527,058	-	715,942
合 計	658,824,000	624,293,011	23,546,000	10,984,989

ク 寺尾財産区特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	-	-	-	-
2 財産収入	23,810,000	67,574,602	67,574,602	-	-
3 繰入金	1,000	-	-	-	-
4 繰越金	8,298,000	8,818,556	8,818,556	-	-

5 諸収入	2,000	-	-	-	-
合 計	32,112,000	76,393,158	76,393,158	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,222,000	1,140,930	-	81,070
2 総務費	30,537,000	29,427,321	-	1,109,679
3 土木費	3,000	-	-	3,000
4 予備費	350,000	-	-	350,000
合 計	32,112,000	30,568,251	-	1,543,749

(3) 口座による自動払込分 (1件あたり10円(税込))

科 目	件数 (件)	手数料 (円)
市県民税	793	7,930
固定資産税・都市計画税	7,243	72,430
軽自動車税	1,480	14,800
国民健康保険税	3,923	39,230
介護保険料	424	4,240
後期高齢者医療保険料	1,064	10,640
市営住宅使用料	554	5,540
保育料	1,058	10,580
学童保育料	1,439	14,390
奨学資金貸付金	163	1,630
配食サービス事業自己負担金	1,395	13,950
聖地公園管理手数料	199	1,990
幼稚園保育料	42	420
軽度生活援助員派遣負担金	157	1,570
合 計	19,934	199,340

(4) 金融機関別公金収納状況

金融機関名		件 数(件)		金 額(円)	
			割合 (%)		割合 (%)
指定金融機関	足利銀行	782,910	84.78%	113,837,168,423	92.92%
収納代理 金融機関	みずほ銀行	16,128	1.75%	2,707,119,833	2.21%
	三井住友銀行	8,492	0.92%	938,052,969	0.77%
	群馬銀行	9,043	0.98%	656,962,966	0.54%

	常陽銀行	544	0.06%	42,190,800	0.03%
	栃木銀行	29,176	3.16%	1,311,150,430	1.07%
	栃木信用金庫	29,626	3.21%	1,236,567,588	1.01%
	足利小山信用金庫	1,671	0.18%	68,501,705	0.06%
	佐野信用金庫	1,369	0.15%	39,853,879	0.03%
	鹿沼相互信用金庫	4,274	0.46%	132,043,981	0.11%
	下野農業協同組合	34,136	3.70%	1,348,564,601	1.10%
	上都賀農業協同組合	4,864	0.53%	159,061,638	0.13%
	中央労働金庫	1,267	0.14%	33,301,951	0.03%
	計	140,590	15.22%	8,673,372,341	7.08%
合 計		923,500	100.00%	122,510,540,764	100.00%

(5) 有価証券取扱状況

区 分		小切手		約束手形		為替手形		合 計	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
前年度末保管分		-	-	-	-	-	-	-	-
本年度保管分		-	-	-	-	-	-	-	-
計		-	-	-	-	-	-	-	-
処 理	取立て(納入)	-	-	-	-	-	-	-	-
	寄附(納入)	-	-	-	-	-	-	-	-
	組戻し(取消し)	-	-	-	-	-	-	-	-
	不渡り	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-
本年度末保管分		-	-	-	-	-	-	-	-

2 主な消耗品交付状況(本庁舎)

品 名	数 量		品 名	数 量		品 名	数 量	
鉛筆	194	本	シャープペン	80	本	シャープペン芯	125	個
ボールペン	461	本	マジック	316	本	蛍光ペン	744	本
蛍光ペン替	187	個	消しゴム	242	個	賞状(A3)	485	枚
修正テープ	119	個	修正テープ替	287	個	付箋紙	1,801	個
液状のり	430	個	ホッチキス針	1,217	個	インデックス	740	袋
ホワイトボード マーカー	129	本	朱の油	13	個	指サック	29	箱
両面テープ	319	本	セロテープ	307	本	ガムテープ	160	個

ビニールひも	130	個	決裁カバー	186	冊	書類封筒	24,832	枚
広告入書類封筒	20,000	枚	封筒 中	91,780	枚	広告入封筒 中	60,000	枚
封筒 小	17,200	枚	ゴミ袋	1,027	袋	石けん	14	個
台所用洗剤	95	本	台所用漂白剤	39	本	スポンジ	252	個
フラットファイル	3,022	枚	クリアフォルダー	775	枚	ラベルシール	200	枚

3 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。（令和5年度は、書面で実施）

実施日	金融機関
2月22日（木）	指定金融機関 株式会社 足利銀行栃木支店
	収納代理金融機関 鹿沼相互信用金庫 事務管理部
	収納代理金融機関 下野農業協同組合 本店金融部
	収納代理金融機関 上都賀農業協同組合 西方支店
	収納代理金融機関 中央労働金庫 栃木支店

第 10 章 議会事務局

第 1 節 議事課

〔総括概要〕

本市議会では、議会基本条例に基づき、二元代表制における役割及び市民を代表している責任を果たすべく、積極的に議会運営を進めてきた。

議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって準備を進め、書面や動画等の様々な方法により報告を行うことで、市民から幅広く報告事項や市政全般に関する意見の集約を行った。また、意見交換会については、「人口減少社会におけるまちづくり」をテーマとし、未来の栃木市を支えていく若者世代の意見を聞くとともに、若者世代に政治に参加していただくための主権者教育を行うため、市内高校7校（当初8校を予定していたが、感染症流行のため1校中止）を訪問してワークショップ形式による意見交換を行った。更に、これらの取組により集約した意見を整理し、「市長への4つの提言」を行った。

議会改革については、前年度の「議会改革検討委員会」の中間報告に基づく取り組みを具現化した。主な取り組みとして、1点目は、予算特別委員会及び決算特別委員会スケジュール等の見直しを実施した。2点目は、投票率の向上に関する取り組みとして、若者世代の政治への関心を高めるため、主権者教育の一環として「中学生議会」を執行部と共催した。

議会運営委員会では、議会運営を円滑かつ効率的に進めるために、審議する議案や請願・陳情などの提出状況をあらかじめ把握するなど、議会運営全般にわたる事項について審議した。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の各常任委員会において、付託された各案件について専門的な審査を行った。また、当初予算及び決算議案の審査に当たっては、より詳細な審査を行うために特別委員会を設置した。

調査研究活動については、議員全員協議会及び議員研究会において、市の主要施策等の調査研究を行った。また、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受けて視察研修等を再開し、各常任委員会においては先進都市視察を実施するとともに、政務活動費を活用した会派等による自主的な行政視察や研修会への参加などを通じて各議員が自己研鑽に努めた。

議会情報の提供については、ホームページやSNSを積極的に活用した最新情報の発信、「市議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折り込み、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。

議会総務係

議事調査係

1 議会

(1) 議員 令和4年4月25日～

・定数 28人（現員数28人）

議席	氏 名	議席	氏 名	議席	氏 名	議席	氏 名
1	川 田 俊 介	2	小太刀孝之	3	市 村 隆	4	雨 宮 茂 樹
5	森 戸 雅 孝	6	浅 野 貴 之	7	小 平 啓 佑	8	大 浦 兼 政
9	針 谷 育 造	10	古沢ちい子	11	大 谷 好 一	12	坂 東 一 敏
13	内海まさかず	14	小久保かおる	15	青 木 一 男	16	松 本 喜 一
17	梅 澤 米 満	18	天 谷 浩 明	19	針 谷 正 夫	20	広 瀬 義 明
21	氏 家 晃	22	福 富 善 明	23	福 田 裕 司	24	中 島 克 訓
25	大阿久岩人	26	小 堀 良 江	27	白 石 幹 男	28	関口孫一郎

(2) 正副議長

区 分	氏 名	任 期
議 長	中 島 克 訓	令和4年5月17日～
副議長	天 谷 浩 明	令和5年6月 9日～

（副議長 福富善明 ～令和6年6月9日）

(3) 常任委員会（令和4年5月17日～）

委員会名	委員長	副委員長	委 員		
総 務	小久保かおる	森 戸 雅 孝	大 浦 兼 政 福 田 裕 司	氏 家 晃 中 島 克 訓	福 富 善 明
民 生	白 石 幹 男	川 田 俊 介	浅 野 貴 之 松 本 喜 一	内海まさかず 梅 澤 米 満	青 木 一 男
産業教育	針 谷 育 造	小太刀孝之	雨 宮 茂 樹 小 堀 良 江	天 谷 浩 明 関口孫一郎	広 瀬 義 明
建 設	坂 東 一 敏	市 村 隆	小 平 啓 佑 針 谷 正 夫	古沢ちい子 大阿久岩人	大 谷 好 一

(4) 議会運営委員会（令和4年5月17日～）

委員長	副委員長	委 員		
針 谷 正 夫	森 戸 雅 孝	針 谷 育 造 松 本 喜 一	大 谷 好 一 福 田 裕 司	小久保かおる

(5) 議会広報委員会（令和4年5月31日～）

委員長	副委員長	委 員		
雨 宮 茂 樹 （天谷浩明）	小太刀孝之 （雨宮茂樹）	川 田 俊 介 小 平 啓 佑 青 木 一 男	市 村 隆 坂 東 一 敏 白 石 幹 男	浅 野 貴 之 内海まさかず

（委員長 雨宮茂樹 副委員長 小太刀孝之 令和5年6月16日～）

（委員 天谷浩明 ～令和5年6月9日 浅野貴之 令和5年6月9日～）

2 会議

(1) 会期及び本会議日数

(単位：日)

区 分	令和5年 第2回 臨時会 (5月)	令和5年 第3回 定例会 (6月)	令和5年 第4回 定例会 (9月)	令和5年 第5回 定例会 (12月)	令和6年 第1回 定例会 (3月)	合計
会 期	1	20	33	20	35	109
本会議開催日数	1	6	6	6	6	25
常任委員会 開催延べ日数	-	4	4	4	4	16
予算特別委員会 開催延べ日数	-	-	-	-	7	7
決算特別委員会 開催延べ日数	-	-	7	-	-	7
議会運営委員会 開催日数	1	1	2	3	3	10

(2) 議会付議事件件数

(単位：件)

区 分		令和5年 第2回 臨時会 (5月)	令和5年 第3回 定例会 (6月)	令和5年 第4回 定例会 (9月)	令和5年 第5回 定例会 (12月)	令和6年 第1回 定例会 (3月)	合計
市長提出	条 例	3	4	5	10	28	50
	予算決算	1	4	12	7	22	46
	人 事	3	1	4	1	3	12
	報 告	1	8	3	1	1	14
	そ の 他	-	6	4	23	2	35
議員提出	条例規則	-	-	2	-	-	2
	意見書	-	1	-	1	-	2
	決 議	-	-	-	-	-	0
	そ の 他	-	-	1	-	1	2
議会人事等		-	2	-	-	-	2
請願・陳情		-	1	1	3	3	8
計		8	27	32	46	60	173

(3) 議案等処理状況

ア 令和5年第2回臨時会

・開会 5月 9日

・閉会 5月 9日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 1 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	5 月 9 日	（5 月 9 日）	報告聴取
議 案 第 51 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市税条例の一部を改正する条例の制定）	市 長	5 月 9 日	5 月 9 日	原案承認
議 案 第 52 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定）	市 長	5 月 9 日	5 月 9 日	原案承認
議 案 第 53 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定）	市 長	5 月 9 日	5 月 9 日	原案承認
議 案 第 54 号	令和5年度栃木市一般会計補正予算（第2号）	市 長	5 月 9 日	5 月 9 日	原案可決
議 案 第 55 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市 長	5 月 9 日	5 月 9 日	同 意 （田中 健一）
議 案 第 56 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市 長	5 月 9 日	5 月 9 日	同 意 （渡邊 昭男）
議 案 第 57 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市 長	5 月 9 日	5 月 9 日	同 意 （生澤 良一）

イ 令和5年第3回定例会

・開会 6月 9日

・閉会 6月28日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 2 号	令和4年度栃木市一般会計継続費繰越計算書	市 長	6 月 9 日	（6 月 16 日）	報告聴取
報 告 第 3 号	令和4年度栃木市一般会計繰越明許費繰越計算書	市 長	6 月 9 日	（6 月 16 日）	報告聴取
報 告 第 4 号	令和4年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計繰越明許費繰越計算書	市 長	6 月 9 日	（6 月 16 日）	報告聴取
報 告 第 5 号	令和4年度栃木市水道事業会計予算繰越計算書	市 長	6 月 9 日	（6 月 16 日）	報告聴取
報 告 第 6 号	令和4年度栃木市下水道事業会計予算繰越計算書	市 長	6 月 9 日	（6 月 16 日）	報告聴取
報 告 第 7 号	令和4年度栃木市一般会計事故繰越し繰越計算書	市 長	6 月 9 日	（6 月 16 日）	報告聴取
報 告 第 8 号	放棄した債権の報告について	市 長	6 月 9 日	（6 月 16 日）	報告聴取

報 告 第 9 号	一般財団法人栃木市農業公社の令和 5 年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 9 日	(6 月 16 日)	報告聴取
議 案 第 58 号	令和 5 年度栃木市一般会計補正予算（第 3 号）	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	原案可決
議 案 第 59 号	令和 5 年度栃木市一般会計補正予算（第 4 号）	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 60 号	令和 5 年度栃木市水道事業会計補正予算（第 1 号）	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 61 号	令和 5 年度栃木市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 62 号	栃木市シェアサイクル条例の制定について	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 63 号	栃木市税条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 64 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 65 号	栃木市歴史民俗資料館条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 66 号	栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 67 号	佐野地区衛生施設組合が栃木県市町村総合事務組合から脱退することに伴う財産処分について	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 68 号	佐野市へのし尿及び浄化槽汚泥の処理に関する事務の委託について	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 69 号	財産の取得について（栃木市消防本部・栃木市消防署備品（事務用品））	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 70 号	財産の取得について（高規格救急自動車）	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 71 号	工事請負契約の締結について（高機能消防指令センター整備工事）	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案可決
議 案 第 72 号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市 長	6 月 9 日	6 月 9 日	同 意 (増子 孝徳)

陳情 第 2 号	選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書を国会に提出することを要望する陳情書	選択的夫婦別姓全国陳情アクション 栃木代表 吉澤 和子	6 月 16 日	6 月 28 日	採 択
意見書案 第 1 号	選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書	議 員	6 月 28 日	6 月 28 日	原案可決
	副議長辞職の許可		6 月 9 日	(6 月 9 日)	許 可
	副議長の選挙		6 月 9 日	(6 月 9 日)	天谷 浩明 当選

ウ 令和 5 年第 4 回定例会

・開会 8 月 25 日

・閉会 9 月 26 日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 10 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	8 月 25 日	(9 月 1 日)	報告聴取
報 告 第 11 号	令和 4 年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	市 長	8 月 25 日	(9 月 1 日)	報告聴取
報 告 第 12 号	一般財団法人栃木市農業公社の令和 4 年度事業状況報告書の提出について	市 長	8 月 25 日	(9 月 1 日)	報告聴取
議 案 第 73 号	令和 5 年度栃木市一般会計補正予算（第 5 号）	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 74 号	令和 5 年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計補正予算（第 1 号）	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 75 号	令和 5 年度栃木市平川産業団地特別会計補正予算（第 1 号）	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 76 号	栃木市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 77 号	栃木市個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 78 号	栃木市コンプライアンス推進条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決

議案 第 79 号	栃木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 80 号	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 81 号	工事請負契約の締結について（清水川地下貯留施設整備工事）	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 82 号	工事請負契約の締結について（栃木市総合運動公園陸上競技場改修工事）	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 83 号	令和 4 年度栃木市水道事業会計剰余金の処分について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 84 号	令和 4 年度栃木市下水道事業会計剰余金の処分について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	原案可決
議案 第 85 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市 長	8 月 25 日	8 月 25 日	同 意 (舘野 知美)
議案 第 86 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市 長	8 月 25 日	8 月 25 日	同 意 (青木 利男)
議案 第 87 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市 長	8 月 25 日	8 月 25 日	同 意 (荒木 由和)
議案 第 88 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市 長	8 月 25 日	8 月 25 日	同 意 (戸田 眞)
認 定 第 1 号	令和 4 年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 2 号	令和 4 年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 3 号	令和 4 年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 4 号	令和 4 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 5 号	令和 4 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 6 号	令和 4 年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	認 定

認 定 第 7 号	令和4年度栃木市平川産業団地特別 会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 8 号	令和4年度栃木市水道事業会計決算 の認定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	認 定
認 定 第 9 号	令和4年度栃木市下水道事業会計決 算の認定について	市 長	8 月 25 日	9 月 26 日	認 定
請 願 第 1 号	部屋小学校の移転等の方針の即時 撤回を求める請願書	毛塚 寛人	9 月 1 日	9 月 26 日	不 採 択
議 員 案 第 2 号	栃木市議会議員の請負の状況の公 表に関する条例の制定について	議 員	9 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 員 案 第 3 号	栃木市議会の個人情報保護に関 する条例の一部を改正する条例の 制定について	議 員	9 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
	決算特別委員会の設置について	議 長	8 月 25 日	8 月 25 日	可 決

エ 令和5年第5回定例会

・開会 12月 1日

・閉会 12月20日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 13 号	専決処分事項の報告について（損害 賠償の額の決定）	市 長	12 月 1 日	（12 月 8 日）	報告聴取
議 案 第 89 号	令和5年度栃木市一般会計補正予算 （第 6 号）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 90 号	令和5年度栃木市国民健康保険特別 会計補正予算（第 1 号）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 91 号	令和5年度栃木市後期高齢者医療特 別会計補正予算（第 1 号）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 92 号	令和5年度栃木市介護保険特別会計 （保険事業勘定）補正予算（第 1 号）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 93 号	令和5年度栃木市介護保険特別会計 （介護サービス事業勘定）補正予算 （第 1 号）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 94 号	令和5年度栃木市水道事業会計補正 予算（第 2 号）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 95 号	栃木市西方さくら基金条例の一部 を改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 96 号	栃木市議会の議員の議員報酬及び 費用弁償等に関する条例の一部を 改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決

議案 第 97 号	栃木市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 98 号	一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 99 号	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 100 号	栃木市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 101 号	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 102 号	栃木市立美術館条例及び栃木市立文学館条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 103 号	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 104 号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 105 号	財産の貸付けについて	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 106 号	工事請負契約の締結について（平井川排水施設整備工事）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 107 号	財産の取得について（平井川第 2 調節池整備事業用地）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 108 号	指定管理者の指定について（栃木市栃木第六地区コミュニティセンター）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 109 号	指定管理者の指定について（栃木市老人福祉センター長寿園）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 110 号	指定管理者の指定について（栃木市老人福祉センター泉寿園）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 111 号	指定管理者の指定について（栃木市老人福祉センター福寿園）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議案 第 112 号	指定管理者の指定について（栃木市いまいずみ児童館）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決

議 案 第 113 号	指定管理者の指定について（栃木市 そのべ児童館）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 114 号	指定管理者の指定について（栃木市 勤労者総合福祉センター）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 115 号	指定管理者の指定について（とちぎ 山車会館）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 116 号	指定管理者の指定について（とちぎ 蔵の街観光館）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 117 号	指定管理者の指定について（栃木市 倭町駐車場）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 118 号	指定管理者の指定について（栃木市 観光情報物産館）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 119 号	指定管理者の指定について（道の駅 にしかた）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 120 号	指定管理者の指定について（栃木市 岩舟農村環境改善センター）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 121 号	指定管理者の指定について（栃木市 いわふねフルーツパークセンター）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 122 号	指定管理者の指定について（栃木市 出流ふれあいの森）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 123 号	指定管理者の指定について（栃木市 総合運動公園）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 124 号	指定管理者の指定について（栃木市 営住宅及び栃木市特定公共賃貸住 宅）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 125 号	指定管理者の指定について（栃木市 図書館）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 126 号	指定管理者の指定について（栃木市 文化会館）	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 127 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市 長	12 月 1 日	12 月 1 日	同 意 (直井 泰子)
議 案 第 128 号	栃木市国民健康保険税条例の一部 を改正する条例の制定について	市 長	12 月 1 日	12 月 20 日	原案可決
陳 情 第 3 号	健康保険証の廃止をしないよう求 める意見書を政府に送付すること を求める陳情書	栃木小山 民主商工 会 会長 中山 全央	12 月 8 日	12 月 20 日	不 採 択

陳 第 4 号	情 国の 2024 年度介護保険制度改正にあたり現在審議会で進めている介護保険制度改正案の抜本的な見直しを求める意見書の提出を栃木市議会に要請する陳情	栃木市特別養護老人ホーム養護老人ホーム連絡協議会 会長 佐々木 剛 副会長 森 裕一	12 月 8 日	12 月 20 日	採 択
陳 第 5 号	情 高齢者介護や障害福祉を支える職員の処遇改善のために、介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引き上げを求める陳情	全国福祉 保育労働 組合栃木 支部 執行委員長 飛川麻衣	12 月 8 日	12 月 20 日	採 択
意見書案 第 2 号	現場の実態に即した介護報酬・障害福祉サービス等報酬の改定と職員の処遇改善を求める意見書	議 員	12 月 20 日	12 月 20 日	原案可決
議 案 第 129 号	令和 5 年度栃木市一般会計補正予算（第 7 号）	市 長	12 月 20 日	12 月 20 日	原案可決

オ 令和 6 年第 1 回定例会

- ・開会 2 月 22 日
- ・閉会 3 月 27 日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 1 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	2 月 22 日	（3 月 1 日）	報告聴取
議 案 第 1 号	令和 6 年度栃木市一般会計予算	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議 案 第 2 号	令和 6 年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議 案 第 3 号	令和 6 年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議 案 第 4 号	令和 6 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議 案 第 5 号	令和 6 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議 案 第 6 号	令和 6 年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計予算	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決

議案 第 7 号	令和 6 年度栃木市平川産業団地特別会計予算	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 8 号	令和 6 年度栃木市水道事業会計予算	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 9 号	令和 6 年度栃木市下水道事業会計予算	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 10 号	令和 5 年度栃木市一般会計補正予算（第 8 号）	市 長	2 月 22 日	2 月 22 日	原案可決
議案 第 11 号	令和 5 年度栃木市一般会計補正予算（第 9 号）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 12 号	令和 5 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 13 号	令和 5 年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 14 号	令和 5 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 2 号）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 15 号	令和 5 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第 2 号）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 16 号	令和 5 年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 17 号	令和 5 年度栃木市平川産業団地特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 18 号	令和 5 年度栃木市水道事業会計補正予算（第 3 号）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 19 号	令和 5 年度栃木市下水道事業会計補正予算（第 2 号）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 20 号	栃木市障がい者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 21 号	栃木市指定障がい者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 22 号	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決

議案 第 23 号	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 24 号	栃木市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 25 号	栃木市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 26 号	栃木市職員の育児休業等に関する条例及び栃木市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 27 号	栃木市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 28 号	栃木市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 29 号	栃木市行政手続における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 30 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	2 月 22 日	原案可決
議案 第 31 号	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 32 号	栃木市共生社会実現のための障がい者差別解消推進条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 33 号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 34 号	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決

議案 第 35 号	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 36 号	栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 37 号	栃木市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 38 号	栃木市学童保育施設条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 39 号	栃木市農産物加工所条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 40 号	栃木市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 41 号	栃木市下水道条例等の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 42 号	栃木市小野寺ふれあい館条例を廃止する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 43 号	栃木市こどもサポートセンター条例を廃止する条例の制定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 44 号	財産の取得について（東郷堀川調節池整備事業用地）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 45 号	財産の取得について（小学校指導者用デジタル教科書）	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 46 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市 長	2 月 22 日	2 月 22 日	同 意 (西脇 はるみ)
議案 第 47 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市 長	2 月 22 日	2 月 22 日	同 意 (加茂 律子)
議案 第 48 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市 長	2 月 22 日	2 月 22 日	同 意 (渡沼 康子)

議案 第 49 号	令和 5 年度栃木市一般会計補正予算（第 10 号）	市 長	2 月 27 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 50 号	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 27 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 51 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 27 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 52 号	栃木市公園条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	2 月 27 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 53 号	令和 6 年度栃木市一般会計補正予算（第 1 号）	市 長	3 月 27 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 54 号	栃木市税条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	3 月 27 日	3 月 27 日	原案可決
認定 第 1 号	令和 5 年度佐野地区衛生施設組合一般会計歳入歳出決算の認定について	市 長	2 月 22 日	3 月 27 日	認 定
陳情 第 1 号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める 栃木県民の会 代表 兼子 孫芳	3 月 1 日	3 月 27 日	不採択
陳情 第 2 号	新型コロナワクチンの副反応報告の件数、予防接種健康被害救済制度の周知徹底、申請、認定件数の公表を求めることに関する陳情	谷口 知優	3 月 1 日	3 月 27 日	不採択
陳情 第 3 号	パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る意見書提出を求める陳情書	谷口 知優	3 月 1 日	3 月 27 日	不採択
	予算特別委員会の設置について	議 長	2 月 22 日	2 月 22 日	可 決

(4) 請願、陳情等受付状況

8件

(5) その他の会議

区	分	開催回数（回）

常 任 委 員 研 究 会	総 務	1	計 11
	民 生	7	
	産 業 教 育	3	
	建 設	-	
議 会 運 営 委 員 研 究 会		2	
議 員 全 員 協 議 会		9	
各 会 派 代 表 者 会 議		15	
議 会 広 報 委 員 会		8	
議 会 報 告 会 運 営 委 員 会		7	
議 会 改 革 検 討 委 員 会		1	
議 員 研 究 会		17	
議 会 報 告 会 意 見 交 換 会	議 会 報 告 会	書面や動画等により開催	
	意 見 交 換 会	7	
議 員 研 修 会		2	

3 広報紙発行状況

とちぎ市議会だより

- ・ 規 格 A4版 艶消しコート紙
- ・ 体 裁 表紙写真カラー刷、活字及びその他の写真2色刷
4段切（1段30行詰め）

号 数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第 57 号	5月19日（金）	16	51,500
第 58 号	8月18日（金）	16	51,500
第 59 号	11月20日（月）	16	51,500
第 60 号	2月20日（火）	16	51,500

4 調査

(1) 常任委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり先進都市視察を行った。

委員会名	参加委員(人)	調査期日	調査事項
総 務	7	11月 8日(水) ～9日(木)	静岡県磐田市 いわた高校生まちづくり研究所について 静岡県富士市 行政改革について

民 生	7	11月 8日(水) ～9日(木)	兵庫県姫路市 保育人材の確保について 兵庫県明石市 こどもの居場所創出事業について 他
産業教育	7	10月30日(月) ～31日(火)	新潟県新潟市 アグリパーク（就農支援等）について 新潟県三条市 小中一貫教育及び小中一貫校(市立大崎学園)について
建 設	7	11月 7日(火) ～8日(水)	愛知県豊田市 衛星画像を活用した漏水調査について 他 愛知県安城市 中心市街地拠点整備事業(アンフォーレ)について

(2) 議会運営委員会視察

先進都市視察については、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受けて協議を行い、本年度は実施を見送ることとした。

(3) 議会広報委員会視察

先進都市視察については、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受けて協議を行い、本年度は実施を見送ることとした。なお、視察研修に代えて、勉強会を実施し、今後の議会だよりの紙面の改良に向けて先進事例等の調査研究を行った。

(4) その他

市政の抱える重点課題等の調査研究のため会派を中心として、次のとおり先進都市を視察した。

調査期日	調査都市	参加議員
8月 1日(火) ～ 3日(木)	愛知県新城市 広島県 広島県三原市	古沢ちい子 小久保かおる 雨宮茂樹 針谷正夫 浅野貴之 坂東一敏 中島克訓 天谷浩明
8月21日(月) ～23日(水)	日本カーシェアリング 協会(仙台市) 宮城県仙台市 J&T環境(株)仙台工場	広瀬義明 小平啓佑 大浦兼政 大谷好一 青木一男 松本喜一 氏家 晃 関口孫一郎
10月 4日(水) ～6日(金)	北海道滝川市 栗山町 美唄市	森戸雅孝 小堀良江 川田俊介 市村 隆 梅澤米満 福富善明 大阿久岩人
2月 5日(月) ～6日(火)	熊本県宇土市 熊本市	森戸雅孝 小堀良江 川田俊介 市村 隆 梅澤米満 福富善明 大阿久岩人

(5) その他

各種施策推進の参考とするため、次のとおり現地視察を行った。

調査期日	参加議員(人)	調査事項
1月31日(水)	17	千葉県印西市 データセンターについて

5 庶務

(1) 行政視察の受入れ

期 日	自治体名等	人員(人)	視 察 項 目
5月19日（金）	栃木県高根沢町	7	議会基本条例について
5月30日（火）	岡山県	3	空き家対策事業について
7月 4日（火）	北海道室蘭市	5	本庁舎整備事業について
7月 5日（水）	長野県安曇野市	6	わたらせサイクルパークについて サイクルパークで賑わいのあるまちづくり プロジェクトについて
7月 5日（水）	富山県高岡市	6	歴史的町並み・伝統的建造物群の保全について
7月 6日（木）	茨城県小美玉市	5	空き家対策と移住定住について
7月13日（木）	山形県天童市	4	地域自治制度について 移住について
7月25日（火）	鳥取県 鳥取県米子市	2	官民複合施設の取り組みについて
8月 2日（水）	山口県防府市	11	食とスポーツによる地域活性化及び観光振興計画について
9月28日（木）	群馬県大泉町	7	議会報告会について
10月 3日（火）	岐阜県大垣市	7	空き家対策事業等について
10月11日（水）	広島県呉市	8	子育て支援について
10月19日（木）	長野県上田市	7	議員定数について
10月23日（月）	静岡県磐田市	3	地域自治制度と地域未来ビジョンについて
10月24日（火）	愛知県豊明市	3	空き家対策について
10月31日（火）	神奈川県小田原市	9	嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画について
1月15日（月）	若手議会議員の会 関東ブロック	16	栃木市歴史的風致維持向上企画について 蔵と観光振興について 蔵の街遊覧船

(2) 文書件数調 (単位：件)

収受	発送	合計
353	49	402

(3) その他

・新春賀詞交歓会 1月5日（金）

第 1 1 章 上下水道局

第 1 節 上下水道総務課（公営企業事務部局）

〔総括概要〕

水道事業においては、安心・安全で信頼される水道水の安定供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

料金徴収業務については、下水道使用料等も併せて徴収しており、メーター検針や料金収納、問合せ対応などの業務を民間事業者へ委託して、窓口や現場、土日祝日等における休開栓への迅速・丁寧な対応など、お客様サービスの向上と経営の効率化を図っている。また、年間を通じて未納者に対する督促状及び催告書の送付、給水停止の執行並びに納付指導を行うなど収納率の向上に努めた。

給水状況は、給水戸数63,262戸、給水人口144,589人となり、行政区域内人口（153,828人）に対する普及率は94.0%となった。また、年間有収水量は15,907,050 m³となった。

下水道事業においては、快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業、本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業並びに大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で農業集落排水事業を実施している。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯に対し、検針時にチラシを投函することにより、下水道への接続を促すとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、普及対策事業を実施した。現在の公共下水道の普及率は64.0%、水洗化率は97.6%、農業集落排水の水洗化率は78.0%である。

経理事務については、地方公営企業法に則り適正に会計処理を行った。

経営係

1 水道普及状況

行政区域内人口(人)	給水人口(人)	給水戸数(戸)	普及率(%)
153,828	144,589	63,262	94.0

2 給水状況

(1) 年間配水量

(単位: m³)

有 効 水 量			無効水量	配水量
有収水量	無収水量	計		
15,907,050	1,059,120	16,966,170	5,738,220	22,704,390

(2) 口径別給水状況

口径	令和6年3月31日 現在(戸)	令和5年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	42,926	42,967	△41	7,914,133	49.75
20mm	18,772	18,157	615	4,512,445	28.37
25mm	848	842	6	484,577	3.05
30mm	204	198	6	382,825	2.41
40mm	300	296	4	712,010	4.48
50mm	156	154	2	682,055	4.29
75mm	51	51	－	556,991	3.50
100mm	4	4	－	10,524	0.06
200mm	1	1	－	651,490	4.09
合計	63,262	62,670	592	15,907,050	100.00

3 上下水道事業調査委員会

上下水道事業の運営方針について意見をいただくため、上下水道事業調査委員会を開催した。

- ・上下水道調査委員会委員 14名
- ・開催回数 2回

4 流域下水道事業

本市と壬生町を対象とした巴波川流域下水道事業及び本市を対象とした渡良瀬川下流域（大岩藤処理区）下水道事業は、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理を行っている。

(1) 流域下水道の建設事業

ア 巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 15,370,343円

イ 渡良瀬川下流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費

渡良瀬川下流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 13,467,621円

(2) 流域下水道の維持管理事業

ア 巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 674,488,293円

イ 渡良瀬川下流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費

渡良瀬川下流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費について、次のとおり負担

金を支出した。

・本市負担金 507,303,126円

5 流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、壬生町と協議会を設置し、巴波川流域下水道フェスティバルを開催した。協議会負担金を次のとおり支出した。

・巴波川流域下水道事業本市負担金 210,000円

6 上下水道PR事業

上下水道事業の現状及び上下水道局の取組についての情報を掲載した広報紙「MizU」2号・特集号・3号の発行やホームページやSNSを活用した情報発信を行った。

上下水道事業に対する市民の理解を深めるため、上下水道施設見学会等のイベントの開催やFMくらら「上下水道局」による広報活動を行った。

経理係

1 予算・決算

【水道事業】

(単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	2,551,291,000	2,826,523,000	802,398,000	1,967,272,000
補正予算	50,500,000	-	-	-
繰越額	-	-	-	279,755,000
合 計	2,601,791,000	2,826,523,000	802,398,000	2,247,027,000
決 算 額	2,671,491,462	2,353,144,622	467,541,149	1,783,784,779

【下水道事業（公共下水道事業・農業集落排水事業）】

(単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	3,994,005,000	3,975,785,000	1,257,276,000	2,847,645,000
補正予算	166,124,000	92,624,000	-	-
繰越額	-	-	554,799,500	566,787,980
合 計	4,160,129,000	4,068,409,000	1,812,075,500	3,414,432,980
決 算 額	4,088,586,100	3,980,497,052	1,529,742,693	2,898,635,517

2 企業債

【水道事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 息	
政府資金	74	18,800,000	238,297,557	33,561,601	1,557,384,103
機構資金	117	260,000,000	387,876,272	63,278,751	5,388,328,275
そ の 他	-	-	-	-	-

計	191	278,800,000	626,173,829	96,840,352	6,945,712,378

【公共下水道事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 息	
政府資金	203	127,600,000	1,019,298,156	191,820,688	9,463,067,610
機構資金	163	577,600,000	393,508,349	45,277,756	7,732,838,916
そ の 他	21	-	157,191,876	34,624,788	1,927,012,861
計	394	705,200,000	1,569,998,381	271,723,232	19,122,919,387

【農業集落排水事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 息	
政府資金	21	-	121,552,272	32,175,760	1,468,171,118
機構資金	23	-	28,942,179	4,539,004	201,709,650
そ の 他	-	-	-	-	-
計	44	-	150,494,451	36,714,764	1,669,880,768

料金係

【水道事業】

1 水道料金収納状況 (現年度分)

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
337,341	2,266,122,823	2,206,783,283	2,150,849	97.3

【公共下水道事業・農業集落排水事業】

2 使用料収納状況

(1) 下水道使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
232,869	1,363,132,679	1,329,353,667	1,568,676	97.5

(2) 農業集落排水施設使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
10,882	81,124,300	79,748,890	31,530	98.3

3 受益者負担金・分担金収納状況

(1) 下水道事業受益者負担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
884	46,322,606	37,525,356	705,400	81.0

(2) 農業集落排水事業受益者分担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)

5	1,584,153	1,584,153	0	100.0

4 特別巡回徴収

受益者負担金の収納率の向上と市民意識の高揚を図るため、特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 9月4日(月)～9月29日(金)

2月1日(木)～3月1日(金)

訪問件数(件)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
129	49	529,800

5 公共下水道普及対策事業

広報とちぎやホームページによる広報のほか、Report Tochigiに出演し下水道への接続PRを行った。

通知文や封筒に接続を促す文面の掲載、懸垂幕やのぼり旗、ポスターの掲示を行ったほか、下水道への早期接続を呼びかけるチラシを配布し普及啓発に努めた。

普及啓発用パンフレット及び啓発物品やマンホールカードを随時配布しPRを行った。

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を随時実施した。

6 口座振替キャンペーン

口座振替による水道料金等の納付は、利用者にとって安心・安全・便利な方法であり、また、ペーパーレスによる事務の効率化が図れコスト面でも優れていることから、新規口座振替申込者にプレゼントを行い利用者数の増加を図った。

・実施期間 令和5年10月から令和5年11月

・対象者数 337名

第2節 水道建設課

〔総括概要〕

水道事業については、安全安心な水道水の安定的な供給が常に求められており、運営基盤の安定と強化を継続的に確保するため、水道施設や管路における整備更新及び耐震化事業並びに上水道整備事業などを実施した。建設改良事業として主なものは次のとおりである。

上水道整備事業では、未普及地域への管路布設のほか、平川土地区画整理事業等の公共事業に伴う配水管の布設及び布設替えを行った。

水道設備更新事業では、藤岡蛭沼浄水場における急速ろ過機内のろ材の更新、都賀第5水源の取水ポンプ等の更新を行った。

管路耐震化事業では、栃木地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域及び岩舟地域における耐用年数を経過した塩化ビニル製の配水管を重点的に配水用ポリエチレン管等の耐震管へ布設替えを行った。

老朽管更新事業では、大平地域、藤岡地域及び岩舟地域における石綿セメント管の配水管をダクタイル鋳鉄管や配水用ポリエチレン管へ布設替えを行い完了した。

水道施設耐震化事業では、菌部浄水場における浄水池（西側）の耐震補強工事を行った。

上記の建設改良事業以外の活動として、水質検査計画に基づいて水質基準項目及び水質管理設定項目等（PFOS, PFOA 含む）の検査を定期的を実施し、安全な水道水を供給した。また、漏水量を減らして有収率の向上を図るための漏水調査については、栃木地域の市街地、大平地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域及び岩舟地域において実施し、漏水の早期発見、早期修繕に努めた。

水道施設の維持管理に関しては、水源、浄水場、配水池、増圧ポンプ場など各施設における運転状況等について日常点検及び定期点検を実施し、異常の早期発見を図ることで事故を未然に防ぐとともに、設備の故障や不具合に対して迅速に対処した。更に突発的に発生する給配水管の漏水事故や水道水の濁り等の苦情に対しても24時間体制で対処し、安全で安心な水道水の安定的な供給に努めた。

施設係

1 給水状況

(1) 月別配水量

(単位：m³)

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
4月	819,435	348,736	137,287	182,199	65,956	206,842	1,760,455
5月	853,860	352,705	143,098	190,028	80,116	214,862	1,834,669
6月	848,799	344,890	129,736	193,345	76,430	207,198	1,800,398
7月	901,521	368,025	138,532	193,142	87,818	217,863	1,906,901
8月	903,306	362,587	138,983	190,442	92,247	218,965	1,906,530

9 月	868,166	348,882	134,830	187,517	92,795	210,840	1,843,030
10 月	912,224	361,891	143,083	197,757	98,436	222,380	1,935,771
11 月	887,268	357,546	138,108	189,728	94,721	219,715	1,887,086
12 月	924,939	381,047	146,795	199,256	101,188	231,531	1,984,756
1 月	923,447	380,238	147,668	199,111	102,169	232,028	1,984,661
2 月	873,035	355,750	139,013	187,322	99,134	218,995	1,873,249
3 月	922,333	378,790	147,401	196,741	111,418	230,201	1,986,884
計	10,638,333	4,341,087	1,684,534	2,306,588	1,102,428	2,631,420	22,704,390

(2) 水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目（51 項目）	浄水場 18 箇所 端末給水栓等 29 箇所	検査項目により毎月 又は年 1 回
	水質管理目標設定項目（27 項目）	浄水場 18 箇所 端末給水栓等 24 箇所	年 1 回
原水	水質検査項目（39 項目）	浄水場 6 箇所 水源 32 箇所	年 1 回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源 51 箇所	毎月又は年 4 回

施設係

建設管理係

1 工事関係

(1) 建設改良工事関係（工事請負契約 300 万円を超えるもの）

（単位：円）

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費
市道 11141 号線外 配水管布設替工事 (本町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=230.1m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出工 PP φ 50～20 26 箇所	18,260,000
市道 11159 号線外 配水管布設替工事 (祝町 外)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=192.8m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=377.2m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 排泥弁設置工 PP φ 25 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 20 51 箇所	26,708,000
旧赤津川放水路整備に伴う 配水管布設替工事 (箱森町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 71.5m 給水管取出し工 PP φ 40～20 5 箇所	4,994,000
市道 1033 号線 交通安全施設整備に伴う 配水管布設替工事 (大宮町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 96.7m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 3.7m 給水管取出し工 PP φ 50～20 5 箇所	9,812,000

市道 2062 号線外 配水管布設替工事 (大宮町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 498.6m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 11.3m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 空気弁設置工 φ 25 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 30~20 24 箇所	34,727,000
市道 43402 号線外 配水管布設替工事 (平柳町 3 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 319.1m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 20.5m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 72.6m 消火栓設置工 地下式単口 N=2 基 空気弁設置工 φ 25 N=1 基 給水管取出し工 φ 25~20 12 箇所	34,276,000
栃木インター産業団地 配水管布設工事 (吹上町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=917.7m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 41.2m 消火栓設置工 地下式単口 5 基 排泥弁設置工 PP φ 50 1 箇所 配水管撤去工 VP φ 100 L= 64.0m 給水管撤去工 PP φ 25~13 9 箇所 給水管取出工 PP φ 30~13 2 箇所	40,359,000
市道 14157 号線外 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (新井町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=180.0m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=41.2m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出工 PP φ 20 4 箇所	17,292,000
市道 1024 号線外 配水管布設工事 (川原田町)	配水管布設工 DIP (GX) φ 250 L= 265.6m 配水管布設工 DIP (GX) φ 150 L= 7.3m 排泥弁設置工 SGP-VD φ 50 1 箇所	28,853,000
市道 2046 号線 舗装復旧工事 (野中町)	路面切削 A= 1,383 m ² アスファルト舗装工 (表層) A= 1,383 m ²	8,800,000
市道 14033 号線 舗装復旧工事 (鍋山町)	舗装版破碎 A=712 m ² 不陸整正 A=712 m ² アスファルト舗装工 (表層) A=712 m ²	4,620,000
市道 21077 号線 配水管布設替工事 (大平町下皆川)	配水管布設工 DIP (GX) φ 200 L= 5.8m 配水管布設工 DIP (GX) φ 150 L= 71.0m 配水管布設工 DIP (GX) φ 100 L= 1.1m 水管橋架設工添架形式 HPPE φ 150	27,841,000

	L= 59.2m	
市道 21077 号線 配水管布設替工事その 2 (大平町下皆川外)	配水管布設工 DIP (GX) ϕ 200 L= 283.5m	20,988,000
一級河川永野川 配水管撤去工事 (大平町蔵井)	配水管撤去工 DCIP ϕ 300 L= 46.2m 中詰工 HP ϕ 700・DCIP ϕ 300 V= 8 m ³	4,961,000
市道 21117 号線外 不断水簡易仕切弁設置工事 (大平町蔵井)	不断水簡易仕切弁設置工 DIP ϕ 300 2 箇所	14,674,000
市道 21210 号線外 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (大平町西野田外)	配水管布設工 HPPE ϕ 75 L= 36.6m 給水管取出し工 PP ϕ 50~20 10 箇所	5,489,000
主要地方道岩舟小山線 配水管布工事 (大平町西水代)	配水管布設工 HPPE ϕ 100 L= 120.9m 配水管布設工 HPPE ϕ 50 L= 2.8m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出工 PP ϕ 50~20 5 箇所	14,091,000
市道 33127 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE ϕ 100 L= 9.5m 配水管布設工 HPPE ϕ 75 L=503.0m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出工 PP ϕ 50~20 11 箇所 舗装本復旧 L=102.7m	25,564,000
主要地方道館林藤岡線 舗装復旧工事 (藤岡町藤岡)	舗装版切削 A=918 m ² 不陸整正 A=275 m ² 上層路盤 瀝青安定処理 A=241 m ² アスファルト舗装工 (基層) A=241 m ² アスファルト舗装工 (表層) A=686 m ²	9,174,000
主要地方道 栃木藤岡線外 配水管布設替工事 (藤岡町大前)	配水管布設工 HPPE ϕ 100 L= 15.5m 配水管布設工 HPPE ϕ 75 L= 224.8m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP ϕ 20 3 箇所	10,087,000
市道 2137 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町大前)	DIP (K) ϕ 200 L=180.3m 給水管取出し工 PP ϕ 25~20 2 箇所	14,091,000
市道 34061 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町部屋)	配水管布設工 HPPE ϕ 150 L=148.3m 給水管取出し工 PP ϕ 20 1 箇所	10,670,000
県道藤岡停車場線	配水管布設工 HPPE ϕ 100 L=347.0m	26,647,500

配水管布設替工事 (藤岡町藤岡) 繰越明許費	消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 40～20 25 箇所	
市道 1033 号線外 配水管布設替工事 (都賀町升塚外)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=148.8m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 12.7m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出工 PP φ 20 6 箇所	17,985,000
平川土地区画整理 配水管布設替工事 (都賀町平川)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 637.6m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 12.6m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 386.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 48.8m 排泥管設置工 PP φ 25 1 箇所 消火栓設置工 地下式単口 3 基 既設管撤去 VP φ 150・HPPE φ 150 L= 190.8m 給水管取出し工 PP φ 40～20 23 箇所	61,226,000
平川土地区画整理 配水管布設工事 (都賀町平川)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 526.6m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 115.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 220.6m 消火栓設置工 地下式単口 3 基 既設管撤去 VP φ 50 L= 151.0m 給水管取出し工 PP φ 25～20 9 箇所	33,264,000
市道 43182 号線外 配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=324.8m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 排泥弁設置工 SGP-VD φ 50 1 箇所 給水管取出し工 HPPE φ 20 2 箇所	19,382,000
市道 1006 号線外 配水管布設替工事 (西方町金崎)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=127.8m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 81.7m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出工 PP φ 25～20 17 箇所	12,870,000
主要地方道 桐生岩舟線 配水管布設工事 (岩舟町静)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 98.2m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 20 7 箇所	4,906,000
市道 1054 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町静)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 97.2m 給水管取出し工 PP φ 40～20 5 箇所	10,527,000
市道 62002 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町下津原)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=516.7m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=161.8m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 排泥弁設置工 PP φ 30 1 箇所	32,813,000

	給水管取出工 PPφ30～20 12箇所	
主要地方道桐生岩舟線外 配水管布設替工事 (岩舟町畳岡)	配水管布設工 HPPEφ150 L=148.9m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出工 PPφ50～20 16箇所	24,046,000
市道1050号線 配水管布設替工事 (岩舟町新里)	配水管布設工 HPPEφ100 L=152.0m 給水管取出工 PPφ25～20 17箇所	9,449,000
市道61086号線外 配水管布設替工事 (岩舟町三谷)	配水管布設工 HPPEφ100 L=736.8m 配水管布設工 HPPEφ75 L=115.4m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出工 PPφ40～20 12箇所	32,692,000
市道1044号線 配水管布設替工事 (岩舟町下岡)	配水管布設工 HPPEφ75 L=47.9m 配水管布設工 HPPEφ50 L=101.2m 排泥管布設工 PPφ25 L=9.5m 消火栓設置工 地下式単口φ75 1基 給水管取出し工 PPφ40～20 5箇所	11,242,000
市道61007号線外 配水管布設替工事 (岩舟町小野寺)	配水管布設工 DIP(K)φ100 L=39.9m 配水管布設工 HPPEφ100 L=586.7m 配水管布設工(添架管) HPPEφ100 L=16.8m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PPφ30～20 3箇所	41,536,000
菌部浄水場浄水池耐震補強 工事 (菌部町3丁目) 繰越明許費	仮設工事 1式 耐震補強工事 1式 池内配管類更新工事 1式 附帯設備等更新工事 1式 水位計移設工事 1式 内面塗装改修工事 1式	42,779,000
菌部浄水場浄水池・着水井耐震 補強工事 (菌部町3丁目) 翌年度に繰越	耐震補強工事 1式 配管工事 1式 機械設備工事 1式 電気設備工事 1式	152,130,000
川連浄水場3号送水ポンプ 更新工事 (大平町川連) 繰越明許費	水中型うず巻ポンプ 1台 φ100×1.67m ³ /min×60m×30kW 200V 50Hz 2p	7,700,000

岩舟第3水源取水ポンプ更新工事 (大平町伯仲) 翌年度に繰越	さく井 工事掘さく 1 式 電気検層 1 式 ケーシング挿入工 1 式 砂利充填・遮水工 1 式 仕上工 1 式 残泥土処理工 1 式 揚水試験 1 式	6,930,000
藤岡蛭沼浄水場 No.3 急速ろ過機ろ材更新工事 (藤岡町蛭沼)	ろ材更新工 1 式 含気泡多孔性硬質ろ材 積高 H1600 7,860L 支持床石 積高 H500 2,925L ろ過機内外面塗装 外	28,963,000
藤岡蛭沼浄水場1号ろ過ポンプ更新工事 (藤岡町蛭沼) 繰越明許費	水中型うず巻ポンプ 1 台 $\phi 100 \times 1.53\text{m}^3/\text{min} \times 25\text{m} \times 11\text{kW}$ 200V 50Hz 2p	4,829,000
都賀第5水源取水ポンプ更新工事 (都賀町家中)	取水ポンプ 1 台 $\phi 125 \times 1.58\text{m}^3/\text{min} \times 45\text{m}$ 200V 50Hz 2p 18.5kW 軸受強化	6,600,000
岩舟静戸第1浄水場受変電設備外更新工事 (岩舟町静戸) 翌年度へ繰越	受変電設備 1 式 電気計装設備 1 式 送水ポンプ設備 1 式	318,670,000
岩舟静戸第2浄水場2号ろ過ポンプ移設更新工事 (岩舟町静戸)	水中うず巻ポンプ 1 台 $\phi 100 \times 1.37\text{m}^3/\text{min} \times 25\text{m} \times 11\text{kW}$ 200V 50Hz 2p	4,950,000
岩舟静戸第2浄水場配水ポンプ及び制御盤更新工事 (岩舟町静戸) 繰越明許費	電気設備工事 1 式 配水ポンプ盤 屋内自立型 4 面 外 機械設備工事 1 式 配水ポンプ 4 台 $\phi 150 \times 2.34\text{m}^3/\text{min} \times 55\text{m}$ 200V 37kW 外	234,608,000

(2) 漏水修理件数

(単位：件)

	配水管	給水管	合計
栃木	1	452	453
大平	3	179	182
藤岡	1	73	74

都 賀	4	140	144
西 方	0	82	82
岩 舟	5	130	135
合 計	14	1,056	1,070

※漏水修理工事（給水管）には止水栓交換も含む。

給水係

1 給水装置工事件数（申請件数）（単位：件）

	新 設	改 造	修 繕	撤 去	合 計
栃 木	152	366	-	48	566
大 平	63	96	-	16	175
藤 岡	27	37	-	8	72
都 賀	26	32	-	9	67
西 方	11	6	-	2	19
岩 舟	36	44	-	15	95
合 計	315	581	-	98	994

2 公道分岐工事箇所数（単位：件）

	県 道	市 道	認定外	その他	合 計
栃 木	14	110	36	-	160
大 平	2	48	7	-	57
藤 岡	3	22	0	-	25
都 賀	2	22	3	-	27
西 方	0	8	0	-	8
岩 舟	1	30	7	-	38
合 計	22	240	53	-	315

第3節 下水道建設課

〔総括概要〕

下水道建設課の主な分掌事務は、生活排水処理施設整備のための調査及び計画、公共下水道汚水渠及び雨水渠の整備、農業集落排水を含めた処理施設の適正な維持管理、排水設備や合併処理浄化槽設置者への指導監督及び助成などである。

公共下水道事業として、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るための汚水渠整備事業、市街地の雨水排除のための雨水渠整備事業を実施している。公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした3,984.11ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、汚水計画3,495.5ヘクタール、雨水計画334.0ヘクタールである。

汚水渠整備事業は、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業を実施しており、本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積2,950.69ヘクタール、整備率84.4%、普及率64.0%、水洗化率97.6%である。

主な整備区域は、栃木地域では日ノ出町、沼和田町、片柳町2丁目、平井町、柳橋町、箱森町、泉川町、新井町、大塚町であり、大平地域では大平町富田、大平町新、都賀地域では都賀町家中、岩舟地域では岩舟町新里地区等である。

雨水渠整備事業は、永野川左岸の102ヘクタールを整備区域とし、本年度は水質調査業務、地質調査業務、調整池基盤整備工事を実施した。

農業集落排水事業は、大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で汚水进行处理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成9年に計画策定し、平成14年に供用開始、みずほ西地区は平成12年に計画策定し、平成18年に供用開始した。藤岡地域の巴波川南部地区は平成13年に計画策定し、平成19年に供用開始、巴波川西部地区は平成16年に計画策定し、平成23年に供用開始した。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し、平成5年に供用開始、本郷金井地区は平成4年に計画策定し、平成9年に供用開始した。各排水処理施設において、適正な維持管理等を実施した。なお、農業集落排水全体の整備面積は351.72ヘクタール、接続率は78.0%となっている。

なお、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付している。

また、雨水対策事業として雨水貯留・浸透施設や止水板の設置者に補助金を交付した。

管理係

1 公共下水道の供用開始

- ・対象区域の告示 3月15日 栃木市企業管理告示第3号
- ・供用及び下水の処理を開始した日 3月31日

- ・ 供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域 (巴波川処理区)	沼和田町、平井町、柳橋町、箱森町、大宮町、泉川町、大塚町の各一部
渡良瀬川下流流域 (大岩藤処理区)	岩舟町静、岩舟町新里の各一部

- ・ 処理区域面積及び処理人口

区 分	処 理 区	処理区域面積 (ha)	人 口 (人)
新規告示	巴波川処理区	3.89	266
	大岩藤処理区	0.64	28
既 告 示	巴波川処理区	1,873.71	64,736
	大岩藤処理区	1,072.45	33,385
合 計	巴波川処理区	1,877.60	65,002
	大岩藤処理区	1,073.09	33,413

2 公共下水道管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
下水道台帳及び排水設備台帳管理システムデータ更新業務委託	処理区域全域	下水道台帳システム更新、台帳作成、排水設備台帳登録業務	9,196,000

3 合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理できる合併処理浄化槽の設置者、処理水の放流先が無い場合、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者及び建物の新築等を行わずに単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽へ転換を行った者に対して、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

また、公共下水道の事業認可区域等において、補助金の交付を受けられず自費で合併処理浄化槽を設置してから5年経過しても、供用が開始されないために公共下水道等に接続できない者についても補助の対象とした。

- ・ 合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区 分		基数(基)	1基当たりの上限額(円)	補助額(円)
合併処理浄化槽の設置	5人槽	81	332,000	26,892,000
	7人槽	63	414,000	26,082,000
	10人槽	3	548,000	1,644,000
	計	147	—	54,618,000
敷地内処理装置の設置		36	100,000	3,600,000

単独処理浄化槽の撤去	56	100,000	5,600,000
汲み取り便槽の撤去	6	100,000	600,000
宅内配管工事	68	300,000	20,400,000
合計	—	—	84,818,000

4 雨水貯留・浸透施設設置補助事業

雨水流出の抑制や地下水の涵養、雨水の有効利用や水循環改善を目的とし、栃木市内に専用住宅を所有又は賃借する者で、雨水貯留施設や雨水浸透施設を設置しようとする者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

・雨水貯留・浸透施設設置補助金交付状況

区 分	申請件数(件)	設置基数	補助額(円)
雨水貯留施設の設置	5	5	127,000
雨水浸透施設の設置	5	15	250,000
合計	10	20	377,000

5 止水板設置等工事費補助事業

災害に強いまちづくりを推進するための総合的な浸水対策の一環として、自己の所有若しくは賃借する建物又はその敷地に止水板を設置する者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、浸水被害の防止又は軽減を図った。

・止水板設置等工事費補助金交付状況

区 分	申請件数(件)	補助額(円)
止水板設置等工事費	1	272,000

建設係

1 公共下水道汚水渠整備状況

区 分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管 渠 延 長 (m)	幹 線	栃木	808.0	32,213.0
		大平	—	11,768.7
		藤岡	—	5,090.5
		都賀	—	3,063.5
		西方	—	2,743.2
		岩舟	157.1	14,769.2
	枝 線	栃木	2,248.7	333,848.9
		大平	211.2	104,332.4
		藤岡	—	69,558.6
		都賀	299.8	59,077.4
		西方	13.3	22,420.9

		岩 舟	247.7	76,240.8
合 計			3,985.8	735,127.1
マンホール数(箇所)		栃 木	91	12,720
		大 平	13	3,472
		藤 岡	—	2,337
		都 賀	14	1,986
		西 方	—	788
		岩 舟	19	2,924
合 計			137	24,227
汚水枘数(箇所)		栃 木	184	24,503
		大 平	18	6,916
		藤 岡	-1	3,395
		都 賀	6	2,839
		西 方	—	1,051
		岩 舟	28	4,333
合 計			235	43,037
マンホールポンプ数(箇所)		栃 木	—	17
		大 平	—	11
		藤 岡	—	24
		都 賀	—	4
		西 方	—	1
		岩 舟	—	20
合 計			—	77

※ 開発行為等の民間の下水道工事をこの整備状況に含めるため、自費工事に伴う撤去工事も計上されることから、「－（マイナス）」表記となる。
（市に寄付されて、市の管理となるため。）

2 私道における公共下水道工事（汚水）（単位：件）

地 域	申 請	工 事	備 考
栃 木	2	2	
大 平	3	3	
藤 岡	—	—	
都 賀	—	—	
西 方	—	—	
岩 舟	—	—	
合 計	5	5	

3 公共下水道建設事業関係

(1) 汚水管渠築造工事

工 事 簡 所	工 事 内 容		金 額 (円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
新井町地内 西部処理分区第1工区	224.7	VU 200	29,711,000	(前年度繰越)
泉川町地内 西部処理分区第15工区	404.6	VU 250 VU 200	47,377,000	(前年度繰越)
片柳町2丁目地内 西部処理分区第16工区	159.3	VU 200	12,848,000	(前年度繰越)
片柳町2丁目地内 西部処理分区第17工区	107.0	VU 200	12,012,000	(前年度繰越)
岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区第1工区	64.5	HP 300 VU 150 PE 100	42,977,000	(前年度繰越)
日ノ出町地内 中部第2処理分区第1工区	47.0	VU 150	3,520,000	
新井町地内 西部処理分区第1工区	579.5	VU 200	48,983,000	
新井町地内 西部処理分区第2工区	289.8	VU 200 PE 100	32,923,000	
平井町地内 西部処理分区第6工区	80.6	VU 150	10,615,000	
新井町地内 西部処理分区第8工区	25.9	PE 150	3,828,000	
沼和田町地内 西部処理分区第9工区	51.9	VU 150	6,534,000	
箱森町地内 西部処理分区第10工区	65.3	VU 200	10,846,000	
柳橋町地内 西部処理分区第11工区	38.5	VU 150	4,345,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第1工区	16.6	VU 200	4,730,000	
大平町新地内 大平町第1処理分区第1工区	58.1	VU 200 VU 150	5,720,000	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第2工区	35.4	VU 150	3,993,000	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第3工区	57.5	VU 150	5,280,000	
都賀町家中地内 都賀第2処理分区第1工区	282.7	VU 200	30,789,000	
岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区第1工区	234.0	VU 150	25,806,000	
岩舟町静地内 岩舟町第4処理分区第3工区	98.0	VU 200	10,373,000	

合 計	2,920.9		353,210,000	

(3) 舗装本復旧工事

工 事 箇 所	延長(m)	金 額(円)	備 考
柳橋町地内 市道11160号線外	38.0	1,639,000	
箱森町地内 認定外道路	185.9	5,929,000	
平柳町2丁目地内 市道11038号線	118.4	3,575,000	
城内町2丁目地内 市道12281号線外	213.2	7,249,000	
城内町2丁目地内 主要地方道栃木小山線外	212.3	8,635,000	
今泉町2丁目地内 市道11122号線	308.8	7,051,000	
大宮町地内 市道12119号線	46.0	1,815,000	
野中町地内 市道13382号線	200.0	4,972,000	
大塚町地内外 市道01025号線	101.0	6,941,000	
大平町西野田地内 市道22085号線	189.4	6,402,000	
大平町新地内 市道22185号線	238.4	7,942,000	
大平町新地内 市道02093号線	122.7	4,510,000	
藤岡町藤岡地内 市道33125号線	114.0	4,631,000	
藤岡町大前地内 市道01073号線	310.9	9,174,000	
藤岡町赤麻地内 主要地方道藤岡乙女線	250.0	7,128,000	
都賀町升塚地内 市道43310号線外	241.0	6,083,000	
岩舟町静地内 市道62083号線外	171.8	6,105,000	
合 計	3,061.8	99,781,000	

(4) その他の工事

地域	公共汚水桝設置工事		付帯工事（前年度繰越含む） （舗装修繕、水道管切廻し工事等）	
	箇所数（件数）	金 額（円）	件数	金 額（円）
栃木	105（105）	49,745,850	9	3,604,200
大平	30（30）	15,213,000	-	-
藤岡	25（25）	12,162,700	3	1,009,800
都賀	15（15）	6,487,800	-	-
西方	3（3）	1,727,000	1	979,000
岩舟	11（11）	5,269,000	2	1,155,000
合計	189（189）	90,605,350	15	6,748,000

(5) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額（円）	備考
公共下水道管布設替 実施設計業務委託	倭町地内 中部第3処理分区	管渠実施設計 1式	9,570,000	前年繰越
公共下水道実施設計 業務委託	大平町真弓地内外 大平町第2処理分区	管渠実施設計 1式	31,482,000	前年繰越
公共下水道実施設計 業務委託	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区	管渠実施設計 1式	25,047,000	前年繰越
公共下水道幹線枝線 築造工事現場技術業 務委託	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区	監理業務 1式	869,000	前年繰越
公共下水道実施設計 業務委託	今泉町2丁目地内 東部処理分区	管渠実施設計 1式	8,965,000	
公共下水道用地測量 業務委託	藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理地内	用地測量 1式	484,000	
公共下水道修正設計 業務委託	藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理地内	管路施設実施設計 1式	495,000	
公共下水道修正設計 業務委託	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区	管渠修正設計 1式	484,000	
公共下水道幹線築造 工事に伴う資材単価 特別調査業務委託	新井町地内 西部処理分区	資材単価特別調査 1式	159,060	
公共下水道幹線築造 工事に伴う資材単価 特別調査業務委託	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区	資材単価特別調査 1式	106,040	
既設下水道管路撤去 詳細設計業務委託	大町地内 北部処理分区	管路施設詳細設計 1式	495,000	
合 計			78,156,100	

(6) 物件等損失補償

区 分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	栃木地域ほか	8	23,195,340

4 公共下水道雨水渠整備状況

(単位：m)

区 分	地 域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃 木	-	732.5
	藤 岡	-	984.1
合 計		-	1,716.6

5 公共下水道雨水事業

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠水位調査業務委託（永野川左岸第1排水区）その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	水位調査 1式	363,000	前年 繰越
雨水渠水質調査業務委託（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	水位調査 1式 解析調査 1式	5,434,000	
樋管整備に係る地質調査業務委託（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	地質調査 1式 解析調査 1式	2,387,000	
樋管整備工事に伴う資材単価特別調査業務委託	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	資材単価特別調査 1式	224,400	
合 計			8,408,400	

(2) 工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備考
雨水渠調整池基盤整備工事（永野川左岸第1排水区）その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	連続地中壁 6,640 m ²	360,118,000	前年 繰越
雨水渠調整池に係る付帯工事（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	掘削・土砂運搬	484,000	
合 計			360,602,000	

(3) 事業用地管理業務

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠事業用地管理業務委託	片柳町4丁目地内外 永野川左岸第1排水区	除草等	1,870,000	

保全係

1 公共下水道施設管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)

公共下水道流量・ 水質調査	処理区域全域	流量・水質調査 28箇所	15,851,000
マンホールポンプ場 保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ保守点検 77箇所	31,454,500
管渠調査・清掃	小平町地内外	管渠調査 1件	15,259,200
	大平町富田地内外	管渠・マンホールポンプ清掃 5件	
合 計			62,564,700

(2) 修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホールポンプ 修繕工事	処理区域全域	水位計、通報装置等 12件	6,961,130
舗装修繕工事	処理区域全域	19件	6,174,300
汚水桝修繕工事	処理区域全域	2件	233,200
マンホール修繕工事	処理区域全域	嵩高調整等 17件	8,480,560
管渠修繕工事	都賀町富張地内	不用管撤去 1件	231,000
合 計			22,080,190

(3) ポンプ更新工事

工 事 箇 所	基数	ポンプ能力	金額(円)	備 考
城内町2丁目地内 城内1号	マンホール ポンプ1基	0.18m ³ /min 1.5kw	1,045,000	
大平町富田地内 富田	マンホール ポンプ1基	0.71m ³ /min 2.2kw	1,287,000	
都賀町合戦場地内 都賀No.3 3-1	マンホール ポンプ1基	0.84m ³ /min 2.2kw	935,000	
岩舟町和泉地内 和泉	マンホール ポンプ1基	1.08m ³ /min 2.2kw	1,276,000	
合 計			4,543,000	

2 農業集落排水事業施設概要

区 分	地 区	今年度施工分	今年度末累計	備考
管渠延長(m)	下 皆 川	—	7,515.4	
	み ず ほ 西	—	18,433.6	
	巴波川南部	—	14,450.2	
	巴波川西部	—	28,604.4	

	西 方 西 部	—	12,550.8	
	本 郷 金 井	—	14,900.8	
合 計		—	96,455.2	
マンホール数(箇所)	下 皆 川	—	244	
	み ず ほ 西	—	486	
	巴 波 川 南 部	—	144	
	巴 波 川 西 部	—	264	
	西 方 西 部	—	415	
	本 郷 金 井	—	423	
合 計		—	1,976	
汚水枳数(箇所)	下 皆 川	1	212	
	み ず ほ 西	1	449	
	巴 波 川 南 部	—	368	
	巴 波 川 西 部	—	550	
	西 方 西 部	1	363	
	本 郷 金 井	2	374	
合 計		5	2,316	
マンホールポンプ数 (箇所)	下 皆 川	—	3	
	み ず ほ 西	—	14	
	巴 波 川 南 部	—	—	
	巴 波 川 西 部	—	4	
	西 方 西 部	—	4	
	本 郷 金 井	—	4	
合 計		—	29	

3 農業集落排水事業

(1) ポンプ等更新工事

工 事 箇 所	基数	出力	金額(円)	備 考
富吉第1C Pステーション No.1-2真空ポンプ	1 基	11.0kw	4,985,200	
巴波川南部地区 真空弁ユニット監視装置	2 5 基		9,384,100	
巴波川西部処理施設 集水タンク水位計	1 基		1,980,000	
合 計			16,349,300	

(2) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考

大平地域農業集落排水 処理施設維持管理等	下皆川汚水処理 施設・みずほ西 汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	15,080,284	2 施設
藤岡地域農業集落排水 処理施設維持管理等	巴波川南部汚水 処理施設・巴波 川西部汚水処理 施設	汚水処理施設維持管理・ 真空設備維持管理等	18,236,456	2 施設
西方地域農業集落排水 処理施設維持管理等	西方西部汚水処 理施設・本郷金 井汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	13,971,334	2 施設
合 計			47,288,074	

(3) 修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
処理施設修繕工事	処理区域全域	ポンプ修繕等 33 件	42,486,950
汚水柵修繕工事	処理区域全域	真空ユニット等 133 件	22,565,662
合 計			65,052,612

4 公共下水道水質調査関係

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 42 箇所	1,870,000
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査 11 地点	2,915,000
合 計			4,785,000

5 公共下水道普及状況

区 分	地域	前年度末	今年度末	比 較
行政区域内人口 (A) (人)	栃木	76,567	75,696	△ 871
	大平	29,302	29,156	△ 146
	藤岡	14,564	14,343	△ 221
	都賀	12,559	12,542	△ 17
	西方	5,962	5,862	△ 100
	岩舟	16,327	16,229	△ 98
合 計		155,281	153,828	△ 1,453
処理区域内世帯数 (B) (世帯)	栃木	21,259	21,367	108
	大平	4,993	4,993	0
	藤岡	2,779	2,779	0
	都賀	2,561	2,561	0
	西方	857	857	0

	岩 舟	3, 072	3, 084	12
合 計		35, 521	35, 641	120
処 理 区 域 内 戸 数 (C) (戸)	栃 木	18, 918	19, 026	108
	大 平	4, 993	4, 993	0
	藤 岡	2, 779	2, 779	0
	都 賀	2, 561	2, 561	0
	西 方	857	857	0
	岩 舟	3, 072	3, 084	12
合 計		33, 180	33, 300	120
処 理 区 域 内 人 口 (D) (人)	栃 木	54, 771	55, 037	266
	大 平	15, 541	15, 541	0
	藤 岡	8, 415	8, 415	0
	都 賀	7, 319	7, 319	0
	西 方	2, 430	2, 430	0
	岩 舟	9, 645	9, 673	28
合 計		98, 121	98, 415	294
水 洗 化 世 帯 数 (E) (世 帯)	栃 木	20, 281	20, 443	162
	大 平	4, 966	4, 968	2
	藤 岡	2, 233	2, 244	11
	都 賀	2, 505	2, 529	24
	西 方	845	845	0
	岩 舟	3, 068	3, 080	12
合 計		33, 898	34, 109	211
水 洗 化 戸 数 (F) (戸)	栃 木	18, 871	19, 011	140
	大 平	4, 971	4, 976	5
	藤 岡	2, 262	2, 273	11
	都 賀	2, 553	2, 555	2
	西 方	850	850	0
	岩 舟	3, 069	3, 081	12
合 計		32, 576	32, 746	170
水 洗 化 人 口 (G) (人)	栃 木	54, 689	54, 989	300
	大 平	14, 946	15, 032	86
	藤 岡	6, 801	6, 831	30
	都 賀	7, 309	7, 314	5
	西 方	2, 427	2, 427	0
	岩 舟	9, 391	9, 444	53
合 計		95, 563	96, 037	474
普 及 率 (D/A) (%)	栃 木	71. 5	72. 7	1. 2
	大 平	53. 0	53. 3	0. 3

	藤岡	57.8	58.7	0.9
	都賀	58.3	58.4	0.1
	西方	40.8	41.5	0.7
	岩舟	59.1	59.6	0.5
合 計		63.2	64.0	0.8
水洗化率（世帯） (E/B) (%)	栃木	95.4	95.7	0.3
	大平	99.5	99.5	0.0
	藤岡	80.4	80.7	0.3
	都賀	97.8	98.8	1.0
	西方	98.6	98.6	0
	岩舟	99.9	99.9	0
合 計		95.4	95.7	0.3
水洗化率（戸数） (F/C) (%)	栃木	99.8	99.9	0.1
	大平	99.6	99.7	0.1
	藤岡	81.4	81.8	0.4
	都賀	99.7	99.8	0.1
	西方	99.2	99.2	0
	岩舟	99.9	99.9	0
合 計		98.2	98.3	0.1
水洗化率（人口）(G/D) (%)	栃木	99.9	99.9	0
	大平	96.2	96.7	0.5
	藤岡	80.8	81.2	0.4
	都賀	99.9	99.9	0
	西方	99.9	99.9	0
	岩舟	97.4	97.6	0.2
合 計		97.4	97.6	0.2

6 農業集落排水事業普及状況

区 分	地区	前年度末	今年度末	比 較
処理区域内戸数 (A) (戸)	下 皆 川	228	228	0
	み ず ほ 西	462	462	0
	巴波川南部	369	369	0
	巴波川西部	551	551	0
	西 方 西 部	386	386	0
	本 郷 金 井	370	370	0
合 計		2,366	2,366	0
処理区域内人口 (B) (人)	下 皆 川	675	675	0
	み ず ほ 西	1,546	1,546	0
	巴波川南部	1,245	1,245	0

	巴波川西部	2,052	2,052	0
	西方西部	1,122	1,122	0
	本郷金井	1,057	1,057	0
合 計		7,697	7,697	0
接 続 戸 数 (C) (戸)	下 皆 川	226	227	1
	み ず ほ 西	422	422	0
	巴波川南部	263	263	0
	巴波川西部	276	283	7
	西方西部	375	375	0
	本郷金井	349	350	1
合 計		1,911	1,920	9
接 続 人 口 (D) (人)	下 皆 川	667	673	6
	み ず ほ 西	1,274	1,274	0
	巴波川南部	931	931	0
	巴波川西部	940	953	13
	西方西部	1,121	1,121	0
	本郷金井	1,048	1,051	3
合 計		5,981	6,003	22
接 続 率 (戸 数) (C/A) (%)	下 皆 川	99.1	99.6	0.5
	み ず ほ 西	91.3	91.3	0
	巴波川南部	71.3	71.3	0
	巴波川西部	50.1	51.4	1.3
	西方西部	97.2	97.2	0
	本郷金井	94.3	94.6	0.3
合 計		80.8	81.1	0.3
接 続 率 (人 口) (D/B) (%)	下 皆 川	98.8	99.7	0.9
	み ず ほ 西	82.4	82.4	0
	巴波川南部	74.8	74.8	0
	巴波川西部	45.8	46.4	0.6
	西方西部	99.9	99.9	0
	本郷金井	99.1	99.4	0.3
合 計		77.7	78.0	0.3

7 公共下水道普及対策事業

(1) 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
714	716

(2) 水洗便所改造資金利子補給

排水設備工事を行うための工事費の融資あっせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
6	15,305

8 農業集落排水普及対策事業

排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
12	16

第 1 2 章 消防本部

第 1 節 消防総務課

〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団係の 2 係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、複雑多様化する災害や救急業務など、近年の消防を取り巻く環境の変化に対応できるように、平成 30 年度から分野ごとに対象者を限定する T F E T（Tochigi Fireman Education and Training／栃木市消防職員研修）や専科教育訓練を継続的に実施している。

広報広聴については、ホームページにおいて消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の各種の案内及び応急処置方法等の掲載のほか、整備工事中の消防本部・消防署の進捗状況や救急車の適正利用、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

消防施設の整備については、令和元・2 年度の庁舎整備基本・実施設計を踏まえ、令和 3 年度から消防本部・消防署の庁舎整備工事に着手している。

また、都賀・西方地域の消防分署庁舎を整備するため、（仮称）栃木市消防署北部分署庁舎整備基本設計を策定した。

消防団係の主な分掌事務は、消防団の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入である。

施設等の整備については、組織再編により使用しなくなった器具置場を 2 棟解体した。これらは借地であったため、土地の返還を行うことで維持管理の経費を節減することができた。資機材の購入としては平成 28 年に導入したデジタル簡易無線のバッテリーの更新を実施した。

消防団の訓練等として、栃木市消防団通常点検を実施したほか、平成 26 年以来 8 年ぶりに下都賀支部を代表して栃木県消防操法大会に出場した。出場した都賀第 3 分団は週 2 回の訓練を重ね、技能習熟はもとより団員間の絆を深めることができた。また、公務災害防止のため S－K Y T（消防団危険予知訓練）研修を初めて実施した。

消防団の防災・広報活動については、平時における消火活動等に従事したほか、栃木市消防団の広報誌「火伏」第 6 号を発刊した。また、市内の小学校や高校で消防団の P R 活動を行った。

その他の新たな試みとして栃木市消防団は栃木県が推進する「ながら見守り」を組織的に実践することとし、令和 6 年 1 月に出前講座を 2 回受講した。今後はながら見守りパートナーとして地域の見守り活動を行っていく。

消防総務係

1 消防職員数

(1) 階級別職員数 (4月1日現在・再任用職員除く 単位：人)

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								204
実員	1	9	29	45	28	39	44	4	199

(2) 所属別職員数 (4月1日現在 単位：人)

階 級 所 属		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他	計	摘 要
消 防 本 部	消 防 長	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	次 長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防総務課	-	2	4	3	1	1	-	3	14	栃木県消防学校派遣1
	予 防 課	-	1	4	1	2	3	-	1	12	
	警 防 課	-	1	2	2	-	-	2	-	7	
	通信指令課	-	1	3	3	3	2	1	-	13	
	計	1	6	13	9	6	6	3	4	46	
消 防 署	署 長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防第1課	-	1	3	8	5	6	7	-	30	
	消防第2課	-	1	3	7	6	3	10	-	30	
	大 平 分 署	-	-	2	6	2	4	6	-	20	
	藤 岡 分 署	-	-	2	6	2	5	5	-	20	
	都 賀 分 署	-	-	2	3	2	4	3	-	14	
	西 方 分 署	-	-	2	3	2	4	3	-	14	
	岩 舟 分 署	-	-	2	3	3	5	5	-	18	
	計	-	3	16	36	22	31	39	-	147	
研 修 職 員		-	-	-	-	-	-	4	-	4	栃木県消防学校入校4
合 計		1	9	29	45	28	39	44	4	199	

(3) 消防職級別職員数 (4月1日現在 単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	9	12	17	45	28	48	30	190
女	-	-	-	-	-	-	3	2	5
計	1	9	12	17	45	28	51	32	195

2 消防職員人事

(1) 職員の採用

(単位：人)

職 種	人 員	男	女
消 防	4	4	0

(2) 職員の退職

(単位：人)

職 種	人 員
消 防	2

(3) 消防職員採用試験の実施状況

ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月17日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月19日(木)	第二次試験(体力測定)実施
10月25日(水)	第二次試験(面接試験)実施

イ 受験状況

職 種	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			実質倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	18	16	3	1	4	4.0

3 消防職員研修

(1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間 ([]内は、実日数)	研 修 科 目	参加者数(人)
4月 5日(水)～ 9月20日(水) [115日]	初任教育	4
7月31日(月)～ 8月 9日(水) [8日]	専科教育水難救助科	2
9月25日(月)～10月24日(火) [21日]	専科教育救助科	3
10月25日(水)～12月22日(金) [41日]	専科教育救急科	4
1月15日(月)～ 1月26日(金) [10日]	専科教育警防科	3
1月16日(火)～ 1月24日(水) [7日]	専科教育特殊災害科	3
1月29日(月)～ 2月 9日(金) [10日]	幹部教育初級幹部科	2
2月13日(火)～ 2月27日(火) [10日]	専科教育予防査察科	3
2月14日(水)～ 2月20日(火) [5日]	専科教育危険物科	3

(2) 消防大学学校教育訓練

期 間 ([]内は、実日数)	研 修 科 目	参加者数(人)
6月15日(木)～ 7月14日(木) [25日]	査察マネジメントコース	1

4 職員厚生

健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数（人）
一般健康診断	全職員	142
胃がん検診	〃	108
肺がん検診（胸部X線撮影）	〃	130
大腸がん検診	〃	126
前立腺がん検診	50歳以上	9
人間（脳）ドック	30歳以上	55

5 広報関係

ホームページにおいて消防行政に関わる情報を市民に周知するため、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急手当等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実図った。

6 消防施設の概要

（単位：㎡）

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延面積
消 防 本 部	平柳町 1-34-5	6,685	鉄筋コンクリート造 3階建	1,450	1,020	1,056	3,556
栃木市消防署			鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都 賀 分 署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西 方 分 署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩 舟 分 署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

7 消防施設の整備状況

主な業務

（単位：円）

業 務 内 容	金 額
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備工事	913,920,015
（仮称）栃木市消防署北部分署庁舎整備基本設計策定業務委託	5,253,600
（仮称）栃木市消防署北部分署庁舎整備に伴う造成設計業務委託	8,140,000

消防団係

1 消防団員数等

消防団組織概要については【別図】組織概要図のとおり

(1) 階級別団員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定員	1	6	37	43	75	76	771	1,009
実員	1	6	37	42	74	75	732	967

(2) 所属別団員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 地域等		団 長	副 （団 本部 長）	副 （本 部分 団 長）	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	定員	1	6	-	-	-	-	-	-	7
	実員	1	6	-	-	-	-	-	-	7
本部分団	定員	-	-	-	6	12	18	-	-	36
	実員	-	-	-	6	11	17	-	-	34
栃木	定員	-	-	-	12	12	23	32	322	401
	実員	-	-	-	12	12	23	32	305	384
大平	定員	-	-	-	3	3	8	11	96	121
	実員	-	-	-	3	3	8	10	93	117
藤岡	定員	-	-	-	4	4	8	8	112	136
	実員	-	-	-	4	4	8	8	104	128
都賀	定員	-	-	-	4	4	6	7	68	89
	実員	-	-	-	4	4	6	7	66	87
西方	定員	-	-	-	4	4	5	7	63	83
	実員	-	-	-	4	4	5	7	61	81
岩舟	定員	-	-	-	3	3	6	9	95	116
	実員	-	-	-	3	3	6	9	90	111
女性分団	定員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
	実員	-	-	-	1	1	1	2	13	18
合計	定員	1	6	-	37	43	75	76	771	1,009
	実員	1	6	-	37	42	74	75	732	967

2 消防車等の態勢

(単位：台)

区分 地域等	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	指揮連絡車	計
団 本 部	-	-	3	3
本部分団	-	-	6	6
栃 木	17	6	-	23
大 平	8	-	-	8
藤 岡	4	4	-	8
都 賀	4	2	-	6
西 方	2	4	-	6
岩 舟	6	-	-	6
女性分団	-	-	1	1
計	41	16	10	67

3 消防団の活動状況

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら、可能な範囲で行事や訓練を実施した。

(1) 栃木市消防団の主な行事

ア 栃木市消防団入退団式

- ・実施日 4月9日(日)
- ・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木市栃木文化会館）
- ・新入団員数 65名

イ 通常点検

- ・実施日 10月29日(日)
- ・場 所 栃木市総合運動公園多目的グラウンド

(2) 訓練等

名 称	実施回数	参加者
新入団員研修	1 回	新入団員
新入団員基礎教育訓練	1 回	新入団員
栃木市総合防災訓練	1 回	岩舟地域
伝建地区防災訓練	1 回	栃木地域
S-KYT研修	1 回	本部分団
上級救命講習	1 回	女性分団
南地域合同訓練	1 回	大平、藤岡、岩舟地域
水防訓練	1 回	岩舟地域
ポンプ運用訓練	10 回	栃木、大平、岩舟地域
ポンプ操法訓練 (栃木県消防操法大会)	33 回	都賀第3分団
ポンプ操法訓練	3 回	栃木地域

放水訓練	15 回	栃木、大平、藤岡、都賀地域

(3) 栃木市消防団会議実施状況

名 称	開催日	場 所
第1回本部分団会議	5月12日(金)	国府公民館
第1回団本部会議	5月17日(水)	栃木第四地区コミュニティーセンター
第1回南北会議(北部)	5月30日(火)	吹上公民館
第1回南北会議(南部)	5月31日(水)	静和地区公民館
第2回団本部・本部分団合同会議	8月24日(木)	栃木第四地区コミュニティーセンター
第2回南北会議(南部)	9月7日(木)	岩舟総合支所
第2回南北会議(北部)		国府公民館
第3回栃木市消防団団本部・本部分団合同会議	1月19日(金)	消防本部3階会議室
第3回南北会議(南部)	1月29日(月)	静和地区公民館
第3回南北会議(北部)		消防本部3階会議室

4 消防施設の整備状況

(1) 主な資機材等の購入

品 名	数 量	金額(円)
消防団無線機バッテリー	185個	2,197,800
防火衣	28着	2,303,840
活動服(上下セット)	173着	3,254,130

(2) 主な施設整備等

事 業 名	事業箇所	金額(円)
機械器具置場ガラス修繕工事	泉川町、星野町、大塚町地内	169,840
栃木第7分団空調機修繕工事	入舟町地内	199,100
西方第4分団器具置場給水管修繕工事	西方町真名子地内	121,000
栃木第4分団機械器具置場トイレ修繕工事	神田町地内	176,000
旧西方方面隊第2分団第2部機械器具置場等解体工事	西方町元地内	4,510,000
旧岩舟方面隊第1分団第2部機械器具置場等解体工事	岩舟町静戸地内	2,959,000

5 消防団サポート店登録状況

(1) 業種別

(単位：件)

登録数				
	うち飲食業	うち製造業	うち販売業	うちその他
89	33	2	17	37

※その他は建設業・自動車整備業・葬祭業・美容業等

(2) 地域別 (単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
40	14	11	8	4	12

6 消防団協力事業所認定状況

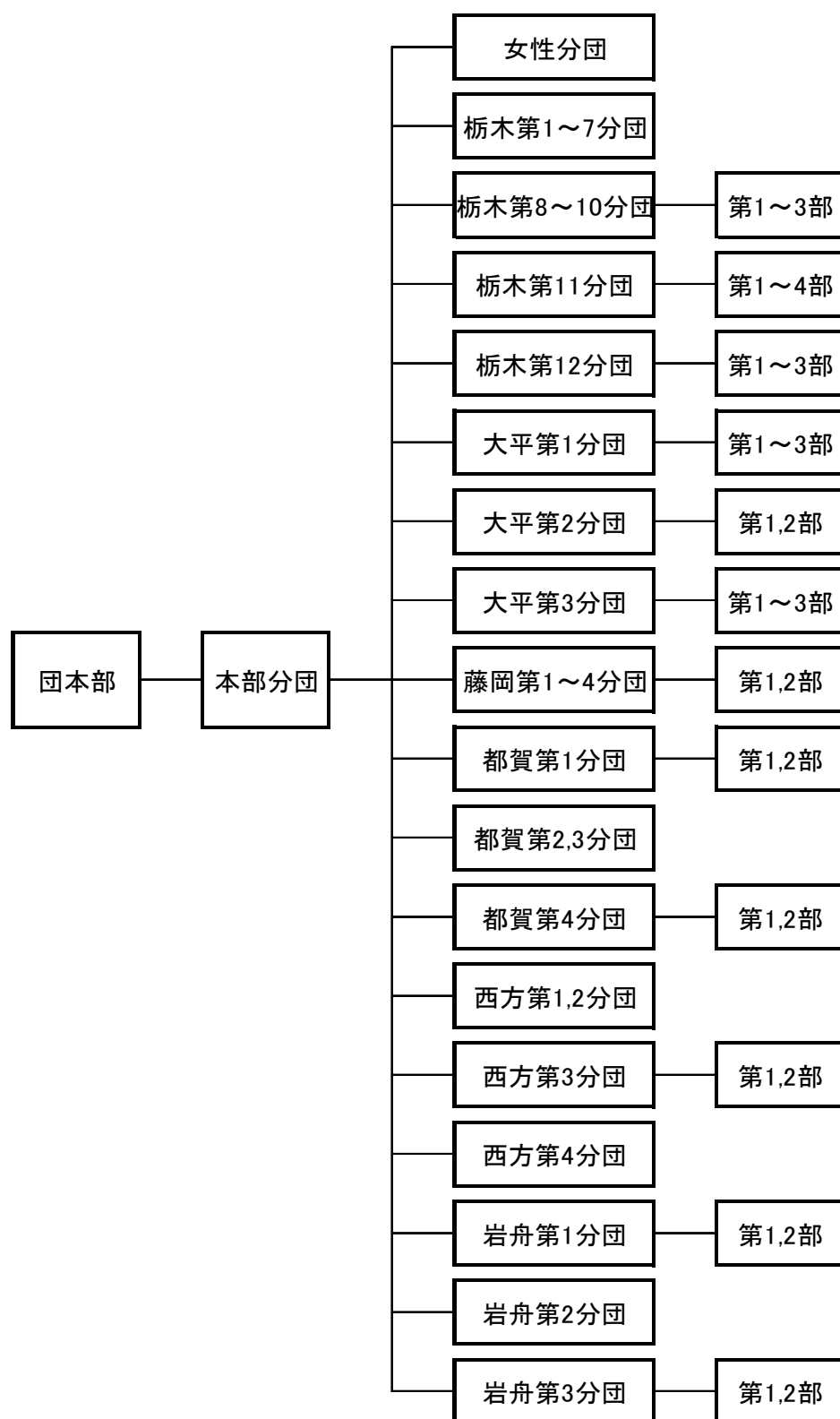
(1) 地域別 (単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
14	5	8	5	0	6

7 広報関係

消防団の存在と活動実績を市民に周知するため、広報とちぎへ記事を掲載したほか、消防団広報誌「火伏」第6号を発刊し、消防団を広くPRした。

【別図】組織概要図



第 2 節 予防課

〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動、防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進により、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、危険物取扱者保安講習会を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等に火災予防啓発用リーフレット及び啓発品等の配布を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

予防係

1 予防関係

区分 行事	実 施 日	内 容
危 険 物 安 全 週 間	6 月 4 日 (日)～6 月 10 日 (土)	広報活動 製造所等の立入検査
危険物取扱者保安講習会	1 月 19 日 (金)	危険物取扱者対象の講習
秋 季 全 国 火 災 予 防 運 動	11 月 9 日 (木)～11 月 15 日 (水)	広報活動 防火対象物立入検査
春 季 全 国 火 災 予 防 運 動	3 月 1 日 (金)～3 月 7 日 (木)	火災予防啓発用リーフレット、啓発品等の配付 防火対象物立入検査

2 火災原因及び件数

(単位：件)

原 因	件 数	原 因	件 数
た ば こ	3	内 燃 機 関	1
こ ん ろ	8	配 線 器 具	1
か ま ど	-	火 あ そ び	-
風 呂 か ま ど	-	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1
炉	-	た き 火	8
焼 却 炉	2	溶 接 機 ・ 溶 断 機	-
ス ト ー ブ	-	灯 火	-
こ た つ	-	衝 突 の 火 花	-
ボ イ ラ ー	-	取 灰	-

煙 突 ・ 煙 道	-	火 入 れ	7
排 気 管	1	放 火	112
電 気 機 器	2	放 火 疑 い	2
電 気 装 置	-	そ の 他	12
電 灯 電 話 等 の 配 線	1	不 明 ・ 調 査 中	12
合 計			173

3 災害関係

区分	件数 (件)	焼損棟数 (類焼含)		世帯数 (類焼含)		焼損床面積	死傷者（人）		損害額（千円）	
							死 亡	負 傷		
建 物 火 災	142	全焼	16	全損	6	1,948 m ²	1	12	建物	57,558
		半焼	5	半損	3					
		部分焼	20	小損	127					
		ぼや	121							
林 野 火 災	3					-	-	-	-	
車 両 火 災	7						-	-	5,644	
その他の火災	21						-	-	1,066	

4 消防同意処理状況

(1) 防火対象物 (延面積 150 m²以上) (単位: 件)

用途別			件数
1	イ	劇場等	-
	ロ	公会堂等	1
2	イ	キャバレー等	-
	ロ	遊技場等	1
	ハ	性風俗施設	-
	ニ	カラオケボックス等	-
3	イ	料理店等	-
	ロ	飲食店	1
4		物品販売店舗等	1
5	イ	旅館・ホテル等	1
	ロ	共同住宅	2
6	イ	病院等	2
	ロ	老人短期入所施設等	1
	ハ	老人デイサービスセンター等	5
	ニ	幼稚園等	-
7		学校	-

8		図書館等	-
9	イ	特殊浴場	-
	ロ	公衆浴場	-
10		停車場等	-
11		神社・寺院等	-
12	イ	工場・作業場	6
	ロ	スタジオ	-
13	イ	駐車場等	-
	ロ	航空機格納庫	-
14		倉庫	5
15		事務所等	18
16	イ	特定複合用途	3
	ロ	非特定複合用途	-
17		文化財	-
合 計			47

(2) (1)以外のもの (単位：件)

その他の消防同意	件数
住宅	40
その他	59
合 計	99

危険物係

1 危険物施設設置状況

(1) 地域別危険物施設設置状況 (単位：件)

地域別 区分		栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
製 造 所		1	1	-	-	3	1	6
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	25	13	12	5	6	7	68
	屋外タンク貯蔵所	16	8	-	-	13	8	45
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1	1	-	1	6
	地下タンク貯蔵所	55	18	12	13	12	9	119
	簡易タンク貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-
	移動タンク貯蔵所	48	26	11	6	14	26	131
	屋 外 貯 蔵 所	1	3	-	-	-	-	4
計		147	69	36	25	45	51	373
取	給 油 取 扱 所	63	15	20	12	6	23	139

扱 所	第 1 種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	3
	第 2 種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-
	一 般 取 扱 所	41	26	11	9	11	17	115
	計	107	41	31	21	17	40	257
合 計		255	111	67	46	65	92	636
事 業 所 数		148	27	19	19	17	37	267

(2) 指定数量の倍数別危険物施設設置状況

(単位: 件)

区分 \ 倍数別		5 倍 以下	1 0 倍 以下 5 倍 を超 え	5 0 倍 以下 1 0 倍 を超 え	1 0 0 倍 以下 5 0 倍 を超 え	1 5 0 倍 以下 1 0 0 倍 を超 え	2 0 0 倍 以下 1 5 0 倍 を超 え	超 える もの 2 0 0 倍 を	計
製 造 所		2	1	1	-	2	-	-	6
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	38	14	10	-	1	2	3	68
	屋外タンク貯蔵所	5	10	18	10	2	-	-	45
	屋内タンク貯蔵所	4	2	-	-	-	-	-	6
	地下タンク貯蔵所	39	41	30	5	3	-	1	119
	簡易タンク貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-	-
	移動タンク貯蔵所	95	4	14	14	4	-	-	131
	屋 外 貯 蔵 所	1	2	1	-	-	-	-	4
	計	182	73	73	29	10	2	4	373
取 扱 所	給 油 取 扱 所	26	12	45	16	10	6	24	139
	第 1 種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	-	3
	第 2 種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-	-
	一 般 取 扱 所	45	38	26	4	1	-	1	115
	計	74	50	71	20	11	6	25	257
合 計		258	124	145	49	23	8	29	636

査察係

1 査察関係

(1) 防火対象物別立入検査実施状況

(単位: 件)

用途別 \ 地域別			栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
1	イ	劇場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公会堂等	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-

	ロ	遊技場等	-	-	2	-	-	-	2
	ハ	性風俗施設	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	-	-	-	-	-	-	-
4		物品販売店舗等	9	-	2	-	-	2	13
5	イ	旅館・ホテル等	-	-	-	-	-	2	2
	ロ	共同住宅	-	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	3	-	1	-	-	-	4
	ハ	老人デイサービスセンター等	1	-	1	-	-	-	2
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-
7		学校	-	-	-	-	-	-	-
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	-
9	イ	特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	-
11		神社・寺院等	-	-	-	-	-	-	-
12	イ	工場・作業場	1	-	-	-	-	-	1
	ロ	スタジオ	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	駐車場等	-	-	1	-	-	-	1
	ロ	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	4	5	1	-	-	-	10
15		事務所等	1	-	1	-	1	2	5
16	イ	特定複合用途	4	-	-	-	-	1	5
	ロ	非特定複合用途	-	2	-	-	-	-	2
17		文化財	-	-	-	-	-	-	-
一人暮らし高齢者宅防火診断			-	-	-	-	-	-	-
合 計			23	7	9	-	1	7	47

(2) 製造所等立入検査実施状況

(単位：件)

区分 \ 地域別	栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
立入検査実施件数	1	4	6	1	-	-	12

第3節 警防課

〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、各種災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資機材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報に係る事務、救急救命士の養成や教育、メディカルコントロール（医師が医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証する体制）に係る事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理である。そのほか開発行為に係る消防水利の協議を行った。

警防業務では、大規模で複雑多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るため、安全で迅速な消防活動が展開できるよう消防車両、消防資器材、消防水利の更新整備及び維持管理を行った。

救急管理業務では、年々増加する救急事案に対応するため、救急現場から医療機関までの搬送体制の強化や救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置の質の向上などを目的として、救急救命士の養成、医師による救急活動に対する事後検証の実施、派遣型ワークステーションの運用により、救急隊員のスキルアップ及び救命率の向上を図った。そのほか、高規格救急自動車、救急資器材の更新整備及び維持管理を行った。

警防係

1 消防車両現勢

所属	車 名	メーカー	年 式	備 考
栃木市消防本部	庁 用 車	トヨタ	平成 24	
	総 務 連 絡 車	トヨタ	平成 10	
	査 察 広 報 車	トヨタ	平成 20	
	予 防 連 絡 車	スズキ	平成 20	
	警 防 連 絡 車	トヨタ	平成 10	
	火 災 調 査 車	トヨタ	令 和 2	
栃木市消防署	普 通 ポ ン プ 車	いすゞ	平成 25	水槽 600 ℓ（C A F S 装置付）
	水槽付ポンプ車	日野	令 和 3	水槽 2,000 ℓ
	化 学 車	日野	平成 19	水槽 1,500 ℓ 薬液 500 ℓ
	は し ご 車	日野	平成 28	35m級（先端屈折、伸縮水管付）
	救 助 工 作 車	日野	平成 30	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災 害 支 援 車	いすゞ	平成 25	
	指 揮 車	トヨタ	平成 27	
	救 急 1 号 車	トヨタ	令 和 3	高規格
	救 急 2 号 車	トヨタ	平成 26	高規格
	救 急 3 号 車	トヨタ	令 和 2	高規格

	栃木広報1号車	トヨタ	平成 15	
	栃木広報2号車	ニッサン	令和 2	
	防 火 号	ニッサン	平成 24	
	物資搬送車	マツダ	平成 21	
大平分署	普通ポンプ車	日野	令和 3	水槽 600 ℓ (C A F S 装置付)
	化学車	日野	平成 22	水槽 1,500 ℓ 薬液 300 ℓ
	救 急 車	トヨタ	令和 元	高規格
	大平広報車	トヨタ	平成 21	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成 28	最大積載量 400 kg
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 20	
	水槽付ポンプ車	日野	令和 5	水槽 1,500 ℓ (C A F S 装置付)
	救 急 車	トヨタ	令和 5	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成 20	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成 28	最大積載量 350 kg
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 11	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 25	水槽 1,500 ℓ (C A F S 装置付)
	救 急 車	トヨタ	平成 29	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成 23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 22	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 12	水槽 1,500 ℓ
	救 急 車	トヨタ	平成 30	高規格
	西方広報車	トヨタ	平成 24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 27	水槽 600 ℓ (C A F S 装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 20	水槽 1,500 ℓ
	救 急 車	トヨタ	平成 27	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成 20	
	ボートトレーラー	スペシャルトレーラーズ	平成 12	最大積載量 450 kg

2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

地域 種別	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
消 火 栓	1,506	457	392	317	161	321	3,154
防 火 井 戸	219	100	40	4	-	-	363
防 火 水 槽	555	173	241	103	42	187	1,301
プ ー ル	21	6	6	4	2	4	43
計	2,301	736	679	428	205	512	4,861

3 消防資機材配備状況

(単位:一式)

種 別		所 属 別	消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
救 助 器 具	救命索発射銃	-	2	-	-	-	-	-	-	2
	油圧式救助器具	-	4	1	1	1	-	-	1	8
	ワイヤーはしご	-	2	-	-	-	-	-	-	2
	可搬式ウインチ	-	3	1	1	-	-	-	2	7
	救助マット	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	排煙機	-	4	1	2	-	-	-	-	7
	マット型空気ジャッキ	-	2	-	-	-	-	-	-	2
	耐熱防護服	-	2	-	-	-	-	-	-	2
	化学防護服（防毒衣）	-	91	10	-	2	-	-	-	103
	放射線防護服	-	2	-	-	-	-	-	-	2
	放射線測定器	-	5	-	-	-	-	-	-	5
	可燃・有毒ガス測定器	-	3	1	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服	-	6	-	-	-	-	-	-	6
	潜水器具一式	-	12	-	-	-	-	-	-	12
	救命ボート（※水上バイク含む）	-	3	1	2※	1	1	1	2	10
	船外機	-	1	1	-	-	-	-	1	3
	エアーテント	-	2	-	-	-	-	-	-	2
	熱画像直視装置	-	2	1	1	-	-	-	1	5
	画像探索装置	-	1	-	-	-	-	-	-	1
救 急 用 器 具	人工呼吸器	-	3	1	1	1	1	1	1	8
	陰圧式固定具	-	3	2	1	2	2	2	1	11
	バックボード一式	-	7	2	2	3	3	2	3	19
	血圧計	-	6	5	4	4	4	4	5	28
	血中酸素飽和濃度測定器	-	5	5	2	2	4	4	2	20
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	-	3	1	1	1	1	1	1	8
	吸引器	-	8	3	2	2	2	2	3	20
	喉頭鏡	-	8	7	4	4	4	3	4	30
	半自動体外式除細動器	-	4	1	1	1	1	1	1	9
	自動体外式除細動器（AED）	1	2	1	1	1	1	1	1	8
	ベッドサイドモニター	-	3	1	1	1	1	1	1	8
	輸液用資機材（輸液ポンプを除く）	-	3	1	1	1	1	1	1	8

破壊器具	エンジンカッター	-	3	2	2	2	1	1	11
	エアツール	-	2	-	-	-	-	-	2
	ガス熔断機	-	2	-	-	-	-	-	2
	チェーンソー	-	8	2	3	2	1	1	17
	削岩機	-	2	-	-	-	-	-	2
	万能斧	-	9	2	3	2	3	5	24
呼吸保護具	空気充填設備	-	1	-	-	-	-	-	1
	空気呼吸器	-	28	10	10	9	10	11	78
	空気ボンベ	-	90	26	26	23	23	22	210
	酸素呼吸器	-	3	-	-	-	-	-	3
	簡易呼吸器	-	2	-	-	-	-	-	2
作業用器具	ホースカー	-	3	1	2	2	2	3	13
	連梯子	-	6	2	2	2	2	2	16
	かぎ付梯子	-	4	-	1	1	-	1	7
	照明発電機	1	11	2	3	2	2	5	26
	拡声装置	3	12	3	6	4	2	5	35
放水・発泡器具	簡易発泡器	-	1	1	1	1	-	-	4
	エアフォームノズル	-	6	4	1	-	-	1	12
	ピックアップノズル	-	1	-	-	1	1	-	3
	ラインプロポーショナー	-	3	1	1	1	-	-	6
	消火栓用スタンドパイプ	-	4	2	2	2	2	2	14
	分岐金具	-	9	4	5	7	4	8	37
	ホースブリッジ	-	3	4	4	4	2	4	21
	ロータリー管鎗	-	1	-	1	-	-	-	2
	フォグガン	-	5	2	2	1	2	-	12
	山林火災用手動ポンプ	-	30	15	18	10	10	15	98
	山林火災用可搬式送水装置	-	2	1	1	1	1	1	7
	ウォーターチャージャー	-	1	2	2	1	1	2	9
	界面活性剤原液(ℓ)	-	1,620	320	220	350	60	400	2,970
その他の器具	超音波厚さ計	1	-	-	-	-	-	-	1
	ピンホール探知機	1	-	-	-	-	-	-	1
	膜厚計	1	-	-	-	-	-	-	1
	非接触温度計	-	3	1	1	1	1	1	8

4 消防相互応援協定関係

協定の名称	締結年月日	協定締結の相手	内容

東北自動車道消防 相互応援協定	H27. 9. 30	佐野市 鹿沼市 宇都宮市 塩谷広域行政組合 那須地区消防組合	東北自動車道における火災、救急、その他の災害の発生時の相互応援
北関東自動車道消防相互応援協定	H26. 1. 20	足利市 佐野市 鹿沼市 石橋地区消防組合 宇都宮市 芳賀地区広域行政事務組合	北関東自動車道における火災、救急、その他の災害の発生時の相互応援
特殊災害消防対策相互応援協定	S 55. 4. 30	小山市消防本部	危険物施設火災及び中高層建物火災等の特殊災害並びに多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
特殊災害消防相互応援協定	S 56. 5. 20	県内消防本部	高層建築火災等の特殊災害及び多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
消防相互応援協定	S 40. 10. 21 H元. 3. 28 H6. 8. 1 H2. 1. 29 H25. 4. 1 H26. 4. 1	小山市 館林地区消防組合 鹿沼市 石橋地区消防組合 埼玉東部消防組合 佐野市	災害を受報又は覚知した場合、消防隊、救急隊その他必要な人員を出場させ応援活動を実施するもの

救急管理係

1 救急救命士養成

救急救命士は「厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者を病院に搬送するまでの間、医師の指示の下に救急救命処置を行うことができる者」とされ、救急救命処置は、医師の具体的指示の下に行われており、現在 58 人が救急救命士として認定されている。

(1) 救急救命士の編成状況

(単位:人)

消防本部	消 防 署						計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	
7	20	7	6	6	6	6	58

(2) 救急救命士の資格認定について

救急救命士の行える救急救命処置の範囲については必要に応じて拡大されており、その資格は気管挿管、薬剤投与、処置拡大であり、各資格とも一定の教育課程を修了し、認定

を受けた救急救命士のみが医師の具体的な指示の下、認定された処置を行うことができる。

(単位：人)

救急救命士総数		58
資格	気管挿管認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に気管挿管ができる)	43 (重複)
	薬剤投与認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に薬剤投与ができる)	57 (重複)
内訳	処置拡大認定救命士 (医師の具体的な指示の下に重度傷病者に対して輸液、血糖測定、ブドウ糖投与ができる)	49 (重複)

(3) 指導救命士について

救急救命士のうち、所定の研修を受けた後、救急業務に携わる職員に救急業務全般について指導等を行う救急救命士で、現在 6 名が指導救命士として認定されている。

2 事後検証会

救急救命士は、心肺停止傷病者に対し救急救命処置を行った事案や、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等について、医師による事後検証を受け、救命処置を行うための手順等が遵守されているか確認している。

・事後検証会実施回数 12 回（事後検証事案 427 件）

第4節 通信指令課

〔総括概要〕

通信指令課は指令第1係と指令第2係で組織されており、24時間勤務の2交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、消防通信の管理及び運用、通信施設の整備及び維持管理、災害通報の受付及び出動指令、非常招集及び応援要請、気象観測及び気象通報に關すること等である。

消防通信の管理及び運用、通信施設の整備及び維持管理については災害等で被災故障した通信指令装置等の復旧及び維持管理を実施し、正常運用を行った。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に表示され、これらの情報を基に消防車両を出動させた。

非常招集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成し出動させると共に出動隊及び隊員の確保を行った。

気象観測及び気象通報に關することについては、気象観測装置の維持管理を行うと共にホームページで市民に対し気象観測データを周知した。

外国人の方からの119番通報及び消防・救急の現場活動において、日本語による対応が困難な場合に電話通訳センターを介した通訳サービスを利用し、言語の支障なく迅速かつ的確に対応するため多言語同時通訳を実施した。

また、聴覚・言語障がい者の方がチャット方式で119番通報ができるNet119緊急通報システムについても導入し対応している。

指令第1係

指令第2係

1 119番通報受付回数

(単位：回)

種別 月	火災	救急・救助	災害 その他の	通報訓練	問合せ	いた まち た がい	同 報 通 報	その他	合計
4月	8 (5)	549 (248)	23 (4)	63 (1)	81 (43)	84 (66)	20 (6)	71 (10)	899 (383)
5月	3 (3)	575 (281)	24 (7)	70 (1)	79 (35)	143 (115)	18 (15)	36 (3)	948 (460)
6月	1 (1)	626 (311)	12 (2)	78 (2)	87 (47)	128 (110)	15 (11)	56 (5)	1,003 (489)
7月	5 (3)	785 (396)	38 (6)	46 (-)	107 (69)	136 (119)	27 (22)	52 (5)	1,196 (620)

8 月	3	772	22	45	140	89	34	30	1, 135
	(1)	(397)	(5)	(-)	(80)	(72)	(28)	(2)	(585)
9 月	50	689	22	76	109	73	16	39	1, 074
	(1)	(342)	(8)	(1)	(55)	(51)	(14)	(4)	(476)
10 月	9	632	27	84	90	76	19	42	979
	(6)	(294)	(10)	(2)	(50)	(55)	(15)	(6)	(438)
11 月	21	635	24	134	80	59	29	23	1, 005
	(3)	(303)	(7)	(1)	(56)	(44)	(21)	(8)	(443)
12 月	17	743	33	68	94	36	34	25	1, 050
	(7)	(363)	(15)	(-)	(62)	(31)	(27)	(3)	(508)
1 月	8	794	28	41	105	43	64	25	1, 108
	(5)	(351)	(10)	(2)	(57)	(30)	(28)	(3)	(486)
2 月	8	597	25	69	55	45	26	40	865
	(5)	(303)	(12)	(2)	(39)	(30)	(18)	(6)	(415)
3 月	42	582	28	127	70	47	18	27	941
	(1)	(280)	(7)	(5)	(49)	(39)	(15)	(4)	(400)
合計	175	7, 979	306	901	1, 097	959	320	466	12, 203
	(41)	(3, 869)	(93)	(17)	(642)	(762)	(220)	(59)	(5, 703)

※下段（ ）内は携帯電話からの受付で内数

2 システム主要機器

機 器 名		数 量	概 略 仕 様
通 信 指 令 課	自動出動指定装置 地図検索装置	3 席	Ⅱ型 3 席 6 扱い者
	音声合成装置	1 台	モニター モニター 活動波 2 台・共通波 5 台 栃木署・藤岡分署（藤岡分署は風向風速のみ） 固定・携帯・IP 位置情報の取得 60 インチモニター
	指令伝送装置	1 台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1 台	
	車両運用表示盤	1 面	
	支援情報表示盤	1 面	
	多目的情報表示盤	1 面	
	無線統制台	7 台	
	気象情報収集装置	1 式	
	災害状況等自動案内装置	1 式	
	順次指令装置	1 式	
	統合型位置情報システム	1 式	
	災害情報表示システム	1 台	
	映像伝送装置	1 式	

	聴覚障がい者用メール 119	1 台	
	聴覚障がい者用 F A X 119	1 台	
	Net119 緊急通報システム	1 式	
本部・署・分署等	署所端末装置	6 台	各署 1 台
	指令情報出力装置	6 台	各署 1 台
	監視カメラ	14 台	各署 2 台
	駆け付け通報装置	5 台	消防本部 1 台・晃石山無線基地局 1 台 各分署 1 台

3 無線機台数

所 属	種別	所有台数	周 波 数 内 訳		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基 地 局	1	2	-	-
	固 定 局	2	-	-	2
	陸上移動局	5	2	4	-
栃木市消防署	陸上移動局	40	2	4	-
大平分署	陸上移動局	13	2	4	-
藤岡分署	陸上移動局	13	2	4	-
都賀分署	陸上移動局	12	2	4	-
西方分署	陸上移動局	12	2	4	-
岩舟分署	陸上移動局	12	2	4	-

4 気象関係

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
平均気温 (℃)	14.7	18.4	22.8	28.1	29.2	26.1	17.2	12.0	6.6	4.4	5.9	7.8
最高気温 (℃)	29.6	34.1	34.2	38.4	38.0	35.6	26.5	25.8	19.7	14.7	22.1	26.6
最低気温 (℃)	2.5	7.1	12.9	21.1	22.1	15.1	6.8	1.9	-3.9	-5.6	-4.0	-2.3
降水量 (mm)	74.5	138.0	356.0	126.0	101.0	192.0	116.5	50.0	18.0	32.5	34.0	120.5
1 日最高 降水量 (mm)	27.5	31.5	109.5	74.0	38.0	54.5	33.0	32.5	11.5	28.5	13.0	33.0
1 時間最高 降水量 (mm)	4.0	7.5	54.0	51.5	27.0	52.5	18.0	6.5	4.0	5.5	2.0	8.0

降水日数（日）	8	13	17	12	10	13	7	4	5	4	8	9
平均風速（m）	1.2	1.3	1.1	1.1	1.2	1.0	0.9	1.1	1.0	1.3	1.0	1.7
最大瞬間風速（m）	15.5	13.0	13.6	13.9	13.5	21.5	14.0	17.0	20.2	19.2	16.5	19.9

（観測地点：栃木市消防本部）

第5節 消防署

〔総括概要〕

消防署は、栃木市消防署、大平分署、藤岡分署、都賀分署、西方分署、岩舟分署の1署5分署が配置されており、主な分掌事務は、火災・救急・救助及びその他の災害の防ぎょ活動で、市民の安全安心な暮らしの確保のため、計151人の職員が2交替制で24時間365日の勤務にあたった。

災害出動件数については、火災出動 214 件、救急出動 8,183 件、救助出動 187 件、その他の災害出動 1,204 件であった。

災害活動以外では、新型コロナウイルス感染症の予防対策をおこない、消防訓練や救命講習会への職員出向、消防庁舎見学の受入、火災予防条例に基づく届出の受付、防火対象物の立入検査を実施した。

更に、火災予防及び熱中症予防に車両で市内を巡回し広報活動を実施した。

消防係

1 火災出動件数

(単位：件)

署別 種別	栃木市 消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
建 物	90	51	12	6	5	6	170
林 野	1	1	—	—	—	2	4
車 両	2	3	—	1	—	3	9
その他	13	4	3	1	4	6	31
合 計	106	59	15	8	9	17	214

2 その他の事故関係

(1) その他の出動件数

(単位：件)

区 分	内 訳	活動内容	件数
危険排除	流 出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	70
	倒 木	道路等への倒木の排除	5
	そ の 他	上記に掲げる以外の活動	4
特別危険 排 除	N 災 害	核臨界事故等の核汚染による災害	—
	B 災 害	炭そ菌等の生物汚染による災害	—
	C 災 害	サリン等の化学物質汚染による災害	—
	ガ ス 臭	明らかにLPG臭とわかるもの	1
	異 臭	その他の異臭	1
緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	49

	焚 火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	19
	誤 報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	12
	そ の 他	上記に掲げる以外の活動	4
調 査	焚 火	緊急性を要しない焚火指導	59
	落 雷	緊急性を要しない落雷調査	—
	電 線 の ショート	送電線の火花	2
	異 臭	種類の判らない異臭	—
	流 出	河川への油膜等の浮遊による調査	—
	そ の 他	上記に掲げる以外の活動	23
水防活動	工 法	水防工法活動を行ったもの	—
	巡 回	河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	2
支 援 (P A 連携等)	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	578
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	17
	搬出支援	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	147
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	90
	直近支援	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	92
そ の 他	施 錠	屋内、車両等の施錠	—
	捜 索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の捜索活動	—
	動 物 等	人以外の救出活動等	1
	怪 煙 等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	—
	悪 戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	2
	誤 報	事実のないもの	24
	そ の 他	上記に掲げる以外の活動	2
合 計			1,204

(2) 署別その他の出動件数

(単位：件)

区分	内 訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
危険排除	流 出	33	13	7	1	4	14	72
	倒 木	2	—	2	—	—	1	5
	そ の 他	3	1	1	—	—	1	6
特別	N 災 害	—	—	—	—	—	—	—
危険	B 災 害	—	—	—	—	—	—	—
	C 災 害	—	—	—	—	—	—	—

排除	ガ ス 臭	—	—	1	—	—	—	1
	異 臭	1	1	—	—	—	—	2
緊急 確認	ベル鳴動	49	32	4	8	13	10	116
	焚 火	8	6	6	2	—	6	28
	誤 報	8	6	4	—	1	8	27
	そ の 他	3	2	3	—	—	2	10
調 査	焚 火	17	9	13	1	10	9	59
	落 雷	—	—	—	—	—	—	—
	電 線 の ショート	—	1	1	—	—	—	2
	異 臭	—	—	—	—	—	—	—
	流 出	—	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	13	4	1	1	—	5	24
水 防	工 法	—	—	—	—	—	—	—
	巡 回	2	—	—	—	—	—	2
支 援 (P A 連 携 等)	救急支援	294	117	51	12	14	92	580
	高速支援	15	—	—	2	2	1	20
	搬出支援	105	21	11	4	—	6	147
	航空支援	38	19	12	3	2	17	91
	直近支援	34	26	15	—	—	17	92
そ の 他	施 錠	—	—	—	—	—	—	—
	捜 索	—	—	—	—	—	—	—
	動 物 等	—	—	—	—	1	—	1
	怪 煙 等	—	—	—	—	—	—	—
	悪 戯	2	1	—	—	—	1	4
	誤 報	16	3	—	1	—	7	27
	そ の 他	2	—	—	—	—	—	2
合 計								1,318

(2) 署別その他の出動件数は、1件の災害に複数の署所が出動したケースあり。

救助係

1 救助事故関係

(1) 事故種別救助出動、活動件数及び救助人員

種別 件数 及び人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス 酸 欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出動件数(件)	23	38	3	－	2	36	4	－	81	187
活動件数(件)	3	11	3	－	－	27	－	－	14	58
救助人員(人)	－	13	3	－	－	22	－	－	14	52

(2) 地域別救助出動、活動件数 (単位：件)

地域 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管 外	合計
出動件数	102	33	18	8	2	20	4	187
活動件数	33	7	9	1	1	5	2	58

活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

指導係

1 火災予防条例に基づく届出の受付状況 (単位：件)

署 別 条 例 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
露 店 等 の 開 設 届 出 書	116	12	8	6	9	27	178
消 防 訓 練 実 施 計 画 書	513	142	82	91	58	128	1014
火災とまぎらわしい煙または、火煙を 発するおそれのある行為の届出書	22	31	23	9	3	44	132
煙 火 の 届 出 書	18	3	9	25	－	36	91
催 物 開 催 届 出 書	5	2	2	5	2	－	16
水素ガスを充てんする気球の設置届	－	－	－	－	－	－	－
合 計	674	190	124	136	72	235	1431

2 予防査察の実施状況

防火対象物

(単位：件)

署 別 用 途 別			栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
1	イ	劇 場 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 会 堂 等	—	5	1	—	2	1	9
2	イ	キ ャ バ レ ー 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊 技 場 等	—	—	—	—	—	1	1
	ハ	性 風 俗 施 設 等	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	カラオケボックス等	2	—	—	—	—	—	2
3	イ	料 理 店 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	飲 食 店	5	—	1	2	2	1	11
4		物 品 販 売 店 舗 等	5	3	1	—	—	2	11
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	共 同 住 宅 等	4	—	—	1	—	—	5
6	イ	病 院 等	—	3	1	1	—	—	5
	ロ	老人短期入所施設等	5	3	1	—	2	5	16
	ハ	老人デイサービスセンター等	20	2	—	—	1	6	29
	ニ	幼稚園・特別支援学校	2	1	—	1	—	—	4
7		学 校	20	9	3	—	6	10	48
8		図 書 館 等	1	1	—	—	—	—	2
9	イ	特 殊 浴 場	1	—	—	—	—	—	1
	ロ	公 衆 浴 場	—	—	—	—	—	—	—
10		停 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
11		神 社 ・ 寺 院 等	—	—	—	—	—	—	—
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	9	—	12	8	3	1	33
	ロ	ス タ ジ オ	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	駐 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	航 空 機 格 納 庫	—	—	—	—	—	—	—
14		倉 庫	1	—	3	2	—	2	8
15		事 務 所 等	1	—	2	8	1	6	18
16	イ	特 定 複 合 用 途	7	—	—	—	1	1	9
	ロ	非 特 定 複 合 用 途	—	—	—	—	—	—	—
17		文 化 財	—	—	—	—	1	1	2
合 計			83	27	25	23	19	37	214

救急係

1 署別・月別救急活動状況

署別 月別	栃木市 消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)
4 月	272	233	104	90	54	44	35	33	23	21	72	63	560	484
5 月	271	244	116	102	40	34	41	37	27	24	92	77	587	518
6 月	315	278	123	110	50	42	39	39	45	42	74	65	646	576
7 月	355	312	162	139	64	52	54	44	68	66	100	94	803	707
8 月	357	310	157	116	72	65	56	50	61	57	93	88	796	686
9 月	324	277	139	117	59	50	36	32	41	36	100	88	699	600
10 月	296	264	124	102	65	49	42	37	50	45	76	72	653	569
11 月	308	260	117	92	57	47	48	43	43	39	77	69	650	550
12 月	355	313	138	117	65	47	54	41	49	42	110	97	771	657
1 月	353	306	167	126	62	54	57	48	66	58	102	79	807	671
2 月	292	258	115	95	46	37	43	33	41	34	72	61	609	518
3 月	259	221	131	111	49	46	33	29	46	40	84	67	602	514
合計	3,757	3,276	1,593	1,317	683	567	538	466	560	504	1,052	920	8,183	7,050

2 地域別・事故種別救急活動状況

地域別 事故 種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管 外	
	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)
火 災	17	5	8	0	4	3	2	1	—	—	2	0	—	—
自然災害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水 難	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
交通事故	272	258	97	84	45	40	42	50	12	11	55	53	7	6
労働災害	47	44	14	12	5	4	11	10	8	9	10	9	—	—
運動競技	21	21	6	5	5	5	1	1	2	2	3	3	—	—
一般負傷	607	565	171	150	78	68	59	56	29	24	116	101	—	—
加 害	11	6	6	5	1	0	2	1	1	0	1	1	—	—

自損行為	44	32	18	11	8	6	8	7	4	2	6	4	—	—
急病	2,868	2,479	980	804	559	474	380	335	189	166	604	519	2	2
その他	301	225	290	263	19	9	21	13	54	53	48	33	2	0
合計	4,188	3,635	1,590	1,334	724	609	526	474	299	267	845	723	11	8

3 事故種別・月別救急活動状況

(単位：件)

区分 月別	出動件数	救急事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
4月	560	3	—	—	27	12	4	86	1	11	372	44
5月	587	1	—	—	44	5	2	88	2	11	380	54
6月	646	1	—	—	57	7	3	69	3	2	437	67
7月	803	3	—	—	50	8	7	79	3	11	573	69
8月	796	1	—	—	50	10	—	81	2	8	582	62
9月	699	2	—	—	46	8	6	87	—	4	490	56
10月	653	4	—	—	44	7	1	82	1	11	430	73
11月	650	2	—	—	41	10	7	107	1	6	418	58
12月	771	5	—	—	58	9	3	94	7	7	515	73
1月	807	4	—	—	39	9	2	123	2	6	547	75
2月	609	4	—	—	31	5	—	84	—	4	436	45
3月	602	3	—	—	43	5	3	80	—	7	402	59
合計	8,183	33	—	—	530	95	38	1,060	22	88	5,582	735

4 事故種別・曜日別搬送人員状況

(単位：人)

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月	1	—	—	80	14	3	152	1	8	702	117	1,078
火	—	—	—	56	15	2	147	—	11	683	107	1,021
水	1	—	—	84	9	4	124	2	8	631	81	944
木	1	—	—	73	15	1	140	2	10	684	97	1,023

金	1	—	—	75	18	3	136	2	9	710	105	1,059
土	4	—	—	75	10	10	117	2	8	663	65	954
日	1	—	—	59	7	14	148	4	8	706	24	971
合計	9	—	—	502	88	37	964	13	62	4,779	596	7,050

5 月別高速道路救急活動状況

区分 月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合 計	
	交通事故				その他		交通事故				その他			
	上 り		下 り				東行き		西行き					
	出 動 件 数 (件)	搬 送 人 員 (人)	出 動 件 数 (件)	搬 送 人 員 (人)	出 動 件 数 (件)	搬 送 人 員 (人)	出 動 件 数 (件)	搬 送 人 員 (人)	出 動 件 数 (件)	搬 送 人 員 (人)	出 動 件 数 (件)	搬 送 人 員 (人)	出 動 件 数 (件)	搬 送 人 員 (人)
4 月	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	1	1	2	2
5 月	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2
6 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
7 月	2	1	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	3	2
8 月	4	6	—	—	2	1	—	—	—	—	—	—	6	7
9 月	1	1	2	3	1	1	—	—	—	—	—	—	4	5
10 月	1	1	2	2	—	—	—	—	1	1	1	1	5	5
11 月	—	—	—	—	2	2	—	—	—	—	—	—	2	2
12 月	—	—	—	—	—	—	2	0	—	—	—	—	2	0
1 月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
2 月	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1
3 月	1	1	—	—	1	0	—	—	—	—	—	—	2	1
合計	12	12	5	6	7	5	3	1	1	1	2	2	30	27

6 事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況

(単位：人)

事故種別 年齢程度		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
		死	重	中	軽	他							
新生児	生後	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	28日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	3
	未	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	10	13
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	満	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	13	16
乳 幼 児	28 日 か ら 6 歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
		重	—	—	—	1	—	—	—	—	—	7	—	8
		中	—	—	—	—	—	—	5	—	—	30	6	41
		軽	—	—	—	7	—	—	30	—	—	183	2	222
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	8	—	—	35	—	—	221	8	272
少 年	7 歳 か ら 17 歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	2	—	—	—	—	—	1	1	4
		中	—	—	—	5	—	3	4	—	2	22	6	42
		軽	—	—	—	32	—	21	26	1	—	75	1	156
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	39	—	24	30	1	2	98	8	202
成 人	18 歳 か ら 64 歳	死	—	—	—	—	1	—	—	—	3	14	—	18
		重	—	—	—	12	5	—	3	—	5	85	26	136
		中	1	—	—	44	24	1	42	—	21	412	106	651
		軽	4	—	—	247	35	11	125	8	17	742	10	1,199
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	5	—	—	303	65	12	170	8	46	1,253	142	2,004
老 人	65 歳 以 上	死	—	—	—	1	—	—	6	—	2	117	—	126
		重	—	—	—	9	2	—	40	—	1	348	80	480
		中	1	—	—	24	9	—	331	1	6	1,735	323	2,430
		軽	3	—	—	118	12	1	353	3	5	1,003	22	1,520
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	4	—	—	152	23	1	730	4	14	3,203	425	4,556

※程度（死重中軽他）について

略語の意味

内容説明（初診医による重症度評価より）

- ① 死は死亡を示す : 初診時において、死亡が確認されたもの
- ② 重は重症を示す : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- ③ 中は中等症を示す : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- ④ 軽は軽症を示す : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- ⑤ 他はその他を示す : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

第 1 3 章 教育委員会事務局

第 1 節 教育総務課

〔総括概要〕

教育総務課の主な分掌事務は、教育委員会の総合的な企画調整、教育委員会の会議、奨学金制度の運用、教育計画の進行管理、小中学校の適正配置などである。

教育委員会の会議については、定例会及び臨時会を開催するとともに、学校訪問を実施し、市内小中学校の状況把握に努めた。また、教育委員会の活動を広く市民に周知することを目的に、「栃木市教育委員会だより」を年2回発行し全戸配布した。

奨学金制度については、貸与型の「ゆめ応援奨学金」及び定住促進を目的として要件を満たすことで返還を免除する「住みいる奨学金」のほか、給付型の「とちぎ吾一奨学金」を運用した。

学校適正配置については、将来の学校の在り方を見据えた「栃木市立小中学校適正配置基本構想」に基づき、本市の学校適正規模の基準に満たない小中学校において、統合の合意形成が図られた地域で統合を進めた。

令和4年度においては、皆川中学校・吹上中学校・寺尾中学校の合同地元代表協議会を設置し、統合を進めることの合意形成が為された。令和5年度には、統合準備会を設立し、統合の時期を令和8年4月1日とすることに決定。教育委員会、庁議を経て、統合中学校名を栃木北中学校とし、学校設置条例の一部改正を行った。

また、学校現場の業務適正化については、多忙化が進む学校現場において、教職員が子どもと向き合う時間を確保することを目的に策定した「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」の具体的な取組として、留守番電話による時間外電話対応やタイムレコーダーによる出退勤管理を行った。

教育計画については、計画的かつ効果的な教育行政を推進するため、令和4年度に令和5年度からの第3期栃木市教育計画を策定し、教育計画の進行管理を行っている。

教育総務係

1 規則等の制定、改廃件数 14件

2 教育委員会の開催状況

開催日	定例会 臨時会 の別	付議件数（件）			備 考
		議案	協議	報告	
4月21日（金）	定 例 会	7	-	-	
5月29日（月）	定 例 会	8	1	-	
6月23日（金）	定 例 会	2	-	-	

7月24日(月)	定例会	3	1	-	
8月28日(月)	定例会	1	-	3	
9月22日(金)	定例会	3	1	1	
10月5日(木)	臨時会	2	-	-	
10月27日(金)	定例会	-	1	1	
11月27日(月)	定例会	1	1	1	
12月25日(月)	定例会	1	-	-	
1月26日(金)	定例会	-	1	-	
2月26日(月)	定例会	2	1	1	
3月26日(火)	定例会	3	2	-	

3 教育委員会の構成

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了日	備考
教育長	青木 千津子	女	平成30年6月11日 令和 6年6月10日	平成30年6月11日 教育長に就任
教育長職務代理者	後藤 正人	男	平成22年5月19日 令和 8年5月18日	平成30年6月11日 職務代理者に就任
委員	福島 鉄典	男	平成22年5月19日 令和 7年5月18日	
〃	西脇 はるみ	女	平成28年5月19日 令和 6年5月18日	
〃	大塚 裕子	女	令和 5年5月19日 令和 9年5月18日	
〃	舘野 知美	女	令和元年11月25日 令和 9年11月24日	
〃	林 慶仁	男	平成26年5月19日 令和 7年5月18日	

4 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。また、就学援助費目の新入学児童生徒学用品費については、入学する年度の開始前である3月に支給を行った。

	対象者 (人)	支給額 (円)
小学校	564	35,270,126
中学校	334	36,660,068
合計	898	71,930,194

5 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者 (人)	支給額 (円)
小学校	170	5,206,329
中学校	80	3,694,011
合計	250	8,900,340

6 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者 (人)	支給額 (円)
皆川城東小	2	16,666
西方中	3	12,000
合計	5	28,666

7 栃木市奨学金の貸与・給付

経済的理由により修学が困難な方であって、高等学校、高等専門学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、貸与型奨学金として「ゆめ応援奨学金」事業を実施した。

同様に、経済的理由により修学が困難な方であって、高等専門学校（第4学年以上及び専攻科）、専修学校専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、卒業後1年以内に本市に居住し、引続き5年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進奨学金として「住まいる奨学金」事業を実施した。

また、給付型奨学金として、市内の高等学校・特別支援学校の校長の推薦を受けた非課税世帯の学生に、篤志奨学金「とちぎ吾一奨学金」を給付した。

(1) 奨学金月額

	区 分		月額（円）
貸与型奨学金 (ゆめ応援奨学金)	高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程		12,000
	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学	自宅通学	30,000
		自宅外通学	40,000
定住促進奨学金 (住まいる奨学金)	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		20,000

給付型奨学金 (とちぎ吾一奨学金)	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		30,000

(2) 奨学金の貸付状況

(単位：人)

	区 分	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	合 計
貸与型 奨学金	高等学校	-	-	-				-
	高専	-	-	-	-	-		-
	専門学校	-	-	-	-			-
	短期大学	-	-					-
	大学	-	1	1	2	-	-	4
	合 計	-	1	1	2	-	-	4
定住促進 奨学金	高専	-	-	-	-	-		-
	専門学校	4	-	2	-			6
	短期大学	1	2					3
	大学	5	5	7	-	-	-	17
	合 計	10	7	9	-	-	-	26
給付型 奨学金	高専	-	-	-	-	-		-
	専門学校	-	-	-	-			-
	短期大学	-	-					-
	大学	1	1	-	1	-	-	3
	合 計	1	1	-	1	-	-	3

(3) 栃木市奨学基金の状況(単位：円)

基金額	133,144,868
貸付金額	70,567,000
現金額	62,577,868

(4) 栃木市篤志奨学基金の状況(単位：円)

基金額	20,171,612

8 叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位 4件 ・叙勲 6件

教育政策係

1 教育委員会点検評価の実施

本市名誉市民である山本有三の精神を根幹に据え、「生命尊重・人権尊重」と「絆」を重んじる精神を基本理念とした「栃木市教育計画（後期）」に基づく令和４年度の各種事業の取組状況等について、学識経験者をはじめ各分野から選出された点検評価委員による助言や意見をもとに、教育委員会としての点検評価を実施し、８月２５日の議会への報告を経て、ホームページ上で公開した。

２ 栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容等を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を２回発行し、全戸配布を行った。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込（９月、３月号）
形式	A４判
発行部数	各５２,１００部（全戸配布）

３ 学校適正配置の推進

栃木市独自の学校適正規模の基準を定めた「栃木市立小中学校適正配置基本方針」に基づき、学区審議会の答申を基に、平成３１年１月に「栃木市小中学校適正配置基本構想」を策定した。

学校適正規模の基準に満たない小中学校について、統合の合意形成が図られた地域のうち、藤岡地域と岩舟地域（小野寺地区）を対象に統合準備会を設置し、統合校開校に向けて統合時期や校歌、制服等について協議した。協議結果を踏まえ、令和２年４月１日小野寺小学校が開校し、令和４年４月１日に藤岡中学校が開校した。

令和４年度においては、皆川中学校・吹上中学校・寺尾中学校の合同地元代表協議会を設置し、統合を進めることの合意形成が為された。令和５年５月には、統合準備会を設立し、統合の時期を令和８年４月１日とすることに決定。７月には、中学校区ごとに保護者と地域への説明会を実施するとともに学校名の募集を行い、第２回の統合準備会において校名候補を２点に絞り、教育委員会、庁議を経て、統合中学校名を栃木北中学校とし、令和５年１２月議会において、学校設置条例の一部改正を行った。現在、統合準備会及び作業部会において、校歌作成者の選出、制服の検討、校章の検討を進めている。

小規模特認校については、大宮南小学校、国府南小学校の２校に制度を適用している。ただし、国府南小学校は毎年、小規模特認校制度の成果検証を行い、制度の継続及び統廃合について協議する。

４ 学校運営協議会制度の推進

制度導入７年目となるが、保護者や地域住民の学校運営への参画が更に促され、各学校の特色を生かした‘地域とともにある学校づくり’が積極的に展開された。

また、市内の１０地域で設置されている「とちぎ未来アシストネット地域教育協議会」と中学校区で行われる「合同学校運営協議会」の連携が図られ、‘地域ぐるみで支える義務教育９年間の学び’「小中一貫コミュニティ・スクール」の充実が図られた。

5 学校現場の業務適正化の推進

学校現場の業務適正化の推進については、これまでの取組や勤務実態・意識調査の結果を踏まえ、令和 5 年 4 月に改訂した「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」に基づき取り組んでいる。

また、教職員の時間外勤務実態を客観的に把握する手段として、市内全小中学校にタイムレコーダーを設置している。更に、学校事務の標準化により安定した事務処理が行えるよう、共同学校事務室を市内 7 か所に設置している。

過労死ラインを超える教職員の割合については、令和 5 年は 4.6%となり、昨年度と比較し、3.3%減となった。

6 運動部活動の地域移行の推進

適切なスポーツ環境の確保と教員の負担軽減を図ることを目的として、休日における部活動の地域移行については、地域や学校の実情に応じて段階的に推進することとした。

令和 4 年 12 月に設置した「栃木市運動部活動の地域移行検討会議」での協議により、令和 5 年度に中学校 2 校（吹上中、大平中）において実証事業を実施する方向付けがなされた。また、国の補助事業である「地域スポーツクラブ活動体制整備事業」の指定を受け、令和 5 年度は、国指定の実証事業を実施することとなった。

実証事業については、吹上中ととちぎスマイルコミュニティ、大平中と栃木スポーツネットの組合せで、新チームとなる 9 月から実践研究を実施した。吹上中女子卓球部及び女子ハンドボール部、大平中陸上競技部及び女子バドミントン部の計 4 部活の休日における活動に、スポーツクラブ所属の地域指導者を派遣した。指導に当たっては、平日と休日の一貫性の指導体制の構築のため、顧問と指導者による指導方針や指導方法のすり合わせ等の連携を図った。また、クラブコーディネーターにより、顧問と指導者の円滑なコミュニケーションを支援した。

また、令和 5 年度は、中学校校長、スポーツクラブ、保護者及び市職員の代表で構成された検討会議を計 4 回開催し、実証事業の検証・改善及び本市「部活動の地域移行」基本方針の方向性や目標等の検討を行った。基本方針については、3 月に策定した。

第2節 学校教育課

〔総括概要〕

栃木市総合計画「基本方針・3」に基づき、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施し、未来を担う栃木市の子どもが「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を育むことを目指した。

まず、学力向上については、教員の授業力の向上に向けたリーフレット「とち介の学び」をもとに、訪問の要請を受けた小中学校に対して指導助言を行った。3学期には、市内全42小中学校に対して、指導主事による学力向上に係る学校訪問を実施し、校長と学習指導主任から各校の成果と課題を確認した。また、放課後教室については、本年度も市内小学校で開催し、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図った。更に、学力向上推進研究校として令和5・6年度の2か年、西方ブロックの小中学校を指定し、教員の指導力の向上と全ての子どもたちに対する学びやすさを目指した指導、支援の方法について研究を進めた。

GIGAスクール構想により、令和3年度に児童生徒一人につき一台のタブレット端末が市内全校に配置され、本年度においても、各校において、授業等での端末の活用や臨時休校等でのオンライン学習の活用が一層進んだ。

小中一貫教育については、「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、市内13の中学校ブロックで、小中合同研修会や推進委員会、合同学校運営協議会を開催し、地域ぐるみでの小中一貫教育を推進した。

人権教育については、寺尾ブロックを人権教育実践研究校に指定し、2か年の研究の最終年度として「多様性を認め合い、生き生きと自己表現する児童生徒の育成」を目指した研究を推進し、公開研究発表会を実施した。

道徳教育については、令和5・6年度の2か年、栃木東ブロックの小中学校を道徳教育推進研究校に指定し、「思いやりの心をもち、互いに助け合い協力し合う児童生徒の育成～考え、議論する道徳科の授業の充実を通して～」を目指した研究を推進した。

グローバル教育については、小学校では、1つの学校に複数の外国語指導助手(ALT)が一日訪問し、全児童が英語によるコミュニケーション活動を体験する「グローバルデー」を4校で実施、中学校では、市内の全生徒がALTと1対1でコミュニケーションを体験する「コミュニケーションチャレンジ（スピーキングテスト）」を実施した。更に、グローバル教育プログラム実践研究校として令和5・6年度の2か年、栃木西ブロックの小中学校を指定し、多面的・多角的な視点から物事を捉え、考えを伝え合う力の育成を目指した実践を進めるなど、栃木市グローバル教育基本計画実施計画に資する教育活動や事業を展開し、本市グローバル教育の基本理念「多様な他者と協働して課題を解決できる児童生徒の育成」の具現化に向けた研究を推進した。

いじめ対策の取組としては、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進することを目的とし「“あったか栃木” いじめ防止子どもフォーラム」をオンライ

ンで開催した。

学務係

1 学務に関する事業

(1) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
令和4年5月1日	7,150	336	3,823	156
令和5年5月1日	7,080	337	3,743	153
比 較	-70	1	-80	-3

(2) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務 (単位：冊)

区 分		冊 数
小 学 校	前期用	63,665
	前期転学用	192
	後期用	12,860
	後期転学用	237
中 学 校	前期用	35,938
	前期転学用	126
	後期用	-
	後期転学用	83
合 計		113,101

(3) 教師用教科書及び指導書等購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区 分	冊数 (冊)	費用 (円)
教師用教科書 前後期用	490	339,937
教師用指導書等 前後期用	6	53,570
合 計	496	393,507

(4) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて学校教育活動を行う、臨海自然教室を実施する事業である。令和5年度は市内28校で実施した。

(1校は隔年実施のため本年度未実施)

(5) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

・市内40の小中学校で実施、交付金額1,900,000円

教職員係

1 教職員に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(のべ人数 単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
31	69	198	56	36
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
15	9	1	22	62

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

(3) 教職員の給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者の記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されている者はいないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

指導係

1 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

大宮北小、皆川城東小、大平東小、大平南小、静和小、寺尾中、藤岡中

イ 研究学校

- (ア) 市指定人権教育実践校
・寺尾小、寺尾中
- (イ) 市指定学力向上推進研究校
・西方小、真名子小、西方中
- (ウ) 市指定道徳教育推進研究校
・栃木第三小、栃木東中
- (エ) 市指定グローバル教育プログラム実践研究校
・栃木中央小、栃木第五小、栃木西中

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	国語・社会	6月30日	金	グローバル教育研究校
2	栃木中央小	算数・理科	11月15日	水	グローバル教育研究校
3	栃木第三小	講話	5月18日	木	道徳教育推進研究校
4	栃木第三小	道徳（2授業）	11月1日	水	道徳教育推進研究校
5	栃木第三小	道徳	1月17日	水	道徳教育推進研究校
6	栃木第四小	英語	9月22日	金	
7	栃木第四小	国語	11月24日	金	
8	栃木第五小	社会・理科	10月24日	火	グローバル教育研究校
9	南小	国語	10月4日	水	
10	大宮南小	講話	5月10日	水	カリキュラムマネジメントについて
11	大宮南小	国語	10月11日	水	
12	大宮北小	講話	6月21日	水	学級づくりについて
13	大宮北小	教科等（6授業）	9月28日	木	共同訪問
14	大宮北小	講話・演習	11月1日	水	プログラミングについて
15	皆川城東小	教科等（2授業）	5月24日	水	
16	皆川城東小	国語	10月18日	水	
17	吹上小	算数	10月5日	木	
18	千塚小	算数	11月22日	水	
19	寺尾小	国語	6月7日	水	人権教育実践校
20	寺尾小	社会	11月16日	木	人権教育実践研究公開授業
21	国府南小	講話	6月14日	水	学びのUDについて
22	国府南小	社会	11月15日	水	
23	国府北小	国語（2授業）	11月24日	金	
24	大平東小	講話	5月17日	水	思考ツールについて
25	大平東小	教科等（2授業）	10月30日	月	共同訪問
26	大平南小	教科等（3授業）	9月21日	木	共同訪問

27	大平南小	国語	11月1日	水	
28	大平西小	国語	9月20日	水	
29	大平西小	社会	11月22日	水	
30	大平中央小	国語	7月5日	水	
31	大平中央小	国語	12月1日	金	
32	藤岡小	算数	10月25日	水	
33	部屋小	講話	8月3日	木	授業づくりについて
34	部屋小	国語	10月30日	月	
35	赤麻小	講話	6月21日	水	学びのUDについて
36	赤麻小	指導案検討	8月1日	火	
37	三鴨小	算数	6月14日	水	
38	三鴨小	算数	9月13日	水	
39	合戦場小	国語	6月28日	水	
40	合戦場小	国語	10月25日	水	
41	家中小	体育	6月21日	水	
42	家中小	講話	7月31日	月	授業改善について
43	赤津小	指導案検討	10月20日	金	
44	赤津小	体育	11月15日	水	
45	西方小	国語	6月19日	月	学力向上推進研究校
46	西方小	国語	11月14日	火	学力向上推進研究校
47	真名子小	国語	6月22日	木	学力向上推進研究校
48	真名子小	算数	10月26日	木	学力向上推進研究校
49	岩舟小	国語(2授業)	9月29日	金	
50	静和小	教科等(3授業)	6月6日	火	共同訪問
51	静和小	算数	6月28日	水	
52	静和小	算数	11月21日	火	
53	小野寺小	社会	7月5日	水	
54	小野寺小	社会	10月11日	水	
55	栃木東中	英語	6月28日	水	道徳教育推進研究校
56	栃木東中	道徳	10月25日	水	道徳教育推進研究校
57	栃木西中	講話	5月31日	水	グローバル教育研究校
58	栃木西中	社会	11月29日	水	グローバル教育研究校
59	栃木南中	講話	9月20日	水	情報セキュリティについて
60	東陽中	講話	8月2日	水	情報セキュリティについて
61	皆川中	道徳	11月15日	水	
62	吹上中	国語	10月16日	月	
63	寺尾中	教科等(2授業)	6月19日	月	共同訪問
64	寺尾中	保健体育	10月25日	水	人権教育実践校

65	寺尾中	保健体育	11月16日	木	人権教育実践研究校
66	大平中	講話	5月17日	水	特別支援教育について
67	大平中	学級活動	9月20日	水	
68	藤岡中	英語	6月15日	木	
69	藤岡中	道徳	9月21日	木	
70	藤岡中	教科等（3授業）	11月13日	月	共同訪問
71	都賀中	英語	6月20日	火	
72	都賀中	学級活動	10月17日	火	
73	西方中	講話	6月23日	金	学力向上推進研究校
74	西方中	数学	11月22日	水	学力向上推進研究校

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧参照

(2) 教育研究発表会

市内の保育園、認定こども園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・発表方法 録画による動画の限定配信（口頭発表）
市教育研究所ホームページへの文書データの掲載（紙上発表）
- ・配信日時 1月26日（金）午前10時～2月29日（木）
- ・口頭発表 13件（小学校6件、中学校3件、高等学校3件、人権教育研究ブロック1件）
- ・紙上発表 4件（小学校2件、中学校1件、高等学校1件）

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

また、寺尾ブロックの小中学校を人権教育実践校に指定し、人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 11月16日（木）
- ・内 容 市指定人権教育実践校の人権教育公開研究発表会への参加
- ・参加者 各小中学校から1名ずつ

イ 研究指定校(寺尾ブロック：寺尾中、寺尾小)での取組

(ア) 公開研究発表会の実施

- ・実施日 11月16日（木）
- ・内容 全体会
公開研究授業（寺尾中：保健体育 寺尾小：社会）
分科会

(イ) 研究推進委員会と研究企画部会の開催

- ・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施

研究推進委員会(校長、教頭、教務主任、研究担当者)

実施回数 3回 4月12日(水)、9月4日(月)、1月10日(水)

研究企画部会(教務主任、研究担当者)

実施回数 8回 4月12日(水)、5月10日(水)、6月30日(金)、
8月1日(火)、9月20日(水)、10月25日(水)
12月14日(木)、1月17日(水)

(4) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 特別支援教育コーディネーター連絡会議

・実施回数 1回

・対象 特別支援教育コーディネーター 参加者42名

イ 児童生徒支援研修会

・実施回数 1回

・対象 特別支援教育コーディネーター 児童生徒指導担当 参加者82名

ウ 通級指導教室担当者研修会

・実施回数 1回

・対象 通級指導教室担当者 参加者15名

エ 通級指導教室担当者事務連絡会議

・実施回数 1回

・対象 通級指導教室担当者 参加者15名

オ 学校支援員研修会

・実施回数 2回

・対象 全支援員 参加者61名

カ 特別支援学級担当者研修会

・実施回数 1回

・対象 特別支援学級担当者 参加者82名

キ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(5) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を計画した。

ア 代表者会議(年2回)

第1回、第2回ともにオンラインにて実施

イ 研修会

実施回数 2回

参加者 保育園・認定こども園・小学校・特別支援学校教職員

第1回(国府公民館) 計66名

第2回(国府公民館) 計60名

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

保育園・認定こども園から小学校へ 23名

小学校から保育園・認定こども園へ 29名

(6) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成を図るため、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 13中学校区児童生徒指導連絡協議会等

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動等を展開

・実施期間 6月～2月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

・実施期間 4月～3月

ウ 児童生徒支援研修会

小学校児童指導主任、中学校生徒指導主事、特別支援教育コーディネーターによる合同研修会を開催

・実施日 8月18日（金）

エ 各部会

部会名	実施回数または実施日
中学校部会	毎月1回
中・高部会	11月7日（火）

(7) 教育支援センターに関する事務

教育支援相談員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校復帰を含む社会的自立に向けた指導及び支援を行ったほか、保護者に対する教育相談を行った。

・教育支援センター通級人数 61人（学校復帰人数52人）

（単位：件）

来所相談	2,577
電話相談	1,482
学校訪問	26
家庭訪問	5
合 計	4,090

(8) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、学校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

・対応件数 198件（うち終結した件数71件、他機関へ引き継いだ件数71件、引き続き対応している件数56件）

(9) 防災教育推進事業

児童生徒が災害発生時に、自ら危険を予測し回避するために、災害に関する知識に

基づいて的確に判断し、迅速に行動する力や、自他の生命を尊重し、最善を尽くし「主体的に行動する」態度を育成するための防災教育の充実を図った。

ア 栃木市防災教育基本プログラムの活用

- ・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、栃木市防災教育基本プログラムを活用した防災教育の系統的・計画的な実施（実施校数：42校）

イ 実践的体験活動の充実

- ・緊急地震速報等を活用した実践的な避難訓練を実施（実施校数：42校）

(10) 小中一貫教育推進

「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、平成29年度から市内全小中学校で実施している。

各中学校ブロックで設定した目指す子ども像の実現のために、重点目標を設定しブロックならではの義務教育9年間の一貫性のある教育を推進した。

ア 各ブロック重点目標

No	ブロック名	重点目標
1	栃木東ブロック	・学び合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりできる子どもの育成（振り返り活動の充実） ・目標に向かって主体的に行動したり協働したりできる子どもの育成（自己有用感を高める系統的な行事・生徒指導の積み重ね）
2	栃木西ブロック	・主体的に学びに向かう子どもの育成 ・自ら進んで「あいさつ」のできる子どもの育成
3	栃木南ブロック	・自ら考え、共に学び、自信をもって表現できる子の育成 ・子どもの多様な考えを生かす授業の構築（展開） ・相手の立場に立って行動できる児童・生徒の育成
4	東陽ブロック	・多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成 ・多様な人との交流を通して自他の存在を尊重し、共に成長する子どもの育成
5	皆川ブロック	・よりよい言語活動（話す・聞く）による他者との協働的な学びの充実 ・目的や相手を明確に意識して筋道を立てた表現力の向上
6	吹上ブロック	・望ましい態度で意欲的に協働的学習を行うことができる児童生徒の育成 ・他者とのコミュニケーションを大切にし、積極的に学校生活を送ることのできる児童生徒の育成
7	寺尾ブロック	・研究主題「多様性を認め合い、生き生きと自己表現する児童生徒の育成」 栃木市教育委員会指定「人権教育実践研究校」として取り組んできた昨年度の実践を基盤に、研究最終年のまとめを通

		して、より一層小中教職員の同僚性を高めるとともに、児童生徒の人権感覚、人権意識を高める。
8	大平ブロック	・主体的に学習に取り組み、自分の考えを相手に伝えられる子どもの育成 ・互いに尊重し合い、豊かな人間関係が築ける子どもの育成 ・食に関する正しい知識と、望ましい食習慣を身に付けることができる子どもの育成
9	大平南ブロック	・教育の効果や連続性を高める教職員・児童生徒の交流・協働の推進 ・発達段階に応じた規範意識の高揚と実践 ・自他尊重の精神の育成 ・自己有用感の育成
10	藤岡ブロック	・いろいろな人と一緒に学びながら、自分の目標を達成したり疑問を解決したりしていく ・みんなのいろいろな考えを大切にしながら、話し合って決め、力を合わせて実行する ・自分の心や体の健康と命を守るための行動や運動を続ける（習慣にする）
11	都賀ブロック	・主体的・協働的に行動し、いつも笑顔の子どもの育成
12	西方ブロック	・友達のよいところや自分の意見との違いに気づき、自分の考えを表現することができる子どもの育成 ・基本的な生活習慣を身につけた子どもの育成
13	岩舟ブロック	・授業改善と家庭学習の充実 ・「あいさつ・言葉遣い」のさらなるレベルアップ ・「子どもの自己有用感を高めるための方策」を考える ・立腰を身に付け、学習や健康の増進の意欲を高めようとする子ども

イ 各ブロック小中合同研修会

中学校ブロックの教員が合同で重点目標の達成に向けて研修会を実施した。

No	ブロック名	実施日
1	栃木東ブロック	① 5月31日（水）② 7月31日（月）③ 11月 8日（水） ④ 2月 7日（水）
2	栃木西ブロック	① 5月31日（水）② 8月 4日（金）
3	栃木南ブロック	① 8月 1日（火）
4	東陽ブロック	① 6月 6日（火）② 8月 1日（火）
5	皆川ブロック	① 5月17日（水）② 6月14日（水）③ 7月28日（金） ④ 7月31日（月）⑤ 11月15日（水）⑥ 1月31日（水）
6	吹上ブロック	① 5月31日（水）② 8月1日（火）

7	寺尾ブロック	① 6月 8日 (木) ② 1月19日 (金)
8	大平ブロック	① 5月15日 (月) ② 8月 1日 (火) ③12月 8日 (金) ④ 1月18日 (木) ⑤ 1月26日 (金) ⑥ 3月19日 (火)
9	大平南ブロック	① 5月12日 (金) ② 5月16日 (火) ③ 8月 1日 (火) ④ 1月24日 (水)
10	藤岡ブロック	① 6月 5日 (月) ② 6月12日 (月) ③ 8月 2日 (水) ④11月13日 (月)
11	都賀ブロック	① 4月18日 (火) ② 5月10日 (水) ③ 6月20日 (火) ④ 6月21日 (水) ⑤ 6月28日 (水) ⑥ 7月31日 (月) ⑦10月17日 (火) ⑧10月25日 (水) ⑨11月15日 (水) ⑩ 2月 7日 (水) ⑪ 2月22日 (木)
12	西方ブロック	① 5月18日 (木) ② 8月 3日 (木) ③11月22日 (水) ④ 1月17日 (水)
13	岩舟ブロック	① 5月18日 (木) ② 8月 1日 (火) ③ 8月 4日 (金) ④ 9月15日 (金) ⑤ 9月21日 (木) ⑥12月 8日 (金) ⑦ 1月19日 (金) ⑧ 2月16日 (金) ⑨ 3月 4日 (月)

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学 校 課 題 ・ 研 究 主 題	教科等	備 考
栃木中央小	「自ら考え、学びを深める児童の育成」 ～思考力を高める指導法の工夫～	国語・社会 各教科	
栃木第三小	自分の考えと友達の考えを比較共有し、考 えを深める授業づくり ～各教育活動と関連を図る道徳教育の充 実を目指して～	特別の教科 道徳	
栃木第四小	「自らよく考え、分かりやすく表現し、共 に学び合う児童の育成」～ユニバーサルデ ザインの視点を生かして～	全教科	
栃木第五小	言葉で考え、判断し、表現する子どもの育 成 ～学習の基盤となる言語能力を育てる指 導法～	教科を特定 せずに行う	
南小	児童の表現力の育成 ～必然性のある対話活動と、教師の適切な ファシリテーションをとおして～	全教科	

大宮南小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、 表現できる子どもの育成 ～読む力を育み、表現力を高めるカリキュ ラムマネジメントの研究を通して～	国語科	
大宮北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、 表現できる子どもの育成	各教科・領 域等	
皆川城東小	「学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進」 ～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	全教科	
吹上小	自分の考えをもち、学び合う子どもの育成 ～「書くこと」「伝えること」を通して～	全教科	
千塚小	自分の思いや考えを伝え合い、自分の考え をより深めることができる児童の育成 ～ICT 機器を活用した学び合いの工夫を 通して～	算数科	
寺尾小	自分の考えをもち、進んで表現できる児童 の育成 ～相手を意識し、聞く・話す活動を通して ～	国語科	人権教育実 践校 (市指定)
国府南小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、 表現できる子どもの育成 ～すべての子どもが分かる・できるを目指 した授業づくり～	全教科	
国府北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、 表現できる子供の育成 ～自分の思いや考えをもつための言語活 動の充実を通して～	国語科	
大平東小	主体的に学び、いきいきと表現する児童の 育成 ～総合的な学習の時間の授業改善を通し て～	総合的な学 習の時間	
大平南小	主体的に課題に取り組み 自分の考えを 表現できる子どもの育成 ー協働的な学びを通してー	各教科	
大平西小	児童が学んだことをいきいきと表現する 姿を目指して ～主体的・対話的な視点から深い学びへの 単元デザイン～	全教科・領 域	

大平中央小	読む力を育む国語科学習指導の充実 ～説明的な文章を通して～	国語	
藤岡小	楽しく分かる授業作りのための授業のU D化の研究 ～算数の授業を通して～	算数	
部屋小	主体的・対話的な学びの中で、 児童が考えを深め、学びを実感するための 指導方法の工夫 ～国語科の授業研究を通して～	国語	
赤麻小	自ら考え、思いや考えを分かりやすく伝え 合う力を高める指導の工夫 ～ICT（タブレット等）の活用を通して～	各教科	
三鴨小	つながりのある学びの展開 ～数学的な見方・考え方を働かせ、深い学 びをつくる算数授業の創造～	算数科	
合戦場小	自分の思いや考えを深め、表現できる児童 の育成 ～読む力を高めさせ、自分の思いや考えを もたせる指導の工夫～	国語科	
家中小	「ひとりで」「友達と」「みんなで」学び、 考えを深める児童の育成 ～読解力の向上を目指して～	国語・算 数・理科・社 会	
赤津小	話し合う力を高める学習指導の在り方～ 深い学びの実現に向けて～	全教科	
西方小	主体的に読み解く力を高め、考えを深める 子の育成 ～読み解いたことをもとに自分の考えを もち、伝え合う授業づくり～	国語科	学力向上推 進研究校 （市指定）
真名子小	思考力・表現力を育成する主体的な学びの ある授業の創造 ～少人数指導の授業の在り方の工夫を通 して～	国語・算数	学力向上推 進研究校 （市指定）
岩舟小	思考力・表現力を育む授業の工夫・改善（2 年次）	国語科・算 数科	
静和小	自ら考え、判断し、表現できる児童の育成 ～基礎的・基本的な学力の育成の工夫を通 して～	国語科、算 数科	

小野寺小	自分の思いや考えを表現する力を養う指導の工夫 ～ふるさとを愛し誇れる児童の育成をめざしながら～	国語、社会、生活、総合的な学習の時間	
栃木東中	自己の学び方を考え、主体的な判断の下に行動し、協働して学びを深められる生徒の育成 ～教科教育に横断的に係わる道德教育の充実を目指して～	道德	
栃木西中	主体的に学びに向かう生徒の育成 ～『とち介の学び』を基盤として～	全教科等	
栃木南中	生徒が自ら課題を見つけ、自主的に学習に取り組むための学習支援の充実	5教科を中心とした全教科	
東陽中	「主体的・対話的で深い学びに導く授業の創造」 ～「学業指導」の充実と「とち介の学び」の実践～	全教科 学校行事	
皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育推進 ～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道德・特別活動・総合的な学習	
吹上中	各教科等の指導における ICT の効果的な活用 ～教科部会の活性化と、公開授業の充実～	数学科・社会科	
寺尾中	多様性を認め合い、活き活きと自己表現する児童生徒の育成 —よりよい社会づくりに参画できる実践力の育成を目指して—	全教科 道德 総合的な学習の時間	人権教育実践校 (市指定)
大平中	「誰もが安心して生活できる学校づくり」	特別活動 (学級活動)	
大平南中	主体的に学び、互いに高め合う生徒の育成 ～生徒が主体的・対話的に学び合うための授業改善を目指して～	全教科	
藤岡中	自立した学習者を育てるための授業づくり	全教科	

都賀中	対話を通して課題解決ができる生徒の育成 ～コミュニケーション能力を高める指導の工夫～	全教科・領域	
西方中	すべての児童・生徒が「できた」「わかった」を実感できる授業づくり	国語・数学	学力向上推進研究校 (市指定)
岩舟中	自分の考えをもち、自分らしい目標実現を目指して、いきいきと学びに向かう生徒の育成	全教科	

＊表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。

グローバル教育推進室 グローバル教育推進係

1 グローバル教育に関する事業

(1) グローバルデー

複数の外国語指導助手(ALT)が終日学校を訪問し、外国語の背景にある文化体験やALTとの直接コミュニケーション活動等の活動を実施した。

ア 実施校

- ・国府北小学校 10月 3日 (火)
- ・赤津小学校 10月25日 (水)
- ・赤麻小学校 11月 8日 (水)
- ・小野寺小学校 11月14日 (火)

(2) グローバルアワー

外国語指導助手(ALT)の英語による自国の文化紹介の講座をオンラインで開設し、参加生徒が視聴を希望する国の講座を選択して受講した。

ア 実施校

- ・東陽中学校 10月31日 (火)

(3) グローバル教育講演会

地元を離れ、様々な経験を積んだ方や専門的な分野で活躍している方などの話を聞く講演会をオンラインで開催した。

ア 実施校 栃木東中学校、栃木西中学校、寺尾中学校、藤岡中学校、西方中学校

イ 実施日 2月9日 (金)

ウ 講 師 大谷 桃子 氏

(4) 児童生徒会交流

ICT機器を活用して、距離の離れた学校の児童生徒同士が、互いの地域の紹介や学校での取組について意見交換を行った。

ア 実施校 藤岡中学校、滝川市立明苑中学校 (友好親善都市)

イ 実施日 11月24日 (金)、12月11日 (月)

(5) 外国語指導助手（ALT）学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手（ALT）22名を各学校に派遣し、外国語を通したコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 （単位：日）

中学校	1,194
小学校	3,184
合 計	4,378

(6) コミュニケーションチャレンジ

外国語指導助手（ALT）と直接英語で話す機会を提供し、英語で話す力を直接的に確認することで、達成感と今後の外国語学習への意欲を高めるため、市内全中学校でコミュニケーションを実施した。

ア 実施期間

11月27日（月）～12月19日（火）

(7) 学校間オンライン交流授業

ICT機器を活用してオンラインで離れた学級を繋ぎ、英語で自分の思いや考えを伝え合うコミュニケーション活動を行った。

ア 実施校 皆川中学校、寺尾中学校 12月 8日（金）

大宮南小学校、国府南小学校 2月16日（金）

(8) 外国人児童生徒等への日本語指導

日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対して、市内拠点校の日本語教室においての初期指導や、在籍校に指導者（日本語指導員、日本語指導サポーター）を派遣しての教科指導を実施した。

来日直後の外国人児童生徒等に対しては、在籍校に支援者（母語支援員）を派遣し、児童生徒の母語による支援を実施した。

ア 日本語指導児童生徒数（対応のべ人数）

	初期指導	教科指導	計
拠点校	29	23	52
巡回	0	64	64
合計	29	87	116

第3節 学校施設課

〔総括概要〕

「学校の適正な管理運営」、「ICT教育環境の整備」、「安全安心な施設・設備づくり」に重点を置き、各種事業の推進を図った。

学校の適正な管理運営では、施設や設備の保守点検、樹木の剪定・伐採、スクールバスへの置き去り防止を支援する安全装置の設置等を行い、施設や設備の安全性の確保に努めた。また、各学校の特色に応じた教材・備品等の整備ができるよう学校裁量制の予算編成を採用し、学校運営の円滑化を図った。

ICT教育環境の整備では、GIGAスクール構想により導入したタブレット端末等の情報通信機器の保守管理、校内ネットワーク環境改善のためのネットワーク調査、教育用コンピュータ賃貸借の更新等を行い、ICT教育環境の向上に努めた。

安全安心な施設・設備づくりでは、給排水設備の更新工事を行うとともに、校舎や屋内運動場の改修工事に係る設計業務を実施した。

また、学校設備における省エネルギー化を推進するため、照明器具のLED化改修工事及び空調設備の更新工事を行い、教育環境の向上に努めた。

学校管理係

1 学校施設管理業務

小学校設備保守点検等委託料 65,133,634円

中学校設備保守点検等委託料 35,669,847円

(1) 主な学校施設管理業務とその概要

(単位：円)

業 務 名	概 要	委託費
地下タンク検査	灯油の貯蔵施設の漏えい検査	小：110,000
水道貯水槽清掃	受水槽及び高架水槽の清掃	小：5,342,700 中：2,843,500
校舎警備	夜間休日の校舎機械警備	小：12,086,460 中：5,928,076
自家用電気工作物 保守管理	高圧受変電設備(キュービクル)及び電気 設備の保安管理	小：8,070,092 中：4,513,304
簡易専用水道管理検査	受水槽及び高架水槽を介して各階に給水 する水道設備の管理状況に関する検査	小：232,000 中：96,000
プール循環浄化装置 保守点検	学校水泳プール濾過装置の使用前・後の 保守点検	小：1,317,525 中：279,400
小荷物専用昇降機及び エレベーター保守点検	乗用及び給食運搬用エレベーターの安全 性担保及び機能維持のための保守点検	小：4,699,014 中：2,558,600
浄化槽保守点検	浄化槽の機能維持のための保守点検	小：5,010,720

		中：2,260,060
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り（年2回）	小：5,052,317 中：2,148,502
浄化槽11条検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査（年1回）	小：69,300 中：33,000
消防設備点検	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具 その他消防設備に係る消防法に基づく点検（年2回）	小：2,919,950 中：1,542,530
高木管理	倒木等危険な樹木の剪定及び伐採	小：8,186,980 中：3,988,020
市有建築物定期点検	建築基準法第12条に基づく定期点検（年1回）	小：3,762,000 中：3,388,000
市有建築物防火設備定期点検	建築基準法第12条に基づく防火扉、防火シャッターの定期点検	小：4,570,610 中：3,005,640
スクールバス安全装置設置	送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置の設置	小：660,000 中：550,000

2 ICT教育環境の整備

(1) 主な情報通信機器の保守管理等の業務委託とその概要 （単位：円）

業 務 名	概 要	委託費
ネットワーク機器 保守運用管理	校内ネットワーク機器の保守管理	小：6,507,600 中：2,917,200
G I G Aスクール タブレット運用支援	児童生徒用タブレットの運用支援 （障害受付・調査、設定変更、各学校個別支援対応等）	小：19,786,800 中：9,768,000
G I G Aスクールネットワーク アセスメント	校内ネットワーク環境の改善を図るためのネットワーク調査	小：3,128,400 中：1,338,700

(2) 小中学校への教育用コンピュータの整備

- ア 小学校（全学校共通）・教育用コンピュータの借上及び保守管理
（学校別実施）・機器の更新 新規契約 6校
・機器の再リース 4校
- イ 中学校（全学校共通）・教育用コンピュータの借上及び保守管理
（学校別実施）・機器の更新 新規契約 2校

3 義務教育施設整備基金の状況 （単位：円）

摘 要	増額	減額	現在高	備 考
令和4年度末残高	—	—	23,769,307	

寄附金等積立金	18,931,000	—	42,700,307	ふるさと応援寄附金、 学校施設費寄附金
一般会計へ繰入	—	10,032,166	32,668,141	小・中学校設備省エ ネ化推進事業費、家 中小・都賀中学校教 育支援事業費へ充当
令和5年度末残高	—	—	32,668,141	

4 小中学校教育環境整備事業（理科教育設備整備等事業）

理科教育設備整備費等補助金により、小学校14校、中学校7校の理科及び算数・数学教育に関する設備の整備を行った。

（単位：円）

	整備額
小学校	804,628
中学校	369,760
合 計	1,174,388

施設営繕係

1 小中学校施設の維持補修状況

小学校維持補修	324件	33,740,206円
中学校維持補修	164件	16,370,378円

小学校 29 校、中学校 13 校の学校施設において、突発的に発生したトイレや手洗い場といった給排水設備の故障、窓ガラスやドア等の破損、照明やエアコンといった電気設備の不具合にかかる補修を行った。

2 小学校施設整備事業【現年事業】

(1) 業務委託

（単位：円）

委 託 名	学校名	委託費
バスケットゴール装置保守点検業務委託	千塚小外 5 校	1,521,300
遊具点検業務委託（3 件）	全 小 学 校	1,053,800
PCB 廃棄物収集運搬及び処分業務委託	大宮北小外 4 校	1,375,000
校庭観測調査業務委託	小 野 寺 小	498,300
プール改修設計業務委託	静 和 小	1,078,000
その他の業務委託（8 件）		1,916,200
合 計		7,442,600

(2) 使用料及び賃借料

（単位：円）

件 名	学校名	使用料及び賃借料

校庭観測調査に係る観測機器レンタル	小野寺小	893,200

(3) 施設整備工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
校舎防水修繕工事	三 鴨 小	4,510,000
校舎 3F 西側庇補修工事	大 宮 南 小	1,221,000
東側階段支柱手摺取付工事	合 戦 場 小	1,275,153
管理普通教室棟 3 階教室ロッカー改修工事	大 宮 北 小	4,862,000
屋内運動場屋根破損部飛散対策工事	真 名 子 小	1,250,000
その他の工事 (18 件)		9,114,655
合 計		22,232,808

(4) 設備改修等工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
塔時計更新工事	赤 麻 小	1,196,800
印刷室空調設置工事	栃木第四小	1,188,000
職員室空調更新工事	赤 津 小	1,287,000
火災報知設置盤更新工事	栃木第四小	3,047,000
PCB 含有トランス更新工事	吹 上 小	1,155,000
トイレ等改修工事	栃木第五小	4,180,000
その他の工事 (23 件)		13,805,660
合 計		25,859,460

(5) 工作物整備工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
グラウンド整備工事	栃木第五小	1,177,000
プール塗装膜修繕及び除去工事	家 中 小	1,078,000
校庭給水管布設替え工事	家 中 小	1,023,000
プール濾過機配管修繕工事	家 中 小	1,276,000
プール改修工事 (増額変更含む)	静 和 小	22,297,000
その他の工事 (20件)		8,930,648
合 計		35,781,648

3 小学校施設整備事業【繰越事業】

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
空調設備整備工事監理業務委託 【国庫・R4 年度繰越分】	岩 舟 小	638,000

空調設備整備工事再積算業務委託	岩 舟 小	55,000
合 計		693,000

(2) 設備改修等工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
空調設備整備工事【国庫・R4年度繰越事業】	岩 舟 小	66,539,000

4 小学校屋内運動場改修事業

小学校の屋内運動場について、環境改善のための業務委託を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
屋内運動場改修工事設計業務委託	大 宮 北 小	5,445,000

5 小学校校舎改修事業

小学校の校舎について、環境改善のための業務委託を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
校舎外壁等改修工事設計業務委託	真 名 子 小	1,298,000

6 小学校給排水設備整備事業

小学校の給排水設備について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
受水槽等改修工事設計業務委託	栃木第四小	990,000
受水槽等改修工事設計業務委託	三 鴨 小	946,000
合 計		1,936,000

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
受水槽等改修工事	南 小	9,570,000
受水槽等改修工事	藤 岡 小	36,410,000
その他の工事(2件)		1,680,800
合 計		47,660,800

7 小学校設備省エネ化推進事業【現年事業】

小学校設備について、省エネルギー化を推進するため業務委託を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費

空調設備更新工事設計業務委託	栃木第四小 静 和 小	1,826,000

8 小学校設備省エネ化推進事業【繰越事業】

小学校設備について、省エネルギー化を推進するため業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
照明器具 LED 化改修工事監理業務委託 【国庫・R4 年度繰越分】	静 和 小	352,000
その他の業務（2 件）【R4 年度繰越分】		226,600
合 計		578,600

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
照明器具 LED 化改修工事 【国庫・R4 年度繰越分】	静 和 小	35,200,000
空調設備更新工事【国庫・R4 年度繰越分】	国 府 北 小	13,882,000
合 計		49,082,000

9 中学校施設整備事業

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
中学校運動器具点検業務委託（2 件）	全 中 学 校	578,600
バスケットゴール装置保守点検業務委託	大平中外 5 校	1,732,500
駐輪場増築工事設計業務委託	栃 木 東 中	486,200
駐輪場増築工事設計業務委託	栃 木 西 中	484,000
技術室棟屋根改修工事設計業務委託	東 陽 中	495,000
その他の業務委託（7 件）		509,300
合 計		4,285,600

(2) 施設整備工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
駐輪場増築工事	栃 木 東 中	2,288,000
技術室棟屋根応急補修工事	東 陽 中	1,100,000
特別教室棟非常階段塗装修繕工事	栃 木 東 中	1,265,000
その他の工事（12 件）		6,535,100
合 計		11,188,100

(3) 設備改修等工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
とまり木教室空調設備設置工事	栃 木 西 中	1,837,000
コンピュータ室空調設備更新工事	都 賀 中	1,298,000
浄化槽排水ポンプ・制御盤修繕工事	吹 上 中	1,299,100
職員室（西側）空調設備更新工事	東 陽 中	1,298,000
火災受信機更新工事（落雷被害による工事）	吹 上 中	4,293,883
体育館照明修繕工事	皆 川 中	1,111,000
ガス設備配管改修工事	栃 木 西 中	2,090,000
給水ポンプユニット更新工事	藤 岡 中	2,948,000
その他の工事（22件）		7,708,745
合 計		23,883,728

(4) 工作物整備工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
防球ネット設置工事	岩 舟 中	12,914,000
防矢ネット修繕工事	大 平 南 中	1,148,400
技術室棟排水管改修工事	栃 木 東 中	1,196,800
その他の工事（12件）		4,356,785
合 計		19,615,985

10 中学校校舎改修事業

中学校の校舎について、環境改善のための業務委託を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
校舎外壁等改修工事設計業務委託	栃 木 南 中	8,580,000

11 中学校屋内運動場改修事業

中学校の屋内運動場について、環境改善のための業務委託を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
屋内運動場改修工事設計業務委託	栃 木 東 中	5,071,000

12 中学校給排水設備整備事業

中学校の給排水設備について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費

受水槽等改修工事設計業務委託	栃木西中	946,000

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
受水槽等改修工事	皆 川 中	15,103,000

13 中学校設備省エネ化推進事業【現年事業】

中学校設備について、省エネルギー化を推進するため業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
空調設備更新工事設計業務委託	栃木東中 栃木西中	1,518,000

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
会議室系統空調設備更新工事	藤 岡 中	5,300,000

※なお、当該工事は、資材不足による納期遅延に伴い、工期を延伸したことから、令和6年度に繰越している。契約金額は「14,377,000円」であるが、本記載においては、令和5年度中に前払金として支払った5,300,000円を記載する。

令和6年度への繰越額は、当該工事の予算額（14,839,000円）から前払金を差引いた9,539,000円。

14 中学校設備省エネ化推進事業【繰越事業】

中学校設備について、省エネルギー化を推進するため業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
照明器具 LED 化改修工事監理業務委託 【国庫・R4 年度繰越分】	東 陽 中	451,000
その他の業務（2 件）【R4 年度繰越分】		195,800
合 計		646,800

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
照明器具 LED 化改修工事 【国庫・R4 年度繰越分】	東 陽 中	43,428,000
多目的室空調設備更新工事 【国庫・R4 年度繰越分】	藤 岡 中	33,385,000
合 計		76,813,000

15 地域予算事業【都賀地域会議：学校防犯対策事業】

児童を不審者等から守り、安全な学校生活を確保するため防犯カメラを設置した。

(1) 工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
防犯カメラ設置工事	合 戦 場 小	466,500
防犯カメラ設置工事	家 中 小	313,500
防犯カメラ設置工事	赤 津 小	462,000
合 計		1,242,000

16 地域予算事業【西方地域会議：西方小学校屋外遊具整備事業】

児童の活発な屋外活動を促し、健康増進を図るため、屋外遊具を設置した。

(1) 工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
ジャングルジム設置工事	西 方 小	1,289,200
6連ブランコ改修工事	西 方 小	797,500
合 計		2,086,700

第4節 保健給食課

〔総括概要〕

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定を実施し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

そのほか、結核健康診断、教職員の生活習慣病健康診断及びストレスチェック、就学時健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

加えて、新型コロナウイルス等感染症対策については、学校教育活動を継続するため、国、県の感染症対策マニュアルにより、感染対策や対応について周知徹底を図るとともに、各種健康診断実施時においては、各種感染状況を踏まえ、専門家の助言に基づいた感染症対策の支援等を行った。

学校給食については、安全で安心な美味しい学校給食の提供に努めるとともに、食育を推進するため、栄養教諭等による食育研究会を開催し、正しい食習慣や健康の保持増進を図ったほか、コロナ禍の長期化や物価高騰による学校給食への影響を軽減するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、高騰する食材費の増加分の負担を支援し、保護者負担を増やすことなく学校給食を提供した。

また、地産地消の拡大やふるさと学習の推進を図るため、本市の特産品を活用した学校給食「とち介ランチ」や、栃木農業高等学校の食材を使用した学校給食を提供した。

更に、食物アレルギー対応の充実を図るため、学校給食食物アレルギー対応調整会議において、関係機関と連携した相談、協議を行うとともに、アクションカードを活用した緊急時の対応等、各機関との連携による研修会を開催した。

学校給食費（月額小学生 4,300 円、中学生 5,100 円）については、進学時における保護者の経済的負担軽減のため、令和3年度から小学校6年生及び中学校3年生を無料化した。

栃木第三小学校給食共同調理場、大宮北小学校給食共同調理場及び国府北小学校給食共同調理場の3調理場を統合し、新しい学校給食センターを整備するための(仮称)栃木東地域学校給食センター整備基本計画について、事業費やスケジュールの見直しを行い、令和9年4月開設に向け、基本設計・実施設計業務委託や用地取得に向けた事業認定等の事務を行った。

都賀学校給食センターの空調設備は、耐用年数を超えていることから、更新工事を行った。

学校保健係

1 学校保健管理

(1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき実施）

ア 小中学校

（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	検討対象者数	精密検査不要者数	要精検者数	有所見者数
小学校	7,081	7,080	32	32	—	—
中学校	3,744	3,744	7	7	—	—
合 計	10,825	10,824	39	39	—	—

イ 教職員（全教職員 胸部レントゲン撮影）

（単位：人）

区分	教職員数	受診者数		未受診者数	未受診者理由	有所見者数
		定期健診	他の健診			
小学校	759	689	27	43	妊娠中・産休・育休 47	—
中学校	417	378	21	18	傷病休暇・休職・内留等 14	
合 計	1,176	1,067	48	61	61	—

(2) 学校腎臓検診

一次・二次検査結果及び三次検査対象者

（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	一次検査	二次検査	三次検査
			有所見者数	要精検者数	最終判定者数
小学校	7,081	6,958	224	39	30
中学校	3,745	3,701	263	26	21
合 計	10,826	10,659	487	65	51

(3) 学校心臓検診

（単位：人）

区分	検 診 対象者数	一次検診		精密検査
		受診者数	有所見者数	精検受診者数
小学校一年生	1,155	1,155	39（3.4%）	27（2.3%）
中学校一年生	1,218	1,218	69（5.6%）	46（3.7%）
合 計	2,373	2,373	108（4.5%）	72（3.0%）
小学校四年生	1,190	1,190	69（5.7%）	34（2.9%）

※（ ）は有所見率

(4) 定期健康診断（生活習慣病検診）

・実施時期 7～8月

・対 象 学校教職員（県職）

	受診者数（人）	要精検者数（人）	要精検率（%）
小 学 校	323（20）	60（0）	18.6%（0.0%）

中 学 校	157 (17)	63 (1)	40.1% (5.9%)
合 計	480 (37)	123 (1)	25.6% (2.7%)

※ () 内の数字は胃部X線検査受診者

※身長、体重、血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象、胃部X線検査・大腸がん検査（希望者）

(5) 教職員ストレスチェック

7月3日～7月16日の期間に公立学校共済組合のWEBシステムで実施

対象者数	受検者数	受検率	高ストレス判定者数	高ストレス割合
889人	760人	85.5%	88人	11.6%

(6) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～10月
- ・対 象 平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれの児童
- ・実施場所 市内小学校 27校（うち2校は2校合同実施）
- ・被検査者数 1,027人

(7) 出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒

（単位：人）※延べ人数

月 学校	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	484	172	78	92	481	505	603	527	791	586	452	4,771
中学校	146	46	40	66	243	283	198	242	459	237	148	2,108
合 計	630	218	118	158	724	788	801	769	1,250	823	600	6,879

(8) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
小学校計	7,081	481	272	2,562,830
中学校計	3,742	560	307	3,701,267
合 計	10,823	1,041	579	6,264,097

2 学校環境衛生管理

区 分	検査日	検査項目	備 考
飲料水水質検査	4月24日（月）	理化学・細菌検査10項目	水道水
プール水水質検査	6月19日（月）	水質6項目 第1回	2点測定
プール施設調査	7月10日（月）	水質5項目 第2回	〃
照度検査	10月～12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月～ 2月	一・二酸化炭素検査	

学校給食係

1 学校給食実施状況

(1) 栃木地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	512	23	栄養教諭 1	委託	鉄筋コンクリート造	405
		南 小	250	13				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	390	14	栄養職員 1	委託	〃	195
		栃木東中	267	11				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	212	10	栄養教諭 1	委託	〃	331
		大宮南小	79	7				
		栃木南中	223	10				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	473	20	栄養教諭 1	委託	〃	348
		栃木西中	464	16				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	613	23	栄養教諭 1	委託	鉄骨造	175
		国府南小	47	6				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	292	15	栄養職員 1	委託	〃	904
		吹上中	225	10				
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	118	8	栄養教諭 1	委託	鉄筋コンクリート造	310
		皆川城東小	118	7				
		皆川中	70	4				
8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	72	7	栄養教諭 1	委託	〃	252
		寺尾中	34	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	321	14	栄養職員 1 (1)	委託	〃	194
		東陽中	551	20				
計	9調理場	20校	5,331	241	9(1)			

※（ ）内の数字は県費の会計年度任用職員の内数

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
栃木中央小	551	69	37,595	78	41,834	49	26,623	196	106,052
栃木第三小	414	69	28,139	76	30,836	49	18,920	194	77,895
栃木第四小	231	68	15,758	77	17,320	49	11,233	194	44,311
栃木第五小	505	69	34,007	78	38,806	49	23,984	196	96,797

南 小	272	69	18,630	77	20,394	49	13,140	195	52,164
大宮南小	92	67	6,070	77	6,801	49	4,262	193	17,133
大宮北小	648	69	44,102	78	49,033	49	31,073	196	124,208
皆川城東小	132	68	9,172	76	9,980	49	6,605	193	25,757
吹上小	318	68	21,574	77	23,768	49	15,181	194	60,523
千塚小	134	67	8,761	78	10,327	49	6,515	194	25,603
寺尾小	86	68	5,988	77	6,811	49	4,399	194	17,198
国府南小	59	67	4,007	78	4,562	49	2,926	194	11,495
国府北小	345	68	23,449	77	26,356	49	16,695	194	66,500
栃木東中	290	68	19,105	77	21,387	49	12,246	194	52,738
栃木西中	495	67	32,248	77	36,566	49	21,506	193	90,320
栃木南中	245	68	16,299	77	18,574	49	11,220	194	46,093
東陽中	593	68	38,456	78	44,661	49	25,457	195	108,574
皆川中	84	66	5,533	77	6,440	50	3,854	193	15,827
吹上中	247	67	16,033	78	18,313	49	10,984	194	45,330
寺尾中	47	67	3,278	73	3,515	49	2,248	189	9,041
合 計	5,788	1,357	388,204	1,541	436,284	981	269,071	3,879	1,093,559

(2) 大平地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m ²)
1	大平学校給食 センター	大平東小	200	9	栄養教諭1 栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,902
		大平南小	294	16				
		大平西小	423	16				
		大平中央小	546	22				
		大 平 中	298	12				
		大平南中	487	20				
計	1 調理場	6 校	2,248	95	3(1)			

※（ ）内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合 計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
大 平 東 小	216	69	14,841	77	16,227	48	10,125	194	41,193
大 平 南 小	318	69	21,458	77	24,139	49	15,527	195	61,124
大 平 西 小	448	69	30,006	75	32,889	49	21,741	193	84,636
大平中央小	581	69	39,334	77	43,728	48	27,471	194	110,533

大 平 中	326	66	20,797	78	24,704	49	14,708	193	60,209
大 平 南 中	526	67	34,366	77	39,084	49	23,622	193	97,072
セ ン タ ー	4	69	351	78	421	50	249	197	1,021
合 計	2,419	478	161,153	539	181,192	342	113,443	1,359	455,788

(3) 藤岡地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m ²)
1	藤岡学校給食 センター	藤 岡 小	213	11	栄養教諭 1 栄養職員 1 (1)	委託	鉄骨造	1,041
		部 屋 小	71	7				
		赤 麻 小	147	8				
		三 鴨 小	131	8				
		藤 岡 中	340	14				
計	1 調理場	5 校	902	48	2 (1)			

※ () 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
藤 岡 小	233	69	16,298	77	17,920	49	11,332	195	45,550
部 屋 小	84	69	5,911	78	6,474	49	4,132	196	16,517
赤 麻 小	162	69	11,239	77	12,274	49	7,673	195	31,186
三 鴨 小	146	69	10,075	76	10,630	48	6,984	193	27,689
藤 岡 中	369	67	24,410	76	27,319	49	16,792	192	68,521
セ ン タ ー	4	69	327	78	386	50	237	197	950
合 計	998	412	68,260	462	75,003	294	47,150	1,168	190,413

(4) 都賀地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m ²)
1	都賀学校給食 センター	合戦場小	333	12	栄養職員 2 (1)	委託	鉄骨造	1,067
		家 中 小	170	6				
		赤 津 小	117	6				
		都 賀 中	312	10				
計	1 調理場	4 校	932	34	2(1)			

※ () 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
合 戦 場 小	357	69	24,714	78	27,810	49	17,586	196	70,110
家 中 小	185	69	12,924	78	14,308	49	9,199	196	36,431
赤 津 小	131	69	9,150	77	10,323	49	6,490	195	25,963
都 賀 中	337	68	22,405	77	25,715	49	15,320	194	63,440
セ ン タ ー	4	69	345	78	393	50	250	197	988
合 計	1,014	344	69,538	388	78,549	246	48,845	978	196,932

(5) 西方地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m ²)
1	西方小学校給 食共同調理場	西 方 小	204	10	栄養職員 1	委託	鉄筋コンク リート造	569
		真 名 子 小	42	6				
		西 方 中	129	7				
計	1 調理場	3 校	375	23	1			

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
西 方 小	223	68	15,126	76	16,598	49	10,944	193	42,668
真 名 子 小	53	69	3,885	77	4,242	49	2,588	195	10,715
西 方 中	145	67	9,720	77	11,304	46	6,786	190	27,810
合 計	421	204	28,731	230	32,144	144	20,318	578	81,193

(6) 岩舟地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m ²)
1	岩舟小学校 給食調理場	岩 舟 小	352	15	栄養職員 1 (1)	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校 給食調理場	静 和 小	247	13	栄養職員 1 (1)	委託	〃	205
3	小野寺小学校 給食調理場	小 野 寺 小	93	7	栄養職員 1 (1)	委託	〃	88

4	岩舟中学校 給食調理場	岩 舟 中	343	14	栄養教諭1	委託	〃	247
計	4調理場	4校	1,035	49	4(3)			

※ () 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
岩 舟 小	377	69	25,515	77	27,663	49	18,196	195	71,374
静 和 小	269	69	18,581	76	20,119	49	13,146	194	51,846
小 野 寺 小	107	67	7,320	78	8,305	48	5,178	193	20,803
岩 舟 中	374	67	23,927	75	26,659	48	16,047	190	66,633
合 計	1,127	272	75,343	306	82,746	194	52,567	772	210,656

(7) 共同調理場等運営協議会の開催

栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者
1	7月27日(木)	第1回栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会	501A・B会議室	9人
2	3月7日(木)	第2回栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会	501A会議室	9人

(8) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会（献立作成会議）

- ・ 開催 日 4月14日（金）、5月25日（木）、6月27日（火）、7月21日（金）、9月7日（木）、11月10日（金）、12月5日（火）、2月20日（火）
計8回
- ・ 場 所 大平学校給食センター又はオンライン
- ・ 参 加 者 栄養教諭、学校栄養職員等

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者
1	4月11日(火)	新任・新赴任教職員対象学校給食運営説明会	201会議室	16人
2	5月22日(月)	第1回給食主任・栄養教諭等研修会	オンライン	51人
3	8月28日(月)	第2回給食主任・栄養教諭等研修会	オンライン	49人
4	8月29日(火)	学校給食調理場従事者研修会	正庁A	43人

(10) 学校給食費一部無料化の実施

- ・ 対 象 者 市立小学校の6年生児童 1,235人（5月1日現在）
市立中学校の3年生生徒 1,263人（5月1日現在）
- ・ 無料化に伴う市負担額 市立小学校の6年生児童 58,415,500円

市立中学校の3年生生徒 70,854,300円

(11) 食物アレルギー等対応食補助金の交付

・対 象 者 給食費を無料化としている児童生徒のうち、食物アレルギー等のため学校給食の提供を受ける代わりに対応食を持参している者の保護者

・交付実績 11名 271,170円

(12) (仮称)栃木東地域学校給食センターの整備

・業務委託

業 務 委 託 概 要	委託費(円)
(仮称)栃木東地域学校給食センター基本設計・実施設計業務委託	16,764,000
(仮称)栃木東地域学校給食センターZEB化及びBELS認証サポート業務	1,800,000

(13) 都賀学校給食センター空調設備の更新

・都賀学校給食センター空調設備更新工事 29,150,000円

第 5 節 生涯学習課

〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を送るためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠である。本市生涯学習振興計画の基本施策である「生涯にわたる学びの環境の充実」「生涯にわたる学びの機会の充実」を核として生涯学習の推進を実施した。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施した。

とちぎ未来アシストネット事業としては、市内小中学校の学校コーディネーター、地域コーディネーター及び公民館担当者合同研修会を開催し、事業への理解促進及びコーディネーターの資質向上に努めた。また、本事業の一層の推進のため、各地域の地域コーディネーターで実行委員会を組織し、ボランティア交流会を開催した。

家庭教育学級開設事業としては、家庭教育力の向上を目指し、多くの認定こども園・保育園・小学校で、保護者が互いの子育てについて語り合える参加型形式の講座を意識し講座を実施することができた。また、各講座後に相談コーナーを設け、参加者から子育てについての質問や悩みを受け付けた。

人権教育推進事業としては、市内小中学校を会場に教職員及び保護者を対象とした人権教育指導者研修を開催し、人権意識の高揚と理解促進を図った。

図書館事業としては、平成 28 年度から栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館、図書館西方館及び図書館岩舟館の 6 館すべてを同一の指定管理者による管理運営とし、各館の特色を生かしつつ市図書館として一体化したサービスの展開に努めた。

読書活動の推進については、平成31年3月に策定した「栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】」を基に、子どもがより多くの本に親しみ、読書習慣を身につけられる環境づくりに努めた。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援等に努めた。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会の開催、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、高校生の視点による栃木市のにぎわいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」の活動を支援し、栃木市高校生合同文化祭の開催、栃木ガイドマップ～カフェ編～の作成、FMくらら857「Tochigi high school radio」の偶数月のパーソナリティなどを行い、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を推進した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。

1 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習人材バンク

様々な分野で活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民を生涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応じてもらうほか、自主講座や出前講座を開催し、市民に対する学習の機会を提供した。

- ・登録件数 49件(個人48件、団体1件)
- ・自主講座開催数 63講座(6月・12月募集)
- ・出前講座開催数 44講座

(2) 生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折り込みをした。

項 目	掲載日	内 容	備 考
栃木市講座情報	随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	広報とちぎ 5月号	市職員出前講座の紹介、申込方法	ホームページ 広報とちぎ折込

(3) 市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また、市民と職員のパートナーシップを築くため、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座(市民出前講座)を実施した。

区 分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	76講座	188件(42講座)	4,651人
市民出前講座	—	43件(11講座)	876人

(4) 学校開放 特別教室

栃木南中学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数(人)
2	97	1,157

(5) 栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで教養コースを実施した。

また、人材育成、仲間づくり等、実際に地域貢献などの活動につなげていくため、より深い学びの場として、少人数で5回連続の実践コースを2コース実施した。

- ・教養コース受講者数延べ1,432名
- ・実践コース受講者数延べ182名

教養コースプログラム

(敬称略)

開催日	内 容	講 師
7 月 4 日(火)	栃木市の地形と水	栃木高等学校 教諭 阿部 治
7 月 11 日(火)	人工知能やロボットの仕組みと 社会展開	宇都宮大学 教授 尾崎 功一
8 月 3 日(木)	徳川家康の半生と下野国	國學院大學栃木短期大学日本 文化学科 教授 坂本達彦
8 月 10 日(木)	小津久足が見た江戸時代の下野 国	國學院大學栃木短期大学日本 文化学科 教授 坂本達彦
8 月 22 日(火)	栃木市周辺の人間の歴史と植物 の変遷	東京大学大学院理学系研究科 附属日光植物園 准教授 舘野正樹
9 月 23 日(土)	認知症市民特別講座～まちぐる みで認知症高齢者を支える～ (1)基調講演「どうする?コロナ後 の地域社会との関わりについて ～認知症予防の観点から～」 (2)事例報告認知症高齢者等声掛 け模擬訓練	基調講演講師…獨協医科大学 病院認知症疾患医療センター 副センター長 渡邊由佳
10 月 13 日(金)	日光の歴史を探る	元県立高校教諭 國學院大學 栃木短期大学 講師 岸野 稔
11 月 7 日(木)	渡良瀬川、巴波川流域の歴史を探 る	元県土木河川課長 飯村広寿
11 月 30 日(木)	蔵の街とちぎのまちづくり ～嘉右衛門町伝統的建造物群保 存地区～	栃木市伝統的建造物群保存地 区保存審議会会長 河東義之
12 月 5 日(火)	知ってる?カーボンニュートラ ル	栃木県地球温暖化防止活動推 進センター 事務局長 石濱辰郎
12 月 9 日(土)	人権を考える市民の集い 2023 ・中学生の人権作文朗読 ・おばちゃん目線で見える社会問題 ～みんなハッピーに暮らすには ～	講演会講師…法学者 谷口真 由美
1 月 23 日(火)	縄文時代のエコ事情－関東と東 北の文化の型の違い	國學院大學栃木短期大学日本 文化学科 准教授 大工原豊

実施コースプログラム

・子育て応援コース

(敬称略)

開催日	内 容	講 師
8月19日(土)	子どもをみんなで育てる 子育てと家庭教育支援を知ろう	栃木市教育委員会事務局 生涯学習課職員
9月16日(土)	子どもをもっと大好きになる 子どもとの関わり方を知ろう	元社会教育指導員 野口郁子
10月21日(土)	「自分を応援する力」を育む子 育て① 自己肯定感の大切さを実感しよ う	マザーズコーチングスクール 認定講師 氏家実菜子
11月18日(土)	己書を通して、自己肯定感を高 めよう	己書師範 上岡太
	「自分を応援する力」を育む子 育て② 自己肯定感の大切さを実感しよ う	マザーズコーチングスクール 認定講師 氏家実菜子
1月13日(土)	家庭教育支援の実際を知ろう 保護者の居場所づくり	家庭教育オピニオンリーダー 「かるがも岩舟」 高久厚子

・多文化共生コース

(敬称略)

開催日	内 容	講 師
8月5日(土)	相手を知ることから始めよう 伝える伝わる やさしい日本語 講座	栃木県国際交流協会 (TIA) 田島亮子
9月2日(土)	チャパティ&チャイづくりにチ ャレンジ 試してみよう いつ もとちがう食文化	バンジュ スディパ (栃木市在住ネパール人)
10月7日(土)	畳の文化から考える多文化 畳をつかった小物づくり	針谷畳工業 針谷伸一
11月4日(土)	「多文化共生」を考えよう	TABUWATA (多文化共生に興味 あるんです、私) 代表 栗又由利子
12月2日(土)	わたしたちから「たぶんかきよ うせい」をはじめよう	栃木市教育委員会事務局 生涯学習課職員

2 社会教育委員関係

(1) 委員の委嘱

栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、下記の者に社会教育委

員を委嘱している。(期間 令和6年3月31日まで)

氏 名	選出区分	委嘱年月日
中 田 伸 幸	学校教育	令和 4 年 4 月 1 日
倉 井 誠	学校教育	〃
川 田 薫	社会教育	〃
佐 山 正 樹	社会教育	〃
石 河 不 砂	社会教育	〃
柳 田 和 子	社会教育	〃
壺 谷 悠 樹	社会教育	〃
大 波 龍 郷	社会教育	〃
高 久 厚 子	社会教育	〃
後 籐 聡 子	社会教育	〃
荒 川 里 子	社会教育	〃
青木 三千代	家庭教育	〃
藤平 美代子	家庭教育	〃
野 村 馨 子	家庭教育	〃
湯 本 康 弘	公募委員、学校教育	〃
渡 辺 裕	公募委員、家庭教育	〃
若園 雄志郎	学識経験	〃

(2) 会議等

「栃木市の社会教育分野におけるひとづくりについて」を議題として社会教育委員会会議を開催し、検討を行った。

また、栃木市生涯学習振興計画の進行管理を行った。

開 催 日	会 議 名 等	会 場
4月20日(木)	社会教育委員会会議	栃木市第四コミュニティセンター 集会室
7月26日(水)	社会教育委員会会議	栃木市役所5階 501AB会議室
11月10日(金)	社会教育委員会会議	栃木市市民交流センター 大交流室
11月21日(火)・22日(水)	第54回社会教育研究大会栃木大会	栃木県総合文化センター サブホール
1月22日(月)	社会教育委員会会議	栃木市第四コミュニティセンター 集会室
2月 7日(水)	社会教育委員会会議	栃木市第四コミュニティセンター 集会室

3 とちぎ未来アシストネット

(1) 研修会・交流会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に合同研修会を開催し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。また、年

度当初には、新任の地域コーディネーターと学校コーディネーターが円滑に活動できるよう、新任学校コーディネーター研修会と新任地域コーディネーター研修会を実施した。2月には、第8回ボランティア交流会を実施した。

実施日	会 場	研修名等	出席者数(人)
4月25日(火)	皆川公民館	新任学校コーディネーター研修会	11
		新任地域コーディネーター研修会	8
5月18日(木) ～5月23日(火)	皆川公民館他	地域・学校コーディネーター・ 公民館担当者合同研修会Ⅰ	157
10月19日(木)	岩舟公民館	1・2年目地域コーディネーター 研修会	13
12月12日(火)	岩舟文化会館	地域・学校コーディネーター・ 公民館担当者合同研修会Ⅱ	102
2月3日(土)	大平文化会館	第8回ボランティア交流会	190

(2) 地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア(栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟)に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会と市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会を年2回開催した。

4 家庭教育

(1) 家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者や家庭教育支援の専門家が講師を務めるハッピー子育て講座では、参加者が互いの子育てについて語り合える参加型形式の講座を意識し、多くの認定こども園・保育園・小学校で講座を実施することができた。

また、就学時健診・一日入学時に子育て講座を担当するオピニオンリーダーを対象とした市独自の研修会を開催し、親の関わり方についての共有を図った。

ア 保育園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：保育園児保護者・祖父母)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月2日(火)	しつけの秘訣～子どもが伸びるココロの土台～	佐藤 陽子	けやき保育園	50
6月6日(火)	あなたの笑顔は子どもの笑顔！！ ＝発見 やる気スイッチ	野口 郁子	いまいずみ保育園	23
6月7日(水)	目覚ましスイッチ入れてますか？～ 早寝・早起き・朝ごはん～	カルパ	くらのまち保育園	67
6月9日(金)	「ココロ貯金」で親子の幸せを！	鈴木 あすか	大平南第1保育園	18

6月13日(火)	発達のだん筋から子どもの育ちを考える～子どもの生活リズムについて～	佐藤 秋子	藤岡はーとらんど 保育園	24
1月16日(火)	親と子ーその悩み・迷い・戸惑いの中を生き抜く(子育てあいうえお)	大塚 幸一	いわふね保育園	63
1月26日(金)	あなたの笑顔子どもの笑顔！！ ＝発見やる気スイッチ！！	野口 郁子	大平西保育園	10
1月31日(水)	食育について考えよう～子ども達が健康な生活を送るために、今、必要な食事～	伊東 美華	ひかり保育園	59
2月17日(土)	子どもの自己肯定感を高める「ココロ貯金」3つの方法	佐藤 陽子	けやき保育園	95
3月6日(水)	小学校入学を前にして	ほほえみ	フォレストキッズ	21

◎実施：10講座、中止：0講座

イ 子育て支援センターにおける親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話
(対象：子育て支援センター園児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月31日(水)	「自分を応援する力」を育む子育て	氏家 実菜子	地域子育て支援センターいわふね	8
7月13日(木)	あなたの笑顔子どもの笑顔！！ ＝発見やる気スイッチ！！	野口 郁子	ファミリーサポートセンター	13

◎実施：2講座、中止：0講座

ウ 認定こども園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話
(対象：認定こども園児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月24日(水)	発達のだん筋から子どもの育ちを考える～子どもの生活リズムについて～	佐藤 秋子	おおみや幼児教育センター	60
6月20日(火)	子どものほめ方・しかり方	佐藤 秋子	國學院大學栃木二杉認定こども園	10
7月7日(金)	「自分を応援する力」を育む子育て	氏家 実菜子	バンビ認定こども園	23
11月1日(水)	心がほっとする親子のかかわり	佐藤 秋子	ひらかわ認定こども園	18
11月2日(木)	親と子ーその悩み・迷い・戸惑いの中を生き抜く(子育てあいうえお)	大塚 幸一	栃木・若葉認定こども園	17
1月25日(木)	子どもの生活リズムを考えていますか？	かるがも	岩舟認定こども園	29
3月16日(火)	子どもの心が育つ親子のかかわり	かるがも	しずわでら認定こども園	11

◎実施：7講座、中止：1講座

エ 小規模保育施設における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：小規模保育施設児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
9月1日(金)	食育について考えよう～子ども達が健康な生活を送るために、今、必要な食事～	伊東 美華	うずま保育園	12

◎実施：1講座、中止：0講座

オ 就学時健康診断・一日入学時における親学習プログラムを活用した親学習会

(対象者：就学時健康診断対象児童の保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
9月14日(水)	子どものいいところを伸ばそう	カルパ	千塚小学校	18
9月20日(水)	子どものいいところを伸ばそう	カルパ	栃木第四小学校	24
9月28日(木)	仲間づくり、つながりづくり	かるがも	小野寺小学校	14
10月4日(火)	子どものいいところを伸ばそう	らっこっこ	赤津小学校	12
10月11日(水)	子どものいいところを伸ばそう	カルパ	寺尾小学校	12
10月13日(金)	子どものいいところを伸ばそう	こーらす	西方小学校	22
10月13日(金)	子どものいいところを伸ばそう	こーらす	真名子小学校	5
10月20日(金)	子どものいいところを伸ばそう	カルパ	大宮南小学校	19
10月24日(火)	子どものいいところを伸ばそう	らっこっこ	家中小学校	20
1月17日(水)	子どものいいところを伸ばそう	カルパ	皆川城東小学校	9
1月24日(水)	子どものいいところを伸ばそう	ほほえみ	大平西小学校	67
1月26日(金)	子どものいいところを伸ばそう	カルパ	栃木中央小学校	80
1月26日(金)	子どものいいところを伸ばそう	カルパ	栃木第五小学校	81
1月30日(火)	仲間づくり、つながりづくり	かるがも	静和小学校	40
1月31日(水)	子どものいいところを伸ばそう	ほほえみ	大平東小学校	25
1月31日(水)	子どものいいところを伸ばそう	らっこっこ	合戦場小学校	64
2月1日(木)	子どものいいところを伸ばそう	ほほえみ	大平南小学校	43

2月7日(水)	子どものいいところを伸ばそう	カルパ	南小学校	35
2月9日(金)	子どものいいところを伸ばそう	ほほえみ	大平中央小学校	79
4月11日(火)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもとの接し方～	ほほえみ	大平南小学校	32
4月26日(水)	言葉掛けが変わると子どもが変わる	カルパ	栃木第五小学校	30
5月2日(火)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもとの接し方～	根岸 昭人	三鴨小学校	17
5月10日(水)	仲間づくり、つながりづくり	かるがも	小野寺小学校	17
5月12日(金)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもとの接し方～	根岸 昭人	部屋小学校	11
6月1日(木)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもとの接し方～	ほほえみ	大平中央小学校	12
6月8日(木)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもとの接し方～	ほほえみ	大平西小学校	56
6月14日(水)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもとの接し方～	カルパ	吹上小学校	17
6月28日(水)	仲間づくり、つながりづくり	かるがも	岩舟小学校	45
11月9日(木)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもとの接し方～	根岸 昭人	藤岡小学校	7

◎実施：29講座、次年度での実施：10講座

カ 小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校で1回又は2回開催 対象：小学校児童保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月10日(水)	目覚ましスイッチ入れていますか？ ～早寝・早起き・朝ごはん～	かるがも	静和小学校	18
5月19日(金)	あなたならどうしますか？ 叱り方の極意	らっこっこ	赤津小学校	10
6月16日(金)	子育て一親子の関わり方について	佐鋪 光男	南小学校	19
6月21日(水)	進んであいさつしていますか？～あい さつはコミュニケーションの第一歩～	鈴木 正俊	三鴨小学校	44
6月22日(木)	子どもたちをネットトラブルから 守るために	KDDI	大平南小学校	16
6月28日(水)	再確認しよう！大切な生活習慣 5S + A H	大塚 幸一	真名子小学校	24
7月10日(月)	食育について考えよう	青木 恵美子	皆川城東小学校	20

	～脳が育つこどものごはん～			
9月14日(木)	何で勉強するのと聞かれて	大塚 幸一	大宮北小学校	19
9月14日(木)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルールづくりや危険性について	大房 剛樹	大平西小学校	134
9月19日(火)	発達の道筋から子どもの育ちを考える～子どもの生活リズムについて～	佐藤 秋子	栃木第三小学校	47
9月20日(水)	遊びと学習のバランス	鈴木 正俊	大宮南小学校	17
9月25日(月)	子どもたちをネットトラブルから守るために	KDDI	大平東小学校	61
9月30日(土)	子どもの自己肯定感を高める「ココロ貯金」3つの方法	鈴木 あすか	岩舟小学校	27
10月4日(水)	親子ではぐくむ子どもの心 ～心が育つために大切なこと～	星野 美幸	栃木中央小学校	12
10月4日(水)	子どもを伸ばす魔法のことば	かるがも	小野寺小学校	31
10月6日(金)	親子の会話ってかける言葉が大切、知的好奇心をはぐくみます	カルパ	国府北小学校	29
10月14日(土)	心の声、届いていますか？ ～子どもとのコミュニケーション術～	根岸 昭人	寺尾小学校	32
10月20日(金)	子どもたちをネットトラブルから守るために	KDDI	栃木第四小学校	29
10月25日(水)	親としての力を高めるためのコーチング	氏家 実菜子	千塚小学校	25
11月10日(金)	「ココロ貯金」で親子の幸せを！	鈴木 あすか	部屋小学校	13
11月10日(金)	親子ではぐくむ子どもの心 ～心が育つために大切なこと～	星野 美幸	赤麻小学校	23
11月11日(土)	親のかかわり方の大切さ	佐藤 秋子	吹上小学校	39
11月21日(火)	子どもたちをネットトラブルから守るために	吉岡 哲也	合戦場小学	43
11月22日(水)	親子のコミュニケーションでココロ貯金を	佐藤 陽子	国府南小学校	33
12月12日(火)	子どもが片付けられるようになる収納術	齋藤 真弓	家中小学校	13
2月2日(金)	中一ギャップなんてこわくない！ ～中学進学を前にして～	鈴木 正俊	栃木第五小学校	16
2月7日(水)	子どもたちをネットトラブルから守るために	KDDI	藤岡小学校	11
2月14日(水)	心を育てる読み聞かせ	黒川拓一	西方小学校	47

◎実施：28講座、中止：2講座

キ 中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校希望制 対象：中学校生徒保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月18日(木)	親としての力を高めるコーチング	高橋 美香	栃木東中学校	47
6月21日(水)	子どもたちをネットトラブルから守るために	KDDI	藤岡中学校	136
7月12日(水)	思春期の子どもの理解と接し方	吉沢 栄里子	大平南中学校	37
10月6日(金)	思春期の親子のコミュニケーション術	佐藤 陽子	藤岡中学校	113
11月15日(水)	子どもたちをネットトラブルから守るために	斎藤 栄子	大平中学校	35
12月5日(火)	子どもたちをネットトラブルから守るために	KDDI	都賀中学校	132
12月15日(金)	食育について考えよう ～脳が育つこどものごはん～	青木 恵美子	西方中学校	44
1月22日(月)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルールづくりや危険性について	大房 剛樹	栃木西中学校	14
2月15日(木)	我が子は思春期真っ只中～思春期の子育ては戸惑いや悩みの連続～	鈴木 正俊	皆川中学校	17

◎実施：9講座、中止：0講座

※カルパ → 栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会「CARPA(カルパ)」

※ほほえみ → 栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー「ほほえみの会」

※かるがも → 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも岩舟」

(2) 家庭教育講演会

子育て世代の親や教職員、家庭教育支援に携わる関係者等を対象とした家庭教育講演会は、栃木市岩舟文化会館にて、下都賀地区PTA連絡会、栃木市PTA連合会との共催で以下のとおり開催した。

演 題	実施予定日	対象者	講師(敬称略)	参加人数(人)
未来に生きる子ども達に必要な力を育てるために～子どもの力を育む親子のコミュニケーション3ステップ～	6月17日(土)	保護者及び教職員(保育園・認定こども園・小中学校等)、家庭教育支援関係者、一般市民	天野ひかり	191

5 社会教育関係団体育成

(1) PTA・女性会等の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の活動に協力すると

ともに補助金を交付した。

(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木市P T A連合会	420,000
栃木市特別支援教育「手をつなぐ親の会」連絡協議会	117,000
「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	200,000
とちぎユースネットワーク	30,000

6 人権教育

(1) 研修

公民館講座(各種学級)

(敬称略)

地区名	実 施 日	参加人数(人)	講 師
大平地区	5月15日(月)	33	山 口 健一
大宮地区	6月21日(水)	21	山 口 健一
寺尾地区	7月30日(木)	16	山 口 健一
国府地区	8月8日(火)	25	山 口 健一
都賀地域	8月9日(水)	33	山 口 健一
計		128	

(2) 人権教育推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通じた人権に関する地域の教育力の向上や人権に関する正しい知識と理解を深めるため、令和3年度より「社会にある部落差別問題をはじめとした様々な差別問題」を研修テーマとして、教職員を中心に人権教育に携わる指導者向けの研修事業を推進した。

また、P T A関係者や地域住民にも研修会への参加を呼びかけ、人権教育の啓発にも努めた。

人権教育指導者の育成

(敬称略)

実施日	内 容	参加者(人)
4月12日(水)	栃木市新採職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師：栃木市社会教育主事	38
7月27日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(赤津小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	16
7月31日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会 (皆川学校区：皆川城東小・皆川中) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	25
8月2日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(栃木中央小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	32
8月3日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(栃木第四小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	17
8月4日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会 (藤岡学校区：藤岡小・部屋小・赤麻小・三鴨小・藤岡中) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	70

8月7日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(寺尾小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	13
8月30日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(合戦場小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	25
9月28日(木)	栃木市初級職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師：栃木市社会教育主事	29
11月15日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(家中小学校) 講師：栃木市社会教育主事	13
12月4日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(西方小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	16

7 図書館関係

(1) 図書館協議会

回	開催日	協議内容
第1回	7月6日(木)	・委員の変更について ・次期栃木市子どもの読書活動推進計画の準備作業について ・その他
第2回	10月10日(火)	・栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】の進捗状況について ・次期栃木市子どもの読書活動推進計画(アンケート)について ・その他(指定管理者制度)
第3回	3月6日(水)	・栃木市読書活動推進計画策定に向けたアンケートについて ・パブリックコメントにおける栃木県読書活動推進計画(案)について ・次期栃木市図書館指定管理者について ・その他

(2) 自主事業

ア 幼児・児童向け事業

(ア) 栃木市図書館各館事業

a 定期事業

開催館	内容	頻度	参加者(人)
栃木	おはなし広場 出演：りんごの会	月2回 開催24回	271 (子140・大131)
	出張えほんデビュー 出演：図書館スタッフ	月1回 開催12回	68(子36・大32)
	こども映画会 共催：下都賀地区視聴覚ライブラリー	開催4回	97(子54・大43)
	親子で楽しむ映画会 主催：下都賀地区視聴覚ライブラリー	開催2回	27(子8・大19)
大平	おはなししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ 出演：おはなししゃぼんだま	月3回 開催35回	216 (子124・大92)

	図書館スタッフによるおはなし会	月 1 回 開催 11 回	81 (子 49・大 32)
	大平西小おはなし会	開催 5 回	275
藤岡	おはなし会・工作教室 出演：ふじおかおはなし会コロポックル	月 2 回 開催 24 回	206 (子 76・大 130)
	図書館スタッフによるおはなし会	開催 9 回	9 (子 5・大 4)
都賀	おはなし会 出演：おはなしボランティア「たんぽぽ」	開催 7 回	57 (子 35・大 22)
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1 回 開催 12 回	80 (子 44・大 36)
	おもちゃのひろば	開催 8 回	35 (子 19・大 16)
西方	おはなし会 出演：おはなし☆きらら	開催 6 回	81 (子 50・大 31)
	図書館スタッフによるおはなし会	開催 6 回	27 (子 16・大 11)
岩舟	おはなし会 出演：あきの会、「あのね…」の会、 いわふねおはなしキャラバン、虹の会	開催 12 回	49 (子 24・大 25)
	図書館スタッフによるおはなし会	開催 8 回	14 (子 6・大 8)

b 単発事業

開催館	開催日	内容	参加者 (人)
栃木	5月7日 (日)	春のりんごのおはなし会	42 (子 23・大 19)
	5月28日 (日)	青年会議所イベント 協力 (育とち～WAKUWAKU子育てフェスティバル)	33 (子 15・大 18)
	8月20日 (日)	せんそうとへいわ 出演：りんごの会	6 (子 1・大 5)
	8月20日 (日)	ミニとちぎ2023 協力	-
	12月9日 (土)	みんなでレッツ防災体験！2023 協力	-
大平	4月7日 (金)	特別読み聞かせ	10 (子 7・大 3)
	4月21日 (金)	出演：おはなししゃぼんだま	2 (子 1・大 1)
	全5回	工作教室 (スタッフ)	
		5月6日 母の日・父の日のメッセージ作り	28
		9月9日 敬老の日工作教室	7
		10月29日 ハロウィン工作教室	17
		11月25日 スノードームを作ろう！	33
		11月26日 クリスマスリースを作ろう！	14
	12月16日 (土)	サイエンススクール出張展示	-
	12月23日 (土)	大平図書館クリスマス会	53 (子 31・大 22)

	1月6日（土）	栃木県子ども総合科学館「移動科学教室」	14
	3月23日（土）	親子映画会	8（子4・大4）
	3月24日（日）	こども生花教室	8
藤岡	全2回	こども映画会 10月1日 「はたらく細胞」 2月25日 「ざんねんないきもの事典」	18 22
	全6回	親子工作教室 6月18日 新波提灯の絵付け教室 8月26日 ものがたりの生き物をつくる 10月14日 フラワーアレンジメント教室 11月5日 ドーナツのストラップをつくろう 2月18日 ナッツチョコのストラップをつくろう 3月20日 ダンボールクラフト教室	16（子8・大8） 19（子12・大7） 9（子5・大4） 24（子15・大9） 36（子20・大16） 8
	11月5日（日）	にんぎょうげき 出演：ふじおかおはなし会コロボックル	18（子9・大9）
	12月16日（土）	移動図書館 @こどもたいけんフェスティバル	-
	12月24日（日）	クリスマスおはなし会 出演：ふじおかおはなし会コロボックル	15（子9・大6）
都賀	5月27日（土）	つがライブラリーシネマ こどもの映画会	6（子4・大2）
	12月16日（土）	クリスマス会 第1部 おはなし会 第2部 音楽会	35（子20・大15） 69（子37・大32）
	全2回	工作教室 2月10日 スイーツマグネット講座 3月23日 スノードームをつくろう！	12（子9・大3） 15（子8・大7）
西方	6月3日（土）	出張絵本読み聞かせ@ゆったり～な	2（子1・大1）
	6月24日（土）	にしかたこどもゆかた教室	10（子6・大4）
	8月19日（土）	出張おはなし会@にしかた子ども夏まつり	64（子43・大21）
	11月26日（日）	にしかたおたのしみ映画会	17（子9・大8）
岩舟	12月16日（土）	クリスマス工作教室	7（子4・大3）

（イ） 栃木市図書館6館共通事業（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

開催日	内容	会場	参加者（人）
通年	夢いっぱい事業 児童参加型イベント（栃木、大平、都賀） フォトスポット・モビール（藤岡） 館内装飾（西方、岩舟）	各館	-
7月下旬	栃木平和展	全館	-

～8月31日（木）			
10月27日（土） ～11月9日（月）	幼児読書感想画展	栃木 大平 都賀 西方	73 106 24 31
12月2日（土）	おおきなおおきなおはなし会	岩舟文化 会館	186 (子99・大87)

イ 講座・講演会・特別展示

(ア) 栃木市図書館各館事業

開催館	開催日	内容	参加者（人）
栃木	全3回	図書館朗読サロン（5月・6月・7月） 出演：朗読を楽しむ会	85
	全4回	昔話りの会（4月・7月・10月・1月） 出演：栃木語り部の会	125
	全3回	午後の映画／ドラマ観賞会（5月、8月、12月）	33
	全2回	認知症サポーター養成講座（9月・1月） 協力：地域包括支援センター	37
	全2回	話で語り継ぐ （9月／関東大震災・2月／東日本大震災）	58
	全4回	昭和あるある講座（1月×2回・2月×2回）	90
	5月13日（土）	まちの保健室 協力：栃木県看護協会栃木地区支部	15
	6月10日（土）	栃木県誕生150年祭 協力	－
	8月5日（土）	第2回蔵の街ビブリオバトル 協力	12
	8月10日（木）	学校図書館事務員研修会	42
	10月23日（月）	終活を身近に（映画鑑賞・講座） 協力：地域包括支援センター	25
	1月27日（土）	蔵の街ビブリオバトルin栃木図書館	7
大平	通年	黒板アート（利用者が描いた作品）	50
	全2回	バリアフリー上映会（5月、8月）	8
	5月18日（木）	オレンジカフェブックトーク	30
	9月1日（金）	防災の日特別講座 協力：危機管理課	7
	10月14日（土）	切り絵講座	10
	12月1日（金） ～10日（日）	大平図書館読書バリアフリー週間 リーディングトラッカー配布（200枚） マルチメディアデイズ紹介 わいわい文庫お試し貸出	

	12月3日(日)	車いす体験講座 講話：社会福祉協議会	9
	12月9日(土)	点字体験「さわって感じて心で読もう」 講師：清水泰子氏	5
	12月10日(日)	手話講座 「からだでメッセージを伝えたい」 講師：小川光彦氏	11
	2月17日(土)	はじめての篆刻体験講座	10
	3月20日(水)	ヨシ灯り作り教室	9
	3月23日(土)	ねずみもちパークフリーマーケット	-
	全12回	大平図書館市民ギャラリー 5月／いぶき焼 7月／はじめてのテキスタイルデザイン展示 9月／認知症を知ろう 10月／「切り絵」作品展示 10月／ドライフラワー展 11月／木彫り作品展 12月／大平図書館読書バリアフリー週間 12月／立体展示型絵本をめぐるヒマジニア 1月／青竹工芸作品展 1月／絵手紙展示会 2月／篆刻作品展示 2月／陶芸作品展 3月／ヨシ灯り作品展	
藤岡	全11回	ふじおかギャラリー 4月／藤岡短歌同好会 「たんぽぽ」春季作品展 5月／新波提灯展示会 7月／藤岡短歌同好会 「たんぽぽ」夏季作品展 7月／ebi凱旋展示 9月／はつらつセンター都北作品展 9月／フラワーアレンジメント展 10月／フェイクスイーツ展 11月／藤岡短歌同好会 「たんぽぽ」秋季作品展 12月／ヨシ灯り作品展 1月／藤岡短歌同好会 「たんぽぽ」冬季作品展	-

		2月／赤麻小学校4年生作品展	
	1月8日（月）	ヨシ灯り作り体験教室	8
都賀	6月18日（土）	ブッカーかけ講座	8
	7月29日（土）	書を楽しむ 講師：大塚昌峰氏	13
	1月13日（土）	まちの保健室 協力：栃木県看護協会栃木地区支部	6
	2月10日（土）	スイーツマグネット講座	12
	3月23日（土）	スノードームをつくろう！	15
西方	9月23日（土）	スマホで図書館を使いこなそう！	2

(イ) 栃木市図書館共通

a 市民歴史講座

開催館	開催日	内容	参加者 (人)
栃木	4月12日（水）	私と映画館と 講師：ネットワークとちぎ、栃木図書館友の会	31
	5月31日（水）	鈴木賢二 人々への応援歌 講師：ネットワークとちぎ、栃木図書館友の会	15
	7月12日（水）	栃木女子高の明治・大正・昭和 講師：ネットワークとちぎ、栃木図書館友の会	28
大平	3月16日（土）	皆川広照について 講師：麦倉信二氏	28
都賀	10月1日（土）	つがの遺跡と西方城 講師：初山孝行氏	19
西方	5月20日（土）	おびくに物語 講師：中村良一氏	20
岩舟	1月21日（日）	岩船山高勝寺と岩船地蔵 講師：須藤純一氏	14

b 図書館資料リサイクル市

開催日	内容	会場
5月5日（金）	「とちぎ蚤の市」リサイクル市 （一般書・児童書）	蚤の市通り
10月28日（土）	「とちぎ蚤の市」リサイクル市 （一般書・児童書）	
11月3日（金） 11月4日（土）	本と雑誌のリサイクル市 （一般書・児童書）	栃木図書館
11月11日（土） 11月12日（日）	「蔵の街ふるさとまつり」リサイクル市 （一般書）	栃木大通り

6月20日（火）～ 7月2日（日）	児童書リサイクル市	大平図書館
10月21日（土）～ 11月12日（日）	雑誌リサイクル市 （期間中の土日に開催）	大平図書館
5月27日（土）～ 6月29日（木）	一般書リサイクル市	藤岡図書館
11月5日（日）	雑誌リサイクル市	
2月17日（土）～ 3月24日（日）	児童書リサイクル市	
8月8日（火）～ 8月31日（木）	夏の図書リサイクル市（リサイクル市）	都賀図書館
10月15日（日）～ 10月31日（火）	児童書リサイクル市	
11月5日（日）～ 11月30日（木）	雑誌リサイクル市	
12月1日（金）～ 12月28日（木）	一般書リサイクル市	
10月21日（土）～ 11月26日（日）	雑誌と図書のリサイクル市 （一般書・児童書）	図書館西方館
7月30日（日）～ 8月4日（金）	一般書・児童書リサイクル市	図書館岩舟館
10月28日（土）～ 11月5日（日）	雑誌リサイクル市	
10月28日（土） 10月29日（日）	寄贈本リサイクル提供	

c 夏休み期間児童・生徒向け事業

開催館	開催日	内容	参加者（人）
栃木	7月29日（土）	スズムシの無料配布と育て方教室	43
	7月29日（土）	夏休み工作教室「灯籠づくり」	14
	7月22日（土） 7月23日（日）	夏休み書道教室	のべ26
	7月30日（日） 8月11日（金）	夏休み読書感想文教室	のべ32
	8月3日（木） 8月24日（木）	怪談ナイト 出演：りんごの会	48 42
	7月22日（土）～ 8月31日（木）	夏休み小・中学生向け学習室 （会議室の開放）	19
	7月23日（日）	土絵の具を作ろう！	28
大平	7月23日（日）	土絵の具を作ろう！	28

	7月29日（土）	夏休み工作教室①	16
	7月30日（日）	スズムシ無料配布と育て方教室	18
	8月5日（土）	子ども映画会	13
	8月6日（日）	夏休み読書感想文教室	23
	8月19日（土）	夏休み工作教室②	21
	8月19日（土） 8月20日（日）	夏休み書道教室	のべ16
	7月15日（土）～ 8月31日（水）	夏休み小学生むけ学習室	81
藤岡	7月22日（土）～ 9月3日（土）	夏休みワクワク☆スタンプラリー	200
	7月22日（土）	知ってそうで知らない 紙のことを学ぼう	13
	7月22日（土）～ 8月31日（水）	教えて！あなたの推しラノベ	-
	7月23日（日）～ 8月31日（木）	夏休みこども学習室	13
都賀	7月22日（土）～ 8月31日（木）	ツーガからの挑戦状（スタンプラリー）	104
	7月23日（日）	夏休み読書感想文教室	16
	8月5日（日）	スズムシ無料配布と育て方教室	23
	8月26日（土）	夕涼み映画会	8
西方	7月22日（土）～ 8月31日（木）	としょかんだいぼうけん ～ねこ隊長からの挑戦状～	118
	全4回	ゆうやけ♪かみしばい	のべ44
岩舟	7月21日（金）～ 8月31日（木）	たくさん読んでクイズに挑戦！	30
	7月23日（日）	タオルハンカチで保冷剤ケースを 作ろう！	2
	7月29日（土） 8月5日（土）	読書感想文講座	のべ10

ウ 読書週間関係事業

(ア) こどもの読書週間（4月23日～5月12日）

開催館	内容	参加者（人）
栃木	オリジナル缶バッジプレゼント（4種）	300
大平	オリジナルカードケースプレゼント（4種）	200
	スタッフおすすめ展示	233
藤岡	読書でチャレンジ☆ラッキーガチャ	200

都賀	ツガボンをまわせ！オリジナルストラップ	150
西方	オリジナル缶バッジプレゼント	100
岩舟	よんでスタンプを集めよう／こいのぼりキットプレゼント	22
	オリジナルしおりプレゼント	－

(イ) 読書週間（10月27日～11月9日）

開催館	内容	参加者（人）
栃木	オリジナルしおりプレゼント（児童向け）	300
	ブックカバープレゼント（YA向け）	90
	分類ナビしおり（一般向け）	300
大平	大平地域小学生のおすすめ本ブックツリー	－
	読書週間スタンプラリー（雑誌付録プレゼント）	－
藤岡	読んでゲット！秋の雑誌付録まつり	50
都賀	オリジナル読書ノートプレゼント	100
	オリジナルしおりプレゼント	150
西方	オリジナルブックカバープレゼント	134
岩舟	オリジナルしおりプレゼント	320

エ 栃木市図書館市民フェスタ

開催館	内容	参加者（人）
栃木図書館 11月3日（金）	ハーバリウムワークショップ（講師：飯島千晴氏） カップケーキ販売（出店：an. Sweets）	12
11月4日（土）	絵本のカバーバッグ工作教室	29
両日開催	本と雑誌のリサイクル市	
大平図書館 10月28日（土）	プチフラワーマルシェ（出店：プチ・フレール） コーヒー講座（講師：関谷吉光氏） 物品販売（出店：NPO法人クローバー）	19 7
10月29日（日）	オカリナミニコンサート（出演：オカリナ蔵の街） ハロウィン工作教室	25 17
両日開催	本のフィルムがけ講座 ハロウィンクイズラリー	5 90
藤岡図書館 11月5日（日）	フェイクスイーツ教室 （講師：小松君枝氏） にんぎょうげき	24 18

	(出演：ふじおかおはなし会コロポックル) any feel coffee 出張販売&ebi氏ワークショップ ふじくましおりプレゼント・映えスポット設置 雑誌リサイクル市	5
都賀図書館 11月5日(日)	工作教室(折り紙感覚で作るオリジナル小箱) 水ヨーヨー釣り あかちゃん子育て相談会 (協力：栃木県看護協会栃木支部) 移動図書館「あじさい号」がやってくる ハートフルふきあげ出張販売(おかき・琥珀糖・手芸品) 雑誌リサイクル市	2 50 0
図書館西方館 10月21日(土) 10月22日(日)	ぬいぐるみのおとまり会(両日) はずれなし！にしかたスーパーくじ(両日) リサイクル市(11/26まで)	4 48
図書館岩舟館 10月28日(土) 10月29日(日)	ふろくじ！付録をクジでもらっちゃおう(両日) おはなしカーニバル(10/29) 寄贈本リサイクル提供(両日) 雑誌リサイクル市(11/5まで)	41 23

オ 展示企画

(単位：回)

	児童向け	YA向け	一般向け	視聴覚
栃木図書館	25	4	24	-
大平図書館	49	6	43	1
藤岡図書館	30	5	28	4
都賀図書館	29	4	32	6
図書館西方館	19	2	27	-
図書館岩舟館	23	1	30	-

カ 配付型企画

(単位：回)

	児童向け	一般向け		児童向け	一般向け
栃木図書館	1	-	大平図書館	1	1
藤岡図書館	-	-	都賀図書館	-	-
図書館西方館	-	3	図書館岩舟館	-	1

キ 参加型企画

(単位：回)

	児童向け	一般向け		児童向け	一般向け
栃木図書館	1	1	大平図書館	7	1

藤岡図書館	1	-	都賀図書館	2	-
図書館西方館	10	-	図書館岩舟館	2	-

ク その他

(7) 栃木図書館

とち介グッズ、山本有三記念会グッズ販売

(イ) 大平図書館

とち介グッズ・山本有三記念会グッズ販売

(3) その他の事業

ア 広報活動

(7) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

- ・栃木市図書館通信「あじさい」発行（毎月発行）
- ・「小・中学生向け図書館だより」の発行（夏号・冬号）
- ・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」（通年）
- ・ホームページによる広報活動
- ・FMくらら857「出前図書館」出演（「とち介PのHAPPYTOWN」内コーナー）
- ・イベントに合わせた広報活動（各図書館）
- ・児童向け「としょかんだより」発行（各図書館）

(イ) 栃木図書館

- ・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行
- ・移動図書館利用者用フリーペーパー発行

イ 施設見学（人数は引率者を含む）、職場体験学習及びインターンシップ

	施設見学		職場体験学習		インターンシップ	
栃木図書館	10件	254人	8件	23人	2件	5人
大平図書館	4件	146人	3件	12人	-	-
藤岡図書館	3件	74人	-	-	-	-
都賀図書館	4件	103人	1件	2人	-	-
図書館西方館	2件	17人	-	-	-	-
図書館岩舟館	1件	8人	1件	2人	-	-

ウ その他

(7) 図書館6館共通

a 「あかちゃんタイム」実施

栃木図書館	毎週木曜日	10:30～12:00
大平図書館	毎週金曜日	10:30～12:00
藤岡図書館	毎週火曜日	10:30～12:00
都賀図書館	毎週金曜日	10:30～12:00
図書館西方館	毎週木曜日	10:30～12:00
図書館岩舟館	毎週火曜日から金曜日	10:30～12:00

b 読書ノートの配布／2023年度配布数364冊

- c スタッフが選んだ「こどもたちにおすすめの本」配布
 - ・4,5歳児/6,7歳児（低学年）編
 - ・中高学年編
 - d ハッピー子育て講座（生涯学習課主催）への協力（西方小学校）
 - e 「夢いっぱい」事業（来館が楽しくなる館内装飾やコーナーの設置）
 - f 「動く図書館」事業
 - ・地域内の保育園及び認定こども園並びに小・中学校へ図書の配達・回収
 - g 夏季休業期間の小中学生向け学習スペース設置（栃・大・藤）
 - h 図書室出張展示（地域内の小・中学校で図書館蔵書の展示）
 - i 学校や施設等で行うアウトリーチおはなし会（栃・大・藤・都）
- (イ) 栃木図書館
- a 移動図書館／巡回ステーション21か所、学校9校
 - b 絵本・児童書配本事業／巡回施設4か所
 - c 訪問（出前）授業／市内小学校3校（吹上・国府北・大宮北小学校）
 - d 健康増進課事業への協力（にこにこ教室、だっこだっこ絵本事業）
- (ウ) 大平図書館
- a 読書バリアフリー事業
 - ・障がい者支援、サピエ図書館、読書バリアフリー展の開催

(4) 資料の状況

ア 図書資料

(単位：点)

分 類	栃 木 図 書 館	大 平 図 書 館	藤 岡 図 書 館	都 賀 図 書 館	図 書 館 西方館	図 書 館 岩舟館	合 計
総 記	14,057	4,281	1,782	1,540	474	733	22,867
哲 学	11,560	6,669	1,471	1,350	912	904	22,866
歴 史	27,967	13,898	4,711	4,205	1,219	2,330	54,330
社会科学	37,791	20,114	4,651	6,475	1,580	2,479	73,090
自然科学	18,667	12,329	3,505	5,089	1,893	2,679	44,162
技 術	18,716	12,394	4,149	4,626	2,372	2,239	44,496
産 業	8,010	6,336	1,581	1,759	804	878	19,368
芸 術	24,181	15,911	7,093	4,984	2,088	2,634	56,891
言 語	6,206	4,160	1,113	1,049	364	606	13,498
文 学	111,118	47,204	21,854	33,459	8,614	16,493	238,742
郷土資料	15,303	6,127	3,953	4,213	1,030	1,841	32,467
その他	19,943	15,874	7,978	8,940	5,060	6,875	64,220
合 計	313,519	165,297	63,841	77,689	26,410	40,691	687,447

イ 視聴覚資料

(単位：点)

分 類	栃 木 図 書 館	大 平 図 書 館	藤 岡 図 書 館	都 賀 図 書 館	図 書 館 西方館	図 書 館 岩舟館	合 計

C D	10,477	13,981	4,304	2,462	17	12	31,253
カセットテープ	396	1,842	-	-	-	-	2,238
レコード	508	938	-	-	-	-	1,446
D V D	3,785	1,493	83	450	7	-	5,818
ビデオテープ	2,116	1,636	7	20	-	-	3,779
レーザーディスク	-	-	-	2	-	-	2
CD-ROM	107	34	71	74	1	-	287
DVD-ROM	194	140	71	108	-	-	513
合 計	17,583	20,064	4,536	3,116	25	12	45,336

ウ 逐次刊行物

(単位：種)

図書館名	新 聞		雑 誌		合 計
	購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
栃木図書館	16	10	157	70	253
大平図書館	10	2	111	7	130
藤岡図書館	6	-	56	-	62
都賀図書館	6	-	50	1	57
図書館西方館	5	-	28	-	33
図書館岩舟館	4	-	31	-	35
合 計	47	12	433	78	570

(5) 貸出状況

ア 貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	6,928	266	26	3,055	118	26	1,018	39
5	28	7,307	261	26	3,011	116	26	978	38
6	25	6,681	267	26	3,028	116	26	1,002	39
7	27	7,700	285	27	3,334	123	27	1,064	39
8	28	7,558	270	27	3,524	131	27	1,233	46
9	25	7,238	290	25	3,024	121	27	1,014	38
10	27	7,540	279	27	3,322	123	27	1,043	39
11	27	7,231	268	26	3,081	119	24	1,061	44
12	25	6,907	276	24	2,878	120	24	925	39
1	24	7,051	294	25	3,013	121	25	993	40
2	26	7,178	276	26	3,116	120	26	1,023	39
3	23	6,638	289	27	3,325	123	27	1,032	38
計	311	85,957	276	312	37,711	121	312	12,386	40

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	1,035	40	26	490	19	26	549	21	13,075	503
5	26	1,001	39	26	462	18	26	541	21	13,300	491
6	26	1,036	40	26	488	19	26	512	20	12,747	501
7	27	1,132	42	27	523	19	27	575	21	14,328	531
8	27	1,263	47	27	511	19	27	631	23	14,720	535
9	27	1,060	39	27	456	17	27	576	21	13,368	526
10	25	1,045	42	27	489	18	27	639	24	14,078	525
11	26	1,077	41	26	451	17	26	578	22	13,479	512
12	24	948	40	24	423	18	24	524	22	12,605	514
1	25	945	38	25	460	18	25	613	25	13,075	535
2	26	1,040	40	26	484	19	26	562	22	13,403	516
3	27	1,083	40	27	467	17	27	593	22	13,138	529
計	312	12,665	41	314	5,704	18	314	6,893	22	161,316	518

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	14	51	422	30
5	16	55	586	37
6	16	56	554	35
7	14	51	485	35
8	15	57	141	9
9	15	54	543	36
10	15	55	514	34
11	18	58	530	29
12	15	50	394	26
1	13	48	534	41
2	16	55	504	32
3	8	30	67	8
計	175	620	5,274	30

イ 貸出点数

月	栃木図書館 (移動図書館含む)	大平図書館	藤岡図書館

	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	26	35,133	1,351	26	16,186	623	26	6,428	247
5	28	35,338	1,262	26	15,512	597	26	5,981	230
6	25	32,165	1,287	26	15,940	613	26	6,264	241
7	27	39,011	1,445	27	17,503	648	27	7,053	261
8	28	38,272	1,367	27	18,455	684	27	7,488	277
9	25	35,452	1,418	25	15,757	630	27	6,639	246
10	27	36,371	1,347	27	16,998	630	27	6,538	242
11	27	35,206	1,304	26	15,752	606	24	6,923	288
12	25	36,166	1,447	24	15,048	627	24	5,759	240
1	24	35,109	1,463	25	15,615	625	25	6,664	267
2	26	34,992	1,346	26	16,113	620	26	6,517	251
3	23	34,634	1,506	27	17,357	643	27	6,377	236
計	311	427,849	1,376	312	196,236	629	312	78,631	252

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	26	5,954	229	26	2,790	107	26	2,844	109	69,335	2,667
5	26	5,468	210	26	2,541	98	26	2,563	99	67,403	2,495
6	26	5,894	227	26	2,625	101	26	2,436	94	65,324	2,562
7	27	6,851	254	27	2,796	104	27	2,732	101	75,946	2,813
8	27	7,810	289	27	2,907	108	27	2,955	109	77,887	2,834
9	27	6,077	225	27	2,750	102	27	2,842	105	69,517	2,726
10	25	5,943	238	27	2,964	110	27	3,082	114	71,896	2,680
11	26	6,117	235	26	2,770	107	26	2,728	105	69,496	2,645
12	24	5,536	231	24	2,427	101	24	2,501	104	67,437	2,750
1	25	5,785	231	25	2,779	111	25	2,853	114	68,805	2,811
2	26	6,131	236	26	2,889	111	26	2,610	100	69,252	2,664
3	27	6,282	233	27	2,579	96	27	2,634	98	69,863	2,811
計	312	73,848	237	314	32,817	105	314	32,780	104	842,161	2,702

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	14	51	1,409	101

5	16	55	1,693	106
6	16	56	1,578	99
7	14	51	1,498	107
8	15	57	735	49
9	15	54	1,571	105
10	15	55	1,481	99
11	18	58	1,519	84
12	15	50	1,356	90
1	13	48	1,517	117
2	16	55	1,573	98
3	8	30	330	41
計	175	620	16,260	93

(6) 利用者登録状況

ア 新規利用者登録状況

月	栃木図書館			大平図書館		藤岡図書館	
	個人(人)		団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規 登録者数	うち移動 図書館	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数
4	44	1	2	45	－	37	－
5	60	－	－	25	－	6	－
6	47	－	－	20	－	28	－
7	71	－	1	125	－	9	－
8	89	1	－	26	－	17	－
9	117	1	－	19	－	11	－
10	123	1	－	22	－	10	－
11	91	1	－	14	－	5	－
12	35	－	－	14	－	3	－
1	50	－	－	12	－	8	－
2	60	1	－	16	－	5	－
3	39	1	－	21	－	10	－
計	826	7	3	359	－	149	－

月	都賀図書館		図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規 登録者数	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数
4	31	－	40	－	19	－	216	2
5	8	1	4	－	5	－	108	1
6	6	3	2	－	7	－	110	3

7	8	-	2	-	11	-	226	1
8	13	-	2	-	5	-	152	-
9	9	-	1	-	10	-	167	-
10	22	-	3	-	9	-	189	-
11	9	-	5	-	11	1	135	1
12	3	-	2	-	35	-	92	-
1	3	-	5	-	3	-	81	-
2	10	-	4	-	5	1	100	1
3	9	-	5	-	14	-	98	-
計	131	4	75	-	134	2	1674	9

イ 年齢別利用者登録状況

(単位：人)

年齢	栃木 図書館	うち移動 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
～ 6	189	1	160	50	43	6	16	464
7～12	1,583	20	1,257	537	412	255	373	4,417
13～15	1,167	22	733	318	324	126	143	2,811
16～18	1,346	39	819	354	350	125	125	3,119
19～22	1,986	66	1,114	444	398	126	199	4,267
23～29	4,397	126	2,036	923	744	49	168	8,317
30～39	10,095	273	3,678	1,696	1,000	82	162	16,713
40～49	17,216	707	4,600	1,354	903	129	265	24,467
50～59	15,263	196	3,554	989	815	86	165	20,872
60 ～	21,895	1,059	6,714	2,264	1,318	269	415	32,875
団体	192	-	64	73	23	6	14	372
合計	75,329	2,509	24,729	9,002	6,330	1,259	2,045	118,694

(7) 各種利用状況

ア 予約・リクエスト件数

(単位：件)

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	1,422	235	1,657	496	20	516	148	12	160	116	28	144
5	1,483	276	1,759	467	18	485	85	12	97	107	19	126
6	1,325	211	1,536	431	14	445	97	24	121	91	35	126
7	1,548	250	1,798	551	15	566	167	8	175	131	37	168
8	1,499	241	1,740	468	25	493	211	11	222	121	33	154
9	1,239	240	1,479	472	67	539	139	8	147	148	22	170
10	1,373	287	1,660	416	19	435	130	7	137	145	18	163
11	1,387	227	1,614	404	16	420	184	16	200	93	29	122
12	1,352	243	1,595	528	19	547	172	12	184	117	17	134

1	1,464	195	1,659	443	20	463	181	20	201	96	17	113
2	1,271	206	1,477	581	15	596	142	17	159	125	23	148
3	1,215	205	1,420	586	14	600	137	8	145	166	19	185
計	16,578	2,816	19,394	5,843	262	6,105	1,793	155	1,948	1,456	297	1,753
月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	75	20	95	121	1	122	5,946		5,946	8,324	316	8,640
5	85	8	93	66	4	70	6,130		6,130	8,423	337	8,760
6	81	19	100	72	4	76	6,285		6,285	8,382	307	8,689
7	116	17	133	69	3	72	6,378		6,378	8,960	330	9,290
8	81	10	91	101	11	112	6,454		6,454	8,935	331	9,266
9	77	7	84	103	6	109	6,124		6,124	8,302	350	8,652
10	83	12	95	73	2	75	6,460		6,460	8,680	345	9,025
11	133	5	138	86	2	88	6,360		6,360	8,647	295	8,942
12	75	2	77	67	5	72	6,262		6,262	8,573	298	8,871
1	78	5	83	87	7	94	6,780		6,780	9,129	264	9,393
2	85	11	96	88	8	96	6,904		6,904	9,196	280	9,476
3	48	17	65	57	10	67	7,017		7,017	9,226	273	9,499
計	1,017	133	1,150	990	63	1,053	77,100		77,100	104,777	3,726	108,503

※インターネットでは予約のみの受付。

イ レファレンス件数(レファレンス＝利用者からの相談や、調査の支援) (単位：件)

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	1,207	31	-	1,238	294	16	-	310	102	4	-	106
5	1,279	25	-	1,304	400	22	-	422	138	5	-	143
6	938	36	-	974	355	7	-	362	129	10	-	139
7	1,306	67	-	1,373	508	20	-	528	154	9	-	163
8	1,266	46	-	1,312	389	30	-	419	184	11	-	195
9	1,067	37	-	1,104	297	19	-	316	130	17	-	147
10	1,282	55	-	1,337	414	11	-	425	102	6	-	108
11	1,298	49	-	1,347	312	23	-	335	127	11	-	138
12	1,239	37	-	1,276	256	1	-	257	103	11	-	114
1	1,236	54	-	1,290	343	9	-	352	165	11	-	176
2	1,320	31	-	1,351	661	22	-	683	117	2	-	119
3	915	24	-	939	422	5	-	427	105	8	-	113
計	14,353	492	-	14,845	4,651	185	-	4,836	1,556	105	-	1,661
月	都賀図書館				図書館西方館				図書館岩舟館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計

4	164	4	-	168	135	1	-	136	56	1	-	57
5	218	7	-	225	114	8	-	122	49	-	-	49
6	203	5	-	208	144	12	-	156	54	6	-	60
7	221	8	-	229	179	28	-	207	68	5	1	74
8	223	16	-	239	148	14	-	162	86	2	-	88
9	156	3	-	159	141	8	-	149	38	5	-	43
10	185	2	-	187	141	11	-	152	61	4	-	65
11	166	9	-	175	145	1	-	146	55	1	-	56
12	131	4	-	135	112	22	-	134	34	0	-	34
1	137	3	-	140	120	13	-	133	69	2	-	71
2	169	7	-	176	144	5	-	149	72	2	-	74
3	255	8	-	263	141	7	-	148	69	3	-	72
計	2,228	76	-	2,304	1,664	130	0	1,794	711	31	1	743

月	合計			
	口頭	電話	文書	計
4	1,958	57	0	2,015
5	2,198	67	0	2,265
6	1,823	76	0	1,899
7	2,436	137	1	2,574
8	2,296	119	0	2,415
9	1,829	89	0	1,918
10	2,185	89	0	2,274
11	2,103	94	0	2,197
12	1,875	75	0	1,950
1	2,070	92	0	2,162
2	2,483	69	0	2,552
3	1,907	55	0	1,962
計	25,163	1,019	1	26,183

ウ 読書室・キャレルデスク利用件数(キャレルデスク＝調査研究用個人机)(単位：件)

月	栃木図書館		大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合 計
	読書室	キャレルデスク	レファレンス室	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	555	404	519	112	190	31	57	1,868
5	806	462	709	193	269	44	103	2,586
6	762	444	732	151	233	50	120	2,492
7	1,042	580	772	241	240	61	159	3,095
8	1,379	595	936	327	320	52	194	3,803
9	986	491	753	211	302	45	185	2,973

10	972	483	775	203	272	60	129	2,894
11	1,133	459	819	208	324	46	187	3,176
12	904	438	574	161	232	14	232	2,555
1	945	456	565	212	216	22	214	2,630
2	1,000	489	810	253	309	39	207	3,107
3	498	377	468	170	168	33	112	1,826
計	10,982	5,678	8,432	2,442	3,075	497	1,899	33,005

エ コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館		都賀図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	84	495	30	118	6	28	5	7
5	86	417	20	48	3	16	3	25
6	71	580	19	128	5	8	3	4
7	87	415	25	126	8	42	5	9
8	77	489	18	76	7	58	7	16
9	87	535	14	57	9	34	2	12
10	73	414	24	126	4	4	1	1
11	80	681	18	71	3	9	5	7
12	66	369	21	47	6	9	1	2
1	53	216	19	81	4	44	2	8
2	71	380	15	57	6	40	2	2
3	65	313	19	101	6	58	7	47
計	900	5,304	242	1,036	67	350	43	140

月	図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	1	1	3	23	129	672
5	3	5	3	5	118	516
6	0	0	2	36	100	756
7	0	0	3	4	128	596
8	0	0	6	20	115	659
9	2	6	2	8	116	652
10	2	2	0	0	104	547
11	2	86	0	0	108	854
12	2	11	2	2	98	440
1	1	1	0	0	79	350
2	2	3	2	8	98	490
3	1	1	5	14	103	534
計	16	116	28	120	1,296	7,066

8 視聴覚ライブラリー

(1) 財産の取得状況及び保有状況

ア 購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく戦争せんけえね～	D V D	20
2	うしわかまるの自分らしく生きること	D V D	10
3	みんなともだち	D V D	15
4	人権のすすめ	D V D	25
5	バースデイ	D V D	37
6	ええことするのはええもんや	D V D	14
7	のっぺらぼう	D V D	15

イ 視聴覚教材保有状況

- ・ 16ミリフィルム 483作品
- ・ ビデオテープ 745作品
- ・ D V D 252作品

(2) 教材作品利用状況

ア 視聴者層別人数

(単位：人)

対象 種別	成人 (男)	成人 (女)	青年	高校生	小中学生	P T A	高齢者	その他	計
16ミリフィルム	114	229	1	4	599	11	31	172	1,161
ビデオテープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D V D	482	1,025	-	6	7,195	21	68	398	9,195
計	596	1,254	1	10	7,794	32	99	570	10,356

イ 団体別利用回数

(単位：回)

団体 種別	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校等	認定こども園・保育所	子ども会・育成会	児童施設	ボランティア	P T A	家庭教育学級	女性団体・女性学級	集会所	高齢者	病院施設等	その他	計
16ミリフィルム	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	41
ビデオテープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D V D	166	4	-	-	13	1	-	-	-	-	-	17	-	-	103	304
計	174	4	-	-	14	1	-	-	-	-	-	17	-	-	135	345

(3) その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講

習会を下記のとおり実施した。

実施日	会 場	修了者数(人)
8月6日(日)	栃木図書館	4

青少年係

1 青少年教育関係

(1) サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象(一部親子・一般市民対象)として、下記の事業を実施した。

実 施 日	事 業 名	会 場	参加人数(人)
7月25日(金)	サイエンススクール In 県立博物館	県立博物館	20
8月 9日(水)	サイエンススクール in 栃工	栃木工業高等学校	20
9月 2日(土)	サイエンススクール in 栃農	栃木農業高等学校	14
10月29日(土)	親子でサイエンススクール in 日本工業大学	日本工業大学	中止
12月 2日(土)	サイエンススクール in 太平少年自然の家	太平少年自然の家	15
12月16日(土)	学びはつながる！スペシャルサイ エンススクール	太平文化会館・公民館	354
2月 3日(土)	サイエンススクール in 栃木日立理科クラブ	市民交流センター	10

2 青少年行政関係

(1) 青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参画活動を通し、青年の交流とリーダーの育成に努めた。

ア とちぎユースネットワークの活動

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	毎月1回 定例会開催	-
5月19日(金)	栃木勤労青少年ホーム	令和5年度 総会	10
12月24日(日)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便(40件訪問)	9

(2) 青少年問題協議会

- ・理事幹事会、総会の開催
- ・青少年健全育成講演会の開催(各中学校)

- ・「家庭の日」推進事業
- ・青少年対策(心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発)
- ・児童生徒対策(模範児童・生徒の表彰)
- ・啓発活動(広報とちぎ7月号・11月号・3月号に啓発記事の掲載)

(3) 青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。

ア 栃木市青少年育成市民会議

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
2月25日(日)	市民交流センター	合同研修会(市子ども会育成会連絡協議会) 講話 「心の声届いていますか？ ～互いの心が温める子どもとの接し方～」 講師 生涯学習課 根岸 昭人	19

イ 栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部

(敬称略)

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
6月 2日(金)	国府北小学校	講師派遣事業 講話 「ネット時代の歩き方を考えよう」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	100
7月13日(木)	吹上中学校	講師派遣事業 講話 「ネット時代の歩き方を考えよう」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	120
10月25日(水)	栃木中央小学校	講師派遣事業 講話 「ネット時代の歩き方を考えよう」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	150

(4) 青少年育成支援事業

若者の社会参画を推進するため、高校生によるまちづくりボランティアサークル「とちぎ高校生蔵部」の活動支援を行うことにより、若者が様々な体験活動を通して、ふるさと栃木市への愛着心を高めるとともに社会性に富んだ青少年の育成に努めた。

ア 会議

- ・定例会議 月 2～3回

イ イベント等

- ・栃木市高校生合同文化祭の開催
- ・栃木ガイドマップ ～カフェ編～ の作成
- ・偶数月第4日曜日に「FMくらら857」にて、「Tochigi high school radio」のパーソナリティーを担当
- ・各種イベント等の協力

3 青少年育成センター

青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、

有害環境浄化活動等事業の推進に努めた。

(1) 街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間191回、延べ652人の少年補導員等が街頭補導に従事し、85人の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

・街頭補導実施状況(栃木市全体)

区 分	回数(回)	少年補導員等(人)
午 前	0	0
午 後	102	302
夜 間	89	350
合 計	191	652

・街頭補導実施結果(栃木市全体)

区 分	現場指導(人)	声掛け(人)	愛の声掛け(人)
午 前	0	0	0
午 後	2	19	9,041
夜 間	8	56	8,749
合 計	10	75	17,790

※現場指導：法令に触れる違反行為

※声掛け：法令違反ではないがマナーに反する行為

※愛の声掛け：非行予防のために行う声掛け活動

(2) 少年相談

青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、7件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、令和5年度の相談件数は0件であった。

ア 少年相談状況(いじめ相談含む)

・相談者別内訳

(単位：件)

区 分 内 容	相 談 者						計
	少年本人	保護者	その他 親 族	教 師	雇 主	その他	
教育相談	0	1	0	0	0	0	1
児童福祉相談	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	2	1	0	0	0	6
合 計	3	3	1	0	0	0	7
上記のうち電話	1	2	1	0	0	0	4

・相談対象者別内訳

(単位：件)

内 訳 内 容	対 象 少 年								計
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	

教育相談	0	0	0	1	0	0	0	0	1
児童福祉相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0	0	3	2	6
合 計	0	0	0	2	0	0	3	2	7
上記のうち電話	0	1	0	2	0	0	1	1	4

(3) 有害環境浄化活動

書店等の立入調査を実施し、成人向け雑誌の店内陳列等について指導を行った。また、青少年が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店への立入調査を実施し、指導を行った。

・栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査

立入調査対象区分	調査箇所数
図書類取扱業者(書店、コンビニエンスストア等)	4
がん具類取扱業者(がん具店、銃砲店等)	0
自動販売機(雑誌、DVD等)	1
深夜立入制限施設(カラオケ、ボウリング場等)	1
複合カフェ(マンガ喫茶、インターネットカフェ)	0
携帯電話等販売店	2
合 計	8

(4) 広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等12か所に掲出し、周知を図った。

また、市HP及び広報とちぎへの掲載による広報啓発を行った。

(5) 少年補導員研修会

少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会を開催した。

実施日	会 場	内 容
5月19日(金)	栃木市役所	内容 少年非行の現状について 講師 栃木警察署生活安全課長 谷田部昌伸
7月～8月	栃木市役所	補導班ごとに若者の性被害に関するDVD視聴
11月16日(月)	喜連川少年院	視察研修 内容 少年院における矯正教育について

(6) 青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。

・開催日 5月31日(水)

・会 場 栃木市役所

・内 容 会長・副会長の選任について

令和4年度青少年育成センター運営報告

令和5年度青少年育成センター運営計画

・出席人数 8人

第 6 節 文化課

〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業及び文化財関係事業である。

文化振興関係では、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定した栃木市文化振興計画に基づき、市民及び学識経験者による推進懇談会を組織し推進を図るとともに、文化振興推進制度における施策を実施した。また、俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪・山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけてもらうことを目的に、第 33 回山本有三記念「路傍の石」俳句大会を実施した。更に、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。文化会館については、指定管理者による参加型・鑑賞型事業や市内小中学校への派遣事業の実施により文化芸術の振興に努めるとともに、効率的な会館運営を行った。また、栃木文化会館を今後、中長期的に使用するための施設改修については、令和 4 年度実施の建物及び設備の劣化状況調査を基に、整備基本計画（素案）を作成した（令和 6 年度策定予定）。

文化財関係では、近年増加傾向にある埋蔵文化財包蔵地における開発行為に対し随時工事立会や確認調査を行い、開発者に対し適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保全に努めた。また、地域の貴重な文化遺産を保護するため、文化財保護審議会委員の立会のもと、指定文化財等の修繕に係る現地指導等を行い、文化財の保存維持に努めた。西方城跡については報告書を作成し、国史跡指定にむけた意見具申を行った。また、地域の祭りやイベントに参加し、西方城跡の調査成果発表等を行い周知を図った。資料館等の施設に関しては、収蔵品整理や環境整備等を実施し、歴史民俗資料館等の資料整理を行うとともに管理運営を適切に行った。

文化振興係

1 文化振興関係

(1) 栃木市文化振興計画の推進

本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・発展のために策定した「第2期栃木市文化振興計画」の推進を図った。

ア 文化振興計画推進懇談会

栃木市文化振興計画を市民協働により計画的かつ継続的に推進するに当たり、学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成する推進懇談会を設置し、計画に掲げる施策の達成度評価及び改善策に関する意見を求めた。

・開催回数 1回

(2) 文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

ア 栃木市文化大使（委嘱者数8人）

本市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができる、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより本市における文化振興を図った。

・市事業等への支援状況

特別職非常勤職員（市立美術館長） 1人

審議会委員等 5人、講演会講師等 2人（延べ2回）

イ 栃木市文化マイスター（認定数：39団体、個人29人）

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請していただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、本市の文化を伝え広め文化振興を図った。

・活動状況 学校支援ボランティア 314回、公民館等事業 40回、 企業主催事業 1回

ウ とちぎ文化講座の実施

本市における文化振興を図るため、本市の歴史や文化を様々な角度から学ぶ機会を創設し、地域への理解と愛着を深めることを目的として文化講座を開設した。

講座名	講師	実施日	参加者数(人)
栃木市って古墳があるの？ 「古墳に親しむ～吾妻古墳の発見～」	中村亨史	9月7日（木）	55
奥が深いよ！ 「埴輪の発見～とちぎの埴輪～」	秋元陽光	9月28日（木）	56
政治・経済・交易…昔は栃木市が中心 だった！「下野国庁跡」	津野仁 木村等	10月5日（木）	43
栃木市のルーツは城下町？ 「名城皆川城の秘密」	江田郁夫	10月17日（火）	51
栃木市を歩いて日光へ 「徳川斉昭と例幣使街道」	船木明夫	11月2日（木）	51
栃木市といえばやっぱり蔵！？ 「蔵の街とちぎの成り立ち」	河東義之	11月16日（木）	52

(3) 栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

栃木市ふるさと文化振興基金状況

・寄附件数 768件

内訳 栃木市ふるさと応援寄附金 768件

栃木市ふるさと文化振興基金寄附金 0件

(単位：円)

栃木市ふるさと応援寄附金	12,967,000
栃木市ふるさと文化振興基金寄附金	0
基金利子	1,480
計 (A)	12,968,480
繰出金 ※	△7,100,000
計 (B)	△7,100,000
小計 (A + B)	5,868,480
前年度基金額 (C)	46,317,121
基金合計 (A + B + C)	52,185,601

※繰出先：文化財施設共通管理費

美術館特別企画展等開催事業費

栃木文化会館施設整備事業費

(4) 第33回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけてもらうことを目的として、栃木県内及び友好親善都市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に実施した。

・栃木市、栃木市俳句協会及び特定非営利活動法人山本有三記念会の共催

・応募総数 6,572句

期 日	場 所	内 容
6月下旬～9月8日 (金)	-	作品募集
9月上旬～10月上旬	栃木市市民交流センター	19人の審査員による審査 (第1次、第2次、本選、最終)
11月26日 (日)	栃木市市民交流センター	俳句大会表彰式・子ども俳句教室

(5) その他の芸術・文化振興関係事業

ア 後援関係

各種文化団体の開催する展覧会、演奏会、発表会等を後援した。

イ 県立博物館等の宣伝等

県立博物館やその他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び広報紙への掲載を行った。

ウ 栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとともに、市民文化の振興を図った。

実 施 日	事 業 名	会 場	参加者数 (参加団体数)
4月28日 (金)	第1回理事会	市役所正庁	24人
6月27日 (火)	総会	市役所正庁	35人

9月17日（日） ～12月10日（日）	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	272 団体
9月28日（木）	第2回理事会	市役所正庁	25 人
2月17日（土）～18日（日）	栃木市文化活動協議 会活動交流会	とちぎ岩下の新生姜 ホール（栃木文化会 館）	545 人
3月17日（日）	栃木市文化活動協議 会設立10周年記念 式典及び記念公演	とちぎ岩下の新生姜 ホール（栃木文化会 館）	736 人
3月25日（月）	第3回理事会	市役所正庁	28 人

エ 第47回栃木県文化振興大会

- ・実施日 1月20日（土）
- ・場 所 KOBELCO 真岡いちごホール（真岡市民会館）
- ・内 容 「地域文化の振興を目指して」のテーマのもと、県文化協会や県とともに担当市町教育委員会及び文化協会等が主催者の一員となり、記念式典、アトラクション、作品展等を行った。栃木市文化活動協議会各支部からは計50人が参加した。

2 文化会館関係

(1) 文化会館運営委員会会議

実 施 日	審 議 事 項
6月26日（月）	・令和4年度実績報告について ・令和5年度自主事業計画について
10月24日（火）	・岩舟文化会館施設改修について ・栃木市文化会館への要望・質問について （栃木市文化会館利用者懇談会全体会と合同開催）
3月18日（月）	・令和5年度自主事業実績報告について ・令和6年度自主事業計画（案）について ・令和5年度文化会館アンケート結果について

(2) とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）

ア 自主事業関係

事 業 名	実 施 日 等	入 場 料	入場者数(人)
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ ピアノ！」(ベーゼンドルファー)	4月29日(土・祝) 午前の部：午前10時開演 午後の部：午後1時開演 会場：小ホール	無料	参加59 観覧169

参加型事業 アートワークショップ 「みんなでつくる BIGエアドーム」	8月19日(土) ワークショップ 午後2時～午後4時 8月20日(日) 作品展示 午前10時～午後4時 会場：展示室	参加費：500円 観 覧：無料	ワークショップ° 参加37 観覧32
鑑賞事業（音楽） 日野皓正クインテット with 森山良子 “80th birth Celebratoin “	9月2日（土）午後5時開演 会場：大ホール	6,000円 ※未就学児童 入場不可	603
鑑賞事業 平 原 綾 香 20th Anniversary Concert Tour 2023	11月18日（土）午後5時開演 会場：大ホール	7,500円 ※未就学児童 入場不可	1,065
創造事業 とちぎ演劇ワークショップ 「リーディングの時間」	12月 3日(日)、10日(日) 12月23日(土)、24日(日) 1月8日(月・祝) 全5回 会場：展示室 (12月10日、23日24日、 1月8日は、大平)	参加費 5,000円 (全5回)	参加 22
地域振興事業 ゆかりのアーティストシリーズ メリークリスマス!! with サクソフォン四重奏 ～渡辺美輪子と仲間たち～	12月16日（土） 午後2時開演 会場：小ホール	一般 1,000円 高校生以下 500円 ※未就学児童 入場不可	160
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ ピアノ！」（スタインウェイ）	1月8日（月・祝） 第一部：午前10時開演 第二部：午後1時開演 第三部：午後3時開演 会場：大ホール	無料	参加51 観覧119

鑑賞事業（ファミリー） ロバの音楽座「わいてくるくる おんがっかい」	1月21日（日） 午後2時開演 会場：小ホール	一般（中学生以上）2,000円 子ども（小学生以下）1,000円 ペア（一般と小学生以下）1組 2,500円 ※3歳以上有料 0～2歳は膝上無料（座席が必要な場合は有料）	141
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「こんにちは、母さん」	3月10日（日） 1回目：午前10時30分開演 2回目：午後2時開演 会場：大ホール	500円 ※未就学児童 入場不可	①532 ②390
鑑賞事業 栃木市文化活動協議会設立10周年記念 青島広志の世界わくわく音楽紀行 with ブルーアイランド楽団	3月17日（日） 午後3時開演 会場：大ホール	3,000円 ※未就学児童 入場不可	736
鑑賞事業（お笑い） 綾小路きみまろ爆笑スーパーライブ2024	3月23日（土） 午後3時開演 会場：大ホール	1階：5,500円 2階：5,000円 ※18歳未満入場不可	1,152
地域振興事業 小学校アウトリーチ	10月6日（金） 会場：寺尾小学校 「佐藤一美オカリナファンタジー」（佐藤一美（オカリナ）、コック・スーヒー（オカリナ）、大隅桂子（ピアノ）、小針寛史（パーカッション））	無料	110

	10月25日（水） 会場：吹上小学校 「Bamboo Brass Quartetto」 （加藤圭太（トランペット）、 原進（トランペット）、堀恭 子（トロンボーン）、秋裕一 郎（バストロンボーン））		322
	10月26日（木） 会場：国府北小学校 前田みねり（ヴァイオリン）、 高際悦子（ピアノ）		341
地域振興事業 小学校アウトリーチ	10月27日（金） 会場：西方小学校 創作太鼓保存会 「西方ふるさと太鼓」	無料	245
	10月31日（火） 会場：千塚小学校 ビブラミュージック （川上真智子（歌）、石原 恵子（朗読）、荒井庸子 （ピアノ））		136

	11月2日（木） 会場：国府南小学校 「Bamboo Brass Quartetto」 （金子敦則（トランペット）、 原進（トランペット）、堀恭 子（トロンボーン）、秋裕一 郎（バストロンボーン））		60
	11月8日（水） 会場：大宮北小学校 ビブラミュージック （川上真智子（歌）、石原 恵子（朗読）、荒井庸子 （ピアノ））		121
地域振興事業 小学校アウトリーチ	11月10日（金） 会場：栃木第三小学校 渡辺美輪子（サクソ）、 荒井庸子（ピアノ））	無料	210
	11月24日（金） 会場：真名子小学校 「Bamboo Brass Quartetto」 （金子敦則（トランペット）、 加藤圭太（トランペット）、 堀恭子（トロンボーン）、秋 裕一郎（バストロンボーン））		52

	1月16日（火） 会場：栃木文化会館（栃木 第四小学校） 「佐藤一美オカリナファンタ ジー」（佐藤一美（オカリナ）、 大隅桂子（ピアノ）、小針寛 史（パーカッション））		254

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	大ホール	小ホール	展示室	大会議室	会議室	和室	応接室	第一練習室	第二練習室	合計
4	2,491	1,837	336	632	326	0	32	409	34	6,097
5	2,899	1,906	1,053	552	260	470	27	217	52	7,436
6	5,530	1,600	2,656	1,527	316	18	59	230	87	12,023
7	8,313	1,563	1,078	1,006	234	42	26	611	236	13,109
8	3,539	1,629	549	548	256	17	31	258	39	6,866
9	5,222	2,773	3,433	982	319	144	70	373	107	13,423
10	6,092	3,497	1,880	1,037	326	210	63	320	238	13,663
11	5,760	3,369	2,354	905	424	246	181	290	198	13,727
12	8,338	1,591	640	1,103	288	36	60	269	94	12,419
1	2,823	2,951	1,472	1,002	325	119	48	356	211	9,307
2	1,626	0	1,411	1,116	278	270	41	250	82	5,074
3	7,489	1,819	2,118	929	432	70	61	511	170	13,599
合計	60,122	24,535	18,980	11,339	3,784	1,642	699	4,094	1,548	126,743
月平均	5,010	2,045	1,582	945	315	137	58	341	129	10,562

(3) 大平文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
参加型事業 ホールたんけんツアーin 大平文化会館	8月11日（金・祝） 午前10時～11時30分 会場：中ホール他	無料	25
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ピ アノ！」（ベーゼンドルファー）	10月15日（日） 第一部：午前10時開演 第二部：午後1時開演 第三部：午後3時開演 会場：中ホール	無料	参加56 観覧164

鑑賞事業 ティータイムコンサート	① 11月14日（火） 午後2時30分開演 会場：ロビー 海老沼明美（ピアノ） ② 3月28日（木） 午後2時30分開演 会場：ロビー 飯塚美由記（クラリネット）、 高鳥舞（ピアノ）	無料	①66 ②79
創造事業 とちぎ演劇ワークショップ 「リーディングの時間」 成果発表会	1月14日（日） 午後2時開演 会場：中ホール	無料	71
参加型事業 ロビーコンサート	2月10日（土） 午後2時開演 会場：ロビー	無料	参加7組25 観覧31
鑑賞事業 吉田兄弟 デビュー25周年記念 47+1都道府県ツアー 一極生一	3月3日（日） 午後2時開演 会場：中ホール	三味線体験付 きチケット 7,500円 プレミアムシ ート 5,500円 指定席 4,500 円 ※未就学児童 入場不可	593

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	1,254	269	30	1,553
5	730	42	0	772
6	1,498	188	0	1,686
7	2,766	167	0	2,933
8	508	71	0	579
9	720	235	0	955
10	4,419	381	0	4,800
11	1,507	261	66	1,834
12	830	32	120	982
1	1,490	0	0	1,490
2	1,183	6	200	1,389

3	2,495	9	81	2,585
合計	19,400	1,661	497	21,558
月平均	1,617	138	41	1,797

(4) 藤岡文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 藤岡文化会館スペシャルプレゼンツ「陸上自衛隊中央音楽隊」コンサート	6月18日(日) 午後2時開演 会場：中ホール	無料(要事前申込) ※未就学児童 入場不可	931
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ピアノ！」(カワイEX)	6月24日(土)、25日(日) 午前10時～午後5時 会場：中ホール	無料	参加 24日35 25日32
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「島守の塔」	7月23日(日) 1回目：午前10時30分開演 2回目：午後2時開演 会場：中ホール	500円 ※未就学児童 入場不可	①327 ②315

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	0	0	0	0	0
5	130	0	0	0	130
6	1,487	126	0	4	1,617
7	2,060	0	0	0	2,060
8	341	0	0	0	341
9	513	0	0	0	513
10	1,170	420	0	0	1,590
11	5,651	1,883	0	0	7,534
12	2,313	703	0	0	3,016
1	1,757	103	0	0	1,860
2	1,682	0	0	0	1,682
3	1,530	15	0	0	1,545
合計	18,634	3,250	0	4	21,888
月平均	1,553	271	0	0.3	1,824

(5) 岩舟文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)

鑑賞事業 田所光之マルセル ピアノ・リサイタル	11月3日（金・祝） 午後2時開演 会場：中ホール	一般 2,500円 高校生以下 500円 ※未就学児童 入場不可	182
鑑賞事業 徳永兄弟（フラメンコギター）ネ オ・フラメンコ	1月28日（日） 午後3時開演 会場：中ホール	一般 4,000円 25歳以下 2,500円 ※未就学児童 入場不可	261
参加型事業 コスモス・ピアノ・スタジオ	通年（月2回） 4月15日（土）、4月21日（金） 5月13日（土）、5月26日（金） 6月9日（金）、6月18日（日） 7月9日（日）、7月21日（金） 8月5日（土）、8月18日（金） 9月9日（土）、9月22日（金） 10月6日（金）、10月21日（土） 11月10日（金）、11月25日（土） 12月8日（金）、12月23日（土） 1月13日（土）、1月26日（金） 2月10日（土）、2月22日（木） 3月9日（土）、3月29日（金）	登録料：無料 利用料：1コマ 2,000円	156

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	ホール	多目的ホール	合計
4	737	207	944
5	1,222	710	1,932
6	728	115	843
7	4,670	550	5,220
8	886	565	1,451
9	3,832	508	4,340
10	3,280	634	3,914
11	1,812	517	2,329
12	3,057	513	3,570
1	1,547	375	1,922
2	1,646	752	2,398
3	1,987	749	2,736
合計	25,404	6,195	31,599
月平均	2,117	516	2,633

(6) 栃木文化会館施設整備基本計画策定業務

令和4年度に実施した劣化状況調査を基に、改修に関する基本方針や改修項目を盛り込んだ施設整備基本計画（素案）を作成し、市民の意見を聞くパブリックコメントを実施した（策定は令和6年度予定）。

また、栃木文化会館大規模改修に関する利用者説明会を開催し、改修内容を周知するとともに利用者の意見を聴取した。

文化財係

1 文化財関係

(1) 市文化財保護審議会関係

開催日	場 所	内 容
5月23日（火）	栃木市役所	第1回文化財保護審議会
6月28日（水）	樋ノ口町地内	現地指導（未指定文化財に関すること）
7月18日（火）	山車会館	現地指導 ・県指定文化財（有形民俗文化財） 「とちぎの山車」（万町三丁目の山車）
9月21日（木）	武徳殿	意見聴取（未指定文化財に関すること）
12月11日（月） 12月12日（火）	おおひら歴史 民俗資料館	現地指導（未指定文化財に関すること）
1月26日（金）	泉町地内	意見聴取（未指定文化財に関すること）

(2) 文化財保護関係

ア 埋蔵文化財

文化財保護法及び栃木県の指導に基づき、公共及び民間団体による土地開発に際し、埋蔵文化財包蔵地の工事立会や確認調査を行った。

- ・照会件数 2,074件
- ・発掘届出件数 178件（内訳：92条関係 2件、93条関係 146件、94条関係 7件、96条関係 0件、97条関係 0件、99条関係 23件）
- ・現地立会件数 44件
- ・確認調査 21件
- ・本調査 0件

イ 指定文化財

国指定文化財（史跡）の安全対策工事を行った。

- ・国指定文化財（史跡）「下野国庁跡」脇殿安全対策業務 5,126,000円

市指定文化財（有形民俗文化財）の修理に対する補助金の交付を行った。

- ・市指定文化財（有形民俗文化財）「嘉右衛門町の山車」車輪修理 620,000円

ウ 文化財保存活用

文化財保存活用地域計画を作成するため、情報収集や作成に向けた検討を行った。

文化財保存活用地域計画基礎調査業務 2,035,000円

(3) 資料館関係

ア 下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印（推定）、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型のほか、^{やりがんな}槍 鉋等の古代の大工道具等を展示している。

- ・開館日数 251日
- ・入館者数 1,090人

イ 栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

- ・開館日数 308日
- ・入館者数 2,530人

ウ 星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のEトレンチの地層のほか、出土した石器等を展示している。

- ・開館日数 288日
- ・イベント開催
石器づくり体験教室
日時：11月18日（土）10時から12時
場所：星野遺跡憩の森
講師：岩宿博物館 小菅将夫氏 及び 岩宿博物館友の会
参加者数：27人
- ・工事等

星野遺跡地層たんけん館環境改善業務 1,375,000円

エ 藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大柵塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村等の資料を展示している。

- ・開館日数 256日
- ・入館者数 785人

オ 都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。

- ・開館日数 312日
- ・入館者数 364人

カ 西方民俗資料室

西方地域の歴史民俗資料を収蔵している。

キ おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物等をおおひら歴史民俗資料館にて展示しており、また、江戸時代の大庄屋だった白石家戸長屋敷をおおひら郷土資料館として公開している。

- ・開館日数 303日
- ・入館者数 6,879人（内、有料入館者 5,631人）
- ・工事等

おおひら歴史民俗資料館1階展示室冷暖房設備改修工事 7,810,000円

事業名	実施日
戸長屋敷の端午の節句飾り	4月15日（土）～5月7日（日）
戸長屋敷の七夕飾り	6月17日（土）～7月9日（日）
戸長屋敷のお月見飾り	8月26日（土）～10月9日（月・祝）
戸長屋敷のお正月飾り	12月23日（土）～1月14日（日）
戸長屋敷のひな祭り	2月3日（土）～3月10日（日）
ひょうたんランプづくり	12月3日（日）
ミニコンサート	10月1日（日）、12月24日（日）

ク 星野遺跡記念館

星野遺跡発見の歴史や市内における旧石器・縄文時代に関する資料等を展示している。

・開館日数 117日

・入館者数 2,141人

(4) ふるさとの城郭群再発見事業

西方城跡について、これまでの発掘調査や史料調査、測量調査等をまとめた報告書を作成し、国史跡指定にむけた意見具申を行った。また、地域の祭りやイベントに参加し、西方城跡の調査成果発表等を行い周知を図った。

実施日	場所	内容
5月2日（火）	北部健康福祉センター	第1回専門者会議の開催
8月19日（土）	西方総合文化体育館	「にしかた子ども夏祭り」での普及・啓発
11月11日（土）	嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設「ガイダンスセンター」	「東国中世考古学研究会」での普及・啓発
11月22日（水）	栃木市市民交流センター	「あいの会」への普及・啓発
12月3日（日）	道の駅にしかた周辺	「ど田舎にしかた祭り」での普及・啓発
3月10日（日）	栃木市市民交流センター	「くららフェスタ2024」での普及・啓発

(5) その他

- ・文化財等の維持管理

荒宿B古墳群、山王寺大柁塚古墳、赤麻古墳、西方城跡、下野国庁跡、星野遺跡憩の森、星野遺跡地層たんけん館、星野遺跡記念館、古久磯提灯店見世蔵の除草・清掃

- ・資料保存管理関係

収蔵品搬送業務委託、収蔵施設・収蔵品クリーニング及び虫害防除業務委託、市教委所蔵写真フィルム等デジタル化業務委託

- ・普及啓発

栃木県誕生150年記念「未来につなぐ栃木市ヒストリーブック」デジタルブック等作成業務委託

第 7 節 美術・文学館課

〔総括概要〕

美術・文学館課の主な分掌事務は、栃木市立美術館及び栃木市立文学館の管理運営及び展示、美術作品・文学作品等の調査・研究等、教育普及活動などである。

栃木市立美術館は、開館後初の展覧会となる開館記念展「明日につなぐ物語」を開催し、喜多川歌麿、橋本邦助、清水登之、田中一村、雲田はるこなど市ゆかりの作家の作品を紹介した。また、企画展（「これだけは見ておきたい 日本洋画の歩み」「くもん子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵 江戸の子ども絵・おもちゃ絵大集合！」「写真家が捉えた 昭和のこども」）、及び、収蔵品展Ⅰ～Ⅳを開催した。そのほか、展覧会に関連した講演会、ギャラリートーク、ワークショップや、親子での来館者を対象としたイベント「空飛ぶくじらがやってきた！」等を実施し、美術館を楽しむ機会を提供した。なお、年間を通じて、市内小中学校の教員を対象に、美術館並びに文学館への理解を深め、児童生徒の校外学習での活用を促進するため、「先生のための見学会」を開催した。

栃木市立文学館は、3回の企画展（「没後 50 年 吉屋信子と栃木」「花物語を描いた人 中原淳一」「ビール麦の父 田村律之助」）を開催した。また、年間を通じて栃木出身の作家である山本有三、吉屋信子、詩人の柴田トヨの各氏を中心に、市ゆかりの文学に関する常設展示（随時展示替えあり）を開催した。そのほか、展示にちなんだイベント等を実施し、市民等の文学への興味関心の喚起に努めた。

総務係

1 栃木市立美術館・文学館等の入館者数

(1) 栃木市立美術館

ア 展覧会別入館状況

(ア) 企画展

展覧会名	開館日 数(日)	観覧者 数 (人)	大人			中学生 以下
			有料	無料	計	
開館記念展 明日につなぐ物語 4月15日～6月18日	56	8,156	4,443	3,320	7,763	393
これだけは見ておきたい 日本洋画の歩み 7月8日～9月24日	68	2,757	1,956	641	2,597	160

くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵江戸の子ども 絵・おもちゃ絵大集合！ 10月7日～11月19日	38	3,110	1,309	1,499	2,808	302
写真家が捉えた 昭和のこ ども 1月13日～3月24日	61	4,129	3,181	682	3,863	266
合計	223	18,152	10,889	6,142	17,031	1,121

(イ) 収蔵品展

展覧会名	開館日 数(日)	観覧者 数 (人)	大人			中学生 以下
			有料	無料	計	
収蔵品展Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	194	10,605	6,834	3,027	9,861	744
うち収蔵品展のみ観覧	194	609	388	205	593	16

イ 月別観覧者内訳

月	開館日数 (日)	観覧者総数 (人)	大人(人)			中学生以下 (人)
			有料	無料	計	
4	14	1,457	1,196	235	1,431	26
5	26	2,657	2,158	452	2,610	47
6	16	4,042	1,089	2,633	3,722	320
7	20	802	552	205	757	45
8	27	947	656	203	859	88
9	21	1,044	772	233	1,005	39
10	21	1,123	756	289	1,045	78
11	23	2,119	658	1,237	1,895	224
12	21	434	252	178	430	4
1	16	1,102	844	155	999	103
2	25	1,797	1,353	331	1,684	113
3	20	1,237	991	196	1,187	50
合計	250	18,761	11,277	6,347	17,624	1,137

(2) 栃木市立文学館

ア 展覧会別入館状況

(7) 企画展

展覧会名	開館日 数(日)	観覧者 数 (人)	大人			中学生 以下
			有料	無料	計	

没後 50 年 吉屋信子と栃木 4 月 15 日～9 月 3 日	122	4,175	2,143	1,827	3,970	205
花物語を描いた人 中原淳一 9 月 16 日～12 月 3 日	67	2,480	1,294	946	2,240	240
ビール麦の父 田村律之助 12 月 23 日～3 月 24 日	74	1,611	1,176	315	1,491	120
合計	263	8,266	4,613	3,088	7,701	565

(イ) 常設展

展覧会名	開館日 数(日)	観覧者 数 (人)	大人			中学生 以下
			有料	無料	計	
常設展	307	8,651	4,935	3,138	8,073	578
うち常設展のみ観覧	307	385	322	50	372	13

イ 月別観覧者内訳

月	開館日数 (日)	観覧者総数 (人)	大人 (人)			中学生以下 (人)
			有料	無料	計	
4	26	1,400	355	997	1,352	48
5	26	2,869	745	1,981	2,726	143
6	26	3,115	469	2,376	2,845	270
7	26	1,065	287	723	1,010	55
8	27	1,330	316	948	1,264	66
9	26	1,554	351	1,008	1,359	195
10	26	1,590	525	1,011	1,536	54
11	25	2,648	519	1,968	2,487	161
12	24	881	163	685	848	33
1	24	926	311	590	901	25
2	25	1,587	551	932	1,483	104
3	26	1,583	343	1,089	1,432	151
合計	307	20,548	4,935	14,308	19,243	1,305

(3) とちぎ歌麿館 (入館無料)

開館日数(日)	入館者数 (人)
132	1,515

2 栃木市立美術館・文学館運営協議会

美術館・文学館の運営を円滑に行うための運営協議会を開催した。

- ・委員数 10名（うち公募委員2名）
- ・任期 令和5年7月1日から2年間

開催日	内容
8月8日（火）	・ 栃木市立美術館・文学館運営協議会正副会長選出について ・ 令和5年度事業の状況について ・ 令和6年度事業計画（案）について
2月21日（水）	・ 令和5年度事業の状況について ・ 令和6年度事業計画（案）について

3 栃木市立美術館・文学館サポーター（運営ボランティア）

運営ボランティアとして、栃木市立美術館・文学館サポーターに受付補助、イベント補助等の活動に参加いただいた。

- ・登録人数 52人

活動内容	活動人数
美術館受付補助業務	延べ280人（4月15日～3月24日）
イベント・講演会等 補助業務	延べ89人
チラシ等発送業務	延べ63人
植栽管理業務	延べ4人

4 栃木市立美術館・文学館賛助制度（企業等サポーター）

財源を確保するとともに、官民連携による美術館・文学館の活性化を図るため、美術館・文学館の事業の趣旨に賛同し、賛助する企業・団体等を募集した。

- ・企業等サポーター（※1口50,000円）

株式会社呉光製作所（1口）、ひざつき製菓株式会社（1口）、滝沢ハム株式会社（6口）、トヨタホーム株式会社 栃木事業所（1口）、栃木信用金庫（2口）

5 とちぎMuséeフェスの開催

栃木市立美術館開館1周年記念イベントとして、「とちぎMuséeフェス」を開催した。

- ・開催日 11月3日（金・祝）
- ・会場 栃木市立美術館エントランス前、栃木市市民交流センター
- ・内容 フルートコンサート、保育園児による太鼓演奏、アートに飛び込む！浮世絵ヨガ他

学芸係

1 栃木市立美術館・文学館展示関係

(1) 栃木市立美術館

開館記念展「明日につなぐ物語」をはじめ、4回の企画展及び4回の収蔵品展を開催した。そのほか、展示にちなんだイベント等を実施し、美術館を楽しむ機会を提供した。また、市内小中学校の教員向けに「先生のための見学会」を開催した。

ア 開館期間 4月15日（土）～3月24日（日）

イ 講演会等

(ア) 「栃木が育てた浮世絵師歌麿、栃木に生まれた日本画家田中一村」

- ・実施日 4月15日（土）
- ・会場 栃木市市民交流センター 大交流室
- ・講師 小林忠氏（岡田美術館館長）
- ・聴講者数 70名

(イ) 「喜多川歌麿の画業と魅力」

- ・実施日 5月6日（土）
- ・会場 栃木市市民交流センター 大交流室、栃木市立美術館展示室
- ・講師 山本ゆかり氏（川崎・砂子の里資料館学芸員、多摩美術大学講師）
- ・聴講者数 40名

(ウ) 「浮世絵とあそぼう！—大人のまなざし、子どもの暮らし—」

- ・実施日 10月8日（日）
- ・会場 栃木市市民交流センター 大交流室
- ・講師 藤澤紫氏（監修者、國學院大學教授、国際浮世絵学会常任理事）
- ・聴講者数 48名

(エ) 「アート×美術館×認知症：アトリップ（対話型鑑賞）の概要と効果」

- ・実施日 令和6年2月7日（水）
- ・会場 栃木市市民交流センター 大交流室
- ・講師 林容子氏（一般社団法人アーツアライブ代表理事、尚美学園大学・大学院准教授）
- ・聴講者数 33名

ウ イベント等

(ア) 学芸員によるギャラリートーク

- ・実施日 4月29日（土・祝）、5月14日（日）、6月4日（日）、7月8日（土）、8月6日（日）、9月10日（日）、10月21日（土）、11月12日（日）、12月9日（土）
- ・会場 栃木市立美術館
- ・参加者数 174名

(イ) 空飛ぶくじらと遊ぼう！（絵本の読み聞かせとくじらのバルーンを膨らませた美術館・文学館ひろばを活用したイベント）

- ・実施日 5月5日（金・祝）
- ・会場 栃木市立美術館・文学館ひろば
- ・講師 名取初穂氏（國學院大學栃木短期大学准教授）
- ・参加者数 50名

- (ウ) 雲田はるこ氏サイン会
- ・実施日 5月13日(土)
 - ・会場 栃木市市民交流センター 大交流室
 - ・参加者数 61名
- (エ) ファミリーデー！スタンプでうちわをデザイン！
- ・実施日 5月28日(日)
 - ・会場 栃木市立美術館多目的室(つなてみち)
 - ・参加者数 3名
- (オ) ファミリーデー！とちぎの作家をしるツアー～びじゅつ編～
- ・実施日 5月28日(日)
 - ・会場 栃木市立美術館
 - ・参加者数 3名
- (カ) ワークショップ 日本画絵の具を楽しもうーうちわづくりー
- ・実施日 7月23日(日)
 - ・会場 栃木市立美術館多目的室(つなてみち)
 - ・講師 名取初穂氏(國學院大學栃木短期大学准教授)
 - ・参加者数 25名
- (キ) 学芸員によるキッズギャラリートーク
- ・実施日 7月29日(土)、8月20日(日)、11月5日(日)、3月9日(土)
 - ・会場 栃木市立美術館展示室A・B
 - ・参加者数 27名
- (ク) ワークショップ 多色摺り！ミニすり体験
- ・実施日 11月5日(日)、11月18日(土)
 - ・会場 栃木市立美術館展示室多目的室(つなてみち)
 - ・参加者数 173名
- (ケ) 輝いていた！昭和のわたし(昭和のこども時代の写真を集めて展示したイベント)
- ・実施日 令和6年1月13日(土)～3月24日(日)
 - ・会場 栃木市立美術館多目的室(つなてみち)
 - ・参加者数 26名
- (コ) ワークショップ 時間めぐりーとちぎの今を写すー(栃木の街歩きをしながら写真撮影し、講師が講評とともにベストショットを選出し、展示)
- ・実施日 令和6年1月27日(土)
 - ・会場 栃木市立美術館とその周辺
 - ・講師 篠原誠司氏(足利市立美術館学芸員)
 - ・参加者数 10名
- (サ) 双方向対話型鑑賞「語ろう、昭和のこどもたち」
- ・実施日 令和6年2月25日(日)
 - ・会場 栃木市立美術館展示室A・B
 - ・参加者数 12名

エ 教員見学会

先生方のための展覧会見学ツアー

- ・実施日 6月9日（金）、7月28日（金）、7月29日（土）、8月2日（水）
- ・会場 栃木市立美術館・文学館
- ・参加者数 38名

オ 市内小中学校等への出前授業

企画展「くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵 江戸の子ども絵・おもちゃ絵大集合！」関連として、市内小中学校へ出前授業を行った。

- ・実施日 11月2日（木）、11月7日（火）、11月10日（金）、11月16日（木）、11月22日（水）
- ・会場 部屋小学校、家中小学校、寺尾中学校、国府南小学校、合戦場小学校、のびるばふあむ（放課後デイサービス）
- ・参加者数 累計 154名

(2) 栃木市立文学館

企画展を3回開催、また、年間を通じて市ゆかりの文学に関する常設展示（随時展示替えあり）を開催した。そのほか、展示にちなんだイベント等を実施し、市民等の文学への興味関心の喚起に努めた。

ア 開館期間 4月1日（土）～3月31日（日）

イ 講演会等

(ア) 「吉屋信子と栃木」

- ・実施日 7月22日（土）
- ・会場 栃木市市民交流センター 大交流室
- ・講師 藍田収氏（吉屋信子記念会会長）
- ・聴講者数 50名

(イ) 「没後50年 山本有三と文化の日」

- ・実施日 11月3日（金・祝）
- ・会場 栃木市市民交流センター 講義室
- ・講師 大塚幸一氏（NPO 法人山本有三記念会会長）
- ・聴講者数 25名

(ウ) 「新たな田村律之助像の制作について」

- ・実施日 2月11日（日・祝）
- ・会場 栃木市市民交流センター 大交流室
- ・講師 鈴木廣志氏（田村律之助顕彰会会長）、川島史也氏（筑波大学助教）
- ・聴講者数 42名

ウ イベント等

(ア) 学芸員によるギャラリートーク

- ・実施日 4月22日（土）、4月29日（土・祝）、5月28日（日）、6月24日（土）、7月23日（日）、8月26日（土）、10月21日（土）、11月19日（日）、1月28日（日）、2月24日（土）、3月24日（日）
- ・参加者数 62名

- (イ) ファミリーデー！たてものたんけんツアー
- ・実施日 5月28日（日）
 - ・会場 栃木市立文学館
 - ・参加者数 2名
- (ウ) 朗読会「吉屋信子作『徳川の夫人たち』」
- ・実施日 8月6日（日）
 - ・会場 栃木市立文学館 1階とちぎサロン
 - ・出演 朗読を楽しむ会（笹岡悦子氏、川元由美子氏、藺田礼子氏、福田邦子氏、荒井庸子氏（ピアノ演奏））
 - ・参加者数 29名
- (エ) ワークショップ「豆本～ミニチュア・ブック～をつくろう」
- ・実施日 11月12日（日）
 - ・会場 栃木市市民交流センター 会議室
 - ・講師 田中栞氏（日本豆本協会会長）
 - ・参加者数 20名
- (オ) クリスマスミニコンサート
- ・実施日 12月17日（日）
 - ・出演 県立栃木女子高等学校コーラス部
 - ・会場 栃木市立文学館 とちぎサロン
 - ・参加者数 50名
- (カ) 親子体験教室「麦を学ぼう！麦踏み体験」
- ・実施日 1月28日（日）
 - ・会場 永田農園（大平町）
 - ・講師 田村律之助顕彰会
 - ・参加者数 41名
- (キ) 文学館・律之助マルシェ
- ・実施日 3月10日（日）
 - ・会場 栃木市立美術館・文学館ひろば
 - ・参加者数 450名
- (3) 栃木市立美術館及び文学館のPR

専用ホームページ及びSNS公式アカウント（X、Facebook、Instagram）を運用し、積極的に情報発信を行った。そのほか、FMくらら857や広報とちぎにおいて美術館・文学館の収蔵品と展覧会の紹介を行い、美術館・文学館の活動をアピールした。また、美術館・文学館施設案内リーフレット及び美術館・文学館展覧会スケジュールを作成し配布した。

「くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵 江戸の子ども絵・おもちゃ絵大集合！」と「収蔵品展Ⅱ」を周知することや浮世絵に親しみをもってもらうことを目的として、市内幼稚園児保育園児から小学校1～3年生の児童に「かざぐるま制作付きチラシ」を、市内小学校4～6年生の児童から中学校1～3年生の生徒に「栃木市立美術館ニュース 遊べる浮世絵展と収蔵品展Ⅱ編」を配布した。更に、市民サービ

スを目的として、各配布物を持参し子どもと同時に入館すると団体料金適用とした。

2 第1回栃木市立美術館専門者会議の開催

美術作品の購入及び寄附等の受入れに当たり専門者会議を開催した。

- ・開催日 令和6年3月4日（月）
- ・場 所 栃木市立美術館
- ・内 容

購入作品 清水登之《壬生寺》大正10(1921)年 加筆昭和10(1935)年 油彩・カンヴァス

清水登之《分譲地》昭和6(1931)年頃 油彩・ボード

清水登之《人柱》昭和18(1943)年 油彩・カンヴァス

受贈作品 刑部人《動物のスケッチ》大正4(1915)年 墨・紙

福田たね《椎茸》昭和35(1960)年 水彩・紙

福田たね《椎茸》昭和35(1960)年 水彩・紙

福田たね《水仙》昭和36(1961)年 顔彩・紙

雲田はるこ《『昭和元禄落語心中』描き下ろし 巴波川遊覧船》

令和5(2023)年 顔彩・色鉛筆・紙

二代飯塚鳳齋《飾卓》明治20(1887)～明治43(1910)年頃 竹

藤本能道《鉄描赤絵草花文茶盃》昭和48(1973)年頃 陶

3 喜多川歌麿関係

とちぎ歌麿館

喜多川歌麿の復刻版等の資料を展示し、喜多川歌麿と栃木市に関する情報発信を行った。とちぎ歌麿館の役割は栃木市立美術館が継承し、美術館で歌麿作品を展示することになったため、令和5年9月30日をもって閉館した。

- ・展示内容 喜多川歌麿復刻版
古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料 等

第 1 4 章 選挙管理委員会事務局

〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関すること、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関することである。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進のためには、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、新有権者に対し選挙啓発資料を配布する等、選挙の常時啓発を推進した。また、選挙権の持つ意味や意義を説明する主権者教育として、選挙の出前講座を市内小・高等学校で実施した。

本年度は栃木県議会議員選挙を執行した。

選挙係

1 選挙管理委員会の状況

(1) 委員及び補充員

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
委 員 長	小保方 昭 洋	令和4年6月4日
職務代理者	天 海 俊 充	〃
委 員	大阿久 功 子	平成30年6月4日
〃	小 林 眞智子	令和4年6月4日
補 充 員	木 村 正 明	〃
〃	黒 野 篤 代	〃
〃	安 生 幸 二	〃
〃	出 井 裕 子	〃

(2) 委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）				開催場所
		議案	報告	選挙	指定	
4 月 6 日（木）	選挙	1	-	-	-	市役所 401 会議室
4 月 9 日（日）	選挙	2	-	-	-	栃木市総合体育館
6 月 1 日（木）	定時	5	-	-	-	市役所 401 会議室
9 月 1 日（金）	定時	6	-	-	-	市役所 401 会議室
10 月 18 日（水）	臨時	1	-	-	-	市役所 402 会議室
12 月 1 日（金）	定時	3	-	-	-	市役所 401 会議室
3 月 1 日（金）	定時	5	-	-	-	市役所 401 会議室

(3) 議案件数

23件

番号	提出日	議案名
1	4月6日	栃木県議会議員選挙における選挙立会人の決定について
2	4月9日	選挙人名簿の抹消について
3	4月9日	当日有権者数について
4	6月1日	選挙人名簿の抹消について
5	6月1日	選挙人名簿の定時登録について
6	6月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
7	6月1日	在外選挙人名簿への登録の移転について
8	6月1日	在外選挙人名簿の抹消について
9	9月1日	選挙人名簿の抹消について
10	9月1日	選挙人名簿の定時登録について
11	9月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
12	9月1日	在外選挙人名簿の抹消について
13	9月1日	選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
14	9月1日	在外選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
15	10月18日	在外選挙人名簿の登録について
16	12月1日	選挙人名簿の抹消について
17	12月1日	選挙人名簿の定時登録について
18	12月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
19	3月1日	選挙人名簿の抹消について
20	3月1日	選挙人名簿の定時登録について
21	3月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
22	3月1日	在外選挙人名簿の抹消について
23	3月1日	選挙人名簿の登録日について

(4) 告示件数 7件

番号	告示日	告示名
1	6月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
2	9月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
3	9月1日	選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
4	9月1日	在外選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
5	12月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
6	3月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
7	3月1日	選挙人名簿の登録日

2 選挙人名簿登録者数（3月1日現在）（単位：人）

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	697	788	1,485
栃木第2投票区	895	967	1,862

栃木第 3 投票区	796	872	1,668
栃木第 4 投票区	1,787	1,903	3,690
栃木第 5 投票区	1,173	1,249	2,422
栃木第 6 投票区	1,247	1,330	2,577
栃木第 7 投票区	1,911	1,974	3,885
栃木第 8 投票区	949	1,017	1,966
栃木第 9 投票区	1,569	1,603	3,172
栃木第 10 投票区	2,246	2,340	4,586
栃木第 11 投票区	2,234	2,300	4,534
栃木第 12 投票区	1,293	1,353	2,646
栃木第 13 投票区	1,397	1,505	2,902
栃木第 14 投票区	1,362	1,410	2,772
栃木第 15 投票区	682	779	1,461
栃木第 16 投票区	1,280	1,345	2,625
栃木第 17 投票区	623	611	1,234
栃木第 18 投票区	720	731	1,451
栃木第 19 投票区	911	921	1,832
栃木第 20 投票区	1,586	1,666	3,252
栃木第 21 投票区	1,114	1,108	2,222
栃木第 22 投票区	1,117	1,092	2,209
栃木第 23 投票区	337	356	693
栃木第 24 投票区	305	352	657
栃木第 25 投票区	372	395	767
栃木第 26 投票区	40	32	72
栃木第 27 投票区	706	808	1,514
栃木第 28 投票区	586	588	1,174
栃木第 29 投票区	1,167	1,174	2,341
合 計	31,102	32,569	63,671
大平第 1 投票区	1,754	1,686	3,440
大平第 2 投票区	437	419	856
大平第 3 投票区	1,433	1,484	2,917
大平第 4 投票区	1,307	1,388	2,695
大平第 5 投票区	631	614	1,245
大平第 6 投票区	789	847	1,636
大平第 7 投票区	1,883	1,805	3,688
大平第 8 投票区	1,361	1,296	2,657
大平第 9 投票区	2,084	1,998	4,082
大平第 10 投票区	419	311	730

合 計	12,098	11,848	23,946
藤岡第1投票区	545	533	1,078
藤岡第2投票区	629	661	1,290
藤岡第3投票区	1,245	1,267	2,512
藤岡第4投票区	1,037	1,082	2,119
藤岡第5投票区	1,422	1,395	2,817
藤岡第6投票区	993	1,015	2,008
藤岡第7投票区	376	382	758
合 計	6,247	6,335	12,582
都賀第1投票区	2,177	2,275	4,452
都賀第2投票区	1,177	1,153	2,330
都賀第3投票区	491	480	971
都賀第4投票区	467	457	924
都賀第5投票区	689	681	1,370
都賀第6投票区	270	289	559
合 計	5,271	5,335	10,606
西方第1投票区	660	682	1,342
西方第2投票区	584	573	1,157
西方第3投票区	829	822	1,651
西方第4投票区	433	436	869
西方第5投票区	16	14	30
合 計	2,522	2,527	5,049
岩舟第1投票区	873	885	1,758
岩舟第2投票区	1,427	1,423	2,850
岩舟第3投票区	646	655	1,301
岩舟第4投票区	1,374	1,378	2,752
岩舟第5投票区	1,476	1,395	2,871
岩舟第6投票区	706	679	1,385
岩舟第7投票区	462	459	921
合 計	6,964	6,874	13,838
総 合 計	64,204	65,488	129,692

3 3月1日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

(1) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1	2,594人
(2) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1	21,616人
(3) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1	43,231人

4 在外選挙人名簿登録者数（3月1日現在）（単位：人）

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	16	35	51

5 啓発事業

(1) 明るい選挙啓発ポスター募集

小学生 出品総数 183点 うち市入選 37点

中学生 出品総数 64点 うち市入選 13点

高校生 出品総数 0点 うち市入選 0点

市入選作品50点のうち30点を県に出品し、優秀賞に2点、入選に6点、佳作に12点が選ばれた。また、県で優秀賞に選ばれた作品が国の中央審査に出品された。

(2) 明るい選挙啓発ポスター入選作品展

・展示期間 3月9日(土)～3月20日(水・祝)

・展示場所 市役所1階 市民スペース

・展示方法 入選作品 小学生37点、中学生13点、計50点を展示

(3) 明るい選挙啓発ポスター教室の開催

・開催日 8月5日(土)

・開催場所 栃木市市民交流センター

・講師 文星芸術大学生3人、助手1人

・参加者数 小学4年～6年生 35人

(4) 新有権者あて啓発資料配布

新有権者 1,353人

(5) 主権者教育（出前講座）の実施

選挙の出前講座を真名子小学校、赤津小学校、静和小学校、千塚小学校、栃木高校で実施した。また、栃木県選挙管理委員会事務局が実施した栃木特別支援学校での出前講座に参加した。

6 選挙結果

(1) 4月9日執行 栃木県議会議員選挙

定数 4

候補者氏名	党派	得票総数	当落の別
保 母 欽一郎	無 所 属	11,270	当
ひがの 義 幸	自由民主党	11,089	当
ことより 昌男	自由民主党	9,052	当
平 池 ひろし	自由民主党	8,460	当
板 津 ゆ か	無 所 属	8,214	落

第 1 5 章 監査委員事務局

〔総括概要〕

監査等については、令和5年度監査実施方針及び年間監査計画に基づいて、定例監査、例月出納検査、決算審査・基金運用状況審査・健全化判断比率等審査、工事監査及び財政援助団体等監査を実施した。

監査に当たっては、栃木市監査基準第3条に基づき、市の事務の管理、執行等について、合規性、正確性、経済性、効率性及び有効性の視点を掲げ実施した。

また、監査の結果に関する報告等については、市議会及び市長等に提出するとともに公表し、適宜措置状況の報告を求めることにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

監査係

1 監査委員の状況

- ・識見を有する者 福地 武司 令和4年5月18日就任
- ・議 会 選 出 者 古澤 ちい子 令和4年5月17日就任

2 監査等の実施状況

令和5年度監査実施方針及び年間監査計画により、次のとおり実施した。

(1) 定例監査（財務監査及び行政監査）

監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係執行機関に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対 象 課 等	実 施 日
総合政策部	総合政策課、秘書課、広報課、 行財政改革推進課、デジタル推進課、 危機管理課、カーボンニュートラル推進課	5月24日（水）
地域振興部	地域政策課、 大平地域づくり推進課、 藤岡地域づくり推進課、 都賀地域づくり推進課、 西方地域づくり推進課、 岩舟地域づくり推進課、 蔵の街課、スポーツ課、渡良瀬遊水地課	5月25日（木）
消防本部 消防署	消防総務課、予防課、警防課、通信指令課、 消防第1課、消防第2課	6月29日（木）

生活環境部	市民生活課、交通防犯課、 保険年金課、環境課（斎場整備室）、 クリーン推進課、人権・男女共同参画課	6月30日（金）
会計管理者 議会事務局 選挙管理委員会事務局	会計課 議事課 選挙管理委員会事務局	8月24日（木）
経営管理部 寺尾財産区	総務人事課、契約検査課、管財課、財政課、 税務課、収税課 管財課	9月28日（木）
保健福祉部 こども未来部	福祉総務課、障がい福祉課、高齢介護課、 地域包括ケア推進課、健康増進課 子育て支援課（こども家庭センター準備室）、 保育課	10月30日（月）
小中学校	藤岡小学校、赤麻小学校、三鴨小学校、 西方小学校、真名子小学校、 藤岡中学校、西方中学校	11月 1日（水） 11月 2日（木）
教育委員会事務局	教育総務課、 学校教育課（グローバル教育推進室）、 学校施設課、保健給食課、生涯学習課、 文化課、美術・文学館課	11月28日（火）
都市建設部	道路河川整備課（治水対策室）、 道路河川維持課、都市計画課、 市街地整備課、公園緑地課、建築住宅課、 建築指導課	12月25日（月）
上下水道局	上下水道総務課、水道建設課、 下水道建設課	1月29日（月）
産業振興部 農業委員会事務局	商工振興課、観光振興課、農業振興課、 農林整備課、産業基盤整備課 農業委員会事務局	1月30日（火）

(2) 例月出納検査

検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対 象	実 施 日	対 象	実 施 日
令和4年度 3月分	4月25日（火）	令和5年度 8月分	9月28日（木）
令和4年度 4月分	5月24日（水）	〃 9月分	10月30日（月）
令和5年度 4月分		〃 10月分	11月28日（火）
令和4年度 5月分	6月29日（木）	〃 11月分	12月25日（月）
令和5年度 5月分	6月30日（金）	〃 12月分	1月29日（月）
令和5年度 6月分	7月27日（木）	〃 1月分	2月26日（月）

〃	7月分	8月24日（木）	〃	2月分	3月26日（火）

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった令和4年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
水道事業会計 下水道事業会計	6月29日（木）～8月16日（水）
寺尾財産区特別会計	6月29日（木）～8月16日（水）
一般会計 国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計（保険事業勘定） 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定） 栃木インター西産業団地特別会計 平川産業団地特別会計	6月29日（木）～8月16日（水）
印紙等購買基金 保護費即時払基金 奨学基金	6月29日（木）～8月16日（水）

(4) 健全化判断比率等審査

市長から審査依頼のあった令和4年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
健全化判断比率 資金不足比率	6月29日（木）～8月16日（水）

(5) 工事監査

工事監査は、公益社団法人大阪技術振興協会に委託をして実施した。

なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会及び市長に提出し、かつ、これを公表した。

対 象（抽出）	実 施 日
（仮称）都賀総合支所複合施設新築工事	12月21日（木）

(6) 財政援助団体等監査

財政援助団体等監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会及び市長に提出し、かつ、これを公表した。

ア 補助金等交付団体

対 象（抽出）	補助金等名称	実 施 日
一般社団法人栃木市観光協会	栃木市観光協会事業補助金	2月15日（木）

イ 指定管理者

対 象（抽出）	施設名称	実 施 日

一般社団法人栃木市観光協会	とちぎ山車会館 とちぎ蔵の街観光館 栃木市倭町駐車場	2月15日（木）

(7) 要求監査

令和5年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(8) 住民監査請求による監査

令和5年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

第 1 6 章 公平委員会

〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分の審査請求を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

1 公平委員の状況

委員長 佐山 隆 平成26年5月18日就任
委 員 高岩 初枝 平成30年5月18日就任
委 員 増子 孝徳 令和 5年6月 9日就任

2 公平委員会

期 日	内 容	備 考
6月 9日（金）	・ 栃木市公平委員会委員長の選挙について ・ 栃木市公平委員会委員長の代理の選出について ・ 職員団体登録事項の変更について ・ 委員長の専決処分の報告について	佐山委員を委員長として選出
12月13日（水）	・ 職員団体登録事項の変更について	

3 職員団体の登録・抹消

受 付	届 出 者	内 容	登録・抹消年月日
5月19日（金）	栃木市教職員協議会会長	役員の変更	6月 9日登録
11月29日（水）	栃木市職員労働組合執行委員長	役員の変更	12月13日登録

4 会議、研修会等（委員）

開催日	会議、研修会等	開催地	参加者数(人)
5月11日（木）	令和5年度全国公平委員会連合会関東支部 総会・第1回研究会	群馬県	—
5月18日（木）	令和5年度栃木県公平委員会連合会総会	大田原市	—
10月11日（水）	令和5年度全国公平委員会連合会関東支部 第2回研究会	群馬県	3
10月27日（金）	令和5年度全国公平委員会連合会通常総会	東京都	—

第 1 7 章 固定資産評価審査委員会

〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの審査申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任、評価の概要等の報告及び審査申出に対する審査を行った。

1 固定資産評価審査委員の状況

委員長	諏訪 晃	平成22年 5月18日就任
委員	高際 悦子	令和元年 5月18日就任
委員	高際 誠一	令和 4年 5月18日就任
委員	松島 誠	令和 4年 5月18日就任
委員	青木 利男	平成29年11月25日就任
委員	大島 秀介	平成29年 5月15日就任

2 委員会開催状況

開 催 日	内 容	備 考
5月15日（月）	・ 委員長の選出について ・ 令和5年度固定資産評価の概要について ・ 令和5年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出
8月 9日（水）	・ 固定資産評価審査申出書の形式審査について ・ 合議体における委員選出について	

第 18 章 農業委員会事務局

〔総括概要〕

農業委員会は、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「農地利用の最適化」、「担い手の確保と育成」、「地域の課題解決」を大きな活動の柱として、様々な活動に取り組んできた。

主な取組として、優良農地の確保と有効利用については、農地の権利移動に対する許可や農地転用許可など、効率的な農地利用を進めるため農地法に基づき公正な審査事務を行った。

農地利用の最適化については、遊休農地の発生を防止するために、農地利用状況調査（農地パトロール）を入念に実施した。その結果を受けて、遊休農地所有者等へ利用意向調査を行い、担い手への集積集約化、遊休農地の解消に努めた。

担い手の確保と育成については、担い手農家への利用集積の促進や新規就農者に対して適正助言及び指導を行った。農業者年金へ加入促進、各地域での農業青色申告会簿記帳会の開催、家族経営協定の啓発推進を行うなど、地域農業振興の推進を図った。

地域の課題解決については、農業者と意見交換を実施し、その結果を農地利用最適化推進施策に関する意見書にまとめ市に提出した。

令和 5 年 4 月に農業経営基盤強化促進法が改正され、「地域計画」を令和 7 年 3 月までに策定することが義務づけられた。農業委員会は、この計画のうち 10 年後の農地利用を示す「目標地図の素案」を作成することになり、令和 5 年 8 月から令和 6 年 2 月にかけ市内 7 地区で、農業委員・農地利用最適化推進委員が中心となり、地域の中心的担い手等が集まり目標地図素案づくりの会議を実施した。

農委総務係

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員（令和 4 年 7 月 20 日任命）

- ・定数 21 人
- ・現員 21 人

議席番号	氏 名	地 域	議席番号	氏 名	地 域
1	若色 昭松	栃 木	12	山崎 幸行	岩 舟
2	高際 英明	藤 岡	13	大谷 朗	藤 岡
3	五十畑節子	岩舟（中立）	14	泉田 裕美	都 賀
4	正田 秀雄	栃 木	15	川島 房代	西 方
5	長 明美	栃 木	16	川田 久子	栃 木
6	小林真理子	大 平	17	荒川 則夫	大 平

7	柴 賢一郎	栃 木	18	石塚 一彦	藤 岡
8	平本 勲	大 平	19	大塚 幸八	都 賀
9	渡邊 昭男	都 賀	20	佐山 耕基	岩 舟
10	狐塚 正直	西 方	21	生澤 良一	大 平
11	田中 健一	栃 木			

(2) 農地利用最適化推進委員（令和4年7月20日委嘱）

- ・定数 40人以内
- ・現員 35人

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	10	6	7	4	3	5	35

(3) 委員会の設置

農業委員会の適正かつ円滑な運営のために運営委員会を設置している。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア 運営委員会

農業委員会全体の運営

- ・農地利用最適化に関する意見書の提出
- ・農業者との意見交換会

イ 専門委員会

(7) 農地委員会

- ・担い手への農地利用の集積、集約化
- ・遊休農地の発生防止、解消
- ・新規参入の促進

(イ) 農業委員会だより編集委員会

農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行

- ・1月1日号発行

(ウ) なでしこ委員会

女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興

- ・小学生への食育活動
- ・女性農業委員研修会への参加（国・県・下都賀）

2 総会開催状況

(1) 定例総会

開 催 日	場 所	付議事件数(件)
4月24日(月)	市役所正庁	7
5月23日(火)	市役所501会議室	8
6月23日(金)	市役所501会議室	7
7月24日(月)	市役所正庁	10

8月23日(水)	栃木市市民交流センター	6
9月22日(金)	市役所501会議室	6
10月23日(月)	市役所501会議室	5
11月22日(水)	市役所正庁	10
12月22日(金)	市役所正庁	7
1月23日(火)	市役所正庁	5
2月22日(木)	市役所正庁	7
3月22日(金)	市役所正庁	10

3 農地利用最適化推進事業

農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して農地利用の最適化を推進した。

実施時期	内 容	場 所
4月～3月	認定農業者や農地所有適格法人を定期的に訪問し、農地の出し手とのマッチング活動	各担当区域
7月～8月	農地利用状況調査（農地パトロール）	各担当区域

4 証明書等の発行状況

種 別	件 数（件）
耕作面積証明書	222
農 家 証 明 書	61
諸 証 明 等	195
合 計	478

5 委員研修・視察等

県農業会議等が主催する研修会に参加するとともに、事務局主催の研修会も積極的に行い、委員の資質の向上に努めた。

・実施状況

実施日	研 修 内 容	開催場所
7月28日(金)	タブレット研修会（現地確認アプリの使い方）	栃木市市民交流センター
8月 2日(水)	農業委員・農地利用最適化推進委員研修会	小山市ウイング小山
8月17日(木)	農業者年金加入特別研修会	栃木県 J A ビル
9月 4日(月)	地域の農業の未来設計図「地域計画・目標地図」研修会	とちぎ岩下の新生姜ホール
9月27日(水)	とちぎ女性農業委員の会第1回研修会	宇都宮市護国会館

11月9日(木)	地域計画・目標地図素案作成に向けた研修会	とちぎ岩下の新生姜ホール
11月22日(水)	農業者年金加入促進研修会	栃木市正庁
12月 8日(金)	とちぎ女性農業委員の会第2回研修会	県総合文化センター
12月13日(水)	関東ブロック女性農業委員等研修会	高崎市Gメッセ群馬
12月14日(木)	小山市農業委員会との意見交換会	サンプラザ
1月31日(水)	大田原市農業委員会との意見交換会	吹上公民館

6 農地等利用最適化推進施策等に関する意見書の提出

農地利用の最適化の効果的な実施の取組として、農業者や農業関係団体から意見・要望を汲み上げ、県や市の施策に反映するため、「農地等利用最適化推進施策等に関する意見書」を提出している。本年度もこれらの意見・要望を文書で取りまとめ、7月28日(金)に農業委員会会長から市長及び議長に意見書を提出した。

7 農業青色申告簿記記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

(1) 農業青色申告会加入者

(単位：人)

区 分	令和4年度末	令和5年度中増減	現加入者数
栃木支部	112	▲3	109
大平支部	104	▲4	100
藤岡支部	50	-	50
都賀支部	67	▲2	65
西方支部	83	▲2	81
岩舟支部	34	-	34
合 計	450	▲11	439

(2) 簿記記帳指導会開催状況

区 分	回数 (回)	受講者延べ 人数(人)	講 師
栃木支部	7	143	県農業会議指導協力員 長幸雄、島田和己、久保弘、大阿久善之 青色申告指導員補助 本澤敏江

大平支部	4	188	県農業会議指導協力員 富田裕貴、堀江裕之、新村享宏、大豆生田全毅、 江田拓真、根岸淳雄
藤岡支部	7	147	県農業会議指導協力員 上岡正則、田沼正能、飯塚豊
都賀支部	4	133	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅嶋美季 青色申告指導員補助 根本壽一
西方支部	5	118	県農業会議指導協力員 川嶋伸元、高山一郎、中田全紀
岩舟支部	6	48	県農業会議指導協力員 島田共一、三柴茂
合 計	33	777	県農業会議指導協力員21人 青色申告指導員補助2人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区 分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講 師
栃木支部	9	70	根本壽一、大阿久善之
大平支部	9	74	堀江裕之、新村享宏、大豆生田全毅 江原拓真、根岸淳雄
藤岡支部	9	70	田沼正能、上岡正則
都賀支部	37	254	根本壽一、石川明、茅嶋美季
西方支部	4	37	長嶋電算（ソリマチ農業用ソフト支援） 長嶋修一
岩舟支部	2	13	根本壽一
合 計	70	518	

8 標準農作業料金の設定

兼業農家における、専業農家や農業協同組合等への農作業の部分又は全面委託等受委託関係が、適正かつ円滑に推進されるよう、農作業の目安となるべき標準料金を設定し、参考に示している。

(1) 水稲作業

作 業 区 分		単 位	料 金 （円）
トラクター 作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥（堆肥代別途）		〃	1,050～1,600
稚苗費（種子代別途）		〃	12,800～17,500

田 植（機械植、補植別）	〃	6,500～8,000
除草剤散布（薬剤費別）	〃	1,500～2,500
防 除（空 散 別 途）	〃	1,500
刈 取 ・ 脱 穀	〃	15,000～18,000
乾 燥 ・ 調 整（袋代別途）	60kg当たり	1,400～1,785
畦 畔 つ く り	1m当たり	50～70

(2) 麦作業

作 業 区 分		単 位	料 金（円）
ドリル播	トラクター作業 （耕起・施肥・播種・鎮圧）	10a当たり	4,200～6,500
除 草		〃	800
麦 踏		〃	600～1,600
刈 取 ・ 脱 穀		〃	12,800～18,000
乾 燥 ・ 調 整 （袋代別途）	小 麦	60kg当たり	1,500～1,955
	ビ ー ル 麦	50kg当たり	1,300～1,955

(3) 労務費（1時間あたり）

作 業 名	料 金（円）
一般農作業	954

9 農業者年金事業

農業者の老後生活の安定及び福祉の向上並びに農業者の確保に資することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場 所	参加者（人）
11月22日（水）	市役所正庁	25

・参加者内訳 農業委員19人、事務局職員6人

(2) 加入状況（単位：人）

通 常 加 入	政策支援加入
95（内新規加入者9）	19（内新規加入者3）

(3) 年金受給者数

707人

10 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに、農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでおり、今年度は11月22日（火）農

業委員会総会にあわせ研修会を実施し、委員全員の協定締結を目指した。また過去に協定を結んだ家族に対し見直しを勧める等、積極的に啓発を推進した。

・家族経営協定数

(単位：件)

地 区 名	令和 3 年度末	令和 4 年度末	令和 5 年度末
栃木地区	128	129	129
大平地区	68	70	72
藤岡地区	49	49	49
都賀地区	37	39	40
西方地区	65	65	65
岩舟地区	66	69	69
合 計	413	421	424

11 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
0	-	-	-

12 農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1) 利用権の設定関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	121	471,670.68	21,641.00	493,311.68
5	108	342,608.04	24,058.00	366,666.04
6	68	221,700.53	9,570.00	231,270.53
7	57	128,886.00	22,983.00	151,869.00
8	39	155,832.00	4,397.00	160,229.00
9	34	150,892.00	2,191.00	153,083.00
10	70	302,031.61	10,720.96	312,752.57
11	147	629,319.97	19,727.00	649,046.97
12	202	915,249.68	18,626.38	933,876.06
1	171	639,026.52	19,710.00	658,736.52
2	148	598,806.49	19,637.00	618,443.49
3	176	629,324.72	32,180.00	661,504.72
計	1,341	5,185,348.24	205,441.34	5,390,789.58

(2) 所有権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	1	14,349.00	-	14,349.00

5	1	7,014.00	-	7,014.00
6	2	7,803.00	-	7,803.00
7	1	2,144.00	-	2,144.00
8	2	11,535.00	-	11,535.00
9	2	7,680.00	-	7,680.00
10	1	2,144.00	-	2,144.00
11	3	18,609.00	-	18,609.00
12	1	2,145.00	-	2,145.00
1	3	5,158.00	11,108.00	16,266.00
2	2	13,383.00	-	13,383.00
3	0	-	-	-
計	19	91,964.00	11,108.00	103,072.00

13 国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区 分	筆数(筆)	面積 (㎡)
農耕貸付	11	4,677
転用貸付	9	2,739
未 貸 付	32	7,936
合 計	52	15,352

14 農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。(通年)

・利用権設定に結びつけたもの 1,341 件 5,390,789.58 ㎡

農地調整係

1 農地法関係処理状況

(1) 農地法第3条関係

ア 法第3条許可(農地の耕作権の設定・所有権の移転)

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	5	5,887.00	631.00	6,518.00
5	4	1,367.63	2,070.00	3,437.63
6	2	2,741.00	1,143.00	3,884.00
7	7	8,870.00	2,606.00	11,476.00
8	4	3,102.00	350.00	3,452.00

9	3	5,951.00	1,952.00	7,903.00
10	6	6,817.00	790.00	7,607.00
11	14	50,929.61	229.00	51,158.61
12	13	37,691.00	4,675.51	42,366.51
1	5	18,930.00	487.00	19,417.00
2	13	20,574.00	12,524.00	33,098.00
3	10	1,636.00	7,617.00	9,253.00
計	86	164,496.24	35,074.51	199,570.75

(2) 農地法第4・5条許可

ア 法第4条許可（市街化区域外の自己農地転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
7	2	176.00	378.65	554.65
9	1	4,882.00	-	4,882.00
11	1	151.00	-	151.00
2	1	3,131.00	-	3,131.00
3	2	1,572.00	103.00	1,675.00
計	7	9,912.00	481.65	10,393.65

イ 法第5条許可（市街化区域外の権利の設定・移転を伴う農地転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	5	2,510.00	497.00	3,007.00
5	11	12,348.00	2,798.00	15,146.00
6	10	5,110.00	5,280.00	10,390.00
7	12	15,691.51	3,376.00	19,067.51
8	14	10,450.00	5,774.00	16,224.00
9	12	4,319.00	11,217.00	15,536.00
10	16	27,756.00	13,690.23	41,446.23
11	8	4,898.00	313.00	5,211.00
12	5	4,514.00	874.00	5,388.00
1	8	12,369.00	3,461.00	15,830.00
2	6	8,582.00	1,264.00	9,846.00
3	8	4,169.34	860.00	5,029.34
計	115	112,716.85	49,404.23	162,121.08

(3) 農地法第4・5条届出

ア 法第4条届出（市街化区域内の自己農地転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	2	-	2,287.00	2,287.00
6	3	1,399.00	247.00	1,646.00
7	3	1,254.00	278.00	1,532.00

8	4	258.00	948.88	1,206.88
9	3	837.00	-	837.00
10	3	3,079.00	-	3,079.00
11	3	359.00	660.00	1,019.00
12	5	792.00	1,214.00	2,006.00
1	3	1,046.48	919.00	1,965.48
2	3	-	1,054.00	1,054.00
3	2	183.00	431.00	614.00
計	34	9,207.48	8,038.88	17,246.36

イ 法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う農地転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	27	10,067.29	7,407.00	17,474.29
5	16	4,159.00	4,225.99	8,384.99
6	19	6,222.00	7,246.60	13,468.60
7	26	18,459.00	5,291.00	23,750.00
8	14	16,680.41	1,931.00	18,611.41
9	14	2,790.91	4,415.00	7,205.91
10	30	5,110.00	14,830.26	19,940.26
11	19	2,384.00	10,961.10	13,345.10
12	24	11,412.00	8,536.49	19,948.49
1	24	5,518.00	5,773.92	11,291.92
2	14	5,508.86	2,794.89	8,303.75
3	18	1,682.00	4,755.00	6,437.00
計	245	89,993.47	78,168.25	168,161.72

(4) 農地法第18条関係（合意解約通知）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	26	74,076.32	2,208.00	76,284.32
5	12	24,264.00	1,461.00	25,725.00
6	6	64,270.00	-	64,270.00
7	9	12,640.00	-	12,640.00
8	10	55,054.00	512.00	55,566.00
9	8	11,365.00	-	11,365.00
10	10	37,219.00	707.00	37,926.00
11	37	153,694.33	1,511.00	155,205.33
12	35	135,653.00	1,793.00	137,446.00
1	23	101,869.00	149.00	102,018.00
2	28	60,693.00	10,183.00	70,876.00
3	22	124,252.00	2,774.00	127,026.00

計	226	855,049.65	21,298.00	876,347.65

(5) 非農地証明

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	5	202.00	334.00	536.00
5	3	72.00	623.00	695.00
6	1	-	320.00	320.00
7	5	904.00	514.00	1,418.00
8	4	720.90	82.00	802.90
9	4	-	2,265.00	2,265.00
10	6	-	2,138.48	2,138.48
11	2	-	1,452.00	1,452.00
12	1	-	312.00	312.00
1	3	991.00	81.54	1,072.54
2	5	1042.94	1,265.00	2,307.94
3	5	1,612.00	1,702.00	3,314.00
計	44	5,544.84	11,089.02	16,633.86

(6) 農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
21	26,538.19	5,032.81	31,571.00

(7) 空き家に付属した農地

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
5	195.00	4,084.00	4,279.00

2 耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

(1) 栃木市耕作放棄地対策協議会総会

- ・実施日 9月15日（金）
- ・場 所 書面表決により実施

(2) 農地利用状況調査

農地利用最適化推進委員の担当区域ごとに現地調査を実施。

- ・実施時期 7月～8月
- ・耕作放棄地面積 94.1ha